

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G112 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	陸上競技			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ラオス陸上競技連盟 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国際大会への選手派遣のほか、国内における陸上競技の普及・振興、指導者の育成、競技会の企画・運営を行っている。現在、SV1名が長距離選手の指導を行っているほか、2012年12月末までの予定でキューバ人コーチ(ボランティア)が中距離選手の指導を行っている。また、南部サバナケット県ではJV1名が短距離種目の指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1995年～1997年及び1999年～2001年の2度にわたりJVが派遣され、ラオスにおける若年層の陸上選手の指導を行った。その結果、ラオスにおいて陸上競技のレベルアップが図られ、アジア競技大会や東南アジアスポーツ大会などの国際大会に出場できるレベルの選手が育った。これまでJICAボランティアが支援してきた長距離選手の方野の強化に加え、中距離選手や、これまで指導者がいなかった投てき、跳躍の選手を強化し、国際大会に出場できるレベルにまで向上させたいとの意向から、今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.若年層を中心とした、中・長距離(1,500m～10,000m)競技選手、又は、投てき競技(ハンマー投げ、やり投げ)、跳躍競技(走り幅跳び、三段跳び、走り高跳び)選手の育成・強化(両方を指導できればなおよい) 2.ラオスにおける陸上競技の普及・振興に向けた助言 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 陸上競技場など 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・連盟会長(男性) ・連盟事務局長( 52歳、男性、カウンターパート、陸上経験あり) ・コーチ1名(女性、42歳、陸上経験あり) ・指導対象者は10～20代の若年層 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 5年以上 ) 理由: チーム作りが求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15～35 ℃位 ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	サバナケット県で活動する予定のJVとの協同活動も期待される。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 3 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G113 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	体操競技			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アスンシオン市役所
	2) 配属先名 (日本語) パラグアイ・日本人造りセンター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アスンシオン市 JICA事務所の所在地( アスンシオン市 )から 北 方向 4 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パラグアイ・日本 人造りセンターは1988年に日本の無償資金協力によって建設された多目的センターで、各種語学講座(英・仏・独・伊・葡・日)をはじめ、情報処理、各種楽器、武道、スポーツ等の講座を有料で開催している。また同センターには、スポーツジム、体育館、図書館、劇場等の施設も設置されており、市民に広く利用されている。市からの予算は人件費や光熱費等のみで、運営費は各種講座の受講料等で賄われている。

要請概要	1) 要請理由・背景 パラグアイ国の体操競技には、1985年からこれまでに6名のJVが派遣されているが、同センターへは4代目の派遣となり、体操競技における国内最高レベルの専用施設として体操競技のレベル向上に寄与してきた。また、近隣国への国際大会へも積極的に参加している。しかし、体操競技人口は未だ少なく、競技を指導できる指導者も少ないことから、継続的に指導者の育成、競技選手の育成、さらには競技人口拡大に向けた啓発事業(競技会や発表会の開催)の実施に向けて、JV派遣の要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.体操競技全般にかかる生徒(選手)への技術指導及び指導者への助言 2.強化選手のレベルアップ(近隣国での国際大会などに出場) 3.トレーニング計画の策定・指導 4.配属先での競技会開催についての企画・運営 5.パラグアイ体操協会への支援(規定演技の作成・審判講習会開催の補助等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 床(フローア)、あん馬、吊り輪、跳馬(旧式)、平行棒、鉄棒、段違い平行棒、平均台、トランポリン(大)等 セノー製

4) 配属先同僚及び活動対象者 コーチ2名 男性50代、女性30代、 準コーチ 1名 女性20代  生徒(選手) 120名 2~20代(5~10代前半中心)	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )
--	---

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 指導対象が子供中心となるため、子供好きな人材が望ましい。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 50 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	水泳			2	25 / 3	年 月 から
			3	26 / 1		
			〇 〇ヶ月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 保健・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ボリビア水泳連盟 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラパス県ラパス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1940年に創設され全国9県の内8県で活動する水泳協会を統括する公的団体である。各協会には平均250名の選手が登録されている。同連盟の主な活動はボリビアにおける水泳競技の普及と選手の強化としており、競泳としての水泳強化のほかに水泳を通じた青少年の健全育成と、県民の健康増進にも取り組んでいる。標高3,700mのラパス市内にあるプールで各年代の練習を合わせると1回3時間の練習を週6回実施している。国内の全国大会のほか、南米大会にも出場しているが近年入賞している選手はいない。年間予算は約28,000米ドル。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先が管轄する各県の水泳協会は、水泳競技の普及活動の他、選手の育成・強化にも取り組んでいるものの、南米地域では顕著な成績を残している選手はほとんどいない。そのため指導技術の向上による選手の強化を図るためボランティアが要請された。ボランティアには新たな指導法やトレーニング法の導入を通じた初心者層、中級者層の底上げと競技者層のレベルアップを支援することが求められているほか、指導技術向上のために指導者を対象とした研修会の計画・実施も期待されている。また、配属先が位置するラパス市は国内の大会で上位を独占する時期もあったが、ラパス県内でもっとも規模の大きい競泳用50mプールが2000年に閉鎖されて以降は選手の成績が低迷している。なお、ラパス市の予算で実施されている同プールの改修は2013年1月に完了し、運営を再開するのを機に活動を活発化したいとしている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先に対して以下の支援を行う。 1.同僚指導者(コーチ)と協力し、全レベルの選手に対して指導する。 2.同僚指導者(コーチ)に対し、年齢・レベルに応じたトレーニング方法および指導方法を提案し、導入のための助言を行う。(自由形、背泳ぎ、バタフライ、平泳ぎ) 3.競技人口拡大・水泳競技の普及のための水泳教室、初心者コースの計画・実施を支援する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 競泳用50mプール、25mプール、浮き、ビート板					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟会長 ラパス県協会会長 水泳コーチ2名(40代、男性、体育教員免許、各種水泳コースを担当している) 各年代の選手(子供の部7歳～10歳、青年の部11歳～24歳、マスターの部24歳～80歳など)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: コーチへの指導を行うため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5~20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G115 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	水泳			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) アレキサンドリア大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アレキサンドリア JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 300 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 2.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はエジプト第2の都市アレキサンドリアにある1952年に設立された総合大学で19の学部、3つの研究所を持つ。それぞれの学部のキャンパスは市内の複数の地域に分かれていて今回要請が出された男子体育学部も市内東部に独立したキャンパスをもつ。男子体育学部の学生数は約1,000名。教員数は200名程度。学部には9つの専門学科があり、その内の一つであるWater Sports学科で水泳指導が行われている。配属先のCombats & Individual Training学科には、現在柔道指導SV1名が派遣されている。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先は、幅広いスポーツ分野でのエジプト国内の人材育成をめざし、9つの専門学科を設けさまざまな体育関連の授業を提供している。学生は1~3年生までは全員が陸上、水泳、球技、武道など一通りの種目を学び4年生で専門を選択することになっている。2007年から正規授業として取り入れられた柔道種目では、これまで2名のSVと1名のJVが、学生及び同僚教員の技術向上及び柔道普及を目指して活動を行ってきている。JICAボランティアの活動は、技術向上のみならず、学生の挨拶や礼儀、マナー向上など人間教育の向上にも資すると高く関係者から評価されており、他の学科においても是非日本の技術及び指導方法を紹介、導入して欲しいとの要望から今回の要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 男子体育学部Water Sports学科の講師として以下の活動を行う。 1. 体育学部の学生を対象に水泳の授業を実施する。(1クラス30人程度、1回1時間半~2時間、週4回程度、生徒のレベルは初心者から選手レベルまで) 2. 学期休みを利用して学生や周辺地域の子供たちを対象とした水泳教室の運営、指導を行う。 3. 同僚教官に対し、日本式のトレーニング方法及び指導方法を紹介する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋外温水プール(25m×6コース、深さ1.1~6m)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先責任者:男性、50代、学部長 ・学科長:男性、50代 ・学科同僚教員:13名、男性、30~60代		5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 教官、学生が男性の為 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学講師として指導を行うため ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 実技指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 5~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G118 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	テニス			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) 国立スポーツ学院 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 ダッカ県 サバール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北西 方向 45 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はバングラデシュ代表するスポーツ選手養成のために開校した国立学校。8~20歳の生徒を対象に、12種目(サッカー、バスケットボール、テニス、水泳、クリケット、体操など)に分かれた専門的なスポーツ指導と敷地内のカレッジにて小学校から高校までの教育を実施している。生徒数は約500名、すべての生徒は敷地内の施設にて寄宿生活を送っている。教師・コーチを含むスタッフは約100名、これまでに24名の長期・短期ボランティアが、サッカー・テニス・水泳・バスケットボールのコーチとして派遣されている。また、インドや中国、欧州出身のコーチを雇用している。年間予算は約1億円。					
概要	1) 要請理由・背景 現在、配属先にはテニス、サッカー、バスケットボールのJICAボランティアが派遣されており、敷地内にある外国人コーチ用宿舎(個室提供)にて共同生活を行いながら活動を進めている。テニス部に所属する選手は30名(内女子13名)で、レベル別に3グループにわけられ、JICAボランティアを含む3名のコーチによって指導が行われている。同ボランティアが担当するグループは、先輩ボランティアが代々、継続的な指導を行っており、その結果、生徒達の技術レベルは高く、国内の大会では優勝もしくは入賞するなどの実績を残している。他方で、他のコーチの指導によるグループは、さほど成果があらわれておらず、ボランティアには生徒だけではなくコーチの指導レベル向上に向けた取り組みも求められている。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚コーチの指導レベル向上を目指し、練習方法やコーチング・戦術指導などの助言を行う。 ②日本の指導技術や経験を活用し、生徒に対する技術指導や戦術指導を行いながら、選手意識の向上やメンタル面の強化に向けた指導を行う。 ③バングラデシュテニス連盟とBKSPテニス部間の連携と情報共有の促進を行う。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テニスコート6面(ハードコート)、硬式テニスラケット、夜間照明施設あり					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 監督兼コーチ(男性 30歳代) コーチ(男性 20代)		5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践指導が求められている。 ・日本体育協会 公認コーチ資格(テニス) 理由:実践指導が求められている。			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 5 日

要請番号( JL 109 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
キリバス	卓球			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 日から
			〇 〇ヶ月	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務・社会省 2) 配属先名 (日本語) キリバス卓球協会 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ベシオ JICA事務所の所在地( アンボ )から 西 方向 12 Km 主要都市( バイリキ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同協会は1998年に設立され、キリバスオリンピック委員会の主要な構成会員である。活動資金のほとんどをオセアニア卓球連盟(OTTF)および世界卓球連盟(ITTF)から得て、卓球の普及と選手の育成活動を行っている。2013年度の予算は約100万円。昨年はオーストラリアオリンピック委員会からコーチ1名の短期派遣を受けたが、現在は外国からの人的支援は受けていない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 キリバスは小さな島嶼国であり、広大なグラウンドが必要なスポーツを行う場所が非常に限られている。一方で、卓球は僅かな面積があれば実施可能なスポーツであり、徐々に競技人口を増やしてきている。オーストラリアオリンピック委員会の支援を得て、2012年にはタラワ島以外の5つの離島にも卓球台25基を配置し、普及活動を開始している。オセアニア地域ではオーストラリア、ニュージーランド、ニューカレドニア、タヒチに継ぐ第5位まで実力をのばしてきている。キリバスに卓球を普及させると共に、ナショナルチームの国際試合における順位を上げることを目的に、日本からの卓球指導者を要請してきた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) キリバス卓球協会ヘッドコーチとして、卓球普及開発指導員と共に次の活動を行う。 1. 南タラワの小中学校や地域コミュニティを巡回し、卓球の普及活動を行う。 2. 離島(現時点ではアロラエ島、ノウス島、アベママ島、タビテ南島、ベル島)の小学校およびコミュニティでの普及活動を行う。 3. 強化選手およびナショナルチームの国際大会参加に向けた指導指導を行う。 4. 地域の卓球クラブの形成支援や離島の卓球指導者の育成を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 国立体育館および各学校等に配置された卓球台・用具一式 4) 配属先同僚及び活動対象者 普及開発指導員: 1名 (元キリバス卓球選手) 30代男性 卓球協会事務: 1名 (事務局担当) 40代男性 受付: 1名 (オリンピック委員会として) 20代女性 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: ナショナルチームを指導する理由: ・			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 233 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G119 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
グアテマラ	卓球			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) チマルテナンゴ県スポーツ総合技術局 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チマルテナンゴ県チマルテナンゴ市 JICA事務所の所在地( <b>グアテマラ市</b> )から <b>西</b> 方向 <b>45</b> Km 主要都市( <b>チマルテナンゴ市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は同県のスポーツに関する事業を統括する組織であり、スポーツ施設の管理・運営の他、各種競技の指導者の統括を行っている。同県では卓球の他、柔道も盛んに行われており、これらの競技を中心に全体で21の競技を統括し、技術の向上を図るのみにとどまらず、周辺の学校とも連携し、競技者の拡大、また、スポーツを通じた青少年の健全育成にも注力している。配属先の年間予算は特に割り当てられておらず、各競技の連盟等より必要な資金が割り当てられている。また、これまで外国からの援助は受けていない。卓球に関して同県は同国内で3番目に盛んな県である。

要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先では4名のコーチが現在40名の選手を対象に卓球指導を行っており、そのうち2名のコーチが周辺学校への巡回指導を通じて競技者人口の拡大(午前)とアカデミー内での初心者への指導、残り2名が中級クラスの指導を中心に行っている。今後、配属先は選手らのさらなる技術向上と指導者の指導力向上、及び、スポーツを通じた礼儀・規律に関する指導を強化したいと考えているが、技術面と精神面の双方に関して日本の卓球指導を高く評価していることから本要請があげられた。同僚コーチへの指導力向上、選手層の拡大と技術向上、礼儀や規律を大切にする姿勢に関する指導等、様々な角度からの卓球指導が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚コーチとともに周辺校を巡回し、学校体育としての卓球教室を定期的で開催する。 ②同僚コーチへの指導を行い、指導力向上に努める。 ③午後に配属先体育館で実施されている卓球教室にて同僚コーチとともに指導を行う。 ④卓球を通じて選手たちが礼儀や規律を習得できるような練習内容や規則等のアイデア提案を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 卓球台12台、ラケット・球・ネット等各種一式
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先長 女性40代(卓球経験は特に無し) 同僚コーチ 男性4名(平均指導歴1年、競技経験7年) 選手 40名 6歳から18歳 初級から中級程度(競技経験3か月~5年) 巡回先学校 6校 1日に参加する卓球クラスの児童30~40人 ほぼ初心者

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>競技経験</b> ) ( <b>5年以上</b> ) 理由: コーチへの指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高山 ) 気温( 5~25 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G120 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
スリランカ	バドミントン			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) スリランカ バドミントン協会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コロンボ県コロンボ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 10 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 スリランカバドミントン協会は、スリランカ国内のバドミントンの普及、国内大会の開催運営を中心にバドミントンに関する全ての業務を担う組織である。また、国際大会への参加に係る業務も行っている。年間予算は約1,200万ルピー(約7800万円)。当協会では平成24年5月より1年間、JICA短期ボランティアが派遣され活動を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカのバドミントンは歴史があり、中央・地方ともに拠点となる都市では施設がある程度整っている。同協会の目標は、南アジア地域の強豪インドを上回ることであり、そのための上級者の育成を目指している。2010年に実施されたANA Badminton Asia Youth U17&U15 Championships Japanにおいては、日本の次にスリランカが最も多い選手を派遣、国際大会で上位をめざす意気込みがある。今後も選手育成に向けてボランティアの支援が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先関係者と協議し、主に以下の活動を行う。 ①15歳以下の選抜選手に対して、スリランカ人コーチとともに指導を行う。 ②技術面の向上のみならず、しつけや責任感を持たせる等青少年育成の視点を持って指導を行う。 ③必要に応じて地方都市での指導も行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋内バドミントン専用コート、ラケット、シャトル、ネット 4) 配属先同僚及び活動対象者 協会職員 男性40代 トレーニング管理責任者 男性50代 指導対象者 19歳以下の選手 5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実技の指導が求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 26~33 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	バレーボール			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
3) 任地 カムアン県タケク郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 南東 方向 470 Km 主要都市( カイソン郡 )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0.2 時間)						
配属先	2) 配属先名 サバナケット県教育・スポーツ局 <input type="radio"/> NGO (日本語)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、昨年の省庁再編により教育スポーツ省が設けられたのに伴い、県レベルでの教育部門とスポーツ部門の合併により設立された。うちスポーツ部は、県内におけるスポーツの普及・振興、競技大会の企画と運営、国内外で開催される大会への選手派遣等を行っている。職員24名、現在、4代目のJV(バレーボール)と初代のJV(陸上競技)が活動している。また、韓国からテコンドーの指導者が派遣されている。2005年1月完成の新競技場と室内競技場があり、新競技場の室内バレーボールコートがJVの主な活動場所となる。					
要請	1) 要請理由・背景 過去4代にわたるJV派遣により同県におけるバレーボールの技術向上が図られたことで、県代表チームが強化されたほか、バレーボールの普及・振興のため学校巡回活動も実施され、幅広い層の選手発掘が行われた。前任は学校巡回活動で発掘された選手、及び前任者が指導した県代表選手の中でプレーを継続している選手とを併せた計30名ほどを指導しているが、まだレベルが低いため、基本技術の練習と基礎知識(ルール、ウォームアップ方法、コンディショニング等)の伝授により、選手の基礎力向上に重点を置いた活動をしてきた。県は引き続きボランティアの協力を得て、代表チームを強化したいと考えており、本要請がなされた。後任JVは、現在活動中のJVによって基礎力をつけた代表チームを引継ぎ、フォーメーション指導などによるチーム作りを行うとともに、学校巡回等による普及・振興活動と選手発掘の継続、及び指導者育成への支援を期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 県の男女バレーボール代表チームの育成・強化 2 県代表チーム候補選手の発掘 3 県内のバレーボールの普及・振興のための学校巡回活動 4 県内のバレーボール指導者の育成					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 新競技場室内バレーコート1面(コンクリート面)、トレーニングジム					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・部長(男性)、副部長2名(いずれも男性) ・職員24名(男性20名・女性4名、20~50代) このうちC/P 1名(女性、28歳、短距離陸上競技経験あり、バレーボール歴3年) ・指導対象者 15~25歳の男女バレーボール選手(中学、高校生含む)約30名			5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: チーム作りが求められるため 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	ビーチバレーボール経験があるとさらに良い。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ラオス	バレーボール			2	25 / 3
				3	26 / 1
					年 月 日から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ウドムサイ県教育・スポーツ局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバナケット県ウートンポン郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 南東 方向 580 Km 主要都市( サイ郡 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、昨年の省庁再編により教育スポーツ省が設けられたのに伴い、県レベルでの教育部門とスポーツ部門の合併により設立された。うちスポーツ部は、県内におけるスポーツの普及・振興、競技大会の企画と運営、及び各種大会への選手派遣等を行っている。職員数は13名、現在、初代JV(バレーボール)が配属されている。2014年末には同県にてラオス国体が開催される予定で、そのための準備としてスポーツ施設等の整備が始まろうとしている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 バレーボールは県内でも人気の高いスポーツの一つだが、専門の指導者不足から、初代JV(バレーボール)の派遣に至った。同JV(女性)は現在、バレーボールとビーチバレーボールを指導し、主として女子チームの強化活動を行っている。また、選手発掘とバレーボールの普及・振興を図るため、複数の学校(中・高)で巡回活動を実施している。県は、前述2014年末のラオス国体開催に向け、バレーボールチームの更なる強化・育成に力を入れており、引き続きJICAボランティアの協力が要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 県内のバレーボール代表チームの育成・強化 2 県代表チーム候補選手の発掘 3 県内でのバレーボールの普及・振興のための学校巡回活動 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 県スポーツ局に隣接する屋内バレーボール場(1コート)。 4) 配属先同僚及び活動対象者 職員13名(男性10名・女性3名、25~50歳) うちC/P1名 男性、42歳、バレーボールの競技経験あり 指導対象 女子県代表チーム(10代後半~20代前半)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 男女チームを指導するため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 選抜チームを指導するため 理由:			5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	ラオス国内において、ウドムサイ県の男子選手のレベルは高い。 ビーチバレーボール経験があるとさらに良い。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
モンゴル	バレーボール			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化・体育・観光省					
	2) 配属先名 (日本語) ゴビスンベル県スポーツ委員会					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ゴビスンベル県チョイル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 南東 方向 230 Km 主要都市( チョイル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 バレーボール、バスケットボール、ソフトテニス、ボクシング、レスリング、柔道、モンゴル相撲、チェス等、スポーツの普及向上、ならびに、スポーツを通じた青少年の育成を担う機関。年間予算は約800万円。JICA以外から支援を受けた実績は無い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルにおいて、バレーボールはバスケットボールと共に非常に人気の高いスポーツであり、チョイルにおいても代表レベルの選手を多数輩出するなど、県全体で強化に取り組んでいる。過去に2代ボランティアが入り基本技術の向上に取り組んだが、今後は基礎を踏まえたより高度な技術の定着に向けて取り組む段階にきていることから、今回の要請があげられた。なお、同国代表チームは日本の高校生上位チームと同等レベルである。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚コーチ等関係者に対し、指導法に関するアドバイスをを行う。 ② 年代別(10~11歳、12~14歳、15~16歳、16歳以上)にクラス分けされた生徒に対し、総合的な技術レベルの向上を図る。 ③ 国際ルールを普及させ、審判の能力向上のためのサポートを行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、バレーボール用具一式					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚(男性、40代) 生徒 70~80人			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 )		
				6) 生活使用言語 ( モンゴル語 )		
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性		
				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度		
				<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	バレーボール			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化・体育・観光省		2) 配属先名 (日本語) ザブハン県スポーツ委員会 <input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( オリヤスタイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 県内の青少年チームの選手育成とスポーツを通じた健全な子供の育成、及び住民へのスポーツ普及を目的として設立された機関で職員17名、年間予算約1千5百万円。同委員会ではバレーボールの他、レスリング、テコンドー、バスケットボール、ボクシング、柔道、卓球、チェスを指導しており、約350名が通っている。バレーボール青少年チーム・コースには約100名が所属している。同委員会の体育館利用者は年間約1万2千人、スポーツ大会は120回開催されている。外国支援が入ったことはない。					
要請	1) 要請理由・背景 同委員会のバレーボールコースでは、国体で活躍できる選手の育成、及び、チームプレーを通じ子供たちに礼儀や協調性等も身に着けさせることを目標としている。しかし、毎日練習を継続すること、チームワークを大切にすること等ができない問題を抱えている。同僚コーチとともに、これらの問題の解決方法を検討し、より高度なレベルへの飛躍をさせ、国体優勝を目指した選手育成及び、バレーボールを通じた青少年の健全な育成のために、ボランティアの要請が挙げられた。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚と協力して行う ① 青年チーム(10~12歳、13~15歳、16~18歳の3チーム約100名)に対するバレーボール実技指導、監督を補佐する。 ② 青年チーム予備軍の子供たちへバレーボールの実技指導をサポートする。 ③ ザブハン県内にある地域住民バレーボールチームに対する指導、監督する。 ④ 定期的で開催される大会に同行し、コーチ及び監督業務をサポートする。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スポーツ委員会の体育館(バレーボールコート等)、各種用具					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先専任監督7名 男性20~40代 バレーボールコーチ 男性42歳(バレーボール指導歴23年、同機関監督歴3年) バレーボールコーチ女性39歳(バレーボール指導歴18年) バレーボールチーム 約100名(10~18歳) 県代表レベル(中級以上)			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務的な助言が必要なため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -40~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	バレーボール			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化・体育・観光省 2) 配属先名 (日本語) ウブルハンガイ県スポーツ委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウブルハンガイ県アルバイヘル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 南西 方向 430 Km 主要都市( アルバイヘル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1941年に設立された機関で職員は22名。同委員会ではバレーボールのほか、バスケットボール、卓球、柔道、スポーツサンボ、レスリング、モンゴル相撲、陸上競技、テコンドーを指導しており、現在9～18歳までの子供たちが通っている(各種目共24名～50名が参加している)。配属先年間予算は約2,000万円。今までにJICAを含めて外国支援が入ったことはない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルにおいて、バレーボールはバスケットボールとともに非常に人気の高いスポーツであり、同委員会でも数多くの青少年が学んでいる。現在同委員会にはバレーボールの指導者がいるが、経験が浅く知識も乏しいことから、同僚コーチと共に青少年の健全な育成や、より高度なレベルへと飛躍させるため、JICAボランティアの要請が挙げられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚と協力して行う ① 1クラス平均24名の青少年(9～18歳:初級～中級レベル)に対してバレーボール技術指導のサポートを行う。 ② 定期的に開催される大会に同行し、コーチ及び監督業務のサポートを行う。 ③ 指導法全般(指導案作成、練習内容作成など)のサポートを行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、バレーボール、パソコン、プリンタ、バレーボール備品 4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ数:22名(平均年齢37歳) 同僚:1名(男性、37歳、指導経験13年) バレーボール競技者数:約50名(初級レベル～中級レベル)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30～30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G121 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モンゴル	バレーボール				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 文化・体育・観光省
	2) 配属先名 (日本語) トゥブ県スポーツ委員会 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 トゥブ県ゾーンモド JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 南 方向 45 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1952年に設立された機関で、職員は21名。屋内競技場は2010年に新たに建て替えられた。同委員会ではバレーボールの他、レスリング、スポーツサンボ、ボクシング、テニス、卓球、アイススケート、チェス、体操、陸上競技を指導しており、現在12~18歳までの子供たちが通っている。配属先年間予算は約2,500万円。今までにJICAを含めて外国支援が入ったことはない。

要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルにおいて、バレーボールはバスケットボールと共に非常に人気の高いスポーツであり、同委員会でも数多くの青少年が学んでいる。現在同委員会にはバレーボールの指導者がいるが、経験が浅く知識も乏しいことから、同僚コーチと共に青少年の健全な育成やより高度なレベルへと飛躍させるため、JICAボランティアの要請が挙げられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚と協力して行う ① 青少年(12~18歳)に対し、初級および中級レベルの技術指導サポートを行う ② 各大会時には、コーチおよび監督として同行する。 ③ 指導法全般(指導案作成、練習内容作成、セミナーなど)のサポートを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、バレーボール機材一式
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ数:21名(平均年齢37歳) 同僚:1名(男性、28歳、指導経験7年) バレーボール競技者数:40~60名程

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務上必要不可欠 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G122 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	バスケットボール			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化・体育・観光省 2) 配属先名 (日本語) ドルノド県スポーツ委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北東 方向 660 Km 主要都市( チョイバルサン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の青少年チームの選手育成とスポーツを通じた健全な子供の育成、及び住民へのスポーツ普及を目的として1947年に設立された機関で、年間予算は約100万円、職員数18名。同委員会ではバスケットボールのほか、主要コースとしてレスリング、テコンドー、バレーボール、柔道、サッカー、バドミントン、陸上、サンボ(ロシアのレスリング)、サブコースとして卓球、ボクシング、チェスがあり、約500名の子供たちが通っている。バスケットボール青少年チームには約80名が所属している。同委員会主催で年間約70回のスポーツ大会が開催されている。外国支援が入ったことはない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ドルノド県はスポーツが盛んで、国内の様々な大会に出場経験がある。今後はレベル別選手指導を強化し、将来的にモンゴル国体に出場し、良い成績を収めることを目標にしている。試合で即戦力となる子供たちを対象にした選抜メンバー(40~50名)の指導とコーチングを行っているが、現時点では子供たちのレベルが混在している状態であり、各レベルに合わせた指導が行き届いていない。そのため、技能に見合った適切なチーム編成、レベル別選手の育成と指導をボランティアに期待している。また、スポーツ施設のない県内の村を同僚とともに訪問し、用具がなくてもできる運動やゲームを紹介し、スポーツの楽しさを広めていくことも計画しており、JVからの様々なアイデア紹介を期待し、今回の派遣要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 初級・中級レベル別の適切なチーム分けと子供たちへの指導を行う。 ② ドルノド県選抜メンバーへの指導を行う。 ③ 開催された大会への引率と試合の審判を担当する。 ④ 同僚と県内の村を巡回し、用具がなくてもできる運動やゲームを子供たちと行い、スポーツの楽しさを伝える。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 室内バスケットコート1面、バスケットボール 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 同僚コーチ(男性、50代、大卒、バスケットコーチ歴29年) 及び、地域の学校から3~4名の体育の先生が定期的に参加している 活動対象者 児童・生徒(男子約60名、女子約20名、11~17歳) 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 ・ 競技経験3年以上 理由:実践的な内容の指導に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G122 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	バスケットボール				1	25 / 4
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) 国立スポーツ学院 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダッカ県 サバール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北西 方向 45 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はバングラデシュ代表するスポーツ選手養成のために開校した国立学校。8~20歳の生徒を対象に、12種目(サッカー、バスケットボール、テニス、水泳、クリケット、体操など)に分かれた専門的なスポーツ指導と敷地内のカレッジにて小学校から高校までの教育を実施している。生徒数は約500名、すべての生徒は敷地内の施設にて寄宿生活を送っている。教師・コーチを含むスタッフは約100名、これまでに24名の長期・短期ボランティアが、サッカー・テニス・水泳・バスケットボールのコーチとして派遣されている。また、インドや中国、欧州出身のコーチを雇用している。年間予算は約1億円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、配属先にはテニス、サッカー、バスケットボールのJICAボランティアが派遣されており、敷地内にある外国人コーチ用宿舎(個室提供)にて共同生活を行いながら活動を進めている。バスケットボールに所属する選手は30人(男性)、レベル別に3グループに分けられ、JICAボランティアを含む3名のコーチによって指導が行われている。同国でのバスケットボールの認知度はあまり高くなく、配属先に入学してバスケットボールに触れる者が大半である。また指導者も指導経験が少ないため、バスケットボール部全体の技術の底上げが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①若手選手育成のために、生徒への指導を行う。 (日本バスケットボール協会公認のD級コーチ程度の資格を持つ方が望ましい) ②指導者のレベル向上を目指し、同僚コーチへの練習方法やコーチング・戦術指導などの助言を行う。 ③対外試合などに同行し、選手意識の向上やメンタル面の強化に向けた指導を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バスケットコート(屋外ハードコート2面)、トレーニングルーム 4) 配属先同僚及び活動対象者 監督兼コーチ(男性 50歳代) コーチ(男性 40歳代) 生徒(14歳~20歳/男性)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同僚・指導対象者が男性の為 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践指導が求められている。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G125 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	ハンドボール				1	25 / 3
		2	25 / 4			
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ハンドボール連盟 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダッカ市内 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国内のハンドボール普及とレベルの向上を目的に国内大会の企画・運営を行っている。年間予算は約800万円。事務所はダッカ市内の国立サッカー競技場内にあり、屋根付き屋外コートが併設されている。2012年は男子7チームによるプレミアリーグが開催され、それとは別に地方では全国大会に向けた大会が行われている。(全国に男女それぞれ25チームほどある。)ダッカ市内の学校では、クラブ活動として行われているところもある。2010年2月に行われた南アジア大会の際には8名の短期ボランティアを派遣し、長期ボランティアとともに選手の強化訓練を実施した結果、大会にて飛躍的な活躍を遂げた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ハンドボール連盟は競技の普及に力を入れており、現在活動中の前任者は首都(ダッカ)を拠点にしながら、各地方での巡回指導を中心に活動を展開している。昨今の全国大会では、同ボランティアが指導したチームが社会人チームを相手に善戦するなど、選手強化の成果が現れている。JICAボランティアには地方における競技の普及、拡大とともに新しいテクニックや効果的な練習方法を導入し、初心者からナショナルチーム入りを目指す選手と幅広い選手層への指導を通じて、バングラデシュ全体のレベルアップに貢献することが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①地方での巡回指導(期間は数週間から1ヶ月程度) ②地方チームもしくは学校のクラブにて、初心者への指導が主となるが、コーチへの指導方法の改善アドバイスも求められている。 ③トレーニング計画やルールに関する指導、新盤技術指導を含めたコーチ人材育成にも携わる。 ④ハンドボール指導教本を活用した指導方法の普及に努める。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ハンドボールコート(屋根付き屋外コート)、ボール 4) 配属先同僚及び活動対象者 ナショナルコーチ:男性50歳代 2名 コーチ兼プレイヤー:男性20歳代1名 男性30歳代1名 指導対象者:初心者からナショナルレベルの選手(6歳~30歳代男女) 5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 単独での長期出張が多いため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 上級者への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G126 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
カンボジア	サッカー				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
3	26 / 1						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) カンボジアサッカー連盟 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 プノンペン JICA事務所の所在地( プノンペン )から 南 方向 0 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1933年創立、スタッフ数34名、連盟公認審判員は約40名。年制制限なしのナショナルチーム、13歳以下及び17歳以下のユースナショナルチームの選手育成、並びに公認審判員の育成を行っている。FIFAやJFA(日本サッカー協会)からの資金援助あり。年間予算は、およそ50万米ドル。同連盟は、サッカーアカデミーを2012年に設立し、海外に通じる選手を育成すると同時に有望な若手人材発掘を進めている。現在、短期JVがユースチームのコーチとして、また長期SVがサッカー審判の指導者として、それぞれ活動中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 前述のとおり新規設立されたカンボジアサッカーアカデミーは、日本のJFAアカデミーをモデルにしており、若手サッカー人材の発掘および育成、及び国際大会の場で活躍できる選手の育成が目的である。同連盟は、アジアの中の成功事例として広く知られる日本のサッカーアカデミーと同様の成功を期待し、同アカデミーの設立に至った。そのために、日本で経験を有するボランティアと共に、サッカーアカデミーの基盤を整備し、若手人材を育成することを期待している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. ナショナルサッカーアカデミーの中長期計画を策定する。 2. 同僚コーチと連携し若手コーチをスカウトし、サッカーアカデミーのコーチとして育成する。 3. サッカーアカデミーのコーチに対する研修会やワークショップを開催する。 4. 年少者に対して基本レベルのサッカーを指導する。 5. 同僚コーチとともに若手選手の発掘・育成を実施する。 6. サッカーアカデミーの基本業務計画を設定し、モニタリングを通して改善する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーグラウンド、練習機材、サッカーボール、レクチャールーム
	4) 配属先同僚及び活動対象者 テクニカルダイレクター:40代 男性(留学経験あり) サッカーアカデミー担当職員:50代 男性 若手育成担当職員:30代 男性 指導対象者:若手コーチ、初心者レベルから基礎レベルまで、学生や年少者

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: コーチへの指導のため ・ JFA B級ライセンス及びキッズリーダー 理由: 若手人材への指導のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G126 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
ラオス	サッカー			2	26 / 1	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ラオスサッカー連盟 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はサッカーの振興・普及、国際試合への選手派遣及び国内試合の運営等を行っている。2012年の予算は約100万米ドル。現在、初代のJV(サッカー)がU-14を中心に指導しているほか、日本サッカー協会から2名のコーチが派遣され、男子代表チームを指導している。また、北朝鮮の4名のコーチがU-16と女子代表チームを指導している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サッカーはラオスにおいて最も人気のあるスポーツの一つであるが、競技レベルは低く、国際試合等での成績は芳しくない。こうした状況の中、ラオスサッカー連盟では長期的観点に立ち、若年層におけるサッカー人口の拡大と、選手の育成・強化を図ろうとしている。しかし、ラオスではそういった活動を実施できる人材に限られている。初代のJV(サッカー)がこの課題への取り組みを支援し、国際大会において好成績を残すなど、一定の成果を上げつつあるが、選手の育成・強化活動の継続と、サッカー人口の拡大に向けた更なる取り組みが必要となっているため、今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 若年層(9~15歳)を対象とするサッカー教室の開催 2 若年層選手(9~15歳)の代表チームの育成・強化 3 地方部における巡回サッカー教室の開催 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカー連盟事務局併設のサッカー場、National Stadium、コーン、マーカー、ビブ(bibs)など 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・事務局長(男性、46歳) ・職員23名 23~60歳(男性15名、女性8名) ・職員のうち、8名はコーチングスタッフ ・指導対象者9~15歳 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経歴 ) ( ) 理由: 経歴に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 212 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G126 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ベリーズ	サッカー			1	25 / 3	年 月 から
				2	/	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源社会改革省 2) 配属先名 (日本語) ベリーズ・サッカー連盟 <input checked="" type="radio"/> NGO					
先地	3) 任地 カヨ郡ベルモパン JICA事務所の所在地( ベリーズシティ )から 南東 方向 80 Km 主要都市( ベリーズシティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1986年に国際サッカー連盟(FIFA)に加盟したベリーズ・サッカー連盟である。1980年にベリーズ・サッカー協会としてスタートし、2001年に現在の組織となった。職員数は8名である。各郡にサッカー協会(支部)があるほか、アマチュアのサッカーリーグがワンリーグ(プレミア・リーグ)あり、12チームによる対抗戦を行っている。リーグもサッカー連盟の監督下にあるが、財政上は別運営となっている。連盟では他にナショナルチームの選抜と育成、サッカー振興のための各種事業の実施、リーグ試合など経済効果を見込んだ事業などを行っている。リーグはないが8チームの女子チームが活動している。					
要請	1) 要請理由・背景 サッカー連盟では2011年度から、青少年を対象としたサッカークラブ(ユースキャンプ)の運営を本格的に開始している。サッカーの普及が大きな目的だが、ベリーズで社会問題となっている青少年の犯罪関与を防止し、健全な心身を養うことも視野に入れている。 連盟には7つの支部があり、各支部には審判、コーチの登録があるが、青少年クラブ専従のコーチはおらず、効果的な青少年指導プログラムを運営できていない。このため、連盟本部と支部をつなぐパイプ役としてボランティアを配置し、練習日程の調整、イベントの企画など担当し、ユースキャンプ事業を円滑に推進するため、ボランティアの要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 連盟職員と協働し、以下の活動を行う。 1. 青少年のサッカークラブ運営のための地方支部との連絡、調整 2. 青少年のサッカー指導における技術的なサポート、指導方法、指導メニューのアドバイス 3. 練習試合、イベントなどの企画と運営 4. サッカー普及、事業広報のための各種プログラムのサポート					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 公用車(地方移動の際には必要に応じ利用が可能)、コピー機、プリンター					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟会長(男性、50代、審判資格保持者) 副会長、連盟職員(男女、20~50才代) 地方支部のコーチ、審判(男女、20~50才代) 指導対象の青少年(男女、8-15才)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経歴 ) ( 3年以上 ) 理由: コーチへ助言するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯、亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	柔道			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化・体育・観光省 2) 配属先名 (日本語) アルハンガイ県スポーツ委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルハンガイ県ツェツェルレグ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 450 Km 主要都市( ツェツェルレグ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の青少年チームの選手育成とスポーツを通じた健全な子供の育成、及び住民へのスポーツ普及を目的として設立された機関で職員8名、年間予算約1,500万円。同委員会には柔道のほか、レスリング、バレーボール、チェス、筋肉トレーニング、障害者向けスポーツクラブの6コースがあり、会員数約200名が通っている。柔道コースには約40名が所属している。柔道大会は年4~5回開催されている。外国支援が入ったことはない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同委員会の柔道コースでは、世界大会や国体で活躍できる選手の育成、及び子供たちに礼儀や協調性等も身に付けさせることを目標としている。しかし、強い選手は設備の整った、かつ優秀なトレーナーがいると思われる首都のスポーツ委員会に移籍する傾向にある。トレーナーレベルを向上させ、地方での優秀な人材育成を可能にすることで、家庭の事情等で首都に行けない青少年に対し活躍の機会を提供でき、首都と地方の格差は正に資する。よりレベルの高い選手育成のため、JVの要請があげられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 青少年(10~16歳 約40名)に対する柔道の実技指導をし、国体、世界大会に参加する選手育成に向けた練習プログラムに対する助言を行う。 ② 地域住民に対し柔道等スポーツ振興のためのアイデアを提供し、配属先と共に柔道の普及を図る。 ③ 県内外の大会に同行し、審判、コーチ業務をサポートする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スポーツ委員会の体育館、練習場(畳8枚程度)など 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先専任監督(男性、20~40代、6名) 柔道トレーナー(男性27歳、柔道歴10年、同機関監督歴3年) 柔道チーム(10~15歳、43名:男性15名、女性28名、そのうち世界大会参加経験者2名) 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的な助言が必要なため 理由:業務遂行上必要 3段以上			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	ホームスティカ学校寮等に居住する可能性があり、住宅環境は厳しい。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	柔道			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) モンゴル国立オリンピック委員会 2) 配属先名 (日本語) ダルハンオール県モンゴル柔道連盟 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルハンオール県ダルハン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( ダルハン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2009年設立。職員16名。モンゴルにおける柔道普及振興を目的とした諸事業を幅広く展開しているモンゴル柔道連盟のダルハンオール県支部である。現在約100名の子供が同地で柔道を習っている。3名のコーチがいる。年間予算は229万円。同支部においては過去にJICAボランティア受入れの実績なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同地では柔道が非常に盛んで、11歳から16歳までの約100名の青少年が柔道を学んでいるが、礼儀や柔道の精神に重点を置いた指導をすることで青少年を育成するとともに、現地の指導者自身の理論及び技術の更なる向上を図るためにJICAボランティア派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 青少年(11~16歳)に対して柔道の基本練習、理論、礼儀、マナー等の指導を通し、青少年を育成する。 ② モンゴル柔道連盟主催の試合に参加する青少年向けの練習の助言する。 ③ 同僚コーチを補佐し青少年向け練習の年間計画作成を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、畳(試合場2面) 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚: コーチ3名、3名とも男性、2名が初段、20~40代 活動対象者: 11~16歳の青少年約100名 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的な助言が必要のため 理由:実務上2段以上が必要のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 048 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 25 / 3 26 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ブータン	柔道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ブータンオリンピック委員会		2) 配属先名 (日本語) ブータンオリンピック委員会 <input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 ティンブー県ティンブー市 JICA事務所の所在地( ティンブー市 )から 西 方向 8 Km 主要都市( ティンブー市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 独立機関である当委員会は1983年に設立され、国際オリンピック委員会により承認された。現在、15種目のスポーツ連盟を傘下に持つ。ブータン国内のスポーツ普及・振興を目的とし、スポーツ団体・連盟の組織化や、指導者・選手育成、全国大会や地域大会の開催、国内スポーツに関する各種調査、各地学校でのルール・技術指導等を行っている。2009年までに卓球やバレーボール指導の協力隊派遣実績がある。					
概要	1) 要請理由・背景 ブータンオリンピック委員会は、国民へのスポーツ普及・振興を目的とし、組織立ったスポーツ団体・連盟の設立および運営に取り組んでいる。 同国における柔道は、2010年に設立されたティンブー市内の私立学校がブータン国内で初めて導入した。校内に道場を設け、日本人指導者が生徒に対して指導を始めており、現在は柔道クラブとして近隣地域の青少年約50名が練習に参加している。今般、ブータンオリンピック委員会が柔道普及への取り組みとして同クラブを支援することから本要請に至った。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ティンブー市内の私立学校の道場で、近隣地域の青少年参加者を対象に、柔道の規律に則った基本練習・指導を行う。 ・対象地域の拡充と柔道の普及に関して、具体的な計画を立て、実行に移す。 なお、ボランティアには国際大会出場を視野に入れた選手の育成も期待されている。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場(マット)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先局長 柔道クラブメンバー(30代 男性 初段)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 対象者は男性が多い為 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 競技経験が要望されている為 ・経験 ( 競技経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 指導対象は初心者が多い為 ・ 柔道3段以上 理由: 選手育成も活動内容の為			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯性 ) 気温( -5~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 3 日

要請番号( JL 054 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
インド	柔道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) インド柔道連盟(ハリドワール) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウッタラカンド州 ハリドワール JICA事務所の所在地( デリー )から 北 方向 400 Km 主要都市( ハリドワール市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1965年に設立されたインド柔道を統率する機関であり、国内・国際大会の実施、選手強化、指導者育成、審判研修、昇段審査実施、柔道関連書籍発行などを通じてインドにおける柔道の普及発展に取り組んでいる。本部はデリーにあり、各州にある柔道協会、支部などあわせて36機関が加盟している。同連盟には2012年8月現在までに延べ6名のJV(柔道隊員)の派遣実績があるが、ウッタラカンド州への柔道隊員の派遣実績はまだない。同連盟の年間予算は約160万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 直接の配属先は、インド柔道連盟加盟のウッタラカンド州柔道協会である。同協会には24のクラブが所属し、約1000名の生徒が5名のコーチ、14名の補助コーチから指導を受けている。同協会事務局長は、地元の小学校の校長でもあり、特に柔道の精神・規律を重んじている。柔道を通じて子供の教育や人格形成を行うこと、貧しい家庭の子供たちが柔道を習うことで個人としての価値を高め将来社会的に認められる職業に就けること、などを目標として指導にあたっている。2012年度は同協会で柔道を学ぶ3名がウッタラカンド州の警察に就職が決まった。しかし、経験のある指導者が不足しており、系統だった練習法や練習計画作成、柔道の規律・基本などの指導が満足にできていないため、今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は主にハリドワールに滞在し、現地人コーチ、補助コーチとともに、以下の活動を行う。 ①小学校の中にある柔道場で、8~20歳の生徒たち(初級・中級程度)に柔道の精神・規律を含めた基本を正しく指導する。 ②現地の事情や生徒のレベルにあった練習計画の作成を行う。 ③ウッタラカンド州内の道場を不定期に巡回指導し、柔道の普及・促進を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場、畳マットなど練習に必要な最低限の施設・設備(2010年インド柔道連盟本部から82枚の畳提供あり) 4) 配属先同僚及び活動対象者 柔道コーチ:男性3名 30~40代 2~4段、女性2名 20~40代 初~4段 補助コーチ 14名: 男女、20~30歳、初段 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 講道館柔道 2段以上 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の意向 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の学歴を配慮 ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 活動上不可欠 ・ 全国大会出場経験(2段の場合は必須) 理由: 実践的指導のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(モンスーン ) 気温( 0~45℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	ハリドワールはヒन्दゥー教の一大聖地であるため、町中では食事は菜食、アルコールなどの嗜好品摂取は禁じられている。ただ、7KM先の隣町では肉・魚・アルコールが売られている。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 2 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	柔道			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 体育庁 2) 配属先名 (日本語) タクナ支部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 タクナ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 南東 方向 1293 Km 主要都市( タクナ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は体育庁の地方支部であり、地域のスポーツ振興、競技会企画・実施、他の地方で行われる競技会への参加支援を行っている。体育庁(本部)の年間予算は、約20億円。タクナ支部では柔道の他、テコンドー、ボクシング、体操、陸上競技、卓球、バレーボール、バスケットボールのスポーツを振興している。柔道の指導者として2008年から指導していたキューバ人が2012年12月に帰国した。その後の支援は現在のところ計画無し。我が国文化無償による量の援助有り。					
要請概要	1) 要請理由・背景 日本からの移住者によってもたらされた柔道は、首都リマを中心に現在も競技人口を増やしており、地方での更なる普及が期待されている。タクナ市においても日本政府による量の提供やキューバ人指導者により4年前から柔道が本格的に行われるようになった。児童の部では汎米大会でメダルを獲得できる選手も育ており、体育庁タクナ支部も一番力を入れているスポーツである。しかしながら、キューバ人の指導者が帰国し、その後任もいないため、JICAボランティアにタクナ市の柔道を指導してほしいと要請が出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.柔道のクラスを現地人コーチと共に行う。 2.柔道を通して児童・学生・一般人に礼節を教える。 3.形についての指導も行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場(畳敷き)、トレーニング施設 4) 配属先同僚及び活動対象者 支部長:60代男性 柔道コーチ(ペルー人、黒帯):20代男性 指導対象者:37名(男性27名、女性10名) 子供への指導と大人への指導と2部に分けて行っている。 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 柔道3段以上 理由:同僚への指導を行う上で必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 15~32 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ペルー	柔道			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 体育庁 2) 配属先名 (日本語) ピウラ支部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ピウラ州ピウラ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 北 方向 1089 Km 主要都市( ピウラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 体育庁地方支部の1つで、2001年設立。15種目のスポーツ振興及び国内外における競技大会の運営を実施している。各種スポーツの大半はナショナルチームを有しており、中南米地域で開催される国際大会に積極的に参加していることから、代表選手の育成にも力を注いでいる。2011年、日本大使館一般文化無償で畳が供与され、ピウラではパイタ柔道協会(体育庁管轄)の練習場に設置されている。同年初代隊員が派遣され、現在ピウラ柔道クラブで活動中(2013年6月まで)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 日本からの移住者によってもたらされた柔道は首都リマを中心に競技人口を伸ばしており、地方での更なる普及が期待されている。現在ピウラ支部柔道クラブには、5歳から23歳までの約55名が所属している。うち初級・中級者が約40名で、基礎技術と規律の指導が非常に重要となっている。しかしながら常勤コーチは1名であり、高い技術レベルを有しているわけではないため、技術・指導ともに能力の向上が必要である。このため、引き続き隊員の支援を求め要請が挙げられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 柔道クラブメンバー・選手に対し、 1.同僚コーチと共に、各レベル(初・中・上級)に合わせた技術を指導する。 2.メンバー全員に礼儀、規律を指導する。 同僚コーチに対し、 3.技術向上のための支援を行う。 4.指導者として練習方法の開発や改善ができるよう助言する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 練習場(フロアマット)、柔道着 4) 配属先同僚及び活動対象者 ピウラ支部長:40代男性 同僚コーチ :30代男性 クラブメンバー・選手:初級約20名、中級約20名、上級約15名 (年齢層は5~23歳であるが、子供が大半) 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 柔道3段 理由:指導者育成も行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 10 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	柔道			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) 刑務所職員訓練学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 セントラル州ティカ県ルイル JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北西 方向 35 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1984年に内務省が管轄する刑務官を養成する訓練学校として設立された。訓練生は約9か月にわたる訓練を受講し、刑務官としてケニア各地に配置される。現在訓練生約2500名、スタッフ約400名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 刑務官は囚人を制圧する際、銃を使用しないため、セルフディフェンスの教科として、柔道、空手、ボクシング、レスリングが必須となっている。これまでに9名のボランティア(8名JV、1名SV)が派遣されており、前任者のSV(平成17年度派遣)が配属先指導者に柔道の理念及び、基礎技術を指導したが、その後後任が確保できず、今日に至っている。配属先所属の柔道コーチの養成及び、柔道クラブに所属する有望選手の指導等、継続的な協力を希望しており、今般、再度のボランティア要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 刑務官訓練生への基本技術指導 ・初心者クラス:午前中2時間のクラスを2回、午後1時間半のクラスを1回 ・上級者クラス:午後4時半から6時半まで1回、初心者クラスから有望な訓練生を上級者クラスに選び、柔道クラブの選手と一緒に練習をする。 ② 配属先内における指導者への指導法の定着にむけた支援 ③ ナショナルチームレベルの柔道選手への実技指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 畳30枚程度、柔道着 4) 配属先同僚及び活動対象者 スポーツオフィサー:男性 30代 柔道2段 柔道コーチ:男性2名 40代1名、30代1名 柔道2段 柔道クラブ員:40名程度 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 柔道3段以上 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 指導対象者が男性多数のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高原 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	柔道			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) タンザニア刑務所課特殊タスクフォースユニット <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルエスサラーム JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 西 方向 18 Km 主要都市( ダルエスサラーム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 内務省所轄の刑務所課特殊タスクフォースユニットは、刑務所での特殊任務を目的とし1983年に設立された。当ユニットには特別な訓練を受けた刑務官が所属しており、日々訓練を続け、地域の安全に寄与している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の刑務所課特殊タスクフォースユニットでは、日々の訓練の中で格闘技のトレーニングを取り入れている。トレーニングに柔道も加えられているが、柔道の基礎はあるものの指導者(トレーニングの始まりはキューバ人コーチが指導)がないためにレベルは低く、多様化する犯罪に対応するためにも柔道を専門的に指導できる人材が必要とされている。配属先はスポーツを奨励しており、ユニット内の柔道チームは創設からわずかな期間にタンザニア国内の大会で入賞者を出すなどの成果もあり、2011年アフリカ選手権や毎年開催されている東アフリカ選手権にも参加している。将来的にナショナルチームを配属先のメンバーで構成することを希望している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.特殊タスクフォースユニットでの柔道の指導 2.一般刑務官への柔道指導 3.ナショナルチーム参加に向けた柔道チームの指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場、ゴムマット(畳はない) 4) 配属先同僚及び活動対象者 配活動対象者: 特殊タスクフォースユニットメンバー(青帯程度の柔道レベル) 一般刑務官 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:対象が男性のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 柔道2段以上 理由:実践的な内容の指導に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 57 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
タンザニア	柔道			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) モシ警察学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 キリマンジャロ州モシ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 450 Km 主要都市( モシ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1967年に設立された国内に3か所ある警察学校で最大の施設を誇る。職員数は約400名、約2,000人収容可能な宿泊棟、グラウンド、体育館などの設備は充実している学校で、国内唯一の新人警官を育成する学校である。学校での養成コースは、中堅警官の再研修、鑑識、捜査、逮捕術、無線、警察犬使用などが実施されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア警察では、護身術と体力育成を主な目的として、新人研修コース及び現職再教育研修コースの授業には柔道、空手道が組み込まれている。歴代隊員の活動成果もあり、多くの有段者を輩出しているが、指導教官の技術レベルは十分ではない。JVはこれまで4代の柔道隊員(空手道隊員の派遣実績もあり)を派遣した。柔道隊員の派遣はしばらく中止していたが、JVからの指導が再度熱望され、警官への指導と指導者育成を目指した派遣として、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 各養成コースでの柔道の指導をする。 ② 同僚教官へ指導する。 ③ 現在、現地教官が創設を準備している警察柔道チームの指導をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 道場(畳でなく、木枠にもみ殻を敷き、テントのシートをかぶせてある道場)。 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚は3名(30~40代) 活動対象者:10~30代(初心者から中級者)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先での指導的立場上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 柔道2段 理由: 配属先での指導的立場上			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 763 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G130 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	柔道			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3				3 /		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ウズベキスタン柔道連盟 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 タシケント州チルチック市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北東 方向 30 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ウズベキスタン柔道連盟は、NGOとして国内各地にあるオリンピックカレッジ生徒(日本の中高生にあたる)の柔道育成部門に 関与している。ボランティアは同連盟に配属されるが、実際の活動場所はタシケント近郊にあるチルチックオリンピックカ レッジとなる。同カレッジは、7年生から12年生が在籍する全寮制の選手養成校で、学生数約800名、複数の専攻コースを 持ち、柔道専攻の学生は約150名。屋内全天候型トラック、プール等の設備もある。ナショナルチームの約5割は同カレ ジの出身者が占めている。同カレッジにはこれまでに2名の柔道JVが派遣されていた。					
要請	1) 要請理由・背景 現地指導者には技術レベルの高い者も多いが、正確な技名や技法、型、精神を日本人からしっかりと学びたいという希望 が強い。また、新入生(7年生)には柔道の経験者も多いが、同カレッジに入学後に基礎から正しい柔道を指導しな っている。基礎トレーニングにも力を入れており、様々な場所(屋外や屋内、畳など)で多様なトレーニング法を交 えて指導している。隊員には、主に7~8年生に対しての基礎からの柔道指導のほか、全寮制であるため学生への 学校生活全般に対する指導・助言も求められている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.毎日4~6時間、7、8年生の男子及び女子学生に対し直接柔道の指導を実施する。「正確な技名及び技法の指導」、 「正しい型の指導」、「柔道の心、精神面を含めた全般的な指導」が必要である。 2.遠征試合や合宿へ参加・協力する。 3.全寮制であるため、学生生活全般に関し、学生へ助言したり相談に乗ることも求められている。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 柔道場(3面)、筋力トレーニング機器等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コーチ・トレーナー(10名、男性、30~45歳、柔道経験10~30年、柔道3~6段) 指導対象:学生(約150名、男性、13~19歳、初~上級者)			5) 活動使用言語 ( ロシア語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:対象者が男性のため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚コーチが大卒のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:即戦力・助言が期待される ・ 柔道3段以上 理由:同僚とレベルを合わせるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( -20~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 15 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	空手道			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ラオス空手道連盟 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビエンチャン市チャンタブリー郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 事業内容は、①空手道とその理論指導を通して健全に若者を育て、選手を育成する、②連盟および他の道場の能力開発強化、③日本文化の普及と日本・ラオス間の友好協力関係の増進などである。職員数25名(専従ではない)で、年間予算は約3万ドル、国際大会参加時には国家予算が配賦される場合もある。2004年より2名のSV派遣歴がある。2008年に日本のNPO法人から指導者派遣、2011年にベトナムからコーチ派遣の支援を受けている。主な活動場所は、2009年11月に我が国の一般文化無償資金協力により完成した日本・ラオス武道館。同館では現在3名のSV(武道館運営、合気道、柔道)が活動中である。						
1) 要請理由・背景 武道館という拠点ができ、ラオスにおける空手道の普及・振興が着実に図られつつある。2012年12月に催された東南アジアユニバーシアード大会では、金メダル3(型1、組手2)・銀メダル2・銅メダル5を獲得している。主たる活動先となる武道館では平日、週末を問わず愛好者に対する指導のほか、子ども向けの空手教室等が行われている。またビエンチャン市内には7つの空手道場があり、数百名の愛好者が登録されているほか、ビエンチャン市外にも愛好者は多くいる。過去2名のSV派遣により、空手道に関する代表選手の能力強化及び競技人口の拡大のための普及活動は図られつつあるが、未だラオス人指導者により自立的な運営を行うことができる体制とはなっていないため、引き続きの協力が求められて本申請をするに至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 各種国際大会へ向けたナショナルチームへの指導、指導者の育成を行う。 (1) 実践的な組手と型の指導、及び判定基準のアップデートと技術指導を行う。 (2) 連盟所属コーチ・アシスタントに指導方法を伝授する。(理論指導を含む) 2 青少年向け空手教室の運営支援、及び武道館やビエンチャン市内の道場における一般愛好者に対する指導を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本・ラオス武道館の道場、配属先所有道場、インターネットアクセス可能な環境にあるコンピュータ 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ナショナルチームコーチ2名(組手コーチ 男性40代・3段、型コーチ 男性・30代) ・指導対象 -ナショナルチームのメンバー:約25名(男性9名、女性16名、平均年齢18歳、有段者なし) -主な道場での指導対象: 約100名、5才~20代、初心者中心、指導は平日の夕方・週末の午前と夕方 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )						
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 指導対象者の多くが男性 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( ) 理由: 国際大会出場選手指導の必要 理由: 指導対象者に3段がいるため 松濤館流空手4段以上				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
資格条件等		気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		地域概況		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
ベトナム	空手道			2	25 / 4	日系/短期
				3	26 / 1	
年 月 から						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 公安省 2) 配属先名 (日本語) 人民警察学校 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 ハノイ市(中央直轄都市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、公安省直轄の5年制(17~23歳)の警察官養成機関であり、常時約5,000人(男女比は9:1)の学生が国家の治安を守るための様々な知識、技術を学んでいる。昨今、武術部門の拡充が図られる傾向にあり、JICAボランティアが空手道を指導しているほか、韓国人ボランティア(KOV)がテコンドーの指導を行っている。					
概要	1) 要請理由・背景 2008年よりボランティア派遣が始まっており、2012年現在は2代目が活動中である。空手道は正規科目ではなく、課外活動の一環として実施されている。ボランティアの指導対象者は、配属先が選抜した3クラス約100名の学生であり、基本・型・組み手などを教えている。学生たちは厳しく精神を鍛錬するというよりは、現地流に楽しみながら空手を学んでいる。注意散漫になりがちな学生たちをいかに集中させるかが、1つの課題となっている。また、それに加えてもう1つの課題は、ベトナム人空手指導者の育成である。将来ベトナム人指導者が自立的に学生指導ができるよう、その技術向上に取り組むべく継続的な支援を求められ、本要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 前任者が築いた基盤を引き継ぎ、配属先へ空手道に関する理解を促しながら以下の活動を行う。 ① 初心者である学生に対して、ボランティア自らが手本になりながら指導を行う。 ② 空手道を通じて、警察官としての礼儀や精神の育成を行うことを支援する。 ③ 手本を示しながら、同僚として空手を教えているベトナム人指導者の指導力向上をめざすと同時に、指導用教材を紹介したり配属先の現状に合わせたマニュアル等を作成する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 空手用具一式					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学校長:1名(男性/40代) ・武術部長:1名(男性/40代) ・対外部門スタッフ:数名 ・対象者(学生)約100名のレベルは初級			5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由:活動する上で必要 ・ 空手 2段以上 理由:指導者への指導も行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯夏雨 ) 気温( 10~35 ℃位)			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 763 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ウズベキスタン	空手道				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省 2) 配属先名 (日本語) タシケント伝統不動館空手道連盟 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2003年に設立された不動館流空手連盟は、6か所の公立学校体育館を放課後に道場として間借りしており、年齢層4~18歳の男女約200人が練習に励んでいる。1か所の道場には約40名が通っている。空手の技術の習得のみならず空手道を青少年育成に役立てようと、開かれた道場を目指している。そのため、練習生の保護者が練習風景を見られるよう配慮したり、スポンサー獲得の努力もしている。外国からの援助はない。						
要請概要	1) 要請理由・背景 代表部には初段の有段者が二人しかおらず、練習生の数に対して、きちんと指導できる指導者が不足している。空手道の心とその正しい型を青少年に伝えるために、流派を問わずボランティアの協力が求められている。ボランティアはコーチとして練習生に直接空手を指導するほか、連盟長を含めたコーチ陣にも助言・指導する。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は6道場を巡回し、人間関係の構築と語学力の向上に努める。その後、週6日間、以下のような活動を行う。 1. 多少経験のある初心者レベルの青少年(7~18歳)に対し、基礎トレーニング、型、組手を指導する。 2. 練習方法等の改善をコーチと話し合い、練習メニューに加えていく。 3. 各道場のコーチ陣に指導法を助言する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 木製床面の道場6か所(公立学校の体育館を放課後に利用) 4) 配属先同僚及び活動対象者 連盟長(20代、男性、初段) 同僚 3名(20代、男性) 対象(7~18歳、男女)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 流派を問わず、初段以上 理由: 同僚コーチが初段のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(ステップ ) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 763 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ウズベキスタン	空手道			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省 2) 配属先名 (日本語) タシケント州武術センター <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 空手、柔術、テコンドー等、総合武術の振興を目的に、NGOとして2009年に設立された団体。その空手部門は日本の和道流に倣って空手振興に取り組んでおり、市内2か所の公立学校体育館を放課後に道場として間借りし、年齢層7~40歳の男性約40人が練習に励んでいる。営利目的の道場運営ではなく、各武術についてその心と技術の習得及び青少年育成を目指している。外国からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 武術センター代表も兼務する道場代表者の5段有段者を初め、空手部門はコーチとして有段者が5名おり、それぞれ柔術コーチも兼務している。しかし、直接日本人からの指導を受けた経験がないため、きちんと和道流を習得できているかを確認することができない状態である。練習生に対しても適切な指導ができていないかどうかわからないため、日本人の有段者による協力が求められている。空手道の心とその正しい型をウズベクで広めるために、ボランティアはコーチとして練習生に直接空手を指導するほか、代表を含めたコーチ陣にも助言する。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は人間関係の構築と語学力の向上に努める。その後、週6日間、以下のような活動を行う。 1. 多少経験のある初心者レベルの青少年(7~40歳)に対し、基礎トレーニング、型、組手を指導する。 2. 練習方法等の改善をコーチと話し合い、練習メニューに加えていく。 3. コーチ陣に指導法を助言する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 木製床面の道場2か所(公立学校の体育館を放課後に利用) 空手衣、拳サポーター等は各自が私物を利用している。 4) 配属先同僚及び活動対象者 代表:40代、男性、中級 コーチ:20~40代、男性、中級 練習生:7~40代、男性、初級 5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・和道流、初段以上 理由:対象者には有段者もいるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( -20~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 763 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G131 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
ウズベ キスタン	空手道			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 司法省					
	2) 配属先名 (日本語) カラカルパキスタン空手道連盟		<input checked="" type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 カラカルパキスタン共和国ヌクス市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 西 方向 1270 Km 主要都市( ヌクス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 カラカルパキスタン共和国は、ウズベキスタンの西部地域を構成するウズベキスタンの国内共和国である。同連盟は、その共和国の首都ヌクスにあるNGOで、松濤館流(世界松濤館空手道連盟)の空手を指導している。11名の指導者のもと、約400名の青少年が空手を学んでいる。年間予算は約30万円。					
要	1) 要請理由・背景 約30年の空手経験を持つ連盟会長も含め、ボランティアから「空手の心」「空手道の正しい形」を学びたいという希望が強い。国内大会個人戦では男女とも優勝経験者を輩出しているが、チームとしての戦力向上が課題である。また、空手を学ぶ青少年数に対して指導者が不足していることから、ボランティアはコーチとして青少年に直接空手を指導することが求められている。2011年1月から初代JVが2年間活動した。現在、有段者は3段1名、2段1名、初段9名の合計11名。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.グループに分かれた平均30人の青少年に対し、週6日間、1日平均3~4時間の空手指導を実施する。 2.初級レベルから選抜選手レベルまでを対象に、基礎トレーニング、型、組手、礼儀作法まで幅広く指導する。 3.練習方法についての改善を自ら実施するとともに、連盟の指導者に対しても練習の改善点等について助言する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 屋内体育館にある空手マットを敷いた練習場。 空手衣、拳サポーター等は各自が私物を利用している。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 コーチ:20~40代、男性 練習生:8~25歳、男性6割、女性4割			5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 流派を問わず、2段以上 理由:対象者に有段者もいるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( -20~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 745 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G137 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
キルギス	ラグビー			2	25 / 3	年 月 から
			3	26 / 1		
			〇 1 年	3	/	
			〇 〇 月			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学省 2) 配属先名 (日本語) 国立スポーツアカデミー <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビシュケク市 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビシュケク市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 国立スポーツアカデミーは、専門的なスポーツの人材育成のために1955年に設立された。学生たちは、レスリング、陸上競技、体操競技、サッカー、バレーボール、バスケットボール、ラグビー等を専門的に学んでいる。学生数は1573人、教師数130人の規模である。2002年から2年間、JVが派遣され、バレーボールを指導した。年間予算は、50万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 キルギスにおいて、ラグビーの知名度は低い。現在、国立スポーツアカデミーの副校長が、キルギスラグビー協会の会長を兼任している。ラグビー担当教師は、国立スポーツアカデミーでラグビーを始めて、現在キルギス代表チームの選手でもある。以前、このアカデミーには、バレーボールの隊員が活動していた経緯があることから、ラグビー普及・発展についても、隊員派遣が要請された。隊員は、積極的に実技を披露して実践的な指導を行うことが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ラグビー担当教師と共に以下の活動を行う。 1. 授業は毎日午前中2時間実施されており、週に12時間の授業と一緒に担当し、実技指導を行う。 2. 火・木・土の午後は外部チームも含めた合同練習に参加する。 3. 日本で行われている練習方法の紹介を行い、必要に応じた段階で取り入れる。 4. 軍・警察関係者から形成されるラグビーチームとの練習試合に参加して実技を披露する。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ラグビーボール 8個(インド製 合成皮革 カザフスタンから輸入) 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長(男性1人、50代) 副校長(男性2人のうち1人がラグビー協会代表を兼任している 40代) ラグビー担当教師3人(男性2人 ①30代 経験5年②20代 経験8年・キルギス代表選手 女性1人 20代 経験4年) ラグビー専攻学生数 15名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 競技経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教師への実技指導のため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省 2) 配属先名 (日本語) ルアンパバン県情報文化観光局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルアンパバン県ルアンパバン郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 390 Km 主要都市( ルアンパバン郡 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、中央省庁の出先機関として県レベルでの情報文化観光を管理・振興する行政機関で、14の課からなり職員数は約150名。年間予算は約1300万円。その観光部門内に、観光業者の管理・監督、観光振興、観光業マーケティングを担当する部門に分かれている。観光振興の分野で、SV1名が2013年6月まで活動中。2012年には豪州から、観光促進の短期ボランティアが6ヶ月活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ラオスにとって観光業は、雇用の創出や生計の向上等の観点から、主要産業の一つとして位置づけられている。第七次国家社会経済開発計画(2011-2015)では、観光資源開発と観光業を振興する目的で、2015年の観光客数280万人の誘致を目指して、全国の情報文化観光局の組織力が強化されてきている。配属先では、ユネスコ世界文化遺産に登録されているルアンパバンの観光資源を活用して、観光客の誘致数の増加やその他の地域の観光資源開発を進めるに当たり、インターネット及びWebサイトを活用したマーケティングや観光サービスの重要性、必要性を認識し始めてきた。そこで配属先がそのノウハウを獲得するために、JICAボランティア活動による人材育成への支援が要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の事項について、配属先スタッフによる運営ができるように実践を通じたノウハウの指導等の協力を行う。 1 配属先Webサイトのコンテンツを更新する。 2 Webサイトにソーシャル・ネット・サービス(FaceBookやTwitterなど)をリンクさせて、観光情報サービスを提供する。 3 Windows Office アプリを利用して、観光関連情報の集計・分析方法を紹介し、業務効率化へ利用してもらう。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows7、MS-office、インターネット接続可能)、Webサイト(Linuxサーバー)、スキャナー、コピー機、プリンターなど 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・観光促進・マーケティング課のスタッフ:男女7名、20~40代、経験7~14年、一般的なPC操作は可能だが、Webに関する知識・技術は初心者 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:実務に基づく協力が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 18 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 国立東ティモール大学経済・経営学部 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 デイリ県 JICA事務所の所在地( デイリ市 )から 東 方向 0 Km 主要都市( デイリ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国立東ティモール大学(UNTL)は、経営・経済科学科、開発学科、商業・観光学科からなり、2500名(休学者700名を含む)の学生を抱える。学科予算は\$50,000である。

要請概要	1) 要請理由・背景 経済・経営学部では、ITトレーナーが不足しており、教員、スタッフ、学生とも、PCの扱い等、IT機器の取り扱いが総じて不得手である。IT機器取り扱い能力の低さにより、学生たちの学習効果も低いものとなっており、この改善のためには日常的に機器取り扱いのサポート、助言を行うITコーディネータとして、ボランティアの派遣が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (1) 教員に対する統計データ分析に効果的なMS Office以外のプログラムの紹介、指導 (2) 学部スタッフ、学生に対し、日常的に機器取扱いのサポート、助言を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ48台(日常業務にはMicrosoft Officeを使用)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長、教員(44名、うちメイン・カウンターパートとなる教員は30台半ば男性、配属2年)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 幅広いニーズに対応するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 28~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 大学情報処理系学部卒など、IT機器につき幅広く専門知識を持っていることが望ましい。活動、生活言語は、基本的には現地語(テトゥン語)を用いて行う。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・雇用国務長官事務所 2) 配属先名 (日本語) 東ティモール国立職業訓練・雇用センター <input type="radio"/> NGO					
先地	3) 任地 リキサ県ティバール JICA事務所の所在地( デリ )から 西 方向 0 Km 主要都市( デリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 東ティモールでは、青少年の雇用確保が国造りの大きな課題となっている。同国政府が管轄する本件配属先では、青少年の職業能力向上を目指し、土木建築、農業、ホスピタリティの3分野で、年間約100人の研修生を受け入れている。年間予算は、約60万USD。職員数は12名。訓練コースは3段階のレベルに分かれる。農業研修は、センター敷地内の耕地で野菜栽培、果樹栽培、有機肥料、家畜飼育。村落での給水施設の設置やウェブデザインなどでオーストラリアやポルトガルの組織と連携し、広く地方でも活動を展開する。					
要請	1) 要請理由・背景 センターで提供する研修内容の管理や改善には基本的なIT知識が必要であるが、これまで研修実施に当たるトレーナーのIT能力向上の試みはこれまで行われていないこともあり、技術・知識レベルが十分でない。また既存のコンピュータの基本的なメンテナンスも大きな課題となっている。このような状況下で同センタースタッフのIT能力を向上させ業務に活用するため、今回の要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚の研修トレーナー及びアドミニストレーションスタッフに対する、ワード、エクセル、パワーポイント、インターネットの操作指導(業務で使用できるレベルをめざす) ②ウイルス対策などPCの日常的な維持管理の指導 ③ITスタッフに対するトラブルシューティングの指導 ④研修生へのPC研修計画及び研修内容の策定支援					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンターを含む事務機器、インターネット接続環境有り					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ITアシスタント 2名(高校卒業後、同センターで勤務) 研修トレーナー 10名 アドミニストレーションスタッフ 4名 研修生 年間100名、10~20代)		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランスによる ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性半乾燥 ) 気温( 28~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同僚を指導するためPC指導等の関連実務経験 があることが望ましい。実際の活動や生活では、生活使用言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
東ティモール	PCインストラクター			2年	1	25 / 3
				1年	2	25 / 4
		〇ヶ月	3	26 / 1	日系/短期 年 月 日 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 聖マグダレネ・カノッサ高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 デイリ JICA事務所の所在地( デイリ、ファロール )から 南西 方向 5 Km 主要都市( デイリ、ファロール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国では、独立後から現在に至るまで児童数が増大する一方で、各学校では教師や校舎の不足等から義務教育の機能が十分には確立されていない。配属先は修道会による運営で1999年に開校、幼稚園から大学までの一貫教育で、高等部は学生850名。年間予算は約10万USD。校舎や図書室、実験室など授業を行う設備も整っており、大学進学を志す学生が大半である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 学生にとって、大学進学や就職のためにITスキルは必須であるが、これを指導できる経験と知識を備えた教員を確保することが困難な現状。教育省の方針により、学校教育の場でLinuxが採用されることとなったため、高校1、2年の学生に対して、Linuxとそのアプリケーションを使用するPC実習を担当し、実用的なITスキルを習得できるようサポートするボランティアの要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ITトレーナーとして同僚教員とともに、以下の業務を担当する。 ①Linuxとオープン・オフィス、インターネットの使い方を習得するPC実習を担当(担当は、高等1年8クラスと2年5クラスを予定。週1回ずつ。1クラスにつき2時間) ②PC室とPCの管理体制への助言 ③必要に応じ、トラブルシューティングや簡単な故障修理 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップコンピューター40台、プロジェクター、PC実習室 4) 配属先同僚及び活動対象者 ITトレーナー 1名(大卒、20代) 生徒数 高等1年339名、高等2年225名 5) 活動使用言語 (インドネシア語) 6) 生活使用言語 (その他) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランスによる ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性半乾燥) 気温( 28~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	授業を担当するためPC指導等の経験 があることが望ましい。実際の活動や生活では、生活使用言語(テウン語)を使用するため、任地到着後に学習する。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 聖心ベコラ高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 デイリ JICA事務所の所在地( デイリ、ファロール )から 南西 方向 5 Km 主要都市( デイリ、ファロール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国では児童数が増大する一方で、各学校では教師や校舎の不足等から義務教育の機能が十分には確立されていない。配属先は聖心修道会による運営で、東ティモール独立以前の1990年に開校。幼稚園から高校までの一貫教育で、高等部は教員数27名、アドミニスタッフ3名(内2名は教員兼任)、学生数500名弱。年間予算は約5,600USドル。校舎や図書室なども簡素だが整っており、大学進学を志す学生が大半。					
要請	1) 要請理由・背景 学生にとって、大学進学や就職のためにITスキルは必須であるが、この分野での人材不足と教師の雇用条件が良くないことから、これを指導できる経験と知識を備える教員を確保することが困難な状況。配属先のIT教師も、自身の学業と兼業している現状である。そこで高校1~3年の学生に対して基本的なPC実習を担当し、彼らが実用的なITスキルを習得できるようサポートすることを目的として、本件要請に至った。また他学科の教員とアドミニストレーションスタッフに対し、業務に活用できるITリテラシー向上への支援も求められている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ITトレーナーとして同僚教員とともに、以下の業務の中から業務量に応じて検討し担当する。 ①学生を対象とするPC実習に係る内容の検討及び指導計画の作成 ②学生にWindowsとマイクロソフトオフィスの基本的な使い方を習得するPC実習を担当(2グループ、週2回各1時間のクラス、1年間)③他学科の教員及びアドミニスタッフへのPC講習(ワード・エクセル)④PC室及びPC管理への支援。また必要に応じてトラブルシューティングや簡単な故障修理 ⑤簡易な図書館の図書貸し借りの記録作りや、学生のデータベース作りをサポート ⑥学校のPC室にて近隣在住者にWindows とマイクロソフトオフィスの基本的な使い方を指導(週5日2時間のクラス、3か月間)					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップコンピュータ20台、PC実習室、Windows XP					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ITトレーナー 2名(大学4年20代男性、アシスタント男性2名、それぞれ勤務経験2年) 教員27名(ワード程度) アドミニスタッフ3名(ワード、エクセルの基本可) 学生467名(高校1~3年)			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランスによる ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性半乾燥 ) 気温( 28~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	授業を担当するためPC指導等の経験 があることが望ましい。実際の活動や生活では、生活使用言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	PCインストラクター			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 2) 配属先名 (日本語) セレンゲ県職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1972年に設立された職業訓練校で、全職員数は約60名、内教師数は23名、生徒約600名が在籍している。年間予算は約4,200万円。自動車整備・溶接、大工、食品加工・製菓、製パン、縫製、建築、内装、林学、秘書、コンピュータの10コースがある。ロシアのブリヤダ職業訓練校と交流している。また、同校は2010年に草の根無償資金協力にて校舎の改修工事が行なわれた。2012年12月現在、韓国ボランティア(コンピュータ指導)と米国ピースコー(ソーシャルワーカー)、JV(青少年活動、PCインストラクター)が活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では様々な機関でコンピュータの導入が進んでいることから、同校ではコンピュータコースの学生のみならず、他の専門コースの学生に対してもICTの授業を取り入れている。現在派遣中のJVはICT分野全般のアドバイザー的な役割を担い、主にハードウェアに関する問題に対処している。また、韓国人ボランティアと協働でハードウェアに関するコースの立ち上げを行っている。コンピュータコースの教師は、ソフトウェアの操作・指導は問題なく実施できるが、ハードウェアに関する知識が弱い。同校のコンピュータ環境の改善、同僚教師のハードウェアに関する知識やメンテナンス技術を向上させることをめざし後任要請があげられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学生および教師に対し、以下の内容を指導する。 ① 同校のコンピュータ環境向上に資する活動を行う。 ② ネットワーク・ハードウェア等のトラブル等に対する対応を行ない、知識と技術の向上を図る。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Pentium4、Core Duo、Windows XP、Windows 7他)、CAD、Photoshop、ネットワーク設備、プロジェクタ、スクリーン、プリンタ、スキャナ、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 外国人教師担当職員(女性、30代) 同僚教師(女性2名、男性1名、20代) 活動対象者: 同僚教師 一般学生(14~19歳) 短期学生(年齢制限無し)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門的な知識が必要 ・経歴( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務的な助言が必要のため 理由:			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モンゴル	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) スフバートル第1学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1938年設立で小・中・高等一貫教育を実施している11年制の学校(2部制)。年間予算は約800万円。職員数は75名内教員数70名、生徒総数は1423名。JICAの実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校でもあり、JICA青年研修に参加した教員も在籍。日本大使館の草の根無償資金協力で学校の補修を実施。小学校教諭のJV、米国ピースコーの受入実績がある。2012年12月現在、JV(PCインストラクター)が活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 回国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新しい教育スタンダードが2005年9月に制定された。新教育スタンダード導入により配属先は11年制から12年制への移行中である。配属先でも、既に新教育スタンダードが導入され、ICT教育の重要性が高まっている。JICAプロジェクトの対象校であったこと、過去に派遣されていたJVの活動が評価されていることなどもあり、日本の教育手法や文化を学びたいとの要望もある。ICT教師や生徒のICT能力向上を期待して後任要請があげられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 6～11年生に対し、学校で使用されているテキストを用いてICTの授業を行う。 ② 教師に対し、コンピュータネットワークに関する知識、技術の紹介、運用のアドバイスを行う。 ③ JVの得意とする分野で、クラブ活動等の課外活動活性化の為の支援も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(40台;OS Windows)、プロジェクタ(5台)、プリンタ(40台:Canon/Samsung)、スクリーン
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教員(男性1名20代、女性1名、30代) 活動対象者: 同僚教員 生徒6～11年生(11～18歳程度)約350名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門的な知識が必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30～30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	年 月 から
バングラ デシュ	PCインストラクター			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省雇用訓練局 2) 配属先名 (日本語) ラッシャヒ女性技術訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラッシャヒ県シヨドール郡 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北西 方向 300 Km 主要都市( ラッシャヒ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ラッシャヒ女性技術訓練センターは、全国に38校設置されている労働・人的資源省傘下の職業訓練校の1つで、2005年に新設された。同センターでは、食品加工科、染色科、縫製科、ラジオ・テレビ科、オート・キヤド科、コンピュータ科の計6科が運営されており、各科において技術者育成のための研修コースが稼働中である。コンピュータ科では、18歳から30歳までの女性約80名が、2つのクラスに分かれ、6ヶ月のコンピュータ基礎コースを履修している。同科には2010年よりJICAボランティア(PCインストラクター)が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 コンピュータ科のインストラクターは、PCについての一般的な知識・技術を有しており、同科の基礎コースにおいて、Microsoft-Word、Excelのほか、Power Point、Access、ネットワーク、ウィルス対策、トラブルシューティング等について指導を行っている。しかしながら、インストラクター陣に実務経験は無く、授業内容は教科書の丸暗記が中心となっており、PCが実際の仕事でどの様に活用されるのかを意識した授業を行うことが出来ていないため、卒業生が企業で即戦力となるための十分な技術を習得するまでには至っていない。また、機材の管理方法についての知識も不足していることから、故障やトラブルが発生している状況にある。これまでに2名のPCインストラクター隊員が派遣されており、インストラクターの知識・技通レベルは向上しているものの、更なる支援が必要であるため、後任の派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・IT関連の企業で求められるスキルについて、IT関係者および企業よりヒアリングを行う。 ・上記ヒアリング結果を基に、生徒が実践的な知識・技術を習得できるよう、インストラクターとともに授業内容(教育手法)を改善するとともに実習授業に必要な教材・資料の開発を行う。 ・インストラクターに対し、ネットワーク管理やハードウェアメンテナンス、ウィルス対策についての指導を行ない、コンピュータの稼働率を向上させるとともに、コンピュータ科基礎コースの運営を支援する。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC23台 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 40代 チーフインストラクター 女性 20代 シニアインストラクター 男性 30代 インストラクター2名 男性および女性 30代 生徒約80名 女性 18~30歳 5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的な指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 亜熱帯モンスーン ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	PCインストラクター				1	25 / 3
		2	25 / 4			
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人的資源省雇用訓練局 2) 配属先名 (日本語) 女性技術訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダッカ市内 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 女性技術訓練センターは、技術者の育成及び再訓練を行う職業訓練校として、全国に38校設置されている技術訓練センターの1校である。同センターではコンピュータ科、縫製科、ラジオ・TV科、製図科、家政科などが稼動中である。コンピュータ科グラフィックコースでは18歳以上の女性(初心者)約10名が6ヶ月コースを履修している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 コンピュータ科は基礎コースとグラフィックコースの2つがある。基礎コースについては、インストラクターの指導能力はある程度のレベルに達しているものの、グラフィックコースに関しては、インストラクターの知識、技術が不足していることに加え実務経験が乏しいため、実践的な授業を行うことが出来ていない状況である。ボランティアには、コンピューターグラフィックにおける技術的な指導を行いインストラクターの能力を向上させるとともに、より多くの実習授業を通して企業で即戦力となるような人材を育成することが期待されている。 また、雇用訓練局からの要請により、前任者は他校のインストラクターを対象とした短期研修を実施しており、ボランティアには全国のインストラクターの能力を全体的に底上げするための支援も求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Photoshop、Illustrator等に関する技術的な指導を通して、インストラクターの能力向上を支援する。 2. 実習授業の導入による授業内容および指導方法の改善についてインストラクターに助言し、生徒がより実践的な知識、技術を習得できるよう支援する。 3. 必要に応じて、他の職業訓練校のインストラクター対し、グラフィックコース改善もしくは新規開設のための技術的な研修を実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC 14台、ソフトウェアはAdobe CS2、OSはXP 4) 配属先同僚及び活動対象者 チーフインストラクター:女性、30代 インストラクター:男性2名(30代)、女性1名(20代) 指導対象者:生徒は18歳以上の女性初心者 5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門技術の指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~ 40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
モルディブ	PCインストラクター			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
先	2) 配属先名 (日本語) マーメンドゥ スクール		<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 ラーム環礁マーメンドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南 方向 250 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の南部の島にある公立学校である。学校は1~10年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~10年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合せて約180名、教/職員師数は約30名である。現在、PC指導の協力隊員1名が1~7年生に対してコンピュータ基礎授業を行い、また同校内IT環境整備を実施している。					
要	1) 要請理由・背景 全世界的な情報教育の普及に伴い、モルディブにおいても初等教育段階において基礎的なコンピュータ端末操作や基本的なアプリケーションソフト、インターネットの扱いなどのIT教育を実施している。本件配属先であるマーメンドゥスクールは同国中南部に位置するラーム環礁にある小島だが、コンピュータラボを備え、現在配属されているPC指導隊員により対象生徒に対しPC授業が行なわれ、かつ同校内ワークステーション整備などが手がけられている。同隊員により同校における基礎的なPCならびにネットワーク環境は整ったとして、今回要請は同PC隊員が整備したコンピュータ環境の上になつて、「教育」としてのコンピュータならびに「IT」指導が望まれている。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・1-7年生に対しPCならびに「情報」基礎授業を実施する。 ・同校ITテクニシャンに対し、ハードウェアを含むPCならびにIT技術を指導する。 ・必要に応じコンピュータラボ内端末、周辺機器、校内のITワークステーション、ネットワーク等を整備する。 ・その他、学校側からの要望に基づくIT関連全般に対する支援など。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施し、両者了解のもとに活動計画を組み立てる。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータラボ(12台端末)、職員室配備端末、その他事務機器等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭:20~40代の男女 ITテクニシャン: 男性1名 学校生徒			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・情報 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3						
3						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ジャフナ教員養成大学 <input type="radio"/> NGO					
先地	3) 任地 ジャフナ県ジャフナ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北 方向 400 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2004年に設立された公立学校の教員を養成する大学である。英語、数学、理科、初等、養護、音楽、舞踊、演劇、キリスト教、ヒンドゥー教の各コースが設置されている。学生数は約500名であり、1、2年次は学内に寄宿し、3年次はインターンとして県内の学校で教育実習を行う。過去にイギリス人ボランティア(英語講師)を受け入れた経験があり、現在もイギリスからスカイプを利用し英語の授業を継続している。配属先の予算は2400万円、講師41名、その他スタッフ65名で合計105名。					
要請	1) 要請理由・背景 2009年に30年近く続いたスリランカの内戦が終結した。長年の紛争で荒廃した北部地域は他の地域に比べ経済・社会開発が遅れている。根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。配属先では将来教員となる学生が各自の教科を効果的に教えられよう、また学級・学校管理を効率的に行えるようIT科目を教えている。配属先はIT教科の質的な向上のためにボランティアを要請した。IT科目は2年間を通して全ての学生が週1時間受講しており、在学中に行われる課題研究とその発表のためにも必要である。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚講師と協力し以下の業務を行う。 1. 学生が将来各自の教科を効果的に教えられよう、また学級・学校管理を効率的に行えるよう、アプリケーション(MS Office及びFlash、Photo Shop、Page Maker、Corral Draw、Trim Viewer、Moodleなど)の操作方法・活用方法を教授する。 2. 学校への赴任後に想定されるトラブルに対処できるよう、コンピュータラボの維持管理に関する基礎知識を教える。 ※5)について本邦語学訓練では英語学習、現地語学訓練ではタミル語学習となる。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC18台(OSはWindows7とWindows XP、3つのラボ分けて設置されて、ラボ内はLAN、外部とはインターネットと教育省WANに接続)、プロジェクター、スキャナー、プリンター、コピー機					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: ICT専門講師、男性1名、30代 指導対象者: 学生男女500名。コンピュータに関する知識レベルは多様。		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同程度の学歴が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 実務経験2年以上 理由: 活動に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3
フィジー	PCインストラクター			2	26 / 1
			3	/	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) フィジー障害者職業技術訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北 方向 3 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 Fiji National Council for Disabled Persons(FNCDP:フィジー国家障害者評議会)という政府系機関が運営している障害者向けの職業訓練所で教育部門、生産部門、重度障害者のための作業所部門がある。教育、生産部門では養護学校修了者を対象とした技術訓練を実施しており、現在の全生徒数は約70名、教員数は9名である。年間予算は、約F\$80,000(360万円)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先には、教育部門に農業、木工、家政、コンピュータのコースが、生産部門に料理、印刷製本コースが設けられ、障害者の訓練を行っている。コンピュータコースは2007年に4台のコンピュータが開始されたが、その後経営改善の職種で派遣されたSVが外部から寄贈された中古コンピュータの整備、教室の改善を行ったことにより、現在18台のコンピュータが完備している。しかし、専門の知識をもった教員が不足しており、コースの開始当初より指導をパートタイムのボランティア講師に頼っている状況にある。より安定した訓練の提供を目指しボランティアの要請が出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.障害者に対するコンピュータ授業を担当し、WordやExcel、コンピュータの基礎(ハードウェア、ソフトウェア、ウィルス対策、コンピュータの扱い方)、また可能であればウェブデザイン(HTML、CSS)やデータベース(Access)の指導も行う。 2.同僚講師に対するコンピュータの指導、助言、また学校ウェブサイトの管理・更新を行う。 3. 同センターのコンピュータ・コースは現在ニーズがあるものの運営資金が不足しているため、コンピュータの使用料を取る、一般の人向けのコンピュータクラスを開講する、カレンダーを制作し販売するなど、運営資金の確保も支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・使用可能はコンピュータ18台だが、うち6台は不良。 ・プリンターは2台が使用可能。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性30代 教員 9名 生徒 約70名 うちコンピュータコース: 8名 (現時点の訓練生は学習障害6名、聴覚障害1名、視覚障害1名で、いずれも軽度) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ コンピュータ技術活用への関心 理由:実習指導に有益			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。				



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 109 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV
キリバス	PCインストラクター			2	25 / 3
				3	26 / 1
					年 月 日
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) KGV/EBS高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビケニベウ JICA事務所の所在地( アンボ )から 東 方向 10 Km 主要都市( バイリキ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 国立高校の1つで、Form7(高校3年相当)までを教育する。1922年に男子校KGVとして設立、1965年に女子高EBSと統合した。1988年に、日本の無償資金協力で校舎の改築と資機材の供与が行われた。2006年に台湾政府からデスクトップコンピュータの供与を受けている。2012年度の予算は、約2300万円。 2009年6月と2010年1月に短期JVが派遣され、2011年1月、2012年6月には長期(1年)JVが派遣され、今回3代目の長期(2年)派遣となる。					
1) 要請理由・背景 約30台のPCが設備されたコンピュータ教室があり、クラスごとに実習授業を行っている。コンピュータの授業・実習は、2009年から教師2名で担当(1名は数学と兼任)している。Form6とForm7の生徒は南太平洋地域共通のシラバスで学んでいるが、質の高い教師が不足していることからJVが要請された。シラバスにはコンピュータの基礎理論なども含まれており、日本の高校での情報処理科のような授業内容である。また、Form5に対してはタイピングなどのPCの初歩を教える。パソコンの基礎技術は、卒業生の就職あるいは進学に際して重要である。質の高い授業・実習を提供すると共に、同僚教師の指導力向上へのサポートも期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚の教師と協力して主としてForm6・7(高校2・3年)に対してパソコンの基本理論や基本ソフト(ワード・エクセル・パワーポイント・アクセス)の技術指導を行う。 2. 授業で使用するテキストや副教材を作成する。 3. 同僚の教師の技術向上のための指導をする。 4. その他、可能であれば、成績表集計報告ソフトなどの開発支援なども行う。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室にあるPCはDell製で、OSはWindows XPがほとんどである。アプリケーションはMS Office2000と2003が混在している。					
4) 配属先同僚及び活動対象者 生徒数:約600名、教員数:45名 PCを指導する同僚教師: 20代男性教員 -中レベルの知識を有す 30代女性教師 -基礎的知識を有す				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:同僚の技術レベルを考慮 ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:生徒に指導するため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項 住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 17 日

要請番号( JL 124 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
			3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府 2) 配属先名 (日本語) マヌス高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ロレンガウ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北 方向 820 Km 主要都市( ロレンガウ中心部 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1963年に設立された男女共学普通科高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。教員数30人、生徒数約600人。年間予算は、約80万キナ(約3200万円)。2000年からJV(理数科教師)が活動している。						
要請概要	1) 要請理由・背景 本学校では5代に渡り、理数科教師隊員が派遣されている。これまでは、一人のJVが理科や数学を教え、近年はコンピュータの普及に伴い、コンピュータを指導する事も増えてきており、現在派遣中の理数科教師隊員は数学の他、コンピュータの授業も受持っている。コンピュータの知識を持った現地教師は少なく、現在コンピュータの授業を行っている現地教師は理科教師であり、兼務で業務にあたっている。コンピュータの管理は行き届いておらず、故障やウイルス感染も多い。全体的な教師数も足りておらず、これらの問題を解消するため、兼務ではなく、コンピュータを専門的に扱う指導者が要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①コンピュータにおける座学の授業とワード・エクセル・パワーポイントなどの演習授業を実施する。 ②教員へのIT指導・研修を実施する。 ③パソコンのメンテナンスを行う。(主に電源トラブルとウイルス対策) ④コンピュータ教室のLANを構築する可能性がある。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室(教師用、生徒用)、教師用PC6台(Acer社製、ノートブック、OS:windows7)、生徒用PC9台(daltron社製、デスクトップ、OS:windows7、別途故障中5台有り) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教員 30人 うちコンピュータ教員 1人(他教科兼務)						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:安全対策上 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚と同等以上の学歴 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	教員住宅の戸数が限られているため、他ボランティアと共同生活となる可能性がある。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 17 日

要請番号( JL 124 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
			3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 東ニューブリテン州政府 2) 配属先名 (日本語) OLSHブナボペ高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ココポ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北東 方向 800 Km 主要都市( ココポ中心部 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1963年に設立されたキリスト教系の普通科女子高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。生徒数約620人、教員数24人、年間予算は約120万キナ(約4800万円)。5代にわたり、2011年までJV(理数科教師)が活動していた。						
要請概要	1) 要請理由・背景 本学校では5代に渡り、理数科教師隊員が派遣されていた。これまでは、一人のJVが理科や数学を教え、近年はコンピュータの普及に伴い、コンピュータを指導する事も増えてきており、5代目で派遣された理数科教師隊員はコンピュータの授業を中心に活動を行っていた。コンピュータの知識を持った現地教師は少なく、前任者はコンピュータの授業、コンピュータールームの管理、LANの構築、故障やウイルス感染の対応等の活動を行った。進学するための全国試験にもICT分野が導入され、今後同分野の需要はますます高まる見込みがあり、コンピュータを専門的に扱う指導者が要請された。また、年度によって数学教員も足りておらず、数学も教えられれば、より好ましい。(必須ではない) 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①コンピュータにおける座学の授業とワード・エクセル・パワーポイントなどの演習授業を実施する。 ②教員へのIT指導・研修を実施する。 ③パソコンのメンテナンスを行う。 ④コンピュータ教室の管理。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ教室、コンピュータ51台(LG社製、2011年導入、デスクトップ、OS:windows7 ) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教員 24人 専門的なコンピュータ教員不在						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:安全対策上 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚と同等以上の学歴 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	教員住宅の戸数が限られているため、他ボランティアと共同生活となる可能性がある。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 124 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
パプア ニューギ ニア	PCインストラクター			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州政府 2) 配属先名 (日本語) タブビル高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 タブビル JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北西 方向 800 Km 主要都市( タブビル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は銅鉱山のために開発された町に設立された生徒数約450人の男女共学の普通科高校である。職員数は20人、日本の中学3年から高校1年に相当する9年・10年生を受け入れている。年間予算は、550,000キナ(約2,000万円)程度である。2013年度より、セカンダリースクール化(11、12年生、日本での高校2、3年生の追加)に伴い、生徒数、年間予算の変更の可能性はある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在9、10年生の2年制であるが、2013年度から11、12年生を受け入れ、4年制になることが決まった。それに伴いコンピュータ(IT)のクラスが追加される予定であるが、コンピュータの管理技術を持っている教師が少なく、生徒や教師のコンピュータスキルの向上が大きな課題となっている。生徒のコンピュータへの基礎知識は乏しく、マウスの動かし方さえ知らない生徒も存在する。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を行う。 ①生徒へのコンピュータ(基礎)、Excel・Word基礎などの授業を週20~30時間担当する。 ②同僚教師へのコンピュータルームの管理方法の指導、教師とともに運用ガイドライン(バックアップ方法など)を作成する。 ③コンピュータのトラブルシューティング(ウイルス駆除など)を行う。 ④LAN,ActiveDirectory(WindowsServer)の構築、運用を行う。ただし現時点でServer導入は未確定。 ⑤ファイルサーバの構築、運用など。ほかに、Excelフォームなどの作成が依頼されることがある。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータルームの増築予定があり、30台程度のコンピュータが設置される予定。(Windows7を予定) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 教員数17人 現時点ではコンピュータ教師が不在だが、コンピュータ教師が増員、もしくは現教師の中からコンピュータに強い教師が配置される予定である。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:安全対策上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ PCの設置経験 理由:教室の増設予定であるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	安全の確保できる住居が絶対的に不足していることから、他ボランティアとの同居となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 130 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
トンガ	PCインストラクター				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ・ビジネスカレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地( ヌクアロファ )から 東 方向 1 Km 主要都市( ヌクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1970年設立のカトリック教会系の2年制女子職業訓練校で、生徒数約100名、教員数12名。予算は年間約200万円で、生徒からの学費、PTAからの寄付、政府からの補助金等で運営されている。課目としては、ビジネス英語、コンピュータ、会計を履修する。授業期間は、2月～11月で2学期制。現在、前任となるPCインストラクター隊員が活動中である。						
要請概要	1) 要請理由・背景 同校は、事務職に必要な能力と技能を備えた女性人材を育成することを目指し、卒業生の就職率も高く、実績を残している。近年、トンガの省庁・一般企業においてもコンピュータ化、オンライン化が進んでいる中で、コンピュータ一般に関する授業にも力を注いでおり、内容を充実させるために支援を求められている。活動中の隊員は、PCの効率的な保守管理方法の支援を中心として授業のサポートを行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①コンピュータおよびネットワークの保守点検管理と同僚への指導を行う。 ②コンピュータクラスの授業を実施する(Access、ワード、エクセル、パワーポイント他)。 ③カリキュラムや教材の作成を行う。 ④同僚教師への助言を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC約50台、Windows 7英語版、MS Office 2007、AVG Internet Security、サーバー1台(OS Windows Server 2003)、レーザープリンタ3台 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚のコンピュータクラス教師(30代1名) 指導対象者は18-20歳の女生徒。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 指導対象者がすべて女性 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 生徒、教員への指導を行う 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 17~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 11 月 9 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
サモア	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) アレイパタ中高等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウポル島 アレイパタ JICA事務所の所在地( アピア )から 東 方向 50 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全国に24校ある公立の中高等学校のひとつ。2009年の津波被害にあった学校で今年3月に新築校舎が完成した。サモアの学制は8・4制であるが、現在サモアには4年制と5年制の中等学校が混在しており、中等教育として5年制に移行中である。本校は2013年1月より5年制となる。生徒数270名。教師数12名。今まで学校にコンピュータがなかったが、新校舎完成時に豪州より供与された中古デスクトップコンピュータが25台あり、今年中に18台が追加される。サモアの公立学校は1月開始、11月終了で3学期制。本校には過去に協力隊員が派遣されている(木工)。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在、ITに対応できる能力は世界的にも必須となっており、今後益々IT教育は必要なものとなってくるがサモアでのコンピュータ教育は非常に遅れている。教育省では学校での教育はもとより教育レベルの均一化を図るためインターネットによる遠隔教育を推進する方針であるがインターネット環境が整っておらず肝心のコンピュータのある学校が少ない。またコンピュータ科目を指導できる教師も非常に少ないのが現状である。そのような中で本校は数少ないコンピュータ(中古)を設備している公立学校であるが、コンピュータ科目を指導できる教師がいない。コンピュータ教育は選択科目となっているが現在教師がおらず授業はされておらずこれに対応するための要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.授業開始にあたってコンピュータ教室の整備(LAN構築)を行う。 2.コンピュータ課程を選択している生徒にカリキュラムに沿って、コンピュータ操作、ハードの基本、ワード・エクセルといったソフトウェアの使用方法等に関する授業を行う。 3.設置されているコンピュータの維持管理(必要に応じて修理も)を行い、同僚教師にメンテナンスについて指導する。 4.同僚教師へのコンピュータについての知識・能力強化を図る。  *学校は現在いる数学教師の1名を隊員の同僚とし、コンピュータ教師(数学教師兼任)とする計画
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Dell製13台(Pentium4)、Acer製8台(PentiumD)、IBM製4台(CPU不明)、モニターはそれぞれのセット。OSはすべてWin.XP プリンター2台

4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:校長 女性、大卒、50代、 カウンターパート:現在3名いる数学教師より1名がなる予定。 同僚:教員 20~50代、12名(校長含む) 対象者:13~17歳の生徒および同僚教師	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )
--	--

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員の条件 ・経験 ( 社会経験 ) ( ) 理由: 生徒指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 住居はホームステイとなる可能性あり。  
一般的なソフトウェアだけでなくハードの簡単なメンテナンスもできればなおよい。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 27 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
サモア	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) ファレアリリ中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 ファレアリリ JICA事務所の所在地( アピア )から 南東 方向 32 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都アピアから離れたウポル島南海岸にある公立中高等学校。同国では公立学校でも運営は地域の代表者・保護者などで構成される学校委員会によって行われている。全校生徒は9~13年生(13~17歳)で230名、教師数18名である。2009年9月の津波の影響により校舎を高台へ移転、現在は新校舎にて授業を行っている。年間予算40,000タラ(約140万円)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの多くのキリスト教系中高等学校では全学年(9~13年生)がコンピュータについて学習できる環境にあるが、公立中高等学校では、コンピュータ及び教師の不足からその充足度は十分ではない。公立中高等学校におけるコンピュータ設置率は低いものの、本校には供与されたコンピュータが10台程ある。しかしながら残念なことに本校にはコンピュータ教師がおらず、そのためコンピュータはあっても授業が行われていない。校長としては、コンピュータクラスの必要性を感じており、来年からは12~13年生にコンピュータ知識のある秘書がタイピング等基礎的なことを教える準備を進めている。ボランティアは生徒への授業も行うことになるが、同僚教師へのコンピュータ技術伝授が急務となる。また、現在故障中のコンピュータの修理も求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. コンピュータ科目のクラスの授業(コンピュータ操作、ハードの基本、ワード・エクセルといったソフトウェアの使用手法といった基本的な内容)をする(12-13年生対象) 2. コンピュータの知識を持つ同僚への助言を行う 3. コンピュータのメンテナンスを行うと共に同僚へもメンテナンス方法を助言する 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(デスクトップAcer製)7台(内5台故障中)、ラップトップIBM製 7台、プリンター、コピー機 OSはWindows XP 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50歳代) 秘書(女性、30歳代) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教師への助言が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	授業は基本的にワード、エクセルといったメジャーソフトウェアの使用手法とコンピュータハードの基本説明である。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 166 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パラオ	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ベラウ・モデグゲイ高校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ガツパン JICA事務所の所在地( コロール )から 北 方向 25 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.7 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオ固有の宗教であるモデグゲイ教会と地域コミュニティが運営母体となっている男女共学の私立高校。4年生(9~12年生)で、普通科と職業訓練科からなる。生徒数は4学年合わせて約50名。生徒は宗教に関係なくパラオ国内から広く集められている。これまで4代にわたり理数科教師JVが派遣されてきた実績がある(4代目は2013年1月まで活動予定)。米国ピースコーも英語教師として1名活動中。年間予算は、約170千ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 同校はパラオで一番大きなバベルダオブ本島の南西部にある高校で、経営母体が小さいことから教員数が少なく、各教師が複数教科を受け持ちながら授業を運営している。パソコンの授業も導入されてはいるものの、インターネットには接続しておらず、LANも構築されていないため、基本的なPC操作を生徒の身に着けさせることが主眼になっているが、それもなかなか難しい状況である。配属先は過去4代の理数科隊員の活動が数学の授業に大きな影響を与えてくれた経験を持っており、今後はパソコンクラスでの同様の効果を期待している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・10~12年生のパソコンクラスを担当し、主に以下の指導を通して、生徒が一般的なPCの操作・活用ができるようにする。 ・PC基礎操作指導(マウス・キーボードの操作) ・PC基本ソフト操作指導と基本知識指導(オフィス系ソフトウェアの操作と活用(Word、Excel、PowerPointなど)、PC情報倫理とウィルス対策指導) ・グラフィック系ソフト操作指導(ペイントなどの基本操作) また、体育の授業の補佐も求められている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows XP)、プリンター、コピー機、プロジェクター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性、50代 同僚教師 女性、20代 生徒 10代後半

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 授業を指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(海洋性熱帯) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	ボランティアは学校敷地内の寄宿舎(バンガロータイプの個室部屋)で生活し、授業時間以外でも生徒と時間を共にすることが多い。
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 212 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ベリーズ	PCインストラクター			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	/	2	/			
			〇 2 年	3	/	
			〇 1 年			
			〇 〇 ヶ月			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
先	2) 配属先名 (日本語) サン・ローマンRC小学校		<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 オレンジ・ウォーク郡サン・ローマン村 JICA事務所の所在地( ベリーズシティ )から 北 方向 80 Km 主要都市( ベリーズシティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はベリーズ北部、メキシコ国境に近いサン・ローマン村(人口約600人、住民の多くはメスティソ系でスペイン語が母語)に位置する小学校である。全校生徒数は90名(保育部2学年、小学部6学年)、教員数5名で、各学年とも生徒数は10名程度の小規模校のため、複式学級が採用されている。年間予算は教職員給与を除くと20万円前後で、必要な経費はバザーやPTAからの寄付で賄われている。教員はすべてオレンジ・ウォークから通勤しており、ボランティアもオレンジ・ウォーク町に居住し、同僚と通勤することになる。					
要	1) 要請理由・背景 現在、ベリーズの小学校では中・高等教育へのステップとして、基礎的なコンピュータの操作技能の習得が求められているが、実際にPCラボを所有する学校は少なく、授業の実施は各学校の裁量に任されている。またPCラボがあっても、IT教育の担当教師がいなくても多く、ラボの保守管理のできる人材となるとさらに少ない。 配属先小学校では、ベリーズ天然エネルギー社(石油採掘)の社会開発基金を利用し、2012年2月にPCラボ建物とコンピュータ6台の寄贈を受けている。ラボは空調と防犯アラームを備える真新しいものであるが、専任教師がいなかったため、ITの授業は実施されていない。過去にIT教育のJVが近隣の小学校で活動していたことがあり、今回、JICAボランティアの派遣要請となった。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) IT教育担当教師として、以下の活動を行う。 1.小学部(3~6年生)を対象にコンピュータの基本操作(Word、Excel、Power Pointなど)を指導する。 50分授業を週に計10コマ程度で、2名の生徒で1台のコンピュータを使用(複式ではなく、各学年毎に指導する)。 2.指導計画を作成し、カリキュラム整備、教材の蓄積を行う。 3.教員を対象としたIT教育紹介のための講習会等を企画する。 4.IT教育以外に指導できる科目(音楽、体育、美術、算数)があれば、生徒への授業を担当する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ (Windows 2007、6台、インターネットアクセス申請中)、プリンタ					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性、50代 同僚教師 男女、20~50代 生徒 男女、11~14歳の初心者		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:大卒が教員資格となるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:技術指導を担当するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯・亜熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
モロッコ	PCインストラクター			2	25 / 4
			3	26 / 1	年 月 日から
			〇 〇 月	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) シシャウア支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シシャウア県シシャウア市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南西 方向 400 Km 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 国家教育省シシャウア教育支局は同県内の小学校156校、中学校12校、高等学校6校を管轄している。1999年に策定された「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の校舎建設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内に3校の中学校を建設した。なお、同支局にはこれまで2名の体育JVが派遣され、児童、生徒の指導および教員への指導案作成、技術指導にあたった。				
要請	1) 要請理由・背景 モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている。一方、児童・生徒がタイピングや表計算等のコンピュータを習得するのみならず、効率的かつ効果的に学べる授業を行うことで教育の質の改善を図ることを目指しており、デジタル教材の開発・使用が求められている。他方、教職員のコンピュータ技術は個人によって差があり、設置されたマルチメディア教室やコンピュータは活用されていないケースが多いことから、教員へのコンピュータ技術指導ができるボランティアが要請された。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国家教育省シシャウア支局に所属し、以下の活動を行う。 1. 同支局のウェブサイト作成・管理に関する技術指導 2. 支局で実施される教員、支局職員を対象とした講習会の企画・運営についての提案 3. デジタル教材開発、活用に関する教員および支局職員への技術指導 4. 小・中・高等学校における児童・生徒へのコンピュータ技術指導にかかる提案 5. 小・中・高等学校における児童・生徒へのコンピュータ教室の開催				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC:HP compaq6000他、サーバ:Dell Poweredge800、プリンタ、ADSLモデム内蔵ルータ:SAGEM、ハブ、教材作成に必要なソフト:Flash,Photoshop等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性50歳代)、支局担当部署職員2名(男性技術者30代、女性アシスタント30歳代)、デジタル教材作成教員グループ10名(30歳～40歳代)			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:技術者への指導が含まれる為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(半乾燥 ) 気温( 0~45 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
モロッコ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) ティズニット支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ティズニット県ティズニット市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 650 Km 主要都市( アガディール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校10校を管轄している。1999年に策定された「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」を策定し、約100校の校舎新設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内にも1校の中学校を建設した。					
要請	1) 要請理由・背景 モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている。一方、児童・生徒がタイピングや表計算等のコンピュータを習得するのみならず、効率的かつ効果的に学べる授業を行うことで教育の質の向上を図ることを目指しており、デジタル教材の開発・活用が求められている。他方、教職員のコンピュータ技術は個人によって差があり、設置されたマルチメディア教室やコンピュータは活用されていないケースが多いことから、教員へのコンピュータ技術指導ができるボランティアが要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国家教育省ティズニット支局情報室に所属し、教育現場における情報通信技術普及を目的に以下の活動を行う。 1) 同支局のウェブサイト作成・管理に関する技術指導 2) 支局で実施される教員、支局職員を対象としたコンピュータ技術習得のための講習会の企画・運営についての提案 3) デジタル教材開発、活用に関する教員および支局職員への技術指導					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC:Dell Optiplex他、プリンタ:Lexmark E360、ルータ:Cisco 800、ハブ:3com、教材作成に必要なソフト:Flash,Photoshop、Illustrator等)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局情報室職員(男性30歳代)、その他支局職員、巡回先学校の教員 他		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:技術者への指導を含むため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(半乾燥 ) 気温( 3~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 24 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期 年 月 から
モロッコ	PCインストラクター			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) アル・ハウズ支局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span> 3) 任地 アル・ハウズ県タハナウト市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 400 Km 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.51 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校10校を管轄している。1999年に策定された「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進された。日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の校舎新設および機材供与のための円借款を供与。同支局管轄内にも2校の中学校を建設した。現在、同支局にPCインストラクターJVが派遣され児童・生徒を対象に活動しているほか、同県に村落開発普及員JVが派遣され小・中学校で環境教育を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モロッコでは2006年より教育情報通信技術普及プログラム(Programme GENIE)が導入され、小・中・高等学校におけるマルチメディア教室の設置および教員、視学官等教育関係者に対する研修実施が実施されている。一方、児童・生徒がタイピングや表計算等のコンピュータ操作技術を習得するのみならず、効率的かつ効果的に学べる授業を行うことで教育の質の向上を図ることを目指しており、各教科学習のためのデジタル教材の開発・活用が求められている。他方、教職員のコンピュータ技術は個人によって差があり、設置されたマルチメディア教室やコンピュータは活用されていないケースが多いことから、教員へのコンピュータ技術指導ができるボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国家教育省ハウズ支局情報室に所属し、教育現場における情報通信技術普及を目的に以下の活動を行う。 1)同支局のウェブサイト作成・管理に関する技術指導 2)支局で実施される教員、支局職員を対象としたコンピュータ技術習得のための講習会の企画・運営についての提案 3)デジタル教材開発、活用に関する教員および支局職員への技術指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC:Acer、プリンタ、ルーター:ADSL Maroc Telecom、ハブ、教材作成に必要なソフト:Flash, Photoshop, Illustrator等 4) 配属先同僚及び活動対象者 支局情報室職員(男性30歳代)、その他支局職員、巡回先の教員他					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:技術職員への指導を含むため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(半乾燥 ) 気温( 7~27 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 17 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) セント・バジラス技術学院 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アッパー・ウェスト州ナドゥリ郡カレオ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 800 Km 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 地方に住む若者の技術・職業訓練のために1973年に設立された、中学校卒業レベルの生徒を対象としたキリスト教カトリック系の専門学校で、教育省傘下にある。2012年10月現在、同校は「溶接・加工」、「電気工学」、「木工」、「建築」の4コースを開講している。全校生徒数は320名で、10名中9名は男子生徒。同校では、「数学」、「英語」、「社会科」とともに、PCの基礎を学ぶ「ICT」を、全生徒の必須科目に指定している。現在同校では、2代目のPCインストラクター・ボランティアが活動中(2013年9月まで)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では「ICT」が必須科目であるにも関わらず、ガーナ人の常勤講師を確保することが難しく、過去から National Service と呼ばれる教育実習生(1年間)が中心となって授業を行ってきた。ICT授業の質を高めることを目的に、2011年9月まで初代PCインストラクター・ボランティアが派遣され、同ボランティアが残した功績を引き継ぎ、現在2代目隊員が活躍中。初代、2代目ボランティアともに、授業に工夫を凝らして生徒の自主性とやる気を引き出し、同校の校長を始めとした関係者から絶大なる信頼を得ている。常任ガーナ人講師の確保が難しい現状は変わらず、再度是非JICAボランティアの支援を得たいという同校からの強い要望を受け、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 全校生徒を対象に、PC操作の基礎から始め、WORD、およびEXCEL 操作法の指導を行なう。(受け持ちコマ数は未定) 2. 生徒の学習進捗状況に関する評価を行なう。 3. 学校内PCルームの維持・管理を行なう。 4. 学内のICT環境に関して、学校長に提言を行なう。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PCルーム(設置PC数:30台。機種は雑多。OSはウィンドウズであるがバージョンは様々)、プロジェクター 4) 配属先同僚及び活動対象者 2012年10月現在: 同僚: ICTを学んだ教育実習生(期間は1年で、毎年派遣されるとは限らない) 指導対象者: 中学校卒業程度の生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ PCとMSオフィスに関する十分な知識 理由: 実践的な知識と技術が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	断水、停電は日常茶飯事。住居の近くには店がないため、毎週バスで30分ほどの州都ワまで買出しに行かなければならぬが、平和で長閑な環境である。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	年 月 から
				3 /	2 26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) セント・フランシス教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州ホホエ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 230 Km 主要都市( ホホエ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する中規模都市の教員養成校。高校を卒業した学生を対象とし、小・中学校教員を養成する3年制の学校。1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。理数科目強化の指定を受けている教員養成校。現在、理数科教師隊員が配属されている他、昨年まで米国ピースコーが活動していた。						
1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータの管理の知識が不十分であり、今回の要請となった。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週7コマ程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒及び学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ24台(Windows XP,Office 2007)、コンピュータ室						
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員:1名 指導対象:高校を卒業した学生たち				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:当地教員の必要条件の為 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導を行う為 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 住居は、米国ピースコーと同居となる可能性がある。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	PCインストラクター			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1	3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ダンバイ教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州クラチ・イースト郡ダンバイ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 300 Km 主要都市( ホホエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ東部に位置する村落部の教員養成校。高校を卒業した学生を対象に、小・中学校教員を養成する3年制の学校。各学年200名程度で1、2年生は校内(全寮制)で座学、3年生は周辺の小・中学校で1年間の教育実習を行う。現在米国ピースコーがICT科で活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。ガーナでは2007年よりICT授業(Information and Communication Technology)が必修科目とされたが、授業数に対してICT科の教員数が慢性的に不足している。また、コンピュータの管理の知識が不十分であり、今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①1,2年生に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を週15コマ程度担当する。 ②校内にあるコンピュータ及び周辺機器の維持管理を行う。 ③生徒及び学校職員に対し、コンピュータの維持管理方法の提言及び指導を行う。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ20台(Windows XP,Office 2007)、コンピュータ室 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:コンピュータ授業担当教員:2名 指導対象:高校を卒業した学生たち					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:配属先希望のため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:当地教員の必要条件のため ・経歴 ( 実務経歴 ) ( 3年以上 ) 理由:経歴による指導力が必要 理由:			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期  年 月 から
ガーナ	PCインストラクター			2	26 / 1	
				3	/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ジュアベン高等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アシヤンティ州エジス・ジュアベン郡ジュアベン JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 350 Km 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ中央部に位置する村落部の中規模校。全生徒数約1400名の公立全寮制高等学校。これまでに理数科教師を含めて複数のJVを受け入れており、日本への理解が深い配属先である。現在、当該要請の前任となるJV1名が活動中であり、同僚とともにICT(Information and Communication Technology)授業を行うとともに、コンピュータの維持管理を行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナでは2007年よりICT授業が必修科目とされた。当該校は、ICT授業に熱心に取り組んでいる。また今後コンピュータを使用したビジュアルアートの指導に力を入れることを考えている。当要請においては、ICTの授業の他、生徒及び教員に対し、コンピュータ・グラフィックの指導ができる人材が望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①生徒に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を担当する。 ②生徒に対し、ICTの授業の中でグラフィックデザインの授業を担当する。 ③教員に対し、CoreIDRAWなどを使用したグラフィックデザインの指導法について、教授する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップパソコンWindows XP40台、プリンター、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚コンピュータ教師8名 活動対象者 学校に所属する高校生及び教員

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当地教員の必要条件のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づく指導を行うため ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	PCインストラクター			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
先	2) 配属先名 (日本語) バガバガ教員養成校				<input type="radio"/> NGO
概	3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 660 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 1944年創立。北部では唯一理数科のコースを置く伝統ある教員養成校である。年間予算はおよそ1,350千ガーナセディ(65,000千円)。構内にはJICAの支援で建設されたリソースセンターがある。同校ではフルタイムの学生への指導(Pre-Service)と現職教員への指導(In-Service)を担っている。現在1名のJICAボランティア(PCインストラクター)が活動中であり、ICT(情報コンピュータ技術科目)を担当している。また、本要請とは別にH24年度春募集にて理数科教師1名を要請中。				
要	1) 要請理由・背景 同校では理数科目(含ICT)に傾注すべく経験ある教員を集めてはいるが、効果的な教材の活用や授業の実践においてはリソースとなる人材が不足している状況である。配属先の数名の教員はJICAや日本大使館のプログラムを通じて本邦研修への参加歴があり、日本の教育手法や規律を同校の参考にしており、更に日本の理数科・ICT教育を取り入れていきたいと願っている。特に、日本のパソコン教室のような内容(招待状作成やグラフ描画など)が求められており、従来のコンピュータ用語の暗記授業ではなく、実用的な講義の実践がボランティアには望まれている。現在派遣中ボランティアは上記を理解して精力的に活動しており、それを引き継ぐリソースとしての活躍が期待され、今般の要請となった。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と協議の上、以下の活動を行う。 (1)生徒に対し、ICTの授業(マイクロソフトワード、エクセルなど基本ソフトの指導)を行う。 (授業数については、赴任後調整する。) (2)リソースパーソンとして教材を準備し、紹介する。 (3)ICT科目の現職教員支援(In-Service)を実施する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC44台(Windows 7)、レーザプリンタ2台、コピー機1台、プロジェクタ3基				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長1名、男性 数学・ICT教員9名 学校スタッフ総数47名 (全教員大卒以上、最も若い教員で34歳、最低経験年数7年) 学生数(フルタイム)760名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員養成校の要件による ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: コンピュータを指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	PCインストラクター				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
3	26 / 1						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) ウサコス多目的青少年センター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 エロンゴ州ウサコス JICA事務所の所在地( ウイントフック )から 北西 方向 220 Km 主要都市( ウイントフック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、特に学校中途退学・失業者・非正規雇用の若者を対象に、啓発・職業訓練を通じて社会経済分野への参加促進を支援している。就労機会改善、中小企業家育成のためのプログラム開発を主要事業として、各種啓発・訓練コース、セミナー等を企画・開催・運営する。年間予算額N\$2,000,000(US\$246000程度)。職員数16名。現在JV養殖隊員が活動中。さらに過去にJV(村落開発普及員・養殖の2名)の派遣実績がある。

要請概要	1) 要請理由・背景 人口約9000人の町にある青少年センター。同センターは同町の無職者に対する就職のための技術習得コースを開講しており、2012年1月からコンピューター7台を使用したコンピューター操作のコースを立ち上げることとしている。センター長は、ウサコス町長が兼務している。同町は、同国内でJVが最も活動した場所で、町長はじめ多くの町民がJICAボランティアであることを理解している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同センターにおいて、現地インストラクター(現在リクルート中)とともに、以下の業務を行う。 ・PCコースの実施運営。受講者に対する基本Officeソフトから簡単なプログラミングまでを含むPC理論の指導。及びタイピングなどの基本PCの操作・活用方法の指導。 ・PC機器の日常的メンテナンス及び、PCプログラムの操作・活用方法についての指導・助言・提案。 ・現地インストラクターの育成。 なお、現在生徒を募集しており、授業のコマ数は生徒決定後に決まるが、夜間コース、昼間コース、短期コース、長期(1年)コース等を等が予定されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC20台(内、講習に使うPCは受講者用6台、講師用1台。残13台は職員業務用)全PCは、インターネットに接続済。(シンクライアント環境は無し)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地PCインストラクター(1名)現在リクルート中。 センター長(町長兼務)、職業訓練講師(ブロック工、服飾、キノコ栽培、農業)4名、クリーナー2名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランスをとるため。 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	PCインストラクター				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
3	26 / 1						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) オムサティ州教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 オムサティ州オウタピ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 800 Km 主要都市( Oshakati )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国の教育に携わる教育省の地方にある出先機関(教育事務所)である。オムサティ州行政庁舎内にある。オムサティ州内にある全ての教育機関を管轄している。これまでにオムサティ州内のユースセンターにJVの派遣はあるが、同教育事務所への派遣はない。また教育事務所の他国からのボランティア受入経験はなし。

要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティア配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。ボランティアを同教育事務所に配置し、同事務所が管轄する全ての中学校で生徒へのコンピュータの指導を通じ、生徒の学力向上及び教員の指導力向上を目指す。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) オムサティ州内にある中学校を巡回し次の業務を行う。 ・カリキュラムに基いた、PC基本操作指導。 ・現地の教員と一緒に授業を行い、生徒への指導を行う。 ・学校内のPCにかかるトラブルシューティング。 ・生徒への指導を通じ、教員の技術向上を目指す。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューターラボラトリー、Thin Clients System, PCサーバー 2003/8、Office2007/10
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所幹部3名(シニア教育オフィサー、ICT教育オフィサー、学校長)他、教員24名(29~34歳)全員教員免許所持者。 指導対象者:州内にある中学校の生徒(日本の中学2年生から高校1年生程度) PCスキルは、生徒・教員とも初歩レベル。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ルパラコンバインスクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カバンゴ州ルンドウ ルパラ地区 JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 800 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1966年に創立した公立小中一貫校。小学高等部Grade5～7(日本の小学5年生～中学1年生程度)と中学部Grade8～10(日本の中学2年生～高校1年生程度)を有する。生徒数は497人(男246人、女251人)。教員数は17名。年間予算N\$25,000.00(約250,000円)。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人に対し言語以外の教育を受けさせなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアに配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。 周辺都市のルンドウへはボランティアの派遣はあったが、同地域への派遣はこれまでなかった。しかし、日本の円借款で作ったRundu-Erundu道路が完成し、ルンドウへの移動が容易になったことから今回同地域への派遣を行うことになった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade8-10(日本の中学2年生～高校1年生程度)の生徒への授業(PCの基本操作、ワード、エクセル操作指導等) ・コンピュータ室(ラボラトリ)の管理。 ・可能な範囲でのPC修理及びトラブルシューティング。 ・必要に応じ、同僚に対するPC指導。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オーバーヘッド、プロジェクター、PC(XP(S)、21台)。インターネット及びシンクライアントシステムは無い。 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員17名(22～56歳) 指導対象者 Grade8(日本の中学2年生程度)144名(男81人、女63人) Grade9(日本の中学3年生程度)74名(男36人、女38人) Grade10(日本の高校1年生程度)33名(男16人、女17人) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全性を考慮 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10～40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同性隊員と同居になる可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) カプリビ州教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北東 方向 1200 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国の教育を掌る教育省の地方にある出先機関(教育事務所)である。カプリビ州行政庁舎内にある。カプリビ州内にある全ての教育機関を管轄している。これまでにカプリビ州の中学校にJVの派遣はあるが、同教育事務所への派遣はない。また、同教育事務所の外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。具体的には同要請は同教育事務所に配置されたボランティアが、カプリビ州にあるナミビア大学教育学部で、教員課程を専攻している大学生に対し授業を行い、新人教員のPC技術(指導技術)向上を目的としている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カプリビ州教育事務所が管轄するナミビア大学教員養成学部(University of Namibia, Teachers Resource Centre)において次の業務を行う。 ・中学校教員を目指す教育学部の大学生に、コンピュータ指導の授業を行う。具体的にはPCの基本操作、ワード、エクセルの操作指導を行う。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サイエンスラボラトリー、PCラボラトリー、インターネット、カリキュラムガイド、基本教育シラバス等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 オフィサー13名(男4名、女9名) 指導対象者 教育学部の大学生

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学生に指導するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
ナミビア	PCインストラクター			2	26 / 1	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) カプリビ中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( ウイントフック )から 北東 方向 1250 Km 主要都市( ウイントフック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 15 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ナミビア国北東端カプリビ州都にある1970年に設立されたGrade8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)を有する公立中学校である。生徒数約1000名(男女比ほぼ半々)で半数弱は寮生である。教員数は40名、年間予算額は約N\$20万(US \$28,500.)である。過去に『米国ピースコー』、協力隊2名(理数科教師、PCインストラクター)の受入実績があり、現在ナイジェリアからのボランティア(理科)が活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ナミビア国の1990年独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の教育に重点が置かれているが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならない実情がある。本件要請は、JV配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資することを目的とする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) Grade8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)の生徒に対して以下の業務が求められる。 ・ナミビアのシラバスに則り、Computer基礎、Word、Excel、Access、インターネットの授業を行う。 ・PC機器の日常的メンテナンス指導 ・教職員に対しても基本的なPC操作の指導が求められる。 ・その他、配属先から求められる業務。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC教室、PC16台、WindowsServer1台+ThinClient端末19台、FujitsuSeimense製端末12台。Projector、Screen1セット 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ: 教職員約40名、高卒~大卒程度。 コンピュータの授業対象者: Grade8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)の生徒。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚との学歴バランスによる。 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ナミビア	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マブルマ中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北東 方向 1500 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1990年に創立した公立中学校でGrade8~10(日本の中学2年生~高校1年生程度)を有する。生徒数は約550人。教員数28名。年間予算N\$80,000.00(約800,000円)。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade8-10(日本の中学2年生~高校1年生程度)に対してナミビアのカリキュラムに沿ったPC基本操作指導を行う。 ・同僚と一緒に授業を行い、生徒への指導を通し、教員の技術向上も目指す。 ・学校内のPCIにかかるトラブルシューティング、その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等)					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(windows2007、8台)。インターネット、学校内のPCネットワーク、シンクライアントシステムはない。 サイエンスラボラトリー、図書室 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員28名(23~50歳) 指導対象者 Grade8(日本の中学2年生程度)約260名 Grade9(日本の中学3年生程度)約190名 Grade10(日本の高校1年生程度)約90名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	
ウガンダ	PCインストラクター			2	26 / 1	日系/短期
				3	/	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ワキソ県エンテベ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 南 方向 21 Km 主要都市( カンパラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1911年にキリスト教会によって創立。中学校卒業レベルの生徒を対象とした専門コース(1、2年準学士習得)の5学科(自動車整備、電気、木工、建築、配管設備)を開設しており、生徒数約700名。 年間予算は日本円で約2千8百万円。同校では2013年1月現在初代長期ボランティアが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国政府は雇用機会の拡大と産業界の需要に見合う人材の育成を目的とした「ビジネス・技術・職業教育・訓練(BTVET)10カ年戦略」を策定、職業訓練の拡充に取り組んでいる。中でもICT(Information Communication Technology)は、職業訓練校のみならず中等学校においても必修科目になるなど、最も需要が高い分野の一つである。しかし一方で、この需要の急激な増加に対し、ICT担当教員の数、質共に追い付かず、その確保が課題となっている。同校においても、同分野の経験者が不足しており、スキルのアップデート(基本ソフトウェアの操作方法やウィルス対策、故障診断など)が求められているために本要請が挙げられた。前任は、一般教養課程のコンピュータの授業とコンピュータ室環境改善に係る取り組みを行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.一般教養のコンピュータの授業(全コースの生徒対象)で、主に実習(基本的なPC操作、ワードプロセッサ、表計算、プレゼンテーションソフト、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。					
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC10台(シンクライアント環境、OSはリナックス)、ノートPC約10台(主なOSはWin XP)、プロジェクタ1台 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・指導員合計:50名 ・PCラボ指導員:3名(35~46歳、専門学校卒程度) 生徒:中学校卒業以上、主に20代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 情報学 ) 理由:同僚と同等以上のレベル ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:応用力が求められている 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) チェイゾーバ女子セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ブシェニ県ブシェニ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 320 Km 主要都市( ムバララ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国南西部ブシェニの幹線道路に近い学校、1983年代にキリスト教会によって創立。全寮制女子高、生徒数約1,280名の公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)。年間予算は708,000米ドル。外国からの援助実績無し。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され本要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同校教員として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なもの)を担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ35台 Windows OS)、インターネット接続環境有 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約60名 PC教師は現在パートタイム 教員養成校卒または大卒 生徒:日本の中高生相当 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	任地は地方の町であるが、住環境は厳しくトイレは屋外設置。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ウガンダ	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ナマガビ セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カユンガ県カユンガ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 70 Km 主要都市( カユンガ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 生徒数約1,400名(寮生、通学生混合)、共学のイスラム系公立中等学校。日本の中等学校相当のOレベル4年と、高等学校相当のAレベル2年の6学年。年間予算は約30万US\$。同国公立中等学校中でもレベルの高い学校。これまで2代のボランティアが(2代目は2011年9月まで活動)理数科教師として活動。外国からの援助は無し。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され、これまでの理数科教師に変わり、PCインストラクターの要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同僚教師として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なもの)を担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ30台 Windows OS XP, Vista)、インターネット接続環境有 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約80名 内PC教師2名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高生相当 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	任地は地方の町であるが、住環境は厳しくトイレは屋外設置。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) マサバセカンダリースクール					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 シロンコ県ブダディリ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 270 Km 主要都市( ムバレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 公立中高等学校(中等部4年、高等部2年の6年制、日本の中高等学校相当)で、1953年に政府によって創立された男女共学校。生徒数は約1,300名(内寮生860名)。年間予算は50万米ドル。現在『米国ピースコー』ボランティアが活動中。その他外国からの援助実績無し。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され本要請がなされた。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同校教員として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なもの)を担当する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ30台 Windows OS XP)、インターネット接続環境準備中					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名 内PC教師3名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高生相当				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位)				電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	ブダディリはエルゴン登山の起点となる町ではあるが、同地方の中心の町ムバレまでの交通の便が悪いため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 /	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ブプロ女子 ハイスクール <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 マナファ県 マナファ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 260 Km 主要都市( ムバレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 公立女子中高等学校(中等部4年、高等部2年の6年制、日本の中高等学校相当)、1958年にキリスト教会によって創立。生徒数約260名(全寮制)。年間予算は25万米ドル。外国からの援助実績無し。 同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要請	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され本要請がなされた。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方など)を担当する。(PCの台数が少ないのでクラスを分割して実習する) 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同校教員として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なもの)を担当する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ16台 Windows OS XP)、コンピュータ室インターネット接続環境無し					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約35名 内PC教師1名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高生相当		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:女子の興味促進のため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 高地のため朝晩は涼しい10~30 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )		
特記事項	村落部のため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) イガンガ ハイスクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イガンガ県イガンガ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 120 Km 主要都市( ジンジャ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガの公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)。1967年にインド人コミュニティによって創立され男女共学、生徒数約1,650名(内寮生350名)。年間予算は353,000米ドル。外国からの援助実績無し。 同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国でもICT(Information Communication Technology)教育への関心は高く、中等学校では卒業国家試験の選択科目、高等学校では文系コースの必修科目となっている。多くの中/大規模セカンダリースクールでコンピュータ機器の導入が進み授業が始められているが、ICT担当教員の技術レベルが充分でないため、実技授業の実施のみならずウイルス対策、簡単なハードの修理などコンピュータの維持管理も大きな課題となっている。 このような状況を受け、同僚教師とともにコンピュータ機器を管理し、特に実習授業の質の向上を図ることを期待され本要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学1年から高校3年相当の生徒に対し、主にコンピュータの実習授業(基本的なPC操作、MS Office、インターネットの使い方など)を担当する。 2.同僚と協働し、PCのメンテナンスや修理、コンピュータ室の整備を行う。 3.同校教員として、コンピュータ、スポーツなど課外での活動(担当教科にこだわらず得意なもの)を担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室(コンピュータ30台 Windows OS XP、シンクライアント環境)、インターネット接続環境準備中 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約50名 内PC教師3名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高生相当 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	任地は地方の町であるが、住環境は厳しくトイレは屋外設置。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 16 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	PCインストラクター			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
				26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ミクンゲーニ技術中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ザンジバル・ウングジャアーバンウェスト州アーバン特区ストーンタウン JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 北東 方向 70 Km 主要都市( ストーンタウン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ザンジバルには政府系の技術中等学校が北部ペンバ島と南部ウングジャ島に各1校あるが、そのうちのウングジャ島の技術中等学校で、Oレベル(中学2年～高校2年程度:4年制)の共学中等学校(通学制)である。生徒数約210名、教師数約30名で、年間予算は約1,200万円。土木科、電気科、電子機器科、機械科、コンピュータ科がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンジバルでは、現地の人々の理数系科目に対する苦手意識が根強く、近年の教員養成校卒業生の9割以上が文系教師という状態である。現在、ザンジバルでは教育政策の見直しにより、義務教育制度や教室使用言語の変更、教員の採用と配置など、様々な改革が進められているが、理系及び技術系教師の新規採用はごくわずかで、人員不足解消には時間がかかる。また、ザンジバルではICT環境がタンザニア本土よりも遅れていることから、全ての省庁を統括する首相府が中心となって環境整備やコンピュータ技術者の育成に力を入れ始めており、教員不足の補填と現地教師へのコンピュータ指導を通じた効果的な指導技術の定着を目的に今回(3代目)の要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.Oレベル(中学2年～高校2年程度)の生徒に対し、コンピュータ教師として講義及び実習の指導を行う。内容は、コンピュータの構造やWindowsの操作、基本的なアプリケーション(Office, HTML)の使用法など、初心者から中級者レベル 2.配属先の同僚教師に対し、コンピュータの使用法について指導する 3.配属先内にあるコンピュータやネットワークの管理を行う 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC15台(Dell, Windows XP, Pentium 4)、プリンター1台(HP)、ネット接続可 4) 配属先同僚及び活動対象者 コンピュータ科教師2名(Theory1名、Technical1名。いずれも男性30代) Oレベルのコンピュータ科の生徒(中学2年～高校2年程度:4年制)各10名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( 実務経歴 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚と同等の経歴が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 海岸性 ) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 地域開発ジェンダー児童省 2) 配属先名 (日本語) ルンゲンバ地域開発訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イリंगा州マフィンガ県ルンゲンバ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南西 方向 480 Km 主要都市( マフィンガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 タンザニア国内に8校ある地域開発ジェンダー児童省管轄の地域開発訓練校の1つ。1985年に設立され、女子学生のみが在籍する全寮制の学校である。村落開発フィールドワーカー養成のディプロマコース(2年制)を提供している。質の高い授業を通して有能な村落開発フィールドワーカーを養成し、日々発展する地域社会に貢献することを目標としている。2012年6月まで4代に渡り村落開発普及員隊員が活動してきた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、村落開発フィールドワーカーコースの一環として学生にコンピュータの授業を行っている。データ処理、報告書作成、予算獲得のための企画書作成など、学生が卒業後に必要となるコンピュータスキルの指導ができる人材が必要とされており、隊員の要請が上がった。 タンザニアにおけるJICAのガバナンスに関する取り組みとして、ボトムアップを図るために地域レベルでの人材育成の支援を行っている。それを踏まえて、2012年6月まで4代に渡り、同配属先に村落開発隊員を派遣してきた経緯もあり、今後も同配属先に対して隊員派遣を続け、有能な人材育成に寄与していく。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.コンピュータの授業を現地人同僚と協働して行う 2.コンピュータ室の管理運営 3.配属先のホームページの運用 4.授業の資料や教材などの作成 5.学期末試験を作成し、採点、評価を行う 6.各種行事への参加 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(Windows)、コンピュータ室 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 1名(50代) 同僚 1名(30代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由:業務遂行上必須 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 14 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ザンビア	PCインストラクター			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) ファティマ女子中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市郊外 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 300 Km 主要都市( ンドラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育・科学・職業訓練・早期教育省の認定のもとカソリック教会が運営する女子中高等学校。グレード8から12(日本の中学2年生から高校3年生程度)までの生徒数約500名が在籍しており、多くの生徒は併設の寮で生活しているが、一部の生徒は通学している。現在、同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では、現職教員研修による教員の教授力向上に取り組んでおり、JICAも技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」を行っている。2012年12月現在、JV2名(理数科教師、PCインストラクター)が活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビアでは公官庁・民間企業におけるPC等の情報機器の普及が進み、就職のための必須技術となりつつあるが、学校レベルにおけるPC技術習得教育は遅れている。同校では正規の授業でPCを使った情報技術教育を実施し、生徒の技術向上を図っており、ボランティアに対しては教員数の不足を補いつつ、現職教員の技量向上を図ることが望まれている。また、現在、同校の卒業生を対象に、アイルランドの大学の卒業資格が取得できるe-learningの準備を進めており、ボランティアにはネットワーク管理やサーバー管理が求められる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・全学年の生徒に対し、PCの基本的な知識(Windows)やソフトウェア(MS-Office等)の操作方法について、週25コマ程度の授業を行う。 ・現地教員に対し、情報技術(主にWindows、MS-Office)について、技量向上指導を行う。 ・e-learningに関するネットワーク管理、サーバー管理を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC 8台(Windows XP)、モニター、キーボード30台(シンクライアント)、MS-Office2007 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長(女性、50代、英国留学経験あり) ・同僚スタッフ(男性2名/30代、女性1名/30代) ※コンピューター専属の講師は不在で、それぞれ歴史、地理、生物を兼任している。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教師として活動するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現職教員を指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 14 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	年 月 から
ザンビア	PCインストラクター			2	26 / 1	
				3	/	
配属先 (日本語) <input checked="" type="radio"/> NGO						
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省						
2) 配属先名 (日本語) チフワニ技能訓練センター						
3) 任地 北部州カサマ郡カサマ市内 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 850 Km 主要都市( カサマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 ザンビアキリスト教会がアイルランドのNGO(Christian Brothers)に依頼し、青少年の育成及び女性の自立を目的に2007年5月に設立された技能訓練センター。PCやソフトウェア等の機材は、アイルランドより供与されている。現在、同センターの裁縫コースにて、服飾隊員が活動している。同NGOは、西部州のルクル及び中央州のカブエにも技能訓練センターを設立しており、現在も順調に運営中である。						
1) 要請理由・背景 初代隊員はコンピュータコースの立ち上げ、2代目隊員(前任者)がコースの運営に従事した。授業は技術教育・職業訓練・企業家育成機構(TEVETA、Technical Education, Vocational and Entrepreneurship Training Authority)が定めるガイドラインに沿って行われている。将来的には現地スタッフのみでコース運営していけるよう計画しており、そのためにはコンピュータ講師の育成が必要不可欠である。現時点では、任地において優秀なコンピュータ講師を見つけることは困難であることから、指導者育成を目的に3代目隊員の派遣が強く望まれている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・以下6つのコンピュータコースの受講生(1クラス10~20名)に、PCの基本操作の指導を行う。 ①基本操作、ワード、②エクセル、③アクセス、④パワーポイント、⑤インターネット、⑥タイピング・メソッド ・コンピュータの維持管理。 ・コンピュータールームの運営。 ・コンピュータコースの現地スタッフを育成し、自立的なコース運営を目指す。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC40台(Windows XP、98など旧式のものも多い)、MS-Office2003、Office97						
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長(アイルランド人、50代男性) ・同僚スタッフ(ザンビア人、コンピュータ講師、20代、女性) ・受講生のほとんどは初心者で、主に地域住民(10代後半~20代前半)、隣接する学校の生徒(日本の小学生3年生~6年生)が多い。				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:講師として活動するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:スタッフを指導するため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 5~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ムコンチ高校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 中央州カピリムポシ郡ムコンチ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 140 Km 主要都市( カブエ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒約550名 教員数約45名の全日制高校。同校はザンビアの小さな農村に所在する高校であるが、教員の教授能力向上と、生徒の将来を見据えた職業能力開発の一環として、情報処理・情報通信に関する教育を熱心に行っている。また、ザンビア教育省が推進している、現職教員教能力向上プログラムを積極的に実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の定着が進んでいる。同プログラムに対しては、JICAも技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティア派遣を通じて支援しており、本校についてはこれまで同プロジェクトと共に授業研究活動の定着と改善を進めてきた。

要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、生徒が卒業後の就業機会を得やすくするため、彼らに産業界が望む技術を身に着けさせることと、それを実現するための現職教員教授力の向上があり、本要請はその一環として、ICT技術(Information - Communication Technology情報通信)と現地で呼ばれている、PCの基礎的な技術を生徒に指導することと、その技術を現職教員へ伝え、更なる向上を図るための支援を得るため要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード10~12(日本の高校1~3年生程度)のICT授業を週15コマ受け持ち、PCについての基礎的なハードウェアの知識、Windows、MS-Office等ソフトウェアの操作方法、インターネットを通じた情報収集・公開・共有手法を教授する。 ・同僚教員に対してICT指導手法の紹介を行うと共に、同僚と協力してICT授業の質的な向上を図る手法を開発する。 ・課外活動である、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブを可能な範囲で担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター教室1室、デスクトップPC8台(20台追加予定)、WindowsXP(一部Win98)、MS-Office2003、プリンタ1台、インターネット接続用携帯電話モデム6個
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ICT教師:1名 ※ただし他教科の教員による掛け持ちで担当。 また転勤等により、人数は増減する

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員として活動するため必須 ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現職教員を指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 主要都市(カブエ)との間に、公共交通機関(バス、タクシー)の本数は限られるが、日常生活に必要な物資は現地で入手可能。緊急時には学校のバス、トラックでの送迎が可能。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ジンバブエ	PCインストラクター				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ヒルサイド・ティーチャーズ・カレッジ <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ブラワヨ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南西 方向 440 Km 主要都市( ブラワヨ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ジンバブエ第二都市ブラワヨにある公立の中等教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校6年教育課程を修了したAレベルと呼ばれる層で、年齢は20~40代と幅広い。同校での教員養成課程は2年制で1学年は600人程度、在校生は1200人強で60%は女性である。職員は145名でその内80人が講師である。年間予算250万米ドル。外国からの援助は受けていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、中等学校教員養成への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、専攻科目に関係なく、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。中等教員養成課程では、ICTは必須科目となっており、すべての学生は、ICTの単位を修得する必要がある。ジンバブエにおいては、ICT技術者の活躍の場が多く、教員以外に職に就くケースも多く、同校でも講師は不足気味である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校のICT課に所属し講師として活動する。 ①コンピュータの基本操作とソフトウェア(Office2003,2007)操作の指導 ②システム理解のための講義 ③学校全体のコンピュータのメンテナンスとIT化に関する助言 ④定期試験のサポート
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ52台(WindowsXP、7、8も今後検討中)、ワイヤレスインターネット
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長 男性 50代 同僚講師 男性1名、女性1名 30代

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) ムタレ・ティーチャーズ・カレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南東 方向 370 Km 主要都市( ムタレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 モザンビークとの国境の街、ムタレにある公立の中等教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校4年教育課程を修了したOレベルと呼ばれる層で、年齢は18~40代と幅広い。1学年は500人程度、3年制で、全校での学生数は1500名程度になる。学生の70%は女性。講師は全学で105人。年間予算1000万米ドル。外国からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、中等学校教員養成への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、専攻科目に関係なく、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。中等教員養成課程では、ICTは必須科目となっており、すべての学生は、ICTの単位を修得する必要がある。ジンバブエにおいては、ICT技術者の活躍の場が多く、教員以外に職に就くケースも多く、同校でも講師は不足気味である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校のICT課に所属し講師として活動する。 ①コンピュータの基本操作の指導 ②システム理解のための講義 ③学校全体のコンピュータのメンテナンスとIT化に関する助言 ④定期試験のサポート 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ60台(WindowsXP、7)、office2010、ワイヤレスインターネット 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 女性1名、男性3名、40~50代 大卒 経験年数9~30年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~28 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ジンバブエ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
			3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・機械化・灌漑開発省 2) 配属先名 (日本語) リオティント農業大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジョンベ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南西 方向 140 Km 主要都市( カドマ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 公立の農業大学。農場経営者を育成するための教育機関。18歳から40歳くらいまでの幅広い層の学生が在籍している。正規の学生は200名弱。一般公開講座も開講しており、現役農家の40～60代の高齢の受講生もいる。講師は18名、うち女性は2名。一般的な農業実習や畜産コースと並行して農業経営コースがあり、本件のICTコースはこれに含まれる。これまでにJICAの援助実績はない。外国からの援助も受けていない。年間予算22万米ドル						
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、農業経営者を育成するための教育機関への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、農業分野においても、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。農業経営学コースでのICT講義の導入は近年のことであり、各校とも体制づくりの段階である。ICT分野での指導者はジンバブエ国内では不足気味であり、配属先でも講師が不足していることから要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校のICT課に所属し講師として活動する。 ①コンピュータの基本操作とソフトウェア(Office2003,2007)操作の指導 ②システム理解のための講義 ③学校全体のコンピュータのメンテナンスとIT化に関する助言 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Winxp、Win7デスクトップ19台。MS office2007、2003 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性4名 修士1名、大卒1名 20～40代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 高等専門学校卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 農業・機械化・灌漑開発省
	2) 配属先名 (日本語) クシंगाピケレラ農業訓練校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 マロンデラ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南西 方向 75 Km 主要都市( マロンデラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、農業実践者を育成する公立の職業訓練校。理論と実技の両面から、人材育成をおこなっている。年間予算120万米ドル。正規の訓練生だけでなく、現役の農民向けの公開講座も実施している。同校の講師は16名。うち3名がICT課の講師である。同校は学位の習得を目指すのではなく、実践的に技術を身につけ、農業における即戦力の育成を目的としている。訓練生は25～55歳と幅広い。正規コースは2年制で1学年は60名程度。外国からの援助はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 産業人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、農業従事者を育成するための職業訓練機関への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、農業分野においても、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ICT部に所属し、講師として活動する。 ①訓練生に対して、理論と実技の両面でICTの指導をする。 ②授業や試験を通じて、訓練生の評価をおこなう。 ③一般農民向け短期公開講座の企画と実施。 ④定期的なカリキュラムの見直し。 ⑤WEBやEメールなどの初歩的な内容からMS・OFFICEの活用につき指導。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Winxpデスクトップ11台、Win7デスクトップ9台。MS office2007、2003
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性 2名、女性1名、20代 大卒 経験年数5年
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) メリーマウントTR'Sカレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南東 方向 370 Km 主要都市( ムタレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある3年制の小学校教員養成校である。入学する学生は、中等学校Ordinaryレベル(初等7年+中等4年)の取得者である。学生は在学中に1年の教育実習期間がある。同校の年間予算は約800,000米ドル。学生数400人。日本以外の外国からの援助はない。JVについては、2012年9月から体育隊員が派遣されている。					
要請	1) 要請理由・背景 教育人材の育成と職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、初等教員養成への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献をおこなうものである。ジンバブエでは、ICT(information and communication technology)分野での人材育成が求められており、配属先の卒業生は、専攻科目に関係なく、ICTの活用が可能な人材として、社会に貢献できるようになることを期待されている。初等教員養成課程では、ICTは必須科目となっており、すべての学生は、ICTの単位を修得する必要がある。ジンバブエにおいては、ICT技術者の活躍の場が多く、教員以外に職に就くケースも多く、同校でも講師は不足気味である。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校のICT課に所属し講師として活動する。 ①コンピュータの基本操作の指導 ②機材の保管、管理の指導 ③学校全体のコンピュータのメンテナンスとIT化に関する助言 ④定期試験のサポート					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ60台(WindowsXP、7)、office2007					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 女性1名、男性3名、30~50代 大卒			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~28 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 560 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	PCインストラクター				1	25 / 4
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 地方分権・地方統治・行政・国土整備省 2) 配属先名 (日本語) コメ市役所土地登記課 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コメ JICA事務所の所在地( コトヌ )から 西 方向 65 Km 主要都市( コトヌ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 コメ市は人口7.8万人の農村地方都市である。配属先には技術サービス課、総務課、経理課など10の課があり、町長を含めた職員数は約50名、年間予算は約1.1億円。フランスのギューヤンクール市と姉妹都市協定を結んでおり、図書館の書籍やパソコンなどの供与やプロジェクト予算の支援を受けている。またギューヤンクール市との人材交流も積極的に行っている。					
要請	1) 要請理由・背景 ベナンでは地方分権化、IT化が進められており、市役所の役割が重要視されるようになってきた。この流れを受け、これまで市役所で扱ってきた出生届、住民票、登記簿などの市民に関する情報をデータ化し、作業の効率を高めることが推進されている。しかし、2010年以降、各職員にパソコンが配布されても、ワード、エクセル、パワーポイントのPCソフトを使いこなせる人材が少なく、業務の作業効率は改善されていない。配属先においては、業務効率化の必要性について認識されているものの、かかるノウハウを有する人材が不足しており、今後、持続的にノウハウを獲得、蓄積していくための協力が求められ、本要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・市役所職員へPCソフト(ワード、エクセル、パワーポイント)の操作指導(業務で使用できるレベルを目指す) ・エクセル、パワーポイントの操作マニュアルの作成 ・講習会の企画・実施 ・可能であれば、配属先所有のPCの保守管理、および修理					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(HP社、WINDOWS XP、OFFICE 2007)、プリンター(20台)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:市役所職員(約15名、レベル:ワード初級、エクセルが使えない)		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・エクセルの指導経験 理由:活動上不可欠			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
カメルーン	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育省 2) 配属先名 (日本語) フンディ県事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州フンディ県ヤウンデ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都ヤウンデにある中等教育省の県事務所である。県内にある公立や私立の普通科及び技術科の中学校や中高一貫学校291校を管轄している。県事務所の職員数は74名。県内の教師数は約5千名、生徒数は約15万名。各校では、全生徒が週平均1~4時間程度の情報処理教育を受けている。これまでに地方の県事務所に5名のPCインストラクターJVが配属され活動しているが、首都の県事務所には初めての配属となる。県内の中高一貫学校2校に、韓国国際協力団(KOICA)ボランティア2名が派遣され、情報処理教育を行っている。年間予算は約600万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 中等教育省は、近年、情報処理教育の普及および強化に力を注いでいる。しかし、首都ヤウンデの291校もの中学校、高等学校では能力のある情報処理教育担当教師が不足している。2013年度より、新たに情報処理が試験科目に導入されることになり、情報処理教育がさらに重要視されることとなった。よって、情報処理教育担当教師の能力向上や生徒への直接指導のために、ボランティアの協力が求められ、本要請に至った。任国は停電や電圧の急変動が多く、PC関連機器の故障も多いため、修理や保守管理に関する技術指導も期待されている。現在、同県事務所からは3名のPCインストラクターJVの要請が挙がっており、ボランティア間で連携しながら、教師向けセミナー等を開催することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所長の指示の下、活動先の学校長や担当教師と協力しながら、以下の活動を行う。 ①情報処理教育担当教師の補助をしながら、生徒にPC基本操作指導や基本知識指導を行う。(オフィス系ソフトウェア、エクセル等) ②情報処理教育担当教師に対し、インターネット活用についての提案やアドバイスを行う。 ③情報処理教育担当教師や生徒に対し、PC関連機器の管理や修理・メンテナンスについてアドバイスを行う。 ④情報処理教育担当教師と協働し、授業の質の向上を図る。 ⑤同県事務所配属のボランティア間で連携し、情報処理教育担当教師やその他の教師に対し、各種セミナーを開催する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各校の情報処理教室にあるPC(Windows 2000,XP)インターネット接続無。 各校のマルチメディアルームにあるPC(Windows 2000,XP)インターネット接続有。 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性 40代 県事務所職員:男性 31名、女性 43名 20代~50代 活動先学校の情報処理教育担当教師 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:配属先からの要望 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	PCインストラクター			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3				3 /		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育省 2) 配属先名 (日本語) フンディ県事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州フンディ県ヤウンデ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都ヤウンデにある中等教育省の県事務所である。県内にある公立や私立の普通科及び技術科の中学校や中高一貫学校291校を管轄している。県事務所の職員数は74名。県内の教師数は約5千名、生徒数は約15万名。各校では、全生徒が週平均1~4時間程度の情報処理教育を受けている。これまでに地方の県事務所に5名のPCインストラクターJVが配属され活動しているが、首都の県事務所には初めての配属となる。県内の中高一貫学校2校に、韓国国際協力団(KOICA)ボランティア2名が派遣され、情報処理教育を行っている。年間予算は約600万円。					
要請	1) 要請理由・背景 中等教育省は、近年、情報処理教育の普及および強化に力を注いでいる。しかし、首都ヤウンデの291校もの中学校、高等学校では能力のある情報処理教育担当教師が不足している。2013年度より、新たに情報処理が試験科目に導入されることになり、情報処理教育がさらに重要視されることとなった。よって、情報処理教育担当教師の能力向上や生徒への直接指導のために、ボランティアの協力が求められ、本要請に至った。任国は停電や電圧の急変動が多く、PC関連機器の故障も多いため、修理や保守管理に関する技術指導も期待されている。現在、同県事務所からは3名のPCインストラクターJVの要請が挙がっており、ボランティア間で連携しながら、教師向けセミナー等を開催することが期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所長の指示の下、活動先の学校長や担当教師と協力しながら、以下の活動を行う。 ①情報処理教育担当教師の補助をしながら、生徒にPC基本操作指導や基本知識指導を行う。(オフィス系ソフトウェア、エクセル等) ②情報処理教育担当教師に対し、インターネット活用についての提案やアドバイスを行う。 ③情報処理教育担当教師や生徒に対し、PC関連機器の管理や修理・メンテナンスについてアドバイスを行う。 ④情報処理教育担当教師と協働し、授業の質の向上を図る。 ⑤同県事務所配属のボランティア間で連携し、情報処理教育担当教師やその他の教師に対し、各種セミナーを開催する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各校の情報処理教室にあるPC(Windows 2000,XP)インターネット接続無。 各校のマルチメディアルームにあるPC(Windows 2000,XP)インターネット接続有。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性 40代 県事務所職員:男性 31名、女性 43名 20代~50代 活動先学校の情報処理教育担当教師		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:配属先からの要望 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 20~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
カメルーン	PCインストラクター				1	25 / 3	日系/短期
					2	26 / 1	
3	/	年 月 日					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 中等教育省 2) 配属先名 (日本語) フンディ県事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州フンディ県ヤウンデ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、首都ヤウンデにある中等教育省の県事務所である。県内にある公立や私立の普通科及び技術科の中学校や中高一貫学校291校を管轄している。県事務所の職員数は74名。県内の教師数は約5千名、生徒数は約15万名。各校では、全生徒が週平均1~4時間程度の情報処理教育を受けている。これまでに地方の県事務所に5名のPCインストラクターJVが配属され活動しているが、首都の県事務所には初めての配属となる。県内の中高一貫学校2校に、韓国国際協力団(KOICA)ボランティア2名が派遣され、情報処理教育を行っている。年間予算は約600万円。						
要請概要	1) 要請理由・背景 中等教育省は、近年、情報処理教育の普及および強化に力を注いでいる。しかし、首都ヤウンデの291校もの中学校、高等学校では能力のある情報処理教育担当教師が不足している。2013年度より、新たに情報処理が試験科目に導入されることになり、情報処理教育がさらに重要視されることとなった。よって、情報処理教育担当教師の能力向上や生徒への直接指導のために、ボランティアの協力が求められ、本要請に至った。任国は停電や電圧の急変動が多く、PC関連機器の故障も多いため、修理や保守管理に関する技術指導も期待されている。現在、同県事務所からは3名のPCインストラクターJVの要請が挙がっており、ボランティア間で連携しながら、教師向けセミナー等を開催することが期待されている。						
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所長の指示の下、活動先の学校長や担当教師と協力しながら、以下の活動を行う。 ①情報処理教育担当教師の補助をしながら、生徒にPC基本操作指導や基本知識指導を行う。(オフィス系ソフトウェア、エクセル等) ②情報処理教育担当教師に対し、インターネット活用についての提案やアドバイスを行う。 ③情報処理教育担当教師や生徒に対し、PC関連機器の管理や修理・メンテナンスについてアドバイスを行う。 ④情報処理教育担当教師と協働し、授業の質の向上を図る。 ⑤同県事務所配属のボランティア間で連携し、情報処理教育担当教師やその他の教師に対し、各種セミナーを開催する。						
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 各校の情報処理教室にあるPC(Windows 2000,XP)インターネット接続無。 各校のマルチメディアルームにあるPC(Windows 2000,XP)インターネット接続有。						
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性 40代 県事務所職員:男性 31名、女性 43名 20代~50代 活動先学校の情報処理教育担当教師		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:配属先からの要望 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ルワンダ	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青年・ICT省 2) 配属先名 (日本語) キミサガラ・ワンストップ青年雇用開発センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 キガリ市 JICA事務所の所在地( キガリ )から 北 方向 0 Km 主要都市( キガリ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1985年に青少年の育成を目的とし、首都キミサガラ地区に設立された。その後2010年に青年省の方針により、青少年の社会・経済開発を目指した雇用開発センターとして再編成された。運動場や講堂を完備し、無償で地元住民に交流の場を提供している他、企業家育成コース、英会話、パソコン教室を無料で青少年を対象に開講している。2012年現在パソコン教室には約100名の生徒が在籍している。年間予算は約33万米ドル。現在、2名の英国VSOボランティアが企業家育成コースの講師を務めている他、UNVボランティアがセンターの運営支援に当たっている。					
要請	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。特にIT分野においては人材の育成が急務となっている。同配属先では現在無償で地域の青少年に対してパソコン教室を開講し、Windows、Microsoft Office(ワード、エクセル、パワーポイント)、インターネット等基本的なコンピュータの授業を提供している。現在は1クラス25-30名のクラスが4コース開講されている。指導にあっているのは、現役大学生で、企業実習の一環として行っているが、常駐の講師が不在なため、中・長期的な計画に基づいたパソコン教室の実施が困難となっている。右現状により今回のボランティア要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主にパソコン教室の授業を担当し以下の活動を行う。 1.Windows、Microsoft Office(ワード、エクセル、パワーポイント)、ウェブプログラミングの授業を行う。 2.将来指導者として常勤できる人材の育成支援を行う。 3.センターのウェブサイトの改善を行う。 4.上記に加え、可能であればAccessの指導、簡単なシステム開発、コンピュータメンテナンス、修理技術等も指導する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン 60台(OS:Windows 7, Microsoft office(Word, Excel, Power Point))					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、30代、センター長 カウンターパート: パソコン教室コーディネーター1名、講師(インターン生)5名 その他スタッフ: 5名、20~30代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 生徒、講師へ指導をおこなう 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	PCインストラクター			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・研修・手工業省 2) 配属先名 (日本語) ルーガ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地( ダカール市 )から 北東 方向 203 Km 主要都市( ダカール市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1997年に設立され、ルーガ地方評議会により管理・運営されていたが、2010年に職業訓練省に移管されるに伴い、学校人員、教育カリキュラムも改新された。同センターは、自動車整備、電気・電子機器、木工、金属加工、服飾、理容、秘書科等の課程を擁し、職業適性証(CAP)の資格が取得可能。ルクセンブルクの支援により建築された新校舎が完成したことにより、カリキュラムを整備しながら、新課程の増設も目指している。生徒数約170名、指導員14名、年間予算は国から約90万円。2012年4月まで、電気・電子機器隊員が活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同センターは、時代の需要をとらえ、卒業後に社会で必要となる基本的な技術を身につけさせるため、各課程の生徒が、専門技術の習得と同時にPCの基本操作方法や、ワード、エクセル、パワーポイント等のソフトウェアの使用技術を学ぶという取り組みを行っている。すべての卒業生が就職できるわけではないという状況においては、スムーズに仕事が始められるような、より適正な技術を身につけておくことは有利となり、就職支援につながるため、JVによる協力により、同分野が強化されることが期待されている。また、社会人向けの夜間コースもある。同センターは、日本人のみならず、イタリア人ボランティアの受入れ経験もあり、ボランティア活動に対する理解があると同時に、JVによる新しい知識や技術の導入に期待しているところも大きい。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①指導員の行う授業や実習の補佐を行う。 ②指導員と技術や経験を共有する。 ③同センターのホームページ更新等、PC技術を使った活動に協力する。 その他、パソコン等のメンテナンスに関しての助言もできるとよい。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(2室)、パソコン(約30台、OS:Windows XP・7、MS Office 2010 :Word・Excel・Power Point等) 4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長(男性50代)、情報処理指導員2名(30代・経験5年、30代・経験3年)、生徒約170名(18~20歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 教官への助言も行うため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 5 日

要請番号( JL 745 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G151 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	
キルギス	PCインストラクター			2	26 / 1	年 月 から
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) オスモノフ小・中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イシククリ州チョルボンアタ市 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 東 方向 280 Km 主要都市( チョルボンアタ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 観光・避暑地として有名なイシククリ湖を擁するチョルボンアタ市にある生徒数 1012人、教師数78人の大規模な小・中学校。イシククリ州の優秀な学校として表彰されており、教育熱心な学校である。これまで、2人のJVが派遣されて、PCインストラクターとして活動した。これまでに世界銀行の支援でコンピューターを導入した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2009年6月から2人のJVがPCインストラクターとして活動してきた。これまでのボランティアの活動に対する評価は非常に高い。初代隊員から一緒に活動してきた同僚は既に能力が向上したので、経験2年のIT教師と協力して活動するために3代目のボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚のIT教師に対して、Microsoft Excel,Wordの指導を行う。 2.同僚教師と協力しながら、7年生～9年生の生徒を対象にコンピューターの実践的な授業を担当する。 3.学校の行事に関する賞状や写真の加工を支援する。その際、Adobe photo shop C3の知識が必須となる。 4.プリンター、パソコンなどの保守・管理を支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター10台、教師用コンピューター2台(OSはXP、2007年ロシア語版)、プロジェクター3台、スクリーン2台 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 副校長 IT担当教師(女性2人、40代、20代 経験2年)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・指導経験があると望ましい 理由:活動内容に指導を含むため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -15～30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 224 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G152 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ドミニカ共和国	視聴覚教育				1	25 / 3
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 教育芸術局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サント・ドミンゴ特別区 JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ特別区 )から 南東 方向 3 Km 主要都市( サント・ドミンゴ特別区 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育芸術局は、教育省の中で芸術教育を管轄する部局であり、教師の育成、監督、フォローアップ、評価及び教材の開発を行っている。これまでに音楽や美術部門で合計8名のJICAボランティアが派遣されている。平成24年まで活動していた美術職種のボランティアは、配属先が過密な教師の年間予定の中で年に数回行う講習会やワークショップにおいて、累計800人以上の中学・高校の教師や教員養成校の生徒に操り人形の作製方法を教授した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の芸術教育システムでは、視覚美術(図画)、工芸美術(工作)、音楽、舞台芸術の4分野を一人の教師が担当することを求められているが実際には一つのみしか教授されていないことが多い。配属先は教員達に各分野の知識・技能向上のための講習会を各地で開いている。現在まで数人のボランティアが派遣され、低コスト、リサイクル素材を利用した工芸作品の製作指導、教材開発を行ってきた。同年就任した新大統領が表明した教育充実政策に基づき、インターネットから誰でもダウンロードできる無料ソフトを利用して、マルチメディア教材を作り授業に取り入れること、生徒にマルチメディアソフトの存在を紹介し、将来の職業に結び付ける事に活用したいという希望があるため、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同国の芸術作品や作家、記念建造物の歴史や意義、博物館の展示物を題材にした、芸術授業用マルチメディア教材の作成を行う。 2.教師の各種プレゼンテーション能力の向上と、教材作成に利用することを目的に、次のプログラムの基本操作を講習会やワークショップで教員に教える。 ・必須使用プログラム :Blender(3D) ・使用予定プログラム: Cine Paint, Synfig Studio(2D), Adobe Flash, Adobe premier, Adobe After Effects (全てのプログラムは配属先で所持しており、いつでもインストールできる状態) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 MAC、デジタルカメラ、スキャナー、ビデオカメラ 4) 配属先同僚及び活動対象者 美術視聴覚教育部長 30代 男性 全国の小中学校、高校の教師 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~33 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 18 日

要請番号( JL 563 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G152 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ブルキナファソ	視聴覚教育			1	25 / 3	年 月 日
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) コミュニケーション・政府スポークスマン省 2) 配属先名 (日本語) ブルキナファソラジオ・テレビ局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カディオゴ県ワガドゥグ市 JICA事務所の所在地( ワガドゥグ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ワガドゥグ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、国営の放送局として国内2つのテレビ局と4つのラジオ局および村落部の地方ラジオ局を運営し、テレビとラジオ番組の制作から放送事業までを実施している。ニュース、ドキュメンタリー、啓発・教育番組、ドラマやスポーツといった娯楽番組などの提供を行っているほか、ホームページ上に一部の番組をアップロードし、国内情報の発信を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国においては、テレビの普及率が高まりつつあり、テレビは主要なマスメディアとして情報伝達の重要な役割を担うようになってきている。配属先は報道からスポーツ、ドラマ、映画等の幅広い番組提供を行い、国民への情報と娯楽の提供媒体として中心的役割を担っている。同局は番組の質の向上と特色ある番組づくりを目指しているが、若手技術者の育成や新しい機材や規格の変化に合わせた技術習得が遅れている。特に、編集技術のレベル向上を優先課題として挙げているほか、数年後に予定されている高画質フォーマットへの移行のための技術的な対応にも迫られており、同隊員には新フォーマットでの撮影から編集までの作業に必要な技術の定着を目的とした支援活動が期待されている。なお現在、スポーツ・余暇省広報コミュニケーション局にて5代目の同職種隊員が類似の活動を行っている(2013年6月派遣終了予定)が、同局への隊員派遣は終了となる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先制作部の同僚と協力し、技術者を対象に以下についての技術向上支援を行うために、実践を通じた指導、あるいは研修を実施する。 ①編集作業に必要な視聴覚機材(主にPCソフト)を使ったポストプロダクション技術。 ②番組構成に沿った撮影技術。 ③HD規格での撮影と編集の基礎的な技術。 ④機材の故障を未然に防ぐための、撮影後の機材の手入れ作業。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 業務用HDVカメラ、業務用HDVデッキ、パソコン、編集ソフト(Photoshop、Adobe CS3～6、Illustrator、After Effect等)、 4) 配属先同僚及び活動対象者 局長:男性、40代 配属先同僚技術者(撮影、編集、プログラム担当):男女、20～50代、首都のみで40名 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践的な業務を行う 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(スーダン・サヘル ) 気温( 15～45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	住居は同任地隊員と同居の可能性もある。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ラオス	音楽				1	25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) 芸術教員養成短期大学 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1982年に創立されたラオス唯一の芸術教員の養成を目的とした短期大学で、音楽科及び美術科がある。学生数は約350名(音楽科は約250名)で、教員数は41名(音楽科23名)である。音楽科の学生は、特定分野のみを専攻するのではなく、全員が鍵盤楽器、伝統楽器、歌、伝統舞踊等を学ぶことになっている。2015年を目処に、学士号が取得できるコースに順次移行していく予定である。

要請概要	1) 要請理由・背景 教員や学生は、音楽科に入学するまでピアノ演奏はじめ音楽教育を受けたことがほとんどない。また、教員の演奏技術は、過去に派遣された隊員の協力により向上したものの、日常的に自身の演奏技術を高めるための機会がなく、その技術と学生への指導力は、十分ではない。しかし、同短期大学は国内唯一の芸術教員養成機関であり、ラオスの音楽教育において重要な役割を果たすため、授業の質の向上をめざして、過去に実績のあるJICAボランティアの協力が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 ピアノ演奏技術向上を目指し、教員及び学生に対してピアノ演奏の指導を行う。(個別および40名程度のクラスを対象) 2 初歩的な楽典や音楽史、音譜学習や歌唱に関する授業の質を上げるため、授業を観察して改善案を教員に助言する。 3 授業に用いる各種教材の開発や教則本の改訂を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、電子ピアノ、ホワイトボード、マーカー等 ピアノの教則本は、音楽科が独自で編集し、バイエル程度の楽曲等が掲載されている。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 音楽学科教員数:23名(男性12名、女性8名、20~45歳) ピアノ教員6名(男性3名、女性3名、25~35歳)、技術レベルは初級。 一年生クラス約60名、2年生クラス約40名、技術レベルは初級。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯モンスーン) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 18 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	音楽			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省					
先	2) 配属先名 (日本語) 観光省芸術・文化総局芸術・文化・創造的産業局 <input type="radio"/> NGO					
概	3) 任地 デイリ県 JICA事務所の所在地( デイリ市街 )から 南東 方向 0 Km 主要都市( デイリ市街 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 芸術・文化・創造的産業局は2010年に設立された局であり、観光資源となる芸術・工芸・文化産業などの創造的産業の育成を図ることを目的とするものである。同局の予算は\$149,000である。					
要	1) 要請理由・背景 東ティモールは、手つかずの美しい自然を活かし、国の主要産業のひとつとして観光産業の振興が目指されている。この一環として、芸術・文化産業の育成が必要となっているが、これを所掌する芸術・文化・創造的産業局には、専門性を持ったスタッフがおらず、若年層への音楽指導など、十分な実務指導が行えない状況であることから、同局スタッフとともに青少年、学校教員に音楽指導を行うボランティアの派遣が要請された。					
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
概	(1)配属先スタッフ及び青少年への伝統的音楽及び現代音楽の指導 (2)学校(複数校 高校を想定)における教員(芸術一般、音楽)への音楽の指導 (3)デイリ市内のユースセンター数か所における青少年への音楽の指導。 (4)地方部での青少年への音楽の出張指導					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機、ピアノ、ギター他楽器					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(大卒)、課長2名(大卒)、スタッフ6名			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
格	・免許 ( ) 又は ( )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
条	・性別 ( ) 理由:			現職教員特別参加制度		
件	・学歴 ( ) ( ) 理由:					
等	・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員にも指導するため 理由:			<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域	気候(熱帯 ) 気温( 28~35 °C位)			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
概況	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	活動、生活使用言語は、主として現地語(テトゥン語)で行う。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 1 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) バー環礁教育センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バー環礁エイダフシ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 北 方向 140 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国南部のバー環礁エイダフシ島にある公立の小学校である。学校は1~12年生まであり、そのうち1~7年生までは初等教育、8~12年生までが中高等教育となる。現在の生徒数720名、教師数65名である。なお、同校はバー環礁における中心的な学校であることから、他の島の学校より生徒数も多い。なお、過去に体育、音楽隊員が派遣された実績あり。					
要請	1) 要請理由・背景 校内で活動しているCADET(学生軍事教練隊員)に属する吹奏楽部が各種セレモニーやパレードで演奏するためには、指導が必要である。また、今後は生徒に対して音楽の授業を実施したいが、指導できる音楽教員もいないのが現状である。そのため、吹奏楽部の指導及び音楽の授業の実施、必要に応じて現地教諭への指導の必要性から今回の後任要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、以下のことを実施する。 ・生徒達で結成されている吹奏楽部の指導 ・公的場面における演奏の指導 ・個人の演奏技術の向上への協力 ・生徒への音楽の授業の実施 必要に応じた、ワークショップ等の開催、現地教諭の育成も求められている。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先の校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドラム、トランペット、キーボード等。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 現地同僚教諭(20~40代の男女) 吹奏楽部員		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 音楽 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( 音楽 ) 理由: 音楽の授業も持つ為 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 1 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モルディブ	音楽				1	25 / 3	年 月 日から
					2	26 / 1	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) フェイドウ・スクール <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 シーナ環礁フェイドウ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南 方向 540 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国南部のシーナ環礁フェイドウ島にある公立学校である。学校は1~10年生まであり、現在の生徒数500名、教師数78名である。現在までに音楽のJV2名が派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 校内で活動しているCADET(学生軍事教練隊員)に属する吹奏楽部が各種セレモニーやパレードで演奏するために、その指導を現在のJV(2代目)が実施中である。しかしながら、現状では十分とは言えず引き続き継続した指導が必要なため、今回の後任要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、以下のことを実施する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒で結成されている吹奏楽部の指導を、専属スタッフと協力して実施する。</li> <li>・公的場面における演奏を指導する。</li> <li>・個人の演奏技術の向上に協力する。</li> <li>・吹奏楽部の活動を活発化させるために部員増員に向けた活動に取り組む。</li> </ul>
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Aサクソ2、Tサクソ3、Bbコルネット6、トランペット2、Aホルン4、トロンボーン(T)5、(B)1、SDラム3、Bドラム等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ1名:1名(男性) 吹奏楽部員:15~20名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) <ul style="list-style-type: none"> <li>・免許 ( )</li> <li>又は ( )</li> <li>・性別 ( ) 理由:</li> <li>・学歴 ( 短大卒 ) ( 音楽 ) 理由: プラスバンド部指導を行う為</li> <li>・経歴 ( ) ( ) 理由:</li> <li>理由:</li> </ul>	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
モルディブ	音楽			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) シヤムスディーン・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シーヌ環礁フルミードゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南 方向 540 Km 主要都市( マレ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は最南端の環礁にある、男子生徒95名、女子生徒109名の1~7年生(日本の小学校1~中学1年生)の生徒が在籍する公立学校である。これまで協力隊による音楽指導が行われたことがあるが、継続して派遣されなかったため、その効果は低い。2011年より音楽隊員の派遣が再開され、現在JV1名がその指導に当たっている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モルディブの初等教育において、音楽は「芸術教科」の1項目の位置付けであり、その指導を行える教諭は稀である。近年、首都マレにおいては必須教科となったが、地方島においてはその指導者や楽器を所有する学校がほとんどないため、音楽授業が行われていないのが現状である。しかしながら、同校は地方島における音楽指導の拠点として、数年前にブラスバンド用楽器が教育省より供与されJVより短期的にその指導が行われた。その後、継続した派遣が行われなかったが、今回数代継続して音楽隊員を派遣することにより、同校での音楽教授定着を試みるものである。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・1~6年生までの生徒を対象に、音楽の授業を行う。 ・音楽教諭候補者に音楽指導法を教授する。 ・校内のブラスバンド部の指導を行う。 ・同職種ほか配属先の音楽隊員とともに音楽ワークショップ等を行い、モルディブ人の音楽への興味を高める。 ・空いた時間に同島内にある小学校(フルドゥ・スクール)において音楽授業を行う。(1~5年生) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 キーボード1台、トランペット、コルネット、サイドドラム、テナードラム、シンバル、バスターム、鍵盤ハーモニカ、リコーダー(ソプラノ、アルト、テナー、バス) 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:音楽教諭候補者、女性、20代1名及び小学校教諭、男性、40代1名 学校生徒:1~7年生生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
モルディブ	音楽			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) モルディブ音楽美術センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 北マレ環礁マレ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マレ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育省は首都内の初等教育において音楽教科を実施する方針を固め、音楽指導者の人材育成が急務となっている。2011年1月より同国の音楽教育を一元化することとし、音楽家及び音楽教育に関わる人材育成を同省からMaldives Music & Art Centerに委託している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 Maldives Music & Art CenterではTrinity Guidhall(イギリスの音楽機関)のピアノ・シラバスを採用しており、同機関のGrade試験を取り入れている。同機関には初級から6級までの生徒がいるものの、同国内にはピアノ指導ができる人材育成機関が存在しない。そのため、一般ピアノ教育の促進のためにも技術指導の支援が求められたため、初代隊員を派遣してきたが、今後とも引続き継続した指導が求められるため、今回の後任隊員派遣の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①各級クラス(1クラス約3~7名、1コマ90分)で、イギリスのTrinity GuidhallのピアノGrade試験に沿ったピアノ演奏の指導を行う。 ②将来、ピアノ指導者や演奏家として能力のある人材発掘及びその育成のため指導や助言を行う。 ③同国の音楽指導者育成のための効果的な指導法や人材育成についてのアイデアを提案し実施する。 ④試験以外の一般のピアノ指導を強化する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Korgシンセサイザー、Korg(88keys)電子ピアノ、Kurzweil(88keys)電子ピアノ 4) 配属先同僚及び活動対象者 活動先スタッフ:所長1名、ピアノ教師助手1名(女性)、声楽・理論1名(女性)、ギター1名(男性)指導対象者:同僚のピアノ教師(現在、中級レベル)及び6~成人までの生徒(中級~上級レベルクラス)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:同僚講師が短大卒以上のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 20 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
スリランカ	音楽			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国防都市開発省 2) 配属先名 (日本語) ザ・ミュージック・プロジェクト <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 クルネーガラ県マーワタガマ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北西 方向 93 Km 主要都市( キャンディ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はシンハラ人が主に通うクルネーガラ県の貧しい農村部の学校5校と長らく紛争の影響を受けてきたムラティブ県のタミル人が通う学校2校の合計500名の小学生を対象として、民族融和を念頭においた音楽による交流プログラムを実施している。音楽はスズキメソッドを使用しており、子ども達にMPプレイヤーを配布し、音楽を聞くことにより演奏できるように訓練している。外国(特に英国)からボランティア講師を招いて、講師、生徒への指導を行っており、他の配属先に属するJICAボランティア(音楽)も余暇を利用して、定期的に指導を行ってきた。配属先の年間予算は50万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では放課後の学校で小学生を対象に、リコーダー、ピアノ、バイオリン、打楽器と英語の指導をスズキ・メソッド(音楽を通じた情操教育法の一つ)を用いて行っている。JICAの「世界の笑顔のために」事業によって日本から中古の楽器が届くこともあり、今後は管楽器の指導も開始する予定である。配属先の音楽教員は楽器の指導が可能であるがレベルが高いとはいえない。生徒に加え音楽教員への指導を行うことで全体のレベルの底上げにつながるからボランティアが要請された。現在短期ボランティア(音楽)が2013年の6月から10ヶ月間派遣されるよう要請中であり、当該隊員が派遣された場合は当初は2名で活動することとなる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) NGO職員と協力して以下の活動を行う。 1. NGO職員とともに小学生(主に3年生)を対象とした放課後の音楽教室の企画立案 2. NGO職員に演奏技術の指導 3. 放課後の音楽教室で楽器の指導 4. 北部の学校への研修プログラムの実施 5. 南北の子ども達の交流プログラム 6. コンサートの企画および指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 リコーダー(Link/ヤマハ)、ピアノ(Link)、バイオリン(Lark)、チェロ、打楽器(ヤマハ)、フルート、ギター(ヤマハ)トランペット・トロンボーン・フレンチホルンを2013年に導入予定。 4) 配属先同僚及び活動対象者 NGO代表(40代女性、大学院卒) 音楽教員(バイオリン5名、チェロ1名、打楽器1名、管楽器1名、20代男女、芸大卒、指導歴2年、演奏技術はそれぞれトリニティカレッジのレベル4程度) クルネーガラの児童(350名、初級、楽器の練習を始めて1年半)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚の学力水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ プラスかオケでの演奏経験3年以上 理由:技術指導に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 24~34 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居はNGOが提供した職員用住宅で、配属先音楽教員と共同生活となる。活動地域内の業務での移動は、配属先の車両が利用可能である。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
フィジー	音楽			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) ラウトカ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラウトカ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北西 方向 220 Km 主要都市( ナンディ町 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ラウトカ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達その他、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある63の小学校を管轄している。現在同事務所の他、スバ、ナウソリ、シンガトカ、バ、ランバサの教育事務所にJICAボランティア8名が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及及び改善を目指している。同教育事務所には、2011年6月と9月に2代目となるJVが2名派遣されており、本要請は3代目となる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と協力しながら以下の業務を行う。 1.担当地域の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)の生徒を対象に主に音楽の楽しさを伝えと共、クラスの担任教師においては教員指導書を基に同教科の指導支援を行う。 2.担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3.他の小学校教諭JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年~中学2年生) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
フィジー	音楽			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) バ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北西 方向 270 Km 主要都市( ラウトカ町 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 バ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達の他、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある64の小学校を管轄している。現在同事務所の他、スバ、ナウソリ、シンガトカ、ラウトカ、ランバサの教育事務所にJICAボランティア12名が派遣されている。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及及び改善を目指している。同教育事務所には、2011年6月から初代となるJV(小学校教諭)が2名派遣されており、本要請は2代目となる。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚や要請番号JL106-12-A-30のJVと協力しながら以下の業務を行う。 1. 担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)の生徒を対象に音楽の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2. 担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年~中学2年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 比較的保守的な地域のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
フィジー	音楽			2	25 / 3	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 1	
			/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) ランバサ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ランバサ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 210 Km 主要都市( ランバサ町 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ランバサ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある98の小学校を管轄している。現在同事務所のほか、スバ、ナウソリ、シンガトカ、ラウトカ、パの教育事務所にJICAボランティア12名が派遣されている。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及改善を目指している。同教育事務所には2011年6月から2代目JV(小学校教諭)が2名派遣されており、本要請は3代目となる。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚や要請番号JL106-12-A-28のJVと協力しながら以下の業務を行う。 1.担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)の生徒を対象に音楽の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2.担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3.ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年～中学2年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)2年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
フィジー	音楽			2	26 / 1	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) スバ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 0 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 スバ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある83の小学校を管轄している。現在同事務所のほか、ナウソリ、シンガトカ、ラウトカ、バ、ランバサの教育事務所にJICAボランティア12名が派遣されている。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣したが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及及び改善を目指している。同教育事務所には2008年より巡回指導JV(小学校教諭及び体育)を派遣しており、本要請は3代目となる。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と巡回指導の調整を行いながら以下の業務を行う。 1. 担当地域の小学校の巡回指導計画を立て、小学生生徒(日本の小学1年生から中学2年生まで)を対象に音楽の基礎や楽しさを伝えるとともに、担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2. スバPEMAC(体育・音楽・図工)協会を中心に、担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年～中学2年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)3年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	
フィジー	音楽			2	26 / 1	年 月 から
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) ナウソリ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ナウソリ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 20 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ナウソリ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある116の小学校を管轄している。現在同事務所のほか、スバ、シンガトカ、ラウトカ、バ、ランバサの教育事務所にJICAボランティア12名が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣したが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及改善を目指している。同教育事務所には2011年6月から2代目JV(小学校教諭)が2名派遣されており、本要請は3代目となる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先と巡回指導の調整を行いながら以下の業務を行う。 1. 担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1～8年生(日本の小学1年生～中学2年生)の生徒を対象に音楽の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2. 担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年～中学2年生)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)2年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 15～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 233 - 13- A - 05 )			区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
グアテマ ラ	音楽				1	25 / 3
		2	25 / 4			
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ソロラ県 芸術学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ソロラ県 ソロラ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 西 方向 125 Km 主要都市( ソロラ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 文化スポーツ省は青少年らの情操教育を目的として、音楽や美術を身近に接することができるよう芸術学校を設置している。ソロラ芸術学校は小学校の午後の空き教室を利用し、音楽教室や美術教室を開催している。音楽教室では主にバイオリンやマリンバの演奏指導を行っており、大人から子供まで一般市民が事由に参加できる。同配属先では前任にあたる音楽隊員が2012年6月までバイオリン指導を中心に活動していた。年間予算は約2万米ドルで楽器等は日本から供与されたものである。現在、本要請に先行して短期ボランティアも要請中であり、2012年3月から10月まで活動予定である。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先では子供たちや周辺住民への情操教育の一環として、音楽に触れる機会を作り、音楽を通じて豊かな人生を送れるように日々の活動に取り組んでいる。これまで前任にあたる音楽隊員とともに同僚(C/P)は熱心にバイオリン指導を行い、生徒たちにも一定の技術向上が見られる。今後、さらなる参加者の拡大と同僚(C/P)の指導力向上が必要とされており、午前中の小学校1校での音楽授業や周辺校での模範演奏を通じての参加者拡大、及び同僚(C/P)の指導力向上のため本要請がなされた。今後はバイオリンに特化することなく、配属先が所有する楽器、チェロ・ギターやマリンバ、またコーラスなど、様々な楽器を使ったオーケストラの結成を目指している。観光の町を目指す同市で、音楽による地域文化の発信することも期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先が運営する音楽教室にてバイオリン・チェロ・マリンバ・合唱などの音楽指導を同僚(C/P)とともに行う。(午後) ②同僚(C/P)に上記楽器や合唱の指導を行う。(午後) ③音楽教室への参加者拡大のため、ソロラ市内の小学校1校において3~6年生を対象とした音楽の授業(歌唱・楽器等)を週に4コマ行い、その他周辺小学校を巡回して模範演奏などを行う。(午前) ④同県内で行われるイベント等に合わせて発表会を企画・実施することも期待されている。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学校ではバイオリン、チェロ、ギター、マリンバ等が使用可能、楽器の状態は必ずしも良くはない。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 午後の音楽教室の同僚(C/P)は 男性20代 生徒は小学生から大人まで約20名 初心者から中級まで 午前に音楽指導する小学校の規模は児童数約200人 (そのうち3~6年生120人に対する授業を行う)		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:指導者への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高山 ) 気温( 0~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	音楽			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 国立マン・セスペ音楽アカデミー <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( コチャバンバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1940年に創設された国立の音楽学校で、生徒530名が幼児科、児童初等科、青年初等科、中等科でそれぞれ学んでいる。2011年より将来の学士課程設置に向けた高等科を試行中。教職員数33名。教育省よりの教職員の給与補填は年間約52,500ドル。独自予算は学費が主で、年間約106,000ドル。2009～10年にかけて、日本政府の一般文化無償資金協力で新校舎3ブロックが建設され、その後2012年1月にはコチャバンバ市予算で建設された2ブロックも完成。また保護者及び市民の寄付でも幼児棟1ブロックが建設された。過去にJV2名(2001年ピアノ、2003年幼児リトミック)の派遣あり。					
要請	1) 要請理由・背景 ボリビアの音楽教育の歴史は100年余りになるが、国がその教育制度や運営内容について指針を出したことはこれまでに一度もなく、予算も一部の人件費補填以外はほとんど皆無であることもあり、各音楽学校は自助努力でできることだけを細々と続けてきた。そうした状況にあっても、マン・セスペ校では音楽教育を通じた人間育成をめざし、1997年に独自に学校再建プロジェクトを立ち上げ、様々な改革が進めてきた。現在では幼児リトミック、ソルフェージュ、音楽理論、合唱、声楽、楽器演奏(管弦楽、ピアノ)などの授業が整備され、また合唱団・吹奏楽団・管弦楽団も組織されたが、専攻科目指導や教員養成のための専門知識・技術を備えた人材が不足している。これらの状況から、派遣される隊員には専門教科および関連科目のカリキュラム整備、他分野担当教員との連携、教員全体の研修など、様々な角度からの活動が期待される。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校の和声・作曲法のコースにおいて、以下の活動を行う。 1. 高等科学生及び若手教員に対する和声法、対位法、作曲法の指導 2. 中等科学生に対する和声法、作曲入門などの指導。 3. 初等科の楽典など理論系教科のカリキュラム改善のためのアドバイス。 4. その他、教員らと共に必要な授業の開設も検討する。 なお、現在アカデミーでは、初等科で楽典あるいは音楽理論の基本的な部分の指導、中等科では和声法(簡単な四声課題程度)の指導を行っている。高等科では和声法、対位法(入門程度)、作曲・編曲法などを充実させたいとしている。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 普通教室、教員準備室、キーボード、ピアノ、視聴覚機器など。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(声楽、指揮。教員経験36年。アカデミーでの校長業務は15年) 副校長(音楽教育全般、教員経験22年。アカデミーでは13年) 同僚教員(全30名。理論系教科は教員5名が担当。音楽理論や和声法に関する知識は基礎～中級レベル) 事務職員3名 学生(全530名、うち中等科は50名、高等科は15名)		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 音楽 ) 理由: 作曲または楽理専攻 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5～30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 26 日

要請番号( JL 336 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ベネズエラ	音楽			1	25 / 4	年 月 から
				2	/	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) サンタ・クルス・デ・モーラ青少年交響楽団
	2) 配属先名 (日本語) サンタ・クルス・デ・モーラ青少年交響楽団 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 メリダ州アントニオ・ピント・サリーナス市サンタ・クルス・デ・モーラ JICA事務所の所在地( カラカス )から 西 方向 680 Km 主要都市( メリダ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ボリバル音楽基金の「エル・システム」プログラムの支援を得て2006年に創立された民間の交響楽団(貧困青少年の健全育成等を目的として青少年交響楽団や合唱団を組織・運営する「ボ基金」は世界的にも注目を浴びる)。「エル・システム」同様、音楽を通じた人間形成や健全育成が設立目的である。3~18歳の青少年が所属し、イベントやコンサート等を実施している。活動時間は午前の部が8:00~11:30、午後の部が14:00~18:00(土曜日は8:00~13:00)となっている。市や州政府、音楽財団等から経済的支援を受けており、年間の活動予算は約1万2千米ドルである。

要請概要	1) 要請理由・背景 同楽団には約240名もの青少年が登録されているが、指導者は州都メリダの交響楽団等外部団体から派遣されている者も合わせ僅か20名足らずで、慢性的教師不足に陥っている。こうした状況の中、201年3月から派遣されたJV1名(H21-4次隊)は、ピアノ指導を中心としつつ、音楽理論やソルフェージュ等の指導に積極的に取り組んだ(任期延長し2012年8月まで)。現在、2代目JVが活動中で(H24-1次隊 2012年6月~2014年6月)、同JVに続き今後も生徒の音楽の基礎習得への支援に加え、日本人の持つ専門的知識、経験そして発想力によって同楽団のレベルアップや地域の青少年育成に寄与してほしいという期待が寄せられた。ピアノ指導者不在の現在、楽団で唯一のピアノ指導者である本JVは、ベネズエラ人ピアノ指導者が確保され次第、同指導者への技術的助言等も行うこととなる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同楽団のピアノクラスを担当する。大半は個別指導だが、グループ指導も行う。 2. リコーダーや合唱クラス等を含む楽団所属の子ども対象に音楽理論やソルフェージュの指導を行う。 3. オーケストラの全体練習の際には、指揮者が全体指導しているところ、間に入って個人的な指導補助を行う。 4. 指揮者、指導者や運営者に対し、指導法や運営法に関してアドバイスをする。 5. 地域の小学校において音楽の授業が行われるよう、小学校の先生に対して音楽指導法のセミナーを行い、学校を巡回しながら各先生の授業を参観・助言することも期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グランドピアノ1、チューバ、ドラム一式、大太鼓、小太鼓、シンバル各1、フルート4、コントラバス、オーボエ各5、トロンボーン、ホルン各7、チェロ8、トランペット11、ビオラ12、バイオリン約60等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ピアノクラス生徒60名程(5歳~17歳) 指揮者1名(30代男性 指導歴14年程度) 指導者15名程度(10代後半~50代) 事務関係者5名(30~50代全て女性)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由:	現職教員特別参加制度
	・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 幅広い知識・経験を要する 理由:	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 336 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ベネズエラ	音楽			2	25 / 3	日系/短期
				3	25 / 4	
			〇 〇 〇	〇 〇 〇	年 月 日から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 神への賛歌財団 2) 配属先名 (日本語) 神への賛歌財団 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ボリバル州カロニ市 JICA事務所の所在地( カラカス )から 南東 方向 522 Km 主要都市( プェルト・オルダス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 2010年8月設立で、理事8名と各事業責任者6名の計14名で構成されているNGO。様々な活動を通じて貧困地域住民らの自立支援や地域開発を行っていくことを目指す中、現在のところ、音楽活動を通じて貧困地域の青少年を自立支援することを主な活動としている。具体的には、貧困地域での青少年対象の歌唱コンクールで優秀な人材を選抜し、それぞれに声楽指導し、オリジナル音楽CDを作成・販売している。活動予算は企業等からの寄付や製作した音楽CDの販売収益により年間約23万米ドル。					
要請	1) 要請理由・背景 歌唱コンクールで選ばれ所属する青少年18名(15歳～27歳)が2012年前半まで配属先で歌の個人レッスンを受けていたが、2012年後半から本財団ではレッスンを指導する人材の確保が難しくなったため、現在は各メンバーが独自でレッスンを行っている。しかしながら、それぞれの専門知識や経験も限られることから、歌唱力の向上を図ることは非常に難しく、今般のJV要請となった。 配属先では、これら所属メンバーに対して作詞作曲を行いCD等を作成しており、この作詞作曲やCD編集機器の操作に関するJVも要請している。したがって、本要請のJVは、作詞作曲のJVと連携しながらメンバーの歌唱力に合った作詞作曲にも協力することも期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先所属メンバーに対して歌唱力向上のための個別レッスンやグループレッソンを行う。 2.新たな人材発掘のために歌唱コンクール等の企画実施に協力する。 3.新しいメンバーを中心に個人レッスンや合唱指導を行う。 4.各メンバーの歌唱力に合った作詞・作曲活動に協力する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 遮音スタジオ、YAMAHA Mixing Consol MG24/14FX、パソコンMac Pro、編集ソフトProtools、Digidesign C24、フェンダー・エレキギター、ドラムセット					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 作詞・作曲・編集関係は、経験5年～8年の30代男性2名と20代女性1名。 活動対象は、既に選抜された15歳～27歳の青少年と今後選抜される青少年数十名。共に音楽に関する知識は少ない。		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( 音楽 ) 理由:専門的な知識が必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 20～35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 336 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ベネズエラ	音楽			1	25 / 3	年 月 日
				2	25 / 4	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 神への賛歌財団
	2) 配属先名 (日本語) 神への賛歌財団 <span style="float:right"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ボリバル州カロニ市 JICA事務所の所在地( カラカス )から 南東 方向 522 Km 主要都市( プエルト・オルダス )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2010年8月設立で、理事8名と各事業責任者6名の計14名で構成されているNGO。様々な活動を通じて貧困地域住民らの自立支援や地域開発を行っていくことを目指す中、現在のところ、音楽活動を通じて貧困地域の青少年を自立支援することを主な活動としている。具体的には、貧困地域での青少年対象の歌唱コンクールで優秀な人材を選抜し、それぞれに声楽指導し、オリジナル音楽CDを作成・販売している。活動予算は企業等からの寄付や製作した音楽CDの販売収益により年間約23万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、歌唱コンクールで選ばれた15歳から27歳の青少年18名に対し、歌唱力向上の個人レッスンを行うと共にオリジナル曲の作詞・作曲、レコーディングを行い、CD製作を行っている。作曲には編集機器や編集ソフトを駆使しており相応の作品に仕上がっているものの、青少年の成功のためにはより深みのある曲の作曲技術が必要と認識している。同時に、編集機器の操作に関しても、より効果的の必要性を感じている。このような背景により作曲や機器操作に精通したJVが要請された。 なお、配属先は、歌唱力向上のレッスンをする人材の確保が難しくなったため、本募集期で別の音楽(歌唱)JVを要請としており、このJVと連携して歌唱力向上とよりよい作品作りを行うことが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚が製作する作品(詩・曲)に対する改善のアドバイスをする。 2.作詞・作曲に関する基礎及び応用知識を同僚と共有する。 3.作曲や編集のソフトや機器操作の知識を共有する。 4.新たな人材発掘のために歌唱コンクール等の企画実施に協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 遮音スタジオ、YAMAHA Mixing Consol MG24/14FX、パソコンMac Pro、編集ソフトProtools、Digidesign C24、フェンダー・エレキギター、ドラムセット
	4) 配属先同僚及び活動対象者 作詞・作曲・編集関係は、経験5年～8年の30代男性2名と20代女性1名。 活動対象は、既に選抜された15歳～27歳の青少年と今後選抜される青少年数十名。共に音楽に関する知識は少ない。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚教員の知識経験から 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 10~25 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	音楽			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的におこなう機関で、国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)とともに教育や保健衛生などの難民支援をおこなっている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の学校や施設、キャンプ外のUNRWAの運営する学校で活動している。2013年1月の時点で、17名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。				
要請	1) 要請理由・背景 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、予算不足により進学に関わる一般教科に重点を置かざるを得ず、体育・美術・音楽の教科は専任教員の数が不足しており、授業が実施されていない学校もある。専任の教員のいる学校においても施設が不十分であったり、教員のモチベーションや技能の不足により、これらの教科は適切な授業がおこなわれていない。以上の理由により、DPAから体育・美術・音楽のボランティアの要請があった。隊員はUNRWAの学校で音楽の授業を補佐しながら、他校で活動する音楽隊員と連携して、ワークショップや音楽会の企画をし、また、体育隊員や美術隊員によるスポーツ大会や展覧会の企画に協力することにより、教科の技能の促進をはかるとともに、生徒の情操を育む。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) UNRWAの運営するパレスチナ難民のための学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、授業を実施しながら指導スキルの向上を目指す。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や、他の音楽隊員と協力してワークショップや音楽会を企画し実施する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 キーボードピアノ ギター ウード				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育開発センター教科主任(女性・40代) 学校音楽教師 学校生徒(1年~10年)			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子校で指導するため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚に大卒がいるため ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験ある教師を補佐するため ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	音楽			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3
1) 受入省庁名 (日本語) 外務省					
2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 イルビッド JICA事務所の所在地( アンマン )から 北 方向 88 Km 主要都市( イルビッド )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的におこなう機関で、国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)とともに教育や保健衛生などの難民支援をおこなっている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の学校や施設、キャンプ外のUNRWAの運営する学校で活動している。2013年1月の時点で、17名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。					
1) 要請理由・背景 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、予算不足により進学に関わる一般教科に重点を置かざるを得ず、体育・美術・音楽の教科は専任教員の数が不足しており、授業が実施されていない学校もある。専任の教員のいる学校においても施設が不十分であったり、教員のモチベーションや技能の不足により、これらの教科は適切な授業がおこなわれていない。以上の理由により、DPAから体育・美術・音楽のボランティアの要請があった。隊員はUNRWAの学校で音楽の授業を補助しながら、他校で活動する音楽隊員と連携して、ワークショップや音楽会の企画をし、また、体育隊員や美術隊員によるスポーツ大会や展覧会の企画に協力することにより、教科の技能の促進をはかるとともに、生徒の情操を育む。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) UNRWAの運営するパレスチナ難民のための学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、授業を実施しながら指導スキルの向上を目指す。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や、他の音楽隊員と協力してワークショップや音楽会を企画し実施する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 キーボード					
4) 配属先同僚及び活動対象者 教育開発センター教科主任(女性・40代) 学校音楽教師 学校生徒		5) 活動使用言語 ( アラビア語 )		6) 生活使用言語 ( アラビア語 )	
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子校で指導するため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚に大卒がいるため ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験ある教師を補佐するため 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(地中海性) 気温( 0~40 °C位)	電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 /	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 内務省 2) 配属先名 (日本語) マラウイ警察音楽隊 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ゾンバ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 300 Km 主要都市( ゾンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 マラウイ警察音楽隊は1939年に警察学校内に設置された。ダンスバンド団員、交響楽団員、ブラスバンド演奏者は総勢110名である。活動内容は、国民に対して音楽と伝統文化に興味を持ってもらい、犯罪予防、交通安全、コミュニティ活動の支援等を行うことである。					
要請	1) 要請理由・背景 日本の一般文化無償資金協力にて、平成24年6月に管楽器一式が同警察音楽隊に供与され、同時に保守・修理技術の専門家が2週間、楽器の保守・修理技術向上を図るために派遣された。しかし同警察音楽隊の中には特別な訓練を受けた保守・修理技術者はおらず、団員が各自先輩の指導の下、楽器の維持を行っているが、日常の掃除方法や、楽器の取り扱い方法などが定着していない。また、演奏レベルは一般的な日本の中学生の上レベル程度であり、演奏技術と音楽性の向上を図るため、ボランティアが要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 楽団の演奏指導(金管楽器又は木管楽器)と調音、ハーモニー感覚の向上のため、効果的な吹奏楽の指導を行う ② 主に金管楽器と木管楽器の手入れを含む維持管理方法の定着 ③ 楽譜やクリーニング用品の整理整頓					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 管楽器(木管楽器、金管楽器)、打楽器一式、譜面台、指揮杖					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 団長(指揮者):1名(男性、50代) 副団長(副指揮者)2名(男性2名) その他楽団員		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:活動に必要なため 指導経験 理由:指導的な立場であるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) ヒルサイド・ティーチャーズ・カレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ブラワヨ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南西 方向 440 Km 主要都市( ブラワヨ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ジンバブエ第二都市ブラワヨにある公立の中等教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校6年教育課程を修了したAレベルと呼ばれる層で、年齢は20~40代と幅広い。同校での教員養成課程は2年制で1学年は600人程度、在校生は1200人強で60%は女性である。職員は145名でその内80人が講師である。年間予算250万米ドル。外国からの援助は受けていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、教員養成校への協力であり、JVの協力によりジンバブエ人教師の質の向上と数の充実に貢献するものである。 中等教員養成校では、音楽を専門とする教員を志す者に対し、基礎的な教育手法から更に進んだ専門的な指導をおこなう支援が求められている。学生が卒業後に就職する学校では必ずしも楽器や施設が整った環境とは限らず、そのような状況下でも可能な音楽の指導方法や指導内容の提案が求められている。現状では、初等中等教育の現場において音楽教育は、あまり活発ではないが、教育省の方針として、音楽教育の充実を図ることが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 音楽科に所属し、同僚講師と協議し、主に、学生への指導にあたる。 ①シラバスに沿った音楽の授業(理論と実技) ②日本の音楽教育の紹介 ③試験の作成と評価 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、マリンバ、ギター、ムビラ、キーボード 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性1名、女性2名 30代 音楽を専攻する学生は80名程度 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 音楽 ) 理由: 教員養成校での活動のため ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員養成校での活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ジンバブエ	音楽				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ムタレ・ティーチャーズ・カレッジ <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南東 方向 370 Km 主要都市( ムタレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モザンビークとの国境の街、ムタレにある公立の中等教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校4年教育課程を修了したOレベルと呼ばれる層で、年齢は18~40代と幅広い。1学年は500人程度、3年制で、全校での学生数は1500名程度になる。学生の70%は女性。講師は全学で105人。年間予算1000万米ドル。外国からの援助はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、教員養成校への協力であり、JVの協力によりジンバブエ人教師の質の向上と数の充実に貢献するものである。 中等教員養成校では、音楽を専門とする教員を志す者に対し、基礎的な教育手法から更に進んだ専門的な指導をおこなう支援が求められている。学生が卒業後に就職する学校では必ずしも楽器や施設が整った環境とは限らず、そのような状況下でも可能な音楽の指導方法や指導内容の提案が求められている。現状では、初等中等教育の現場において音楽教育は、あまり活発ではないが、教育省の方針として、音楽教育の充実を図ることが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 音楽科に所属し、同僚講師と協議し、主に、学生への指導にあたる。 ①音楽分野における学生への指導 ②学内における創造的音楽活動の推進 ③学生に対する試験課題の設定と評価
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、マリンバ、ギター、ムビラ、キーボード
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 女性1、男性3 40~50代 大卒 経験年数14~31年 音楽を専攻する学生は40人程度

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 教員養成校での活動のため ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員養成校での活動のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~28 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G153 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	音楽			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) メリーマウントTR'Sカレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南東 方向 270 Km 主要都市( ムタレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はモザンビークとの国境に接するジンバブエ東部の都市ムタレにある3年制の小学校教員養成校である。入学する学生は、中等学校Ordinaryレベル(初等7年+中等4年)の取得者である。学生は在学中に1年の教育実習期間がある。同校の年間予算は約800,000米ドル。学生数400人。日本以外の外国からの援助はない。JVについては、2012年9月から体育隊員が派遣されている。					
要請	1) 要請理由・背景 教育人材の育成は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、初等教員養成校への協力であり、JVの協力によりジンバブエ人小学校教師の質の向上と数の充実に貢献するものである。初等教員養成校では、すべての学生が全教科について基礎的な理論と基本的な実技の手法を身につけることが求められており、それぞれの分野の中で、音楽を専門とする小学校教員を志す者に対し、基礎的な教育手法から更に進んだ専門的な指導をおこなう支援が求められている。学生が卒業後に就職する小学校では必ずしも楽器や施設が整った環境とは限らず、そのような状況下でも可能な音楽の指導方法や指導内容の提案が求められている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 音楽科に所属し、同僚講師と協議し、主に、学生への指導にあたる。 ①シラバスに沿った音楽の授業(理論と実技) ②日本の音楽教育の紹介 ③試験の作成と評価					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マリンバ、ギター、ムビラ、キーボード					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同校全体の講師数は72名 音楽科の講師は、男性3名女性1名(大卒)30~40代			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 教員養成校での活動のため ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員養成校での活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 11 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ベトナム	美術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4
				2 26 / 1	年 月 日
				3 /	から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) バリアブントウ省人民委員会 2) 配属先名 (日本語) バリアブントウ養護訓練学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バリアブントウ省バリア市 JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1990年にバリアブントウ省より認可を受けて設立された公立養護学校。小学部8年間、中学部4年間の課程が設けられており(中学部は2012年度開講)。視覚、聴覚、知的障害等を持つ6~24歳の計180名が在籍している。また、試行的に4~5才の幼児14名を受け入れ、就学前教育も一部実施されている。学校には寮も併設されており、180名の生徒のうち、120名は寮での生活、60名は自宅からの通学となっている。 配属先の年間予算は約2千万円。職員の総数は54名(うち40名が教師)。タイの民間企業の支援でコンピュータ室が整備された。現時点では外国からの支援は受けていない。生徒の学費や食費は無償。				
要請	1) 要請理由・背景 配属先は障害者への教育の機会と職業訓練の機会の提供を目的に設立された養護学校。ベトナム全体ではまだ統一された特別教育のプログラムが存在せず、それぞれの省の方針でカリキュラムが定められており、配属先では通常5年の初等教育を8年間のプログラムで行っている。中等教育は2012年から4年の課程(通常と同年数)で開設されるなど教育の面では体制が整備されつつある。しかし、職業訓練についてはわずかに手工芸や縫製が教えられているのみであり、大きな課題となっている。配属先としては生徒の卒業後の人生設計も視野に入れ、美術教育の充実を考えているが、現在美術の授業は1学年週に2時間程度であり、担当する2名の教師も美術の専門ではないため一般的な指導内容のみにとどまっている。そのため、日々の美術の授業の充実と美術の特別クラス開設を担当・支援する人材が必要とされており、本要請が提出された。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、学校長や同僚と協力しながら以下の活動を行う。 ・日々の美術の授業を担当し、生徒への直接指導を行う。 ・美術の能力の高い生徒に対し、より高度な内容の特別授業を実施する。 *担当授業数は、日々の授業は4コマ程度、特別授業は週12コマ程度が想定されているが、詳細は赴任後に学校と相談して決めることとなる。なお、授業ではクレヨンと色鉛筆のみによる指導が行われている。 ・気づいた課題や改善への提案について配属先と共有し、改善への取り組みを行う。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、FAX、プロジェクター、コンピュータ(無線Lan有)等一般事務機器。クレヨン、色鉛筆、紙。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長(男性/修士/50代) 教師:39名(女性36名、男性3名/20代~50代/短大・大学卒) *美術担当の教師は2名/女性/40代/教授経験は10年程度 その他職員14名			5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への指導も含まれるため 短大卒もしくは専門学校卒 理由: 専門性が求められるため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G154 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 / 3 /
フィジー	美術			年 月 から	日系/短期
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省				2) 配属先名 (日本語) シンガトカ教育事務所	
3) 任地 シンガトカ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 西 方向 126 Km 主要都市( シンガトカ町 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)		4) 配属先の規模・事業内容 シンガトカ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある60の小学校を管轄している。現在同事務所のほか、スバ、ナウソリ、ラウトカ、バ、ランバサの教育事務所にJICAボランティア(小学校教育)11名が派遣されている。			
1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科支援のためのJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及改善を目指している。同教育事務所には2012年6月、9月と2代目隊員が2名派遣されており、本要請は3代目となる。		2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と協力、役割分担しながら以下の業務を行う。 1.担当地域の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学校1年生から中学2年生)の生徒を対象に図工の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2.担当地域の現地教員を対象とした授業運営法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3.ほかの情操教育(体育・図工・音楽)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。			
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書		4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本の小学1年～中学2年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 美術 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 活動環境の関係上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)1年以上 理由: 現地教員への助言に必要		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況 気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		特記事項 ※配属先から提供される住居に同性のJVと同居になる可能性あり。			

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
フィジー	美術			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省
	2) 配属先名 (日本語) ランバサ教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ランバサ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 210 Km 主要都市( ランバサ町 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ランバサ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある98の小学校を管轄している。現在同事務所のほか、スバ、ナウソリ、シンガトカ、ラウトカ、パの教育事務所にJICAボランティア12名がJVされている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及改善を目指している。同教育事務所には2011年6月から2代目JV(小学校教諭)が2名派遣されており、本要請は3代目となる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚や要請番号JL106-12-A-25のJVと協力しながら以下の業務を行う。 1.担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1～8年生(日本の小学1年生から中学2年生)の生徒を対象に図工の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2.担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3.ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年～中学2年生)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 美術 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 ※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 212 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ベリーズ	美術			1	25 / 3	年 月 から
				2	/	
3	/					
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省						
2) 配属先名 (日本語) ラ・イマクラダ ローマンカトリック小学校 <input type="radio"/> NGO						
3) 任地 オレンジ・ウォーク郡オレンジ・ウォーク町 JICA事務所の所在地( ベリーズシティ )から 北 方向 80 Km 主要都市( ベリーズシティ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 ベリーズ第三の都市(人口1.6万人、住民の多くはメスティソ系、スペイン語が母語)の中心市街地に立地する小学校で、教員35名、生徒数1,100名(幼稚園2学年、小学部6学年)、年間予算は教職員給与を除く学校運営費として約350万円がある。過去に小学校教諭のJVを派遣していた経緯がある。他には識字と保健教育の米国ピースコーが郡内の学校を巡回している。						
1) 要請理由・背景 ベリーズでは正規の教員免許を持たないまま教員として勤務する者が全体の40%を占め、教員訓練の拡充が教育省全体の早急の課題となっている。特に情操教育は必須科目になって日が浅いこともあり、専門教育を受けた教員は少ない。美術の授業は学年毎の担任が共同で教案を作成し、週に一度を目安に季節の行事(イースター、クリスマス、独立記念日など)に合わせた絵画や簡単な工作を行っているのが現状である。このため、学校としては、さまざまなスタイルの美術に触れる機会を児童に提供し、子供たちの創造力を育むなど、美術教育の改善を図りたいという希望があり、ボランティアの要請となった。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.幼稚園、小学部の美術の授業(1コマ45分)をクラス担任と週に15コマ程度担当する。 2.美術教育の基礎と応用、発達度に合わせた授業内容の紹介を行う。 特に現地で入手可能な材料を利用してできる新しい授業案の紹介を行う。 3.教員へのアドバイスやワークショップを企画する。 4.美術教育向上のためのシラバス作成、教材の整備に取り組む。 5.既存の各種コンクールへの参加や各種学校行事にも協力する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材、文房具は児童生徒が自宅から持ち寄ることが基本で、学校に消耗品の在庫はない。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 教員(男女、20~50代) 児童(男女、幼稚園・小学部、6~14歳)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 美術 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:大卒が教員資格となるため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) ( ) 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況		気候( 熱帯、亜熱帯 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		特記事項		

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	美術			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ホセ・ベニグノ・イグレシアス農業学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カニャル県ビブリアン市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 400 Km 主要都市( クエンカ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ホセ・ベニグノ・イグレシアス農業学校は1969年に創立されたカニャル県唯一の農業学校で、中等部3年と高等部3年併せて生徒数564名、教師数37名を擁する。中等部終了後、高等部では一般教科のほか農業畜産科目を学ぶ。夜間部に情報コースも併設しているが生徒数は少ない。以前は高専部としてアグロエコロジー科と畜産生産科が開設されていたが、政府の教育改革による教育課程見直しが行われており、現在、高専部については認可申請中となっている。年間予算は760,260米ドル。スペイン国際開発協力庁(AECID)からの支援で食品(果物)加工用の機材が納入されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ホセ・ベニグノ・イグレシアス農業学校では芸術教育に力を入れており、高等部では必須科目、中等部では選択科目として芸術科の授業が行われている。現在約330名の生徒が同教科を学んでいる。芸術科目の中でも特に美術の指導が行われており、専用の美術教室も備えている。現在、市役所からの援助で新たに校内に2階建ての専用教室(1階に作品展示室、2階に美術教室)が建設されており、充実した教育環境が整いつつある。同校における美術教育の目的は、生活を美しくする活動・産業としての美術(収入につながる美術)を目指しており、土産物として販売できるような作品の指導に力を入れている。観光客で賑わう世界遺産クエンカ市に近いこともあり、需要は充分あるとみられ、学んだ技術を生徒の就職や自立につなげたい考えである。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.美術の授業において、専任教官とともに生徒に対する実習指導を行う。 2.授業内容の改善・向上に寄与するため、専任教官、および生徒たちとのアイデア・情報交換を行う。 3.土産物等の作品アイデアの紹介、新製品の開発、リサイクル材料の紹介などを行う。 現在多く見られる作品:地域の生活を表現したミニチュア製作(木切れなど身近な材料を利用)、間伐材の輪切り片にキリストの肖像などを焼き付けて彩色した作品、瓶を土台に粘土で周囲を形作ったものに彩色した作品、布や板に絵を描いた作品など。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 美術教室、展示室、電気のコギリ、万力、工具セット、木工用ドリル、学校工作用具(ボンド、カッター、粘土など)、弓のこ、絵の具、ゴーグル 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:60代男性 カウンターパート:美術教師、50代男性、教員経験35年 指導対象:中等部(選択科目)~高等部(必須科目)の生徒 約330人 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高地温帯半湿潤 ) 気温( 平均12~20 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 11 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G154 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エクアドル	美術			2年	1	25 / 3
				1年	2	24 / 4
		〇ヶ月	3	25 / 1	年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) キト市役所 2) 配属先名 (日本語) キト市文化センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ピチンチャ県キト市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 1 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1978年にユネスコにより世界文化遺産に登録された「キト旧市街」の中心部・中央広場前に位置している。博物館・図書館・展示スペース・カフェテリアなどを備え、年間400回超の展示やイベントを催し、年間来館者数は150万人超である。キト市役所の管轄組織であり、キト市民や来館者に対し知識・思考の創造、文化遺産の保護、芸術と創造力の発展、歴史の再発見、情報アクセスへの機会を提供している。創立は2000年、年間予算は約350万米ドル。総職員数94名。また、同市内のイチンピア文化センター、ラ・ロンダアートセンターを管理しており、両センターへの年間来館者数は計約30万人超となっている。					
要請	1) 要請理由・背景 キト市文化センターは文化プログラムの提供と芸術作品の展示、文化遺産の保護、調査研究そして教育プログラムの提供等を実施している。本センターの「インフォーマル教育部門」は、参加型の文化・芸術活動を促進するため、可能な限り展示会のテーマに合わせた様々なワークショップを計画・実施している。広くキト市民にキトの歴史・文化・建築・芸術の造詣を深めてもらい、市民の文化に対する意識の向上に貢献してきている。今般、特に就学前教育・小中学校の児童生徒に対するワークショップのバラエティを増やし内容を充実させることで、青少年の情操の涵養に資することをめざし、JVへの要請があげられた。JVには青少年対象の芸術・文化・創作ワークショップへの新しいアイデアの提供、実施支援が求められている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚とともに以下の活動を行う。 1. 少人数~20人程度と同センター訪問者グループに対するワークショップや人形劇を企画・実施する。 ワークショップは対象者および展示テーマにより多岐に渡り、折り紙、折り紙の技術を応用した工作、図画、コラージュ、廃材工作、人形劇、ゲームなど。 2. インフォーマル教育部門が実施するプログラムの質の向上のためのアドバイスをを行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、電話、PC					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 インフォーマル教育部門長 同部門同僚:30代女性 2名(それぞれ同分野での職務経験4年、10年) 活動対象者:幼児~成人まで多岐に渡る。学齢児童・生徒が多い。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 009 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G156 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	教育行政・学校運営			2	25 / 3	年 月 から
			3	25 / 4		
			3	/		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的資源省 2) 配属先名 (日本語) コタキナバル産業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コタキナバル JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 東 方向 1700 Km 主要都市( コタキナバル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 産業訓練校(ILP)は高校卒業者を対象とし、産業界における技能労働者を養成するために設置された人的資源省傘下の職業訓練校である。コタキナバル校には、機械科等6コースが設置されており、これまでにCAD、工業デザイン、電子工学の分野でSVの派遣実績がある。JICA技術プロジェクト「産業界のニーズに応じてゆくための職業訓練システム向上」(2012年3月終了)のモデル校でもあり、2代にわたり就職支援のSVが派遣され、現在は22年度派遣のSVが活動中である。年間予算は約9千9百万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 マレーシアは2020年までに先進国入りすることをめざし、世界的な競争に耐える産業育成とそのための人材育成を重要課題として取り上げている。配属先では2009年から上述のJICA技プロにおける就職支援を通し就職率を向上させてきた。しかし実態としては就職後の離職率が高く、学校に対する企業側の不満や不信の増加、学校内ではCUDBAS(職業教育カリキュラム開発手法の一つ)の有益性が教職員間で実感されていない、生徒のモチベーションが低いなど多くの課題を抱えている。配属先はこれらの課題克服のため、派遣中SVと共に「産業界から求められる人材を輩出する職業訓練校への再生、競争力溢れる人材の育成が持続できるシステムの構築」という活動目標を掲げ、様々な取り組みを行っている。その中で同僚指導員のモデルとなりうる外部者の支援が切望され、生徒と同年代の隊員を派遣して学校を活性化させたいとの要望が出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を配属先カウンターパート、派遣中SVと共に実施し、生徒たちの前向きな姿勢づくりと行動変容に貢献する。 1. 職業教育の為の既存の教材を改良する。 2. 5S実践の支援(各訓練科を巡回しながら5S活動を実践し、実践事例の水平展開を図る) 3. Mentor-Menteeプログラムの推進(1人のMentorとしての率先垂範としてリードする) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材は主にパワーポイント、ワード、エクセル等を用いる 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先校長(男性、30代)、オフィサー(女性、30代)、機械科主任(女性、30代)、電気機械科主任(男性30代)、デザイン・建築科主任(男性30代)、資源管理課主任(女性30代) 5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 工業 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 工学 ) 理由: 専門知識が必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G156 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	教育行政・学校運営			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3						
3						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) クンゲル県教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カフリン州クンゲル県クンゲル市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 320 Km 主要都市( カオラック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 県内の123小学校、8中学校を管轄し運営全般を監督する機関である。カフリン州はJICA教育環境改善プロジェクト(第2フェーズ)の対象地域であり、地域住民・保護者が参加する学校運営委員会(CGE)強化支援、及びJICA理数科教育改善プロジェクト(第2フェーズ)授業の質の向上を目指した教員への支援が進行中である。					
要請	1) 要請理由・背景 セネガル国においては、各学校単位で教員、保護者、地域住民による学校運営委員会(CGE)を組織し、関係当事者による主体的な問題の発見、自主的な問題解決を目指しているが、CGEの組織化や改善計画策定が十分に達成されていない。本配属先管内においてもCGEが設置されたものの十分に機能していない地区もある。CGEの組織化推進、運営能力の向上、活性化のために本要請がなされた。 CGEの活動内容は学校施設の維持修復、机椅子の修復、植林活動や就学促進活動等多岐に渡っており、JVはこれらの活動を充実させ、CGEの発展に貢献することが期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄地域内の学校を巡回し、学校および学校運営委員会(CGE)との協働のもと以下の活動を行う。 ①CGE担当の視学官と協力し、CGEによる学校活動計画の策定・実施状況のモニタリングを支援する。 ②地域住民や学校のニーズに応じて識字教育、環境・衛生に関する学習会等を実施する。 ③地域住民の参加を促進しつつ学校行事、レクリエーション活動、植林活動等を提案し実施に協力する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先の事務スペース、事務用品					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先 視学官長1名、視学官3名、秘書、その他職員 活動先学校 校長、教員、生徒、CGE役員、保護者、地域住民			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員・保護者等と接するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 006 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	日本語教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
				26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) テクノクラット外国語大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ランブン州バンダラランブン市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ市 )から 北西 方向 200 Km 主要都市( バンダラランブン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2000年に設立された、外国語教育学部(英語、英文学、日本語)と情報処理学部を有する、学生数1,000名の私立大学。日本語学科の学生数は、80名。日本語学科の現地講師数は、常勤2名・非常勤3名である。ネイティブ講師はJVのみ。英語学科のネイティブ講師はアメリカ人講師1名のみである。大学の年間予算規模は約1,200万円。これまでに外国からの援助実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ランブン州では、全高校の70%を占める45校で日本語の授業が実施されているが、同校は州内で唯一、日本語学科を有する大学である。日本語学科卒業生の多くは、地元高校での日本語教師、または日系企業での就職を希望している。しかし、現地日本語講師の知識や教授能力が不十分であるため、日本語授業の質・レベルの向上を図るべく、初代JVの派遣が要請された。初代JVは、入門～初中級レベルの学生に対し週6コマ(100分/コマ)の授業を実施している。内、会話クラス(週3回)と翻訳クラス(週2回)については、同僚講師と交代で実施している。その他、弁論大会や日本語能力検定試験、文科省の留学試験などに向けた学生への直接指導を行うとともに、同僚講師への助言なども行っている。今後も引き続き学生、現地講師共に日本語の知識を向上させることを目的に、後任要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 授業実施(会話、翻訳) 2. 日本語大会に向けたスピーチや作文の指導 3. 授業に関する講師への助言、教材選定の支援 4. 日本文化の発信、情報提供 5. 学生の論文作成指導の補助 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本語パソコン、インターネット、図書室、視聴覚室、みんなの日本語初級I,II、BASIC KANJI BOOK Vol 1,2、JPLANG 初級日本語、日本語で働くビジネス日本語30時間 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師:常勤2名(男女各1名)、非常勤3名(男性1名、女性2名) 日本語指導経験年数:10年(常勤1名、非常勤3名)、2年(常勤1名、非常勤1名)学歴:学士4名、修士1名 年齢:25~46歳 日本語力:旧日本語能力検定2級2名、3級3名 ※日本語学科学生の70%は女子 5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 高等教育機関で必要な学歴 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 009 - 13- A - 07 )

国名	職種 (コード G157 )	○ グループ型 ● 個別	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
					JOCV/SV	日系/短期	
マレーシア	日本語教育			● 新規 ○ 交替 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
						2 25 / 4	
						3 26 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) マレーシア工科大学日本マレーシア国際工科院 <span style="float:right">○ NGO</span>
	3) 任地 クアラルンプール JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 北 方向 0 Km 主要都市( クアラルンプール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 マレーシア工科大学の一学部として2010年5月に設立。精密機械、電子コンピュータ、環境グリーンテクノロジー、技術経営の4つの科がある。学生数は学部が200名、大学院生100名、教員40名。日本式の工学教育の特徴を活かすとともに環境グリーン分野などの新分野にも重点をおく。年間予算は約2億円。MJIT教育プログラムのJICA専門家2名(設立・運営支援)が配置されている。技術系の大学だが半数以上が女子学生。

要請概要	1) 要請理由・背景 2011年9月に入学した学部生を対象に、2012年2月から初級日本語コースが開始された。配属先では週1コマ2時間のコースでは学生が日本語に触れる時間が少ないため、授業以外にも学生たちが継続して自主的に学習ができる環境を提供したいと考えている。特に日本語学習の定着を図るチュートリアルクラスの運営や個人支援をするヘルプデスクの設置及び学生がウェブ上で直接日本語の学習ができるようにウェブサイトの構築を予定している。これらの実施について、日本語ネイティブであるJICAボランティアの支援が必要とされて今回の要請に至った。学生は、日本社会や日本文化に直接触れる機会が少ないことから日本人から直接学ぶことが重要視されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)学生は、みんなのにほんご I の1課から15課を2年間かけて学習しており、その定着のためのチュートリアルクラスを運営する。(週に12時間から16時間程度)学生の到達目標は日本語能力試験5級。 2)日本語学習への助言や日本の学生のライフスタイルを紹介するなど留学をサポートするヘルプデスクを運営する。 3)自主学習サポートプログラム「マイライン」の運用のための教材選定等のサポートを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材:にほんごかな、みんなのにほんご I、その他絵カード等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師 女性1名:40代、実務経験13年 学習者は初級のみ

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 文系 ) 理由:大学での日本語教授に必須 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 ○ 単車 ○ 自転車 ● 不要
		現職教員特別参加制度
		○ 可 ● 不可

地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( ● 安定 ○ 不安定 ○ なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( ● 安定 ○ 不安定 ○ なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タイ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 4
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウィチェンマトウ中高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 トラン県ムアントラン郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 南 方向 850 Km 主要都市( トラン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1915年に設立の生徒数約2,500名、教師数約110名の中高一貫校。外国語は英語、中国語、フランス語、日本語がある。日本語教育は2001年から開始され、高校生約50名が、選択必修科目(週6コマ)として学ぶ。タイ人教師1名とJV(日本語教師、平成23年度派遣)が、週20コマの授業と日本語クラブ週1コマを行っている。日本語関連の年間予算は52万円(センター校としての特別予算含む)。タイ教育省の認定する同地域の日本語教育センター校であり、ネットワーク校と連携してのイベントを主催している。				
要請	1) 要請理由・背景 同校のタイ人日本語教師は、元化学の教師で、日本へ2年間留学したことをきっかけに国際交流基金の日本語教師養成講座(10か月)を修了し、日本語教師として同校の日本語教育を立ち上げた。同氏は日本語教育に非常に熱心であり、授業内容を改善したいという思いや、自身の日本語能力向上を図りたいと考えており、活動中のJVは同教師と常に授業に入り、チームティーチングで授業を行っている。生徒の会話力に改善が見られ、引き続きのネイティブとノンネイティブの強みを活かした指導、授業展開を求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 日本語の授業をタイ人教師とチームティーチングで行う。 2 授業や日本語クラブ、日本語キャンプ(文化祭)において、折り紙、習字、歌、日本料理など日本文化を紹介し、日本に対する理解と学習意欲を向上させる。 3 生徒のスピーチコンテストや日本語コンテスト出場のための指導を行う。 4 日本語センター校とネットワーク校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト)への協力をする。 5 日本と同校の学生の交流事業(文通など)の提案・企画をする。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」「こはるといっしょににほんごわあーい」「こはるといっしょにひらがなわあーい」(国際交流基金バンコク日本語センター)、副教材多数。パソコン、プロジェクター、プリンター				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師25名の内、タイ人日本語教師1名(女性、50代、公務員、日本語会話レベル中級) 外国籍教師は、イギリス人3名、オーストラリア1名、南アフリカ共和国2名、中国人3名、フランス人1名		5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 学校教師として必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タイ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) トリアムウドンスクサ南部高校		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 ナコーンシータムマラート県プラプロム郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 南 方向 780 Km 主要都市( ナコーンシータムマラート )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1995年に設立の生徒数約1,250名、教師数約70名の公立高校。外国語は英語、中国語、韓国語、日本語がある。日本語教育は2004年から開始され、高校生約130名が、選択必修科目(週5コマ100人)、選択科目(週2コマ30人)として学ぶ。タイ人教師1名と平成23年度派遣のJV(日本語教師)が、週17コマの授業と日本語クラブ週1コマを行っている。日本語関連の年間予算は1万3千円。タイ教育省の認定する同地域の日本語教育センター校(トラン県ウィチエンマトウ中高校、平成23年度派遣が活動中)のネットワーク校として、連携してのイベントを行っている。					
1) 要請理由・背景 学校やタイ人日本語教師が日本語教育に関して熱心であるが、普段日本人と話す機会がないことなどから、生徒の日本語能力が高いとはいえず、日本語コミュニケーション能力の向上と日本文化理解などにより学習意欲を向上させることが期待されている。活動中のJVは生徒のレベル分けを行い、タイ人日本語教師と分担して、大学進学に向けた文法等の授業や、日本文化紹介の授業も担当し、きめ細やかに対応している。これによって、生徒の日本語能力の向上と学校の日本語教育の充実が図られつつあるも、その成果においてはまだ初期段階と判断されるところ、今後も継続してJVを派遣する必要があり、本件要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 日本語の授業で生徒への直接指導を行う。(特に会話、聴解、発音など) 2 授業や日本語クラブ、日本語キャンプ、文化祭で、日本文化を紹介し、日本に対する理解と学習意欲を向上させる。 3 生徒のスピーチコンテストや日本語コンテスト出場のための指導を行う。 4 学校主催の日本語キャンプ、文化祭、七夕祭りなどのイベントへの協力をする。 5 日本語センター校とネットワーク校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト)への協力をする。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」「こはるといっしょにほんごわあーい」「こはるといっしょにひらがなわあーい」(国際交流基金バンコク日本語センター)、パソコン、プロジェクター、プリンター					
4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師20名の内、タイ人日本語教師1名(女性、20代、公務員、日本語会話レベル中級(大学で日本語を専攻)) 外国籍教師はイギリス人2名、フィリピン人1名、中国人1名				5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資格条件等		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 学校教師として必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況		気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タイ	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ブンワッタナー中高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ナコーンラーチャシーマー県ホアタレー郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 北東 方向 260 Km 主要都市( ナコーンラーチャシーマー )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1973年に設立の生徒数約4,200名、教師数約200名が在籍する中高一貫校。外国語は英語、中国語、フランス語、日本語がある。日本語教育は2003年から開始、中学3年生から高校3年生までの約800名が、選択必修科目(週4~6コマ、80名)と選択科目(週2コマ約720名)として学ぶ。タイ人教師2名と実習生2名、23年度派遣JV日本語教師が、週63コマの授業と日本語クラブ週1コマを行っている。外国語学科全体の年間予算は56万円。タイ教育省の認定する同地域の日本語教育センター校(ラチャシーマーウィッタヤライ中高校、平成24年度派遣が活動中)のネットワーク校として、連携してのイベントを行っている。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先は、日本語教育に熱心であり、選択科目としても多くの生徒が日本語を学んでいる。タイ人日本語教師はひらがなカードや絵カードなど手作りの教材を用いて授業を行っているが、教師経験が浅く、日本語教授法の知識不足を感じている。学習者数が他校と比べても非常に多く、教師陣が授業を手分けして行う中、活動中のボランティアはタイ人日本語教師と相談しながら授業を単独で行うとともに、先生方に教授法や教材、日本文化紹介の助言を行っている。ボランティアの活動を通じて学校の日本語教育の充実が図られつつあるが、その成果はまだ初期段階にあるところ、継続してのJV派遣が強く求められ、本件要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 日本語の授業で生徒への直接指導を行う。(特に会話、聴解、発音、文法、文字、成績評価など) 2 授業や日本語クラブ、日本語キャンプ(文化祭)で、日本文化を紹介し、日本に対する理解と学習意欲を向上させる。 3 生徒のスピーチコンテストや日本語コンテスト出場のための指導をする。 4 同僚日本語教師の日本語教授法向上のための協力(教材作りも含む)をする。 5 日本語センター校とネットワーク校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト)への協力をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」「こはるといっしょにほんごわあーい」「こはるといっしょにひらがなわあーい」(国際交流基金バンコク日本語センター)、パソコン、プロジェクター、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師37名の内、タイ人日本語教師2名 ①女性、20代、公務員、経験2年、日本留学経験あり。大学で日本語を専攻 ②20代女性、講師、経験1年。 教育実習生2名(1年間) 外国籍教師は、イギリス人2名、アメリカ人2名、カメルーン人1名、中国人1名 5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 学校教師として必要なため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タイ	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) プラックデェーン中高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラヨン県プラックデェーン郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 南東 方向 180 Km 主要都市( ラヨン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1972年に設立の生徒数約1,900名、教師数85名の地方の中高一貫校。外国語は英語、中国語、日本語がある。日本語教育は1993年から開始され、中学2年生から高校3年生までの約160名が、選択必修科目(週4ないし8コマ、90名)と選択科目(週2ないし3コマ、70名)として学ぶ。タイ人教師1名と23年度派遣JV(日本語教師)が、週21コマの授業と日本語クラブ週1コマを行っている。外国語学科全体の年間予算は13万円。タイ教育省の認定する同地域の日本語教育センター校(チョンブリ県チョンヤンカヌクン中高校)のネットワーク校として、連携してのイベントを行っている。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先は日系企業もある工業団地が近いこともあり、日本語教育に熱心で2006年より選択必修科目として日本語を本格的に実施している。同校タイ人日本語教師は、元々は英語教師であったが、国際交流基金の日本語教師養成講座(10か月)を2008年に修了し、日本語教師となった。日常会話はそれほど流暢ではないが、日本語教育の充実に意欲的であり、活動中のボランティアは同教師とチームティーチングで、主に発音や漢字の指導、文化紹介などを行っている。また、授業時間外にも希望する生徒に日本語の指導を行っている。このような活動により、学校の日本語教育の充実や生徒の日本語能力の向上が図られたが、その成果はまだ初期段階であり、今後も継続してJVを派遣する必要があり、本件要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 日本語の授業において、タイ人教師と協力して生徒に対し指導を行う。(特に会話、漢字) 2 授業や日本語クラブ、日本語キャンプ(文化祭)で、日本文化を紹介し、生徒の日本に対する理解と学習意欲を向上させる。 3 生徒のスピーチコンテストや日本語コンテスト出場のための指導をする。 4 日常の会話や授業を通じて、同僚の日本語教師の日本語能力の向上を図る。 5 日本語センター校とネットワーク校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト)への協力をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」「こはるといっしょににほんごわあーい」「こはるといっしょにひらがなわあーい」(国際交流基金バンコク日本語センター) 4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師13名の内、タイ人日本語教師1名(女性、30代、公務員、日本語会話力初中級、(英語教師歴15年)) 外国籍教師は中国人ボランティア1名 5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 学校教師として必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
タイ	日本語教育			2	25 / 4
			3	26 / 1	年 月 から
			○ 2 年	3	/
			○ 1 年		
			○ ヶ月		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ナワンミンタラーチヌーテット ホワーン ノンタブリ中高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ノンタブリー県パーククレット郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 北 方向 20 Km 主要都市( バンコク )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1992年に設立の生徒数約3,000名、教師数約160名の首都に近い中高一貫校。外国語は英語、中国語、日本語がある。日本語教育は1996年から開始され、高校生約510名が、選択必修科目(週6コマ、130名)、選択科目(週1ないし2コマ、380名)として学ぶ。タイ人教師3名が、週43コマの授業を行っている。日本語関連の年間予算は12万5千円。タイ教育省の認定する同地域の日本語教育センター校(スアンプラーブウィッタヤライノンタブリ中高校)のネットワーク校であり連携してのイベントを行っている。				
要請	1) 要請理由・背景 配属先は、日本語教育に熱心であり17年間の教育実績があるが、タイ人日本語教師3名はまだ若く経験も浅い。先生方はテキストに沿って授業を行っているが、生徒からの文法や日本文化についての質問には戸惑うことが多い。また、生徒の会話力に問題意識があり、授業での指導や、スピーチコンテストや作文の採点、学校での日本文化祭の開催などでもネイティブの助言を得たいと考えている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 日本語の授業で生徒への直接指導を行う。(特に会話、発音など) 2 授業や日本語クラブ、日本語キャンプ(文化祭)で、日本文化(料理、書道、おりがみ、風呂敷、浴衣の着付けなど)を紹介し、日本に対する理解と学習意欲を向上させる。 3 生徒のスピーチコンテストや日本語コンテスト出場のための指導をする。 4 学校主催の日本文化祭、コンテストの実施支援(現在は七夕祭りのみ)をする。 5 日本語センター校とネットワーク校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト)への協力をする。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、副教材として「みんなの日本語」、動詞カード、ひらがなカードなど。共用パソコン、プリンター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師22名の内、タイ人日本語教師3名 ①男性、20代、公務員、大学で日本語を専攻 ②女性、30代、公務員、英語兼任。日本語会話力初中級 ③女性、20代、講師、大学で日本語を専攻 外国籍教師は、フィリピン人4名、アイルランド人1名、中国人4名			5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 学校教師として必要なため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タイ	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) タマサート クロルンアン ウィッタヤーコム学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パトゥムターニー県クロルワン郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 北 方向 46 Km 主要都市( バンコク )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1973年に設立の生徒数4,200名、教師数120名の首都に近い大規模な中高一貫校。外国語は英語、中国語、フランス語、日本語がある。日本語教育は1993年から開始され、高校生約130名が、選択必修科目(週6コマ)として学ぶ。タイ人教師2名が、週18コマの授業と日本語クラブ週1コマを行っている。日本語関連の年間予算は52万円(センター校としての特別予算を含む)。 タイ教育省の認定する同地域の日本語教育センター校であり、ネットワーク校と連携してのイベントなどの活動も主催している。ネットワーク校には23年度派遣のJVが活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校のタイ人日本語教師2名は、国際交流基金の日本語教師養成講座(10か月)を修了し、日本語教育を立ち上げた。日本語教育の経験は比較的長い、生徒の聞く・話す能力、作文力、大学入試のための文法といった日本語能力は乏しい。また、生徒の日本文化に対する知識を深めるためにも、JVの協力が期待されている。なお、配属先はセンター校であり、周辺校と共に日本語キャンプ(文化祭)やスピーチコンテストを主催する。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 日本語の授業において、タイ人教師と協力して生徒に対し指導(特に発音、聴解)を行う。 2 授業や日本語クラブ、日本語キャンプ(文化祭)で、日本文化(盆踊り、ソーラン節、かるたなど)を紹介し、生徒の日本に対する理解と学習意欲を向上させる。 3 生徒のスピーチコンテスト、作文に対する指導を行う。 4 同地域の日本語センター校とネットワーク校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト)などへの協力をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、副教材として「みんなの日本語」など。パソコン、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師30名の内、タイ人日本語教師2名 ①女性、50代、公務員、英語兼任 ②女性、40代、公務員、英語兼任 外国籍教師は、イギリス人6名、フランス人1名、中国人1名 5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 学校教師として必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タイ	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ロンクワンアヌソーン中高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 プレー県ロンクワン郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 北 方向 551 Km 主要都市( ムアンプレー郡 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1962年設立の生徒約1550名、教師約100名の地方の小規模の中高一貫校。外国語は英語、中国語、日本語がある。日本語教育は1999年から開始され、中学1年生から高校3年生までの約270名が、選択必修科目(週6コマ、高校生約110名)と選択科目(週1コマもしくは2コマ中学生約160名)として学ぶ。タイ人教師2名が、週26コマの授業と日本語クラブ週1コマを行っている。日本語コースの年間予算は5万2千円。タイ教育省の認定する同地域の日本語教育センター校(プレー県ピリヤライ中高校)のネットワーク校として、センター校と連携した活動を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 本校のタイ人日本語教師には、国際交流基金の日本語教師養成講座(10か月)の研修を修了して日本語教師となった方と、大学で日本語を専攻して教師となった方がいる。共に日本語教育に意欲的で他県で行われる教師勉強会などにも積極的に参加し、日本語能力、教授法の向上に努めている。前任者の活動により、教師の日本語能力、日本文化の知識の向上が図れ、生徒の発音も格段によくなり、態度やマナーも改善されたと評価されており、引き続きの活動で学校の日本語教育の充実を図りたいと再度の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 日本語の授業をタイ人教師と協力し、発音、聴解、漢字など生徒に対し指導を行う。(初級レベル) 2 授業や日本語クラブ、学校で行われるイベント(オープンスクール)で、日本料理や折り紙等日本文化を紹介し、生徒の日本に対する理解と学習意欲を向上させる。 3 副教材作成へのアドバイス、教授法への助言、日常の会話を通じて、タイ人教師の日本語能力向上を図る。 4 同地域の日本語センター校とネットワーク校が合同で実施するイベント(日本語キャンプ、スピーチコンテスト、教師勉強会)などへの協力をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 テキスト「みんなの日本語」(スリーエーネットワーク)、「あきこと友だち」(国際交流基金バンコク日本語センター)、パソコン、プリンター、プロジェクター 4) 配属先同僚及び活動対象者 外国語教師20名の内、日本語教師はタイ人2名。 ①女性、50代、日本語能力試験3級。JFの研修修了。日本語教師経験5年 ②女性、20代、日本語能力試験3級。大学・日本語学科卒経験3年 5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 学校教師として必要なため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ラオス	日本語教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ラオス青年同盟
	2) 配属先名 (日本語) ラオス青年同盟 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、国家に貢献する健全な青少年の育成を目的として全国に組織を持ち、社会主義国家であるラオスにおいて重要な位置づけにある。教育にも力をいれており、青少年教育のためのラオ・ユースチャイルド・スクールを全国に展開している。活動先となる本部直轄校では、スタッフ数11名、うち8名が服飾やヘアデザイン、英語、日本語等、500余名の指導を実施。これまで同スクールへは柔道や合気道のSVが派遣され、日本文化紹介の役割を果たしてきた。2012年4月より日本語クラスがスタートし、省庁の公務員を対象として1日2回、初級クラスの授業を開講、日本語教師SV(22年度派遣)が指導にあっている。

要請概要	1) 要請理由・背景 ラオスでは日本語学習者人口が減少の傾向にあるが、将来、国家の中核を担うべき人材を擁し対日関係を重視する同盟としては、現在の初級コースから中級コース、やがては上級コースも開設し、青少年層のキャリアアップに繋げたいとの意向がある。配属先における日本語教師の候補生(ラオス国立大学卒)は助手として現SVのクラスに入っているが、指導ができるレベルには至っていない。今後、初級クラスの継続とともに、既修者への中・上級クラス提供との意向もあり、引き続きの派遣が求められた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本語コースの授業カリキュラム作成に向けた指導・アドバイス 2.日本語コース生徒への講義(週20時間程度) 3.ラオス人日本語教師(候補者)育成に向け、必要に応じ教授法の指導・助言
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード、日本語学習用教材
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 50代、男性 副校長 40代 女性 配属先スタッフ 全11名 20~30代 (2名のボランティア講師含む) 日本語初級コースの対象生徒は、20~30代の省庁等の公務員20名(初級レベル)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由:カリキュラム作成・指導に必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 11 月 23 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ベトナム	日本語教育				1	25 / 4	年 月 から
					2	26 / 1	
3	/						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ハノイ国家大学
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学人文社会科学大学 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 歴史学部、言語学部、哲学部、東洋学部等16学部からなり、全体の教員数は344名、学生数は約14,000名。日本語教育は1993年にパイロットプロジェクトとして開始され、95年から本格的に東洋学部の日本研究学科で行われている。学科の教員数は6名、学生数120名(うち15名は大学院生)。東洋学部の年間予算は約200万円。同学部には日本研究科以外にも中国、インド、韓国、東南アジアについてそれぞれの研究学科がある。このうち、韓国研究学科には韓国ボランティア(KOV)が派遣されている。JICAボランティアについては、過去に6代9名(短期含む)が派遣された実績がある。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、語学を中心に学ぶ日本語学科ではなく、日本研究に重点をおく日本研究学科である。過去のJICAボランティアの協力により、卒業生が学科の教師として日本語の授業も担当するなど一定の成果が見られたため、6代目の派遣を持って協力を終了した。配属先(大学全体)では2006年から単位制が導入され、2012年に全体のプログラムの改善が実施された。その中で、配属先ではこれまで主に行われていた初級レベルの日本語教育の期間を短縮し、中級レベルの学習を充実させる方針がたてられた。しかし、上述の通り配属先では日本語教育の専門的知識を有していないため、カリキュラムの作成や実施に不安を抱えている。また、同大学のアジア学修士課程では今般新たに学術日本語科目が導入されるなど、新たな日本語教育のニーズが生まれている。これらに対し、改めて日本語教育の専門性を持った人材の支援が必要とされており、本要請が提出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、学科長や同僚と協力しながら以下の活動を行う。 ・学部生や大学院生に対する直接指導(初級～中級) ・日本語の授業は、1年間約210コマ(1コマ50分)で、4年間で735コマ行われている。現在の最終到達度は日本語能力試験のN3レベルに設定されている。 ・配属先で実施されている日本語教育カリキュラム改善の支援 ・配属先の特徴にあった教材の選定や開発(特に中級レベル) ・その他イベント等学科の運営に必要な支援(一例として、学生の課外活動「日本語クラブ」の支援等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 初級「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」(絵カード、副教材シリーズ有)。中級「文化中級Ⅰ・Ⅱ」「みんなの日本語中級」を主に利用、その他教員自作教材も補助利用。PC、プリンター、コピー、インターネット利用可。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学科長(女性/40代/博士号/日本語教授経験16年) ・同僚教師5名(女性2名、男性3名/全員30代/博士号1名、修士号4名、全員日本史を専攻)。日本語教授経験は8年程度。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学で指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 中級指導や教材選定のため 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 温帯熱雨 ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期 年 月 から
ベトナム	日本語教育			2	26 / 1	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) フェ大学外国語大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 トウアティエン・フェ省フェ市 JICA事務所の所在地( ハノイ )から 南 方向 660 Km 主要都市( ハノイ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国立フェ大学傘下の外国語大学で、大学全体の職員数は約280名、学生数は約3300名。大学には、英語、フランス語、ロシア語、中国語、韓国語等9つの学科がある。日本語教育は、日本語日本文化学科で行われている。学科の設立は2006年、日本語の正規授業は月～土で行われており、学年によっては午前・午後の2シフト制となっている。学科の年間予算は約20万円。この他にも、英語学科および中国語学科の第二外国語としての日本語教育、夜間大学での日本語教育も実施している。これまでJICAボランティア派遣(SV・JV)のほか、国際交流基金や民間企業から図書寄贈などの支援を受けた実績がある。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先には、2007年の短期SV派遣よりJICAボランティアによる支援が開始され、以降、長期・短期SVおよびJVが派遣され、教材作成、カリキュラムの改定、教師への指導など日本語教育の基盤整備に協力をしてきた。配属先としても、学科の充実とレベル向上のため、学生の増加に合わせた教師の新規採用や経験のある教師の修士・博士号取得のための留学などの取組を実施してきた。しかし、これまで学科の中心となっていた学科長、副学科長がそれぞれ日本へ留学した結果、教授歴の長いベトナム人教師が不足し、経験の浅い教師への指導や中上級レベルの指導が十分にできない状態が生じている。この課題に対し、現在活動中JVは特に経験年数の浅い教師の教授力向上に力を入れた活動を展開しているが、十分な実力養成のためには今後も引き続き、日本語教師の経験を有するボランティアの支援が必要として本要請が提出された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 学科長1名(留学中)(女性/40代/修士号) 副学科長3名(うち1名留学中)(女性/30代/学士) 他、ベトナム人教師13名(女性12名・男性1名/20～40代、うち2名は日本留学中) 教授経験は学科長・副学科長を含め1年～7年程度					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 学科の主教材は「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」「中級から学ぶ日本語」「上級で学ぶ日本語」・学科にはその他日本語教育に関する各種書籍・資料有。パソコン、コピー機、プロジェクター等利用可能。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長1名(留学中)/女性/40代/修士号 副学科長3名(うち1名留学中)/女性/30代/学士 他、ベトナム人教師13名(女性12名・男性1名/20～40代、うち2名は日本留学中) 教授経験は学科長・副学科長を含め1年～7年程度 JV1名(平成23年度派遣)			5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学での指導となるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経験のある教師の指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 10～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	宿泊先は、大学に隣接する留学生・外国人教師用の寮となる(部屋に台所なし)。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 6 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) カインホア省人民委員会 2) 配属先名 (日本語) ニャチャン芸術文化観光短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カインホア省ニャチャン市 JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1280 Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、カインホア省やベトナム中部高原地域の文化、芸術、観光の人材育成を目的とした職業訓練校として設立され、その後3年制の短期大学に昇格した。中部高原地域における教育、経済、文化等の音楽学部、芸術学部、文化学部、観光学部、舞台・映画・舞踏学部等8つの学部からなる。日本語教育は外国学部の中で行われており、ツアーガイドクラスの学生(各学年30名)が第一外国語として、またレストランマネージメントクラス(各学年30名)の学生が第二外国語として学ぶほか、ツアーガイドクラスでの優秀者用に特別クラス(30名)も設けられ、計210名が日本語を学んでいる。日本語学科の担当教師は4名、年間予算は約90万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、1998年の設立、2004年の短期大学への昇格を経て、現在は大学への昇格を申請中。日本語教育は2007年から外国語学部の中で行われており、第一外国語の場合は3年間で450コマ(約315時間)、第二外国語の場合は3年間で180コマ(約135時間)のカリキュラムとなっている。配属先としては、日本語学の専門教育ではなく、観光を専門に学び、将来、観光業に従事しながらベトナムの社会や文化について日本語で日本人に発信できる人材の育成を目指している。そのためには、配属先の事情にあったカリキュラムや教材の整備が必要であるが、日本語教育を担当する4名は大学で日本語を専攻したものの、教師としての訓練や経験が少なく、十分に対応できていない。配属先としては、まずこれら教師の教授力向上と学科の現状改善と発展に向け、日本語教育の経験のある人材の支援が必要であるとして、本要請が提出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、同僚と協力しながら以下の活動を行う。 ・学生への直接指導(初級レベルの授業を担当) *主に聴解や会話、日本事情の担当を期待されているが、担当コマ数については赴任後に配属先と協議して決定する(現段階では、週に8時間の授業を担当し、12時間を他の教師の支援に充てるのが想定されている)。 ・教師の教授能力向上に向けた支援 ・その他、必要に応じた学科運営や学生の課外活動に関する支援(一例として、学生の課外活動「日本語クラブ」の支援)					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 主教材は、「みんなの日本語 I・II」、コピー、プリンター、インターネット等 4) 配属先同僚及び活動対象者 国際学部長1名(男性/50代)(国際学部はボランティアの受入を所掌する部署) 外国語学部長1名(女性/40代) 日本語学科教師4名(女性/20代~30代/学士/教授経験は2年~4年、1名は日本語指導法研修のため9か月間の日本留学経験あり)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 (日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教師の指導も行う 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は、配属先内の寮となる予定(部屋に台所あり)。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 30 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ベトナム	日本語教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1	3	/			
1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) バリアンタウ私立大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バリアンタウ省バリア市 JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は2006年の設立、電気・電子、情報技術、経済、国際関係など8つの学部からなる。大学全体の総学生数は約7,500名、教師数は約190名。私立大学ではあるが、バリアンタウ省には公立の大学がないために代替的に設立をされた経緯があり、設立時点から現在においても省人民委員会から全面的にサポートを得ている。日本語教育は、2007年に開始され、外国語学部東方学科の中で専攻課程として行われている。学生数は全体で約100名、2名の教師が日本語と日本事情(文化・歴史等)を教えている。大学には外国語教育センターも設置されており、将来的にはそこでも日本語教育を実施する予定がある。						
1) 要請理由・背景 バリアンタウ省では人民委員会内に日本語教育発展委員会を設けるとともに2020年までの省としての取り組み計画を定め省内での日本語教育の導入と普及に力を入れている。現在、省内には大学、短期大学、専門学校が5校設置されているが、大学は本件配属先1校のみであり、同学の日本語教育の充実に高い期待が寄せられている。配属先では2007年に外国語学部東方学科の中に日本語選考課程を設け、日本語教育を開始。すでに2回卒業生を輩出してきている。しかし、日本語教育開始から日が浅いこともあり、カリキュラムの整理や教材の選定も十分でないまま授業が進められている状況が続いている。大学としては、ホーチミン市の日本語専攻課程を持つ大学からの助言を得る努力なども行っているが、教師の経験も十分でなく、改善には至っていない。この状況の抜本的な改善のためには、ボランティアの支援が必要であるとして本要請が提出された。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、同僚と協力しながら以下の活動を行う。 ・学生への直接指導(初級～中級レベルの授業を担当)。 *内容は会話と日本事情のクラスが期待されているが、コマ数も含め具体的には赴任後配属先と協議の上決定する。 ・大学や教師の状況に合わせたカリキュラム整備、教材選定の支援 ・教師の教授力向上への支援 ・学生の課外活動である「日本語クラブ」や日本語発表会等イベントの支援 ・その他、必要に応じた学科運営への支援						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 主教材は、みんなの日本語やその他の日本語教材を独自に編集した自前教材を利用している。コピー機等一般事務機器						
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・大学学長(女性/60代/博士) ・日本語同僚教師2名(女性/20～30代/学士/教授経験5年及び8年)				5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学で指導するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教材選定等への助言を行う 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況		気候(サバナ ) 気温( 25～35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期 年 月 から
ベトナム	日本語教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダナン市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 800 Km 主要都市( ダナン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ダナン大学外国語大学は英語科、ロシア語科、中国語科、フランス語科等、7学科で構成され全体の学生数は約4000名。教員数180名、その他大学職員65名。年間予算は約6,000万円。日本語教育は、日本語・韓国語・タイ語科の中で行われている。同学科の日本語コースは2003年開講、学生数は約220名。JICAボランティアは、2005年よりJV、2007年にはSV(当時短期)の派遣が開始され、現在、JV(3代目)およびSV(2代目)が協力して活動を行っている。他国からの支援としては、韓国およびタイからボランティアを受け入れている。					
要請	1) 要請理由・背景 現在活動中を含むこれまで派遣されたボランティアは、主に「カリキュラムの改善」「若手教師の養成・能力向上」「教科書の作成」を支援してきた。カリキュラムの改善については、「全教科の内容を教師全体で検討する体制作り」「学習効果を考慮した授業の配置変更」などの成果が上がっている。若手教師への支援では、「若手教師とボランティアがペアで授業を担当し、授業後のフィードバックや勉強会を実施する」など現地教師が主体となって授業を担当できるよう取組みを続けている。教科書については、文法論Ⅰ・Ⅱ、音声論、文学史の教科書がボランティアの支援により作成された。活動中のJVは、ネイティブの強みを活かし、会話、作文、発音、音声論等の授業(主に1,2年生)を担当している。配属先としても課題解決に取り組んでいるが、さらなる若手講師の能力向上やこれまでの協力成果の定着のため、引き続き、ボランティアによる支援が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、学科長、学科の同僚およびSVと協力をしながら以下の活動を行う。 ・主にネイティブの強みを活かした会話、作文、発音等の授業の実施(15~20コマ/週程度) ・ベトナム人教師にとって使いやすい教材の作成・改定および使い方の指導。 ・若手教師の教授能力向上と日本語能力向上への支援。 ・スピーチコンテスト等配属先が関わる各種イベントへの支援。 ・その他必要に応じた学科運営への支援(一例として、新規設置が検討されている日本語教授法コースやビジネス日本語クラスの立ち上げ等に可能な範囲で協力する)					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 主な使用教材:1年生「みんなの日本語Ⅰ・Ⅱ」、2年生「テーマ別中級から学ぶ日本語」、3年生「テーマ別上級で学ぶ日本語」、4年生「日本文学史」「通訳」「文法論」「語彙論」等大学独自教材を使用					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学科長(女性/40代) ・日本語主任(女性/20代) ・常勤講師11名(男性3名・女性8名/20~30代) (以上の方の経験年数1~16年(経験3年~5年程度の教師が多い)) (日本留学中2名:男性1名/女性1名) ・日本人非常勤講師2名(男性/60~70代)		5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学で教えるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教授歴のある同僚指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベトナム	日本語教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) ホーチミン市師範大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ホーチミン市(中央直轄都市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 南 方向 1800 Km 主要都市( ホーチミン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ホーチミン市師範大学は、大学、大学院レベルの教員を育成する機能を有し、ホーチミン市における教育と文化研究の中心でもある。職員数約850名、教員数約600名、学生数約11,000名、年間予算約2億円。2007年に日本の草の根無償協力でLL教室が整備された。日本語学科では、現在280人の学生が学んでいる。2008年に初代JVが活動を開始し、2009年からSVも派遣された。2012年8月現在、活動中のJICAボランティアはいない。				
要請	1) 要請理由・背景 2008年度にホーチミン市師範大学に日本語学科が設立された。学科の設立から日が浅く、学科においてはカリキュラムを詳細に作成した経験がなく、ベトナム人日本語教師も経験が浅い。そのため、言語学や教授法に関する知識を有する日本人ボランティアからの継続的な支援が必要であるとして本要請が提出された。前任となる初代JVは会話のクラスを中心に授業を担当、また、スピーチコンテストに参加する学生の指導も担当するなど授業外でのイベントの支援も行った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、同僚と協力しながら以下の活動を行う。 ①日本語の会話や作文(特にレポートや論文の書き方)等の授業を週に10コマ程度(1コマ45分)担当し、学生に直接指導を行う。 ②卒業論文を日本語で作成するための論文指導。 ③スピーチコンテストや日本語クラブ等授業外でのイベント等の支援。 ④そのほか大学側の要望に基づいて、今後の状況に応じ、改善する事項がある場合の支援(一例として、現時点では各レベルの教材の選定に関する助言と協力が求められている)。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務機器(大学で利用されている機材は全てボランティアも利用可)、主な教材は東京外国語大学の「初級日本語」及び「中級日本語」を利用。				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学科長(30代、女性) ・ベトナム人教師8名(女性、20~30代) *学科長も含め経験は、2~10年程度 ・日本人教師1名(女性、50代、社会言語学等を担当)		5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学で指導するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 初級から上級までの指導 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 027 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期	
ベトナム	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ハノイ国家大学 2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハノイ市(中央直轄市) JICA事務所の所在地( ハノイ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハノイ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ボランティアが配属される東洋言語文化学部ではアラビア語教育も行われている。日本語日本文化学科の教員数は約40名、学部生は約400名。翻訳・通訳と日本語教師養成コースがあり、2009年からは大学院を開講、付属の高校でも日本語教育が行われている。日本の大学との共同プログラム、日系企業の支援を受けたビジネス日本語講座等、積極的に外部の支援を受け入れている。配属先に対しては、1998年にJVの派遣を開始。2009年まで7名のJVが派遣され、一旦、派遣を終了。その後、新コースや大学院開講の新たなニーズに応えるため派遣再開。現在は、派遣再開後初代のJVと2代目のSVが活動中。学科の年間予算は約100万円。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先には1996年よりJVが派遣され日本語教育の基盤整備への支援を展開し、2005年に派遣されたJVを持って一旦支援を終了した。しかし、2008年に配属先で日本語教師養成コースが開講されたことにより、学生への直接指導と教師への指導、教師養成を重層的に支援するため、2009年からJVとSVの派遣を再開。その間、大学院が開講されるなど学科として着実に発展をしているが、引き続きベトナム人教師の教授能力向上、専門的な科目の授業担当、コース運営の改善にかかる支援が求められている。現在活動中のJV(21-4)は、会話クラスを充実させるため初級からのコース運営の改善に同僚教師とともに取り組んでいる。また、現在活動中のSVは、会話クラスの担当とともに論文指導のクラスのサポートを行うなど、ネイティブとしての強みを活かした分野での支援を展開している。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の一員として、学部長、同僚教師と協力して以下のような活動を行う。 ・授業を担当し学生への直接指導を行う(目安として現在活動中のJVは、週に10コマ程度を担当している。1コマは50分) ・同僚教師の教授能力向上のための支援を行う。 ・必要に応じてコースデザイン改善への協力を行う。 ・その他学科運営に必要な支援を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 主な教材は、初級日本語、中級日本語(東京外国語大学出版)、ニューアプローチ中上級、日本語で学ぶ日本経済入門、国境を越えて等、その他各技能・クラスに応じた教材を使用。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・学部長(女性/40代) ・副学部長(女性/40代) ・ベトナム人教師31名(女性28名/20~30代、男性3名/50~60代) 教授年数は0~20年程度 ・日本留学中教師8名(女性7名、男性1名、20~30代) ・日本人非常勤講師2名(男性2名、60代、教授経験は5~15年)		5) 活動使用言語 ( ベトナム語 ) 6) 生活使用言語 ( ベトナム語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学で指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 初級から上級までの指導 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同配属先には、SVも派遣されている。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 11 日

要請番号( JL 033 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
中華人民共和国	日本語教育			1	25 / 4	年 月 日 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部 2) 配属先名 (日本語) 鉄嶺市朝鮮族高級中学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 遼寧省鉄嶺市 JICA事務所の所在地( 北京市 )から 北東 方向 700 Km 主要都市( 瀋陽市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本の中1～高3に当たる6学年約800名の生徒が学ぶ中高一貫朝鮮族学校。教師数約100名。1949年の設立で遼寧省の朝鮮族の学校としては最も古い歴史を持つ伝統校の一つであり学業優秀な生徒が多い。全学生の3分の2が漢族であり、朝鮮族は3分の1程度。外国語は英語か日本語の選択制となっており、毎年日本語スピーチコンテストにおいて省内でも優秀な成績を残すなど、日本語教育には熱心な学校である。外国からの援助は現在は無し。遼寧省は神奈川県と富山県と、また鉄嶺市は栃木県鹿沼市と友好都市関係にある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 過去に短期間であるが日本人教師を受け入れ指導を受けた結果、生徒の日本語学習意欲と日本語能力が大きく向上した経緯があり、また同省他校の朝鮮族学校派遣のJVの評判を聞き、日本人教師を是非とも招へいしたいという強い意向がある。日本人教師である隊員が、質の高い授業に加え日本文化や日本事情の紹介をすることにより、生徒の日本に対する興味と日本語学習意欲が増進され、また、同僚教師への日本語、日本語教授能力の向上も図られることで、学校全体の日本語教育のレベルアップが期待されている。現在日本語は中1～高3まで各学年1クラスで、全日本語学習者数は150名程度。中学生は週5～6コマ程度、高校生は週8～10コマ程度の授業を受けている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 高等部の生徒に対し作文、会話の授業を実施する(週10コマ程度(1コマ45分)を予定)。特に高校2年生、3年生については大学入学試験に向けた作文能力の強化が期待されている。なお、中等部の生徒に対する授業は調査時点においては予定されていないが、生徒数、教師数の変動により任されることもありえる。 ② 授業において、日本文化や最近の日本事情を紹介し、生徒の日本に対する興味と理解を増進する。 ③ 同僚教師との日常の技術交流を通して日本語能力、日本語教授能力の向上を支援する。 ④ 日本語スピーチ・コンテストに出場する生徒に対するスピーチ指導を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、マルチメディア施設、デジタルビデオカメラ等 4) 配属先同僚及び活動対象者 中国人日本語教師4名(女性4名)が在籍。うち高等部担当3名、中等部担当2名。全員40代で経験20年以上。1名を除き日本語能力試験1級保持。生徒は中学1年から日本語学習開始。 5) 活動使用言語 ( 中国語 ) 6) 生活使用言語 ( 中国語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当国の教員採用事情による ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 亜寒帯 ) 気温( -25～25 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 033 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
中華人民共和国	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部 2) 配属先名 (日本語) 西安外国語大学附属西安外国語学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 陕西省西安市 JICA事務所の所在地( 北京市 )から 南西 方向 900 Km 主要都市( 西安市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1963年に設立の西安外国語大学に付属する小・中・高一貫教育の外国語学校。全校生徒2000人、教師数約380人。小学部では英語のみであるが、中学部、高等部では日本語、英語、ドイツ語、フランス語、スペイン語を第一外国語として生徒に外国語教育を行っている。100余りの教室を有し、全ての教室においてPPTの利用が可能。教師も積極的に設備を利用し、暗記中心の授業ではなく、生徒の応用力を養い、発話を促すよう工夫した授業を行っている。なお、陕西省と香川県は友好県省関係、西安市と小浜市(福井県)は友好都市関係にある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では中等部1~3年生(36名)、高等部1年生および2年生(31名)が、第一外国語として日本語を学習している。配属先には5名の教師が勤務しており、中等教育機関日本語教師研修会(国際交流基金主催)等に参加するなど、暗記中心ではない授業を実施しようと様々な試みが行われている。また、1週間に1度の勉強会を開催し、教師の教授レベルの向上につなげている。しかし、日本語教育が当校で開始されてから3年、教師の日本語教授経験が3~5年と短いこともあり、試行錯誤の状態。そこで、生徒の日本語会話力の向上、教師の教授法のレベルアップおよび学習計画の作成への協力を期待しボランティアの要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒への会話の授業 ② スピーチコンテスト等イベントの開催 ③ 同僚日本語教師の教授法のレベルアップ ④ 学習計画の作成への協力 各学年、週8コマ(40分/1コマ)日本語の授業が行われている。隊員は主に中学1年および2年、高校1年および2年の生徒に対して週8~10コマ程度の授業を行う予定だが、具体的には着任後に協議して決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ テレビ パソコン コピー機 など 4) 配属先同僚及び活動対象者 中国人日本語教師:女性5名 教授経験3~5年 活動対象者:中・高等部の日本語を第一外国語として学習する生徒 中等部3年時にN4、高等部3年時にN2またはN3を取得 高等部では中等部から日本語学習を開始した生徒と、高等部から学習を始めた生徒が存在するが、それぞれクラスは別に設けられ授業が行われている 5) 活動使用言語 ( 中国語 ) 6) 生活使用言語 ( 中国語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同国の教員採用事情による ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務上不可欠な要件 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( -3~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 033 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
中華人民共和国	日本語教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部 2) 配属先名 (日本語) 武漢市財貿学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 湖北省武漢市 JICA事務所の所在地( 北京 )から 南 方向 1200 Km 主要都市( 武漢 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1965年創立の3年制の中等職業専門学校。武漢発展のための商業・経理・観光分野の人材を輩出することを目的としている。2007年までにいくつかの学校が合併、現在の財貿学校となり、武漢市内に2つのキャンパスを持っている。生徒数約1800人、教職員数約150人。ホテル管理・会計・コンピュータ・宝石デザイン・調理の学科を有する。外国人英語教師の雇用経験あり。なお、武漢市は大分市と友好交流都市関係にある。 <a href="http://www.whcmxx.com/">http://www.whcmxx.com/</a>					
要請概要	1) 要請理由・背景 武漢市内のホテル業界の要請により2002年からホテル管理学科内で日本語教育をスタート。同僚教師は元々他の教科の教師で、日本語のレベルはあまり高くない。そのため、会話や聴解だけでなく文法についても初歩的な内容からしっかりと教えられることが必要となる。大学受験のための日本語授業ではないが、一部の生徒は、日本の社団法人が行っている日本のホテルや旅館での研修に参加するため、選考面接試験の合格を目標として日本語を学習しており、実際に毎年10名程は卒業後に日本へ研修に行っている。前任者は通常の授業に加え、放課後や学校の休暇期間等にそのための対策授業を行っている。1年生(日本の高校1年生に相当)で初めて日本語に接する生徒がほとんどで、職業専門学校のため3年次には実習で登校しない生徒も多い。3年生の最も優秀な生徒で日本語能力試験N4レベル。彼らに興味を持たせながら根気よく教えていく姿勢が求められる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 聴解や会話を中心とした通常授業 ② 日本での研修参加のための試験対策授業 ③ 生徒への日本文化紹介を通しての日中友好促進 ④ 中国人日本語教師への日本の文化、社会などの紹介、及び日本語教育レベル向上のための協力 現在の生徒の日本語の授業時間はそれぞれ週に1年生6時間、2年生12時間、3年生18時間。隊員は週に20コマ程度の授業を担当する予定だが、具体的には着任後に協議して決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、教室、黒板、その他一般的な授業用品はそろっている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚となる中国人日本語教師は女性3名。 30代2名、20代1名。 30代の2名は元々他の教科の教師。日本語教師歴は全員2年程度。 生徒はこの学校でゼロ初級から日本語学習を開始。 5) 活動使用言語 ( 中国語 ) 6) 生活使用言語 ( 中国語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同国の教員採用事情による ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯 ) 気温( -2~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 033 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
中華人民共和国	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部					
先	2) 配属先名 (日本語) 通遼市カールチン区第三高校 <input type="radio"/> NGO					
概	3) 任地 内蒙古自治区通遼市 JICA事務所の所在地( 北京 )から 北東 方向 950 Km 主要都市( 瀋陽 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 3 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 東西に広がる内蒙古自治区の東、吉林省や遼寧省にも程近い通遼市にある高等学校。通遼市は内蒙古自治区の中でも蒙古族が最も多く暮らしている地域。同校は通遼市カールチン区の重点高校(より良い教育を行うために重点的に予算配分がなされる高校)に指定されている。教職員数約140人、生徒数約1600人。美術室、音楽室、ピアノ室、舞踏室、理科実験室などがあり、30余りある各クラスの教室にはプロジェクターが備え付けられ、多くの授業がPPTを用いて進められている。外国語科目としては英語と日本語が教えられている。外国からの援助はなし。 学校HP: <a href="http://www.nmtlsz.com/">http://www.nmtlsz.com/</a>					
要	1) 要請理由・背景 同校の日本語クラスは2011年9月開講と新しく、初年度は1クラス約40人が日本語を学習。生徒は大学入試科目として日本語を学習している。2012年9月には日本語選択の新生が2クラス合計約80人入学予定で、今後も毎年同様の規模の日本語クラスを開講していくこととしており、隊員が着任し教鞭をとり始める2013年9月に3学年が揃うことになる。学校は国際理解教育に力を入れており、校長を始めとした学校関係者が区の教育局担当者と共に日本へ出向き、姉妹校や提携校関係の構築に向けて準備を進めている。将来的に日本の大学への進学を希望する生徒のための特別クラスを開設する意向。現在は教授経験25年のベテランの教師が1人で日本語を教えているが、2012年9月からはもう1人若い新人教師が新たに着任予定。授業は1コマ45分で、日本語の授業は週に7コマ。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒への授業(主に会話や聴解など) ② 共同での授業準備や日常の交流を通しての同僚日本語教師の日本語力や日本語教授能力の向上 ③ 同僚日本語教師や生徒への発音指導、および聴解力、会話力、作文力向上のための指導 ④ 日本文化紹介 授業は月曜から日曜の午前まであり、生徒の1日のスケジュールは、朝7時の自習から夜10時に終わる自習までと時間的な拘束が長いため、生徒への日本文化紹介的な活動については主に授業中に行うことになる。隊員は週6~10コマ程度の授業を行う予定だが、具体的には着任後に協議して決定する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マルチメディア教室、コンピュータ、ラジカセ など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師: 50代男性、経験25年、日本語能力試験1級 他に新任教師が1人着任予定。 生徒: ゼロ初級から学習を始めた高校1年生から3年生合計約150名			5) 活動使用言語 ( 中国語 ) 6) 生活使用言語 ( 中国語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同国の教員採用事情による ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務上不可欠な要件 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜寒帯) 気温( -26~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	住居は学校の目の前にあるアパートになる予定。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 033 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
中華人民共和国	日本語教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部 2) 配属先名 (日本語) 通遼市カールチン区実験高校 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 内蒙古自治区通遼市 JICA事務所の所在地( 北京 )から 北東 方向 950 Km 主要都市( 瀋陽 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 3 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 東西に広がる内蒙古自治区の東、吉林省や遼寧省にも程近い通遼市にある1978年創立の高等学校。通遼市は内蒙古自治区の中でも蒙古族が最も多く暮らしている地域。同校は通遼市カールチン区の重点高校(より良い教育を行うために重点的に予算配分がされる高校)に指定されている。学校は市中心部から少し離れた開発区に位置する。教職員数約130人、生徒数約1500人で、そのうち約1200人の生徒が通遼市郊外の農村部の実家を離れ、校内にある寄宿舎で生活している。外国からの援助はなし。					
要請	1) 要請理由・背景 同校は1978年の開校以来ずっと日本語教育を行っており、日本語教育では通遼市で最も歴史のある高等学校。日本語クラスは1年生から3年生までの各学年に1クラスずつで、各クラス約50人、3人の教師が1学年ずつ担当して教鞭をとっている。生徒は高校から日本語の学習を始め、3年間で大学入学試験合格のレベルを目指している。長年同校で日本語を教えてきたベテラン教師数人がこの何年かで定年退職し、現在教鞭をとっている3人のうちの1人も数年後には定年を迎える(その際には新たに採用する)。他の2人の教師は日本語教授経験が豊富ではなく、学校はそれら教師の日本語力や日本語教授能力のレベルアップを図ること、また生徒に正しい発音の日本語を身に付けてもらうことを通して日本語教育をこれからも同校の特色として維持したいという意向があり、本要請に至った。授業は1コマ45分で、日本語の授業は各クラス毎日1コマずつ。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒への授業(主に会話や聴解など) ② 共同での授業準備や日常の交流を通しての同僚日本語教師の日本語力や日本語教授能力の向上 ③ 同僚日本語教師や生徒への発音指導、および聴解力、会話力、作文力向上のための指導 ④ 日本文化紹介 授業は月曜から日曜の午前まであり(3週に1度週末が休みになる)、生徒の1日のスケジュールは、朝7時の自習から夜10時に終わる自習までと時間的な拘束が長いため、生徒への日本文化紹介的な活動については主に授業中に行うことになる。隊員は週6~10コマ程度の授業を行う予定だが、具体的には着任後に協議して決定する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マルチメディア教室、コンピュータ、ラジカセ など					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師: 50代女性、経験30年以上 30代男性、経験5年、日本語能力試験2級 20代女性、経験2年、日本語能力試験2級 生徒: ゼロ初級から学習を始めた高校1年生から3年生合計約150名。		5) 活動使用言語 ( 中国語 ) 6) 生活使用言語 ( 中国語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同国の教員採用事情による ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務上不可欠な要件 ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 亜寒帯 ) 気温( -26~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 2 月 6 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
バングラ デシュ	日本語教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) チッタゴン工科大学 言語センター <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チッタゴン県 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 南東 方向 260 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2003年に設立された国立工科大学で、電気・電子工学、コンピュータ科学技術、建築等の学部がある。学生数は約2500名。大学年間予算は約2億円、言語センターは約200万円で運営されている。同センターは2010年に設立され、現在3名の語学講師(学部との兼任)により日本語初心者コースが実施されており、今後、英語やドイツ語等複数の外国語コースの開設を予定している。2012年には日本語講師陣を対象とした1週間の短期研修が、同国の日本語教育隊員により実施された。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 2010年に新規開設された日本語初心者コース(6か月間)では週3回の授業が行われており、現在25名の学生が同コースを受講している。しかし、語学講師3名は日本語教授法等の資格を保有しておらず、本格的な授業を実施するための知識や経験が不足している。そのため、同コースの運営および日本語能力検定試験対策のための中上級コース新規開設において専門的な支援を提供できるボランティアの要請がなされた。また、ボランティアには、日本語コースの運営支援のみならず、日本の文化、習慣及び社会等についての講義やイベント開催の支援も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・日本語初心者コースでの生徒に対する指導、カリキュラム改善及び教材開発に関する支援 ・日本語講師に対する教授法の指導 ・年に2回実施されている日本語能力検定試験(1~5級)受験対策のための中上級コース新規開設支援 ・日本文化、社会、歴史、習慣等についてのセミナーやイベントの企画立案と実施 ・言語センターの運営全般へのアドバイス
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本語教科書「みんなの日本語」、DVD教材
	4) 配属先同僚及び活動対象者 言語センター長(男性 60代) 言語センター講師(男性 30代) 言語センター講師(男性 60代)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	---

特記 事項	
----------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 054 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
インド	日本語教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	25 / 4
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 人的開発資源省 2) 配属先名 (日本語) 英語外国語大学 アジア研究学部 中国・韓国・日本語学科 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アンドラプラディッシュ州 ハイデラバード市 JICA事務所の所在地( デリー )から 南 方向 1460 Km 主要都市( ハイデラバード )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1958年設立、2007年に国立大学として認定された外国語専門大学。11学部38学科を有し、学士(BA)・修士(MA)・博士課程のほか、公開講座や通信制講座など様々なコースを開講している。外国語は英語を中心に11カ国語の教育を行っており、日本語教育はアジア研究学部 中国・韓国・日本語学科で1993年に公開講座として開講、2009年8月よりBAコース、2012年8月よりMAコースを開始した。2012年8月にはBAコース初の卒業生を輩出し9名が就職、11名が進学した。2012年12月現在、南インド担当の国際交流基金上級専門家が週3回同校で教えているが2013年度に任期終了予定である。予算は非公開。					
要請概要	1) 要請理由・背景 インド国内の高等教育機関で日本語の学位を取得できるコースを有するのは本大学を含め6大学のみである。中でも同校はBA MAコースを開設してまだ間もない学校であり、教師陣も若手が多い。現地教師は皆高い日本語能力を有しているが、教授法についてはまだ手探りであることから、授業の質を高めるため日本語教授法を学んだ隊員の要請がなされ、これまで3代にわたる隊員派遣を行ってきた。3代目の隊員は2011年8月～2012年6月までの短期派遣であったが、授業のほか、日本映画の上映会、ワークショップ、日本文化祭などを実施した。ハイデラバードにはまだまだ日本人が少ないことから、ネイティブ教師の存在は学生のモチベーションアップにも大きく貢献しており、引き続き隊員の要請がなされた。隊員は現地人教師と情報・意見交換をしながら授業を担当するほか、各種イベントの企画などが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <input type="radio"/> 主にBAコースの授業を担当する(会話・聴解・作文・漢字中心) 週約10コマ程度(1コマ60分) <input type="radio"/> 現地人教師とともに授業の質改善のための方向性を探る <input type="radio"/> 現地人教師と協力しての日本関連イベントを企画・運営する					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書:「みんなの日本語」「毎日の間取り50」「日本語生中継」「KANA CAN BE EASY」「BASIC KANJI BOOK」 設備: 事務室、PCセット、消耗品 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 常勤講師男性4名(20代2名、30代2名)JLPT1級 常勤講師女性1名(30代)JLPT N1 学生:約60名 ゼロ初級開始 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当国の教員採用事情による ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務遂行上不可欠 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 11~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 054 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
インド	日本語教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 人的開発資源省 2) 配属先名 (日本語) ムンバイ大学ドイツ語学科 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マハラシュトラ州 ムンバイ JICA事務所の所在地( デリー )から 南西 方向 1000 Km 主要都市( ムンバイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムンバイ大学(旧称ボンベイ大学)は1857年設立の州立大学。インドの大学の中で最も歴史のある大学の内の1つであり、ムンバイ市内に2つの広大なキャンパスを有している(学校HP:http://www.mu.ac.in)。日本語教育はドイツ語学科で2001-2002年学業年度から公開講座として開始された。今年度はCertificate(初級1), Diploma(初級2), Business Japanese(ビジネス日本語), Conversation(会話)の講座が開講されており、約50名が受講している。外国からの援助としては短期間のドイツ人ボランティアが年に数回派遣されている。予算は非公開。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では現在3代目の隊員(23年度2次隊)が活動中であり、現地人教師とともに上述の講座を運営している。ムンバイにおいては日本語の学位コースを持つ高等教育機関がないこと、また、同校の現地人教師がムンバイの日本語教師会の会長を務めていることから、同校がムンバイにおける日本語教育の中心的な高等教育機関にもなっている。現在派遣中の隊員は、授業以外に日本語能力試験対策、弁論大会、ワークショップなどを行っており、配属先およびムンバイの日本語学習者の日本語・日本文化理解や学習のモチベーションアップに貢献している。ムンバイ市内にはネイティブの日本語教師がほとんどおらず、ネイティブ教師の存在は不可欠であることから、隊員派遣の継続を強く期待され今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <input type="radio"/> 授業を担当する(主に会話・聴解・作文など) 週約9コマ程度(1コマ60分) <input type="radio"/> 現地人教師とともに授業の質改善のための方向性を探る <input type="radio"/> 日本関連イベントを企画・運営する <input type="radio"/> ムンバイ日本語教師会の行事などに協力し、ムンバイの日本語教育の活性化に貢献する 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書:「みんなの日本語」「日本語90日」 設備:マルチメディアプロジェクター CDプレーヤー 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:常勤女性講師 1名 40代 日本語能力試験1級 指導経験14年 学生:約 50名 ゼロ初級開始 大学生・社会人 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 当国の教員採用事情による ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 業務遂行上不可欠 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(モンスーン ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	公開講座であるため、大学での授業時間は早朝、週末がほとんど。日中はフリーな時間が多いため、この時間に自ら工夫して同校や地域の日本語教育活性化のための活動を行う積極性と想像力も求められている。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 3 日

要請番号( JL 054 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
インド	日本語教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
3	26 / 1						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 人的開発資源省
	2) 配属先名 (日本語) デリーパブリックスクール協会グレートノイダ校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウッタルプラデッシュ州 グレートノイダ JICA事務所の所在地( デリー )から 南東 方向 40 Km 主要都市( デリー )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 デリーパブリックスクール協会(DPS)は世界13カ国に146の中等教育学校を有する私立の教育機関である。インドの中等教育機関において日本語が正式科目として認定された2006年からいち早く日本語教育を取り入れており、現在インド内にある17校で日本語教育を行っている。インド国内DPSへのJV(日本語教師隊員)の派遣実績は2012年8月現在までで7名。内3名が現在も活動中である。 DPSグレートノイダ校はデリー郊外の新興の産業都市に位置し、幼稚園・小学部・中学部・高等部を備えている。現在3600名の学生と175名の教師が在籍している。予算は公開されていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 DPSグレートノイダ校では2009年から選択外国語として日本語教育を取り入れているが、学校付近に近年日系企業が複数進出していることから、保護者からの日本語への関心が高まってきている。現在は4年生(9歳)から8年生(13歳)までの約113名が日本語を選択している。インド人日本語教師は4名。内3名はDPS本部が主催しJVが講師となったデリーでの短期研修で、ゼロから日本語を学び日本語教師となった先生である。隊員から学んだ知識と当時の資料を基に授業を行っており、新しい教授法を取り入れようとしているが、デリーからは少し離れていて周囲に質問できる相手がいない環境のため不安を抱えている。このような事情から、授業の質の向上や教師の能力アップを求め今回の要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚インド人教師とともに日本語の授業を行う(週10コマ程度 1コマ:45分) 2.掲示物やイベントによる日本事情・日本文化紹介を行う 3.近隣のDPS校への巡回指導を行う 4.年に数回、ほかのDPS配属の隊員と協力して、DPS所属日本語教師の日本語能力向上のための研修を支援する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書:「うめ」「もも」※いずれも国際交流基金がインド政府を支援して作成された教科書 機材:コピー機 電子黒板 パソコン プロジェクター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師:20~30代女性 4名(常勤・他教科との掛持ち・日本語能力検定試験 旧4級、N5) 学生:約113名(9~13歳)ゼロ初級開始

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先の意向 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同国の教員採用事情による ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバナ ) 気温( 0~45 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 3 日

要請番号( JL 054 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
インド	日本語教育			2年	1	25 / 3	年 月 から
				1年	2	25 / 4	
3ヶ月	3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 人的開発資源省 2) 配属先名 (日本語) デリーパブリックスクール協会モラダバード校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウットルプラデッシュ州 モラダバード JICA事務所の所在地( デリー )から 東 方向 167 Km 主要都市( モラダバード市内 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)						
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同協会(DPS)は世界13カ国に146の中等教育学校を有する私立の教育機関。積極的に日本語教育に取り組んでおり、毎年秋には「日本のかおり」という日本文化祭をデリーで主催している。この祭りには日本語教育を取り入れているDPS各校の他、デリー周辺で日本語教育を行っている中等教育機関も参加しており、インドの中等教育機関の日本語学習者にとって最大のイベントとなっている。DPSモラダバード校は2003年創立。幼稚園・小学校・中学校・高等学校を敷地内に有し、全学生数は1600人、教師数は80人である。デリーから車で4~5時間の郊外にあるため、外国からの訪問者はほとんどいない。予算は非公開。						
要請	1) 要請理由・背景 同校はインド政府が日本語を中等教育の正式科目に設定した2006年当時から日本語教育を取り入れている。現在、3年生(8歳)から8年生(13歳)までの約800名が必須外国語として日本語を勉強しており、週38時コマ(1コマ45分)の日本語の授業が行われている。インド人教師は1名。日本語能力試験3級取得後、2009年より同校で教鞭をとっているが、周辺に日本語教育機関や質問できる相手もいないことから手探り状態で授業を行っている。教師経験が浅く日本語能力(特に会話と聴解)が限られているため、教師の能力向上及び授業の質向上などを旨として本要請がなされた。同教師は2011年に国際交流基金の教師研修に参加しており、この研修で学んだ教授法を隊員の指導のもと、実践したいと望んでいる。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚インド人教師とともに6年生~8年生に対して日本語の授業を行う 2.掲示物やイベントによる日本事情・日本文化紹介を行う 3.年に数回、他のDPS配属の隊員と協力し、DPS所属日本語教師の日本語能力向上のための研修を支援する (4.他のDPS校への巡回指導-余裕があれば)						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書:「がんばって」「うめ」「もも」「さくら」※いずれも国際交流基金がインド政府を支援して作成された教科書 / 機材:コピー機 電子黒板 パソコン プロジェクター						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師:20代男性1名(常勤・日本語専属教師・日本語能力検定試験 旧3級) 指導対象生徒:6年生~8年生 約480名(11~13歳)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同国の教員採用事情による ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 0~45℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	日本語教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 英語・外国語局(プシュパダーナ・カレッジ) <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 キャンディ県キャンディ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 116 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育局を監督する教育省本省の一部局であり、外国語教育のモニタリング、評価、監督や研修を通じて、公立学校における外国語教育の促進に取り組んでいる。現在、スリランカでは国際交流基金の専門家1名と協力隊員1名が2つの大学で日本語を教えており、さらに現役教師向けの研修実施のためのシニアボランティアの要請も検討されている。本配属先の予算は未公開。

要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは中等教育の選択科目として日本語が設置されており、中学生、高校生が日本への憧れている、将来日本語教師になりたい、試験に合格したい等の理由で日本語を学んでいる。その中で2009年に高校日本語のシラバスが改正され、2010年に高校日本語の新教科書が完成した。新しいシラバスでは、コミュニケーション能力の向上に重点が置かれている。任地であるキャンディには中学、高校の選択科目で日本語を選択できる学校が8校ある。その中でも熱心に日本語教育を推進する高校3校を中心に巡回し、教員とともに生徒への会話指導、日本文化紹介等を行うとともに、カウンターパートの日本語運用能力向上に貢献することにより、課題となっているコミュニケーション能力を伸ばす能力を向上させることが求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①赴任当初は、各学校の日本語教師と各学校の日本語教育の現場を視察し、現場の日本語教育状況を調査する。また任国の教育事情、教育システムの理解に努める。 ②巡回校にてカウンターパートが担当する授業の中で会話や日本文化紹介を中心とした生徒指導、教員への助言を行う。(中学週3コマ、高校10コマ、1コマは40分) ③必要に応じてワークショップやセミナーを実施する。日本文化紹介等のイベント開催に積極的に協力する。 ④毎月一回コロンボで開催される、スリランカの日本語教育関係者の勉強会である「教師会」に参加し、巡回先以外の日本語教師たちの活動を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、いす、机)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 巡回校の日本語教師(女性2名、男性1名、大卒(日本語専攻)、日本留学経験者を含む、20~50代、教師経験は3~20年) 巡回校の日本語学習者:男女約90名、中学生は初習者、高校生は中学で日本語を選択している

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( 日本語教授法 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員への指導も行うため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・実務経験 1年以上 理由: 活動に必要な	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 7 日

要請番号( JL 130 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
トンガ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
			3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) トンガ教員養成学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スクアロファ市内 JICA事務所の所在地( スクアロファ市内 )から 南西 方向 2 Km 主要都市( スクアロファ市内 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)						
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1947年創立のトンガ唯一の教員養成学校(3年制)であり、初等学校、中等学校の教員養成を行っている。教員数は約25名、学生数は約300名。幼児教育、初等教育、中等教育課程があり2学期制(2~7月、8~12月)である。教職課程と2科目の専門課程を履修し、卒業後は当該2科目の教員となる資格が得られる。人文学、自然科学、教育学分野に分かれており、日本語は人文学に属している。日本語教育隊員、体育隊員を派遣中で他の配属先の珠算隊員がそろばん授業(週1回)の補佐をしている。現在、敷地内に草の根・人間安全保障プログラムによる「日本語リソースセンター」の開設が2014年に予定されている。						
要請	1) 要請理由・背景 同校の日本語は高校教員養成コースの専攻科目の一つで、卒業生はほぼ全員、トンガの高校で日本語教師となることが期待されていて、日本語の授業を行うのに十分な日本語、日本文化の知識などを備えた教師の養成を目指している。2002年の日本語クラスの開始からこれまで短期3名、長期3名の日本語教育隊員が派遣されている。現在、3年生1名、2年生2名、1年生1名、他2名、計6名が日本語と教授法を学んでいるが、学生は教育課程と日本語の他にもう一つの教科を選択していることもあり、日本語力が低い。このためトンガ人日本語教師を引き続き養成し、さらに現在開設予定の「日本語リソースセンター」の管理・運営をする必要があるため、後任の要請にいたった。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本語と日本語教授法の授業(現在、週20時間程度)を行う。 ②教育実習中の巡回指導を行う。 ③他校の日本語授業のサポートを行う。 ④学校行事に参加する。 ⑤カリキュラムを作成する。 ⑥日本語教師会(トンガ人と日本人の日本語教師で構成)に参加する。 ⑦日本語リソースセンターの管理を行う。						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トンガ国定教科書(さくら I ~ IV)、みんなの日本語 I、外国人教師のための日本語教授法、パソコン、辞書等						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ25名の多くは大卒、年齢30代後半~50代。校長は日本語に堪能。		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学での指導に必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 17~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 130 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・女性問題・文化省 2) 配属先名 (日本語) トンガカレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地( 首都 )から 南 方向 5 Km 主要都市( ヌクアロファ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 公立の男子中・高校で日本の中学校および高等学校にあたるフォーム1~6と大学進学予備課程のフォーム7までの7学年がある。創立1882年、教職員数60名。生徒数1,179 名。中国のボランティア(農業分野)1名が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 日本語は選択科目の一つとして、教員養成校を卒業したトンガ人日本語教師(1名)によって、2010年にフォーム3の日本語クラスが開始され現在はフォーム5までのクラスがある。フォーム3~5の日本語クラスで114名が学習していてトンガで最も人数が多い。特にラグビーの活動が盛んな学校でチームや選手が訪日する機会が多く、毎年3~4名が日本の高校と大学に奨学生として留学している。現在本校の卒業生30数名が日本のラグビーチームなどに在籍している。このような背景から校長を中心に日本語教育に熱心であり、トンガ人日本語教師への助言・指導と学習者の増加に対応するためJVの派遣が要請された。これまで全国に70名近くの日本語教育ボランティアが派遣されているが本校へは初めてとなる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①フォーム3~5の日本語クラスを週(月~金)に6~8コマ(1コマ60分)担当する。(初級レベル「みんなの日本語 I」程度の内容を日本語部会が作成したシラバス、教科書「さくら1~3」に沿って教える) ②同僚の日本語教師をサポートして試験問題作成や採点などについて助言をする。 ③トンガ人日本語教師も参加する日本語部会の活動(シラバス・教科書改訂、イベント開催、巡回指導など)に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、マーカー、教室、パソコン、日本語部会作成シラバスと教科書(さくら1~3) 4) 配属先同僚及び活動対象者 教職員:60名(25~56歳、短大卒、大卒) 同僚:トンガ人日本語教師(女性1名、20代、大卒) 日本語受講者数:フォーム3に51名、フォーム4に53名、フォーム5に10名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 男子高校のため校長が要望 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚を助言するため ・日本語教授法 理由: 日本語クラスを担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 227 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
エルサルバドル	日本語教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 中米大学						
2) 配属先名 (日本語) 中米大学附属語学学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>						
3) 任地 サンサルバドル県サンサルバドル市 JICA事務所の所在地( サンサルバドル市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( サンサルバドル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 中米大学は同国最大規模を誇る私立大学で経済・社会科学、工学部、人文学部など1万人以上の学生が在籍している。配属先となる同大学付属語学学校は副学長直属の組織であり、校長、副校長、教師35名を含む約40名の教職員を擁する。配属先では英語、スペイン語、日本語の公開講座を実施し、約1,000名の学生が就学しており、日本語教室には約60名が受講している。2012年度の年間予算は20,000,000USドルである。2011年11月より前任にあたる初代隊員が活動中(2013年10月まで)である。						
1) 要請理由・背景 同国では1995年より長きにわたり国立エルサルバドル大学へのJVによる日本語教師派遣が行われてきたことから、日本語学習希望者の増加、現地人教師の確立など、その効果は着実に成果が表れ始め、主に配属先を含む3つの機関で日本語教室が開催されている。しかし、需要が高まってきていると同時に現地人教師の質・数ともに求められており、更なる現地人教師の育成が課題とされている。現在4名の現地人教師が雇用されているが、うち2名は日本語を始めて2年程度であり、初級クラスの指導しかできない状況にある。現在、前任者により日本語の中級レベルへの引き上げとともに教授法の指導が行われているものの、継続的な支援が必要となっている。また、国立エルサルバドル大学配属のSVと連携し、イベントの企画運営や両大学共通カリキュラム作成が現在検討されている。ボランティアによる継続的支援が求められているために本要請に至った。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.年間カリキュラム作成及び実施(授業、試験作成、評価、教材研究など)を現地人日本語教師と行う 2.配属先の現地人日本語教師が行う授業の見学及び教授法の助言 3.配属先の現地人日本語教師に対して、定期的に教授法に関する講習会を行う 4.日本語スピーチコンテストや日本文化紹介などのイベントの企画運営 5.エルサルバドル内の日本語教育ネットワークへの関与						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスク、パソコン、テレビ、DVD、テープレコーダー、プロジェクター						
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・語学学校校長:女性、50代 ・カウンターパート:女性、30代、指導経験10年 ・日本語教師:3名(男性2名、女性1名) ・日本語教室生徒:10~50代、約60名				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚の指導経験が3年以上 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 住居は原則ホームステイとする						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 248 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期		
ニカラガ ア	日本語教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
			3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) 中米大学人文学部外国語センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マナグア県マナグア市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北 方向 0 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 外国語センターは英語・独語・伊語・日本語・西語コースを開講しており日本語コースは1日100分×週5日×5週間、計50時間 で1レベル終了、2年弱で12レベル(みんなの日本語 I・II 修了レベル)を修了。受講料は1レベル65USドル。その他初心者 向け土曜日クラスや文化教室プログラムも実施している。現在前任にあたる日本語教師(2013年3月まで・2代目)ともう1 名の日本語教師隊員(2014年1月まで・10代目)が活動中で、特にニカラグア人講師養成に力を入れている。						
要請	1) 要請理由・背景 同国ではアニメ等の普及に伴い日本語学習希望者が増えてきている。配属先は現在同国で唯一日本語を学ぶことのできる 機関で、無料の日本文化教室や国際文化親善フェスティバルを実施するなど日本(日本語・日本文化)への入り口としての 役割を果たしている。同国の日本語教育協力の歴史は他中米諸国と比較しても長く、また集中講座であるため修了レベ ルが高いにもかかわらず現地人講師(隊員C/P)が育っていない状況である。そこで2010年3月から隊員による講師養成(教 授法の伝達、実習)を開始し、現地講師2名を育成したが、他に仕事を持つ兼業の状態であり専任教師としては期待でき ず、今後も講師育成は継続していく必要がある。現地人講師の現状の課題としては特に、教授法の未習熟(教材を上手く 活用できず教科書に沿っただけの単調な授業など)が挙げられる 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 現地講師や将来の講師候補生に対する指導を行う。 2) 平日2時間(1クラス)の集中日本語講座を担当し、現地講師候補の学生とチーム・ティーチング形式で実施する。 3) 2)のコース修了時には修了式の準備および修了生プレゼンテーションの指導を行う 4) 金曜日2時間の「日本文化教室」の運営を補助する。 5) 日本大使館主催の日本語スピーチコンテスト(2月予定)の運営、参加する学習者への弁論指導を行う。 6) 国際文化親善フェスティバル(10月予定)での日本文化紹介に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC・ラジカセ・TV・ビデオデッキ・プロジェクター・FAX 4) 配属先同僚及び活動対象者 ●センター長(男性)●コースコーディネーター(男性)●現地講師2名(女性)●学習対象者: 高校生～社会人、平日コース2クラス、土曜コース2クラス。1クラス10～15名程度、レベ ル:初級者～『みんなの日本語 I・II』修了レベル/日能力試験N4程度 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地講師・実習生への指導 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
パナマ	日本語教育			2	25 / 3
				3	25 / 4
					年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) パナマ工科大学 2) 配属先名 (日本語) パナマ工科大学語学センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パナマ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 パナマ工科大学は国内唯一の理工系大学である。同大学語学センターは1999年に設立され、公開講座として同大学生のみならず一般社会人も対象とした数か国語のコースを開講、語学教師の給与や授業で使用する消耗品等については、受講生からの受講料により運営されている。同語学センターは専用の教室を7室有し、日本語のほか中国語、韓国語、英語コースを実施。受講生数により開講クラスが多い場合は、他の学科の教室も利用しコースを実施している。現在日本語(3クラス:教師はJVを含む2名)、中国語(3クラス、教師1名)、韓国語(3クラス、教師1名)、英語(11レベル69クラス、教師は常時30名登録)が実施されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先日本語コースへは2000年よりSVを4代派遣し協力を行ってきた。その後空白期間を経て短期SVやJVIによる協力を再開し、現在長期JVが指導中である。以前はパナマ人教師5名が授業を実施していたが、他への就職や家庭の事情等での退職により現在教師は1名のみとなり、活動中のJVにより、同教師に対して「みんなの日本語1」を教えられるレベルへ到達するよう育成指導が行われている(同教師は2012年9月から6か月間、国際交流基金の長期海外日本語教師研修参加)。このような状況の中、現地人教師のレベルアップ指導、育成、より魅力的な授業内容への改善に向け、JV派遣による継続した協力が求められた。 また、配属先での活動ほか、パナマ外務省の要請で、同省内の外交アカデミーにおいて職員を対象としたコースを2012年8月から受け持っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①現地人教師に対するカリキュラム、授業の教案、教材作成にかかる指導。 ②受講生への直接指導(初・中級クラス) ③日本文化紹介、コースに関連する各種イベント、日本語弁論大会運営への協力 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、テレビ、ビデオ、DVD、CDラジカセ、プロジェクター、各種日本語指導書(教師用、生徒用各種) 4) 配属先同僚及び活動対象者 語学センター長(女性、40代) 初級クラス担当教師(男性、28歳、大卒、日本語中級レベル、教師としては初級前半担当レベル) 生徒:13~50歳、生徒平均年齢:20~22歳、現在初級3クラス30名(最大8クラス開講) 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学講師として活動するため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地教師育成のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 11 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	日本語教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) ニホン・ガッコ校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アスンシオン市 JICA事務所の所在地( アスンシオン市 )から 東 方向 5 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 小中高等及び大学教育課程を受け持つ私立の教育機関(学校)である。午前・午後及び夜間の3部に分かれて授業を行 っており、夜間は基本的に大学部となっている。 教職員156名、生徒数約1千人を有しており、小中学校の第2外国語として日本語が授業プログラムに組まれている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 Nihon Gakko校は、1993年の創立から授業カリキュラムの中に日本語教育を取り入れている。そのために、同校では日系 人材等を雇用して日本語授業を行なっているが、2006年及び2009年度には、JICAのJVの派遣による日本語教育に係る指 導やカリキュラム・教材作成等の支援を受けている。また、生徒児童の日本語に対する関心及び日本語能力も高まってき ている。このような背景から、引き続き専門の知識及び技術を有したJVによる支援が必要とされていることから、今回の派 遣申請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒に対する日本語授業の実施 2. 日本語教師に対する日本語指導能力向上の支援 3. 日本語教育に係る教材作成・開発支援 4. 学校行事としての日本月間コーディネート 5. その他(必要に応じ、その他一般学校行事等の支援(例:母の日、父の日、友情の日、民族/文化の日等)) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本語教師職員室、パソコン一式(プリンター、Windows XP、Word、Excel(西和))、日本語教材(みんなの日本語やその他地 元で開発された諸日本語指導教材) 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・現地日本語教師 4名 ・小中学部生徒 若干名(赴任後に調整) 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚や児童への指導がある為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 2~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 11 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
パラグアイ	日本語教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	25 / 4	26 / 1				
1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) 日パ学院 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アスンシオン市 JICA事務所の所在地( アスンシオン市 )から 南 方向 3 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 年間約56万ドルの予算で運営される、私立学校である。幼稚園から高等部まで擁し、生徒数は約250名、教員数は約60名(うち12名が日本語教師)である。教育・文化省の教育カリキュラムに沿った授業を行なっているが、独自の学校カリキュラムとして日本語教育に取り組んでいる。						
1) 要請理由・背景 同校では、過去に日本語教材作成・指導に係るSVが派遣されており、一般日本語教材にあわせて同教材を使用した日本語指導が行われている。当校における日本語学校教育を充実させるため、現地日本語教師への指導を含めた学校生徒への授業を受け持ってもらうことで、校内に日本の新しい風を入れる。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.生徒児童への授業(担任受け持ち) 2.現地日本語教師への指導(勉強会等による能力向上) 3.日本語教育カリキュラムの見直し支援(必要に応じ) 4.日本語教材の更新・開発支援(必要に応じ) 5.その他(必要に応じ、その他一般学校行事等支援(例:母の日、父の日、友情の日、民族/文化の日等))						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務机、椅子、事務用品一般等、基本的に他教員と同じ扱いとなる。 各種日本語教材、パソコン、プリンター、複写機、他						
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・校長1名、計13名の日本語教師(日本語コーディネーター及び書道とそろばんの先生含む) ・小中高校生徒:約500人				5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚や児童への指導がある為 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
資格条件等		地域概況		特記事項		
気候(亜熱帯 ) 気温( 2~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 29 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	日本語教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ペルー日系人協会 2) 配属先名 (日本語) クスコ <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 クスコ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 南東 方向 1152 Km 主要都市( クスコ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 クスコのペルー日系人協会はリマにある同協会の支部として、日系人および関係者間のコミュニケーション維持を目的に1980年代に設立された。現在は、日本語教育と日本文化普及の事業のみが主だった活動になっている。日本語教師JVが活動中(2013年10月まで)。年間予算は150万円程度(語学学校生徒の授業料によるものが大半なので生徒数により変動有)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 任地は世界遺産マチュピチュ観光への拠点になる市で日本人観光客も多く訪れる。このためクスコには、日本語の習得が就業の機会に結びつきやすいことを知る者、日本文化愛好者、日本への留学希望者が少なくなく、配属先では平均して常に50名程度の学生が日本語を学んでいる。現在3名のペルー人日本語教師が初級レベルを担当しているが、学校をより安定的に運営するにはより多くの学生を確保しなければならず、今回主に中級レベルを担当してもらうボランティアの要請があがってきた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.ペルー人学生に対する授業担当(初級、中級、上級)。 2.舞踊、折り紙、書道等(で可能なもの)の日本文化の授業担当。 3.日本文化(伝統的なものだけでなくアニメ等現代文化、サブカルチャーも含む)を楽しむためのイベントの企画・実施。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(共有)、ホワイトボード、CDプレーヤー、日本語教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 ペルー日系人協会クスコ支部長:80代男性 教師:女性2名(40代および20代)、男性1名(20代) 日本語教師JV:1名(~2013年10月)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:同一配属先でのバランス配慮 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高山 ) 気温( 0~20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	舞踊、折り紙、書道等いずれかの指導ができることが望まれる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 29 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ペルー	日本語教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ペルー日系人協会
	2) 配属先名 (日本語) クスコ <span style="float:right"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 クスコ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 南東 方向 1152 Km 主要都市( クスコ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 クスコのペルー日系人協会はリマにある同協会の支部として、日系人および関係者間のコミュニケーション維持を目的に1980年代に設立された。現在は、日本語教育と日本文化普及の事業のみが主だった活動になっている。「日本語教師」JVが活動中(2013年10月まで)。年間予算は150万円程度(語学学校生徒の授業料によるものが大半なので生徒数により変動有)。

要請概要	1) 要請理由・背景 任地は世界遺産マチュピチュ観光への拠点になる市で日本人観光客も多く訪れる。このためクスコには、日本語の習得が就業の機会に結びつきやすいことを知る者、日本文化好き、日本への留学希望者が少なくなく、配属先では平均して常に50名程度の学生が日本語を学んでいる。現在3名のペルー人日本語教師が初級レベルを担当しているが、学校をより安定的に運営するにはより質の高い教師の育成による学生数の増加を図ることが必須とされ、ペルー人教師に対する教授法向上を主な理由として要請が出された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 教師たちへの語学力および教授法向上のための指導。 2. 日本語学校運営に係る業務補助(経理計算、学生数拡大のための働きかけ等)。 3. 日本文化(伝統的なものだけでなくアニメ等現代文化、サブカルチャーも含む)を楽しむためのイベントの企画・実施。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(共有)、ホワイトボード、CDプレーヤー、日本語教材
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ペルー日系人協会クスコ支部長:80代男性 教師:女性2名(40代および20代)、男性1名(20代) 「日本語教師」JV:1名(~2013年10月)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同一配属先でのバランス配慮 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高山 ) 気温( 0.1~20.9 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 29 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	日本語教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ホセ・ガルベス学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カヤオ市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 西 方向 20 Km 主要都市( リマ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1926年日本人移民の家族によって開校された長い歴史を持つ。幼稚園、小学校、中学校を有する。生徒数は310名。各学年で週1回の日本語授業と日本文化の授業が行われている。挨拶等日本の習慣や文化を重視した教育方針である。ペルー日系人協会とも連携しており、土曜日の8:30から11:30まで日秘文化会館*で行なわれる日本語の授業に児童・生徒が自由参加している。 *ペルーの日系人によって建設された文化会館。日本人歌手のコンサート、日本映画上映等日本文化紹介を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 小・中学校の日本語・日本文化を担当している教師は1人で、日本語の会話に力を入れている。児童・学生はひらがな、漢字への取り組みの段階で日本語への学習意欲が低下するという経験からの判断で、ローマ字による日本語教育を行っている。文法項目についても教科書を利用せず教師独自の方法で指導しているので、適切でない例文も含まれている。配属先では、児童・学生たちが学習しやすい教材作りが必要であると認識しており、今回のボランティア要請となった。また、若いボランティアが児童・学生たちと触れ合いながら日本文化を紹介してくれることを期待している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.児童・学生たちに対して日本語教育を行う。 2.児童・学生たちが日本語学習に興味を示す教材作りを教師と共に行う。 3.児童・学生たちに対して日本語文化紹介を行う。 4.児童・学生たちと共に日本語文化に関するイベントを企画し実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機 4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師2名:30~40代女性					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先からの強い要望 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 砂漠 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 29 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ペルー	日本語教育				1	25 / 3	日系/短期
					2	25 / 4	
3	/	年 月 日					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ノグチ・ヒデオ学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 コマス市 JICA事務所の所在地( リマ市 )から 北 方向 50 Km 主要都市( リマ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1975年に開校(現在の校名に改称してからは26年目)。幼稚園から中学校まで各学年1クラス。幼稚園は週1回30分、小学校以上は週2回45分の日本語の授業が行われている。野口英世の資料を揃え、資料室も同校に作られている。日本の伝統行事を多く取り入れ、特に子供の日の鯉のぼり作りコンテスト、七夕の願い事、野口英世の命日の行事などに力を入れている。日本の習慣や文化を重視した教育方針であり、幼稚園児には日本語の授業以外にも担任の先生が日本語の歌や挨拶を取り入れている。学生数は298名、教師数は42名、うち日本語教師は4名。年間予算は約180万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 小学校までは熱心に日本語を勉強する子供達も、中学生になると受験科目でない日本語に熱心に取り組まなくなる者が非常に多い。子供たちに対するより魅力ある授業作りが課題となっている。また、日本で勉強した児童・学生が11名在籍しており、彼らの語学レベルが高く、これに応えられる日本語教師がいらないという問題も抱えている。したがって、配属先としては日本語教師人の語学力及び教授法のレベルアップもしたい意向である。1999年から民間のボランティアを日本から受入れていたが、当該ボランティアの気分次第という活動に終始し成果も十分でなかったため、JICAボランティアへの期待は高い。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本語教師に対して日本語教授法について指導を行う。 2.児童・学生たちに対して日本語教育を行う。 3.児童・学生たちに対して日本語文化紹介を行う。 4.児童・学生たちと共に日本語文化に関するイベントを企画し実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師4名(男性1名、女性3名) 日本語レベルは高くない。 対象学生は298名
	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先からの強い要望 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(砂漠) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 14 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	日本語教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
			2 26 / 1	3 /	
配属先 (日本語) 高等教育省					
2) 配属先名 (日本語) ヨルダン大学外国語学部アジア言語学科 <input type="radio"/> NGO					
3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 1962年に設立された国立大学で、18学部と大学院および専門機関を有し、約3.8万人の学生が在籍する。外国語学部には独仏西伊の主要言語学科のほか、韓国語、ヘブライ語、トルコ語、ギリシャ語、ロシア語、中国語学科がある。日本語コースは1993年に開設されたものの、教授となる人材が不足していることから学科設立まで至っていない。日本語は外国語学部制の選択必修科目になっており、初級のレベル1～3の授業のほか、日本語文化紹介イベントやスピーチコンテストの開催を行い、日本語や日本文化に興味をもつ学生への貴重な機会を提供している。					
1) 要請理由・背景 1993年に日本語クラスが開講されて以来日本語教師としてJICAボランティアが派遣されてきている。しかし、いまだ日本語教師として活躍できるヨルダン人の育成まで至っておらず、日本語クラス維持のため、継続した支援が必要とされている。日本語学習者のレベルアップや日本語人材育成のほか、他学部の学生も自由選択科目として履修することが可能であることから、日本文化紹介イベントや公開講座、夏季休暇中の夏季講座の開催など日本語学習者を増やすためのイベントの企画、実施も期待されている。 また、過去にコンピュータ技術隊員が開発したEラーニングシステムのコンテンツ作成および改良を行い、学習者が自己学習できる教材を作成することが求められている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・1コースにつき50分(レベル3は90分)授業、週コマ、レベル1～3の授業を担当する。 ・前期および後期の期末試験を実施し、成績評価をする。 ・7月～8月の夏季休暇中は夏期講座として日本語補習授業を行う。 ・日本語スピーチコンテストの企画、運営。 ・JAAJ(JICA帰国研修生同窓会)における日本語クラスの授業および会話クラブを担当する。(週3コマ) ・日本語Eラーニングシステムのコンテンツ作成および更新作業。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクター、ビデオカメラ、パソコン、ICレコーダー					
4) 配属先同僚及び活動対象者 アジア言語学科長(女性・博士号取得者) 学生(男女・各レベル5人から10人程度) JAAJ生徒(男女・各レベル10人～20人程度) JAAJ講師(男性・30代・日本語教師)				5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 大学スタッフとして指導する 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(地中海性 ) 気温( 0～40℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 80 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
タンザニア	日本語教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ドドマ大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ドドマ州ドドマ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 400 Km 主要都市( ドドマ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ドドマ大学は教育学部、人文社会学部、数学自然科学部、保健学部などを持つ総合大学で約2万人の学生が学んでいる。人文社会学科には英語をはじめアラビア語、フランス語、日本語、韓国語などのコースがあり、学生数約1,000人、教員数約40人の規模である。大学の予算は年間4億円。現在、開設3年目の日本語コースでJVが活動しているほか、韓国語コースは韓国ボランティアが教えている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同大学は、東アフリカ最大規模の総合大学を目指しており、2010年に日本語主専攻コース(3年制)を設立した。設立時からJVが講師として日本語主専攻コースを運営している。現在、主専攻コースで3年生3名、1年生7名、選択科目で1名の学生が日本語を学んでいる。現在の3年生が卒業すると日本語主専攻コース初の卒業生が誕生することになる。現地人日本語教師の育成も含め大学と協議を進めており、今後も隊員の派遣が必要とされており、今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 学生(主専攻:中級以上を目標)への講義(昨年度は1コマ2時間を6コマ、1コマ1時間を6コマ担当)を行う 2. 試験問題の作成と実施及び評価 3. 必要に応じシラバス及びカリキュラムの改訂 4. 日本文化紹介イベントの企画運営 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研究室、プロジェクター 4) 配属先同僚及び活動対象者 教師数:人文学部全体で約40人(30~60代、男女比6:4程度) 学生数:学部全体で約1,000人、大学全体で約2万人 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 実務経験 1年以上 理由:業務遂行上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3
セネガル	日本語教育			2	26 / 1
			3	/	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・研究省 2) 配属先名 (日本語) 経営高等学院大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダカール州ダカール県ダカール市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1992年設立、年間予算約1億7千万円。ダカールをはじめセネガル国内主要6都市に8キャンパスを持つ私立のビジネス校で学士課程(就学年数:3年)から修士課程(就学年数:2年)まで設置されている。ダカール校の学生数は約1000名で、約半数はアフリカ圏内からの留学生である。中国人ボランティア1名、韓国人専門家2名がそれぞれの母国語の授業を行っている。JICAボランティア(PCインストラクター)が1名派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 アジア地域の言語としては日本語・中国語・韓国語が選択科目となっており正規の単位として認定されている。2009年12月および2012年12月に短期隊員が配属されたが現在は同校の自然科学教授が日本語授業を行っている。現在の日本語学習者数は2クラスで約60名が在籍している。来年度からは3クラス90名となる。日本文化・日本語に対する学生の関心も高い。日本語の授業を行っているセネガル人教師の教授法のスキルアップとさらなる日本語教師の育成のため、ネイティブの日本語教師の派遣が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①初心者および初級者を対象に週20時間程度、日本語の授業を行う。 ②授業の中で日本文化を紹介すると共に、日本文化紹介のためのイベントを企画する。 ③授業の中で日本式ビジネスマナーや日本の会社の特徴等を紹介する。				
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、事務所(事務作業スペース) 4) 配属先同僚及び活動対象者 アジア・アフリカセンター長:男性 日本語・自然科学教授 教授約50名(26歳~55歳)、その他修士・博士課程のインターン。				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 745 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
キルギス	日本語教育				1	25 / 3
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) キルギス民族大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビシュケク市 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビシュケク市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 キルギス民族大学は、1951年に設立されたキルギスを代表する国立総合大学である。ボランティアの活動先となる東洋学部は、日本語、中国語、韓国語、ペルシャ語等の学科からなり、これまで日本語学科にはJICAボランティア5名が派遣された実績がある。また、コンピューター・インターネット学部にはSVが活動中である。日本以外に、中国語のボランティアが孔子学院で活動中である。同大学は、JICA技術協カプロジェクト「キルギス日本人材開発センター」のカウンターパート機関でもある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 キルギスの日本語教育は、独立後の1991年に始まり、これまで5代にわたってJICAボランティアが派遣されてきた。しかしながら、日本語教師の待遇、就職先等の問題から日本語学習者が減少しているのが現状である。大学側は、今後、少数精鋭でも日本語レベルの高い人材を育成するため、付属高校の卒業生を対象に特別クラスを設置し、高度日本語人材育成を目指している。前任者は、既に大学だけでなく、付属高校でも活動を実施している。また、キルギス日本語教師会のメンバーとして、弁論大会等のイベントの運営・実施にも積極的に協力している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 東洋学部1~4年生の学生を対象に日本語・日本文化紹介授業を行う(1コマ、80分授業、週10コマ程度) 2. 特に付属高校から日本語を学んでいる学生のクラスにおいて、中上級レベルの学生に対する授業を受け持ち、弁論大会・留学試験等への支援を行う。 3. 東洋学部だけでなく、大学付属高校の日本語指導レベルアップのため、授業への助言および現地日本語教師への支援を行う。 4. キルギス日本語教師会へ積極的に参加し、他の教育機関の教師たちと連携した活動(日本語弁論大会等)を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、TV、ビデオ、DVD、CD・テープレコーダー、プロンター、コピー機等。日本語講師室。 4) 配属先同僚及び活動対象者 日本語教師(女性、4名、内、日本語検定2級2名、20~30代) 4人の内3人が国際交流基金の教師研修参加経験あり。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地教師への指導も含むため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 763 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G157 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ウズベキスタン	日本語教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 中高等専門教育省					
	2) 配属先名 (日本語) 世界経済外交大学		<input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 タシケント州タシケント市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 北 方向 0 Km 主要都市( タシケント )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 首都にある大学で、学生数は約1200人。国際経済学部、国際法学部、国際関係学部の3学部がある。外国語教育に力を入れており、第一外国語のほかに、第二外国語として韓国語、日本語を含む9言語講座がある。ロシア、EU諸国、韓国、日本からの機材、教材のほか、韓国援助機関KOICAからの教師派遣も行われている。日本の早稲田大、筑波大、東京大などから短期のグループ留学生を受け入れ、交換プログラムも行われている。国際経済学部において、国際金融を教えるSV1名が活動中。					
概要	1) 要請理由・背景 現在まで6代派遣されてきたJVの協力により、第二外国語の日本語講座に必要な機材や教材は基本的に揃い、日本語を学習する環境は整ってきている。第二外国語としての人気が高くなっている日本語学科を発展させるため、現地のベテラン教師が日本語学科長になったが、授業を主に実施する現地教員は2名しかいない。8クラスに分かれた学生85名に適切な授業を提供し、学内外の各種イベントに対応するために、ネイティブ日本語教師としてボランティアによる協力が求められている。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.2年生から5年生の日本語クラス(10~15名)の授業を週8~10コマ担当し、直接学生への授業を行う。 2.同僚教師との勉強会を主宰し、日本語教授法について互いの技術研磨を行い、協働で授業の質を向上させる。 3.日本語能力検定受験者の特別クラスを担当し、学生へ直接指導する。 4.学内の日本語弁論大会や、漢字コンテスト、文化イベントに協力する。 5.日本語教師会の活動(日本語弁論大会、日本語能力検定試験等)に積極的に協力し、配属先大学に還元する。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、LL教室、CDラジカセ、DVDプレーヤー、パソコン、プロジェクター、コピー機、テキスト(みんなの日本語I,II, J Bridge)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 東洋言語学学科長(日本語教師経験10年以上、女性、40代) 日本語教師2名(日本語教師経験10年、8年、女性、30代、20代)			5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 日本語教授法 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学での活動には必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 即戦力として活動するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( -20~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 006 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) ゴンダンウェタン中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 東ジャワ州パスルアン県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ市 )から 東 方向 1000 Km 主要都市( スラバヤ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 東ジャワ州パスルアン県に位置する、生徒数725名、教師数35名の公立中学校。JICAのPELITAプロジェクト(前期中等教育の質の向上プロジェクト。2013年3月終了。)の対象地域にある中学校で、授業の質の改善と生徒の学力向上へ取り組んでいる。配属先年間予算は440万円程度。他国支援などは入っていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 上記JICAプロジェクトにより、学校運営改善や教師の質向上には改善が見られるが、広大な国土を持つインドネシアでは、地域間の教育の質のばらつきが依然として課題となっている。県の教育局は、地域密着型のJICAボランティアがプロジェクトとの緩やかな連携を保ちつつ、地域の教師勉強会などを通じて情報を共有することにより、地域全体の教育の質を上げていく効果が出ることを期待して、本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.プロジェクトで紹介されている授業研究の内容が、配属校及び近隣の学校で定着するよう、支援・助言を行う。 2.効果的で分かりやすい授業実現のため、授業計画の立案や授業における実験の導入を行う。 3.TT(チームティーチング)を通じて、現地教師の知識や指導力の向上をサポートする。 4.MGMP(他校を含めた地域の教師勉強会)に参加し、地域での情報交換・情報共有を活性化させる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、物理・生物教材、実験器具その他(ビーカー、試験管、顕微鏡、人体模型など) 4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師4名(30~50代、内1名は非常勤講師)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教師陣が大卒以上のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 実務経歴1年以上 理由:教員への指導を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	生徒の多くがジャワ語を話すため、授業は現地教師とTTの体制で実施する。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 006 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) ジェティス バントウール中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジョグジャカルタ特別州 バントウール県 JICA事務所の所在地( ジャカルタ市 )から 東 方向 600 Km 主要都市( ジョグジャカルタ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ジョグジャカルタ特別州バントウールに位置する公立中学校である。2009年から2013年にJICAと教育文化省が実施中の「前期中等教育質の向上プロジェクト」の対象校である。全生徒数525名。学校の年間予算は約330万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 インドネシアの教育制度は6-3-3制で小中学校は義務教育とされているが、教育の質の悪さに起因する学校への興味喪失や、経済的理由に拠る中途退学等で、最終年度までの就学を達成できない生徒が多い。前述プロジェクトでは、学校運営改善や教師の質の向上等に取り組んでいるが、地域密着型ではない。また対象地域が広範に渡るため、学校単位での成果発現にばらつきがある。地域密着型のボランティアを派遣し、プロジェクトと緩やかな連携の下での活動を通じ、さらなる教育の質の向上を図るために、県教育局から本件派遣要請が出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 理科の科目について、以下の業務を行う。 ①前述「前期中等教育質の向上プロジェクト」の研修で紹介される授業研究を、配属校および近隣の学校にて定着できるよう、教員向け勉強会の開催などを通して共有し、必要な支援・助言を行う。 ②授業計画の立案、授業における実験の導入を推進する。 ③TT(チームティーチング)の授業を通して、現地教員の指導力の向上を図る。 ④MGMP(他校を含めた地域の教員勉強会)に参加し、地域での情報交換・情報共有を活性化させる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、物理・生物教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師 5名(20代後半～50代前半、大学卒、経験3～30年) 数学教師 5名(30代後半～50代前半、大学卒4、大学院卒1、経験8～27年)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 実務経験1年以上 理由: 現地教員への助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯雨林 ) 気温( 25～35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 012 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	理科教育				1	25 / 4
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 2) 配属先名 (日本語) オアス コミュニティ大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルバイ州オアス町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( レガスピ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 フィリピンの開発最重要州の一つであるアルバイ州オアス町の配属先は、地元の経済的に大学に通えない高校卒業生を対象にしたコミュニティ大学で、主に教師の養成を目的とした大学である。年間の予算は8百万円、教職員は53人すべてが非正規職員で、教育省、大学退官後のボランティアや大学卒業後の若い教職員が務めている。現在高校の校舎を利用し、高校の授業終了後や土曜日を主たる授業日としているが、大学独自の校舎用地は準備されていて、今後建設に取り掛かる予定となっている。来年は選挙年で今後の建設実施は不透明だが少なくとも、現高校校舎の使用は続けていける。					
要請概要	1) 要請理由・背景 アルバイ州は比側最重要州5州のひとつであり、貧困率が高い。同配属先はそのような貧困を背景に、オアス町の高校卒業生の進路のためコミュニティ大学を運営している。同大学は基本的に卒業生を教師として育成し地域に還元させたいとしている。しかし、理数科の担当教師の能力が低く、その向上が期待されていること、同大学を中心にして将来の教師への支援(Pre-Service)、周辺地域学校の教師への支援(in-service)が期待されていることから今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 担当教師とのコミュニケーションを密にすることに努め、その後以下の活動が期待される。 ① 担当教員への定期的なワークショップの実施 ② 地元現役教師たちへの、研修・ワークショップの実施(in-service) ③ 教材の工夫・改善 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、LCD 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 C/P 女性 3名 40~60代 職員全体 53名 30~70代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 実践的な内容の指導に必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 012 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
フィリピン	理科教育				1	25 / 4	日系/短期
					2	26 / 1	
3	/	年 月 から					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局
	2) 配属先名 (日本語) アルバイ州公共安全災害管理事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アルバイ州レガスピ市 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 350 Km 主要都市( マニラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.8 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アルバイ州政府直轄の災害におけるリスク軽減や、被災後の被災者の保護など州の災害リスク削減・管理委員会との協働で災害による事業管理を実施している。職員は26名、事務所予算はおよそ2千万円。 日本はマヨン火山災害に関し長年支援を実施してきており、現在は科学技術協力「地震・火山観測能力強化プロジェクト」が同火山を対象の一つとして活動している。加えて、無償資金協力「マヨン火山周辺地域避難所整備計画」により避難所(シェルター)が整備される予定で、技術協力「災害リスク軽減・管理能力向上プロジェクト」も実施中であり、JVとの連携も期待されている。また、スペインや米国の支援が入っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 アルバイ州はルソン島南東部にあたり太平洋に面している。活火山であるマヨン火山の南部に位置し、台風の被害を毎年のように受ける地域でもある。このような地域なので開発も進まなかったことから貧困率も高く、比国ボランティア受け入れ機関の重点地域にも指定されている。 このような状況から、火山の噴火、台風の発生、土砂災害など主に地学に関する災害のメカニズムについて、教材を作成し、学校を巡回して地域の先生・生徒の災害に関する啓発活動が求められていることから今回の要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 基本的に州の初等中等学校の先生、生徒に対し防災意識向上のための災害のメカニズムについて配属先と共に講義を実施していく。 1. アルバイ州に関わる地学(おもに火山の噴火、台風の発生、土砂災害等)の災害メカニズムについての教材を作成する。 2. 学校を巡回し、生徒・教師のに対して災害に関する(防災意識の向上等)啓発活動を行う。 3. 地域コミュニティにおいても、同様の啓発活動を行い情報の提供を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務所の机、椅子
	4) 配属先同僚及び活動対象者 所長 男性 40代 主たる同僚は以下の通り 研修担当 :30代男性 計画担当 :40代男性 統計担当 :50代女性 保健担当 :40代男性(医師)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務上必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理科系の業務経験 理由:配属先による必須条件	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	---	--

地域概況	気候(熱帯性) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	理科教育			2	25 / 3	年 月 から
			3	25 / 4		
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) バタンバン州教育青年スポーツ局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バタンバン JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北西 方向 290 Km 主要都市( バタンバン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の視学課は、日本の教育委員会指導主事に当たる視学官が所属する部署であり、州内の各学校(小学校199校、中学校90校、高校23校)の授業内容をモニタリングし、課題や問題点を抽出し、定期的にプノンペンで開催される報告会で情報共有を行っている。年間予算は約188万米ドル。現在、同配属先には短期ボランティア(理科数科教師)が配属され、JICA「理科教育改善計画プロジェクト」(STEPSAM2)で推進する探求型授業や授業研究の実施状況を確認している。なお同州には、アジア開発銀行の支援で設立されたリソーススクール(理科実験室やコンピューター室などを有する学校、1校稼働中、1校建設中)が設置されている。					
要請	1) 要請理由・背景 現在カンボジアにおいては、理科数科教師隊員が小学校教員養成校や中学校教員養成校に派遣され、主に理科実験の指導を通じた生徒中心型の授業を推進している。当地ではまだまだ座学中心で教員が教えることを暗記するのみの授業がほとんどであり、生徒に考えさせる機会が乏しい。ボランティアの役割はそのような点を改善することである。各教員養成校で導入されつつある生徒中心型の授業が、実際の小中学校でも実践されるようにモニタリングすることが視学課の役目であるが、視学課職員の理科実験知識も不十分のため、現在短期ボランティアが支援している。短期ボランティアの任期終了後も、引き続き、視学課職員を支援していく必要があることから、長期ボランティアの要請に至った。また、アジア開発銀行の支援で設立されたリソーススクール(理科実験室などを有す)の理科実験器具を用いた勉強会の開催も求められている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.バタンバン州の学校における理科実験の実状を調査し、年間計画に位置付けて導入できるように活動計画を策定する。 2.リソーススクールや周辺校において、教員や学生に対し理科実験指導を行う。 3.州内の中学校・高等学校の理科教員に対して理科実験手法の助言をする。 4.他の理科教育JVと共に理科実験キャラバンを実施する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育局内の執務スペース(ただしPCはボランティアで用意)、リソーススクールの実験室および実験器具					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 40代男性 理科担当職員 40代男性(技プロ研修参加者) 地域内中学・高校理科教員			5) 活動使用言語 ( クメール語 ) 6) 生活使用言語 ( クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:理科実験を指導するため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
カンボジア	理科教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先 1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) バンティアミンチェ小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バンティアイミンチェ州シソポン JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北西 方向 360 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 カンボジア国内に18校ある小学校教員養成校の一つ。入学対象者は高校卒業後の生徒であり、履修期間は2年間。卒業後はバンティアイミンチェ州内の小学校教員となる。教員数25名、学生数は1年生90名、2年生108名の各4クラス。敷地内には児童数231名の付属校が併設されている。また、アジア開発銀行の支援による理科実験棟がある。現在、理数科教師隊員(23年度派遣)と小学校教諭(情操教育)(22年度派遣)が活動中。						
要請概要 1) 要請理由・背景 現在カンボジアの教員養成校では理科実験を通じた授業の質の改善が進められている。しかしながら、配属先の教員の理科実験に関する知識はまだ乏しく、アジア開発銀行により支援された機材も十分に活用されていなかった。そこで、新規のボランティアとして現在活動中の理数科隊員が派遣され、実験を通じた生徒の興味・理解を深める授業を推進している。将来的には、同校卒業生の赴任先の小学校でも理科実験をできるように、身近で入手可能な材料を用いた実験手法を、理科教員が生徒に対して指導できるように継続してボランティアの派遣が要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とともに実験器具や実験室を整理整頓し、理科の実験器具が使いやすい環境を維持する。 2.理科のカリキュラムに沿って、生徒の理解や興味を深めるための実験手法を同僚教員と一緒に検討し、同僚教員が実施できるようにサポートする。 3.ほかの理数科教師隊員とともに理科実験ワークショップを企画し、実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 礎的な理科実験器具、実験室。ただし、現在は実験室は実験器具の保管場所となっており、実際の実験は、各教室に機材を運んで実施している。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性50代 理科担当 女性1名(20代)						
資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:理科実験を指導するため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) ( ) 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~ 38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
カンボジア	理科教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) コンボンチャム州小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コンボンチャム JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北東 方向 124 Km 主要都市( コンボンチャム )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校。教職員数44名。学生は現在1年生160名(7クラス)、2年生208名(8クラス)で、クメール語、英語、算数、理科、社会、音楽、体育、コンピュータなどを学んでいる。敷地内には付属小学校が併設されている。JHP・学校をつくる会(日本のNGO)から校舎や鍵盤ハーモニカが寄贈されている。また、同校敷地内には、半官半民事業で建設されたモデル校があり、その中には、理科室やコンピューター室、図書室が設置されている。					
要請	1) 要請理由・背景 同校の理科教員はJICAの理科教育改善計画プロジェクトの研修に参加しており、実験や観察を通じて生徒が主体的に学ぶ探求型授業の手法を取り入れ始めている。また同プロジェクトで推進されている授業研究にも取り組んでおり、授業改善への意識も高まってきている。2代目のボランティアは同プロジェクトと連携し、教員が実験を実施する際のサポートや授業案作成時の助言を行ったが、教員自身が自ら考え、効果的な探求型授業を実施できるようになるためには、さらに継続指導が必要であると後任ボランティアの要請に至った。今後は、算数の授業改善に取り組む事も期待される					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.小学校理科のカリキュラムの中で実施可能な実験・実習を同僚教員とともに計画し、実施する。 技術的な指導だけでなく、実験や実習を効果的に用いた授業作りを提案し、指導する。 2.学生が赴任する小学校には実験器具はほとんどないため、身の回りのものを活用した実験・実習教材を考案し、同僚教員や学生に紹介する。 3.ほかの理数科教師隊員とともに理科や算数の研修会を企画し、実施する。 隊員が派遣されていない州の教員養成校教員や、付属小学校・近隣の小学校教諭に対する研修会の実施も期待される。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科室(水道なし)、薬品(種類は少ない)、双眼実体顕微鏡4台、試験管、ビーカー、温度計、電流計、電圧計、永久磁石、バネばかり、アルコールランプ、地球儀、砂鉄、ガラス皿、コンロ、虫眼鏡など					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性 理科担当:女性2名(50代・副校長兼務、40代) 算数担当:男性3名(40代1名、30代2名) 女性1名(20代・専門に学んではいない)		5) 活動使用言語 ( クメール語 ) 6) 生活使用言語 ( クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:理科実験を指導するため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯モンスーン) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
カンボジア	理科教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
3	26 / 1						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) タケオ州小学校教員養成校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タケオ JICA事務所の所在地( プノンペン )から 南 方向 80 Km 主要都市( タケオ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 カンボジア国内に18校ある小学校教員養成校の一つ。同校では、高校を卒業した生徒が2年間の教員養成課程を履修し、卒業後はタケオ州の小学校教員となる。教職員は43名(内授業担当17名)、生徒数は現在1年生100名、2年生117名。国語(クメール語)、算数、理科、社会、体育、芸術、心理学、教授法などを学ぶ。同校と敷地を同じくして、中学校教員養成校があり、2012年6月まで理数科教師JVが活動していた。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在、カンボジアの教員養成校では理科実験を通じた授業の質の改善が進められている。同校は、JICAの理科教育改善計画プロジェクトや広島県による教員の授業能力向上プロジェクトの対象となっており、理数科担当教員の技術も向上しつつある。それらのプロジェクトと連携しながら、2代目の隊員は、理科実験の定例研修会を通して継続的に理科実験の指導をした。今後も、同校の理科担当教員に対して指導を継続するとともに、将来的には近隣の付属校や教育実習校の教員への指導も視野に入れ、後任隊員の派遣要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とともに身近にある材料を使った実験器具を作成し、実験方法を提案する。 2.理科実験を通し、生徒が興味を持てる授業を提案する。 3.理科担当教員に対して定期研修会を実施する。 4.付属校や教育実習校の教員に対して、理科実験を導入した授業を提案する。 5.必要に応じて、ほかの理数科教師隊員と協力して、理科実験ワークショップを計画・立案し実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具、前任隊員が作成した実験道具
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50代男性 理科担当:3名(女性2名、男性1名)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( 中・理 ) 又は ( 小学校教諭 )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理科実験を指導するため	現職教員特別参加制度
	・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~ 38 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	理科教育				1	25 / 3
		2	25 / 4			
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) タケオ州中学校教員養成校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タケオ JICA事務所の所在地( プノンペン )から 南 方向 80 Km 主要都市( タケオ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全国に6校ある2年制の中学校教員養成校のうちの1つ。1年生193名、2年生184名、教員数56名(うち女性7名)。学生はタケオ州のほかカンボット州など4州から集まってきている。学生は卒業後、理数科、クメール語、英語、社会、家庭科などの教員として教壇に立つ。現在、米国ピースコーから英語のボランティアが1名派遣されている。日本大使館の草の根無償資金協力により、理科実験棟が建設された(2009年)。

要請概要	1) 要請理由・背景 2008年から実施中のJICA理科教育改善計画プロジェクトやこれまでに派遣されたJICAボランティアにより、同校の理科教員の多くは実験や実習の大切さを理解してきている。1代目と2代目のJVは生物を中心に、3代目のJVは物理を中心に実験道具の作成や授業での活用方法を、同僚教員にアドバイスしている。しかし未だ教員による技術の差が大きいと、今後も引き続き実験や実習のノウハウを指導して欲しいと理科教育JVの派遣を要請された。今後は物理に加え、化学や地学分野の実験指導も求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とともに物理・地学の実験や実習を計画・立案し、実施する。また学生が赴任する各中学校では実験道具や材料が十分ではないので、身の回りにあるものを工夫して実施可能な実験を提案する。 2.実験室の整備を行い、実験器具や薬品の安全な取り扱い方を同僚教員及び学生に指導する。 3.ほかの教員養成校に派遣されている理数科教師隊員やJICA専門家とともに理科教育向上を目的としたワークショップ等を計画・立案し、実施する。今後は教育実習先の中学校を中心に、現職教員に対する研修会の実施も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、準備室、顕微鏡、ガラス器具、虫眼鏡、温度計、気圧計、電子天秤、バネばかり、懐中電灯、定規、分度器、コンパス、岩石標本、磁石、豆電球、方位磁針、各種薬品、地球儀など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭(ともに男性) 物理2名 55歳、27歳(ともに男性) 地学1名 30代(女性) 生物、化学各2名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理科実験を指導するため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~ 38 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
カンボジア	理科教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) バタンバン小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バタンバン JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北西 方向 290 Km 主要都市( バタンバン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1988年創立。中学又は高校卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校で、修了生はバタンバン州の小学校教員となる。校内には付属の小学校を併設している。教職員数45名。現在1年生230名、2年生226名が、クメール語、算数、理科、社会、英語、心理学、体育、音楽などを学んでいる。EUや日本のNGOの援助で校舎を建設。VSO(イギリス)が、主として英語教育の支援を行っている。					
要請	1) 要請理由・背景 同校の理科教員はJICAの理科教育改善計画プロジェクトの研修に参加しており、実験や観察を通じて生徒が主体的に学ぶ探求型授業の手法を取り入れ始めている。初代JVにより理科室が整備され、最低限必要な実験器具が揃った。同校の理科担当教員はJICAの理科教育改善プロジェクトで実施された研修会にも参加しており、授業に実験を取り入れようという意欲も見られ始めている。このように変わり始めた教員の意識が継続され、さらなる授業内容の向上をめざして継続的な支援を行うべく、理科教育のJVが要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理科のカリキュラムに沿って実施可能な実験・実習を同僚教員とともに計画し、実施する。 実施に当たってはカリキュラムの中での位置づけや、授業の中での効果的な取り入れ方についても指導する。 2.身の回りのものを活用した実験・実習教材を開発し、同僚教員や学生に提示する。 3.ほかの理数科教師隊員とともに理科教育向上に関する研修会を企画し、実施する。 教員養成校の教員だけでなく、付属小学校や近隣小学校の教員に対する研修会の実施も期待される。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基礎的な理科実験器具			5) 活動使用言語 ( クメール語 ) 6) 生活使用言語 ( クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理科実験を指導するため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~ 38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 11 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ラオス	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) チャンパスック教員養成短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 チャンパスック県パクセー郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 南東 方向 675 Km 主要都市( パクセー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、高等学校卒業生(12年修了者)を対象とする1年間の小学校及び幼稚園教員養成課程と、理数科、社会科、英語科のコースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。学生数は約2,200名、教員数は171名、年間予算は約1,500万円。過去にJV2名(理数科教師)及びSV1名(理数科教育(生物))が派遣された。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の教員は、JICAの技プロ「理数科教員養成プロジェクト」(2004～2008)や、これまでのJV及びSVによる活動等により、中学校教員養成課程においては、一定レベルの指導技術、知識を有するに至ったものの、その後の教員の異動等により、現在の教員たちは必ずしも体系的知識と技術を有していない状況にある。今般、これまでJICAボランティアの派遣が行われていない物理科を中心とした教員の質の向上に対する協力が求められて、本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1授業を通して、指導法の工夫・改善を支援する。 2副教材の工夫・改善、及び作成方法を同僚教員に指導する。 3理科実験室の管理活用方法を支援し、実験を伴う授業の方法を示唆・支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科(各科共用)実験室のほか、プリンター、コピー機、基本的な教材・教具等は揃っている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代、理数科) 教務担当副校長(男性、50代、数学) 中学校教員養成課程自然科学科長(男性、50代、物理) 中学校教員養成課程自然科学科教員(物理6名)(20代3名、30代1名、40代2名) 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の修学レベルと合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	通勤上での自転車の必要性はあり得る。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 15 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ラオス国立大学教育学部自然科学科 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ビエンチャン市サイタニー郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 13 Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 国内に5校ある国立大学の1つであり、12の学部から構成されるラオス国内最高高等教育機関である。教育学部自然科学科は、生物・化学・物理・数学の4専攻があり、約850名の学生が同科に在籍している。かつてSwedish International Development Cooperation Agencyやフランス系NGOから単発的な支援(物的支援や短期ワークショップ開催等)を受けたことがある。2009年から生物教育のSV派遣(平成21年度派遣)が始まり、現在は2代目のSVが活動中(23/4)である。配属先年間予算は約1,700万円。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 教育学部自然科学科物理専攻の教員は皆20歳代で、知識と経験が不足していることから、実験授業に自信を持っていないことが課題。さらに、現在使用されている教材は約20年前に作成されたもので、改訂の必要がある。ラオスの理科教育全体の向上には、大学教育の現状を改善することが不可欠であり、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 物理に関わる指導を、指導案の作成に基づいて、教員たちが可能な限り多く実施できるよう支援する。 2 20年前に作成された現状の教材を再検討し、誤り等を見つけ、修正する。 3 修正された教材に基づいて実験を整理し、実験の実施が可能になるような手立てを構築する。 4 マルチメディアを利用した教育の質の向上を支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科分野共用実験室、力学・静電気学・電気学・音響学・光学の教材、英語で書かれた物理学の教科書など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 物理専攻リーダー:男性(40代後半・修士・経験24年) 同僚物理教員:男女5名(20代・学士4名と修士1名・経験1~4年)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 大学勤務となるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 大学教員へ指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ラオス	理科教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) カンカイ教員養成短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シェンクワン県ペック郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北東 方向 390 Km 主要都市( ビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、理数科、社会、英語コースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。また理数科には、数学部門と自然科学部門(物理・化学・生物)があり、隊員が所属するのは後者の自然科学部門である。2012年の学生総数は3,315名(男女ほぼ半数ずつ)で、うち本件JVが配属される理数科の学生数は713名(数学372、自然科学341、65%が男性)。卒業生の約9割が教職に就く。総教員数は140名で、理数科教員数は50名である。今年度事業予算は、約200万円。2009年からJV(理数科教師)の派遣が開始された。					
要請	1) 要請理由・背景 JICAの技術協力プロジェクト「理数科教員養成プロジェクト」(2004~2008)等の支援により、教師たちの理科教育への意欲・指導力は向上してきている。またJV派遣を通じて、周辺中学校での実験指導や、教員養成校での系統学習などにおいて、一定の成果が見られるようになってきている。しかし経験と知識はまだまだ不十分であり、学生向け学習教材やそれに伴う教員用の指導書の作成には至っていない。約9割の学生が教職に就くことから、教員養成校の理科教育の改善と向上は、地域において将来展開される教育の質に大きく影響するため、教員の指導力の向上、知識の習得への支援を要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 現状の理科授業をモニタリング・把握し、教員としての知識・指導方法等に関する改善点を助言すると共に、その向上を図る。 2 模範授業を積極的に行うことで、教員の知識と指導方法の改善を促し支援する。 3 学生用の学習教材及び教員向けの指導書の工夫と作成を行い、学習活動に活かす。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 椅子・机、コンピュータ、プリンター、インターネット					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理数科 教員数 ※一部留学中 ・数学部門: 25名、自然科学部門: 物理9名(男性7、女性2)、化学8名(男性4、女性4)、生物8名(男性6、女性2) ・経験年数: 1~5年29名、6~10年4名、11~15年10名、16~20年2名、20年以上5名 ・学歴: 学士 40名、修士 10名			5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 短期大学で教員指導 ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 短大での指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	理科教育			2	25 / 3	年 月 から
			3	26 / 1		
			〇 〇 月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ルアンナムター教員養成短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルアンナムター県ルアンナムター郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 700 Km 主要都市( ルアンパバン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、3年間の中学校教員養成課程(自然科学科のみ)がある。自然科学科には、数学部門と理科部門(物理・化学・生物)があり、隊員が担当するのは後者である。2012年の学生総数は2,100名で、うち自然科学科の学生数は157名(約66%が男性)。卒業生の97%が教職に就く。総教員数は127名で、本件JVが所属する自然科学科の教員数は44名である。配属先の今年度全校予算は、約7,300万円(含人件費)。JICA技プロ「理数科教員養成プロジェクト」(2004~2008年)よりワークショップ開催に係る支援を受けた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ラオス国政府は90年代の教育改革によって、5つの教員養成短期大学(TTC)と3つの教員養成学校(TTS)を整備し、各校に理科実験室を開設して理科教育の強化を図った。JICAの技術協力プロジェクト「理数科教員養成プロジェクト」により教員養成を強化し、現在は「理数科現職教員研修改善プロジェクト」(2010~2013年10月)が継続中である。未だに教育現場では、教員が与えられた教科書をそのまま板書し、生徒たちがそれを写すだけという教授方法が一般的である。また、教師の経験と知識不足のため、指導案の作成や、教材研究、実験・実証に基づいた理科教育の実施が十分に実行されていない。模範授業や実験のデモンストレーションを示すといった協力支援が必要であるため、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 現況の理科授業をモニタリング・把握し、様々な改善点等を助言・支援する。 2 模範授業を積極的に行い、指導方法の改善を促し支援する。 3 教科書の内容を基にした実験・観察を積極的に取り入れた指導を促し、将来理科を指導する教員としての指導力の向上を支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ノギス、電源装置、レンズ、各種薬品など ※古いものが多い 4) 配属先同僚及び活動対象者 理科部門:学生数77(男性51)、教員数16名、専攻別教員内訳(物理6名、化学5名、生物5名) 学歴:学士13、修士3 理数科全体の教師の経験年数:5年以下・21名、6~15年・13名、16年以上・10名 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:短期大学で教員指導 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
ラオス	理科教育			日系/短期 年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) サバナケット教員養成短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバナケット県カイソン郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 南東 方向 470 Km 主要都市( カイソン郡 )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0.2 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、高等学校卒業生(11年修了者)を対象とする1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、理数科、社会、英語コースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。2003年から、現在活動中のJVを含め、3代のJV(理数科教師)が派遣されてきた。学生総数3,900名(うち、自然科学科は約600名)、教員総数は140名(うち、自然科学課は32名)である。2008年6月まで実施されたJICA「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」の対象校の一つ。また、2010年からJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト」が同県内で実施されている。				
要請	1) 要請理由・背景 JICAは2008年6月まで全国の教員養成校の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。それら養成校教員の能力は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への長期的な協力が必要とされており、特に算数・数学・理科の改善は急務である。配属先ではこれまで3名のJV(理数科教師)が派遣され物理、化学、数学の強化を支援してきた。前任の3代目JVは教具・教材の作成や算数指導法の助言などを行い、2013年9月の活動終了時には配属先の算数教育レベルはある程度のレベルまでの向上が見込まれている。科学分野の中で特にレベルが低いと思われる生物学についても、同様の向上を図りたいとの意向から、本件要請に至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 生物学への興味・関心を持たせるための、実験・観察を取り入れた指導方法の紹介 2 生物学教育の授業で使用する教材の工夫・改善 3 教員の生物学指導方法の教員への助言				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡(15台)、解剖用具セット(3セット)、パソコン、プロジェクター、コピー機				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・自然科学課教員 計32名(生物科4名、物理科7名、化学科4名、算数・数学科) ・生物科4名 男性2名(20代後半、ともに学士)、女性2名(20代後半と50代、ともに学士)、 経験4~30年			5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( ) 理由: 教員養成機関で活動するため 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
ラオス	理科教育			日系/短期 年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) サラワン教員養成短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サラワン県サラワン郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 南東 方向 680 Km 主要都市( パクセー郡 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、幼稚園、小学校、中学校教員の養成と現職教員の能力向上研修を実施する教育機関である。2010年度から、これまでの教員養成校(TTS)から教員養成短期大学(TTC)になった。学生課、教員養成課など10の課がある。現在活動中の2代目JV(小学校教育)は自然科学科に所属し、算数と理科の指導を行っている。教員数は85名、学生数は約1600名である。学生の多くは奨学生で、サラワン県のみならず周辺県からの入学もある。2008年6月まで実施されたJICA「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」の対象校の一つであり、理数科教員の多くはこのプロジェクトに参加した。				
要請	1) 要請理由・背景 JICAは2008年6月まで全国の教員養成校の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。それら養成校教員の能力は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への長期的な協力が必要とされており、特に算数・数学・理科の改善は急務である。前任の2代目JVは算数と理科の強化を支援し、教員の指導技術の向上を図ってきた結果、ある程度のレベルまで向上した。この実績を受けて、科学分野の中でレベルが低い化学について、同様の向上を図りたいとの意向から、本件要請に至った。なお、2010年から他県にてJICA「理数科現職教員研修改善プロジェクト」が実施されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 化学への興味・関心を持たせるための、実験の実施と教員レベル改善への支援 2 化学分野の授業で使用する教材の工夫・改善 3 教員の化学分野の指導方法の向上のための助言				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 文房具、ラミネーター、カラープリンター、理科共通実験室、実験器具(ビーカー、フラスコ、試験管、顕微鏡等)等				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員85名(うち小学校教員養成科は30名(約半数が女性)、20~50代、30歳前後の教員が多い)		5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 教員経験 ) ( ) 理由: 教員養成機関で活動するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ラオス	理科教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) バンクン教員養成短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビエンチャン県トゥラコム郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 68 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、幼稚園、小学校、中学校教員の養成と現職教員の能力向上研修を実施する教育機関である。学生総数は約2,600名で、教員総数は107名(うち、自然科学科は22名)である。中学校教員養成課程自然科学科(物理、化学、生物、数学)は3年間のコースで、約250名の学生が在籍している。過去、2009年から2年間、初代JV(理数科教師)が主に物理を指導した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは2008年6月まで全国の教員養成校の教員を対象に「理数科教員養成プロジェクト(SMATT)」を実施してきた。それら養成校教員の能力は向上したが、一方で、小・中学校の現職教員の指導力、教材開発等への長期的な協力が必要とされており、特に算数・数学・理科の改善は急務である。配属先では、2009年から2年間、初代JV(理数科教師)が主に物理を指導し成果を上げたため、まだレベルが低い化学と生物学について、同様の向上を図るため、後任JVが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 化学、又は生物学の学生に知的興味を持たせるための、実験の実施と実験機材の使用方法的紹介と支援 2 化学、又は生物学の教育の質の向上のための、授業で使用する教材の開発、作成 3 教員の化学、又は生物学の指導方法の向上のための教員への助言 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 試験管、ビーカー、磁石等簡単な実験器具、薬品、顕微鏡、オシロスコープ、解剖セット、実験室 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・自然科学科教員数:22名(物理3名、化学3名、生物4名、数学12名)、経験4~28年 ・化学3名(うち、女性2名)、生物4名(うち、女性3名) ・教員年齢:35~50代(化学、生物の年齢層は若い) 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( ) 理由: 教員養成機関で活動するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) オルホン統合学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウブルハンガイ県ハラホリン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 南西 方向 360 Km 主要都市( ツェツェルレグ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 幼・小・中・高校までの一貫教育実施校。園児(2~5歳)150名、初等部1年から6年生480名、中等部1年から3年生224名。高等部1年から3年生236名、合計生徒数1090名。職員122名、内教師80名。同国の地方の遊牧生活者の子供たちは、定住家屋のある村の学校寮に入りながら教育を受けることが一般的である。県内で比較的大きな村(人口約1万3千人)にある同校の学生寮には125名(6~18歳)の生徒が住んでいる。年間予算約5,300万円。米国ピースコー英語教師4代受入実績あり。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、教育セクター改革により、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変革が進んでいる。そのような状況下、より質の高い授業提供及び、関係者に対する日本の授業方法紹介等を目的として、理科教育(物理)のJVが要請された。指導対象は中・高等部の生徒460名程度。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中・高等部の生徒に対し、週に20コマ程度(目安)、物理の授業を行う。 ② 同僚教師に対し、物理の指導法に関する勉強会、セミナーを実施する。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、コピー機等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、40代) 同僚教師(物理)(男性、20代・女性、20代、2名) 同僚教師(生物)(30~40代、2名) 同僚教師(化学)(40代、2名) 中等・高等部生徒 460名 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由:教師への指導を含むため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は学校寮の1室となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
モンゴル	理科教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ドルノド県教育・文化局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北東 方向 660 Km 主要都市( チョイバルサン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同局はドルノド県の教育を管轄している中枢機関。管轄の教育機関は、国立の小中学校、及び12年制学校25校、私立学校2校、幼稚園26園。年間予算は約1,600万円。同局に外国からのボランティアはおらず、JV1名のみが活動中。同局は主に、①教師対象の専門的指導や能力向上のためのセミナー②同地域の学校へ教育に関する専門的な助言、支援を行う③地方の教育・文化機関のモニタリング、評価を実施している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 前任の理数科教師JVが実践している理科実験を取り入れた授業、指導法改善を、同局、並びに地域全体の理科教師に行い、将来的に、地域の教師自らが、より良い学習指導計画を立てられる様、JVから引き続きアドバイスを受けていきたいと考えている。現在活動中のJVを通じて教師が授業準備や授業研究の方法を学ぶことができたため、今後はより地方にまで展開していきたいとの理由から、今回の後任要請をあげた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先はドルノド県教育・文化局であるが、同局以外に県内の各村々の学校でも以下の活動を行う。 ① 各学校の理科教師と協力し学習指導計画を立てる。 ② 身近な物を使った理科実験器具や手作りの授業教材作成のためのアイデアを教師へ広める。 ③ より良い理科指導法を教師へ指導するため、各学校で勉強会を開催する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 同僚20名(20~60代、その内の11名が各科目専任講師、実務経験4~34年、全員が大卒) 活動対象者 県内の理科教師(大卒資格あり)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:同僚の学歴水準と合わせる ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由:教員への指導を行う上で必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) 第一統合学校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アルハンガイ県ツェツェルレグ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 450 Km 主要都市( ツェツェルレグ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 生徒数1475名、教員数67名、年間予算は2千万円程度の初等・中等学校(小中高校)。現在韓国ボランティア2名(IT/音楽)が同校で活動中。米国ピースコーには英語教師を要請中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、教育セクター改革により、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が進んでいる。その様な状況下、より質の高い授業提供および、関係者に対する日本の授業方法紹介などを目的として、理科教育(生物)のJVが要請された。指導対象生徒は中高生840名程度。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 生物の授業を中・高生対象に行う。 ② 植物栽培の実習を通して、校内緑化を推進する。 ③ 同僚の教育活動のサポートを行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室・黒板・準備室(生物教員用)・各種骨格標本・各種人体模型					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ 生物担当教師 女性 30~40代 2名			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 )		
				6) 生活使用言語 ( モンゴル語 )		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への助言が必要のため 理由:			7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )		
				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
特記事項				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
	・市内での深刻な住居不足のため、モンゴル人住居内の別棟等に居住する可能性もあり、住宅環境は厳しい。					
気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ハーンオール統合学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北東 方向 660 Km 主要都市( チョイバルサン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ドルノド県の県庁所在地にある11年制の統合学校。生徒数約1500名(内小学生は約620名)、生徒の年齢は6~18歳、教員数約80名。JICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ1(2006-2009)」の対象校。これまでに同校教員3名がJICA青年招聘プログラムに参加している。このほか米国ピースコーの受入実績あり。年間予算は約5000万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、教育セクター改革により2005年9月から初等・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が行われているが、新スタンダードは現場の教員には理解しづらく、より具体的な指導法の普及が求められている。配属先は2009年に終了したJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ1(2006-2009)」の対象校の一つであり、これまで指導法の改善が行われてきた。今後も引き続き子供の発達を促す具体的な指導法に関する支援が求められ今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同校の教員として中学生もしくは高校生に対し物理もしくは化学の授業を行う。 ② 同僚教師の授業に対して助言を行う。 ③ 配属先や県教育文化局と連携し公開授業、授業研究会に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、コピー機、各実験器具(若干) 4) 配属先同僚及び活動対象者 中等部担当教育マネージャー、女性、30代 理科担当教師12名、実務経験1~30年、20~50代 中高生徒数約850名(7~11年生、13~18歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:教師への助言が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) チヤンドマニ・エルデネ統合学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( オリヤスタイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ザブハン県の県庁所在地にある11年制の統合学校。生徒数約1000名(内小学生は約460名)、生徒の年齢は6~18歳、教員数約50名。JICAの技術協力プロジェクト「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ2(2010-2012)」のモデル校。これまでに米国ピースコー4名の受入実績あり。年間予算は約4400万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、教育セクター改革により2005年9月から初等・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が行われている。配属先は現在実施中のJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ2(2010-2012)」のモデル校であり、指導法改善及び授業研究を紹介する研修が実施されている。プロジェクトと並行し、現場の教員への支援、また日本の授業方法の紹介などが求められる本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中学理科(特に物理)の授業を行うほか、教材や資料、実験の準備などに協力する。 ② 実験の手引書、指導書の作成に協力する。 ③ 配属先で行われる授業研究会に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、プロジェクタ 4) 配属先同僚及び活動対象者 中学部担当教育マネージャー、男性、40代 理科担当教師5名、実務経験6~28年、20~50代 中学生数320名(7~9年生、13~15歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:教師への助言が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -40~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) デブシル学校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( オリヤスタイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ザブハン県の県庁所在地にある11年制学校。数学、理科に重点を置いた教育を行っている。生徒数約830名(内小学生は約400名、中学生約250名、高校生180名)、生徒の年齢は6-18歳、教員数約40名。これまでに米国ピースコー3名の受入の実績あり。年間予算は約2200万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、教育セクター改革により2005年9月から初等・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が行われている。同県は現在実施中のJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ2(2010-2012)」の対象県であり、子供中心とする指導法の普及が行われている。本配属先は数学、理科教育に重点を置いた教育を行っており、同分野において協力が求められ本要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 小学校理科や中学理科(化学、物理)の授業を行う。 ② 教材や資料、実験の準備、実験の手引書、指導書の作成などに協力する。 ③ 配属先で行われる理科の授業研究会に協力する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、プロジェクタ、顕微鏡、電子秤、ピーカーなどの実験器具類					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(生物教師)、女性、50代 小中学校理科担当教師4名、実務経験9~27年、20~40代 小学生約400名、中学生約250名(1~9年生、6~15歳)				5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への助言が必要のため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -40~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
バングラ デシュ	理科教育			2年	1	25 / 3
				1年	2	25 / 4
		〇ヶ月	3	26 / 1	日系/短期 年 月 日 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局 2) 配属先名 (日本語) ブラック <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ダッカ市内 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 バングラデシュに拠点を置き、貧困削減をめざしてアフリカやアフガニスタンなどでも活動を展開している国際的にも知名度の高いNGOである。1972年に設立され、コミュニティレベルにおいて農業、保健・衛生、青少年活動などへの支援、人材研修や調査研究などを実施。またこうした活動においてマイクロファイナンスの提供も行っており、自立的なコミュニティ発展を長年支援している。http://www.brac.net/					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、政府に直接運営されているセカンダリースクールは全体の2%のみであり、多くはコミュニティ等によって運営されている。同NGOでは2001年から中等教育への支援を開始し、授業の質的な改善を目標として非政府系学校における中心教科の能力向上を支援しているほか、政府とも連携しながら学校改善に取り組んでいる。同国の中等教育においては、教材の活用が不十分であったり実験の機会が少なく、生徒の理科に対する興味や関心が低い。このような現状を打破すべく、生徒に理科を学ぶことの楽しさや魅力を伝えること、教師にはその指導方法をともに考えきっかけを与えることを目的に、ボランティアの要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国内の同NGOが支援するセカンダリースクール(6~10年生)を同僚とともに巡回し、学習環境や生徒の理解度、教師の指導レベルなど現場の状況を観察したうえで、以下の教育(教員)の質の向上に貢献する活動を行う。 1.国内各地の学校巡回を通して、同NGOで使用されている理科教材が効果的に活用されているか観察し、より実践的な活用方法をアドバイスする。 2.理科教材の改善を提案する。 3.教師研修において、理科を楽しみながら学べる方法を提案し、教師が質の高い授業を展開できるように支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 授業教材、コンピュータ 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・部署リーダー 4名:修士号取得 経験5~13年 ・トレーナー(現地教諭を指導) 8名:修士号取得 経験4~10年 ・現地小学校教諭 5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 配属先同僚の経験を考慮 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 17 日

要請番号( JL 124 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府 2) 配属先名 (日本語) マヌス高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ロレンガウ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北 方向 820 Km 主要都市( ロレンガウ中心部 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1963年に設立された男女共学普通科高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。教員数30人、生徒数約600人。年間予算は、約80万キナ(約3200万円)。2000年からJV(理数科教師)が活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国において理数科教師の不足は深刻であり、その教科知識や指導法には課題が多い。そうした中、理科教育の質の向上を図るため継続してJVの派遣が要請されている。前任者の職種は理数科教師であったため、数学とコンピュータの通常の授業を受け持ち、チームティーチングを行いながら、同僚と協働し活動している。同僚教師への教科内容の指導、教授法の紹介・普及が期待されているものの、同国の理数科のレベルは決して高いとは言えない。従来からの板書。暗記中心の授業に対し、計算力、思考、実験・観察を重視した指導法の実践が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を進める。 ①9学年から12学年を対象に、理科の授業を担当する。 ②同僚教師を対象として、教科内容、教授法、などを指導する。 ③身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 ④同任地や他任地の理数科教師JVやSVと連携し、授業研究会などを企画・実践する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具・薬品など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを有効活用した理科実験の工夫・紹介が求められる。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教員 30人 うち理科教員 4人					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:安全対策上 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚と同等以上の学歴 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	教員住宅の戸数が限られているため、他ボランティアと共同生活となる可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 124 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	理科教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府
	2) 配属先名 (日本語) カリ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カリ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北 方向 700 Km 主要都市( ロレンガウ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パプアニューギニアでは資源開発が進んでおり、急激な経済発展に伴って人口が増加してきている。就学児童も増加傾向にある中、政府は初等教育の無償化を開始し教育機会へのアクセスを向上しようとしている。しかしながら、学校への政府支援の遅れや教員待遇の低さから、特に地方部では教育環境の改善が遅れている。配属先は地域に根差した学校として、8歳から14歳までの生徒を受け入れている。生徒数は約150名ほどで、全て通学生である。約年間予算はK5~60,000(200~240万円)で、教員数は9名。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 村落部であるため教員数が確保できておらず、生徒への十分な指導ができていない。特に理数科科目に関しては教員の苦手意識が強く、基礎的な内容から間違った知識が教えられることもある。小学校はクラス担任が、全ての教科を担当しているが、高学年の理数科科目を担当する能力に乏しい。ボランティアは、12歳~14歳の理数科科目を担当し、理科実験を盛り込んだ興味を引く授業を実施することを期待されている。加えて、基礎的な算数能力も不足しているため、数学の授業も担当できるとさらに望ましい。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①Grade7-8(12~14才)の生徒への理科授業 ②実験機材や自然素材を用いた実験の実施 ③Grade7-8(12~14才)の生徒への数学授業 ④日本紹介などの生徒の視野を広げる文化授業 ⑤スムーズな学校運営のための提案
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピーカー・フラスコ・試験管・顕微鏡などの最低限の理科実験道具。 ソーラー発電システム(ソーラーパネル・バッテリー・変圧器)・パソコン一式・共有教科書
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長・教頭・教師7名 教員不足から校長も教鞭をとっている。 教師は20代~30代前半で、教員経験は4年~10年。女性教員3名は主に、低学年クラス(幼児期教育)を担当している。

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 中学生レベルに教授のため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	電気はなく、雨水タンクでの現地住民レベルでの生活環境となる。学校に小さなハートで設置したソーラー光発電システムがあり、携帯電話などの充電は可能。
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 124 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
パプア ニューギ ニア	理科教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) マヌス州政府 2) 配属先名 (日本語) パピタライ高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パピタライ JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北 方向 820 Km 主要都市( ロレンガウ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.8 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 キリスト教系の男女共学普通科 高校。日本の中学3年から高校3年に相当する9学年から12学年の生徒を対象に中等教育を行っている。教員数32人、生徒数約550人。年間予算は、約60万キナ(約2100万円)。2009年6月からJV(理数科教師)が活動している。					
要請	1) 要請理由・背景 同国において理数科教師の不足は深刻であり、教師数が足りていても、その教科知識や指導法には課題も多い。そうした中、理数科教育の質の向上を図るためJVの要請がなされた。理科や数学の通常の授業を受け持つと同時に、同僚教師への教科内容の指導、教授法の紹介が期待されている。従来からの板書・暗記中心の授業に対し、計算力、思考、実験・観察を重視した指導法の紹介・普及が求められている。同国は多様な自然に恵まれ、生物や地学など観察や実験の素材は豊富である。身近にある物を活用する、また実験器具を自作するなどの創意工夫も必要とされている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 校長や同僚教師の要望を聞きながら、次のような業務を進める。 ①日本の中3～高3に当たる生徒を対象に、理科や数学の授業を担当する。 ②同僚教師を対象として、教科内容、教授法などを指導する。 ③身近な素材を使った理科実験の紹介・普及を行う。 ④同任地や他任地の理数科教師JOCVやSVと連携し、授業研究会などを企画運営する。 ⑤簡単なコンピューターの指導。(ワード、エクセル、パワーポイントの操作等)					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室、実験器具・薬品など。予算上の制約から十分な設備・備品は望めず、自然にある物、身近にある廃材などを有効活用した理科実験の工夫・紹介が求められている。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教員 32人 うち理科・数学教員 10人		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上 ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中高生レベルへ指導のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 25～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 124 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
パプア ニューギ ニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
			3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ウェスタン州政府 2) 配属先名 (日本語) タブビル高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 タブビル JICA事務所の所在地( ポートモレスビー )から 北西 方向 800 Km 主要都市( タブビル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
概要	4) 配属先の規模・事業内容 銅鉱山のために開発された町に設立された生徒数約450人の男女共学普通科高校。職員数は20人。日本での中学3年から高校1年に相当する9年・10年生を受け入れている。年間予算は、550,000キナ(約2,000万円)。2013年度より、セカンダリースクール化(11、12年生、日本での高校2,3年生の追加)に伴い、生徒数、年間予算の変更の可能性あり。						
要請	1) 要請理由・背景 同国においてウェスタン州は開発が遅れ教育水準が低い地域の一つである。同国では理数科教師の不足や、教師の質の問題がある中、同州では首都から輸送される物資の輸送コストによる物価高もあり、長期での赴任希望者が少なく教育水準の停滞が見られる。このため引続き教育水準の底上げを図るべく後任要請が出された。通常の授業を受け持つほか、同僚教師への教科内容の指導、理科や数学の教授法の紹介が期待されている。同国は多様な自然に恵まれ、生物や地学など観察や実験の素材は豊富である。身近にある物や廃材を活用する、また実験器具を自作するなどの創意工夫が求められている。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①9、10年生の理科・数学授業を週20-30時間担当 ②同僚教師を対象として、教科内容、教授法、理科実験、コンピュータの使用法などを指導 ③コンピューター授業の担当(同時期にコンピュータ技術隊員も募集しているため、配属にならなかった場合) ④日直など学校の業務を同僚教師とともに分担する。						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室2室(古い)、実験器具や薬品(少ない)、コンピューター4台、プリンター、コピー機、ファクシミリ。セカンダリースクール化に伴いコンピューターの増設の可能性あり。						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 教員数17人 うち数学教師1人、理科教師3人		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全対策上 ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 高校レベルの指導を行うため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 20~30 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	安全の確保できる住居が絶対的に不足していることから、他ボランティアとの同居となる。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 13 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
サモア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3
配属先	イトウ・オ・タネ中高等学校				
任地	サバイ島 アバオ				
概要	JICA事務所の所在地( ウポル島 アピア )から 西 方向 95 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 全国に24校ある公立の中高等学校のひとつ。サモアの学制は8・4制であるが、現在サモアには4年制中高等学校と5年制中高等学校が混在しており、中等教育として5年制に移行中である。本校は2012年より5年制となった。生徒数250名。教師数18名(内、理科2名、数学3名)だが、隣の中高等学校閉鎖により2013年より生徒数は100名近く増える見込みで教師もそれに伴い増員となる。サモアの公立学校は1月開始、11月終了で、3学期制。教育省では独自の行政区を設けており基本的にひとつの行政区に中高等学校は1校となっている。本校には過去に数代の協力隊員(理数科教師)が活動しており、米国ピースコー受入実績もある。				
要請	1) 要請理由・背景 JICAは2006年より教育省主導で実施されている「理数科教育改善プロジェクト:SMIPBE」に教育省とパイロット校数校にボランティアを派遣して支援を行ってきた。このSMIPBEの対象が全公立校へ拡大されるに伴いJICAも支援を拡大する方針での要請である。本校には理科教師が2名(1名は理科専任でない)しかおらず教師不足のため13年制の授業が行われていない。12～13年生の理科は選択科目になるが教師は生物しか指導できずその教科知識も改善が必要であり、他に化学が指導できる教師がいないことから生徒への直接指導が必要となっている。生徒の学力向上と理科教師の能力改善及びSMIPBEへの協力のために本要請となった。→本校の理科教師もSMIPBEのワークショップに参加している(数学教師はSMIPBEのリソースパーソンとなっている)				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.中高等学校で12-13年生(日本の高1～高2)の化学と生物の授業を行う 2.SMIPBE(理数科教育改善プロジェクト)の活動を他協力隊員と協働して支援する 3.SMIPBEで教科知識強化のための授業やワークショップを実施する 4.同僚理科教師の授業について改善点を助言する(特に教授法) *担当科目は化学、生物であるが、数学の授業を依頼される可能性もある。 *担当授業は赴任後校長と相談して決定することになる。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター、実験道具、薬品(実験道具、薬品とも実験が完全にできるほど揃っていない)				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 同僚:理科教師2名、(数学教師3名) 対象者:12-13年生の生徒、理科教師2名(20歳代)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教師の条件 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20～35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	住居はホームステイとなる可能性あり				



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 27 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
サモア	理科教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 月	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) ファレアリリ中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 ファレアリリ JICA事務所の所在地( アピア )から 南東 方向 32 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都アピアから離れたウポル島南海岸にある公立中高等学校。本国では公立学校でも運営は地域の代表者・保護者などで構成される学校委員会によって行われている。全校生徒は9~13年生(13-17歳)で230名、教師数18名(内、理科専任でないが理科を担当している教師2名)である。 2009年9月の津波の影響により校舎を高台へ移転、現在は新校舎にて授業を行っている。 年間予算40,000タラ(約140万円)。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の将来的な人材育成の観点から、理数科の基礎学力向上は必須課題となっている。教育省は現職教員の能力向上を図ることで、理数科教育の質的底上げを狙っており、2005年から中等理数科教育改善プロジェクト(SMIPBE)を継続中である。JICAはこのプロジェクトに対し、教育省にSVを、パイロット校を対象に数名の協力隊員を派遣し側面支援を行っている。本国では理科の専任教師が絶対的に不足しており、配属先も慢性的に理科の教師が不足している。そのため、理科専任ではない教師が理科を担当しており、教授法・知識共に十分だと言いが難い。生徒への授業及び同僚教師の能力改善のためにJICAボランティアの要請へと至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理数科目(一般理科並びに選択科目のいずれか(物理・化学・生物))の授業を行う(赴任後に校長と協議のうえ決定)。9~10学年までは一般理科を担当、11~13学年については選択制となる。 2.中等理数科教育改善プロジェクトへの側面支援 3.中等理数科教育改善プロジェクトの研修会に参加した同校教師の授業のモニタリングと必要に応じた助言 教育省配属のSVと連携しつつ、教材開発や、現職教員対象の研修会(デモ授業,教科知識向上ワークショップ)及び学校巡回指導の企画・立案・実施の補助を行う 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科室、実験器具・試薬 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50歳代) 専任でない理科教師 2名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:教師への助言が必要のため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
サモア	理科教育			2	25 / 3	日系/短期
				3	26 / 1	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	1	年 月 日	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省						
2) 配属先名 (日本語) バイマウガ 中高等学校 <span style="float:right">〇 NGO</span>						
3) 任地 ウポル島 バイマウガ JICA事務所の所在地( アピア )から 東 方向 4 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 アピア市の外れにある公立中高等学校。地域代表者や保護者から構成される学校委員会により運営されている。サモアの中高等学校は4年制(9-12年生)と5年制(9-13年生)があるが、本校は5年制で9-13年生(13-17歳)までの生徒が在籍する。生徒数430名、教師数34名。サモアの学校年度は1月開始、12月終了で、公立の学校は4学期制である。現在、コンピュータ教師としてPCインストラクター隊員が派遣されている(2013年6月帰国予定)。						
1) 要請理由・背景 JICAは2006年より教育省主導で実施されている「理数科教育改善プロジェクト:SMIPBE」に教育省とパイロット校数校にボランティアを派遣して支援を行ってきた。これは中高等学校における生徒の理数科学力の低さはもとより、教師の理数科知識の低さと教授法に問題があると解明されたことによりこれを改善するためのものである。現在本校には4名の理科教師(理科を専門としない教師も含む)がおり、12年生及び13年生に生物のみを指導している。サモアでは学校に担当教師が在籍するかないか、生徒へ指導する教科が決まることがよく見られる。ボランティアは理科教師と協働し、教師の教科知識の引き上げと指導力改善とともに、物理・化学などの授業されていない科目を開始させてほしいという要望から本要請となった。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 一教師として物理、化学の授業を行う 2. 理科教師(生物)の知識向上を図ることにより、生徒の理科(生物)理解力向上を目指す 3. 理科教師に化学、物理の授業ができるまでレベルアップを図る(生徒と同レベルと考えたほうがよい) 4. SMIPBE(基礎教育理数科改善プロジェクト)活動としてワークショップで教科知識向上や教授法改善のための模擬授業を行う						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、実験器具、試薬、職員室(個別のデスクはない)、コピー機、						
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性)1名、 同僚教師 34名、司書 1名、タイピスト 1名  活動対象者: 理科教師4名 9-12年生の生徒(赴任後、再度校長と協議して決定)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:教師の条件 ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:同僚教師の教授法助言のため ・理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯海洋性) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
サモア	理科教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) イツ・アサウ 中等高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 アサウ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 75 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 JICAは2006年より教育省主導で実施されている「理数科教育改善プロジェクト:SMIPBE」に教育省とパイロット校数校にボランティアを派遣して支援を行ってきた。これは中高等学校における生徒の理数科学力の低さはもとより教師の理数科知識の低さと教授法に問題があることが解明されたことによりこれを改善するためのものである。2012年よりパイロット校を廃止し全国の公立中等学校全19校が対象となった。生徒数450名、教師数20名。内、数学教師2名、理科教師2名。本校には木工や家政といった科目で過去に多くのJVが派遣されている(直近では2012年3月に帰国)。公立学校は1月-12月で、4学期制。				
要請	1) 要請理由・背景 前項で述べたSMIPBEの対象校が全公立校となったためJICAの支援も強化、拡大する方針での要請である。本校には理科教師が2名しかおらず、しかも1名は本来の理科教師ではないため実質1名で生徒数に対してまったく理科教師が足りていない。またこの2名の理科教師は生物しか指導しておらずその教科知識も改善が必要であり、他に物理と化学が指導できる教師がいらないことから本要請となった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.中高等学校で一教師として9-11年生(日本の中2-高1)の化学と物理の授業を行う 2.SMIPBE(理数科教育改善プロジェクト)の活動を他協力隊員と協働して支援する 3.SMIPBEで教科知識強化のための授業やワークショップを実施する 4.同僚理科教師の授業について改善点を助言する(特に教授法) →理数科教師の多くはSMIPBEのワークショップに参加している。 *担当科目は化学、物理であるが、数学の授業を依頼される可能性もある				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性 副校長:女性、同僚:教師20名  活動対象者: 理科教師2名 9-11年生の生徒		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:教師の条件 ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:同僚教師の教授法助言のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	米国ピースコー隊員と同居になる可能性あり(過去異職種のJICAボランティアが同居していた)				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
サモア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) アアナ・ナンバーワン 中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 ファレオロ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 25 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全国に19校ある公立の中高等学校のひとつ。サモアの学制は8・4制であったが、2013年より中等教育として5年制に移行された。本校は2012年まで4年制であったが、校舎の全面建替工事終了後の2013年より5年制となった(学年としては9-13年生)。生徒数180名、教師数23名。内、数学教師4名、理科教師3名(JICAボランティア含む)。サモアの公立学校は1月開始、12月終了で、4学期制。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは2006年より教育省主導で実施されている「理数科教育改善プロジェクト:SMIPBE」に教育省とパイロット校数校にJICAボランティアを派遣して支援を行ってきた。これは中高等学校における生徒の理数科学力の低さはもとより教師の理数科知識の低さと教授法に問題があることが解明されたことによりこれを改善するためのものである。本校は他校と比較しても全生徒数に対して理数科教師が特に不足しているわけではないが、教師の教科知識向上と教授法改善を目的にSMIPBEのパイロット校として初代の協力隊員が活動している。特に理科教師が不足していることから本JVの活動が評価され、継続して協力隊員の支援を必要としている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属された中高等学校で一教師として化学の授業を生徒に行う 2.SMIPBE(理数科教育改善プロジェクト)の活動を他協力隊員と協働して支援する 3.SMIPBEで教科知識強化のための授業やワークショップを実施する 4.同僚理科教師の授業について改善点を助言する(特に教授法) →理数科教師の多くはSMIPBEのワークショップに参加している *担当科目は化学であるが、数学の授業を依頼される可能性もある。対象学年は本調査時点での予定。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室、教室、学校備品としてのPCはない、プリンター(頻繁な故障、経費不足等問題が多いため使用不可と考えたほうがよい) 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 女性、50歳代 活動対象者: 理科教師2名 12年生の生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 中等教育教師は大卒が条件 ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 試験受験学年を担当するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居はホームステイになる可能性が高い					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
サモア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3						
3						
1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省						
2) 配属先名 (日本語) サバイイ・シシフォ 中高等学校					<input type="radio"/> NGO	
3) 任地 サバイ島 サゴネ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 70 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 進行中の中等教育新制度化で新校舎に改築後の2012年より4年制から5年制の中高等学校(カレッジ)となった公立学校。JICAは2006年より教育省主導で実施されている「理数科教育改善プロジェクト:SMIPBE」に教育省とパイロット校数校にボランティアを派遣して支援を行ってきた。これは中高等学校における生徒の理数科学力の低さはもとより教師の理数科知識の低さと教授法に問題があることが解明されたことによりこれを改善するためのものである。2012年よりパイロット校を廃止し全国の公立中等学校全19校が対象となった。生徒数315名、教師数16名(内、数学3名、理科2名)。公立学校は1月-12月で4学期制。						
1) 要請理由・背景 前項で述べたSMIPBEの対象校が全公立校となったためJICAの支援も拡大する方針での要請である。本校からは1年以上前からJICAボランティアの要請があったが当初はパイロット校だけを対象としていたためボランティアを派遣できなかった。本校には理科教師が3名しかおらず生徒数に対して不足している。また3名理科教師は生物を指導しているがその教科知識は決して高いとはいえず改善の必要がある。また本校には物理と化学が指導できる教師がいなかったため本要請となった。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.中高等学校で一教師として9-12年生(日本の中2-高1)の化学と物理の授業を行う 2.受け持ち授業については試験作成、採点すべてを担当する 3.SMIPBE(理数科教育改善プロジェクト)の活動を他JVと協働して支援する 4.SMIPBEで教科知識強化のための授業やワークショップを実施する 5.同僚理科教師の授業について改善点を助言する(特に教授法) →理数科教師の多くはSMIPBEのワークショップに参加している *担当科目は化学、物理であるが、数学の授業を依頼される可能性もある。対象学年は本調査時点での予定。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター						
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、副校長:男性、同僚:教師16名  活動対象者: 理科教師2名 9-12年生の生徒(赴任後、再度校長と協議して決定)	5) 活動使用言語 ( 英語 )		6) 生活使用言語 ( その他 )			
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の強い希望 ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教師の条件 ・経験 ( 教員経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況 気候(熱帯海洋性) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 学校敷地内住居に他職種(PCインストラクター)と同居になる(各寝室は独立)						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	理科教育			2	25 / 3	年 月 から
			3	25 / 4		
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) カロブレ・アグロフォレストリー中等高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベラグアス県カロブレ JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 238 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先中等高等学校は、ベラグアス県の山間部にあり、午前は中学校、午後は農業高校となり、理数科、農業科がある。来年度から商業科開設予定。現在中学校9クラス、高校9クラスがあり、約 250 人の生徒が学んでいる。新校舎として高校・理科実験室が完成。2013年2月まで理数科教師JV(生物)が活動。学校の年間予算は教師の給与を除き約US\$9,000。うち理科は、本年度実験室新設との関連で約US\$300(毎年変動)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの理科習熟レベルは中南米の中でも非常に低く、教育省として生徒の理科能力向上は重要な教育課題となっている。理科に対する苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立、また暗記中心の授業が主流である中、生徒が考える授業の導入を目指したプロジェクトが教育省によって立案された。活動中のJVは、同僚教師とともに授業に入り支援を行うとともに、授業法改善に向けた研究授業を実施している。また、生物分野の実験は比較的行われているが、実験と理論との関連付けが不十分でもあり、準備段階から先生方と共に行い指導を進めている。かかる状況の中、引き続き授業内容、教授法の改善が望まれ、JV後任派遣による協力が求められた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カウンターパートとともに生徒に対する理科の授業を行いながら、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援を行う。必要に応じ教材作成、改訂にも参加する。 ②生徒の理解を助けるための実験・実習を取り入れた授業の展開支援を行う。 ③教員対象の研修会やセミナーを企画・実施し、分かりやすい理科教授法について指導支援を行う。 ④配属先校において、先生方による研究授業の実施支援を行う。 活動においては、他校派遣の理科教師ボランティアとも協力・連携を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(機材: 顕微鏡、プロジェクター) 4) 配属先同僚及び活動対象者 理科部 高校生物教員1名、中学理科教員2名、化学1名、物理1名、その他1名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経歴 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3
			2 25 / 4		
			3 26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
概要	2) 配属先名 (日本語) ノルマル教員養成学校		<input type="radio"/> NGO		
概要	3) 任地 ベラグアス県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 250 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 国内唯一の教員養成学校であり、男女共学、高校過程生徒数約1,200名が学んでいる。教員養成課程は3年間で、理科職員12名が在籍。生徒は全国から集まるため寄宿舎も備えている。2012年度の年間予算はUS\$35,850。これまで小学校教諭(算数)JV2名が協力活動を実施。2013年3月まで理数科教師(化学)JVが活動中。学校の年間予算は教師の給与を除き約US\$9,000。うち理科は、本年度実験室新設との関連で約US\$300(毎年変動)。				
要請	1) 要請理由・背景 パナマの理科習熟レベルは中南米の中でも非常に低く、教育省として生徒の理科能力向上は重要な教育課題となっている。理科に対する苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立、また暗記中心の授業が主流である中、生徒が考える授業の導入を目指したプロジェクトが教育省によって立案された。配属先では1学年19クラスと多く、活動中のJVは4年生に絞って指導活動を行い、同学年の実験書を作成している。かかる状況の中、教員養成校である配属先にて、将来教師となる生徒への指導法、教授法、実験指導の向上、また教員対象の研修会の改善向上に対し、引き続きJV派遣による協力が求められた。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カウンターパートとともに生徒に対する理科の授業を行いながら、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援を行う。必要に応じ教材作成、改訂にも参加する。 ②生徒の理解を助けるための実験・実習を取り入れた授業の展開支援を行う。 ③教員対象の研修会やセミナーを企画・実施し、分かりやすい理科教授法について指導支援を行う。 ④配属先校において、先生方による研究授業の実施支援を行う。 活動においては、他校派遣の理科教師ボランティアとも協力・連携を行う。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(機材。化学の実験に必要な機材は揃えられている。試薬等はその都度調達する必要あり。)				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科部 生物教員6名、化学教員3名、物理教員1名、実習教師2名 多くは50代		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ロドルフォ・チアリ中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コクレ県アグアドゥルセ JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 190 Km 主要都市( アグアドゥルセ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育省は幼児から12学年までの小中高等学校約3,300校を管轄し、年間予算は729.146.000米ドル。配属先校は1946年に創立された中高の併設校であり、在校生は7年生から12年生まで2,187名、うち物理を学ぶ生徒は高校部(10~12年生)649名。物理教師は4名(常勤2名、非常勤2名)が在籍。通常授業のほか、土曜日に補習授業も実施している。卒業生は大半が大学へ進学する。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの理科習熟レベルは中南米の中でも非常に低く、教育省として生徒の理科能力向上は重要な教育課題となっている。生徒の多くは理科に対し苦手意識を有しており、苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立をめざしプロジェクトが教育省によって立案された。また、パナマでは理論中心の授業が主流であり、実験・実習を取り入れ生徒が考える授業の導入も求められている。将来的にはパイロット校にて構築された指導法をパナマ国内全体に普及させることが期待されている。執務時間7~15時(予定)。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カウンターパートとともに生徒に対する物理の授業を行いながら、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援を行う。必要に応じ教材作成、改訂にも参加する。 ②実験・実習を取り入れた授業を紹介・指導する。 ③教員対象の研修会やセミナーを企画・実施し、分かりやすい理科教授法について指導支援を行う。活動においては、他校派遣の理科教師ボランティアとも協力・連携を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、実験室(一連の必要な機材あり)、各種教材実 4) 配属先同僚及び活動対象者 物理教師4名(常勤2名、非常勤2名) 実験室アシスタント1名 教育省スーパーバイザー(女性、50代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
パナマ	理科教育			2年	1	25 / 3
				1年	2	25 / 4
		〇ヶ月	3	/	日系/短期 年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ベラグアス・テクニク・プロフェッショナル高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベラグアス県サンティアゴ JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 248 Km 主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育省は幼児から12学年までの小中高等学校約3,300校を管轄し、年間予算は729,146,000米ドル。配属先は電気科、機械科等がある工業高等学校であり在校生数は約1,200名。物理教師3名が在籍。卒業生は電気工事関係、冷蔵冷凍機器関係、建設関係、自動車整備関係への就職が多い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの理科習熟レベルは中南米の中でも非常に低く、教育省として生徒の理科能力向上は重要な教育課題となっている。生徒の多くは理科に対し苦手意識を有しており、苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立をめざしプロジェクトが教育省によって立案された。また、パナマでは理論中心の授業が主流であり、実験・実習を取り入れ生徒が考える授業の導入も求められている。将来的にはパイロット校にて構築された指導法をパナマ国内全体に普及させることが期待されている。執務時間7~15時(予定)。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カウンターパートとともに生徒に対する物理の授業を行いながら、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援を行う。必要に応じ教材作成、改訂にも参加する。 ②実験・実習を取り入れた授業を紹介・指導する。 ③教員対象の研修会やセミナーを企画・実施し、分かりやすい理科教授法について指導支援を行う。活動においては、他校派遣の理科教師ボランティアとも協力・連携を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、実験室(一連の必要な機材あり)、各種教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 物理教師3名 実験室アシスタント1名 教育省スーパーバイザー(女性、50代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ボニファシオ・アルバラード中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベラグアス県ソナ JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 294 Km 主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育省は幼児から12学年までの小中高等学校約3,300校を管轄し、年間予算は729.146.000米ドル。配属先校は1963年に創立された中高の併設校であり、在校生は7年生から12年生までの1,632名、うち化学を学ぶ学生は高校部(10~12年生)400名あまり。化学教師は3名在籍。通常授業のほか、土曜日の補修授業も実施されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの理科習熟レベルは中南米の中でも非常に低く、教育省として生徒の理科能力向上は重要な教育課題となっている。生徒の多くは理科に対し苦手意識を有しており、苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立をめざしプロジェクトが教育省によって立案された。また、パナマでは理論中心の授業が主流であり、実験・実習を取り入れ生徒が考える授業の導入も求められている。将来的にはパイロット校にて構築された指導法をパナマ国内全体に普及させることが期待されている。執務時間7時~15時(予定)。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カウンターパートとともに生徒に対する化学の授業を行いながら、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援を行う。必要に応じ教材作成、改訂にも参加する。 ②実験・実習を取り入れた授業を紹介・指導する。 ③教員対象の研修会やセミナーを企画・実施し、分かりやすい理科教授法について指導支援を行う。活動においては、他校派遣の理科教師ボランティアとも協力・連携を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、実験室(一連の必要な機材あり)、各種教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 化学教師3名 実験室アシスタント1名 教育省スーパーバイザー(女性、50代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
パナマ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウラカ高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベラグアス県サンティアゴ JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 249 Km 主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育省は幼児から12学年までの小中高等学校約3,300校を管轄し、年予算は729,146,000米ドル。配属先校は1970年創立。在校生は約2850名、地域で最大の高校であり、生物実験室は2室あり、生物教師は10名(午前部5名、午後部5名)が在籍。2004年までに4名のJV(理数科教師・物理)が派遣され活動した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの理科習熟レベルは中南米の中でも非常に低く、教育省として生徒の理科能力向上は重要な教育課題となっている。生徒の多くは理科に対し苦手意識を有しており、苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立をめざしプロジェクトが教育省によって立案された。また、パナマでは理論中心の授業が主流であり、実験・実習を取り入れ生徒が考える授業の導入も求められている。将来的にはパイロット校にて構築された指導法をパナマ国内全体に普及させることが期待されている。執務時間7~15時(予定)。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カウンターパートとともに生徒に対する生物の授業を行いながら、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援を行う。必要に応じ教材作成、改訂にも参加する。 ②実験・実習を取り入れた授業を紹介・指導する。 ③教員対象の研修会やセミナーを企画・実施し、分かりやすい理科教授法について指導支援を行う。活動においては、他校派遣の理科教師ボランティアとも協力・連携を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、実験室(一連の必要な機材あり)、各種教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 生物教師10名 実験室アシスタント2名 教育省スーパーバイザー(女性、50代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 29 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
ペルー	理科教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 環境省 2) 配属先名 (日本語) ペルー国立地球物理研究所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リマ市 JICA事務所の所在地( リマ市サン・イシドロ )から 東 方向 13 Km 主要都市( リマ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ペルー国立地球物理研究所は、地球科学とそれに関連する科学分野を調査・研究する国立の研究機関。首都リマの本部の他に、ヒカマルカ、アンコン、ワンカイヨ、イカなどに支所があり、天文学の他に地震、気象、高層大気、地磁気、海洋等についての調査研究を行っている。全職員の数は70名程度。そのうち、天文学部門はワンカイヨ4名、イカ3名、リマのプラネタリウムに4名の職員がいる。2008年日本政府による文化無償資金協力により、現時点ではペルー国内唯一となる惑星の再現が可能なプラネタリウムが設置された。年間予算は約2.5億円。「プラネタリウム」SVが活動中(2013年6月まで)。					
要請	1) 要請理由・背景 ペルー地球物理研究所(リマ)のムツミ・イシツカプラネタリウムでは、2011年から通常のプラネタリウム投影に加えて立体(3D)で宇宙旅行を楽しめる3D投影を始めた。この3D宇宙旅行投影は、日本の国立天文台が開発した宇宙シミュレーションソフトMitakaをベースとしており、スペイン語に訳し、持ち運びできるようにシステムを作り上げたものである。配属先ではこのシステムを利用し、より多くの児童・学生、一般市民に天文学に親しむ機会を提供できると考えており、リマ市内の学校や地方およびイベント会場等で投影することを計画している。そのため、天文学の知識を持って3D投影システムによる天文教育・普及を推進し、ソフトウェアの開発元である日本の国立天文台と情報交換ができる人材を必要とされ、今回要請があがってきた。現在活動している「プラネタリウム」SVは、主にプラネタリウムの番組制作指導を行っている(2013年6月)。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 3D宇宙旅行投影システムによる天文教育・普及の推進が求められている。 具体的には、 1.小中学校における3D投影のサポート 2.出張投影の企画・実施 3.日本の国立天文台との情報の交換					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(インターネット接続あり)、事務机、事務用品					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 天文学部長(博士):50代男性 同僚4名 「プラネタリウム」SV1名(~2013年6月)			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:天文学や物理学の知識が必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13 - A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4 2 26 / 1 3 /	年 月 から

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省
	2) 配属先名 (日本語) アル・ハウズ支局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アル・ハウズ県タハナウト市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 400 Km 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている国家教育省の支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。モロッコでは1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進され、日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の校舎建設および機材整備のための円借款を供与し、同支局管轄内に2校の中学校を建設した。現在、同支局にPCインストラクターJVが派遣され児童・生徒を対象に活動しているほか、同県に村落開発普及員JVが派遣され小・中学校で環境教育を行っている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 モロッコの地方部の中等教育就学率は低く、都市部の約5割程度にとどまっている。この問題の要因として校舎数や遠方から通う生徒のための寄宿舎不足といったインフラの未整備の他に、生徒や保護者の学習に対する興味・関心を高める授業が実施されていないことが挙げられ、教育の質の改善が課題となっている。特に理科においては理科実験器具、試薬の未整理、実験助手の不在等の理由により理科実験室が使われず、座学中心の授業が行われていることから、生徒が興味を持って学習できるような理科授業・実験ができる人材が求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) アル・ハウズ県教育支局の一員として同県の中学校で質の高い理科教育を普及させるために以下の活動を行う。 1)日本の協力で建設された中学校を含む、アル・ハウズ県内の中学校を定期的に巡回し、理科教師とともに理科実験教材を作成、実習指導などを行い理科授業の質の向上を支援する。 2)同支局配属のPCインストラクターJVと協働でパソコン教室を活用した効果的な授業実施を支援する(デジタル教材作成支援を含む)。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、薬品などの実験器具(学校により実験器具は異なる) パソコン教室
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性 50歳代)、各中学校の校長、理科教師

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( 中・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教員への指導が含まれるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域 概況	気候(半乾燥 ) 気温( 5~45 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
----------	--

特記 事項	
----------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4 2 26 / 1 3 / /	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省					
	2) 配属先名 (日本語) インズガーン支局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 インズガーン・アイトメルール県インズガーン市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 550 Km 主要都市( アガディール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。モロッコでは1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進され、日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の校舎建設のための円借款を供与し、同支局管轄内に3校の中学校を建設した。現在、同支局には体育JVが派遣され、児童を対象に体育を指導している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モロッコの地方部の中等教育就学率は低く、都市部の約5割程度にとどまっている。この問題の要因の一つとして校舎数不足や遠方から通う生徒のための寄宿舎の未整備といったインフラに起因する問題の他に、生徒や保護者の学習に対する興味・関心を高める授業が実施されていないことが挙げられ、教育の質の改善が課題となっている。特に理科においては理科実験器具、試薬の未整理、実験助手の不在等の理由により理科実験室が使われず、座学中心の授業が行われていることから、生徒が興味を持って学習できるような理科授業・実験ができる人材が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国家教育省インズガーン支局の一員として同県の中学校で質の高い理科教育を普及させるために日本の協力で建設された中学校を含む、インズガーン県内の中学校を定期的に巡回し、理科教師(物理・化学・自然科学)とともに理科実験教材を作成、実習指導などを行い理科授業の質の向上を支援する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、薬品などの実験器具(学校により実験器具は異なる) パソコン教室					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性 50歳代)、各中学校の校長、理科教師				5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( 中・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教員への指導が含まれるため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(半乾燥 ) 気温( 8~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	理科教育				1	25 / 4
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) ティズニット支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ティズニット県・ティズニット市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 650 Km 主要都市( アガディール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は全国に配置されている支局の一つで、県内の小・中・高等学校を管轄している。モロッコでは1999年に「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充および質の改善が推進され、日本も教育サービスの普及が不十分な地方農村地域を対象に2002年「地方部中学校拡充計画」により、約100校の中学校校舎建設のための円借款を供与し、同支局管轄内に6校の中学校を建設した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モロッコの地方部の中等教育就学率は低く、都市部の約5割程度にとどまっている。この問題の要因の一つとして校舎数不足や遠方から通う生徒のための寄宿舎の未整備といったインフラに起因する問題の他に、生徒や保護者の学習に対する興味・関心を高める授業が実施されていないことが挙げられ、教育の質の改善が課題となっている。特に理科においては理科実験器具、試薬の未整理、実験助手の不在等の理由により理科実験室が使われず、座学中心の授業が行われていることから、生徒が興味を持って学習できるような理科授業・実験ができる人材が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同県の中学校で質の高い理科教育を普及させるために以下の活動を行う。 1)日本の協力で建設された中学校を含む、ティズニット県内の中学校を定期的に巡回し、理科教師(物理・化学・自然科学)とともに理科実験教材を作成、実習指導などを行い理科授業の質の向上を支援する。 2)同支局配属のPCインストラクターJVと協働でパソコン教室を活用した効果的な授業実施を支援する(デジタル教材作成支援を含む)。 3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 顕微鏡、薬品などの実験器具(学校により実験器具は異なる) パソコン教室 4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性 50歳代)、各中学校の校長、理科教師 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( 中・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教員への指導が含まれるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(半乾燥 ) 気温( 3~35 ℃位 ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 9 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
エチオピア	理科教育			2	25 / 3	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 1	
			/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局 2) 配属先名 (日本語) ウカトウファナ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州バハルダール JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 580 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州バハルダールに所在するGrade1~8(小学校1年~中学2年相当)の約2100人の生徒が通う中規模の公立小学校。同配属先は近隣小学校(3校)に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 エチオピアでは、理数科教育の推進に取り組んでいるものの依然として理論中心の授業が続いている。本案件では、実験室の整備や管理、さらに理論中心の授業に偏らない実験・観察などを取り入れた体験的な授業を現地理科教員とのチームティーチングにより実現することが期待されている。現在、同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を行っており、対象地域であるアディスアベバ、アムハラ州、オロミア州において体験型授業の普及による基礎科学教育の向上を目指している。また、上記3地域の教育行政機関との連携強化も進んでおり、理科実験技術習得に関する教員研修、子どもたちの科学に対する興味や関心を促す理科実験ショーを各地で開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験を取り入れた授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する 2. 実験室の整備と管理を行い、理科実験の導入を積極的に図る 3. 理科実験の場を多様に設け、子供たちの科学に対する興味や関心を促す 4. 理数科教師ボランティアと連携し、実験技術習得に関する教員研修を実施する ※なお同国小学校では実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の作成が活動上重要になる 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ビーカー、フラスコなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性40歳代 同僚教員:約50名(物理2名、化学3名、生物2名、一般理科2名) 生徒数:約2100名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:実験実習が活動上重要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局 2) 配属先名 (日本語) サルツァディングル小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州バハルダール JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 600 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州都バハルダールに所在するGrade1~8(小学校1年~中学2年相当)の約1600人の生徒が通う中規模の公立小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(3~5校)に対する教育の質改善のサポートが期待されている。なお同配属先には現在2名のドイツ人ボランティアが配属されており、IT分野において活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件は、過去2代のボランティア派遣を通して整備された理科実験室の維持やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、新たに近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員と共に理科実験(主に物理、化学)・観察を取り入れた実践的な授業を行い、定着するように支援をする。 2. 実験室の維持・管理を行う。 3. 教育行政機関が開催する教員研修において、身近な材料を利用した理科実験を紹介・演示する。 4. 近隣小学校への巡回を通して、実験器具の製作や実験室の整備方法を紹介する。 ※なお、同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ビーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、一部の薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性40代 同僚教員:約50名(物理2名、化学2名、生物2名、一般理科2名) 生徒数:約1600名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:実験実習が必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局 2) 配属先名 (日本語) ジレーンNo.2小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オロミア州ジンマ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 南西 方向 335 Km 主要都市( ジンマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 オロミア州ジンマに所在するGrade5~8(小学5年~中学2年相当)までの約1600名の生徒が通う中規模の小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(2校)に対する教育の質改善のサポートが期待されている。同配属先には毎年オランダ人教師が数名視察に訪れており、またオランダの支援により校舎が建てられた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件は、新規ボランティア派遣を通して実験室の整備や充実、チームティーチングによる実践的授業の導入が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修の継続開催にも期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員と共に理科実験(主に物理、化学)・観察を取り入れた実践的な授業を行い、定着するように支援をする。 2. 身近な材料を用いて実験器具を制作する他、実験室の整備・充実を行う。 3. 科学クラブの活動を通して、生徒の科学に対する興味や関心を引き出す。 4. 理科教育ボランティアと連携し、身近な材料を利用した理科実験の普及や指導力向上に関する教員研修を企画・開催する。 ※なお、同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ビーカー、フラスコ、メスシリンダーなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:40代男性 教員数:50名(理科教師18名) 生徒数:約1600名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 実験実習が必要のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局 2) 配属先名 (日本語) ヘルメタ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オロミア州ジンマ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 南西 方向 335 Km 主要都市( ジンマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 オロミア州ジンマに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)までの約2000名の生徒が通う大規模の小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(5校)に対する教育の質改善のサポートが期待されている。同配属先には毎年オランダ人教師が数名視察に訪れており、またオランダの支援によりコンピュータが供与されている。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件では、新規ボランティア派遣を通して実験室の整備や充実、チームティーチングによる実践的授業の導入が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修の継続開催にも期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員と共に理科実験(主に物理、化学)・観察を取り入れた実践的な授業を行い、定着するように支援をする。 2. 身近な材料を用いて実験器具を制作する他、実験室の整備・充実を行う。 3. 科学クラブの活動を通して、生徒の科学に対する興味や関心を引き出す。 4. 理科教育ボランティアと連携し、身近な材料を利用した理科実験の普及や指導力向上に関する教員研修を企画・開催する。 ※なお、同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ビーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:40代男性 教員数:81名(理科教師8名) 生徒数:約2000名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・理 ) 又は ( 中・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:実験実習が必要のため ・経歴 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由:教員指導が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 19 )

国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
					JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育		<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3
					2	26 / 1
					3	/
					年 月 日から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局
	2) 配属先名 (日本語) クルクアルメダ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アムハラ州バハルダール JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 600 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州の州都であるバハルダールに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)の約1500人が通う中規模の小学校。配属先は近隣小学校のモデル校としての役割を担っており、同小学校を管轄する教育行政機関から学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。2009年9月~2011年6月まで初代隊員が理数科教師として活動し、実験室の整備や授業への実験導入を試みた。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、産業開発に必要な人材、特に理工系の人材育成のニーズが高まっており、2008年からは高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割にするなど、理数科教育を推進する方針が定められた。しかしながら、小学校では設備の問題や実験を指導できる教員不足から依然として実践的な理数科教育の基盤の確立は困難な状況にある。そこで特に実験や観察など、現地理数科教員の実践的な技能向上を目指して協力が要請された。現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員が行う授業の中に実験(主に物理・化学)を導入する。 2. 実験室の整備や充実を図る。 3. 教育行政機関が開催する教員研修において、身近な材料を利用した理科実験を演示する。 ※なお同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(チョーク、黒板)、実験室、基本的な実験器具(ビーカー、フラスコなど)	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50代(男性) 同僚:物理教師1名、化学教師2名、生物教師2名 (高校、短大、大学卒等の20~40代) ※教員の異動は多い	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( ) 又は ( )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理科実験が重要になるため	現職教員特別参加制度
	・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照  
<http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/>

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局 2) 配属先名 (日本語) メキ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オロミア州メキ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 南東 方向 140 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 オロミア州メキに所在するGrade1~8(小学1年~中学2年相当)までの約3000名の生徒が通う大規模の小学校。同配属先は近隣小学校(3校)に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校に対する教育の質改善のサポートが期待されている。他国からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、産業開発に必要な人材、特に理工系の人材育成のニーズが高まっており、2008年からは高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割にするなど、理数科教育を推進する方針が定められた。しかしながら、小学校では設備の問題や実験を指導できる教員不足から依然として実践的な理数科教育の基盤の確立は困難な状況にある。そこで特に実験や観察など、現地理科教員の実践的な技能向上を目指して協力が要請された。現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、実験(主に物理、化学)・観察を取り入れた実践的な授業を現地教員とのチームティーチングにより実現する。 2. 身近な材料を利用した実験器具の製作や実験室の整備、拡充を図る。 3. オロミア州を管轄する教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現地理科教員の指導力向上や身近な材料を利用した実験の普及に関する研修を実施する。 ※なお同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、基本的な実験器具(試験管、ピーカーなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性30歳代 教員数:約50名(物理1名、化学3名、生物3名) 生徒数:約3000名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 理科実験が重要になるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局 2) 配属先名 (日本語) リマツト小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オロミア州アセラ JICA事務所の所在地( アジスアベバ )から 南 方向 150 Km 主要都市( ナザレット )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アセラ特別市に所在するGrade 1~8(小学1年~中学2年相当)の約1300人の生徒が通う中規模の公立小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。また同地区を管轄する教育アドバイザーの事務所を併設しており、同配属先が教員研修の実施会場となっている。現在のところ外国からの直接的な援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、初等理科教育の質の向上を目的に協力が要請された。現在、小学校へ理数科教師の複数派遣を行っており、配属先での理科実験の演示や実験室の整備や充実だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade 7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験を取り入れた実践的な授業を現地教員とチームティーチングにより実現する。 2. 実験器具がない中、身近な資材を用いて実験器具を作成する。また実験室の整備や充実を図る。 3. 放課後や休み時間に理科実験の演示やグループ実験を行い、生徒の科学に対する興味を引き出すだけでなく、現地理科教員の実験に対する意識の改善に取り組む。 4. 教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な資材を利用した理科実験の普及に関する教員研修を実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(実験器具はない)、黒板、机、椅子 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、40代 同僚:物理教師2名、化学教師2名、生物教師2名(20~40代) ※教員の異動は多い 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:実験実習が必要のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局				
先	2) 配属先名 (日本語) テスハコケブ小学校	<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアディスアベバ市政府教育局が管轄している10教区の中の1教区(リデタサブシティー)に所在し、G1~8(小学1年~中学2年相当)の約3000人の生徒が通う大規模の小学校。夜間には約500人の社会人が初等教育課程修了のために通っている。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、学校設備の充実や教育の質の向上が求められている。現在のところ外国からの直接的な援助はない。				
要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、初等理科教育の質の向上を目的に協力が要請された。現在、小学校へ理数科教師の複数派遣を行っており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した活動も進めている。前任者は他の理数科教師ボランティアと協力し、理科教員対象の理科実験セミナーの開催、遠隔地教育システムや国営放送局による全国放送を念頭に入れた科学番組の制作に取り組んでいる。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、理科実験(主に物理・化学)を取り入れた授業を現地教員と共に実施する。隊員には同僚教員が主導する授業の中で実験を演示することが期待される。 2. 理科実験の演示やグループ実験を通して、生徒の科学に対する興味や関心を引き出す。 3. 身近な資料を利用して実験器具を作成する。また理科実験室の整備と充実を図る。 4. 教育行政機関や理数科教師ボランティアと連携し、現地理数科教員の指導力向上や身近な資料を利用した理科実験の普及に関する教員研修を実施する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、簡単な実験機材(ビーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、40代 同僚:物理教師3名、化学教師3名、生物教師3名(30~40代)※教員の異動は多い		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:実験実習が必要のため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) ツハイチョラ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都アディスアベバの一教区(グラレサブシテ)に所在するGrade1~8(小学校1年~中学2年相当)の約2100人の生徒が通う大規模の公立小学校。同配属先は近隣小学校に対するモデル校としての役割を担っており、同小学校の設備の充実や教育の質の向上だけでなく、近隣小学校(3~5校)に対する教育の質改善のためのサポートが期待されている。また配属先には同地区を管轄する教育アドバイザーの事務所を併設しており、同配属先が近隣小学校を対象にした現職教員研修の実施会場になっている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、2008年から高等教育機関への入学者数の割合を文科系3割、理工系7割に定めるなど、理数科教育の推進に取り組んでいる。しかしながら、実験室の未整備や未使用、また理科教員の不足から依然として理論中心の授業が主流であり、実験や観察を取り入れた実践的な授業の普及が喫緊の課題となっている。本案件は、過去2代のボランティア派遣を通して整備された理科実験室の維持やチームティーチングによる実践的授業の実践を配属先に定着させるだけでなく、新たに近隣小学校への巡回を通して、理科実験室の整備や充実、理科実験を取り入れた実践的な授業の普及が期待されている。また、現在同国小学校に対して理数科教師ボランティアのグループ型派遣を推進しており、配属先での活動だけでなく、教育行政機関と連携した理科実験導入のための現地教員研修を開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Grade7,8(中学1,2年相当)の生徒に対し、現地教員と共に理科実験(主に物理、化学)・観察を取り入れた実践的な授業を行い、定着するように支援をする。 2. 実験室の維持・管理を行う。 3. 近隣小学校への巡回を通して、実験器具の製作や実験室の整備方法を紹介する。 4. 教育行政機関が開催する教員研修において、身近な材料を利用した理科実験を演示する。 ※なお、同国小学校には実験器具が不足しているため、現地の材料を活用した実験道具の制作が活動上重要になる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単な実験器具(ビーカー、フラスコ、メスシリンダーなど)、顕微鏡、一部の薬品(塩酸、水酸化ナトリウムなど) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性40代 教員数:約80名(物理4名、化学4名、生物3名) 生徒数:約2100名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・理 ) 又は ( 中・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:実験実習が必要のため ・経歴 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由:教員指導が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	理数科教師ボランティアの活動については【JICAボランティア知られざるストーリー】を参照 <a href="http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/">http://www.jica.go.jp/volunteer/outline/story/ethiopia/</a>					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期  年 月 から
ガーナ	理科教育			2	26 / 1	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) フォメナ T.I. アメーディア高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アシヤンティ州アダンシ・ノース郡フォメナ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 270 Km 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1968年創立で生徒数約1200名、教員数68名そのうち9名で理数科目を担当している。一般文系、農業、商業の3コースを有する。前任者は、化学や生物の実験授業を行っていた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 深刻な理数科教師の不足は緩和されつつあるが、理数科教育(特に実験実習)が十分ではないため、ボランティア投入による理数科教育の向上が求められている。 また、郡教育事務所所属隊員も理数科教育・計算力向上を目的とした活動をしており、相乗効果が期待される。					
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 化学または物理の授業を週15コマ程度担当する					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(4室:物理・化学・生物・PC)、実験器具並びに薬品。					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚現地人理科教員:9名 指導対象者:中学校を卒業した学生		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 現地高校教員の資格要件の為 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ナブロンゴ高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アッパー・イースト州カッセナ・ナンカナ郡ナブロンゴ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 860 Km 主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 1960年創立の伝統校。生徒数2532名(うち女生徒732名)。教員数95名。大卒者のインターンシップ制度であるナショナルサービスの臨時教員は毎年5名前後を受け入れている。2002年、2004年にそれぞれ、英国ボランティア(VSO)の数学教員とICT教員が派遣された。JVの派遣実績は1981～2010年まで累計7代のボランティアが派遣された。大規模な高校で、地域で第2の進学校である。近年は校舎の増築を続けており、教員数、学生数ともに増加傾向にある。				
要請	1) 要請理由・背景 ナブロンゴ高校は伝統ある進学校であり、地域の期待も大きく、リソースセンターや理科実験室も完備されている。また、僻地にも関わらず、教員や生徒のモチベーションは非常に高い。以前は理数科教員の脆弱さが目立ったが、現在は責任感のある教科主任の下、良い体制が出来上がりつつあり、これまでの支援の成果が出ていると言える。現在派遣中のボランティアは高校1年生の化学を担当しているが、チャートや教材を多用する視覚的な授業と仕事への真摯な取り組み方が高く評価されている。本ボランティアにおいては、代々派遣されたボランティアと同様に実践的な授業と実験に取り組み、質の高い理数科教育に貢献することが期待されており、今般の要請に至っている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と協議の上、以下の活動を行う。 (1)高校1～3年生の理数科目(化学、物理、数学)を担当する。(科目・授業時間数は配属先と協議) (2)卒業統一試験の対策と指導。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(薬品、器具は一通り揃っている、人体模型や組織標本もある)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長1名、女性 教科主任1名、男性 理数科教員6名 教務スタッフ総数95名 生徒数2532名(うち女生徒732名)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 高等学校教員の要件による ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25～40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	理科教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ高等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 660 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1960年創立の伝統校。一般文系、一般理系、農業、ビジネス、家政の5コースを持つ、この地区では有数の大規模寮制進学校であり、現ガーナ国副大統領の出身校でもある。また、サイエンスリソースセンターが設置される理数科強化校ともなっている。 現在派遣中のJV(理数科教師)以外に海外ボランティア受入の実績はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 理数科教師の深刻な不足は緩和されつつあるが、理数科教育の質の向上が進まないことからボランティアの要請となっている。教員不足を補うだけでなく、同僚教員の教授力や学校の改善につながるような働きが期待される。サイエンスリソースセンター設置校で、実験機材は比較的揃っており、この活用も期待されている。現在派遣中のボランティアは高1と高2の物理を担当し、自作の教材を利用した実践的な授業に取り組んでおり、同僚教師からの評判も極めて良い。後任ボランティアも物理または化学の授業を担当し、実践的な授業や実験を行い、理数科教育の質向上に貢献することが求められており、今般の要請となっている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と協議の上、以下の活動を行う。 (1)高校1~3年生の理数科目(化学、物理)を担当する。(科目・授業時間数は配属先と協議) (2)卒業統一試験の対策と指導。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サイエンスリソースセンター理科実験室(薬品、器具は一通り揃っている)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教科主任1名 理数科教員 その他学校スタッフ

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 高等学校教員の要件による ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 4
ガーナ	理科教育			2	26 / 1
			3	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) アヴェ高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州アカチ郡アヴェ・ダクパ JICA事務所の所在地( アクラ )から 東 方向 150 Km 主要都市( ホ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1991年創立の高等学校。学生数約500名、教員約60名。一般文系、農業、商業、家政、美術の5科からなる。JVのほかに、現在外国人ボランティアの派遣はない。				
要請概要	1) 要請理由・背景 深刻な理数科教師の不足は緩和されつつあるが、教員の理数科教育、特に実験など実技の指導力が不足しているため、ボランティア派遣により理数科教育の底上げを図ることが求められている。そこでJICAは地域内の複数の学校にボランティアを派遣し、その協働による教材の提供や模擬授業の実施により、現地教員の指導力の向上をめざしている。前任者は理科(特に化学)の実験を含む実践的な授業及び数学の授業を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先の求める理科の分野(特に化学)で、実験など実技を中心とした授業を行う。 2)理科実験室の整備を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室並びにそれに付属する実験器具及び薬品 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 理科教員2名、数学教員2名 対象者 中学校を卒業した生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 住環境が厳しいため ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 当地教員の資格要件 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ガーナ	理科教育				1	25 / 4	日系/短期
					2	26 / 1	
3	/	年 月 から					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス サウス・ダイ郡事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ペペ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 180 Km 主要都市( ホ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 サウスダイ郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。郡事務所の管轄はサーキットと呼ばれるいくつかの学区に分割され、管轄下の小中学校はそのいずれかのサーキットに属している。現在外国人ボランティアは配属されていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 郡内にある中学校(トパリメ中学校 生徒数100名程度)に拠点を置き、授業を行うとともに、その周辺の小学校の巡回指導を行い、授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数教科への興味を引き出す。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 配属先中学校の求める理科の分野で、実験など実技を中心とした授業を12コマ程度行う。 2) 同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する。 3) 近隣小学校を巡回し、理数科のモデル授業を同僚教員に紹介する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 教員8名(トパリメ中学校)、郡事務所スタッフ20名 対象者 中学生及び近隣の小学生
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:当地教員の要件となるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
-------	---	--

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ガーナ	理科教育				1	25 / 4	日系/短期
					2	26 / 1	
3	/	年 月 から					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス サウス・ダイ郡事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州サウス・ダイ郡ペベ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 180 Km 主要都市( ホ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 サウスダイ郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。郡事務所の管轄はサーキットと呼ばれるいくつかの学区に分割され、管轄下の小中学校はそのいずれかのサーキットに属している。現在外国人ボランティアは配属されていない。						
要請概要	1) 要請理由・背景 郡内にある中学校(ペキジャケ中学校 生徒数100名程度)に拠点を置き、授業を行うとともに、その周辺の小学校の巡回指導を行い、授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数科教科への興味を引き出す。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 配属先中学校の求める理科の分野で、実験など実技を中心とした授業を12コマ程度行う。 2) 同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する。 3) 近隣小学校を巡回し、理数科のモデル授業を同僚教員に紹介する。						
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし						
要請内容	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 教員15名(ペキジャケ中学校)、郡事務所スタッフ20名 対象者 中学生及び近隣の小学生			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 当地教員の要件となっている ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育				1	25 / 4
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) アスココ高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州クラチ・イースト郡アスココ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 250 Km 主要都市( ホホエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1991年創立の高等学校。学生数約500名、教員約20名。商業、家政、美術の3科からなる。外国人ボランティアの派遣はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在配属先の理数科教師は1名で、深刻な理数科教師の不足である。理数科教育、特に実験など実技の指導力が不足しているため、ボランティア派遣により理数科教育の底上げを図ることが求められている。配属先が近隣配属のJVの活動ぶりを聞き、今回の要請につながった。配属先は日本人ボランティアに非常に期待を抱いている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先の求める理科の分野(特に物理、化学)で、実験など実技を中心とした授業を行う。 2)理科実験用器材の、整備を行う。					
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験に係る実験器具及び薬品(理科実験室はない)、パソコン 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 理科教員1名、数学教員2名 対象者 中学校を卒業した生徒					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 当地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	理科教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス タマレ市事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ノーザン州 タマレ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 650 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 タマレ市における学校教育全般にわたる管理、小中学校の現職教員研修を管轄している。管轄下の小学校236校、中学校は72校ある。2008年にJICAのINSETプロジェクト(現職教員の再教育)が実施されている。年間予算86万セディ(約58万米ドル)。

要請概要	1) 要請理由・背景 JICAでは小学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目の教授力の向上を支援するため、2005年まで小中学校理数科教育改善計画(STMプロジェクト)、2005年以降現職教員研修政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施している。このプロジェクトの効果を学校現場レベルで確実なものとするべく、17年度派遣よりボランティア派遣が開始されている。同事務所では小学校教諭ボランティア2名が小学校を対象に、理数科教師ボランティア1名(前任者)が中学校を対象に活動している。本要請はこの活動を継続・発展させるものである。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と協議の上、対象中学校を選定し、以下の活動を行う。 1)市内中学校において理科の授業を担当する 2)理科教材を準備し、必要としている教員に紹介・提供する 3)理科教材を用いた教員向けの模擬授業を行う 4)現職教員教育プログラム(INSET)に関するワークショップ開催を手伝う 5)教育事務所の一員として、事務所に対し、活動の進捗を定期的に報告する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育事務所のPC、プリンター、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 INSETコーディネータ1名、教育事務所スタッフ80名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 当地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
-------	---	--

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) オカジャクロム高等技術学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州ジャシカン郡 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 200 Km 主要都市( ホホエ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1991年創立の高等技術学校で、農業、家政、工業、商業、文系、理系のコースを持っている。生徒数385名の小規模校。教員数33名。教育環境を整え、生徒数を確保し、学校経営を成り立たせていくことが必要な学校である。過去にJVを含め海外ボランティアを受け入れた実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 理科教員の不足と設備のなさが影響し、同校の理科教育の水準が思わしくない。理科の主任としての活動が求められている。身近な材料を駆使し、生徒たちに理科への関心を深めさせ、卒業統一試験で学業成果を導き出すことが期待されている。隣接校である教員養成校には、理数科教師(数学担当)が2010年に、ジャンカン郡教育事務所にも巡回指導を実施する小学校教諭が2011年から派遣されている。また、2011年2月、同地区より2名の教員が理数科教育授業改善に関する日本での1ヶ月間の研修に参加している。近隣JV、同僚、研修参加者と協力した相乗効果が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先の求める理科の授業を行う。(担当科目は派遣後に配属先との協議の上決定) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(ただし器材等はほとんどそろっていない) 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教員数:33名 指導対象:中学校を卒業した生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 41 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育				1	25 / 4
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ノートルダムセナリー高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アッパーイースト州カッセナ・ナンカナ郡ナブロンゴ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 850 Km 主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1960年創立のカトリック系全寮制男子高校。生徒数292名の小規模校。同国トップの学業成果を誇る進学校。教員数18名、同国大卒者のインターンシップ制度であるナショナルサービスの臨時教員(生物)1名、その他職員が9名いる。1998年、2001年にそれぞれ、英国ボランティア(VSO)数学教員を受け入れている。JVの派遣実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 規律を重んじ、教育展開しているカトリック系高校として優秀な人材を輩出している。生徒たちがJVをとおして国際的な関わりをもち、多様な考え方を吸収していくことについて、意義が大きいと捉えている。すでに学力面では相当な指導力を持った教員層をもち、生徒側も吸収力が十分ある。それに応えるだけの教育スキルをもったボランティアの派遣が要望されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)高校2~3年生の理科の授業を受け持つ(配属先との相談の上、得意な科目を受け持つ)。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(設備・備品は整っている) 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教員:理数科担当3名 指導対象:中学を卒業した生徒たち(15~20歳) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 42 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4
ガーナ	理科教育			2	26 / 1
			3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) セント・チャールズ高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ノーザン州タマレ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 660 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 生徒数700名の全寮制男子校である。全国統一試験の成績は北部3州でトップクラスであり、特にサイエンスコースは医師やエンジニアをめざす優秀な学生が多い。キリスト教系のミッションスクールでもあり、比較的規律がしっかりとしている。地元大学の医療系学科増設を背景に、大学進学実績の更なる向上を目指している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 農業を含め、9名の理数科目担当教師が在籍している。現在派遣中のボランティアは化学を担当し、実験や実習を取り込んだ授業に挑戦している。学校には2つの実験室があるが、設備や管理体制は整っておらず、十分な活用がこれまで為されてこなかったが、ボランティアを中心に有効利用に取り組みはじめたところである。学生の能力は総じて高いが、理論や定理を述べられるだけであり、実験の進め方や器具の扱いには不慣れである。卒業生の多くが医療系学科に進学することもあり、実験や実習を指導できるボランティアの継続派遣が望まれることから、本件の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは配属先と相談しつつ、以下の活動を行う 1) 理科(特に化学)の授業を担当する 2) 理科実験室の整備を行う 3) 同僚教師に、生徒の理解や興味を引き出すため、教材やアクティビティを有効に用いた授業を紹介する 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 男性50代 理数科目担当教師9名 全寮制男子学生700名				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 現地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 43 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育				1	25 / 4
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ジャシカン教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州ジャシカン郡 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 190 Km 主要都市( ホホエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1952年創立の教員養成校で現在の生徒数は707名、教師数は54名である。生徒のうち3年生273名は、近隣の小・中学校で1年間の教育実習を行っており、学校には1,2年生が通う。現在JVのほか、米国ピースコーがPCインストラクターとして活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ政府が策定した教育戦略計画では、教育の質の向上、特に教員の能力の向上を目的のひとつとしている。JICAでは2005年以降現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目での教授力の向上を支援している。同郡はINSETプロジェクトのパイロット郡であるため、プロジェクトとの相乗効果を狙い、より実践的な教授力を身に着けた人材を輩出することで、当郡の理数科教育の質向上を図る。前任者は数学の実践的な授業を中心に活動を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先が求める理科の分野で、主に2年生を中心に授業を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、理科実験器具 4) 配属先同僚及び活動対象者 数学教員5名、理科教員5名 指導対象 小・中学校教員を志望する高校卒業生 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 44 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	理科教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省						
2) 配属先名 (日本語) ロウラ高等学校 <input type="radio"/> NGO						
3) 任地 アッパー・ウエスト州ロウラ郡 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 880 Km 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 1968年に創立され、現在の生徒数は1,861名、教師数は52名の全寮制の高校である。現在JVのほか、他国のボランティアは活動していない。						
1) 要請理由・背景 ガーナ北部は、南部と比べ、生活環境が厳しく、また首都から遠隔であるため予算や人事面において、中央政府からの支援が及んでいず、教員が不足している。このような地域に住む生徒が理数科の授業に十分アクセスできる環境づくりを行う。実践的な事業を展開することで、同僚教員の教授力を向上させ、同国の理数科教育の質の向上を図る。現在前任者は数学の実践的な授業を中心に活動を行っている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先が求める理科の授業を行う。 2)実験室を整備する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、理科実験器具						
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 数学教員5名、理科教員4名 対象者 中学校を卒業した生徒				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 45 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期 年 月 から
ガーナ	理科教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ワ高等技術学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アッパー・ウエスト州ワ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 700 Km 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 現在の生徒数は約900名、教師数は33名の全寮制の高校である。現在JVのほか、他国のボランティアは活動していない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ北部は、南部と比べ、生活環境が厳しく、また首都から遠隔であるため予算や人事面において、中央政府からの支援が及んでいず、教員が不足している。このような地域に住む生徒が理数科の授業に十分アクセスできる環境づくりを行う。実践的な事業を展開することで、同僚教員の教授力を向上させ、同国の理数科教育の質の向上を図る。現在前任者は物理の実践的な授業を中心に活動を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)配属先が求める理科の授業を行う。 2)実験室を整備する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、理科実験器具 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 数学教員4名、理科教員3名 対象者 中学校を卒業した生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同地教員の資格要件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 46 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	理科教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省
	2)配属先名 (日本語) セント・ジョンボスコ教員養成校 <input type="radio"/> NGO
	3)任地 アッパーイースト州カッセナ・ナンカナ郡ナブロンゴ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 850 Km 主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 1946年創設の男女共学の教員養成校。現在の生徒数は759名、教師数は54名である。生徒のうち3年生200名は、近隣の小・中学校で1年間の教育実習を行っている。2005年からJICAの現職教員政策実施支援プロジェクトが実施されており、その拠点校でもある。JICA支援のサイエンスリソースセンターがあり、日本での研修経験がある教員も在籍する。過去VSOが英語、理数科教師として派遣された実績がある。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 現在、ガーナ全域で展開されているJICAの現職教員政策実施支援プロジェクトにおいて、ナブロンゴはそのパイロット地区の重要教育モデル拠点として位置づけられている。教員の卵である教員養成校の学生への直接支援は、教育現場の即戦力となる人材養成であり、小中学校教育現場に大きな影響をおよぼす。日本での研修経験のある教員との連携やサイエンスリソースセンターの有効な活用など、JICAプロジェクトとの相乗効果をねらって今回の要請に至っている。理科教育において生物・化学の教員の質は向上しつつあるが、特に物理教育の質向上に協力が必要であるとしてJVが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)1～2年生の一般理科、選択理科(物理)を担当する。 2)JICAの支援によって建設されたサイエンスリソースセンターの管理・運営支援を行い有効活用する。 3)3年生の教育実習先(周辺小中学校)でのモニター・評価を行い、フォローアップする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教員養成校の機器(コピー機、レーザープリンタ、プロジェクタ、PC)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員10名 指導対象者 小・中学校教員を志望する高校卒業生

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 47 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	理科教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス アダンシ・ノース郡教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アシャンティ州アダンシ・ノース郡ドンポアセ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 300 Km 主要都市( クマシ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アダンシ・ノース郡における学校教育全般にわたる管理、及び小中学校の現職教員研修を管轄している。郡事務所の管轄はサーキットと呼ばれるいくつかの学区に分割され、管轄下の小中学校はそのいずれかのサーキットに属している。2008年から2名のJV小学校教諭隊員が受け入れられ、サーキットスーパーバイザー(指導主事)との協力のもと、巡回指導が行われてきた。現在小学校教諭隊員が1名、算数の指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。 JICAでは2005年以降、現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目の向上を支援している。当郡はINSETプロジェクトのパイロット郡であり(現在INSETは全国展開中)教育拠点であることから、プロジェクトとの相乗効果を期待しての本隊員の要請となっている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1)教育事務所が選定した小・中学校を巡回し、児童・生徒に対して、理科(物理か化学)の授業を行う 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 現地で得られる理科実験材料を工夫して利用する 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先職員:30名(サーキットスーパーバイザー7名、トレーニーオフィサー1名) 指導対象者:巡回先の小・中学校の児童・生徒(9~15歳)、教員(20~50代) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:ほかの隊員と共同生活のため ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:同地教員の資格要件のため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 48 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	理科教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) セント・ジョセフ教員養成校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ブロング・アハフォ州タノ・サウス郡ベチエム JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 320 Km 主要都市( クマシ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1948年創立の教員養成校で現在の生徒数は816名、教師数は45名である。生徒のうち3年生265名は、近隣の小・中学校で1年間の教育実習を行っており、学校には1,2年生が通う。理数科強化校に指定され、実験室4室が建築され、試験管など基本的な実験機材も導入されている。以前に英国ボランティアの受入実績があるが、現在はJVのみ。

要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナ政府が策定した教育戦略計画では、教育の質の向上、特に教員の能力の向上を目的のひとつとしている。JICAでは2005年以降現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目での教授力の向上を支援している。同郡はINSETプロジェクトのパイロット郡であるため、プロジェクトとの相乗効果を狙い、より実践的な教授力を身に着けた人材を輩出することで、当郡の理数科教育の質向上を図る。前任者は理科の実践的な授業及び実験室の整備を行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 配属先が求める理科または数学の授業を行う。(詳細は赴任後配属先と相談) 2) 同僚教師や近隣の小中学校教員に、生徒の理解や興味を引き出す教材や指導案の紹介をする。 3) 理科実験室を整備する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験室及び実験器具
	4) 配属先同僚及び活動対象者 数学教員4名、理科教員6名 指導対象者 小・中学校教員を志望する高校卒業生

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理または数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1
			2	25 / 4	
			3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) セコ女子中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リフトバレー州ウアシンギシュ県エルドレット JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北西 方向 310 Km 主要都市( エルドレット )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2001年に設立された、全寮制の女子公立中等学校。4年制で全9クラスあり、生徒数は400名、教師数は27名。同校は全国統一テストで県下5位以内に入る進学校であり、学力向上への意識が高い。2001年に日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力によって4教室を建設、2005年にはUSAIDによりダイニング・ホールが整備され、同年Barclays銀行により実験器具の寄付を受けている。また2011年よりJICAボランティアの受入を行っている。年間予算は1800万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 従来ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であったが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入を目的に、1998年より10年間にわたり、JICAの支援による「中等理数教科教員強化プロジェクト(SMASSE)」が実施された。同プロジェクトは全国の現地理数教科教員を対象に実施され、同校の教員もトレーニングを受け、一定の、実験・実習の知識・技術は定着している。前任者は数学、生物を担当しながら地域で開催される現職教員研修に同僚と共に参加し、理数教科教育の質の向上に努めた。支援の継続により更なる効果が期待されることから後任要請があげられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.物理の授業を担当する。(内容は日本の物理Ⅱに相当する) 2.化学もしくは生物の授業を担当する。 3.現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材の開発、手軽な実験の紹介、研究授業・地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 4.隔週で行われるミーティングにて同僚教師と情報共有を行う。 5.同職種の隊員と情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 物理用実験室1部屋(全国統一テストに必要な実験器具は揃っている。) 4) 配属先同僚及び活動対象者 理数教科教師10名(理数教科教師はSMASSEの研修を受けている。) カウンターパート:30代男性、教員歴10年、大学卒。				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:理科の専門知識必須 ・経歴 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実際の授業を担当するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高原 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- A - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ケニア	理科教育			2年	1	25 / 3
				1年	2	25 / 4
		ヶ月	3	26 / 1		
日系/短期 年 月 から						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) エンボンガ初等学校 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 ニャンザ州ニヤミラ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 西 方向 370 Km 主要都市( ニヤミラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は地方農村地域にある公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当する。現在教師10名に対して生徒数は約360名(15クラス)で、慢性的な教員不足の問題を抱えている。そのため十分な授業運営が難しく、特に生徒の理数科目の理解度は低く、毎年卒業生が受験する全国統一試験の結果も非常に悪い。学校の年間予算は約100万円、経済的に貧しい家庭が多く、生徒の3分の1はAIDS孤児である。					
概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。JICAは2009年より「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始して、全国の初等理数科教員を対象に、その教授・指導法を改善すべく研修を実施している。ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であるが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入、近隣校同士での授業研究の推進など、生徒が興味を持って、主体的に学ぶ教育環境作りに取り組んでいる。ボランティアは授業を担当するとともに、現地教員のこれらの取組みへの支援を行う。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校5年生から中学校2年生に相当するクラスの生徒に理科の指導をする。 ②現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材開発や手軽な実験の紹介、授業研究や地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 ③同じ地域に派遣された理数科教師ボランティアと情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。 ④体育の授業、スポーツ等の課外活動を支援する可能性がある。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:10名(男性7名、女性3名) 年齢:30~50代(経験10~30年)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 住宅事情による ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高原 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	基礎的な理科および体育指導の可能性あり					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- A - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ケニア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ニヤメル初等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ニヤンザ州ニヤミラ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 西 方向 370 Km 主要都市( ニヤミラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は地方農村地域にある公立の初等学校(8年制)で、日本の小学校1年から中学校2年に相当。教師8名、生徒数約360名(13クラス)で、慢性的な教員不足の問題を抱える。そのため十分な授業運営が難しく、特に生徒の理数科目の理解度は低く、毎年卒業生が受験する全国統一試験の結果も非常に悪い。学校の年間予算は約200万円、地域的に貧しく、約150名の生徒がAIDS孤児。幼稚園と特別支援学級を併設している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。JICAは2009年より「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始して、全国の初等理数科教員を対象に、その教授・指導法を改善すべく研修を実施している。ケニアでは教師が黒板書きをするだけの授業が一般的であるが、生徒の理解度を確認しながら授業を進める指導法、身近な材料を使った教材や実験の導入、近隣校同士での授業研究の推進など、生徒が興味を持って、主体的に学ぶ教育環境作りに取り組んでいる。ボランティアは授業を担当するとともに、現地教員のこれらの取組みへの支援を行う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①日本の小学校5年生から中学校2年生に相当するクラスの生徒に理科の指導をする。 ②現地教員と協力して、生徒の主体性と理解度を重視した指導法、授業方法の普及・定着を図る。ボランティアには教材開発や手軽な実験の紹介、授業研究や地域での教員研修への参加、公開授業の実施などが期待される。 ③同じ地域に派遣された理数科教師ボランティアと情報交換やワークショップ開催などを通じて連携・協力する。 ④図工やスポーツ等の課外活動を支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:8名(男性7名、女性1名) 年齢:30~50代(経験10~30年)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 住宅事情による ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高原 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- A - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ケニア	理科教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) キグモ初等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イースタン州エンブ東県ルニエンジェス JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北東 方向 200 Km 主要都市( エンブ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1988年に設立された公立の初等学校(8年制/日本の小学校1年から中学校2年に相当)である。教師数15名、生徒数約260名(うち190名が寮生)で11クラスがある。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中で十数位であり、優秀である。農家からの生徒が多いが家族は教育熱心であり、学校には親からの寄付金によるパソコン30台と契約講師1名がいる。学校の年間予算は約500万円。						
1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは2009年より「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始し、全国の初等理数科教員を対象に研修を実施している。これまで普通であった事前準備なしの教師中心の授業から、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や理科実験の導入など、生徒が興味を持って学べる環境作りを推進している。ボランティアは理数科授業を担当するとともに、現地教員へのSMASE授業法の普及・定着を支援する。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 日本の小学校5年生から中学校2年生に相当する年齢の子供たちに理科の指導をする。 2. 放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) 3. 理数科教育強化計画プロジェクトの研修に参加した教員(1名が在職)と協力して地域の初等学校4校において現職教員の指導法などの指導・助言を行う。 4. 同地区に派遣された理数科教師との情報交換、ワークショップなどに協力する。 5. コンピュータの授業も行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし						
4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:15名(男性6名、女性9名) 年齢:25~55歳(経験2~25年)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(高原 ) 気温( 10~25 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
マラウイ	理科教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	/	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・技術省 2) 配属先名 (日本語) マンゴチ中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マンゴチ県マンゴチ JICA事務所の所在地( リロンゲ )から 南東 方向 250 Km 主要都市( マンゴチ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系寮制中等高等学校。年間予算は約500万円。各学年は2クラス ずつあり、総生徒数は約400名。 寮はこれまで男子寮しかなかったが、草の根・人間の安全保障無償資金協力で建設されていた女子寮が2012年2月に完 成し、2012年の新学年は男女同数の60名ずつの入学となった。現在理数科教師のボランティアが数学の授業を担当して 活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 中等高等学校の理数科における学力向上のため、質のよい理数科授業の提供が期待されている。 また教育科学技術省は現在、JICA支援のもと、全国各地域で定期的に現職理数科教員再訓練(Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education(SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学区(7校程度)単位で 行う教員研修会に協力することも期待されている。 前任者は現在数学の授業を担当しているが、それに加えて今後は近隣校の教師との技術的な交流を始める予定である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属校において、主に物理を週10ピリオド程度担当する。 2.SMASSEの一環として、以下の活動を通じて学区内の理数科教育向上を図る。 (1)学区内の他校を定期的に訪問し、同教科の教師の授業準備、授業などに対して助言する。 (2)学区レベル、学校レベルでの教員研修会において協力する。 (3)年1回のSMASSE教員研修(2週間程度)に同僚教師と共に参加し、理科教育の向上を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板用コンパス・定規・分度器など 4) 配属先同僚及び活動対象者 全教師25名中、理数科専門教師5名。 全生徒数約400名(15~20歳、日本の中学及び高校レベル)。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:大卒が資格条件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	理科教育			<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学技術省				
	2) 配属先名 (日本語) リスンビユイ中高等学校				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モンキーベイ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 200 Km 主要都市( モンキーベイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系寮制高等学校。年間予算 700万円。各学年3クラスずつで、総生徒数は約520名。 同校には2007年から2009年まで理数科教師隊員が派遣されていた。今回のグループ型派遣としては新規の要請となる。				
要請概要	1) 要請理由・背景 中高等学校での理数科における学力向上のため、質の良い理数科授業の提供が期待されている。 また教育科学技術省は現在、JICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練(Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education (SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学校群(8校程度)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属校において、物理・化学の教科指導を週10コマ程度担当する。可能であれば、数学とコンピュータも担当する。 2.SMASSE(現職理数科教員再訓練)に協力し、以下の活動を通じて学校群内の理数科教育向上を推進する。 (1)学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業準備などにおいて、助言・支援を行う。 (2)学校群レベル、学校内レベルでの教員研修会において、教科指導に関わる助言・支援を行う。 (3)年1回のSMASSE教員研修(1週間程度)に同僚教師とともに参加し、同僚教師がSMASSE教員研修で学んだことを実際の授業で活かせるよう、学校群内の他校訪問時や学校群内・学校内レベルでの教員研修会において、助言・支援を行う。 (4)毎学期後に、教育行政区事務所に活動の報告を行う。				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験器具および薬品。学校群内の学校間で実験器具や薬品の貸し借りをを行っている。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、副校長、教師28名。理数科教師は12名。 全生徒約520名(14~20歳、日本の中学および高校レベル)		5) 活動使用言語 ( 英語 )		
		6) 生活使用言語 ( その他 )			
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中高教員は大卒資格が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学技術省 2) 配属先名 (日本語) ムワティブ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ナテンジェ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 25 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の中高等学校。年間予算 80万円。各学年1クラスずつで、総生徒数は約320名。 同校には2011年2月から2代目となる理数科教師隊員が生物指導で活動中。同学校群内のチンゴンベ中高等学校(約10キロ先)では、2013年2月より理数科教師隊員1名が配属されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 中高等学校での理数科における学力向上のため、質の良い理数科授業の提供が期待されている。 また教育科学技術省は現在、JICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練(Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education (SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学校群(8校程度)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。 現在2代目の隊員は配属校において生物の授業を担当しつつ、学校群内の巡回を行い、現地理数科教師との技術的な交流を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属校において、物理・化学の教科指導を週10コマ程度担当する。 2.SMASSE(現職理数科教員再訓練)に協力し、以下の活動を通じて学校群内の理数科教育向上を推進する。 (1)学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業準備などにおいて、助言・支援を行う。 (2)学校群レベル、学校内レベルでの教員研修会において、教科指導に関わる助言・支援を行う。 (3)年1回のSMASSE教員研修(1週間程度)に同僚教師とともに参加し、同僚教師がSMASSE教員研修で学んだことを実際の授業で活かせるよう、学校群内の他校訪問時や学校群内・学校内レベルでの教員研修会において、助言・支援を行う。 (4)毎学期後に、教育行政区事務所に活動の報告を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験器具および薬品。学校群内の学校間で実験器具や薬品の貸し借りをを行っている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、副校長、教師 11名。理数科教師は 4名。 全生徒約 320名(14~20歳、日本の中学および高校レベル)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中高等教員は大卒必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1
			2	26 / 1	
			3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学技術省 2) 配属先名 (日本語) トウンボ中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 トウンボ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 120 Km 主要都市( サリマ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の中高等学校。年間予算30万円。各学年1クラスずつで、総生徒数は約260名。 同校には2011年8月から理数科教師隊員派遣開始、現在初代の隊員は生物指導で活動中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 中高等学校での理数科における学力向上のため、質の良い理数科授業の提供が期待されている。 また教育科学技術省は現在、JICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練(Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education (SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学校群(8校程度)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。 現在初代の隊員は配属校において生物の授業を担当しつつ、学校群内の巡回を行い、現地理数科教師との技術的な交流を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属校において、生物の教科指導を週10コマ程度担当する。 2.SMASSE(現職理数科教員再訓練)に協力し、以下の活動を通じて学校群内の理数科教育向上を推進する。 (1)学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業準備などにおいて、助言・支援を行う。 (2)学校群レベル、学校内レベルでの教員研修会において、教科指導に関わる助言・支援を行う。 (3)年1回のSMASSE教員研修(1週間程度)に同僚教師とともに参加し、同僚教師がSMASSE教員研修で学んだことを実際の授業で活かせるよう、学校群内の他校訪問時や学校群内・学校内レベルでの教員研修会において、助言・支援を行う。 (4)毎学期後に、教育行政区事務所に活動の報告を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験器具および薬品。学校群内の学校間で実験器具や薬品の貸し借りをしている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、副校長、教師 6名。理数科教師は3名。 全生徒約 260名(14~20歳、日本の中学および高校レベル)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中高等教員は大卒必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学技術省 2) 配属先名 (日本語) ンサル中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ンサル JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北西 方向 50 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の中高等学校。2004年に世界銀行の有償資金協力により設立された。年間予算は 130万円。各学年50人×2クラスずつで、総生徒数は約 400名。同校には2009年5月から理数科教師隊員派遣開始、現在2代目の隊員は生物指導で指導中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 中高等学校での理数科における学力向上のため、質の良い理数科授業の提供が期待されている。また教育科学技術省は現在、JICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練(Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education (SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学校群(8校程度)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。現在2代目の隊員は配属校において生物の授業を担当しつつ、学校群内の巡回を行い、現地理数科教師との技術的な交流を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属校において、生物の教科指導を週10コマ程度担当する。 2.SMASSE(現職理数科教員再訓練)に協力し、以下の活動を通じて学校群内の理数科教育向上を推進する。 (1)学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業準備などにおいて、助言・支援を行う。 (2)学校群レベル、学校内レベルでの教員研修会において、教科指導に関わる助言・支援を行う。 (3)年1回のSMASSE教員研修(1週間程度)に同僚教師とともに参加し、同僚教師がSMASSE教員研修で学んだことを実際の授業で活かせるよう、学校群内の他校訪問時や学校群内・学校内レベルでの教員研修会において、助言・支援を行う。 (4)毎学期後に、教育行政区事務所に活動の報告を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な実験器具および薬品。学校群内の学校間で実験器具や薬品の貸し借りをを行っている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、副校長、教師 15名。理数科教師は7名。 全生徒約 400名(14~20歳、日本の中学および高校レベル)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 中高等教員は大卒資格必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	理科教育				1	25 / 3
		2	26 / 1			
		3	/			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ルアカナ上級職業中学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 オムサティ州ルアカナ JICA事務所の所在地( ヴイントフック )から 北 方向 860 Km 主要都市( オシャカティ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ナミビア国北西端に位置するGrade 8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)を有する、一部寮制男女共学の公立中学校である。生徒数は約570名(男女比ほぼ半々)で寮生は約510名である。また、教員数23名で25~50歳程度で、年間予算は約N\$166,800.(US\$27,800.)である。過去にJV2名(理数科教師)の受入経験がある。(うち1名は2009年9月まで活動した)。その他の外国援助はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 ナミビア国の1990年独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の基礎教育に重点が置かれており、特に理数科教育の充実は不可欠と考えられるが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情である。同要請は、隊員配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資すると共に、日本という馴染みのない異文化に接する機会・刺激を得ることを目的とする。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校Grade 8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)の生徒を対象に同校教師の一員として授業を担当。 ・受け持つクラス・単元数などについては、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいてフレキシブルに決定される。 ・上記以外の学校行事等へも積極的な参加が期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材一式。PC教室、PC30台、PC周辺機器若干。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ: 上述教員、高卒~大卒程度。 指導対象者: Grade 8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)の生徒。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先提供住居事情による。 ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚現地教員との学歴バランス ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥高原サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	理科教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
3	/						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ブンヤ中学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カバンゴ州ルンドゥ ブンヤ地区 JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 850 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1934年に創立した公立中学校である。Grade8~12(日本の中学2年~高校3年程度)を有する。また、同校敷地内には小学校(Grade1~7)も併設されている。生徒数は450人。教員数17名。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。

要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> <li>Grade8-10(日本の中学2年生~高校1年生程度)の生徒に対し数学と理科(物理・化学)の授業を行う。</li> <li>クラス運営を通し、生徒指導も期待される。</li> <li>可能な範囲で課外のクラブ活動も期待される。</li> <li>その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等)</li> </ul>
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オーバーヘッド、プロジェクター、PC(Windows XP 2台)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員28名(20~50代歳) 指導対象者 Grade8(日本の中学2年生程度)164名(男91人、女73人) Grade9(日本の中学3年生程度)124名(男68人、女56人) Grade10(日本の高校1年生程度)83名(男50人、女33人)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:専門的知識を求められるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:専門的知識を求められるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	理科教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
3	/						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) カプリビ州教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北東 方向 1500 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国の教育を掌る教育省の地方にある出先機関(教育事務所)である。カプリビ州行政庁舎内にある。カプリビ州内にある全ての教育機関を管轄している。これまでにカプリビ州の中学校にJVの派遣はあるが、同教育事務所への派遣はない。また、同教育事務所の外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験はない。						
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。同要請ではボランティアをカプリビ州教育事務所に配置し、同事務所が管轄する全てのコンバインスクール及び高校で生徒への指導を行い、生徒の学力向上及び教員の指導力向上を目指す。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・カプリビ州教育事務所が管轄するコンバインスクール及び高校で、Grade11~12(日本の高校2年生~3年生程度)を対象に物理、化学の授業を行う。 ・各学校の教員と一緒に授業の質の向上を目指す。 ・その他教育事務所から依頼される業務。(イベントへの参加等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サイエンスラボラトリー、PCラボラトリー、インターネット、カリキュラムガイド、基本教育シラバス等 4) 配属先同僚及び活動対象者 オフィサー13名(男4名、女9名) 指導対象者 Grade11~12(日本の高校2年生から高校3年生) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 専門知識を求められるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 専門知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	理科教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) カプリビ中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( ウイントフック )から 北東 方向 1250 Km 主要都市( ウイントフック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 15 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ナミビア国北東端カプリビ州都にあり1970年に設立されたGrade8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)を有する公立中学校である。生徒数約1000名(男女比ほぼ半々)である。教員数は40名で年間予算額は約N\$20万(US\$28,500)である。過去に『米国ピースコー』、協力隊2名(理数科教師、PCインストラクター)の受入実績があり、現在ナイジェリアからのボランティア(理科)が活動中である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ナミビア国の1990年独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若年層の教育に重点が置かれているが、絶対的な人材難から良質な教員確保がままならないのが実情がある。本件要請は、隊員配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資することを目的とする。前任は、2010年12月まで活動した。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校Grade8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)の生徒を対象に同校教師の一員として物理授業を担当。 ・同僚現地理数科教員と同等の立場で活動することになるが、授業に対する助言・提案なども求められる可能性もある。 ・上記以外にも、学校行事等への積極的な参加が期待されている。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材一式				
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ: 上述教員、高卒~大卒程度。 指導対象者: Grade8~12(日本の中学2年生~高校3年生程度)の生徒。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚との学歴バランスによる。 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マブルマ中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北東 方向 1500 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1990年に創立した、公立の中学校でGrade8~10(日本の中学2年生~高校1年生程度)を有する。生徒数は約550人。教員数28名。年間予算N\$80,000.00(約800,000円)。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade8-10(日本の中学2年生~高校1年生程度)の生徒に対しナミビアのシラバスに基づき物理と化学の授業を行う。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC(windows2007、8台)。インターネット、学校内のPCネットワーク、シンクライアントシステムはない。 サイエンスラボラトリー、図書室 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員28名(23~50歳) 指導対象者 Grade8(日本の中学2年生程度)約260名 Grade9(日本の中学3年生程度)約190名 Grade10(日本の高校1年生程度)約90名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:専門的知識を求められるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由:専門的知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3
			2 26 / 1		
			3 /		

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) ブクルラ女子セカンダリースクール <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カルング県ブクルラ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 西 方向 110 Km 主要都市( マサカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 生徒数約250名(ほとんどが寮生)、教師数30名弱の女子中等学校。日本の中等学校相当のOレベル4年と、高等学校相当のAレベル2年の6学年。同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクト(JICA協力)のセンター校のひとつでもあり、実験室、図書館などの設備も比較的整っている。 現在は4代目のボランティアが活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では主に理数科教育において、これまで主流であった暗記中心の学習法に実験・実習などを取り入れ、学習の向上をめざす取り組みがなされている。同校はこのような取り組みに対するJICAの協力プログラムのセンター校でもあり関心が高く、理数科の興味と理解の促進、教授技術の向上について同僚教師との協働が求められている。また同校では女性の社会進出を生徒にアピールするため女性ボランティアを求めている。 前任者は、1, 2年生の生物、2年生の化学の授業と、1年生の数学の補講を同僚教師と分担して行っている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科3教科(物理・化学・生物)のうち得意なものの授業を同僚教師と分担して担当する。 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科実験器具一般
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師約30名 年齢 20~50代 生徒:日本の中高生相当
	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子の理数科への興味促進 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(常初夏) 気温( 15~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	教員住居を提供されるが、トイレは屋外設置。
------	-----------------------



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ブダディリ女子 セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シロンコ県ブダディリ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 270 Km 主要都市( ムバレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 公立中高等学校(中等部4年、高等部2年の6年制、日本の中高等学校相当)、1983年にキリスト教会によって創立された女子校。生徒数約300名(内寮生約200名)。年間予算は20万米ドル。2011年まで『米国ピースコー』ボランティアが活動。その他外国からの援助実績無し。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の女子生徒は理数科教科に対して消極的である。同国の卒業試験では基本的な定性/定量実験が必須であるため、ボランティアには十分な教科知識が求められる。また、同校では中等学校の理科教育にコンピュータ教材を取り入れており、その活用も期待される。同僚教師と協働し(同僚教師と2名で授業を担当することも考慮)生徒の理数科への興味と理解の促進を図ることを期待され本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中高等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は物理(得意な教科を選択可)の授業を行う。 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室)、理数科教育用コンピュータ4台 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約30名 内理数科教師6名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高等学校相当 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子の理数科への興味促進 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 高地のため朝晩は涼しい10~30℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	ブダディリはエルゴン登山の起点となる町ではあるが、同地方の中心の町ムバレまでの交通の便が悪いため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3) 任地 ムバレ県ニヨンド JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 280 Km 主要都市( ムバレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 公立中高等学校(中等部4年、高等部2年の6年制、日本の中高等学校相当)で、1985年に政府によって創立された共学校。生徒数約1,200名。年間予算は72万米ドル。カナダから校舎建設などの援助を受け入れている。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。						
1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中高等学校同様に、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数が約100名)、卒業試験で必須の定性/定量実験の指導も充分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され本要請となった。また、同校では中等学校の理科教育にコンピュータ教材を取り入れており、その活用も期待される。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中高等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は物理(得意な教科を選択可)の授業を行う。 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室)、コンピュータ室(PC 10台)						
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約40名 内理数科教師6名 直接協働する教師は30-40代男女 大卒 生徒:日本の中高等学校相当				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:女子の理数科への興味促進 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 地方の中心の町ムバレまでの交通の便が悪い、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3						3 /

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省
	2) 配属先名 (日本語) チビンゴ女子 セカンダリースクール <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 シェーマ県チビンゴ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 南西 方向 300 Km 主要都市( ムバララ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国南西部カブオへより5kmほどの村落部にある公立女子中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)。1988年にキリスト教会によって創立された。生徒数約750名(内寮生480名)、一時期男子生徒を受け入れたため現在は約40名の男子生徒が在籍。年間予算は180,000米ドル。外国からの援助実績無し。 同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様に、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数が約70名)、卒業試験で必須の定性/定量実験の指導も充分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は物理(得意な教科を選択可)の授業を行う 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具(準備室に保管)、コンピュータ室(PC 11台が寄付されたがシステムがインストールされていないため現在は使用できていない)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約40名 内理数科教師13名 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高生相当

  

資格条件等	5) 活動使用言語 ( 英語 )
	6) 生活使用言語 ( その他 )
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子の理数科への興味促進 ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:
	現職教員特別参加制度
	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

  

特記事項	同校は、幹線道路沿いの町から約5km公共交通機関の通っていない村落部に入ったところに位置している。近くに町役場はあるが、日用品の買い物などには不便である。住環境は厳しくトイレは屋外設置。
------	---

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
ウガンダ	理科教育			日系/短期 年 月 から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) カデュガラ シニアセカンダリースクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マサカ県カデュガラ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 西 方向 120 Km 主要都市( マサカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 生徒数約600名(寮生100名、通学生500名)、教師数約40名の共学のイスラム系公立中等学校。日本の中等学校相当のOレベル4年と、高等学校相当のAレベル2年の6学年。 2代目のボランティアが2011年9月まで活動。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では主に理数科教育において、これまで主流であった暗記中心の学習法に実験・実習などを取り入れ、学習の向上をめざす取り組みがなされている。同校はこのような取り組みに対する関心が高く、理数科の興味と理解の促進、同僚教師と協働し教授技術の向上が期待されている。また同校ではボランティアに課外活動/スポーツなどを通して、生徒との積極的な交流を望んでいる。前任者は、1年生の数学のほか、体育、PCなどの授業も担当。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、物理の授業を行う。 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。				
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室内の一般教具、理科基本実験器具 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚理数科教師8名 年齢 30~50代 生徒:日本の中高生相当				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
特記事項	幹線道路沿いであるため近隣の町には出やすいが、住居環境は厳しく、トイレは屋外設置。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) セントポール セカンダリースクール ナスチ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イガンガ県ナムンガルウェ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 140 Km 主要都市( ジンジャ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガより約15kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)。1959年に教会によって創立され、男女共学、生徒数約520名。年間予算は76,000米ドル。 同校は同国教育省が展開している中等理科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様に、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数が約90名)、卒業試験で必須の定性/定量実験の指導も充分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物(得意な教科を選択可)の授業を行う。 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具(準備室に保管)、実験室(建設中) 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約26名 内理科教師約7名 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高生相当 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )		
特記事項	村落部のため、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ウガンダ	理科教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省		2) 配属先名 (日本語) ナキゴ セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 イガンガ県ナキゴ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 120 Km 主要都市( ジンジャ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同国南東部イガンガから5kmほどの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)。1993年にコミュニティによって創立され男女共学、生徒数約600名。教師、生徒の多くはイガンガの街より自転車に通っている。年間予算は35,500米ドル。外国からの援助実績無し。 同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。					
要請	1) 要請理由・背景 同校は地方都市に近い村落部にあり、教室など学校の設備は充分ではない。1クラスの生徒数は約50名。同国では中等学校卒業試験に実験が含まれるため、定性/定量実験の指導は必須であるが、同校では設備や教師の経験不足のため、これに対応できる授業が充分に行われていない。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され本要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学の授業を行う 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具(準備室に保管)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約25名 内理数科教師約7名 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高生相当			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし )					
特記事項	住居はイガンガの街になる予定。公共交通機関が無いため片道5Kmの未舗装道路を自転車通勤となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
ウガンダ	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3
				2 26 / 1	年 月 から
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ブバングジ シニアセカンダリースクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ミトマ県カシェンシェロ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 南西 方向 350 Km 主要都市( ムバララ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国南西部ブシェニより約30kmの村落部にある公立中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)。1985年にキリスト教会によって創立され男女共学、生徒数約800名(内寮生280名)。年間予算は105,000米ドル。外国からの援助実績無し。同校は同国教育省が展開している中等理数科強化プロジェクト(JICA協力)に積極的に取り組んでいる。また同校は2012年の中等学校サイエンスフェア(理科自由研究コンテストのようなもの)で入賞している。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の多くの公立中等学校同様に、同校でも生徒数の急増のため教室/教員/教材数が不足しており(1クラスの生徒数が約70名)、卒業試験で必須の定性/定量実験の指導も充分に行えない状況である。また理解度が低い生徒へのフォローアップもほとんどなされていないのが現状である。 このような状況に、同僚教師と協働し対応することを期待され本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、化学又は生物(得意な教科を選択可)の授業を行う。 2. 理科実験、スポーツ、コンピュータなど(担当教科にこだわらず得意なもの)課外のクラブ活動を担当する。 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 理科実験器具、実験室(3室) 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約35名 内理数科教師15名 直接協働する教師は30-40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高生相当 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	任地はブシェニより未舗装道路を約30km入る村落部のため、交通の便が悪く、日用品の買い物などは不便である。住環境も厳しくトイレは屋外設置。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1
			2	26 / 1	
			3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ムタマ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リンディ州リンディ県ムタマ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 430 Km 主要都市( リンディ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 タンザニア南東部リンディ州リンディ県の村落部にあるOレベル(中学2年から高校2年に相当)の男女共学校。生徒数は、約450名、教師は、15名。米国ピースコー1名が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的に行っている(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足の解消のために、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先で理科系科目の授業を担当する。もし可能であれば、基礎数学の授業の担当も期待されている 2.教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う 3.JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携して活動を行う 4.同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は15名(20代~40代)。				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	理科教育				1	25 / 4	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省						
	2) 配属先名 (日本語) シノ・タンザニア中等学校				<input type="radio"/> NGO		
	3) 任地 ムトワラ州ムトワラ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 400 Km 主要都市( ムトワラ )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0.5 時間)						
	4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州ムトワラ市の郊外の住宅地にあるOレベル(中学2年から高校2年に相当)の男女共学校。生徒数は、約450名、教師は、15名。米国ピースコー1名が派遣されている。						
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的に行っている(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足の解消のために、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。						
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先で理科系科目の授業を担当する。もし可能であれば、基礎数学の授業の担当も期待されている 2.教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う 3.JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携して活動を行う 4.同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う  ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)						
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。						
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は15名(20代~40代)。			5) 活動使用言語 ( 英語 )			
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:			6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )			
地域概況				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			
特記事項				現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
	気候( 海岸性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 53 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ソンゲア男子中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルブマ州ソンゲア市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南西 方向 820 Km 主要都市( ソンゲア市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ルブマ州ソンゲア市に位置する1950年設立のAレベル(高校3年から大学教養過程に相当)、Oレベル(中学2年から高校2年に相当)の全寮制男子校。2013年現在の生徒数は約1,000(Aレベル:600人、Oレベル:400人)名、教師数は30名。そのうち物理1名、生物1名、数学3名。同校は、ソンゲア市の教員研修実施時の会場となる拠点学校。米国平和部隊(物理教師)、韓国ボランティア(養護隊員)の派遣実績あり。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的に行っている(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で授業を担当する(現状の希望科目は化学、物理、数学)。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動とモニタリングを行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。その他、実験室3室(物理、化学、生物)、最低限の実験機材あり。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20~50代。そのうち、物理1名、生物1名、数学3名(2013年現在)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 55 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ナソーセイフ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 モロゴロ州ンボメロ県トゥリアニ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 280 Km 主要都市( モロゴロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州ンボメロ県に位置する2007年設立のOレベル(中学2年から高校2年に相当)の共学校。2013年現在の生徒数は約700名、教師数は15名。そのうち数学教師1名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的に行っている(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で授業を担当する(現状の希望科目は物理)。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。その他、実験室はないが、最低限の実験機材あり。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20~50代。そのうち、数学1名(物理兼務)(2013年現在)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 56 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	理科教育			2年	1	25 / 3	年 月 から
				1年	2	25 / 4	
ヶ月	3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ディオンゴヤ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 モロゴロ州ンボメロ県トゥリアニ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 280 Km 主要都市( モロゴロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州ンボメロ県に位置する2008年設立のOレベル(中学2年から高校2年に相当)の共学校。2013年現在の生徒数は約500名、教師数は9名。そのうち数学教師1名、化学・生物教師3名。						
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的に行っている(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で物理・化学・生物のうち得意とする授業を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。その他、実験室はないが、最低限の実験機材あり。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20~50代。そのうち、数学教師1名、化学・生物教師3名(2013年現在)。						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 94 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から	
タンザニア	理科教育			2	2		25 / 4
				3	3		26 / 1
配属先(日本語) 教育職業訓練省							
2) 配属先名 (日本語) マグ中等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>							
3) 任地 ムワンザ州マグ県 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)							
4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州マグ県に位置する1987年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)の全寮制、Oレベル(中学2年から高校2年程度)併設の共学校。2012年現在の生徒数は約1200名、教師数は25名。そのうち理科教師7名は物理、生物などを同時に教えている。同校は、マグ県の教員研修実施時の会場となる拠点学校。							
1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的に行っている(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上することと、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。							
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で主に理科の授業を担当する。 ② JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成、モニタリングなどを行う。 ③ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)							
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質は悪いが黒板はある。実験室3室(物理、化学、生物)、最低限の実験機材。							
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20~50代。そのうち理科教師7名(2013年現在)。				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等		条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上の必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況		気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ザンビア	理科教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	/	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ファティマ女子中高等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市郊外 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 300 Km 主要都市( ンドラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育・科学・職業訓練・早期教育省の認定のもとカソリック教会が運営する女子中高等学校。グレード8から12(日本の中学2年生から高校3年生程度)までの生徒数約500名が在籍しており、多くの生徒は併設の寮で生活しているが、一部の生徒は通学している。現在、同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では、現職教員研修による教員の教授力向上に取り組んでおり、JICAも技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」を行っている。2012年12月現在、JV2名(理数科教師、PCインストラクター)が活動中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビアの女子学生の理数系科目に対する苦手意識は強く、同校も国家試験の正答率が他の教科と比べて低い。そのため、女子生徒の理数科に対する理解を深め、国家試験の成績を上げることが期待されている。また、ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、現場レベルの課題として教員の教授力向上が挙げられている。その改善のため、日本で行われている授業研究活動の実施を同国教育省から推奨されており、現場でも導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校現場での授業研究活動を促進・支援することも期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~11の物理/化学/生物/数学のいずれかのうち1~2科目を週15コマ程度受け持ち、生徒の理数系科目への興味を引き上げ、最終的には国家試験での成績を向上へとつなげる (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定される) ・同僚やファシリテーター(促進者)と協力して、理数科の実験・アクティビティに関する授業研究を企画・実施する。 ・ザンビアへ派遣されている他のJV(理数科教師)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験の紹介をし、授業へ導入する。 ・科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(対応可能な範囲で)を担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室(物理、化学、生物専用3部屋ある)、一般的な理科実験器具と試薬、コンピュータ室、プロジェクター1台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員:9名、数学教師:5名 ※ただし転勤等により、人数は増減する

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:教師として活動するのに必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 18 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	
ザンビア	理科教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	/	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) ドミニカン・コンベント中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コッパーベルト州ンドラ市 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 300 Km 主要都市( ンドラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育・科学・職業訓練・早期教育省の認定のもとカソリック教会が運営する女子中高等学校。グレード8から12(日本の中学2から高校3年程度)までの生徒 約710名が通う通学制の学校である。卒業年次に行われる統一国家試験(日本のセンター試験にあたる)の合格率が毎年98%以上の優秀校でもある。現在同校を含むコッパーベルト州内の小中高校では現職教員研修による教員の教授力向上に取り組んでおり、JICAも技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」を行っている。 2012年12月現在、JV2名(理数科教師、PCインストラクター)が活動中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビアの女子学生の理数系科目に対する苦手意識は強く、同校も国家試験の正答率が他の教科と比べて低い。そのため、女子生徒の理数科に対する理解を深め、国家試験の成績を上げることが期待されている。また、ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、現場レベルの課題として教員の教授力向上が挙げられている。その改善のため、日本で行われている授業研究活動の実施を同国教育省から推奨されており、現場でも導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校現場での授業研究活動を促進・支援することも期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~11の総合理科/物理/化学/生物/数学のうち、1~2科目を週15コマ程度受け持ち、生徒の理数科に対する興味を向上させ、最終的には国家試験での成績向上へつなげる。 (受け持ち科目や学年は赴任時の教員配置状況と、ボランティアの得意分野などを踏まえて決定される) ・同僚やファシリテーター(促進者)と協力して、理数科の実験・アクティビティに関する授業研究を企画・実施する。 ・ザンビアへ派遣されている他のJV(理数科教師)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験の紹介をし、授業へ導入する。 ・科学技術クラブ(JETS)や運動クラブ(可能な範囲で)を担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室、一般的な実験器具 4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員:6名、数学教員:4名 ※ただし転勤等により、人数は増減する。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:教師として活動するのに必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 26 / 1	
ザンビア	理科教育			2	/	年 月 から
				3	/	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) キャワマ高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 北西部州ソルウェジ市 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北西 方向 600 Km 主要都市( ソルウェジ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒約800名(午後からは定時制学級に在籍する300名が登校)、教員数60名、グレード8~12(日本の中学2年から高校3年程度)を併設する全日制中等学校。同校の位置する北西部州はザンビア教育省が現職教員教授力向上プロジェクトを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を目指している。JICAも同プロジェクトに対し技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティアの派遣を通じて支援しているおり、同校へも2012年7月よりJV1名(理数科教師)が活動している。						
1) 要請理由・背景 ザンビアは基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請はその一環として学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することが期待されている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8~11の総合理科/物理/化学/生物のうちいずれか1~2科目を、週15コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は、赴任時の教員配置状況とボランティア本人の得意分野などを踏まえて決定する) ・学校内や郡内で行われる授業研究活動やワークショップに参加し、特に理数系の実験やアクティビティに関して活用されるようアドバイスする。 ・ザンビアへ派遣されている他のJVと協力し、現地の材料や環境で行える理科実験の紹介をし、授業へ導入する。 ・可能であれば、科学クラブ(部活動)を受け持つ。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 基本的な物理、化学の実験道具および試薬、生物用の視覚教材						
4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員10名、数学教員5名 ※ただし転勤等により、人数は増減する				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教師として活動するのに必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ザンビア	理科教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) ルコンバ小中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州カピリムポシ郡ルコンバ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 370 Km 主要都市( カピリムポシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約1400名、教員数約35名の日本の小学校と中学校を合わせた学校。ザンビア教育省は現職教員教能力向上プログラムを積極的に実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を促進している。同校はカピリムポシ地区の中で同活動を積極的に実施している学校の一つであり、その定着と改善を進めている。JICAも同プロジェクトに対し技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティア派遣を通じて支援している。また、同地域では米国ピースコーが多く活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。JICAも技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて支援しているが、本要請はその一環として通常授業の実施に加え、学校レベルでの授業研究活動の促進・支援が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード8、9(日本の中学2~3年生程度)の総合理科もしくは数学の授業を週15コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目やコマ数は、赴任時の教員配置状況とボランティア本人の得意分野などを踏まえて決定する) ・校内の教員が兼務している授業研究活動のファシリテーター(研究活動促進者)、およびリソースセンターのコーディネーターと協力して、身近な素材を使った教具の工夫と改善、教員研修についてのワークショップ等を企画・実施する。 ・ザンビアへ派遣されている他のJV(理科教育)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験の紹介をし、授業へ導入する。 ・課外活動である、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブを可能な範囲で担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室1室。基本的な化学、物理の実験道具および試薬、生物用の視覚教材程度は利用可能。また、リソースセンターに置かれている資料、教具が使用可能。 4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師:3名、数学教師:3名 ※ただし転勤等により、人数は増減する リソースセンター指導対象:同センターが所管する学区内の学校10校の教員 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教員として活動するため必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~ 35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)					
特記事項	生活用水は自宅から50メートルほど離れた井戸から汲み、確保する。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ザンビア	理科教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) セレンジェ男子技術高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州セレンジェ郡セレンジェ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 410 Km 主要都市( セレンジェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約700名、教員数約50名の全寮制高校。ザンビア教育省は現職教員教能力向上プログラムを実施中であり、 その中で学校現場での授業研究活動の普及を促進している。同校はセレンジェ地区の中で同活動を積極的に実施している 学校の一つであり、その定着と改善を進めている。JICAも同プログラムに対し、技術協力プロジェクト「授業研究実践能 力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティア派遣を通じて支援している。また、同地域では米国ピースコーが多く活動して いる。						
1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。 学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため日本で行われている授業研究活 動を同国教育省が導入・実施している。 JICAは技術協力プロジェクトとボランティア派遣を通じて同活動を支援しており、本要請ではその一環として通常授業の実 施に加え、学校レベルでの授業研究活動促進支援が期待されている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード10~12(日本の高校1~3年生程度)の物理/化学/生物/数学のうち、1~2科目を週15~20コマ程度受け持つ。 (受け持ち科目や学年は、赴任時の教員配置状況とボランティア本人の得意分野などを踏まえて決定する) ・校内の教員が兼務している、授業研究活動のファシリテーター(研究活動促進者)と協力して、身近な素材を使った教具 の工夫と改善、教員研修についてのワークショップ等を企画・実施する。 ・ザンビアへ派遣されている他のJV(理科教育)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験の紹介をし、授業へ導入す る。 ・課外活動である、科学技術クラブ(JETS)や数学クラブなどについて、同僚の教員と共に実施・運営する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室1室、基本的な化学、物理の実験道具および試薬、生物用の視覚教材						
4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師:7名、数学教師:8名 ※ただし転勤等により、人数は増減する				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教員として活動するため必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ザンビア	理科教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) ムコンチ高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州カピリムポシ郡ムコンチ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 140 Km 主要都市( カブエ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒約550名 教員数約45名の全日制高校。同校はザンビアの小さな農村に所在する高校であるが、ザンビア教育省が推進している現職教員教授能力向上プログラムを積極的に実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の定着が進んでいる。同プログラムに対しては、JICAも技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティア派遣を通じて支援しており、本校についてはこれまで同プロジェクトと共に事業研究活動の定着と改善を進めてきた。						
1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。 本校へはJICAの技術協力の一環で実施された研修の参加者も在籍しており、授業研究活動の現場レベルでの促進が期待されるとともに、通常授業の実施や、教員の開発・紹介など、質・量両面からの貢献かを期待され、ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード10~11(日本の高校1~2年生程度)の物理もしくは数学の授業を週15~20コマ程度受け持つ。 ・校内の教員が兼務している、授業研究活動のファシリテーター(研究活動促進者)と協力して、教員研修についてのワークショップ等を企画・実施する。 ・ザンビアへ派遣されている他のJV(理数科教師)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験の紹介をし、授業へ導入する。 ・課外活動である、科学技術クラブ(JETS)や運動クラブを可能な範囲で担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室1室、基本的な化学、物理の実験道具および試薬 4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教師:9名、数学教師:5名 ※ただし転勤等により、人数は増減する 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教員として活動するため必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項 主要都市(カブエ)との間に、公共交通機関(バス、タクシー)の本数は限られるが、日常生活に必要な物資は現地で入手可能。緊急時には学校のバス、トラックでの送迎が可能。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期
ザンビア	理科教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 25 / 4 3 26 / 1

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) ソルウェジ・デイ高等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 北西部州ソルウェジ郡ソルウェジ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北西 方向 500 Km 主要都市( ソルウェジ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約1400名 教員数約40名の全日制高校。ザンビア教育省は現職教員教授能力向上プログラムを実施中であり、その中で学校現場での授業研究活動の普及を促進している。同校はソルウェジ地区の中で同活動を積極的に実施している学校の一つであり、その定着と改善を進めている。JICAも同プログラムに対し、技術協力プロジェクト「授業研究実践能力強化プロジェクト(STEPS)」と、ボランティア派遣を通じて支援しており、2012年12月までJV1名(理数科教師)が活動していた。

要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビア政府は基礎教育の充実に力を入れており、義務教育無償化、就学率の向上等の目標に向け、教育改革を行っている。改革を進める上で様々な課題を抱えているが、学校現場レベルでの課題として、現職教員の教授力向上があり、その改善のため、日本で行われている授業研究活動を同国教育省が導入・実施している。本要請はその一環として、通常授業の実施に加え、学校レベルでの授業研究活動を促進・支援することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・グレード10~12(日本の高校1~3年生程度)の物理または化学、数学のいずれか1~2科目の授業を受け持つ。 (受け持ち科目やコマ数は、赴任時の教員配置状況とボランティア本人の得意分野などを踏まえて決定する) ・校内の教員が兼務している、授業研究活動のファシリテーター(研究活動促進者)と協力して、教員研修についてのワークショップ等を企画・実施する。 ・ザンビアへ派遣されている他のJV(理数科教師)と協力し、現地の材料や環境で行える理科実験の紹介をし、授業へ導入する。 ・可能であれば、科学技術クラブ(JETS)などの部活動を受け持つ。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実験室1室、基本的な化学、物理の実験道具および試薬
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理科教員:6名、数学教員:8名 ※ただし転勤等により、人数は増減する

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教員として活動するため必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 560 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ベナン	理科教育			2	25 / 4
			3	26 / 1	年 月 から
				/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・科学研究省 2) 配属先名 (日本語) パラクー大学附属ナチテングー高等師範学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ナチテングー JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北 方向 539 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( バス で約 9 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、中学校及び高等学校の教員を育成することを目的とした教員養成学校である。2009年より、数学・情報科学、物理・化学科、生物・地学科の3学科を設置し、現在466名の学生が在籍している。実験に使える予算は、45万円(3学科合計)である。同師範学校の敷地内には、実験室、パソコン室、グラウンド、図書館、講堂、食堂、学生・教員用宿舎がある。他国の援助は受けていない。2012年9月までJV(理数科教師)が1名が活動していた。				
要請	1) 要請理由・背景 ベナン国における理科教育の現場では、教員の知識・経験不足、実験器具不足から、板書中心の授業が行われているのが現状である。また、指導も単調で暗記中心になりがちである。このようなことから理数科教師としての指導力の向上、授業の改善が強く求められている。特に、配属校では教員養成にかかわる授業が実施されているが、実際の教育現場に適応できるような「指導法の授業」ができていないのが実情である。教授や師範学校の校長は、学生たちが教員となるために多様な指導法を身につけておく必要があるとの認識を持っている。特に、理科教育においては、特に身のまわりの事象の活用や教科書に係る実験・観察を効率よく取り入れた授業を期待している。前任者は、学校に現存する実験機材と、身のまわりの物を代用して効果的な実験を実施し、学校関係者より高い評価を得た。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.物理・化学の授業において、教授と協働しながら学生に実験を交えた指導を行う。 2.学生を対象に身の回りの物や事象に焦点を当て、限られた実験道具で実施可能な実験のセミナーや実験アイデアの発表会を企画・運営する。 3.大学近辺の中・高等学校教師が実施する講習会で、教師に対し実験のアイデアを提供する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フラスコ、ビーカー、試験管、スタンド(フラスコ、試験管用)、温度計、ピペット、PH測定器、電子はかり、純水製造装置等				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長1名(男性、博士号所持者) 物理教授1名(男性、博士号所持者) 化学教授1名(男性、博士号所持者) 学生			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:教員養成学校で指導するため ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由:実験の実践的な指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 1 日

要請番号( JL 603 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
ジブチ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) パルムレ中学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ジブチ JICA事務所の所在地( ジブチ )から 西 方向 2 Km 主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パルムレ中学は2005年に日本の無償資金協力で建設された。フランス式の第6学年から第3学年までの4年の基礎教育を実施している。生徒数は全学年で約3200人。年間予算は約2,200千円で、外国の援助は入っていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 パルムレ中学が建設された際に、2つの理科実験室とそれに付属する準備室が建設され、同時に実験機材も供与されている。しかしながら、理数科教師の不足、また教師自体の実験への理解が少ない、紛失している設備や機材が多い、など処々の理由から実験授業はほとんど行われていないのが現状である。前任の隊員はこうした現状の立て直しと、教師のレベルアップ、持続可能な理科実験授業の導入を試みており、場合によっては教壇に立って授業も行っている。上記活動を継続し、実験実習の普及をめざす目的で今回の継続要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の小学校6年から中学校2年に相当する生徒を対象に、物理・化学・生物・地学など理科授業の一環として実験・実習を取り入れた授業の準備および授業の補助を行う。 2.簡易実験教材の工夫とその運用を行い、理科実験の普及をはかる。 3.教材開発センターや視学官と協力して教師へ理科実験の講習会を開催し、教員のレベルアップをはかる。 4.実験技師と協働して活動を行い、実験技師の実験技術および機材管理能力の向上を促す。 5.現存機材の整理整頓・在庫確認を行い。保守管理といったマネジメントを定着させる。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電気実験器具、科学実験器具等。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長1名(女性30代)、副校長2名(男性30代)、教員87名、実験室技師1名(男性30代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教壇に立つ事もあるため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥) 気温( 25~50 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	非常に厳しい環境のため、心身に頑強である事が望まれる。
------	-----------------------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 1 日

要請番号( JL 603 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
ジブチ	理科教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) 福澤諭吉中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジブチ JICA事務所の所在地( ジブチ )から 西 方向 3 Km 主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本の無償資金協力で1995年に建設された中学校。文化交流などで日本との関係もあり日本に対しての理解も深い。生徒数は全学年で2758人。年間予算は約4,850千円で、外国の援助は入っていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 福澤中学はフランス式の第6学年から第3学年までの4年の基礎教育を実施している。95年に建設された際に3つの理科実験室とそれに付属する準備室が作られ、同時に実験機材も供与されているが、以後11年間で破損・紛失している設備・機材も多い。これらの機材不備、および教師の数の不足から、理科教育における実験はあまり実施されていない。隊員に求められるのは、これらの実験室の状況の立て直しと、ジブチで入手可能なものを使用した持続可能な理科実験の導入である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.日本の中学校1年から中学校3年に相当する生徒を対象に、物理・化学・生物・地学など理科授業の一環として実験・実習を取り入れた授業の準備および授業の補助を行う。 2.簡易実験教材の工夫とその運用を行い、理科実験の普及をはかる。 3.教材開発センターや視学官と協力して教師へ理科実験の講習会を開催し、教員のレベルアップをはかる。 4.実験技師と協働して活動を行い、実験技師の実験技術および機材管理能力の向上を促す。 5.現存機材の整理整頓・在庫確認を行い。保守管理といったマネジメントを定着させる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープなどの電気実験器具、科学実験器具等。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長1名(男性、40代)、副校長2名(男女1名、30代)、教員74名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教壇に立つ事もあるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 乾燥 ) 気温( 25~50 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	非常に厳しい環境のため、心身に頑強である事が望まれる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 630 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	理科教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	1	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ジョン・イッサ中等教育学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ガザ州ビネーネ郡マシア JICA事務所の所在地( マプト市 )から 北東 方向 150 Km 主要都市( シャイシャイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.7 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 8年生から12年生(日本の中学1年生から高校3年生)が通う中等教育学校。全校生徒数約2100人、13教室、3部制(午前:8~11年生、午後:11~12年生、夜間:8年生~12年生)、理科実験室、PC室がある。2010年に開校、年間予算は約250万円。同郡において、11~12年生を受け入れている中等教育学校は同校のみである。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育の卒業生の増加に伴い、中等教育への就学率も年々増加している。しかし、それに対応するだけの教員数が不足しており、教員の質も低い。また、全国統一の卒業試験では、ガザ州の理科・数学科目の合格率が特に低く、今後の改善が必須である。 同市は国道1号線に面しており、ガザ州の州都・シャイシャイへのアクセスも良く、同州で活動するボランティアと連携した活動が期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・生物の通常授業(特に11、12年生)の実施(週24時間程度) ・同僚と勉強会の参加(特に実験器具・薬品の使い方について) ・同僚と共同での教材作成 ・生徒に対する試験対策・補習授業の実施 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ6台、プリンター6台、試験管、顕微鏡、化学薬品(リン、アルコール、硫酸、塩酸など) 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:50歳 男性 生物教員:2名 男性1名、女性1名 教職員数:50名 平均年齢26歳、職年数平均:3年 5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	ガザ州初等教育強化計画プロジェクト(技術協力プロジェクト2009年終了)					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 630 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
モザンビーク	理科教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) シサノ中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ガザ州シサノ市シサノ JICA事務所の所在地( マプト市 )から 北東 方向 180 Km 主要都市( シャイシャイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 8年生から10年生(日本の中学1年生から高校1年生)が通う中学校。全校生徒数約1100人、12教室、3部制(午前:9~10年生、午後:8年生、夜間:8年生~10年生)、理科実験室(器具なし)。年間予算は約100万円。2012年度付、JICAのコミュニティ開発支援無償資金協力で供与した施設に移り、授業を実施している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育の卒業生の増加に伴い、中等教育への就学率も年々増加している。しかし、それに対応するだけの教員数が不足しており、教員の質も低い。また、全国統一の卒業試験では、ガザ州の理科・数学科目の合格率が特に低く、今後の改善が必須である。 同市は国道1号線に面しており、ガザ州の州都・シャイシャイへのアクセスも良く、同州で活動するボランティアと連携した活動が期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・物理の通常授業の実施(週24時間程度) ・同僚と勉強会に参加 ・同僚と共同での教材・実験資材の開発 ・生徒に対する試験対策・補習授業の実施 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ3台、プリンター1台 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:50歳 男性 物理教員:男性2名 教職員数:27名 平均年齢26歳、職年数平均:3年 5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	中学校建設計画(無償資金協力2011年終了) ガザ州初等教育強化計画プロジェクト(技術協力プロジェクト2009年終了)					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 14 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ルワンダ	理科教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ドクトリーナ・ビタエ学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 キガリ市ガサボ区 JICA事務所の所在地( キガリ )から 北 方向 0 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校はキガリ市の郊外にある2007年に創設された中高等レベルの男女共学私立学校。2012年から職業訓練コース(コンピュータ、会計)も併設され来年度は建設コースも増設予定。2011年日本大使館の草の根・人間の安全保障無償資金協力で給水設備を設置した。また現在米国ピースコー1名が英語教師として派遣されている。2012年の生徒数は約800名(全6学年。職業訓練コースを含む)で約6割は寄宿舎制の生徒である。年間予算は約2000万円(2012年)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では慢性的に理数科教師が不足している。JICAは教育省と協力し、2008年2月から全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」)を実施した。また、後継技プロとなる「教員間の校内相互研鑽強化プロジェクト」が開始されており、今後、隊員活動との連携の在り方を検討して行く予定。同校はキガリ市の郊外に位置し、中心地からのアクセスがあまり良くないことや、2014年度に化学、生物のコースを開設を目指していることから、質の高い教員の確保が課題となっている。隊員要請として限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な物理教師が求められた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等高等学校レベルの物理クラスを担当する。 2. 実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。 3. 実験室の整理整頓、管理を行う。 4. 2014年度に開設予定の化学・生物クラスの支援も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(DELL20台、HP20台)、実験器具(顕微鏡、バネ、抵抗測定器、ランプ等) 4) 配属先同僚及び活動対象者 教員25名(男性23名、女性2名/内理科教員5名 全員男性 指導経験1~5年 年齢20代後半~30代後半)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 当国の教員は大学資格が必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 教育省
	2)配属先名 (日本語) 南部県ムハンガ郡ムハンガ教員養成校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 南部県ムハンガ郡ショウグウェ村 JICA事務所の所在地( キガリ )から 南西 方向 80 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 同校は南部県ムハンガ郡に位置し、2010年に小学校教員養成を目的として設立された公立教員養成校(日本の高等学校に相当)。年間予算は9万米ドル(2012年)。2012年現在全校生徒数は375名、内訳は男子126名、女子249名。外国の援助は、英国VSOボランティアが2012年7月まで1年間教授法の指導で活動を行っていることに加え、2011年には学校長がKOICAのフェローシッププログラムに参加し、2か月間韓国を訪問している。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では質の高い理数科教師が不足している。右現状を踏まえ、JICAは教育省と協力し、2008年2月から3年間、全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」)を実施した。現在フェーズ2案件を準備中。 同校は2010年に小学校教員養成を目的として設置された公立校だが、実験室や機材等実験授業を行うために必要な物品が不足しているため、近隣にある私立学校から実験室を有償で借りている状況である。任国では理論重視の教育の反省に基づき、効果的に実験を取り入れた授業の実施が求められており、限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な生物教師が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に生物の授業を担当し以下の活動を行う。 1. 高校レベルの生物クラスを担当する。 2. 実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。 3. 教員に対し、実験を取り入れた授業に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 4. 校内研修の企画・実施支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。ただし、近隣の私立学校に実験室が完備されており、有償で利用することは可能。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 女性、大卒、30代、学校長 カウンターパート: 男性2名、大卒、20代、生物担当教員 同僚: 教員 20~40代、10名、短大~大卒

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同国の教員は大学資格が必要 ・経験 ( 指導経験 ) ( ) 理由: 教員養成校で指導にあたるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温( 15~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	理科教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 2) 配属先名 (日本語) 南部県カモニ郡庁 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部県カモニ郡ルコマ村 JICA事務所の所在地( キガリ )から 南西 方向 80 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2006年にルワンダでは地方分権化が実施され、4県及びキガリ市、30郡、450セクター体制へと変更された。南部県カモニ郡は、12セクター、59セル、317集団再定住地域を含む人口26万人を管轄する行政機関である。年間予算は1千5百万米ドル。同庁は教育・保健・グッドガバナンス・経済開発・インフラ・財政において市民にサービスを提供している。現在同庁では複数のKOICAボランティアが村落開発で活動している他、重点分野である教育部門において2名のVSOボランティアが教授法、リーダーシップトレーニングを行っている。なお、同郡には47の中高等学校(内40が公立)が設置されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では質の高い理数科教師が不足している。右現状を踏まえ、JICAは教育省と協力し、2008年2月から3年間、全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education / SMASSE)」)を実施した。現在フェーズ2案件を準備中。 教育省の方針により、2012年から郡庁下にある各セクター事務所に教育担当官が配置され、各学校を支援する体制が引かれたところである。特に、理数科教科においては理論重視から、実験等を取り入れた実習の必要性が強化される中、現職教員に対する効果的な実験を取り入れた授業の指導が急務となっていることにより、ボランティア要請が行われた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に郡庁及びセクター事務所教育担当官と協力し、以下の活動を行う。 1. 管轄の中高等学校を巡回し、理数科教員の現状を調査し、課題を抽出する。 2. 実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。 3. 教員に対し、実験を取り入れた授業に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 4. 校内研修の企画・実施支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスク、机、プリンター、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 男性、大卒、30代、郡庁長 カウンターパート: 女性、大卒、40代、教育担当官 管轄セクター事務所: 教育担当官各1名、計12名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( 高・理 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同国の教員は大学資格が必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教員への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 15~ 30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	理科教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 東部県ンゴマ郡ルラマ中・高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 東部県ンゴマ郡ルキラ村 JICA事務所の所在地( キガリ )から 南東 方向 120 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は2005年に東部県に設立された公立中・高等学校。2012年現在は中学1年から高校1年のクラスが開講されている。年間予算は3万6千米ドル(2012年)。2012年現在全校生徒数は787名(内訳は男子334名、女子453名)。これまで外国からの支援を受けた実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国政府は科学技術人材の育成、理数科教育の強化政策を掲げているが、国内では質の高い理数科教師が不足している。右現状を踏まえ、JICAは教育省と協力し、2008年2月から3年間、全国中等理数科現職教員の研修制度を導入するプロジェクト(「中等理数科教育改善プロジェクト(Strengthening Science and Mathematics in Secondary Education /SMASSE)」)を実施した。現在フェーズ2案件を準備中。 同校は2005年から中・高等教育を行っているが、質の高い理数科教師の確保が課題である。また理論重視の教育の反省に基づき、効果的に実験を取り入れた授業の実施が求められており、限られた機材と予算の中で実験を伴う教授が可能な化学教師ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に化学の授業を担当し以下の活動を行う。 1. 中・高校レベルの化学クラスを担当する。 2. 実験を積極的に取り入れる授業の推進を図る。 3. 教員に対し、実験を取り入れた授業に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 4. 校内研修の企画・実施支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡易サイエンス・キット 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 男性、大卒、30代、学校長 カウンターパート: 男性3名、大卒1名、高卒2名、20代、化学担当教員 同僚: 教員 20~30代、20名(男性16名、女性4名)、半数が高卒、残りが短大・大卒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同国の教員は大学資格が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
セネガル	理科教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 月	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ティエス州教員研修センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ティエス州ティエス県ティエス市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 70 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ティエス州教員研修センターは、従来の初等教員養成校と現職教員研修センターが一体化され、教員を目指す学生や現職教員、また学校の運営・管理を行う教育行政職の人材も養成する教育機関として新たに設立された。JVは、同センターの他、ティエス市内の指定実習校等においても活動を展開する。同州はJICA技術協力プロジェクト「理科数科教育改善プロジェクト」の対象地域となっており、専門家との情報交換も可能であるほか、同配属先の小学校教育JV、数学教育JV、市教育委員会配属の小学校教育JVと連携した活動も期待される。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国で実施される理数科の授業は、理論中心で画一的なものであり、実験等を行う実践的な授業が不十分であるのが現状である。全教員の87%が十分な養成課程を経ていない契約教員や研修教員であることも原因のひとつであり、教育の質向上のための教員の能力強化が課題となっている。同センターに配属されている理数科教師JVは、身近な材料を活用して理科の実験器具を製作し実践的授業を展開した。「理数科教育改善プロジェクト」との連携及びBST(理科・技術家庭を専門に教える学校)での活動も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先において、実験を多く取り入れた理科の授業を実施する。 ②指定実習校において、学生が実習として行う理科の授業を支援する。 ③学生が実施する授業に関し、課題の共有や改善策の提案を行う。 教育分野JVと協力し、知見を共有しながら、情操教育と組み合わせた理科教育の提案等行うことも期待される。				
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員研修センター:センター長 活動先小・中学校:学校長、教頭、教師 指導対象:教員養成課程学生、小学生				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・理 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G158 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	理科教育			<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省		2	26 / 1	3 /
先	2) 配属先名 (日本語) ルーガ州教員研修センター		3		
概	3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北東 方向 200 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 州教員研修センターは、2011年に初等中等教育教員養成校と現職教員研修センターが統合され、新たに発足された教育機関である。質の高い教員を養成するため、研修期間の延長を行うなどカリキュラムの再編成を行い、年間400名近い教員を養成している。また、各教科の指導教官は小・中・高を巡回し、現職教員の能力強化を行っている。JICA技術協力プロジェクト「理数科教育強化プロジェクト」や「学校環境改善プロジェクト」のナショナルトレーナーを務める指導教官もいる。直轄の附属小学校2校、附属幼稚園3園の他、教育実習受入小学校4校を市内に持つ。				
要	1) 要請理由・背景 セネガル教育省は、特に初等教育における理数科教育改善に取り組んできており、同分野で実績のあるJICAへ協力が要請され1代目のJVが派遣された。2007年よりJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト」が開始され、カスケード方式によるトレーナーの能力強化を通じて、現職教員研修制度を活用した教授法改善の取り組みが実施されている。この取組みと並行し、JVには教員養成課程における理科教育能力強化と、実験等の導入により、実践的に楽しく学ぶ理科教育の展開に貢献することが期待されている。				
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①附属小学校や実習校において、研修センター学生による理科教育の授業実施を支援する。 ②配属先の教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による理科教育指導を支援する。 ③教育分野JVと協力し、教員向け副教材の作成やマニュアルの作成を行う。 教育分野JVと協力し、知見を共有しながら、情操教育と組み合わせた理科教育の提案等行うことも期待される。				
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修センター内にある機材、施設				
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:校長1名、教務主任1名、講師12名、生徒監督7名、事務員3名 附属小学校:校長1名、教員12名		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の単車/自転車の必要性		
格	・免許 ( 中・理 ) 又は ( )		<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
条	・性別 ( ) 理由:		現職教員特別参加制度		
件	・学歴 ( ) ( ) 理由:				
等	・経験 ( ) ( ) 理由:				
	理由:		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域	気候(ステップ ) 気温( 20~45 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
概況	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記					
事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 012 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
フィリピン	数学教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局
	2) 配属先名 (日本語) タグビラン市教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ボホール州 タグビラン市 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 650 Km 主要都市( タグビラン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 市内のプレスクール、初等学校、中等学校、養護学校に対し、教育カリキュラム全般の計画と実施・監督指導、学校運営、 教員研修、学力テストの実施・分析、教職員の人事等を行っている。市内の中等学校は6校、生徒約7000名に対し、教員 は約230名、研修等に利用できる年間予算は約285万円。JV以外にKOICAのボランティアが同配属先で活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 前任者は、教師の指導の向上をめざし、学校訪問・授業観察・検討会、模擬授業、教員を対象としたセミナーの開催、通信物の発行等を行った。2007年まで教員研修(SBTP)が行われていたが、その後オーストラリアの研修方法を3か年で採用していた関係で中断していた。今年SBTPが再開される予定であり、その助言・支援が求められ今回の要請となった。SBTP以外にも、日常的な学校訪問や授業観察、検討会等の活動が期待されている。また、同州はフィリピン政府がボランティアの派遣地域として最優先とする地域の一つであり、今後様々な職種でJVが派遣される可能性がある。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中等学校の巡回、授業観察、授業後の検討会の実施 ② 教師向けセミナーの開催と助言 ③ 教科・教室運営などを助言 ④ 教材の紹介や作成に対する助言 等
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先事務所:机、椅子、パソコン、プリンター、コピー機、視聴覚教材等
4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長 女性1名 60代 各教科の指導主事 女性3名、男性1名 50代 中等学校理数科教師 約30名	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導経験に基づく助言が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 012 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
フィリピン	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局 2) 配属先名 (日本語) サンタ・テレサ国立高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ギマラス州 ホルダン町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 学校全体の生徒数は1,200名以上、教員数は約60名、その内理数科の教師が6名である。学校全体の年間予算は100万 ペソ(約200万円)で、外国の援助は入っていない。同町には、高校(日本の中学校1年~高校1年に相当)が二つあり、もう 一方の学校に米国ピースコーが英語教師として派遣されている。JVの派遣ははじめてである。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ギマラス州は、フィリピンにおける理数科教育の重点地域である第六地域に位置する。同地域のイロイロ州(船で20分)に は、2012年3月まで小学校JV(平成22年度1次隊 現職教員特別参加制度利用)2名が派遣されていた。同校では、2011年 度のNAT(National Achievement Test)において、数学における成績が著しく悪く、学校全体で理数科、特に数学に力を注い であり、今回の要請となった。配属先の校長及び理数科担当教員は非常に意欲的で、JVからできるだけ多くの事を学びたい という姿勢である。また、平成25年度1次隊でイロイロ州に2名の理数科隊員が派遣されることが決まっており、彼らとの 連携も期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 数学についての以下の業務を行う ① 授業内容や教材の活用、またワークシートの作成に関する助言・支援 ② 理数科担当教員の授業観察と助言・支援 ③ 教科・教室運営などを助言 ④ 指導力向上を目的とした教師向けセミナーの開催と助言等 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机・椅子・コンピュータ・プリンター等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性 50代 理数科教員 男性1名 40代 経験年数約20年 理数科教員 女性5名 20~40代、経験年数 3~25年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導経験に基づく助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ラオス	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ルアンナムター教員養成短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルアンナムター県ルアンナムター郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 700 Km 主要都市( ルアンパバン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、3年間の中学校教員養成課程(自然科学科のみ)がある。そして自然科学科には、数学部門と理科部門(物理・化学・生物)があり、隊員は前者に所属する。2012年の学生総数は2,100名で、うち理数科の学生数は157名(約66%が男性)。卒業生の97%が教職に就く。総教員数は127名で、うち理数科教員数は44名。配属先の今年度全校予算は、約7,300万円(含人件費)。JICA技術協力プロジェクト「理数科教員養成プロジェクト」(2004~2008年)よりワークショップ開催に係る支援を受けた。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ラオス国政府は90年代の教育改革によって、5つの教員養成短期大学(TTC)と3つの教員養成学校(TTS)を整備し、各校に理科実験室を開設して理科教育の強化を図った。JICAの技術協力プロジェクト「理数科教員養成プロジェクト」により教員養成を強化し、現在は「理数科現職教員研修改善プロジェクト」(2010~2013年10月)が継続中である。未だに教育現場では、教員が与えられた教科書をそのまま板書し、生徒たちがそれを写すだけという教授方法が一般的である。また、教師の経験と知識不足のため、指導案の作成や、教材研究を行い、生徒の学力や理解状況に合わせた数学教育を行うことが、十分にできていない。模範授業や教材の作り方・使い方を示すといった協力支援が必要であるため、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 既存の数学授業をモニタリング・把握し、様々な改善点等を助言・支援する。 2 模範授業を積極的に行い、指導方法の改善を促し支援する。 3 教員の知識の習得、技術の向上を図るために、教材研究のあり方や、指導案作成の方法などを日々の授業準備や校内研修を通して、それらの習得を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 長定規、三角定規など 4) 配属先同僚及び活動対象者 数学部門:学生数80(男性53)、教員数28名(男性22) 学歴:ディプロマ4、学士20、修士4 理数科全体の教師の経験年数:5年以下・21名、6~15年・13名、16年以上・10名 5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:短期大学で教員指導 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モンゴル	数学教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) チヤンドマニ・エルデネ統合学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( オリヤスタイ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ザブハン県の県庁所在地にある11年制の統合学校。生徒数約1000名(内小学生は約460名)、生徒の年齢は6~18歳、教員数約50名。JICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ2(2010-2012)」のモデル校。これまでに米国ピースコー4名の受入実績あり。年間予算は約4400万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、教育セクター改革により2005年9月から初等・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が行われている。配属先は現在実施中のJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ2(2010-2012)」のモデル校であり、指導法改善及び授業研究を紹介する研修が実施されている。プロジェクトと並行し、現場の教員への支援、また日本の授業方法の紹介などが求められ本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同校の中学生に対し数学の授業を行う。 ② 配属先で行われる授業研究会に協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、プロジェクタ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 中学部担当教育マネージャー、女性、40代 数学担当教師6名、実務経験3~25年、20~50代 中学生数320名(7~9年生、13~15歳)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への助言が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -40~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /	年 月 日 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 数学局(ディンブラーガラ教育事務所) <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 ポロンナルワ県ディンブラーガラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 220 Km 主要都市( ポロンナルワ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育局を監督する教育省内の一部局。中学・高校数学について、教育事務所の指導主事や学校の教師への研修、学生対象の補習、数学ラボの設置などを行っている。JICAでは2003年から3年間小中理数科マスタープラン作成を支援、2005年より3年間学校運営改善プロジェクトを実施し、100マス計算、研究授業などの普及にあたった。現在も数学レベル向上のために協力隊員4名が活動している。					
概要	1) 要請理由・背景 同地域では中学卒業時の数学試験合格率が全国平均より著しく低い。管轄地域の全95校に数学担当教員が61名と不足しており、加えてそれら数学担当教員も数学教師としての専門教育を受けたものが28名しかいない。そのような状況下、数学レベルを向上させるための生徒向け補習や教師研修などが教育事務所により実施されている。教育事務所による数学レベル向上への取り組みを支援するためにボランティアが要請された。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 任国の数学事情、教育システム、過去に実施されたJICAプロジェクト、ほかのボランティアの活動等を理解しながら以下の活動を行う。 ①対象地域の学校を巡回し、中学生(6~9年生)に対する数学教育の現状と問題点を調査する。 ②数学教育向上のための計画を立案し実施する。 ③生徒を対象とした補習、数学教師を対象としたワークショップやセミナーを実施する。 (小学校の算数の基礎の未定着が中学生の学力不足の問題となっている場合も多く、指導対象が小学生、小学校教諭に及ぶこともある)					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育事務所執務スペース、巡回指導先学校(黒板、チョーク、机、いす)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:男性1名、教育事務所開発補佐官、50代 指導対象者:数学担当教師、男女61名 管轄地域の小・中学生		5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 26~33 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 数学局(ジャフナ教育事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジャフナ県ジャフナ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北 方向 400 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育を監督する教育省内の一部局。中学・高等数学教育向上のために教育事務所の指導主事や研修を通じた教師への指導、学生対象の補習、数学ラボの設置などを行っている。JICAは2003年から3年間小中理数科マスタープラン作成を支援、2005年より3年間学校運営改善プロジェクトを実施し、100マス計算、研究授業などの普及にあたった。現在も数学向上のために協力隊員5名が活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2009年に30年近く続いたスリランカの内戦が終結した。長年の紛争で荒廃した北部地域は他の地域に比べ経済・社会開発が遅れている。根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。スリランカにおいて中学の卒業レベルにあたる共通テストの合格率が50%以下という結果が長年続いており、数学教育の向上が課題となっている。ジャフナ地域は全国平均合格率51%に対して71%と教育水準が高いが、農業従事者の多いコーパイ地区のみ同合格率が38%と著しく低い。同地区の数学教育向上を支援するためにボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を行う。 1.対象地域の学校を巡回し、中学生(6~9年生)に対する数学教育の現状と問題点を調査する。 2.数学教育向上のための計画を立案し実施する。 3.生徒を対象とした補習、数学教師を対象としたワークショップやセミナーを実施する。 ※5)について本邦語学訓練では英語学習、現地語学訓練ではタミル語学習となる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:州教育局数学補佐、男性1名、教育事務所指導主事、男性2名、50代 指導対象:各学校の数学教員、男女多数、20~50代生徒(6~9年生) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚が大卒以上であるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
スリランカ	数学教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 数学局(アンパーラ教育事務所) <input type="radio"/> NGO						
概要	3) 任地 アンパーラ県アンパーラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 350 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育を監督する教育省内の一部局。中学・高校数学について、教育事務所の指導主事や学校の教師への研修、学生対象の補習、数学ラボの設置などを行っている。JICAでは2003年から3年間小中理数科マスタープラン作成を支援、2005年より3年間学校教育改善プロジェクトを実施し、100マス計算、研究授業などの普及にあたった。現在も数学レベル向上のために協力隊員4名が活動している。						
概要	1) 要請理由・背景 2009年に30年近く続いたスリランカの内戦が終結した。長年の紛争で荒廃した東部地域は、2004年の津波被害の影響もあり、ほかの地域に比べ経済・社会開発が遅れている。根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。スリランカでは中学・高校の卒業レベルにあたる共通テストの合格率が50%以下という結果が長年続いており、数学教育の向上が課題となっている。東部州政府でも紛争中から数学教育の質的向上に取り組んでおり、教師研修や補講を行い昨年は合格率59%と成果をあげた。復興支援の一環としてその取り組みに協力するため、ボランティアの要請が上げられた。						
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 任国の教育事情、教育システム、過去に実施されたJICAプロジェクト等を理解しつつ、以下の活動を行う。 ①学校改善事業に積極的に取り組む学校(生徒数385名、教師数18名)とその周辺校を巡回し、数学教育の現状と問題点を把握する。②学校・配属先関係者と協議しながら中学生を対象に数学教育向上のための活動計画を立て活動する。③地域事務所職員や協力対象校数学教師とともに、ほかの学校の数学教員を対象としたワークショップやセミナーを実施する。現在同様の形態で活動する協力隊員は、板書指導や机間指導の導入、教具・教材の開発、100マス計算、授業研修の導入などに取り組んでいる。小学校の算数の基礎の未定着が中学生の学力不足の問題となっている場合も多く、指導対象が小学生、小学校教諭に及ぶこともある。						
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:州教育省関係者(男性1名、数学補佐官、30代) 教育事務所所員(男女3名、計画補佐官、数学補佐官・数学指導主事、30~50代)対象校の校長(男性1名、30代、数学担当)指導対象者:中学生		5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 23~36 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
スリランカ	数学教育			1	25 / 3	年 月 日から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 数学局(パッティカロア教育事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パッティカロア県パッティカロア JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 300 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はスリランカの公的教育局を監督する教育省内の一部局。中学・高校数学について、教育事務所の指導主事や学校の教師への研修、学生対象の補習、数学ラボの設置などを行っている。JICAでは2003年から3年間小中理数科マスタープラン作成を支援、2005年より3年間学校教育改善プロジェクトを実施し、100マス計算、研究授業などの普及にあたった。現在も数学レベル向上のために協力隊員4名が活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2009年に30年近く続いたスリランカの内戦が終結した。長年の紛争で荒廃した東部地域は、2004年の津波被害の影響もあり、ほかの地域に比べ経済・社会開発が遅れている。根深い民族問題もあり、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。スリランカでは中学・高校の卒業レベルにあたる共通テストの合格率が50%以下という結果が長年続いており、数学教育の向上が課題となっている。東部州政府でも紛争中から数学教育の質的向上に取り組んでおり、教師研修や補講を行い昨年は合格率59%と成果をあげた。復興支援の一環としてその取り組みに協力するため、ボランティアの要請が上げられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 任国の数学事情、教育システム、過去に実施されたJICAプロジェクト、ほかのボランティアの活動等を理解しながら以下の活動を行う。 ①対象地域の学校を巡回し、中学生(6~9年生)に対する数学教育の現状と問題点を調査する。 ②数学教育向上のための計画を立案し実施する。 ③生徒を対象とした補習、数学教師を対象としたワークショップやセミナーを実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク ※5)について本邦語学訓練では英語学習、現地語学訓練ではタミル語学習となる。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 州教育省関係者(男性1名、数学補佐官、30代)教育事務所職員(男性4名、数学補佐官、数学指導主事、30~50代)各学校の教職員(男女、20~50代) 指導対象者: 中学生 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 現場教師からの希望 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 学校・塾での指導経験(1年) 理由: 配属先からの希望			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 23~34 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ニルワラ教員養成大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マータラ県アクレッサ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 155 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は公立学校の教員を育成する大学。数学課程、理科課程が併設されており、小学校課程を新設する計画がある。数学課程にはシンハラ語・英語の両コースにそれぞれ1学年60名ずつの生徒が在籍する。1、2年次は主に学内での教育を受け、3年次には1年間の教育実習を行う。本大学には現在、協力隊員が1名理科課程に派遣されており、2011年12月には任地の教育事務所に数学ボランティアが派遣される予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは近年数学分野の教育向上に取り組んでおり、JICAでも2003年から3年間小中理数科マスタープランの作成支援、2005年から3年間学校改善事業を実施した。ボランティアも2006年から地域事務所に派遣されている。教育省の取り組みが効果を発揮し中学、高校卒業レベルにあたるOレベル、Aレベルの数学の合格率は格段に向上したが、現場では生徒に暗記中心の学習を迫る傾向にあり、低学力生徒対策や板書、机間指導等の基本的な教授法についても改善の余地がある。日本での実践例を教職員と分かち合い、将来教員となる学生の指導力向上に協力するためボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 周辺の学校訪問や学内の授業視察を通して、任国の教育事情、教育システムを理解しつつ以下の活動を行う。 ① 学生が学校現場で、より質の高い授業が行えるよう講義、教育実習を通じて指導する。 ② 配属先における研修会でなどで日本の教育の紹介等を行う。 ③ 現地教育関係機関で実施されるセミナーやワークショップに参加し、講師を務める。 ④ 小学校課程が新設された場合は、小学校課程の算数講師に算数の授業に関する指導・助言を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、机、いす、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 数学講師9名:男性2名・女性7名、30~50代、大卒大学院卒 指導対象者:学生・講師 5) 活動使用言語 (シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 (シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒以上であるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 幅広い経験が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 22~31 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
フィジー	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) カリキュラム開発局(数学) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北 方向 1 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるフィジー教育省カリキュラム開発局(数学)は、中高等教育における数学教科の政策、カリキュラムや教科書作成、現場状況の把握や教員の能力向上のための定期ワークショップ開催など、数学教育における総括的な運営・管理を行っている。教育省予算規模は約115億円(うちカリキュラム開発局の予算は約12億円)。現在教育省により実施中の「数学教育向上プロジェクト」パイロット校6校に理数科教師JV6名を派遣中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育省では2008年5月よりJICA帰国研修員2名のアクション・プランを基に、中高等学校における生徒の数学能力向上を目指した「数学教育向上プロジェクト」をスバ、ナウソリ地区のパイロット校6校を対象に実施している。この教育省プロジェクトに対し、JICAは理数科教師JVの派遣及び関連分野でのパイロット校教師に対する本邦研修という形で側面支援を行ってきたが、2013年12月にプロジェクトは終了予定であり、現地教員への移行が求められている。現在パイロット校に派遣中の前任者たちは、これまでボランティア主導に行われた活動を(授業研究やワークショップ開催など)本邦研修に参加したパイロット校教員を中心に移行中であるが、引続きJVを派遣することによりそのフォローが期待されている。また、現在現地教員の指導力向上を目的としたフィジー数学教員協会の設立にも協力中であるが、同協会の運営及び活動支援も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と調整し、以下の業務を行う。 1.パイロット校を中心に学校巡回し、現地教員の授業補助及び授業研究会、校内ワークショップなどを行う。 2.新設されたフィジー数学教員協会の活動を支援し、協会メンバーと共にワークショップや公開授業を行う。 3.学期休み中は配属先にて同僚の担当するカリキュラムや教科書改訂業務を支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 4) 配属先同僚及び活動対象者 カリキュラム開発局長(女性、40代) シニア教育オフィサー(男性、40代) パイロット校教員及び生徒(日本の中学校3年生～大学1年生)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・数 ) 又は ( 高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚が教育省職員となるため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)5年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 112 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
マーシャル	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) クワジェリン高校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 クワジェリン環礁グジグ地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北西 方向 440 Km 主要都市( イバイ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は2004年に設立された同国で最も新しい、また同環礁で唯一の公立高校である。同国第2の都市イバイから7-8km離れたのどかな地区にあり、生徒数は約400名、教師数は18名で、殆どの生徒と一部の教師はイバイから毎日スクールバスで通っている。現地教師の他に、フィジー人やフィリピン人の契約教師が在籍し、また米国のWorld Teach Volunteer複数人が英語教科を担当している。年間予算は約2万ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 マーシャルでは理科や数学を適切に指導できる知識・指導技術を有する教員が極めて少なく、教育省は現職教員の再教育に力を入れている。このような状況下において生徒に対しても質の高い教育が望まれるため外国からの契約教員等でそれらを補おうとしているが授業内容・指導法等において問題点が多々ある。 配置校においても理科・数学科を担当する教員が少なく学力向上が大きな課題となっている。よって、同校の理科・数学全体のレベルアップに繋がる活動を目的にJVの継続要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 理数科担当教師として、週20-25時限担当する(1時限50分間)。 1. 同僚教員と協力して授業改善や指導力向上をめざした活動に寄与する。 2. 9~12年生(15歳~18歳)の生徒を対象に数学の授業を持つ。 3. 校内及び同地区の私立・公立小・中学校算数・数学教師を対象にワークショップを行う。 4. 課外活動等も担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、デスクトップPC(Windows XP 英語版)、デュプロ印刷機
4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 60代 副校長 男性 60代 教師 18名(男性6名 女性12名 20代-40代 ほとんどが短大卒)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:活動上必須 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 28 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 127 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ソロモン	数学教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
3	26 / 1						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・人的資源開発省
	2) 配属先名 (日本語) パーチ中高校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ホニアラ JICA事務所の所在地( ホニアラ )から 東 方向 5 Km 主要都市( ホニアラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は幼稚園部から高等部までを有するキリスト教系の学校である。中等教育は1～5年生までで、日本の中学1年から高校2年に該当する。1クラス30～40名で、教員は中等教育部門に20名。新学期は1月開始。2013年からはコンピュータ100台を導入し、PC授業が行われる予定で、本件においてはホニアラのパイロット校となっている。年間予算は4万米ドル(30万ソロモンドル)。

要請概要	1) 要請理由・背景 ソロモンでは、2011年に実施された初等教育全国学力テストの報告書において、小学生の算数能力が低いことが示唆されているが、一方で中等数学においては学力を客観的に検討・分析できる資料はない。こうした状況の中、同国では算数・数学教師の指導力向上は急務であり、現在教育省の課題ともなっているが、本課題に早急に取り組んだとしても学校レベルに還元されるには時間がかかることが予想される。同校では生徒の数学能力不足を深刻に捉えており、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 数学担当として、生徒の教育活動に携わる。 ② 同僚教師と話し合い、教授能力の向上を図る。 ③ 学校行事や課外活動にも関わる。 ④ 可能であれば、小学校部、あるいは他校の授業を視察し、フィードバックを行い、授業者の指導力の向上を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般事務用品
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、50代)、教員20名 活動対象:中高校生

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 現地教員と同等の資格が必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚の指導力向上のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 23~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	数学の教授法を学んでいるとよい。
------	------------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 166 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
パラオ	数学教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	26 / 1					
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省						
2) 配属先名 (日本語) エマウス高校		<input type="radio"/> NGO				
3) 任地 コロール JICA事務所の所在地( コロール )から 北東 方向 2 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1948年に創立された全寮制の男子高校で、9年生から12年生(14~18歳)の男子生徒が学んでいる。現在全校生徒数は47名、教職員数は17名(内教師10名)で、同校の年間予算は約27万米ドルである。同校の生徒も教職員(家族も含む)も、すべて構内の寮及び職員住宅で生活している。同校には外国人教師が多く、米国ピースコーのボランティア1名も英語を指導している。						
1) 要請理由・背景 パラオでは、初等・中等教育における理数科の学力の低さが問題視されており、教育省は特に初等算数教育の改善に力を入れているところである。JICAも初等算数教育の向上に協力して、小学校や教育省にボランティアを派遣している。算数の基礎学力の低迷は高校の数学教育にも影響し、かけ算等の基礎を理解していない高校生も少なくないのが現状である。そこで、生徒の学力向上を目指して数学を指導することや現地教師の指導方法の見直しに協力することが求められている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に同校の数学の授業を担当し、生徒の学力向上と同僚教師の指導力向上に協力する。 1、9~12年生(14~18歳)を対象に、数学の授業を担当する。 2、同僚数学教師の指導方法の改善に協力する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ホワイトボード、マーカー、コピー機、スキャナー、電話、ファクス						
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先校長:(大卒)40代 校長経験3年 同僚教師 :30~40代 経験2~11年		5) 活動使用言語 ( 英語 )		6) 生活使用言語 ( 英語 )		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:男子校であるため ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:活動上必須 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			
			現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 25~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 239 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ホンジュラス	数学教育				1	25 / 3	日系/短期
					2	26 / 1	
3	/	年 月 から					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) バジェ県教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 バジェ県ナカオメ市 JICA事務所の所在地( テグシガルパ市 )から 南 方向 100 Km 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所で、県内の高等教育を除いた公教育の政策・予算・人事を管理・執行する。ホ国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が協調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM):第1フェーズ2003年4月～2006年3月/第2フェーズ2006年4月～2011年3月」を実施した。同配属先は、プロジェクト成果品の中学校数学教科書及び教員用指導書の効果的使用推進により算数教育の質の向上をめざしている。

要請概要	1) 要請理由・背景 ホンジュラスでは、中学校の純就学率は40%前後と低水準で、教育の質の向上、留年率を低減することが重要な課題である。中学校は基礎教育の第3サイクルと位置づけられ、小学校に続きその充実が図られている。教育省は、PROMETAMの成果品である中学校数学教科書および教員用指導書(以下、教科書等)を、米州開発銀行からの借款により印刷・配布する予定で、2012年頃から各県の中学校で使用が見込まれている。したがって、地域のモデル校などで、教員に対し教科書等を用いた数学指導法を普及させ授業の質を改善すると同時に、県教育事務が主催する教員研修が効果的に実施されるよう助言できる人材が求められており、本件が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現職教員を対象とした数学授業の随伴指導と研修実施(内容は、授業計画・実施・評価・教材作成に関する指導や助言)。着任当初は一つの学校にて活動を行うが、その後、地区・県レベルに拡大して現職教員を対象とした活動を展開することが期待される。 2. 上記対象者に対する、PROMETAMで作成された数学教科書と教員用指導書の活用に関する指導・助言。 3. PROMETAMで作成された数学教科書と教員用指導書のモニタリング及び教員研修の効果的実施のための情報収集。 4. 同分野の他ボランティアとの連携活動。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 活動校における机、イスの専用利用。また、過去の算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所:所長(男性)、教育技術局長(男性)。 活動校:校長、教員。ただし活動校はホンジュラス事務所と県教育事務所との協議にて決定する。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 数学教育の専門性を要求 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 23~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 6 月 25 日

要請番号( JL 242 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ブラウンズタウン支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 セントアン教区ブラウンズタウン JICA事務所の所在地( キングストン )から 北 方向 90 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同支局が管轄している北部中央部2教区には149の公立学校と2か所の短大および33の私立学校がある。支局は学校運営の支援や評価、学校改善事業の支援、人事案の承認、統一テストの実施、教育課程の適切な進捗監視、ICT教育の促進、学校データの管理、財務管理など地方教育行政を行っている。支局の予算は約70億円。コンピュータ技術のボランティアが活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国にとって算数の学力向上は大きな課題であり、2008年から包括的算数プログラムが実施されている。このプログラムは2015年までに全国の小学4年生の85%が算数を理解することを目標に生徒の算数概念理解、計算能力、問題解決能力の向上に焦点を当てている。しかし、予算が削減された影響から専属の担当者も当初の57名から25名に減少し、規模の縮小を余儀なくされている。このような状況で、現在活動中のSVが20か所の小学校で計算ドリル普及のパイロットプロジェクトを実施している。配属先はその効果をもとめ、計算ドリルの普及を全島に拡大することを計画している。プロジェクト拡大に伴い、地方での普及を支援するために同支局から算数教育のボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育省主要カリキュラム課に配属している数学教育SVと連携しつつ、支局長の監督のもと、ボランティアは指導主事と算数プログラム担当者と共に以下の活動をする。 1. 支局内の小学校の教員対象に算数のワークショップを企画・運営・実施し、報告書を作成する。 2. ワークショップには、算数の指導方法、学習方法を改善するために様々な手法を取り入れる。 3. 対象は、支局内の全公立小学校84校の教員である。 4. 内容は、小学3年生の算数である。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務スペース 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先支局長 女性 40代 指導主事 男性 教育学修士 算数プログラム担当 女性 教育学修士 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教員へ指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ケニア	数学教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) セントジョーンズ初等学校(ガイカマ) <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 イースタン州エンブ東県ルニエンジェス JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北東 方向 200 Km 主要都市( エンブ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は1989年に設立された公立の初等学校(8年制/日本の小学校1年から中学校2年に相当)。教師8名、生徒約70名(うち40名が寮生)、8クラスという小規模校である。8年生卒業時に行われる統一試験の同校の成績は、地域70校中で十位前後と優秀である。近隣に他の初等学校が新設され、生徒数の減少が問題となっているが、政府系開発基金で寄宿舎を改修して入学者を増加させる予定。学校の年間予算は約250万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 ケニアでは2003年に初等教育が無償化され就学率は高まったが、学校整備や教員補充が不十分で、教育の質の低下を招いている。主要教科では生徒の算数と理科の理解力が低く、その教授・指導法を改善すべく、JICAは2009年より「理数科教育強化計画プロジェクト(SMASE)」を開始し、全国の初等理数科教員を対象に研修を実施している。これまで普通であった事前準備なしの教師中心の授業から、生徒の学習能力に配慮した授業、身近な材料を使った教材作成や理科実験の導入など、生徒が興味を持って学べる環境作りを推進している。ボランティアは理数科授業を担当するとともに、現地教員へのSMASE授業法の普及・定着を支援する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 日本の中学校1・2年生に相当する年齢の子供たちに数学の指導をする。 2. 放課後の課外活動も担当する。(指導可能な内容を支援する) 3. 現地の教員に対して指導法などの指導・助言を行う。 4. 同地区に派遣された理数科教師との情報交換、ワークショップなどに協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師:7名(男性2名、女性5名) 年齢:30~50代(経験4~28年)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 住宅事情による ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高原 ) 気温( 10~25 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マラウイ	数学教育			<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育科学技術省 2) 配属先名 (日本語) バラカ中高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バラカ JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 南東 方向 200 Km 主要都市( バラカ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 日本の中学3年生から高校3年生に相当する4年制の政府系寮制高等学校。年間予算 400万円。各学年3クラスずつで、総生徒数は約600名。 現在、2012年2月より理数科教師隊員が数学指導で活動中。同学区の他校(約15km先)では、2012年11月より2代目の理数科教師隊員1名が配属されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 中等高等学校での理数科における学力向上のため、質の良い理数科授業の提供が期待されている。 また教育科学技術省は現在、JICA支援のもと、全国各地域で現職理数科教員再訓練(Strengthening of Mathematics and Science in Secondary Education (SMASSE))を実施しており、その一環として地域の学校群(8校程度)単位で行う教員研修会に協力することも期待されている。 現在4代目の隊員は配属校において数学の授業を担当しつつ、学校群内の巡回を行い、現地理数科教師との技術的な交流を行っている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属校において、数学の教科指導を週10コマ程度担当する。 2.SMASSE(現職理数科教員再訓練)に協力し、以下の活動を通じて学校群内の理数科教育向上を推進する。 (1)学校群内の他校を定期的に訪問し、同教科の現地教師の授業準備などにおいて、助言・支援を行う。 (2)学校群レベル、学校内レベルでの教員研修会において、教科指導に関わる助言・支援を行う。 (3)年1回のSMASSE教員研修(1週間程度)に同僚教師とともに参加し、同僚教師がSMASSE教員研修で学んだことを実際の授業で活かせるよう、学校群内の他校訪問時や学校群内・学校内レベルでの教員研修会において、助言・支援を行う。 (4)毎学期後に、教育行政区事務所に活動の報告を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラフ用黒板、黒板用コンパス、定規、分度器など 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、副校長、教師32名。理数科教師は15名。 全生徒約600名(14~20歳、日本の中学および高校レベル)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:中高教員は大卒資格が必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 教育開発研究所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オジョゾンジュパ州オカハンジャ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 70 Km 主要都市( Windhoek )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国教育省傘下であり、同国教育機関の授業の質及び教材の質向上を目指し、国内教育機関の全カリキュラム、全シラバス及びテキストを作成また管理している。教育省の年間予算はN\$51,107,000-(約511,070,000 円)。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2011年6月に行われた教育関係者会議で①Grade10及びGrade12で実施していた進級試験を廃止し、Grade11で実施する。②Grade1～12の授業の中でこれまで以上に数学指導を強化する。ということが決まり、現在数学のシラバス修正及び、Grade11で導入する進級試験について作業を進めているところである。そこに、日本で教員経験のあるボランティアにシラバス改訂に関わってもらいたいという意向があり、同要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ナミビア人教育オフィサーとナミビア数学シラバスの改訂作業を行う。 ・Grade5～12(日本の小学5年生～高校3年生程度)の数学シラバス改訂を行う。 ・教員訓練にかかる材料作成も行う。 ・また現場の教員からの相談対応も行う。(数学の教案作成及び指導方法等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC7台(WindowsXP)及び研究所内のPCネットワークあり。インターネット接続あり。シンクライアントシステムは無い。 4) 配属先同僚及び活動対象者 Director,SEO,EO,教育オフィサー(33歳、大学卒、数学の学位)、EO(40代、独学でITを学んだ) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 修士 ) ( 教育学 ) 理由:専門知識を必要とするため。 ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由:専門知識を必要とするため。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ナミビア	数学教育			2年	1	25 / 3
				1年	2	26 / 1
		〇ヶ月	3	/	日系/短期 年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ナショナルユースサービス <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オジゾンジュパ州リエトフォンテイン JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 400 Km 主要都市( Ojiiwarongo )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国は人口の多くを若者が占めているが、失業率が高く、その結果アルコールや薬物に汚染される若者も多い現状がある。政府はビジョン2030(国家長期政策構想)の中で、社会経済開発構想として、若者に対する教育とトレーニングの機会の提供を謳っており、同目的のため2005年ナミビア青少年スポーツ省の外郭団体としてナショナルユースサービスが設立された。これまでに海外援助団体からの支援等なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ナショナルユースサービスは、職業技術訓練(教育)を通じ、ナミビアの社会経済開発に貢献できる人材を育てるため、国内5か所に研修所を持っており、様々な研修を行っている。(ホスピタリティー、配管工、金属加工、レンガ工、理髪、自動車整備、オフィスマネージメント等)。また、研修所には農場があり、研修生は農業の知識も学ぶことができる。研修者は16歳から35歳の無職の若者で学校中退者、卒業していても数学が苦手な人も多く、就職に必要な数学の知識を補完する授業をしている。現在もナミビア人スタッフによる授業が行われているが、専門知識を持ったスタッフが少ないためJVの要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) リエトフォンテインにある研修所で、現在行われている計画に沿ってナミビア人スタッフと次の業務を行う。 ・研修生への数学の授業。レベルはGrade10~12(日本の高校1年~3年程度)。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ナミビアのシラバス 4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ23名(25~40歳) 指導対象者:研修生約500人(16~35歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:専門知識を求められるため ・経験( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:専門知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ルパラコンバインスクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カバンゴ州ルンドウ ルパラ地区 JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 800 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1966年に創立した公立小中一貫校である。小学高等部Grade5~7(日本の小学5年生~中学1年生程度)と中学校Grade8~10(日本の中学2年生~高校1年生程度)を有する。生徒数は497人(男246人、女251人)。教員数は17名。教員数17名。年間予算N\$25,000.00(約250,000円)。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。 周辺都市のルンドウへはJVの派遣はあったが、同地域への派遣はこれまでなかった。しかし、日本の円借款で作ったRundu-Erundu道路が完成し、ルンドウへの移動が容易になったことから今回同地域への派遣を行うことになった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade8-10(日本の中学2年生~高校1年生程度)の生徒に対し数学の授業を行う。 ・クラス運営を通じ、生徒指導も期待される。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オーバーヘッド、プロジェクター、)PC(XP(S)、21台)。インターネット及びシンクライアントシステムは無い。 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員17名(22~56歳) 指導対象者 Grade8(日本の中学2年生程度)144名(男81人、女63人) Grade9(日本の中学3年生程度)74名(男36人、女38人) Grade10(日本の高校1年生程度)33名(男16人、女17人) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・数 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全性を考慮 ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 専門的知識を求められるため ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	同性隊員と同居になる可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 14 日

要請番号( JL 539 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	数学教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・訓練省 2) 配属先名 (日本語) ウォーターバーグ職業訓練校(ビジネススタディーセンター) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リンポポ州ウォーターバーグ郡モガラクウエナ町マホイレン JICA事務所の所在地( プレトリア )から 北東 方向 200 Km 主要都市( ポロクワネ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は同国に50在る公立職業訓練校の一つである。ビジネス、IT・コンピュータサイエンス、エンジニアリング&技能研修の3つのセンター(キャンパス)を有する。9学年終了資格(日本の中学校卒業相当)以上保有者を対象に、国家資格NCV: National Certificate(Vocational)レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや技能研修プログラム等合計18のコースを開講し職業訓練機会を提供している。学生数は3センター合計で約2600人。職員数は約220人。年間予算は約412百万円(共に2010年実績)(www.waterbergcollege.co.za)					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では若者の失業率が高く、その対策の一つとして職業訓練による技能向上が図られている。同配属先NCVプログラムではマーケティング、経済、ビジネス実務、プライマリーヘルスケアの4コースを教えている。各コースでは数学力が必須であるが、数学の単位取得率が低い状況が続いている。その原因として、9学年終了資格以上で入学が許可されることから、基礎計算力不足、授業用語(英語)が理解できない等が考えられている。学力が低い生徒に対する補習授業も行っているが、状況の改善にはつながっていない。このような状況を改善するために隊員が要請された。隊員には、南アフリカ、日本それぞれの長所を活かした授業の提案、実践が求められている。なお、同配属先からは電子工学、自動車整備、溶接の隊員の要請もあり、隊員同士の協力も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 数学講師と共に生徒の数学力向上を目指して、以下のような活動、補習授業を行う。 1 生徒の理解力、先生の指導内容の確認を行い、それらに基づいた問題分析と補習授業案の策定 2 指導案や教材の提案及び先生との意見交換に基づく内容の改善 3 チームティーチングや補習授業を通じた生徒への指導 4 学期末テストの等の成績管理、評価を通じた分析や対応案の検討、協議 5 本職業訓練校やムブマンガ州のエشانゼニ職業訓練校派遣隊員と協力した活動も期待。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(Windows)、コピー機等事務機器、プロジェクター 4) 配属先同僚及び活動対象者 数学担当講師(男性、女性 20歳代~50歳代) 学生(9学年終了資格取得者以上、同国では留年があるため年齢の幅があるが概ね19~21歳) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 高・数 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 配属先での勤務に必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務に基づく助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温暖湿潤) 気温( 5~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は配属先教員住宅やホームステイとなる予定。教員住宅の場合には同性隊員との同居の可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ウガンダ	数学教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	26 / 1	3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ガマトウイ女子 セカンダリースクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カプチョルワ県シピ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北東 方向 300 Km 主要都市( ムバレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 公立中高等学校(中等部4年、高等部2年の6年制、日本の中高等学校相当)、1980年にカプチョルワ県によってキリスト教会の敷地内に創立された女子校。生徒数約600名(全寮制)。年間予算は32万米ドル。イタリアから校舎建設、生徒の奨学金などの援助を受けている。同校は同国で行われている中等理数科強化プロジェクトに積極的に取り組んでいる。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では女子生徒の理数科教科に対する消極性は大きな課題となっている。その中で同校では、生徒の基礎数学の理解不足を特に重要課題と捉えている。 ボランティアには同僚教師と協働し数学の授業を行う中で、初等教育で習得しそびれた内容を網羅し、更に中等学校で要求されるレベルまで生徒を引き上げることが望まれている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校(中学1年から高校1年相当)の生徒に対し、数学の授業を行う 2. スポーツなど得意なものがあれば課外のクラブ活動を担当する。 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般教具					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約30名 内理数科教師約10名 直接協働する教師は30~40代男女 大卒 生徒:日本の中高等学校相当			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 中高・数 ) ・性別 ( 女性 ) 理由:女子生徒の興味促進のため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教師の多くが大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	観光地シピ滝の近傍であるが、配属先はメインロードまで2kmと不便であり村落部の生活を受けられる人材が望まれる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇 ヶ月	26 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ムスタファ・サボド中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州ムトワラ県ムシジュテ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 400 Km 主要都市( ムトワラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州ムトワラ県のインド洋の眺望が素晴らしい丘にあるOレベル(中学2年から高校2年に相当)の男女共学校。生徒数は、約700名、教師は、10名。本校は、タンザニア人篤志家の支援で開設された公立の学校で、敷地内には、女子寮・ホールなどの施設がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足の解消のために、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先で数学の授業を担当する 2.教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う 3.JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う 4.同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は10名(20代~50代)。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 海岸性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	25 / 4
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) サンヤジュウ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北 方向 480 Km 主要都市( モシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウに位置するAレベル(高校3年から大学教養過程に相当)、Oレベル(中学2年から高校2年に相当)の中等学校。Oレベル通学制、Aレベル寮制。年間予算約120万円。2012年現在の生徒数は約500名、教師数は約20名。スポーツ活動や農業の授業も行っている。日本の支援(草の根無償資金協力事業)で建設された化学実験室がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. Aレベルの生徒に対して 数学の授業を担当する 2. 課外活動や学校の業務当番、放課後の部活動を行う 3. 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う 4. JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携して活動を行う 5. 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Windows7 搭載のパソコン約20台(インターネット接続なし)。 また、教室には質が悪いが黒板がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約20名(20~40代)(2012年現在)。 Aレベル(高校3年から大学教養過程に相当)までの生徒。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚の教育水準に合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	25 / 4
					2	26 / 1
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) キリンギ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北 方向 480 Km 主要都市( モシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウに位置するOレベル(中学2年から高校2年に相当)の中等学校。通学制。年間予算約70万円。2012年現在の生徒数は約400名、教師数は約10名(教師数は不安定)。共学、通学制。学校の活動として、スポーツ活動や環境保全に関する活動も行っている。					
要請	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で 数学の授業を担当する 2. 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う 3. JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携して活動を行う 4. 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。また、チョーク、木製定規もある。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約10名(20~50代)(2012年現在)。			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 52 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
タンザニア	数学教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) パンバ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムワンザ州ムワンザ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州ムワンザ市に位置する1988年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)、Oレベル(中学2年から高校2年に相当)の共学校。2013年現在の生徒数は約1,900名、教師数は54名。そのうち数学4名、物理3名、化学2名、生物4名。同校は、ムワンザ市の教員研修実施時の会場となる拠点学校。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先で数学の授業を担当する。 ②JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 質が悪いが黒板がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20~50代。そのうち、数学4名、物理3名、化学2名、生物4名。(2013年現在) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中高・数 ) 又は ( 高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~25 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 70 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ニャルンブ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イリンガ州キロロ県イルラ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南西 方向 380 Km 主要都市( イリンガ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 イリンガ州キロロ県イルラに位置する2007年設立された中等学校。同校の教員数は24名、生徒数は約700名。 そのうち数学を担当する現地教師は1名のみ。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその教育の質の問題が顕在化している。そんな状況下、前任者は数学の授業を主に担当しながら、環境教育、スポーツの授業も担当した。同省は現職教員の教育の質向上を目的に、現職教員研修を定期的を実施している。(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の教育の質が向上すること、前任に引き続き地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先で主に数学の授業を担当する。 ②JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ④その他必要に応じて上記以外の活動、前任者の担当した活動も期待されている。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 質が悪いが黒板がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は24名(20~50代)。 そのうち数学担当教師は1名(2013年現在)。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 中高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 72 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ドクター・アレックス中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州ネワラ県ネワラ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南 方向 440 Km 主要都市( ネワラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州ネワラ県の中心地から3kmほど西にあるOレベル(中学2年から高校2年に相当)の共学校。2007年に設立された同校の教員数は10名、生徒数は約420名。そのうち生物・化学教師は1名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配属先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先で数学の授業を担当する。 ②JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 質が悪いが黒板はある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師10名(20~30代)。そのうち生物・化学教師が1名。(2012年現在)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 中高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 73 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	数学教育			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ネワラ・デイ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州ネワラ県ネワラ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南 方向 440 Km 主要都市( ネワラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州内陸のネワラ県中心地にある0レベル(中学2年から高校2年に相当)の共学校。1989年に設立された同校の教員数は13名、生徒数は約550名。そのうち、理数系を担当する現地教師は数学1名、物理1名のみ。初代のJV(数学担当)と米国ピースコー(化学・生物)が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 回国教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその教育の質の問題が顕在化している。そんな状況下、前任者は数学の授業を主に担当しながら、物理の授業も担当した。同省は現職教員の教育の質向上を目的に、現職教員研修を定期的実施している。(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の教育の質が向上することと、前任に引き続き地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先で主に数学の授業を担当する。 ②JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ④その他必要に応じて上記以外の活動、前任者の担当した活動も期待されている。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 質が悪いが黒板はある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師13名(20~30代)。そのうち数学教師1名、物理教師1名(2012年現在)。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 中高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 74 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	25 / 4
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ンダンダ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州マサシ県ンダンダ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南 方向 440 Km 主要都市( マサシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州マサシ県ンダンダにある1924年設立の中等学校Aレベル(日本の高校3年から大学教養課程相当)の全寮制男子校。生徒数は約1,000人。同僚教師19名(20代後半~50代)。そのうち、数学3名、生物3名、化学1名、物理2名。米国ピースコー数学教師派遣中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその教育の質の問題が顕在化している。そんな状況下、前任者は数学の授業を主に担当しながら、物理の授業も担当した。同省は現職教員の教育の質向上を目的に、現職教員研修を定期的実施している。(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の教育の質が向上することと、前任に引き継ぎ地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先で主に数学の授業を担当する。 ②JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ④その他必要に応じて上記以外の活動、前任者の担当した活動も期待されている。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 質が悪いが黒板はある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師19名(20~50代)。そのうち、数学3名、生物3名、化学1名、物理2名。(2012年現在) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 中高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 89 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ムウニ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 プワニ州ムクランガ県 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 45 Km 主要都市( ダルエスサラーム )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 プワニ州ムクランガ県に位置する1996年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)の全寮制男子校、及びOレベル(中学2年から高校2年程度)の共学の中学。2013年現在の生徒数は約800名、教師数は約30名。そのうち数学教師2名。同校は、ムクランガ県の教員研修実施時の会場となる拠点学校。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上することと、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で主に数学の授業を担当する。 ② JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成、モニタリングなどを行う。 ③ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質は悪いが黒板はある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20~50代。そのうち数学教師2名(2013年現在)。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上の必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 海岸性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 91 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ンガンザ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムワンザ州ムワンザ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州ムワンザ市に位置する1961年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)の全寮制女子校。2013年現在の生徒数は約700名、教師数は約50名。そのうち理数科教師は約20名。過去に米国ピースコー、韓国ボランティアの派遣実績あり。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で主に数学の授業を担当する。 ② JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質は悪いが黒板はある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20~50代。そのうち理数科教師約20名(2013年現在)。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上の必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 92 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	数学教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	25 / 4
				3	26 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ブイル女子中等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ムワンザ州ムワンザ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州ムワンザ市に位置する1952年設立のAレベル(高校3年から大学教養課程に相当)の全寮制女子校。2013年現在の生徒数は約400名、教師数は約30名。そのうち理数科教師は5名。

要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し、中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。そんな状況下、前任者は配属先で数学を担当し、教員不足解消に貢献した活動などを行っている。 同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員研修を定期的実施した(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、前任に引き続き地方部の教員不足解消への貢献のため、JVの要請があった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で主に数学の授業を担当する。 ② JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ④ その他必要に応じて上記以外の活動、前任者の担当した活動も期待されている。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質は悪いが黒板はある。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は、20~50代。そのうち理数科教師は5名(2013年現在)。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( 中・数 ) 又は ( 高・数 )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先の要望による	現職教員特別参加制度
	・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 業務遂行上必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由: 業務遂行上の必要	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 93 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
タンザニア	数学教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ンドウイカ女子中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州マサシ県ルリンディ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 440 Km 主要都市( マサシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州マサシ県に位置する1995年設立のOLレベル(中学2年から高校2年程度に相当)の全寮制女子校。前身の教会運営の教員養成校の設立は1911年。Form1(中学2年程度)からForm4(高校2年程度)各学年2クラス制で、2012年現在の生徒数は約320名、教師数は約10名。そのうち理数科教師は3名。マサシ県で唯一の全寮制女子校である。以前米国ピースコーの配置があった。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育職業訓練省は、中等教育の向上を目指し中等教育開発計画を進めている。その結果、学校の数は増えているものの、理数科教師不足とその質の問題が顕在化している。同省は現職教員の質向上を目的に、現職教員の研修を定期的実施している(JICAも現地国内研修により2009年から支援)。この研修制度が将来的に定着し教員の質が向上すること、地方部の教員不足へ貢献のため、JVの要請があった。JICAは同省と協力し同国の課題解決へ複数のJVを派遣し貢献する。JVは、配先で通常授業を担当しながら、教員研修開催時などは県教育官や研修担当校と協力しながら教員研修に参加する活動が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で主に数学の授業を担当する。 ② JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動、教材作成などを行う。 ③ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質は悪いが黒板はある。図書室。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性)、同僚教師約10名。そのうち理数科教師3名(2012年現在)。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( 高・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:業務遂行上の必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員又は塾講師等経験3年以上 理由:業務遂行上の必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 630 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
モザンビーク	数学教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	25 / 4	26 / 1				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) イニヤミッサ中等教育学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ガザ州シャイシャイ市 JICA事務所の所在地( マプト市 )から 北東 方向 230 Km 主要都市( シャイシャイ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 8年生から12年生(日本の中学1年生から高校3年生)が通う中等教育学校。全校生徒数約3300人、19教室、3部制(午前:10~12年生、午後:8~9年生、夜間:8年生~12年生)、年間予算は約300万円。同市において、11~12年生を受け入れている中等教育学校は同校を含めて3校ある。

要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育の卒業生の増加に伴い、中等教育への就学率も年々増加している。しかし、それに対応するだけの教員数が不足しており、教員の質も低い。また、全国統一の卒業試験では、ガザ州の理科・数学科目の合格率が特に低く、今後の改善が必須である。 シャイシャイ市はガザ州の州都であり、他都市への交通の便も良く、シャイシャイ市内、及び、周辺で活動するボランティアと連携した活動が期待される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・数学の通常授業(特に11、12年生)の実施(週24時間程度) ・同僚と勉強会の参加 ・同僚と共同での教材作成 ・生徒に対する試験対策・補習授業の実施
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC2台、プリンター2台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:50歳 男性 数学教員:10名 男性6名、女性4名 教職員数:65名 平均年齢32歳
	5) 活動使用言語 ( ポルトガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由:同僚が大卒以上であるため ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項 ガザ州初等教育強化計画プロジェクト(技術協力プロジェクト2009年終了)

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 630 - 13 - A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モザンビーク	数学教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	25 / 4
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ジョアキン・シサノ中等教育学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ガザ州シャイシャイ JICA事務所の所在地( マプト )から 北東 方向 250 Km 主要都市( シャイシャイ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 8~12年生(日本の中学2年生~高校3年生)が通う中等教育学校。朝、昼、晩の3部制で授業を実施しており、全校生徒数は約5300名。教職員数145名、平均年齢40歳、年間予算は約200万円。同校はガザ州のモデル校として、教員の質の向上にも取り組んでおり、教科書制作や教員研修をボランティアと共に実施した実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育の卒業生の増加に伴い、中等教育への就学率も年々増加している。しかし、それに対応するだけの教員数が不足しており、教員の質も低い。また、全国統一の卒業試験では、ガザ州の数学科目の合格率が特に低く、今後の改善が必須である。 そのため、JICAではガザ州の州都シャイシャイを中心に数学教育のボランティアの派遣を計画しており、同校を中心として、近隣に派遣されるボランティアと連携した活動技術協力が期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・数学の通常授業(特に11、12年生)の実施(週24時間程度) ・同僚と勉強会の参加 ・同僚と共同での教材作成 ・生徒に対する試験対策・補習授業の実施 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ15台(WindowsXP、Office2003)、プリンタ4台 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:45歳 男性 数学教員:8名 女性1名、男性7名、職年数平均:5年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教員への指導上必須学歴 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	中学校建設計画(無償資金協力2011年終了) ガザ州初等教育強化計画プロジェクト(技術協力プロジェクト2009年終了)					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 630 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
モザンビーク	数学教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) シャイシャイ中等教育学校 <input type="radio"/> NGO		3) 任地 ガザ州シャイシャイ JICA事務所の所在地( マプト )から 北東 方向 250 Km 主要都市( シャイシャイ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)		4) 配属先の規模・事業内容 8~12年生(日本の中学2年生~高校3年生)が通う中等教育学校。朝、昼、晩の3部制で授業を実施しており、全校生徒数は約3500人。教職員数100名、年齢25~50歳、年間予算は約200万円。2010年に新校舎が改築された。同州ではボランティア派遣の他、学校建設や現職教員研修プロジェクトを実施された。	
要請概要	1) 要請理由・背景 モザンビークでは、初等教育の卒業生の増加に伴い、中等教育への就学率も年々増加している。しかし、それに対応するだけの教員数が不足しており、教員の質も低い。また、全国統一の卒業試験では、ガザ州の数学科目の合格率が特に低く、今後の改善が必須である。 そのため、JICAではガザ州の州都シャイシャイを中心に数学教育のボランティアを派遣を計画しており、近隣に派遣されると連携した活動技術協力が期待される。					
要請概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・数学の通常授業(特に11、12年生)の実施(週24時間程度) ・同僚と勉強会の参加 ・同僚と共同での教材作成 ・生徒に対する試験対策・補習授業の実施					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ18台、スキャナ1台、プリンタ3台、プロジェクタ3台					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長:45歳 男性 数学教員:15名 女性1名、男性14名 職年数:1~20年		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( ポルトガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 高・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 教員への指導上必須学歴 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバナ ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	中学校建設計画(無償資金協力2011年終了) ガザ州初等教育強化計画プロジェクト(技術協力プロジェクト2009年終了)					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G159 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
セネガル	数学教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
			○ 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	3	/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) ティエス州教員研修センター <span style="float:right">○ NGO</span>
	3) 任地 ティエス州ティエス県ティエス市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 70 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ティエス州教員研修センターは、従来の初等教員養成校と現職教員研修センターが一体化され、教員を目指す学生や現職教員、また学校の運営・管理を行う教育行政職の人材も養成する教育機関として新たに設立された。JVは同センターの他、ティエス市内の指定実習校等においても活動を展開する。同州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト」の対象地域となっており、専門家との情報交換も可能であるほか、同配属先の小学校教育JV、理科教育JV、市教育委員会配属の小学校教育JVと連携した活動も期待される。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国で実施される理数科の授業は、理論中心で画一的なものが多く、個々の生徒のレベルに合っていないというのが現状である。全教員の87%が十分な養成課程を経ていない契約教員や研修教員であることも原因のひとつであり、教育の質向上のための教員の能力強化が課題となっている。同センターに配属されている理数科教師JVは、同センターで教員を目指す学生を対象とした授業の実施や補佐を行う他、附属小学校や指定実習校において、算数の授業を担当している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先研修センターにおいて、百マス計算や折り紙を活用した図形授業等のアイデアを取り入れた算数・数学の授業を提案する。 ②指定実習校において、同センターの学生が実習として行う授業を支援する。 ③学生が実施する授業に関し、課題の共有や改善策の提案を行う。 教育分野JVと協力し、互いの知見を共有しながら、情操教育と組み合わせた数学教育の提案等行うことも期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員研修センター:センター長 活動先小学校:学校長、教頭、教師 指導対象:教員養成課程学生、小学生

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 中・数 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
東ティモール	体育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 聖マグダレネ・カノッサ高校 <input type="radio"/> NGO						
先	3) 任地 デイリ JICA事務所の所在地( デイリ )から 南西 方向 0 Km 主要都市( デイリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
要	4) 配属先の規模・事業内容 同国では、独立後から現在に至るまで児童数が増大する一方で、各学校では教師や校舎の不足等から義務教育の機能が十分には確立されていない。配属先は修道会による運営で1999年に開校、幼稚園から大学までの一貫教育で、高等部は学生850名。年間予算は約10万USD。校舎や図書室、実験室など授業を行う設備も整っており、大学進学を志す学生が大半である。						
要	1) 要請理由・背景 教師数の不足は深刻で、現在は他科目の教師が体育の授業を兼任している。高等部の教育では、バスケットボール、バレーボール、バドミントン、サッカー等を教えているが、より楽しく適切な体育の授業を提供できるよう、この要請に至った。						
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①体育教員として、同僚教員とともに理論と実技の授業を担当する。 (担当は、高等1年8クラスと2年5クラスを予定。週1回ずつ。1クラスにつき2時間) ②十分な道具や設備がない中で、工夫した授業ができるよう検討し助言する。						
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バスケットボール、サッカーボール、バレーボール、バドミントン用具、グラウンド、体育館						
	4) 配属先同僚及び活動対象者 体育教師 1名(大卒、20代)、生徒数 高等1年339名、高等2年225名			5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランスによる ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域	気候(熱帯性半乾燥) 気温( 28~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	授業を担当するため、実務経験 があることが望ましい。実際の活動や生活では、生活使用言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	年 月 から
東ティモール	体育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 聖心ベコラ高等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 デリ JICA事務所の所在地( デリ )から 南西 方向 0 Km 主要都市( デリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国では児童数が増大する一方で、各学校では教師や校舎の不足等から義務教育の機能が十分には確立されていない。配属先は聖心修道会による運営で、東ティモール独立以前の1990年に開校。幼稚園から高校までの一貫教育で、高等部は教員数27名、アドミスタップ3名(内2名は教員兼任)、学生数500名弱。年間予算は約5,600USドル。校舎や図書室なども簡素だが整っており、大学進学を志す学生が大半。						
1) 要請理由・背景 同校では、1年生を対象に現在3名の体育教師が体育の授業を行っている。1名は高校1年に対し理論を、ほか2名は1年の実技(バスケットボール、バレーボール、フットサル)と2、3年を含む全学年の放課後のスポーツ活動を指導している。しかし、各スポーツの実技指導のレベルは高くなく、学生の実技技術が向上するようよりよい指導法を学びたいということで、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①体育教員として、同僚教員とともに理論と実技の授業を担当する。 (担当は、高等1年5クラス、週1回づつ。1クラスにつき2時間) ②十分な道具や設備がない中で、工夫した授業ができるよう授業内容や指導計画の助言を行う。 ③全学年の学生を対象に、放課後のスポーツ活動を指導する。 ④学校創立記念の5月に行われるスポーツ大会実施の準備サポートを行う 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バスケット・サッカー・バレーボール、バレーボールネット、グラウンド 4) 配属先同僚及び活動対象者 【同僚】体育教師 1名(大卒、30代男性) 【指導対象】高校生500名弱 5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )						
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランスによる ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性半乾燥) 気温( 28~35℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	授業を担当するため、実務経験 があることが望ましい。実際の活動や生活では、生活使用言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ゲンガロータイ統合学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウランバートル市バガノール地区 JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 東 方向 135 Km 主要都市( ウランバートル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同地区内の4つの学校が1998年に統合されて設立された小・中・高等一貫教育を実施している11年制(2部制)の学校。教師数129名、その他の職員約50名、生徒数約2600名。年間予算は約7,000万円。2014年に11年制から12年制へ移行する予定となっている。同校の一部の校舎および講堂はJICAの無償資金協力によって建設された。米国ピースコー、韓国ボランティアの受入れ経験あり。2012年12月現在、JV(PCインストラクター)が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、中・高等部の数学科所属として体育教育がある。しかし、体育教師数に恵まれた同校では、小学部においても体育教師が授業を行っている。体育教師と協働し、児童・生徒に対し運動に興味を持たせ、運動を通じた子供たちの健全な育成を支援し、体育教師の指導力向上に協力するため体育教育を専門とするJVの要請があげられた。日本における体育の指導法の紹介、スポーツ系の課外活動の企画・運営も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① JVの得意な種目で課外活動を指導する。 ② 体育の授業を担当する。 ③ 体育の授業の指導内容について検討を行う。 ④ 日本における体育の指導法を紹介する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、ボール(バスケット、バレー、サッカー)、ネット、ゴール等 4) 配属先同僚及び活動対象者 担当管理職1名(女性、30代) 体育教師(男性5名、女性3名、20~50代) 活動対象者: 体育教師 児童、生徒 *担当するクラス・人数などの詳細は赴任後に決定 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 専門知識が必要となるため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
モンゴル	体育			2	25 / 3	日系/短期 年 月 から
				3	25 / 4	
			26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) 教育大学附属学校 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 アルハンガイ県ツェツェルレグ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 450 Km 主要都市( ツェツェルレグ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1951年に小学校教諭育成のための教育機関として創立され、現在は小学校教諭育成を中心としながらも中学校教諭(モンゴル語・文学・ロシア語・数学・IT・ソーシャルワーカー)も育成している。モンゴル国西部10県から生徒が集まる同校は、生徒数1700名、教師・講師スタッフ100名以上の教育大学付属学校(2010年以降付属となり大学扱いとなった)で、更なる生徒数の増加が見込まれ、校舎や体育館を増設された。米国ピースコー(英語教師)が現在活動中で、以前韓国ボランティア(IT)の受入経験あり。					
概要	1) 要請理由・背景 体育教育が小学校で定着していない同国においては、体育授業を適切に実践できる小学校教諭の育成が急務となっている。そこで小学校教諭育成機関である同校から、小学校教諭をめざす生徒に、体育授業の必要性・重要性を理解させ、適切な体育指導法を広める事を目的として、今回JVが要請された。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚体育教師の授業サポートを通じて、同国の体育授業の実態、および現状を把握する。 【活動中期～後期】 ② 初等教育における体育授業の重要性と必要性を、将来の小学校教諭に説明し、理解を深める。 ③ 同僚のサポートを得ながら体育授業を担当し、徐々に担当授業内容を改善し、日本の指導法を紹介する。 ④ 可能な範囲でクラブ活動(バレーボール)を支援する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館(新館)、運動場(50m x 80m程度)					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ 体育教師(常勤) 男性 4名 (4名のクラブ活動担当は、モンゴル相撲3名・バスケットボール1名) ・ 体育教師(非常勤) 女性 1名 (担当クラブ活動はエアロビクス)		5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への助言が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	・市内での深刻な住居不足のため、モンゴル人住居内の別棟等に居住する可能性もあり、住宅環境は厳しい。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モンゴル	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	体育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ダルハン第18学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルハンオール県ダルハン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 220 Km 主要都市( ダルハン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1991年に設立された2部制12年制(6・3・3)学校で、教師68名、生徒約1,500名が在籍する。数学と外国語教育に力を入れており、その他バスケットボール・バレーボールが盛んである。過去に小学校教諭1名、体育1名のJVを受け入れた実績がある。年間予算は約4,200万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、それまでの暗記中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行う新学習指導要綱が2005年9月に制定され、学制がそれまでの10年制(4・4・2)から11年制(5・4・2)へ、さらに2008年9月から12年制へと移行した。また体育においては年齢や体力に応じて様々な運動要素を取り入れることを目標としているが、教育現場においてニーズに合わせた指導を行える経験豊富な教師の数が圧倒的に不足しているため今回のJV要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 3年生および4年生の生徒に対し体育の授業を行う。 ② 他の体育教師とともに指導法の検討を行い、同僚教師の能力向上を支援する。 ③ 課外活動(卓球、バレーボール、バスケットボール)で得意なスポーツ(特に卓球を優先)の指導を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、グラウンド、卓球用具、バスケットボール用具、バレーボール用具 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師: 体育教師(男性4名、女性1名)、実務経験10~30年、20~50代、担当種目:登山、バスケットボール、陸上競技、バレーボール 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教師への指導上必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上不可欠 ・ 卓球の指導経験 理由:指導を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
モンゴル	体育			2	25 / 3	日系/短期 年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) セレンゲ県教育文化局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1937年に設立された教育行政機関でセレンゲ県内にある32の幼稚園と34の学校を管轄する。職員数13名。年間予算は1,400万円。過去にJICAボランティアの他、米国ピースコー、VSO国際ボランティア、韓国ボランティア受入れの実績がある。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では、それまでの暗記中心の教育が見直され、考える力をつける子供中心の授業を行なう新学習指導要綱が2005年9月に制定され、学制がそれまでの10年制(4・4・2)から11年制(5・4・2)へ、さらに2008年9月から12年制へ移行中である。また体育においては年齢や体力に応じて様々な運動要素を取り入れることを目標としており、セレンゲ県では特に競技種目の一つとしてバスケットボール技術の向上に力を注いでいる。しかしながら、県内各学校を対象とした巡回指導または体育の先生の技術向上を支援する経験豊富な人材が不足しているため今回のJV要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の教育文化局の体育専門家を補佐し活動計画を策定し、以下の活動を行う。 ① セレンゲ県スフバートル内の7つの学校を巡回し、6～11年生を対象としたバスケットボールの指導を支援する。 ② 巡回先学校を含めたセレンゲ県内34校の体育教師に対し指導法改善の支援、またセミナーの開催を行う。 ③ 生徒の課外授業においてバスケットボールを指導する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、バスケットボール					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚: 教育文化局の体育専門家13名、20～50代、実務経験3～32年 うち、バスケットボール専門家1名、30代、学士 活動対象者: 県内34校の体育教師79名 スフバートル内7校の6～11年生			5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教師への指導上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務的な助言が必要のため ・バスケットボールの指導経験 理由:業務遂行上不可欠			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30～30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	体育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) スフバートル第3学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1969年に設立された2部制12年制(6・3・3)学校で、教師25名、生徒約450名が在籍する。スフバートル町の中心から離れて位置しておりゲル地区の子ども達に通っている。彼らの親の多くは失業し貧困状態にあるが、本学校は子ども達に対する正しい教育の実施と健全育成に力を入れている。過去にJICAボランティア受入れの実績なし。年間予算は約3,400万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では体育授業において年齢や体力に応じて様々な運動要素を取り入れることを目標としているが、教育現場においてニーズに合わせた指導を行なえる経験豊富な教師の数が圧倒的に不足しているため今回のJV要請となった。特に、同校で力をいれているバスケットボールが得意な人材が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 4~9年生の生徒に対し体育の授業を行う。 ② 体育の授業を通じ、同僚教師の指導法能力向上を支援する。 ③ バスケットボールの課外活動を指導する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 体育館、バスケットボールのボール、など 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚体育教師: 1名、30代、学士、 活動対象者: 4~9年生(体育授業:週19時間、課外活動:週21時間)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教師への指導上必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務的な助言が必要なため ・ バスケットボールの競技経験 理由:業務遂行上不可欠			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 048 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ブータン	体育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ダンプー小中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 チラン県ダンプー JICA事務所の所在地( ティンブー市 )から 南 方向 165 Km 主要都市( ダンプー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ブータン南東部のチラン県にある1986年設立の小・中学校。Pre Primary(幼稚園年長相当)からClass8(8年生:中学校2年生相当)の生徒が通う。教員数46名、生徒数1439名(33クラス)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ブータンにおける体育教科は2000年に正規教科となった。しかしながら、教員数の不足や体育を指導できる教員の養成が十分でないことから、体育の授業が行われていない学校も少なくない。 本要請は、同僚教員及び生徒に対して、体育の授業の実践を通じて体育科教育の重要性を示し、理解を促進することを目的として、体育専任の教員がいない学校で体育の授業を担当することが求められ要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Pre primaryからClass6(小学校6年生相当)を対象に、用具が十分ではない中で工夫した体育の授業を行う。 ・放課後のクラブ活動支援も期待される。 ・同分野で活動する隊員と共に、学校教育関係部局に活動内容をフィードバックし、体育科教育の理解と普及の促進に協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーグラウンド、バスケットボールコート、バレーボールコート、多目的施設(卓球、バドミントン) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 :40代男性 教員46名(大卒、高校卒が半々/25~45歳) うち体育教員4名(体育専任ではない)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教員は大卒のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯性 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 1 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	体育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇ヶ月	3	26 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ジャマルディーン・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ニャビヤニ環礁フォームラック島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南 方向 480 Km 主要都市( マレ市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国南部のニャビヤニ環礁フォームラック島にある公立の小学校である。学校は1~7年の初等教育のみである。現在の生徒数486名、教師数39名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校教育において、現役の小学校教諭は主要教科以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。同校においても同じ状況であり、通常授業の実施と共に必要に応じて現地教諭への助言の必要性から今回の協力隊員派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、以下のことを実施する。 1.現地で入手可能な物を活用した体育授業の実施 2.現地教諭対象のワークショップ等の開催及び体育指導法の教授 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先の校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、サッカーボール、バレーボール、縄跳び等。 4) 配属先同僚及び活動対象者 スポーツ担当スタッフ1名(女性、20代) 現地同僚教諭(20~40代の男女) 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 授業を担当するため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	学校内にある体育用具は十分ではないのが現状である					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 1 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	体育			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガーファダル環礁教育センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ガーファダル環礁ティナドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 東 方向 420 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国南部のガーファダル環礁ティナドゥ島にある公立の小学校である。学校は1~12年まであり、そのうち1~7年生までは初等教育、8~12年生までが中高等教育となる。校舎は初等教育と中高等教育は別々となっている。現在の生徒数650名、教師数100名。なお、同校はガーファダル環礁における中心的な学校であることから、他の島の学校より生徒数も多い。過去に音楽隊員が派遣された実績あり。					
要請	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校教育において、現役の小学校教諭は主要教科以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。同校においても同じ状況であり、通常授業の実施と共に必要に応じて現地教諭への助言の必要性から今回のJV派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、以下のことを実施する。 1.現地で入手可能な物を活用した体育授業の実施 2.現地教諭対象のワークショップ等の開催及び体育指導法の教授 3.必要に応じた、他の小学校の体育授業の担当 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先の校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、卓球用具、テニス用具、三角コーン、バトミントン用具、サッカー・バスケット・バレーボール等。 4) 配属先同僚及び活動対象者 スポーツ担当スタッフ1名(男性、30代、スポーツ関連のバッググラウンドあり) 現地同僚教諭(20~40代の男女) 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 授業を担当するため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	学校内にある体育用具は十分ではないのが現状である。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 23 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	体育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マクスドゥ・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハー・ダール環礁マクスドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 北西 方向 230 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国北西部のハー・ダール環礁マクスドゥ島にある公立の小学校である。学校は1~10年生まであり、現在の生徒数218名、教師数30名。					
要請	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校教育において、現役の小学校教諭は主要教科以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。同校においても同じ状況であり、通常授業の実施と共に必要に応じて現地教諭への助言の必要性から今回の協力隊員派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は、以下のことを実施する。 1.現地で入手可能な物を活用した体育授業の実施 2.現地教諭対象のワークショップ等の開催及び体育指導法の教授 3.必要に応じた、他の小学校の体育授業の担当 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先の校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、サッカーボール、バレーボール、フープ、三角コーン等。 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地同僚教諭(20~40代の男女) 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 授業を担当するため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	学校内にある体育用具は十分ではないのが現状である。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
モルディブ	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ミランドウ・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シャヴィヤニ環礁ミランドウ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 北 方向 234 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の北方のシャヴィヤニ環礁ミランドウ島にある公立学校である。同島は2006年に政府の移住政策によって近隣の島からの住民の移住によってできた新しい島である。学校は1~10年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~10年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合せて約500名、教職員数は72名である。現在、JV1名が音楽の授業を実施しており、放課後にブラスバンド部の指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育は、つい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は主要教育以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。現在、同校には専属の体育教員(スポーツアドバイザー)が配置されており、6~7年生の体育の授業を担当、その他はクラス担任が実施している。そのため隊員は、クラス担任への体育指導、体育教師と協力して更なる体育の授業体制の構築の必要性から今回の隊員派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) クラス担任教師及び体育教員(スポーツアドバイザー)と協力して、以下のことを実施する。 ・体育の授業を実施する。 ・学校内にある体育用具には限りがあり、十分とは言えない環境である。そのため現地で入手可能な物を活用して授業を実施する。 ・現地教師対象のワークショップを開催して、体育の指導法を教授する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、サッカーボール、バレーボール、ネットボール等 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭:20~40代の男女 スポーツアドバイザー:20代 男性 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	体育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇ヶ月	3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ターアートルスクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ター環礁グライドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南西 方向 207 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 14 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の南西の島にある公立学校である。学校は1~10年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~10年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合せて約220名、教/職員師数は約50名である。現在、JV1名が図工・体育の授業を実施している。					
要請	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は主要教育以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。現在、同校には「小学校教諭」隊員1名が配属され、生徒に対し図工および体育の授業を行なっている。同隊員の任期は2013年1月までであり、今回学校側より、図工については同僚教員が引き継ぐものの、体育については継続して指導が必要であることから「体育」に特定した隊員派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) クラス担任教師及び体育教員(スポーツアドバイザー)と協力して、以下のことを実施する。 ・体育の授業を実施する。 ・現在派遣中隊員は「陸上競技」「器械体操」を主眼に置いた授業を実施している。今回要請隊員には「ボールを使った競技/運動」を主体とする授業を期待されている。 ・他の体育/小学校教諭隊員と連携し、現地教師対象のワークショップを開催して、体育の指導法を教授する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール、ネットボール等の球技機材およびグラウンド 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭:20~40代の男女 体育助手: 男性1名 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	体育			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウクラフ・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アリフ・アリフ環礁ウクラス島 JICA事務所の所在地( マレ )から 北西 方向 40 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の北西のアリフ・アリフ環礁ウクラス島にある公立学校である。学校は1~12年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~12年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合わせて約230名、教師数は25名である。なお、同校はアリフ・アリフ環礁における中心的な学校であることから、他の各島内学校より生徒数も多く、かつ受入学年も広範囲である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は主要教育以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。現在、同校には専属の体育教員はおらず、クラス担任が体育の授業を実施している。そのため隊員は、クラス担任と協力して体育の実施及び現地教諭への指導の必要性から今回の隊員派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) クラス担任教師と協力して、以下のことを実施する。 ・体育の授業を実施する。 ・学校内にある体育には限りがあり、十分とは言えない環境である。そのため現地で入手可能な物を活用して授業を実施する。 ・現地教師対象のワークショップを開催して、体育の指導法を教授する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バトミントン、サッカーボール、バレーボール、ネットボール等 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭:20~40代の男女 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
フィジー	体育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) バ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北西 方向 270 Km 主要都市( ラウトカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 バ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達その他、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある64の小学校を管轄している。現在同事務所の他、スバ、ナウソリ、シンガトカ、ラウトカ、ランバサの教育事務所にJICAボランティア12名が派遣されている。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及及び改善を目指している。同教育事務所には、2011年6月から初代となるJV(小学校教諭)が2名派遣されており、本要請は2代目となる。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚や要請番号JL106-12-A-24のJVと協力しながら以下の業務を行う。 1. 担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)の生徒を対象に体育の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2. 担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年～中学2年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 保体 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 比較的保守的な地域のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)2年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	体育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) 教育省カリキュラム開発局 (図工・音楽・体育) <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 0 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるフィジー教育省カリキュラム開発局のPEMAC(体育・音楽・図工)課は、初等中等教育におけるPEMAC教科の政策やカリキュラムの策定をはじめ、教員ガイドの見直し、現場状況の把握や教員の能力向上のための定期ワークショップ開催など、情操教育科目における総括的な運営・管理を行っている機関である。予算規模は約115億円。現在同省支部にあたる6つの教育事務所に12名のJVが派遣されている。					
概要	1) 要請理由・背景 同国では、2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは2001年より各地の小学校に同教科支援のためのJV派遣を開始し、2008年からは教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回する巡回型派遣により効果的な情操教育の普及及び改善を目指している。本要請により司令塔である教育省にてカリキュラムや教員ガイド等の見直しを支援し、改善に取り組むことにより、同教科の普及改善における更なる効果が期待できる。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚や要請番号JL106-13-A-37のJVと協力、役割分担しながら以下の業務を行う。 1. 小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)を対象とする体育のカリキュラムの見直し、教員ガイドの改定や教科書作成において、担当職員の業務を補助するとともにアイデアやアドバイスを提供しながら同業務の改善に取り組む。 2. 各地の現場視察を行い現状の把握や過去の隊員活動のフォローアップを行うとともに、必要に応じて現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3. ほかのPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員(男性、40代) フィジー国内の小学校教員		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 保体 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 10年以上 ) 理由: 現職教員への助言に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 13 日

要請番号( JL 242 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	体育				1	25 / 3
		2	25 / 4			
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省/労働・社会保障省 2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害者協会 ランダイロ特別支援学校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ウェストモアランド教区サブ라마 JICA事務所の所在地( キングストン )から 西 方向 200 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は、政府に先がけ1956年から知的障害者教育を始めたが、教育省は同協会と連携する形で1974年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へは過去に20名以上のボランティアが派遣された。年予算約6千万円。配属先は協会傘下の特別支援学校で1976年に創立した。同国西部の中心校として、近隣の学習センターと特別支援学級を合わせ約260名の生徒(3歳~12歳)を教育している。同校の生徒数は約130名。技術科の授業として木工、美術、手工芸、服飾、園芸などがある。現在、手工芸と体育のボランティアが活動している。					
要請	1) 要請理由・背景 同協会の方針に従い、学外での活動の機会を作り競技会への参加などスポーツを通じた社会参加を促進する活動を前任者が実施しており、その継続を配属先が望んだため引き続き体育ボランティアの派遣が要請された。前任者は体操競技会への参加、水泳教室の開催など過去に実施されなかった機会を生徒に提供した。これらの活動の継続とさらに新しい機会の提供が期待されている。雇用されずコミュニティに積極的に参加できない卒業生は数多いが、それらの人々を巻き込んだ運動会などのイベント開催や、体育授業に消極的な担任教師にやる気を出させること、さらに保護者の啓発は今後の大きな仕事である。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 授業で生徒に体育を教えながら教師への指導を行う 2. 卒業生や地域の知的障害者、コミュニティを啓発し、コミュニティの知的障害者も加えてイベントを行う 3. スペシャルオリンピック、体操競技会への参加を継続する 4. 保健教育として栄養改善の指導を行う 5. バスで約1時間離れた姉妹校で定期的に体育の巡回指導を行う					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 床運動用マット、その他運動用具					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長以下教員30名 アシスタント42名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 男性教員が少ないため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 障がい者と教員に指導する ・ 水泳、マット運動の指導ができること 理由: 現地教員の不得意分野である			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 248 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ニカラガ ア	体育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
要請概要 1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マウリシオ・カヒナ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南大西洋自治区ヌエバギネア JICA事務所の所在地( マナグア )から 南東 方向 283 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1980年5月創立の幼稚園を併設した午前/午後2部制の小学校で、周辺6校を統括する中心校である。教員数18名、生徒数440名。同市教育省市事務所には短期JV(体育)が2012年2月から10ヶ月間活動し、カウンターパートは同短期JVの活動に参加した実績がある。						
要請内容 1) 要請理由・背景 ヌエバギネア市の小学校には体育専任の教員が存在せず、科目としての体育を教えられる人材がいない。そのため、子供たちは学校において運動やスポーツに参加したくても機会がなく、成長期において運動能力や技術を伸ばすことができない状況にある。このため、JICAボランティアの知識や経験を活かし、教員の技能強化と子供たちの発育促進を図ることを期待し、本要請がなされた。 H24派遣で教育省市事務所にはJV(体育)が配属されており、適宜連携し、各種スポーツイベントを通じて同市の体育振興に務め、同市の体育を盛り上げることが望まれる。また、同校は中心校(地域とりまとめ校)であるため、状況により同校の所管する学校(6校)を巡回しての指導や研修会の実施も期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①教員18名に対する、体育授業における計画/実施/評価のアドバイザー ②体育授業実施のための知識や技術の交換 ③体育分野での教員の指導力強化 ④教員たちと共同での体育授業内容開発 ⑤学校内外でのスポーツ活動支援 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 バレーボール1個、サッカーボール2個、バレーボールネット1枚 4) 配属先同僚及び活動対象者 学校長 女性 教員18名(女性17名、男性1名) C/P:3名(30代1名、40代2名、教員経験18~24年) 体育専任教師は不在 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由:基礎的知識は必須 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 指導経験2年以上 理由:同僚への指導となるため				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	体育			1	25 / 3
			2	26 / 1	
			3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マダバ JICA事務所の所在地( アンマン )から 南 方向 32 Km 主要都市( マダバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的におこなう機関で、国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)とともに教育や保健衛生などの難民支援をおこなっている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の学校や施設、キャンプ外のUNRWAの運営する学校で活動している。2013年1月の時点で、17名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。				
要請	1) 要請理由・背景 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、予算不足により進学に関わる一般教科に重点を置かざるを得ず、体育・美術・音楽の教科は専任教員の数が不足しており、授業が実施されていない学校もある。専任の教員のいる学校においても施設が不十分であったり、教員のモチベーションや技能の不足により、これらの教科は適切な授業がおこなわれていない。以上の理由により、DPAから体育・美術・音楽のボランティアの要請があった。隊員はUNRWAの学校で体育の授業を補佐しながら、他校で活動する体育隊員と連携して、ワークショップやスポーツ大会の企画をし、また、音楽隊員や美術隊員によるコンサートや展覧会の企画に協力することにより、教科の技能の促進をはかるとともに、生徒の情操を育む。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) UNRWAの運営するパレスチナ難民のための学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、体育の授業を実施しながら指導スキルの向上をめざす。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や他の体育ボランティアと協力して、スポーツ大会やワークショップ等を企画し実施する。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場(コンクリートの狭い運動場)、サッカーボール				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育開発センター 体育教科指導主任(男性40代) 学校体育教師(男性20代) 指導対象 男子中学生(約600名)		5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 男子校で活動するため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚に大卒がいるため ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験ある教師を補佐するため ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(地中海性 ) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ヨルダン	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省
	2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 南 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的におこなう機関で、国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)とともに教育や保健衛生などの難民支援をおこなっている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の学校や施設、キャンプ外のUNRWAの運営する学校で活動している。2013年1月の時点で、17名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。

要請概要	1) 要請理由・背景 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、予算不足により進学に関わる一般教科に重点を置かざるを得ず、体育・美術・音楽の教科は専任教員の数が不足しており、授業が実施されていない学校もある。専任の教員のいる学校においても施設が不十分であったり、教員のモチベーションや技能の不足により、これらの教科は適切な授業がおこなわれていない。以上の理由により、DPAから体育・美術・音楽のボランティアの要請があった。隊員はUNRWAの学校で体育の授業を補佐しながら、他校で活動する体育隊員と連携して、ワークショップやスポーツ大会の企画をし、また、音楽隊員や美術隊員によるコンサートや展覧会の企画に協力することにより、教科の技能の促進をはかるとともに、生徒の情操を育む。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) UNRWAの運営するパレスチナ難民のための学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、体育の授業を実施しながら指導スキルの向上をめざす。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や他の体育ボランティアと協力して、スポーツ大会やワークショップ等を企画し実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場 ボール
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育開発センター 女子体育教科指導主任 学校 体育教師 女性 学校 生徒 女子 小学校4年～高校1年

5) 活動使用言語 ( アラビア語 )
6) 生活使用言語 ( アラビア語 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子校で活動するため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚に大卒がいるため ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験ある教師を補佐するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(地中海性) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	体育			<input type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 3
		2 26 / 1	3 /		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省		2) 配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <input type="radio"/> NGO		
概要	3) 任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 南 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的におこなう機関で、国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)とともに教育や保健衛生などの難民支援をおこなっている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の学校や施設、キャンプ外のUNRWAの運営する学校で活動している。2013年1月の時点で、17名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。				
要請	1) 要請理由・背景 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、予算不足により進学に関わる一般教科に重点を置かざるを得ず、体育・美術・音楽の教科は専任教員の数が不足しており、授業が実施されていない学校もある。専任の教員のいる学校においても施設が不十分であったり、教員のモチベーションや技能の不足により、これらの教科は適切な授業がおこなわれていない。以上の理由により、DPAから体育・美術・音楽のボランティアの要請があった。隊員はUNRWAの学校で体育の授業を補佐しながら、他校で活動する体育隊員と連携して、ワークショップやスポーツ大会の企画をし、また、音楽隊員や美術隊員によるコンサートや展覧会の企画に協力することにより、教科の技能の促進をはかるとともに、生徒の情操を育む。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) UNRWAの運営するパレスチナ難民のための学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、体育の授業を実施しながら指導スキルの向上をめざす。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や他の体育ボランティアと協力して、スポーツ大会やワークショップ等を企画し実施する。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場 ボール				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育開発センター女子体育教科指導主任 学校 体育教師 女性 学校 生徒 女子 小学校1年～高校1年		5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女子校で活動するため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚に大卒がいるため ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験ある教師を補佐するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(地中海性) 気温( 0~40 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ヨルダン	体育			1	25 / 3
		2	26 / 1		
		3	/		

配 属 先 概 要	1)受入省庁名 (日本語) 外務省
	2)配属先名 (日本語) パレスチナ難民局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3)任地 アンマン JICA事務所の所在地( アンマン )から 南 方向 0 Km 主要都市( アンマン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4)配属先の規模・事業内容 配属先のパレスチナ難民局(DPA)はヨルダンにおけるパレスチナ難民への支援を包括的におこなう機関で、国連パレスチナ難民救済機構(UNRWA)とともに教育や保健衛生などの難民支援をおこなっている。DPAに配属された隊員は難民キャンプ内の学校や施設、キャンプ外のUNRWAの運営する学校で活動している。2013年1月の時点で、17名のJICAボランティアがDPAを配属先としている。

要 請 概 要	1)要請理由・背景 パレスチナ難民のための小中学校がUNRWAにより運営されているが、予算不足により進学に関わる一般教科に重点を置かざるを得ず、体育・美術・音楽の教科は専任教員の数が不足しており、授業が実施されていない学校もある。専任の教員のいる学校においても施設が不十分であったり、教員のモチベーションや技能の不足により、これらの教科は適切な授業がおこなわれていない。以上の理由により、DPAから体育・美術・音楽のボランティアの要請があった。隊員はUNRWAの学校で体育の授業を補佐しながら、他校で活動する体育隊員と連携して、ワークショップやスポーツ大会の企画をし、また、音楽隊員や美術隊員によるコンサートや展覧会の企画に協力することにより、教科の技能の促進をはかるとともに、生徒の情操を育む。
	2)予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) UNRWAの運営するパレスチナ難民のための学校で、カウンターパートのアシスタント教師として、体育の授業を実施しながら指導スキルの向上をめざす。 UNRWA教育開発センターの教科指導主任や他の体育ボランティアと協力して、スポーツ大会やワークショップ等を企画し実施する。
	3)ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場 サッカーボール等
	4)配属先同僚及び活動対象者 教育開発センター 男子体育教科指導主任 学校 体育教師 男性 学校 生徒 男子 小学校4年～高校1年

5)活動使用言語 ( アラビア語 )
6)生活使用言語 ( アラビア語 )
7)選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( 男性 ) 理由:男子校で活動するため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚に大卒がいるため ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験ある教師を補佐するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(地中海性) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	体育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
1) 受入省庁名 (日本語) スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) アレキサンドリアスポーツクラブ <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 アレキサンドリア JICA事務所の所在地( カイロ )から 北西 方向 200 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アレキサンドリアにある陸上競技、水泳、サッカー、室内競技などを行う総合スポーツクラブ。このクラブ運営委員会のひとつに障害者スポーツ委員会があり、知的障害者に対しスポーツ(水泳、卓球、陸上、バスケットボール等)の指導を行っている。障害者スポーツに関する年間予算は約50万円ほど。スペシャルオリンピックなどの国際大会にも選手団を派遣している。2012年6月まで2代目JV(体育)が活動していた。						
1) 要請理由・背景 障害者スポーツ委員会は1997年に知的障害者のスポーツ参加を目的に障害者スポーツチーム「アル アステカー」を結成し、約60名の障害者が在籍している。エジプトでは障害児がスポーツと親しめることはまだ少なく、施設などにおいてもスポーツのカリキュラムはあまり取り入れられていない。配属先としては今後、大学の学生のインターンを受け入れるなどの障害児に体育を指導できるスタッフ養成を検討しており、その計画においてもボランティアの協力を得たいと強い希望を持っている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 指導員に対する障害者スポーツに関する技術、知識の紹介 2. 障害児に対するスポーツ指導 3. 障害者スポーツを担う若手指導者養成カリキュラムへの助言						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 スイミングプール(屋外、温水)、卓球台(2台)バスケットコート(3面)ウェイトトレーニング器具、陸上トラック等						
4) 配属先同僚及び活動対象者 施設長:女性、50代 ヘッドコーチ:男性1名、50代 コーチ(各競技1~3名):男性、9名、20代~40代 障害児メンバー:男女約60名、6~51歳				5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同僚が男性であるため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚コーチ、インターン以上 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 障害者指導経験 3年以上 理由: 同僚と同等の経験が必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(砂漠 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
モロッコ	体育			2	25 / 4	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 1	
			/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) シシャウア支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シシャウア県シシャウア市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 400 Km 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 国家教育省シシャウア教育支局は、同県内の小学校156校、中学校12校および高等学校6校を管轄している。1999年に国家イニシアチフのもと「国家・教育人材育成憲章」が策定され、基礎教育の拡充及び質の改善が推進された。日本も教育サービス普及が不十分な地方農村地域を対象に有償資金協力を実施。モロッコ全土で約100校の中学校校舎が新設された。なお、同支局内にはこれまで日本の援助で3校の中学校が建設されているほか、2008年より2代の体育JVが同支局内の小・中学校で活動した。					
要請	1) 要請理由・背景 1999年よりモロッコの初・中学校にて体育は義務化されたが、同支局の小・中学校では、設備、用具が未整備であることに加え、教員の体育教育への関心・理解の低さあるいは指導技術不足等により体育教育が実践されていない学校が多い。同支局は小・中学校における児童・生徒の心身の発育・運動神経の発達促進につながる体育教育の実現をめざしていることから、日本の支援が求められ、これまで2代のボランティア(体育)が派遣された。特別な用具を使わずにできる体操など、施設が未整備であるモロッコの教育現場に適應したボランティアの体育の授業は支局関係者から高く評価され、現場での体育授業の実践強化および教員の能力向上を目的に、引き続き、学校現場での児童・生徒の体育指導および教員への指導案作成・技術指導ができるボランティアの派遣が要請された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国家教育省シシャウア支局の一員として、日本の援助で建設された中学校も含め同支局管轄の小・中学校のパイロットを決め、体育教育普及のために以下の活動を行う。 1.モロッコの教育環境に適應した体育指導案の提案・実践 2.体育教育に関して教員や保護者の関心・理解を促進するための説明会、セミナー等の開催					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場、体育用具(ボール等)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性 40歳代)、中学校体育教師(男性、女性 20~30歳代)、小学校教諭のうち体育教育担当として支局の指名する数名			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教職員への指導が含まれる為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(半乾燥 ) 気温( 0~45 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	体育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州財務経済開発局 2) 配属先名 (日本語) アムハラ州スポーツ委員会(東ゴージャム県スポーツ事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州デブラマルコス JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 300 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州スポーツ委員会は州内のスポーツの振興、スポーツ選手や指導者の育成、スポーツ施設の管理運営等を行っている。傘下には州内11県(ゾーン)と2特別市(バハルダール市、ゴンダール市)の13ヶ所に県スポーツ事務所を構え、各県には10~20の郡(ワレダ)スポーツ事務所が設置されている。各県のスポーツ事務所は郡事務所の管理・支援をしながら、学校や地域コミュニティと協力した、種目別のスポーツ普及、振興活動や各種大会の企画・運営等を主な業務としている。今後は、保健局、女性青少年局等とも連携しながら、保健衛生の啓発活動や青少年の健全育成支援にも力を入れていく予定。年間事業予算は約650万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 スポーツ委員会は、スポーツ活動による地域の活性化を通して、スポーツを文化として住民に根付かせることを大きな目的としており、各県のスポーツ事務所では、「スポーツによる地域コミュニティ活動の活性化」、「種目別の選手と指導者の強化・育成」、「スポーツによる健康増進」、「青少年の健全育成」等につながるイベントやプロジェクトの企画・運営が求められている。しかしながら、現状ではスポーツ活動の優位性を十分に活かした、草の根レベルまで裨益する様な活動にはなっておらず、既存のプロジェクトの改善や各地域に適した新たなプロジェクトの提案が必要となっている。今後は学校、保健事務所、青少年センター等の他のセクター機関との連携を強化しながら、スポーツの優位性を十分に活かした効果的な事業展開を行うため、ボランティアの派遣要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 東ゴージャム県スポーツ事務所に所属し、同僚と協力しながら、主に以下の活動を行う。 1.草の根レベルでのスポーツ普及・振興活動に係るイベントの企画、運営 2.学校や地域との連携に基づいたスポーツ選手・指導者の強化・育成(技術・体力面だけではない)支援 3.スポーツイベント等を通じた教育、保健に関する普及・啓発活動の企画、提案 4.教育局、保健局、女性青少年局等の他の行政機関とのネットワーク強化支援 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し 4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター(男性、大卒、40歳代) 同僚スタッフ(男性5名、大卒&短大卒、20~40歳代) 郡事務所スタッフ(18事務所に各2~3名、大卒&短大卒、20~40歳代) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由:同僚と同等の専門性必要 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由:他機関との調整能力必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	体育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州財務経済開発局 2) 配属先名 (日本語) アムハラ州スポーツ委員会(西ゴージャム県スポーツ事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州フィノテセラム JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 380 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州スポーツ委員会は州内のスポーツの振興、スポーツ選手や指導者の育成、スポーツ施設の管理運営等を行っている。傘下には州内11県(ゾーン)と2特別市(バハルダール市、ゴンダール市)の13ヶ所に県スポーツ事務所を構え、各県には10~20の郡(ワレダ)スポーツ事務所が設置されている。各県のスポーツ事務所は郡事務所の管理・支援をしながら、学校や地域コミュニティと協力した、種目別のスポーツ普及、振興活動や各種大会の企画・運営等を主な業務としている。今後は、保健局、女性青少年局等とも連携しながら、保健衛生の啓発活動や青少年の健全育成支援にも力を入れていく予定。年間事業予算は約650万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 スポーツ委員会は、スポーツ活動による地域の活性化を通して、スポーツを文化として住民に根付かせることを大きな目的としており、各県のスポーツ事務所では、「スポーツによる地域コミュニティ活動の活性化」、「種目別の選手と指導者の強化・育成」、「スポーツによる健康増進」、「青少年の健全育成」等につながるイベントやプロジェクトの企画・運営が求められている。しかしながら、現状ではスポーツ活動の優位性を十分に活かした、草の根レベルまで裨益する様な活動にはなっておらず、既存のプロジェクトの改善や各地域に適した新たなプロジェクトの提案が必要となっている。今後は学校、保健事務所、青少年センター等の他のセクター機関との連携を強化しながら、スポーツの優位性を十分に活かした効果的な事業展開を行うため、ボランティアの派遣要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 西ゴージャム県スポーツ事務所に所属し、同僚と協力しながら、主に以下の活動を行う。 1.草の根レベルでのスポーツ普及・振興活動に係るイベントの企画、運営 2.学校や地域との連携に基づいたスポーツ選手・指導者の強化・育成(技術・体力面だけではない)支援 3.スポーツイベント等を通じた教育、保健に関する普及・啓発活動の企画、提案 4.教育局、保健局、女性青少年局等の他の行政機関とのネットワーク強化支援 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し 4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター(男性、大卒、40歳代) 同僚スタッフ(男性6名、大卒&短大卒、20~40歳代) 郡事務所スタッフ(18事務所に各2~3名、大卒&短大卒、20~40歳代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚と同等の専門性必要 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 他機関との調整能力必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	体育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州財務経済開発局 2) 配属先名 (日本語) アムハラ州スポーツ委員会(アウイ県スポーツ事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州インジバラ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 440 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州スポーツ委員会は州内のスポーツの振興、スポーツ選手や指導者の育成、スポーツ施設の管理運営等を行っている。傘下には州内11県(ゾーン)と2特別市(バハルダール市、ゴンダール市)の13ヶ所に県スポーツ事務所を構え、各県には10~20の郡(ワレダ)スポーツ事務所が設置されている。各県のスポーツ事務所は郡事務所の管理・支援をしながら、学校や地域コミュニティと協力した、種目別のスポーツ普及、振興活動や各種大会の企画・運営等を主な業務としている。今後は、保健局、女性青少年局等とも連携しながら、保健衛生の啓発活動や青少年の健全育成支援にも力を入れていく予定。年間事業予算は約650万ドル。					
要請	1) 要請理由・背景 スポーツ委員会は、スポーツ活動による地域の活性化を通して、スポーツを文化として住民に根付かせることを大きな目的としており、各県のスポーツ事務所では、「スポーツによる地域コミュニティ活動の活性化」、「種目別の選手と指導者の強化・育成」、「スポーツによる健康増進」、「青少年の健全育成」等につながるイベントやプロジェクトの企画・運営が求められている。しかしながら、現状ではスポーツ活動の優位性を十分に活かした、草の根レベルまで裨益する様な活動にはなっておらず、既存のプロジェクトの改善や各地域に適した新たなプロジェクトの提案が必要となっている。今後は学校、保健事務所、青少年センター等の他のセクター機関との連携を強化しながら、スポーツの優位性を十分に活かした効果的な事業展開を行うため、ボランティアの派遣要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) アウイ県スポーツ事務所に所属し、同僚と協力しながら、主に以下の活動を行う。 1.草の根レベルでのスポーツ普及・振興活動に係るイベントの企画、運営 2.学校や地域との連携に基づいたスポーツ選手・指導者の強化・育成(技術・体力面だけではない)支援 3.スポーツイベント等を通じた教育、保健に関する普及・啓発活動の企画、提案 4.教育局、保健局、女性青少年局等の他の行政機関とのネットワーク強化支援					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター(男性、大卒、40歳代) 同僚スタッフ(男性4名、大卒&短大卒、20~30歳代) 郡事務所スタッフ(11事務所に各2~3名、大卒&短大卒、20~40歳代)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚と同等の専門性必要 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 他機関との調整能力必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	体育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州財務経済開発局 2) 配属先名 (日本語) アムハラ州スポーツ委員会(北ゴンダール県スポーツ事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州ゴンダール JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 750 Km 主要都市( ゴンダール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州スポーツ委員会は州内のスポーツの振興、スポーツ選手や指導者の育成、スポーツ施設の管理運営等を行っている。傘下には州内11県(ゾーン)と2特別市(バハルダール市、ゴンダール市)の13ヶ所に県スポーツ事務所を構え、各県には10~20の郡(ワレダ)スポーツ事務所が設置されている。各県のスポーツ事務所は郡事務所の管理・支援をしながら、学校や地域コミュニティと協力した、種目別のスポーツ普及、振興活動や各種大会の企画・運営等を主な業務としている。今後は、保健局、女性青少年局等とも連携しながら、保健衛生の啓発活動や青少年の健全育成支援にも力を入れていく予定。年間事業予算は約650万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 スポーツ委員会は、スポーツ活動による地域の活性化を通して、スポーツを文化として住民に根付かせることを大きな目的としており、各県のスポーツ事務所では、「スポーツによる地域コミュニティ活動の活性化」、「種目別の選手と指導者の強化・育成」、「スポーツによる健康増進」、「青少年の健全育成」等につながるイベントやプロジェクトの企画・運営が求められている。しかしながら、現状ではスポーツ活動の優位性を十分に活かした、草の根レベルまで裨益する様な活動にはなっておらず、既存のプロジェクトの改善や各地域に適した新たなプロジェクトの提案が必要となっている。今後は学校、保健事務所、青少年センター等の他のセクター機関との連携を強化しながら、スポーツの優位性を十分に活かした効果的な事業展開を行うため、ボランティアの派遣要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 北ゴンダール県スポーツ事務所に所属し、同僚と協力しながら、主に以下の活動を行う。 1.草の根レベルでのスポーツ普及・振興活動に係るイベントの企画、運営 2.学校や地域との連携に基づいたスポーツ選手・指導者の強化・育成(技術・体力面だけではない)支援 3.スポーツイベント等を通じた教育、保健に関する普及・啓発活動の企画、提案 4.教育局、保健局、女性青少年局等の他の行政機関とのネットワーク強化支援 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し 4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター(男性、大卒、30歳代) 同僚スタッフ(男性10名、大卒&短大卒、20~40歳代) 郡事務所スタッフ(23事務所に各3~6名、大卒&短大卒、20~40歳代) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚と同等の専門性必要 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 他機関との調整能力必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	体育			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州財務経済開発局						
2) 配属先名 (日本語) アムハラ州スポーツ委員会(南ゴンダール県スポーツ事務所)				<input type="radio"/> NGO		
3) 任地 アムハラ州デブラタボール JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 650 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州スポーツ委員会は州内のスポーツの振興、スポーツ選手や指導者の育成、スポーツ施設の管理運営等を行っている。傘下には州内11県(ゾーン)と2特別市(バハルダール市、ゴンダール市)の13ヶ所に県スポーツ事務所を構え、各県には10~20の郡(ワレダ)スポーツ事務所が設置されている。各県のスポーツ事務所は郡事務所の管理・支援をしながら、学校や地域コミュニティと協力した、種目別のスポーツ普及、振興活動や各種大会の企画・運営等を主な業務としている。今後は、保健局、女性青少年局等とも連携しながら、保健衛生の啓発活動や青少年の健全育成支援にも力を入れていく予定。年間事業予算は約650万ドル。						
1) 要請理由・背景 スポーツ委員会は、スポーツ活動による地域の活性化を通して、スポーツを文化として住民に根付かせることを大きな目的としており、各県のスポーツ事務所では、「スポーツによる地域コミュニティ活動の活性化」、「種目別の選手と指導者の強化・育成」、「スポーツによる健康増進」、「青少年の健全育成」等につながるイベントやプロジェクトの企画・運営が求められている。しかしながら、現状ではスポーツ活動の優位性を十分に活かした、草の根レベルまで裨益する様な活動にはなっておらず、既存のプロジェクトの改善や各地域に適した新たなプロジェクトの提案が必要となっている。今後は学校、保健事務所、青少年センター等の他のセクター機関との連携を強化しながら、スポーツの優位性を十分に活かした効果的な事業展開を行うため、ボランティアの派遣要請に至った。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 南ゴンダール県スポーツ事務所に所属し、同僚と協力しながら、主に以下の活動を行う。 1.草の根レベルでのスポーツ普及・振興活動に係るイベントの企画、運営 2.学校や地域との連携に基づいたスポーツ選手・指導者の強化・育成(技術・体力面だけではない)支援 3.スポーツイベント等を通じた教育、保健に関する普及・啓発活動の企画、提案 4.教育局、保健局、女性青少年局等の他の行政機関とのネットワーク強化支援						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し						
4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター(男性、大卒、40歳代) 同僚スタッフ(男性8名、大卒&短大卒、20~40歳代) 郡事務所スタッフ(12事務所に各3~5名、大卒&短大卒、20~40歳代)		5) 活動使用言語 ( 英語 )		6) 生活使用言語 ( その他 )		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚と同等の専門性必要 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 他機関との調整能力必要 理由:		活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	体育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州財務経済開発局 2) 配属先名 (日本語) アムハラ州スポーツ委員会(バハルダール市スポーツ事務所) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州バハルダール JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 580 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州スポーツ委員会は州内のスポーツの振興、スポーツ選手や指導者の育成、スポーツ施設の管理運営等を行っている。傘下には州内11県(ゾーン)と2特別市(バハルダール市、ゴンダール市)の13ヶ所に県スポーツ事務所を構え、各県には10~20の郡(ワレダ)スポーツ事務所が設置されている。各県のスポーツ事務所は郡事務所の管理・支援をしながら、学校や地域コミュニティと協力した、種目別のスポーツ普及、振興活動や各種大会の企画・運営等を主な業務としている。今後は、保健局、女性青少年局等とも連携しながら、保健衛生の啓発活動や青少年の健全育成支援にも力を入れていく予定。年間事業予算は約650万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 スポーツ委員会は、スポーツ活動による地域の活性化を通して、スポーツを文化として住民に根付かせることを大きな目的としており、各県のスポーツ事務所では、「地域コミュニティ活動の推進」、「選手と指導者の強化・育成」、「スポーツによる健康増進」、「青少年の健全育成」等につながるイベントやプロジェクトの企画・運営が求められている。しかしながら、現状ではスポーツ活動の優位性を十分に活かした、草の根レベルまで裨益する様な活動にはなっておらず、既存のプロジェクトの改善や各地域に適した新たなプロジェクトの提案が必要となっている。今後は学校、保健事務所、青少年センター等の他のセクター機関との連携を強化しながら、スポーツの優位性を十分に活かした効果的な事業展開を行うため、ボランティアの派遣要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) バハルダール市スポーツ事務所に所属し、同僚と協力しながら、主に以下の活動を行う。 1.草の根レベルでのスポーツ普及・振興活動に係るイベントの企画、運営 2.学校や地域との連携に基づいたスポーツ選手・指導者の強化・育成(技術・体力面だけではない)支援 3.スポーツイベント等を通じた教育、保健に関する普及・啓発活動の企画、提案 4.教育局、保健局、女性青少年局等の他の行政機関とのネットワーク強化支援 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特に無し 4) 配属先同僚及び活動対象者 コーディネーター(男性、大卒、40歳代) 同僚スタッフ(男性5名、大卒&短大卒、20~40歳代) 郡事務所スタッフ(9事務所に各3~5名、大卒&短大卒、20~40歳代) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚と同等の専門性必要 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 他機関との調整能力必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エチオピア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	体育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) オロミア州教育局 2) 配属先名 (日本語) オダアボコオタア中・高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オロミア州メキ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 南 方向 150 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2002年に設立された中学(9~10年生)と高校(11~12年生)の併設校。首都から南部へ向かう幹線道路沿いの中規模都市に位置している。生徒は約3200名、教員数は約50名。学校設立時に校舎建設費用の一部をUSAIDから援助を受けた。現在もUSAIDから学校運営費に対し補助金を受けている。					
要請	1) 要請理由・背景 エチオピアの体育教育は、設備や道具の不足などにより理論中心の授業が主流で実技は重視されておらず、指導できる教員も不足している。前任者は同僚体育教師と共に体育授業を担当し、短い体育実技の時間を有効活用するための工夫や、体力や技術の向上だけでは無い協調性や思考力を育む様な授業の実践に尽力してきた。また、州内の体育隊員と協力し、現地体育教員対象のセミナーを開催する等、教員の能力向上とともに、体育教育への関心を高める活動を行って来た。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等部(15~16歳)又は高等部(17~18歳)の体育科の教員として同僚教員とともに授業を担当する。 2. 十分な道具や設備がない中でも工夫した授業を行い、同僚教員が実践できるように支援する。 3. 同州教育局、現地教員や他の体育隊員と連携し、現地体育教員対象の体育セミナー実施も期待されている。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グランド(サッカー可)、バレーボールコート、各種ボール(少量)、マット、砲丸					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 体育教員1(男性、年齢40歳代、経験20年) 体育教員2(男性、年齢30歳代、経験10年) 体育教員3(男性、年齢20歳代、経験2年)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚と同等の専門性必要 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ウガンダ	体育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) キゲジ カレッジ・プトベレ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カバレ県カバレ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 南西 方向 420 Km 主要都市( カバレ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 公立男子中高等学校(6年制、日本の中/高等学校相当)、1957年政府創立の伝統校。生徒数約620名(内寮生520名)。年間予算は30万米ドル。外国からの援助実績無し。 同校は、同国教育・スポーツ省認定の体育/スポーツ推進校の一つである。				
要請	1) 要請理由・背景 同国では2011年より小中学校で体育が必須となり、中等学校では同校を含む全国32のスポーツ校を中心に体育教育の普及が始まった。しかし中等学校教師の多くは体育指導の経験が十分でなく、特に実技の指導の面でボランティアの協力が期待されている。 同校は、寮生のレクリエーションとしてのスポーツ(サッカー、バレーボール、バスケットボールが盛ん)のニーズも高い。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 中等学校1,2年の生徒に対し(各1クラス)週4コマの体育の授業を同僚と協働して行う (3年生も正課の授業になる可能性有、日本での保健分野は同国体育には含まれない) 2. 課外のスポーツクラブ活動を担当する 3. 同僚教師と協働し生徒指導なども担当する。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド(サッカー、陸上競技)、バレーボール/バスケットボールコート(いずれも屋外)				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:教師数約40名 内体育担当3名 直接協働する教師は30~40代男女 教員養成校卒又は大卒 生徒:日本の中高生相当		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 男子校のため ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 同僚教師の多くが大卒のため ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 高地のため朝晩は涼しい10~30℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	任地は地方の町であるが、住環境は厳しくトイレは屋外設置。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	体育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) キバハ男子中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 プワニ州キバハ県キバハ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 20 Km 主要都市( ダルエスサラーム市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 プワニ州キバハ県に位置する1965年設立のAレベル(高校3年から大学教養過程に相当)、Oレベル(中学2年から高校2年に相当)の全寮制男子校。2012年現在の生徒数は約800名、教師数は60名。そのうち体育担当教師は1名。同校は、セカンダリースクール タンザニアスポーツ全国大会(UMISSETTA)実施時の会場となる学校。過去に理数科隊員5名の派遣実績あり。						
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア教育現場において、体育教育に対する認識は低い。しかしながら、人間形成に重要な科目であるため、教育職業訓練省は全国の50校を体育モデル校として重点的に強化する計画である。今後体育が重要な教科である事を認識させ、現地人教師による効果的な体育指導が出来る事を目的に、体育教師隊員の派遣要請があった。同校は体育教師(専任でない)が配置されており、体育教師と協働しながら、体育・スポーツの普及活動も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で体育の授業を担当する 2. タンザニアスポーツ全国大会の運営支援をする 3. タンザニアスポーツ全国大会の競技種目(陸上、サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、ハンドボール、ネットボールのうち可能なもの)を課外活動で指導する 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、サッカーボール、ネットボール、バレーボール、バスケットボール、ハンドボール、鉄棒。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約60名(30~60代)。体育担当教師は1名(2012年現在)。授業対象は1年生から6年生(中学2年から高校3年に相当)の生徒。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
タンザニア	体育				1	25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ソンゲア男子中等学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ルブマ州ソンゲア市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南西 方向 820 Km 主要都市( ソンゲア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ルブマ州ソンゲア市に位置する1950年設立のAレベル(高校3年から大学教養過程に相当)、Oレベル(中学2年から高校2年に相当)の全寮制男子校。2012年現在の生徒数は約1,000(Aレベル:600人、Oレベル:400人)名、教師数は30名。

要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア教育現場において、体育教育に対する認識は低い。しかしながら、人間形成に重要な科目であるため、教育職業訓練省は全国の50校を体育モデル校として重点的に強化する計画である。今後体育が重要な教科である事を認識させ、現地人教師による効果的な体育指導が出来る事を目的に、体育教師隊員の派遣要請があった。同校は体育教師(専任でない)が配置されており、体育教師と協働しながら、体育・スポーツの普及活動も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で体育の授業を担当する 2. タンザニアスポーツ全国大会の競技種目(陸上、サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、ハンドボール、ネットボールのうち可能なもの)を課外活動で指導する
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、サッカーボール、バレーボール、バスケットボール、ハンドボール、鉄棒。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20~60代(2012年現在)。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
タンザニア	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ブティンバ中等学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムワンザ州ニヤマガナ県ブティンバ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州ニヤマガナ県ブティンバに位置する2000年設立のOレベル(中学2年から高校2年に相当)の中等学校。2012年現在の生徒数は約1,000名、教師数は約30名。そのうち体育担当教師(他教科と兼務)は3名。隣に位置するブティンバ教員養成校の付属中等学校である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア教育現場において、体育教育に対する認識は低い。しかしながら、人間形成に重要な科目であるため、教育職業訓練省は全国の50校を体育モデル校として重点的に強化する計画である。今後体育が重要な教科である事を認識させ、現地人教師による効果的な体育指導が出来る事を目的に、体育教師隊員の派遣要請があった。同校は体育教師(専任でない)が配置されており、体育教師と協働しながら、体育・スポーツの普及活動も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で体育の授業を担当する 2. タンザニアスポーツ全国大会の競技種目(陸上、サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、ハンドボール、ネットボールのうち可能なもの)を課外活動で指導する 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、サッカーボール、バスケットボール、バレーボール、ネットボール。隣に位置するブティンバ教員養成校の設備を借りる事もある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は30~60代。体育担当教師は3名(2012年現在)。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
タンザニア	体育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ブティンバ教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムワンザ州ニヤマガナ県ブティンバ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州ニヤマガナ県ブティンバに位置する1939年設立の教員養成校。体育教員も養成している。2012年現在の生徒数は約1,100名、教師数は約50名。そのうち体育担当教師は4名。隣に付属のブティンバ中等学校があり、教育実習の際には教員学校の実習生が授業を実施している。過去に体育隊員1名、美術隊員2名が活動しており、同校の受け入れ態勢は良い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 タンザニア教育現場において、体育教育に対する認識は低い。しかしながら、人間形成に重要な科目であるため、教育職業訓練省は全国の50校を体育モデル校として重点的に強化する計画である。今後体育が重要な教科である事を認識させ、現地人教師による効果的な体育指導が出来る事を目的に、体育教師隊員の派遣要請があった。同校は体育教師(専任でない)が配置されており、体育教師と協働しながら、地域の体育・スポーツの普及活動も期待されている。教員養成校は教員になる予定の生徒に教えるため、裨益効果が高い事から、近隣の中等学校派遣の体育教師と併せて要請が上げられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で体育の授業を担当する 2. タンザニアスポーツ全国大会の競技種目(陸上、サッカー、バレーボール、バスケットボール、卓球、ハンドボール、ネットボールのうち可能なものを)を課外活動で指導する 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 鉄棒、グラウンド、ハンドボールコート、バスケットボールコート、ネットボールコート、サッカーコートその他、各種ボール。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20~60代。体育担当教師は4名(2012年現在)。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 81 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 25 / 3 25 / 4 26 / 1	日系/短期 年 月 から
タンザニア	体育			1	2	3
要請理由・背景 教育学士は卒業後、教育学士として中高等学校で専攻科目を指導する資格を得ることが出来る。しかし、体育を教授可能な講師の不在により体育科目の指導資格を持つ教師が養成できず、教師不在のためほとんどの学校で体育は実施されていない状態である。この状況から、体育の指導資格を持つ教師を養成するため、現在JVが指導を行っている。今後とも更に教員を育成する必要があるため、後任が要請された。ザンジバルでのスポーツ活動活性化、スポーツ指導者の育成に行政面から取り組むため、教育職業訓練省スポーツ文化ユニットにもJVが派遣されている。						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省(ザンジバル政府) 2) 配属先名 (日本語) ザンジバル国立大学		<input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 ザンジバル ウングジャアーバンウェスト州アーバン特区ストーンタウン JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北東 方向 70 Km 主要都市( ストーンタウン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ザンジバル州立大学は、学士を育成する教育学部、自然社会科学部、一般人対象の生涯学習部、語学研修部等を運営する州立大学である。教育学部生徒数は約500名、講師数は約70名で大学年間予算はおよそ3億円程度。中心部ストーンタウンと郊外に2つのキャンパスを持つ。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 隊員は大学の学生を対象に体育の講義及び実技を担当する。現在活動中の隊員は週10コマの講義(Technical Method, Coaching Method, Basic Theory)と実技を指導している。講義および実技での指導内容および目標は以下の通りである。 ① 体育科教授法 ⑤ 講義能力及び学生をマネージメントする能力 ② スポーツコーチング ⑥ 体育及びスポーツ指導に関わる総合的実践力 ③ 指導者育成のノウハウ ⑦ 各種スポーツのルール及び審判法 ④ カリキュラム作成能力 ⑧ 実情に応じて活動方針を定めてプランニングする能力 上記に加え、必要に応じ日本の体育教育の知見を導入しても良い。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 グラウンド、屋外バスケットボールコート、屋外バレーボールコート、ボール、ネット					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:18~30代の男女学生、サッカー以外のスポーツ経験は少ない		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 海岸性 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 82 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 25 / 3 2 25 / 4 3 26 / 1
タンザニア	体育			年 月 日	日系/短期
2 代目					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省(ザンジバル政府) 2) 配属先名 (日本語) スポーツ文化ユニット <input type="radio"/> NGO				
概要	3) 任地 ザンジバル ウンゲジャアーバンウェスト州アーバン特区ストーンタウン JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北東 方向 70 Km 主要都市( ストーンタウン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
要請	4) 配属先の規模・事業内容 ザンジバル政府教育職業訓練省下の教育委員会に属するスポーツ文化ユニットは、管轄地域の公立学校における体育・スポーツ促進の為に組織された。主に学校巡回を通じ、生徒に対し、体育・スポーツを広め、体育担当教員に対して適切な体育科教育法を指導している。また、スポーツイベントや競技会等も企画運営している。				
概要	1) 要請理由・背景 ザンジバル政府は現在、学校における体育を含むスポーツ活動活性化を目指している。しかしながら、適切な体育指導が出来る人材が不足しており、体育指導者育成及び生徒に対する体育指導が十分に実施出来ていない。体育指導の出来る中高等学校教員育成のため、ザンジバル州立大学教育学部において、2008年よりJV(体育)が学生の指導に当たっている。更に行政面から、体育指導者育成、スポーツ活動活性化を支援するため、教育職業訓練省スポーツ文化ユニットにて2011年よりJV(体育)が活動しており、各地の小学校での教員の巡回指導、生徒の指導、リズム体操の創出など着実に成果を上げている。今後も継続した活動が必要のため後任隊員が要請された。				
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 教員に対し、体育教育をはじめ、各種スポーツの訓練方法の指導を行う。 ② 生徒の対し、各種スポーツの指導を行う。 ③ 同僚に対し、体育教育に関する指導・助言を行う。				
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし(各学校のスポーツ施設や備品は活用可能)				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・文化スポーツ ユニット責任者(男性、30代) ・同僚(男性、40代、体育指導員15年 実務経験) ・同僚(男性、30代、体育指導員8年 実務経験)		5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 海岸性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 3 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) タンガタ小・中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コッパーベルト州ムフリラ郡郊外 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 450 Km 主要都市( ムフリラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1964年に設立された、全校生徒数約1,400名、教員数約50名の、日本の小学校と中学校を合わせた公立学校。同じ郡に所在する教員養成校から教育実習生を1、2学期間(1~3月、5~7月)に数名受け入れており、体育履修生も含まれている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、ザンビアにおいて体育の授業は必須科目でありながら多くの学校では時間割に組み込まれておらず、系統立てた体育授業が行えていない。ボランティアには中学校レベルの生徒を対象に授業を受け持ち、体育授業の実施をするともに、年間の大半を受け入れている教育実習生への助言、模範授業実施が求められる。また、小学校レベルの生徒を対象に情操教育科目にあたる図工・音楽・体育・美術が合わさった情操教育科目の時間を使って現地教員と共に工夫して授業実施をし、体育授業の定着をめざす。同任地に所在する教員養成校の体育科(中学校体育免許取得課程)へのボランティア要請もあがっており、相互に情報交換をしながら効果的な体育普及をめざす。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員とともに以下の活動を実施する。 ・日本の中学生に当たるグレード8および9、全クラスへの体育授業実施(8クラス、週8時間程度) ・教員養成校からの教育実習生へ模範授業を示すとともに、実習生への助言を行う ・日本の小学生に当たるグレード2~7、を対象とし、体育授業実施と現地教員への授業実施促進 ・学校内でのスポーツ関連イベントの企画・運営・引率のサポート ・体育科としての年間カリキュラム・毎時の指導案作成 ・その他学校に関する業務等 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場、バレーボールネット、バレーボール1個、サッカーボール2個、砲丸1個 4) 配属先同僚及び活動対象者 総教員数 約50名 体育資格保有教員 1名 生徒数 約1,400名(グレード1~9-日本の小・中学生に当たる) ※体育科の免許保有者は他教科の免許も保有しており、体育授業実施にまで手が回らないのが実情である。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由:教師として活動するのに必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	同任地の同じ要請背景で異なる学校に配属される隊員と同居の可能性がある					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 11 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ザンビア	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) マノ小・中学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コッパーベルト州ムフリラ郡ムフリラ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 450 Km 主要都市( ムフリラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒数約1,200名、教員数約40名の、日本の小学校と中学校を合わせた公立学校。同じ郡に所在する教員養成校から教育実習生を1、2学期間(1~3月、5~7月)に数名受け入れており、体育履修生も含まれている。聴覚・視覚障害対象の特別支援学級もあり、視覚障害児は敷地内にある寮で生活している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、ザンビアにおいて体育の授業は必須科目でありながら多くの学校では時間割に組み込まれておらず、系統立てた体育授業が行えていない。ボランティアには中学校レベルの生徒を対象に授業を受け持ち、体育授業の実施をするとともに、年間の大半を受け入れている教育実習生への助言、模範授業実施が求められる。また、小学校レベルの生徒を対象に情操教育科目にあたる図工・音楽・体育・美術が合わさった情操教育科目の時間を使って現地教員と共に工夫して授業実施をし、体育授業の定着をめざす。同任地に所在する教員養成校の体育科(中学校体育免許取得課程)へのボランティア要請もあがっており、相互に情報交換をしながら効果的な体育普及をめざす。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員とともに以下の活動を実施する。 ・日本の中学生に当たる(グレード8)全クラスへの体育授業実施(4クラス、週4時間程度) ・教員養成校からの教育実習生へ模範授業を示すとともに、実習生への助言を行う ・日本の小学生に当たる(グレード5、6)を対象とし、体育授業実施と現地教員への授業実施促進 ・学校内でのスポーツ関連イベントの企画・運営・引率のサポート ・体育科としての年間カリキュラム・毎時の指導案作成 ・その他学校に関する業務等 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 運動場、テニスコート、バスケットボールコート、バレーボールネット、バレーボール1個、サッカーボール2個等 4) 配属先同僚及び活動対象者 総教員数 約40名 体育資格保有教員 2名 生徒数 約1,200名(グレード1~9-日本の小・中学生に当たる) ※体育科の免許保有者は他教科の免許も保有しており、体育授業実施にまで手が回らないのが実情である。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由:教師として活動するのに必須 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:活動上必要 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	同任地の同じ要請背景で異なる学校に配属される隊員と同居の可能性がある					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) カムワラ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州セレンジェ郡セレンジェ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 410 Km 主要都市( セレンジェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒約1,800名、教員約55名が在籍する公立の小学校。セレンジェ郡に所在する小学校としては大規模な学校である。同じ郡に所在する教員養成校から教育実習生を2学期目(3ヶ月間、5月～7月)に数名受け入れており、体育授業も含まれている。ザンビアでは下記の要請理由・背景にあるとおり、体育教育は他の教科に比べ、重視されていないが、同校と前述の教員養成校では重要な教育科目として扱っており、教員の養成に力をいれている。なお、同校では以前に米国ピースコーが英語の授業を実施していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、ザンビアにおいて体育の授業は必須科目でありながら、多くの学校では他教科が優先され、体育は空き時間にのみ行われるため、系統立った授業が行えていない。加えて、体育教師の教授能力が十分でないため、生徒が体育授業を受けられる機会は限られている。同校ではその状況を改善するため、現地教員と共に体育授業の実施を行いながら、教員の体育授業に対する意識を変え、自発的に体育授業が行われるように指導、モニタリングを行うボランティアが求められている。また、近隣の教員養成校からの教育実習生に対する指導も求められている。そのため、近隣の養成校に配属予定のJICAボランティアと協力して活動を進めることが予定されている。なお、同校では授業後のスポーツ活動(バレーボール・ネットボール・サッカー・陸上)が実施されているが、大会前だけの活動に留まっている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員と共に以下の活動をする ・日本の小学生に当たる年齢層(グレード2～7)を対象とした体育授業実施と現地教員への授業実施促進、モニタリング ・教員養成校からの教育実習生に対する模範授業 ・学校内でのスポーツ関連のイベントの企画・運営・引率に関するサポート ・体育科としての年間カリキュラム、毎時の指導案作成 ・その他、学校に関する業務等 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール、バレーボール、ネットボール各1個、運動場のみで体育館はない。 4) 配属先同僚及び活動対象者 総教員数約55名 体育教員3名 ※体育科の免許保有者は主要教科の免許も保持しており、体育授業実施にまで手が回らないのが実情である。また、教員数は転勤等により増減する。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員として活動するため必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) セレンジェ・ボマ中学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 中央州セレンジェ郡セレンジェ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北東 方向 410 Km 主要都市( セレンジェ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 全校生徒約1,300名、教員約60名が在籍する、日本の中・高等学校に当たる学校。現在は小学校の部もあるが、学校区分の統廃合で将来的には中・高等学校部のみになる予定である。セレンジェ郡に所在する中・高等学校としては大規模な学校である。同じ郡に所在する教員養成校から教育実習生を2学期目(3ヶ月間、5月～7月)に数名受け入れており、体育授業も含まれている。

要請概要	1) 要請理由・背景 現在、ザンビアにおいて体育の授業は必須科目でありながら、多くの学校では他教科が優先され、体育は空き時間にのみ行われるため、系統立った授業が行えていない。加えて、体育教師の教授能力が十分でないため、生徒が体育授業を受けられる機会は限られている。同校ではその状況を改善するため、現地教員と共に体育授業の実施を行いながら、教員の体育授業に対する意識を変え、自発的に体育授業が行われるように指導、モニタリングを行うボランティアが求められている。また、近隣の教員養成校からの教育実習生に対する指導も求められている。そのため、近隣の養成校に派遣予定のJICAボランティアと協力して活動を進めることが予定されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員と共に以下の活動をする ・日本の中学生に当たる(グレード8～10)全クラスへの体育授業実施。15クラス、週15時間程度。 ・日本の小学生に当たる(グレード3～7)を対象とした体育授業実施と現地教員への授業実施促進、モニタリング。 ・教員養成校からの教育実習生に対し、模範授業を示す。 ・学校内のスポーツ関連のイベントの企画・運営・引率に関するサポートを行う。 ・体育科としての年間カリキュラム、毎時の指導案作成。 ・その他、学校に関する業務
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール3個、バレーボール1個、ネットボール1個、マットレス6枚、 運動場のみで体育館はない
	4) 配属先同僚及び活動対象者 総教員数約60名 体育教員2名 ※体育科の免許保有者は主要教科の免許も保持しており、体育授業実施にまで手が回らないのが実情である。また、教員数は転勤等により増減する。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <input type="radio"/> 保体 ) 又は ( <input type="radio"/> 小学校教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員として活動するため必須 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) ( ) 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	体育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) ムフリラ教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コッパーベルト州ムフリラ郡ムフリラ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 北 方向 450 Km 主要都市( ムフリラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 小中学校教員を養成するための教育大学。教員数約40名、学生数約300名。3年制を取っており、2,3年次に教育実習を約3ヶ月間行う。2年次終了時に小学校教諭としての資格を、3年次終了時に中学校教諭としての資格が付与される。					
要請概要	1) 要請理由・背景 現在、ザンビアにおいて体育の授業は必須科目でありながら、多くの学校ではカリキュラムには組み込まれておらず、系統立てた体育授業が行えていない。小学校では全教師が情操教育科目であるCTSという教科で、図工・美術・音楽・体育を教えることになっているが、実施内容は各教師に委ねられているため生徒が体育授業を受ける機会は限られている。現在、新しいシラバスの改定中であり、それが実施されると中学校レベルでの体育授業は必須となり、卒業試験の一科目となる予定である。現在、体育を専門に教えることのできる人材は非常に不足しており、まずは教員の養成から始めなければならない状態である。このため、ボランティアを教員養成校に配属し、多くの教員志望者を指導することで、体育教育の普及促進を図ることをねらいとし、要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚と分担して行う。 ・実技科目を主とした授業実施。(座学も含む) ・試験作成・添削。 ・教育実習生のモニタリング。 ・各種スポーツ大会(バレーボール・陸上競技等)へ向けた指導・大会運営・引率。 配属先学生が将来小中学校において体育授業を実施する場合、満足な器具の使用は望めないため、身の回りにあるものを使用し、工夫して授業を行う手段を伝えることが求められる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 サッカーボール 2個、バレーボール 2個、 運動場のみで体育館はない 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師3名 平均35歳 指導対象者:約300名(高校卒業レベル)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保体 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由:教員として活動するため必須 ・経歴 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:活動上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は養成校内にある教員住居を使用予定					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	体育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) ヒルサイド・ティーチャーズ・カレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ブラワヨ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南西 方向 440 Km 主要都市( ブラワヨ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ジンバブエ第二都市ブラワヨにある公立の中等教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校6年教育課程を修了したAレベルと呼ばれる層で、年齢は20~40代と幅広い。同校での教員養成課程は2年制で1学年は600人程度、在校生は1200人強で60%は女性である。職員は145名でその内80人が講師である。年間予算250万米ドル。外国からの援助は受けていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、教員養成校への協力であり、JVの協力によりジンバブエ人教師の質の向上と数の充実に貢献するものである。 中等教員養成校では、体育は必須科目であり、全学生が指導対象となるが、のみならず、体育を専門とする教員を志す者に対しては、基礎的な教育手法から更に進んだ専門的な指導をおこなう支援が求められている。現状では、初等中等教育の現場において体育教育は、あまり活発ではないが、教育省の方針として、体育教育の充実に期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 体育課に所属し、同僚講師と協議し、主に、学生への指導にあたる。 ①シラバスに沿った体育の授業(理論と実技) ②教員養成校対抗試合に向けた課外クラブ活動(陸上及び球技など30種目程度)の支援 ③試験の作成と評価 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール等、各種運動用具、グラウンド、体育館、筋トレ用マシン 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性2名、女性1名 30代 体育を専攻する学生は40名程度 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 体育 ) 理由: 教員養成校での活動のため ・経歴 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員養成校での活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	体育			1	25 / 3	年 月 日から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) ムタレ・ティーチャーズ・カレッジ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムタレ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南東 方向 370 Km 主要都市( ムタレ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 モザンビークとの国境の街、ムタレにある公立の中等教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校4年教育課程を修了したOレベルと呼ばれる層で、年齢は18~40代と幅広い。1学年は500人程度、3年制で、全校での学生数は1500名程度になる。学生の70%は女性。講師は全学で105人。年間予算1000万米ドル。外国からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、教員養成校への協力であり、JVの協力によりジンバブエ人教師の質の向上と数の充実に貢献するものである。 中等教員養成校では、体育は必須科目であり、全学生が指導対象となるが、のみならず、体育を専門とする教員を志す者に対しては、基礎的な教育手法から更に進んだ専門的な指導をおこなう支援が求められている。現状では、初等中等教育の現場において体育教育は、あまり活発ではないが、教育省の方針として、体育教育の充実に期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 体育課に所属し、同僚講師と協議し、主に、学生への指導にあたる。 ①シラバスに沿った体育の授業(理論と実技) ②多様な運動競技の紹介 ③教員養成校対抗試合に向けた課外クラブ活動(陸上及び球技など30種目程度)の支援 ④試験課題の作成と評価 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール等、各種運動用具、筋トレ用具 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性2名、女性2名 40代 大卒 経験年数10~15年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 教員養成校での活動のため ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員養成校での活動のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~28 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
ジンバブエ	体育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	25 / 4	26 / 1				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) セケ初等教員養成校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チトウンギザ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 南 方向 20 Km 主要都市( ハラレ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 首都ハラレの近郊にある公立の小学校教員養成校。学生はプライマリー校7年、セカンダリー校4年教育課程を修了したOレベルと呼ばれる層で、年齢は18~40代と幅広い。同校での教員養成課程は3年制で1学年は550人程度、在校生は1600人強である。年間予算80万米ドル。JVについては、PCインストラクター、音楽の2名が派遣中。外国からの援助は受けていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 教育人材の育成は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、教員養成校への協力であり、JVの協力によりジンバブエ人教師の質の向上と数の充実に貢献するものである。 初等教員養成校では、体育は必須科目であり、全学生が指導対象となるが、のみならず、体育を専門とする教員を志す者に対しては、基礎的な教育手法から更に進んだ専門的な指導をおこなう支援が求められている。現状では、初等中等教育の現場において体育教育は、あまり活発ではないが、教育省の方針として、体育教育の充実に期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 体育課に所属し、同僚講師と協議し、主に、学生への指導にあたる。 ①シラバスに沿った体育の授業(理論と実技) ②教員養成校対抗試合に向けた課外クラブ活動(陸上及び球技など30種目程度)の支援 ③試験の作成と評価
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール等、各種運動用具、グラウンド、体育館、
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚講師 男性3名、女性1名 40代 体育を専攻する学生は300名程度

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 教員養成校での活動のため ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員養成校での活動のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 560 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G161 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ベナン	体育			1	25 / 4
		2	26 / 1		
		3	/		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方分権・地方統治・行政・国土整備省
	2) 配属先名 (日本語) アラダ市役所社会福祉・スポーツ文化課 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 アラダ JICA事務所の所在地( コトヌ )から 北西 方向 54 Km 主要都市( コトヌ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アラダ市役所は人口12万人の農村地方都市である。ベナン国は2002年から地方分権化を推進しているが、地方の経済および財政状態は改善されているとはいえない。このような状況下、同市は地域活性化の一環として、スポーツ振興を推進している。2010年より同市役所配属の隊員(体育・青少年活動)と協力しながら、アラダ・マラソン大会を実施し、スポーツを通じた地域の活性化、住民の健康の維持・増進に取り組んでいる。

要請概要	1) 要請理由・背景 アラダ市が目指すスポーツ振興を支援するために、これまで体育、青少年活動の隊員が活動を行い、アラダマラソン大会の企画・運営支援、成人女性を対象としたリズム体操、幼稚園、小学校での体育指導、各種スポーツ教室を開催した。これらの活動により、参加者は増加し、地域住民における体育や運動への関心、重要性の認識は徐々に高まっているが、自発的に推進できる人材が少ない。その人材を育成し、住民の健康増進、アラダ市の活性化を一層推進するため、継続した支援が必要であることから、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚と協働しながら、以下の活動を行う。  1.アラダ・マラソン大会の企画・運営支援(毎年10月～11月に実施予定) 2.女性グループ・NGOでの運動教室の企画・実施 3.市役所職員を対象とした運動教室の企画・実施
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 スポーツ担当:男性、30代

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ <b>スポーツ指導経験 3年以上</b> 理由: 実践的な内容の指導に必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	活動上の交通手段は自転車のみに限られるため、その範囲で活動を行う。
------	-----------------------------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 006 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) チマチャン第一小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 西ジャワ州チアンジュール JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 南東 方向 90 Km 主要都市( ボゴール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 生徒数580名、教員数18名の公立小学校。校長のイニシアティブの下、環境教育に力を入れる環境推進校であり、ゴミ箱の設置によるゴミの分別、高倉式コンポスト導入、国立公園での自然教室の開催等に取り組んでいる。外国からの援助はないが、近隣の国立公園に派遣されている環境教育JVによる巡回指導を受けている。学校の年間予算は約80万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校にはやる気のある教師が多いが、インドネシアの学校では、教師が工夫して作った教材や道具を用いて、生徒にとって分かりやすい授業を行うという点が弱い。特に算数・理科の指導面で不十分な部分が多く、たとえば、実験器具はあるが、利用されていないなどの実態がある。そのため、分かりやすく生徒が興味を持てる授業・実験が実施されることや、環境の大切さや異文化について生徒が理解できるように共に活動を行っていくことが期待され、JVの派遣要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に4年生と5年生の生徒を対象に以下の活動を行う。 1.同僚教師とのチームティーチングにより、分かりやすい算数の授業を実施する。 2.簡単な実験などを用いて、生徒に分かりやすく理科(科学・生物)を教える。 3.授業や実験を通じて、同僚教師に指導法や知識が共有されるようにする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 小学校での標準的な理科実験器具(中央政府から配布されている) 4) 配属先同僚及び活動対象者 男性教師2名、女性教師16名 年齢層:20~50代 学歴:4年制大学卒14名、3年制大学卒4名 算数:5年生のクラスを受け持つ予定 理科:4年生のクラスを受け持つ予定 1クラスの人数は48名 5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:現地教師が短大卒以上のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 指導経験 1年程度 理由:クラスコントロール経験が要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	2013年から理科と社会科が統合されて総合科になる案がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 17 日

要請番号( JL 006 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇ヶ月	3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) ブルティンカット・ママジャン第一小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1400 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 創立1985年。生徒数350名。1年(6歳)から6年(11歳)まで各学年2クラスずつ。生徒の男女比はほぼ同じ。教室が足りず、午前クラス組と午後クラス組に分かれている。午前クラスは7:15~12:35で、午後クラスは13:00~17:00。教科は、国語(インドネシア語)、算数、理科、社会科、芸術・文化(音楽・図工)、体育、宗教・道徳。学年は毎年7月に開始され、6月で終了する。6年生は最終月に国家統一試験を受け、合格して卒業となる。同じ敷地内に別の小学校が併設されている。2013年度予算180万円。環境教育隊員が2012年から巡回している学校の一つ。環境教育隊員以外の外国からの援助実績は無い。					
要請	1) 要請理由・背景 2012年から環境教育隊員がマカッサル市内の小学校を巡回して、環境教育の出前授業を実施しているが、本校は、環境教育隊員の巡回校の一つである。環境教育隊員の出前授業に接するうち、インドネシアの学校で実施されている教諭が、黒板に書いたものを生徒が板書していくだけの授業とは違う授業方法があることに校長が気づき、日本の授業法に興味を持ったため、本要請となった。日本の授業法の紹介だけでなく、日本の学校の規律ある指導法や、教諭の授業に臨む姿勢などを紹介してもらいたいと校長は考えている。インドネシアでは派遣された隊員が若いという理由だけでインターンと見えず現地教諭やスタッフが多いが、隊員自身が現地教諭たちにもできることを具体的に示しながら活動に取り組んでもらいたい。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・実施されている授業を視察する。 ・日本の小学校での授業法を紹介したり、日本の小学校と交流を図ってみたい。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、LCDプロジェクタ、算数・理科の実験器具					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、大卒) 教諭17名(常勤11名、非常勤6名)		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 配属先の要望 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	2013年から理科と社会科が統合されて総合科になる案がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 006 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) タングル・パトンポ第一小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1400 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 創立1951年。生徒数450名。1年(6歳)から6年(11歳)まで各学年一クラスずつ。生徒の男女比はほぼ同じ。教室が足りず、午前クラス組と午後クラス組に分かれている。午前クラスは7:15~12:35で、午後クラスは13:00~17:00。教科は、国語(インドネシア語)、算数、理科、社会科、芸術・文化(音楽・図工)、体育、宗教・道徳。学年は毎年7月に開始され、6月で終了する。6年生は最終月に国家統一試験を受け、合格して卒業となる。同じ敷地内に別の小学校が併設されている。環境教育隊員が2012年から巡回している学校の一つ。環境教育隊員以外の外国からの援助実績は無い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 インドネシアでは通例生徒は板書のみでの授業を受ける。この学校では校長以下、環境教育の拡充に力を入れており、学校の入り口を緑色に塗ったり、植物を育てたり、教室の入り口に靴箱を設置し、生徒は素足で教室に入ったりと新しい取り組みに積極的である。積極的な取り組みが評価され、州から環境優良校(ADIWIYATA)の指定も受けた。また実際の物を教材にした授業や、プロジェクトを活用した授業なども導入しだしている。校長は、さらなる授業の改善、教育の改善を目指しており、小学校教諭隊員の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・実施されている授業を視察する。 ・日本の小学校での授業法を紹介したり、日本の小学校と交流を図ってみたいする。 ・授業法の改善案を提案し、可能な範囲で改善に取り組む。 ・副教材の作成法の紹介および現地教諭との共同作成。 ・教師勉強会の活性化を図る。 ・市教育局や教育省に活動を定期報告し、配属校のよい取り組みの紹介や、教育システムへの改善の提言をする。 ・JICA等の研修制度を活用して現地教諭を日本で研修することも検討する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、算数・理科の実験器具、ノートPC5台、インターネット配置、LCDプロジェクタ 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、大卒、2001年から現職) 教諭18名(男3名、女15名、常勤15名、非常勤3名)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・実務経験 1年以上 理由: 配属先の要望		5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
地域概況	気候(熱帯) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	2013年から理科と社会科が統合されて総合科になる案がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 006 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
インドネシア	小学校教育			2 年	1 25 / 3	年 月 から
				1 年	2 25 / 4	
		ヶ月	3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) マッチニ・バルー小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南スラウェシ州マカッサル市 JICA事務所の所在地( ジャカルタ )から 東 方向 1400 Km 主要都市( マカッサル市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 創立1980年。生徒数460名。1年(6歳)から6年(11歳)まで各学年2クラスずつ。生徒の男女比はほぼ半々。教室が足りない ので、午前クラス組と午後クラス組に分かれている。午前クラスは7:00~13:00で、午後クラスは13:00~17:00。教科は、国 語(インドネシア語)、算数、理科、英語、社会科、芸術・文化(音楽・図工)、体育、宗教・道徳など。学年は毎年7月に開始さ れ、6月で終了する。6年生は最終月に国家統一試験を受け、合格して卒業となる。2009年から中途入学者補習授業開始。 環境教育隊員が2012年から巡回している学校の一つ。環境教育隊員以外の外国からの援助実績は無い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2012年から環境教育隊員がマカッサル市内の小学校を巡回して、環境教育の出前授業を実施している。本校は、環境教 育隊員の巡回校の一つである。早くから環境教育を開始しており、2012年には国から環境優良校(ADIWIYATA)に認定され た。環境教育隊員の出前授業の方法は、これまでの同校での授業スタイルとは違い、生徒に能動的に働きかける授業 だった。新しい授業スタイルの導入に興味を持った学校では、もっと日本の小学校での授業法を知りたいと考え、小学校教 諭隊員の派遣の要請となった。インドネシアでは派遣された隊員が若いという理由だけでインターンと見なす現地教諭やス タッフが多いが、隊員自身が現地教諭たちにもできることを具体的に示しながら活動に取り組んでもらいたい。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・実施されている授業を視察する。 ・日本の小学校での授業法を紹介したり、日本の小学校と交流を図ってみたいする。 ・授業法の改善案を提案し、可能な範囲で改善に取り組む。 ・副教材の作成法の紹介および現地教諭との共同作成。 ・教師勉強会の活性化を図る。 ・市教育局や教育省に活動を定期報告し、配属校のよい取り組みの紹介や、教育システムへの改善の提言をする。 ・JICA等の研修制度を活用して現地教諭を日本で研修することも検討する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、算数・理科の実験器具 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性、大卒、1999年から現職、50代) 教諭20名(男4名、女16名、常勤10名(修士課程修了)、非常勤10名、25~55歳) 5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 配属先の要望 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	2013年から理科と社会科が統合されて総合科になる案がある。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 10 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
カンボジア	小学校教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省				<input type="radio"/> NGO		
先	2) 配属先名 (日本語) ポーサット州小学校教員養成校						
概要	3) 任地 ポーサット市 JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北西 方向 187 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)						
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、中学校または高校を卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校である。修了生はポーサット州の小学校教員となる。敷地内には付属小学校を併設している。教職員数は31名(うち女性9名)。現在1年生70名(3クラス)、2年生56人(3クラス)がクメール語、数学、理科、社会、英語、心理学、体育などを学んでいる。日本のNGOの援助で建設された図書館が併設されている。また、同校敷地内には、日本の草の根無償資金協力により、理科実験棟が建設される予定である。						
要請	1) 要請理由・背景 カンボジアでは、初等教育の純就学率は9割に達しているが、修了率はいまだ低水準となっており、前期中等教育(中学校レベル)の純就学率は3割程度、後期中等教育(高校レベル)の純就学率が1割程度に留まっている。それらの要因の一つとして、教員の教科知識や授業実践力の不足が挙げられており、教員の能力強化を支援するために、JICAは、理科教育改善計画プロジェクト(以下、STEPSAM)を実施し、教員への研修を継続してきた。また、草の根技術協力では、主に体育分野で小学校教員養成校の人材育成を支援している。配属先では、プロジェクト等の研修の内容を授業に継続的に反映させていくことが重要との認識から、今回のボランティアの要請に至った。特に、体育や音楽といった情操分野の科目については、実践できる教員も少ないため、実技面での指導が期待されている。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・体育の授業を教員や学生が楽しみながら学べるような内容にするように、同僚教員とともに計画し、実施する。 ・音楽の授業を計画的に実施できるよう教室や楽器を整えると共に、教員や学生に対して音楽の指導をする。 ・理科担当教員と一緒に、理科実験を取り入れた授業を計画し、実施する。 ・関連する分野の他のボランティア(小学校教育、理科教育、青少年活動等)の開催するミーティングやイベントに可能な範囲で参加し、協力する。						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ、電子ピアノ、ボール類、簡易な理科実験道具						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代、音楽を担当) 体育担当教員1名(女性、20代) 理科担当教員1名(STEPSAM研修参加者、女性)		5) 活動使用言語 ( クメール語 ) 6) 生活使用言語 ( クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位 ) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 10 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) バタンバン州小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 バタンバン市 JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北西 方向 290 Km 主要都市( バタンバン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1979年創立の2年制の小学校教員養成校である。修了生はバタンバン州内の小学校教員となる。敷地内には付属小学校(児童数約200名)が併設されている。教職員数は60名(うち女性27名)。現在1年生215名(うち女性155名)8クラス、2年生192名(うち女性118名)7クラスがクメール語、数学、理科、社会、英語、体育などを学んでいる。また、同校敷地内には、日本の草の根無償資金協力により理科実験棟が建設された。現在、前任となる小学校教諭のJVが活動中。年間予算は約18,000米ドル。				
要請	1) 要請理由・背景 カンボジアでは、初等教育の純就学率は9割に達しているが、修了率はいまだ低水準に止まっており、前期中等教育(中学校レベル)の純就学率は3割程度、後期中等教育(高校レベル)の純就学率が1割程度に止まっている。それらの要因の一つとして、教員の教科知識や授業実践力の不足が挙げられている。特に体育や音楽といった情操教育分野は、児童の体力向上や社会的モラル育成という観点から重要性は理解されつつあるものの、教員の授業実施能力や授業に対する意識は依然発展途上にある。これまで活動してきたボランティアの評価も高く、今後も情操分野を中心とした教員や学生への授業支援を継続してほしいと後任JVが要請された。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教員養成校の情操分野(音楽、体育、図工等)の授業環境を整え、教員や学生が、情操教育を理解しながら楽しく学ぶことができるように以下の活動を中心に支援する。 ・体育、音楽、図工の授業を配属先の教員と一緒に計画し実施する。 ・配属先や周辺小学校の教員向けのワークショップを開催すると共に、教員間のネットワーク作りを支援する。 ・関連する分野の他職種のボランティア(小学校教育や青少年活動等)が開催するミーティングやイベントに可能な範囲で参加し、協力する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ、電子ピアノ、アルトリコーダー、ソプラノリコーダー、バレーボールネット、ボール類				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 体育担当教員1名(男性、40代) 音楽担当教員1名(男性、20代)		5) 活動使用言語 ( クメール語 ) 6) 生活使用言語 ( クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員に対する指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 03 )			区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カンボジア	小学校教育				1	25 / 3
		2	25 / 4			
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) プレアビヒア州小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 トバイミエンチェイ市 JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北 方向 325 Km 主要都市( トバイミエンチェイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、高校を卒業後に入学する2年制の小学校教員養成校である。修了生はプレアビヒア州の小学校教員となる。敷地内には児童数約200名の付属小学校を併設している。教職員数は22名(うち女性6名)、学生数は1年生95名(うち女性63名)3クラス、2年生107名(うち女性71名)4クラスである。学生は、クメール語、数学、理科、社会、英語、心理学、体育などを学んでいる。アジア開発銀行の支援により建設された校舎がある。また、日本NGOや韓国企業から寄贈された楽器がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 カンボジアでは、初等教育の純就学率は9割に達しているが、修了率はいまだ低水準となっており、前期中等教育(中学校レベル)の純就学率は3割程度、後期中等教育(高校レベル)の純就学率が1割程度に留まっている。それらの要因の一つとして、教員の教科知識や授業実践力の不足が挙げられている。特に体育や音楽といった情操教育分野は、児童の体力向上や社会的モラル育成、魅力ある授業内容という観点からも重要性は理解されつつあるものの、教員の授業実施能力や授業に対する意識は依然発展途上にある。配属先において体育は、日本のNGOハートオブゴールドが実施した体育教員向け研修に教員が参加し、同団体が作成した指導書に沿って、各クラス週2時間実施されている。音楽は、少ない楽器を有効活用しながら、各クラス週1時間実施されている。これらの情操分野の授業の幅を広げるために、ボランティアの要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・体育指導書に沿って、教員や学生が楽しみながら学べるように同僚教員と一緒に体育の授業を行う。 ・鍵盤ハーモニカや電子ピアノを使って、学生が楽しみながら学べる音楽の授業を行う。 ・関連する分野の他のボランティア(小学校教育、青少年活動等)の開催するミーティングやイベントに可能な範囲で参加し、協力する。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ(12台)、電子ピアノ(10台)、ボール類 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代) 体育担当教員1名(男性、30代) 音楽担当教員1名(男性、50代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				5) 活動使用言語 ( クメール語 ) 6) 生活使用言語 ( クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
カンボジア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) コンボンチュナン州小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コンボンチュナン JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北西 方向 91 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、カンボジア国内に18校ある小学校教員養成校の一つ。入学対象者は、高校を卒業した者であり、履修期間は2年間。修了生は主にコンボンチュナン州の小学校の教員となる。現在、教員数23名、学生数は1年生80名、2年生80名の各3クラス。クメール語、数学、理科、社会、英語、心理学、体育、音楽、図工などを学んでいる。敷地内には付属小学校が併設されている。養成校から100mほど離れた敷地にアジア開発銀行の支援により設立されたリソースセンターという建物があり、その中の理科室やコンピューター室、会議室は養成校の先生により活用されている。年間予算は約7,500米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 カンボジアの教育現場では、体育・音楽・図工の浸透が遅れている。これらの分野は児童の心身の健全な育成のため必要不可欠であるという認識は学校教育の上層部には広がりつつあるものの、カリキュラムの整備や教員の技術不足により、現場の教員レベルでは積極的には取り入れられていない。授業の質は各教師の経験や力量に大きく左右されるため、質の担保がなされていないことも課題の一つ。さらに、養成校の卒業生が赴任する現場の小学校では、まだまだ情操教育の重要性が理解されにくく、養成校で学んだことも有効に活用することができないというジレンマもある。係る背景における課題解決の一助となるボランティアの支援を要請されたもの。本校では理数科教師隊員が2012年6月まで2年間活動し、配属先におけるボランティアへの期待は大きい。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 情操分野の科目の指導計画や各担当教員の技術レベルを分析し、同僚と協力して授業の改善案を検討し、活動計画を策定する。 2. 音楽担当教員に対して、鍵盤ハーモニカ・リコーダー・電子ピアノを用いて音楽の実技指導をする。 3. 過去に他教員養成校で活動した情操隊員が作成した指導書を参考にしながら、体育担当教員に対し、授業で取り入れる運動の種類や方法を助言する。 4. NGOの研修会・情操教育分科会・同僚隊員のワークショップ等の開催時には出席して情報収集をする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ40台、リコーダー30台、電子ピアノ5台、ボール類(バスケットボール、バレーボール)、バレーボールコート(ネットなし) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性50代(2012年中に退職予定) 副校長:男性50代1名、女性40代1名 音楽担当:女性30代1名(理科の教員免許保持) 体育担当:男性30代1名(体育の教員免許保持) 図工担当:男性50代1名(社会の教員免許保持) 5) 活動使用言語 (クメール語 ) 6) 生活使用言語 (クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員に対する指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 021 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
カンボジア	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) コンポントム州小学校教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コンポントム JICA事務所の所在地( プノンペン )から 北東 方向 170 Km 主要都市( プノンペン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、カンボジア国内に18校ある小学校教員養成校の一つ。入学対象者は、高校を卒業した者であり、履修期間は2年間。修了生は主にコンポントム州内の小学校の教員となる。現在、教員数14名、学生数は1年生98名4クラス、2年生108名5クラス。敷地内には、アジア開発銀行の支援で設立された、リソースセンターと呼ばれる施設がある。主な授業科目は、クメール語、算数、理科、社会、音楽、体育などがある。前任者である体育や音楽の授業を担当する小学校教諭隊員が2012年3月までの任期で活動している。その他、理数科教師隊員が2012年9月までの任期で活動中。年間予算は約14,000米ドル。					
要請	1) 要請理由・背景 カンボジアの教育現場では、体育・音楽・図工の浸透が遅れている。これらの分野は児童の心身の健全な育成のため必要不可欠であるという認識は学校教育の上層部には広がりつつあるものの、カリキュラムの整備や教員の技術不足により、現場の教員レベルでは積極的には取り入れられていない。授業の質は各教師の経験や力量に大きく左右されるため、質の担保がなされていないことも課題の一つ。さらに、養成校の卒業生が赴任する現場の小学校では、まだまだ情操教育の重要性が理解されにくく、養成校で学んだことも有効に活用できないというジレンマもある。係る背景における課題解決の一助となるボランティアが要請された。派遣中の隊員は体育と音楽を教員へ指導しており、今後は図工も指導予定。周辺の小学校の教員をも対象とした研修会を実施し、活動効果を波及させようと試みている。後任隊員には、同僚と一緒に周辺校での更なる活動が期待される。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 情操分野の科目の指導計画や各担当教員の技術レベルを分析し、同僚と協力して授業の改善案を検討し、活動計画を策定する。 2. 音楽担当教員に対して、鍵盤ハーモニカ・リコーダー・電子ピアノを用いて音楽の実技指導をする。 3. 過去に他教員養成校で活動した情操隊員が作成した指導書を参考にしながら、体育担当教員に対し、授業で取り入れる運動の種類や方法を助言する。 4. NGOの研修会・情操教育分科会・同僚隊員のワークショップ等の開催時には出席して情報収集をする。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 鍵盤ハーモニカ、リコーダー、バレーボール、サッカーボール、バスケットボール					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:50代 女性 副校長:40代 男性/50代 男性 音楽担当教員 20代女性 体育担当教員 30代男性		5) 活動使用言語 ( クメール語 ) 6) 生活使用言語 ( クメール語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員養成校での指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 11 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 /	年 月 から
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省					
	2) 配属先名 (日本語) チャンパスック教員養成短期大学					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 チャンパスック県パクセー郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 南東 方向 675 Km 主要都市( パクセー )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、高等学校卒業(12年修了者)を対象とする1年間の小学校及び幼稚園教員養成課程と、理数科、社会科、英語科のコースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。学生数は約2,200名、教員数は171名、年間予算は約1,500万円。過去にJV2名(理数科教師)及びSV1名(理数科教育(生物))が派遣された。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の教員は、JICAの技術協力プロジェクト「理数科教員養成プロジェクト」(2004～2008)や、これまでのJV及びSVによる活動等により、中学校教員養成課程においては、一定レベルの指導技術、知識を有するに至っている。しかしながら、小学校教員養成課程にはこれまでJICAボランティア派遣の実績がなく、教員の知識や技術は十分ではない。このため、今回、特に算数科を中心に教員の教授法及び授業全般の改善に対する協力が求められて本要請となった。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 協働による授業実施などを通じて教員の教授法の改善に対する支援を行う。 2 効果的な副教材の開発、及び作成方法について、同僚教員に対する指導を行う。 3 小学校教員養成課程の運営全般に対する助言を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プリンター、コピー機のほか、基本的な教材・教具等は揃っている。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、50代、理数科) 教務担当副校長(男性、50代、数学) 小学校教員養成課程学科長(女性、40代、英語) 小学校教員養成課程算数科教員5名(20代1名、30代3名、40代1名)				5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 短期大学で教員指導 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 20～35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通勤上での自転車の必要性はあり得る。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /	年 月 日 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省					
先	2) 配属先名 (日本語) サバナケット教員養成短期大学		<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 サバナケット県カイソン郡 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 南東 方向 470 Km 主要都市( サバナケット )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先には、1年間の幼稚園教諭・小学校教員養成課程と、理数科、社会、英語コースを持つ3年間の中学校教員養成課程がある。このうち隊員が所属する前者は、サバナケット県および隣接するカムアン県の幼稚園教諭・小学校教諭を養成している。後者の中学校教員養成課程へは、2003年から現在活動中のJV(23年度派遣)まで、3代のJV(理数科教師)が派遣されている。配属先の今年度の全校年間予算は、約1億2千万円(4割は人件費)。学生総数4,568名(70%が女性)、総教員数189名(幼・小学校教員養成課程は33名)。卒業生の約7割が教員となる。					
要	1) 要請理由・背景 配属先は教育スポーツ省から算数、数学教育のモデル校に指定されており、優秀な教員を排出することで地域社会に貢献することが期待されている。JICAは、「理数科教員養成プロジェクト」(2004～2008)、「理数科現職教員研修改善プロジェクト」(2010～2013)を通して、理数科教育の質の向上を支援してきた。これまで3名の隊員が中学校教員養成課程で活動し、物理・化学・数学教育に、一定の成果が見られるようになってきている。これら中高等理数科教育の基礎となるのが、幼・小学校課程の教育であるが、現在本配属先の幼稚園教諭・小学校教員養成課程には、これら課程のカリキュラムを編成したり、他の教師をリードしたりすることができる教員がいない。学生の学力および提供している教育水準の改善には外部からの支援を必要とせざるを得ず、本要請をするに至った。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 既存の算数授業をモニタリングし、教員へ指導方法等の改善点をフィードバックする 2 モデル授業を実施する 3 授業で使用する教材やゲームを作成し、作り方と使い方を教える 4 指導案の書き方を教える 5 教員の教育知識の向上を図る					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プロジェクター、スクリーンなど					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 幼・小学校教員養成課程 学生数:1,487名 教員数:33名(男性7、女性26) 教員の学歴:学士14名、高卒後1～3年の教職実務経験者19名  CPIは、女性・30代・経験8年 その他の教師は、20代・16名、30代・2名、40代・12名、50代・2名		5) 活動使用言語 ( ラオス語 ) 6) 生活使用言語 ( ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:短期大学で教員指導 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯モンスーン) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居が市外になった場合には、通勤で自転車が必要になる					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省					
	2) 配属先名 (日本語) ザブハン県教育・文化局					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( オリヤスタイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 ザブハン県の教育施設を管轄する県の機関で、教育・科学省から出された教育方針に沿った授業が行われるよう監督を行っている。具体的には新教育スタンダードの普及や各職員、校長への助言、カリキュラムの変更や教育手法の策定等である。管轄の教育機関は国立の小中学校及び11年生学校29校、幼稚園33園。年間予算は約1,270万円。同配属先にはJV(体育)が派遣予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では教育改革により2005年9月から初・中等教育に新しい学習指導要領が導入され、従来の暗記中心の指導法から子供の発想や思考を促す「子供の発達を支援する指導法」への変換が行われている。同県は現在実施中のJICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクトフェーズ2(2010-2012)」の対象県であり、子供を中心とする指導法の普及が行われている。同配属先もプロジェクトの対象機関となっており、プロジェクト終了後も引き続き中心となって現場の教師への支援、また日本の授業方法の紹介等が求められている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 県内の小学校教師に対し、子供中心の授業を行うための助言を行う。 ② 小学校の教師に対し、身近なものを使った小学理科の実験方法を紹介する。 ③ 配属先や県内の小学校教師に対し、日本の授業方法について紹介する。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、プロジェクタ等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 初等教育マネージャー(女性、50代) 配属先スタッフ(実務経験6~30年、20~50代、17名) 県内の小学校教師(実務経験1~30年、20~50代、約200名)				5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( 小学校教諭 )				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )				現職教員特別参加制度	
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:教師への助言が必要なため 理由:				<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -40~30 ℃位)				電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ドルノド県12番学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北東 方向 660 Km 主要都市( チョイバルサン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1993年設立。ドルノド県の中心地チョイバルサンに位置する、小・中・高一貫教育の11年制学校(現在の6年生が初めての12年生制度の卒業生となる)。教師・職員合わせて63名、生徒数780名、年間予算は約3,500万円。2013年には創立20周年を迎え、新校舎が完成する。一般の初等教育のほか、午前・午後交代制で4種類の民族楽器専修コースを併設し、特別カリキュラムで個人レッスンを行っている(初級レベルのみ)等、独自の校風を持つ。年間4クラスのこの民族楽器コースでは約60名の生徒が学んでいる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 校長は回国教育省主催の教育マネジメント研修で日本の教育現場を視察した経験があり、特に日本の初等教育での教育指導内容に関心を持っている。子供中心の指導に移行しつつあるモンゴルの教育制度において、子供それぞれの特徴を伸ばし、個人の特技を育てるという日本の指導法を取り入れ、同校の教師、父兄にも広めていきたいと考えている。ボランティアを受け入れることで教師の指導の質を高め、学習指導法の改善をめざしたいという理由から今回、派遣要請をあげた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 理科授業と課外活動を受け持つ ① 実験を取り入れた理科授業を児童に教える。 ② 子供の年齢に合った学習指導計画の立て方を教師に指導する。 ③ セミナー等を通じ、子供中心の指導法を同校の教師・父兄に伝える。 ④ 日本のピアノやハーモニカ、折り紙を使った課外活動を担当する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 「HASEE」のPC、「DELL」のノートパソコン、「NEC」のプロジェクター、仕事机、椅子、黒板 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 同僚教師(女性、30代) 同僚教師(職員20~50代の63名) セミナー開催時には地域の約45名の教師が対象 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教師への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モンゴル	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) スフバートル第4学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1991年設立で小・中・高等一貫教育を実施している11年制の学校(2部制)。年間予算は約4,000万円。職員数は60名のうち教師数は40名、全体の生徒総数は約850名。2014年に11年制から12年制へ移行する予定となっている。JICAが実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校であり、理数科教師、体育のJV活動実績がある。2012年12月現在、JV(小学校教諭)が活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた暗記中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新しい教育スタンダードが2005年9月に制定された。新教育スタンダード導入により配属先は11年制から12年制へ移行中である。配属先では、既に新教育スタンダードが導入されおり、現場のニーズを取り入れ、子供中心の教育を推進していくことが急務となっている。同僚教師の要望に応じて子供中心の教育について支援することを目的とし、小学校教諭のJVが派遣され音楽の授業を軸に協力を実施している。今後も継続した協力が求められており、後任要請があげられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 小学部の児童に対し音楽の授業を行う。その他、図工など副教科の授業を必要に応じ行う。 ② ボランティアの得意な科目の支援、特長を活かした活動を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 小学部管理職1名(女性、40代) 小学部同僚教員(20~30代、15名) 活動対象者: 小学部同僚 小学部児童(6~11歳程度、1~5年生、460名、) *担当するクラス・人数などの詳細は赴任後に決定

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の学歴水準と合わせる ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) シャブハラント統合学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ザブハン県オリヤスタイ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 1000 Km 主要都市( オリヤスタイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ザブハン県県庁所在地にある11年生の総合学校。生徒数1430名、教員数71名。小学校は1～5年生生徒数680名、2部制で午前は1,2,5年生、午後は3,4年生に授業を行っている。小学校教員23名。年間予算約5千万円。JICA「子供の発達を支援する指導法改善プロジェクト・フェーズⅡ(2010-2013.2.28)」が同県で実施されているが対象校ではない。米国ピースコー(英語教師)の受入実績あり。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新学習指導要領が2005年9月に制定された。また、2015年までにケンブリッジ・スタンダード教育システム(義務教育10年から12年へ)へ移行中である。同校でも子供中心の教育を行う新指導要綱の導入、普及が推進されており、現場教員の指導手法の向上、子供中心の授業を行うためのアドバイスが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 日本の小学校の指導法を紹介する。 ② 同僚教師とともに授業を行い、指導法改善のための助言を行う。 ③ 児童が考える力を伸ばすための新スタンダードに沿った授業研究や教員向けのセミナーを行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンタ、プロジェクタ等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 小学校担当主任 女性(大卒) 40代 同僚小学校教員 23名(修士1名、大卒22名) 男性1名(20代) 女性22名(20代6名、30代11名、40代4名、50代1名) 生徒 1～5年生(6～11歳) 680名 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員への指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務的な助言が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -40～30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) オド統合学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ダルハンオール県ダルハン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 220 Km 主要都市( ダルハン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1998年に旧第3、第5学校が統合されて設立された2部制12年制学校。教師116名、生徒2,314名(内、小学部の教師36名、31クラス、生徒数1,200名)が在籍しており、外国語教育に力を入れているほか、バスケットボール、バレーボールが盛んである。過去に家政1名、体育1名のJICAボランティア、英語教師1名の米国ピースコーを受け入れた実績がある。年間予算は約1億1600万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新学習指導要領が2005年9月に制定された。また、2015年までにケンブリッジ・スタンダード教育システム(義務教育10年から12年へ)へ移行中である。同校でも子供中心の教育を行う新指導要綱の導入、普及が推進されており、現場教員の指導手法の向上、子供中心の授業を行うためのアドバイスが求められている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 6~12歳の子供を対象とした教育の質を改善し子供たちの考える力や創作能力を強化するために以下の活動を行う。 ① 小学部の同僚教師とともに指導法改善のためのセミナーを開催し、必要な助言を与える。 ② 4年生のクラスの授業をを担当する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコンなど
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師: 男性、20代、学士、実務経験6年 女性、40代、学士、実務経験9年 その他、小学部の教師36名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教師への指導上必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務的な助言が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	特に図工が得意であればなおよい
------	-----------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) スフバートル第1学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 セレンゲ県スフバートル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 320 Km 主要都市( スフバートル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ロシアとの国境近くの町の2部制11年制学校。午前は8~11年生、午後は1~7年生に授業を行っている。教師68名、生徒数1,500名。JICAが実施した「子どもの発達を支援する指導法改善プロジェクト(2009年7月終了)」の対象校であり、JICA青年研修に参加した教師も在籍している。過去にJICAボランティア3名(1名はPCインストラクターで現役)及び米国ピースコー2名を受け入れた実績がある。年間予算は約4,500万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、これまで就学前教育の段階から実施されてきた記憶中心の教育が見直され、考える力を伸ばし子供中心の授業を行う新学習指導要領が2005年9月に制定された。また、2015年までにケンブリッジ・スタンダード教育システム(義務教育10年から12年へ)へ移行中である。同校でも子供中心の教育を行う新指導要綱の導入、普及が推進されており、現場教員の指導手法の向上、子供中心の授業を行うためのアドバイスが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 初等部(8~11歳)の生徒に対し、図工の授業を行う。 ② 同僚教師に対し、紙などの身の回りのものを使用した図工の指導法改善の支援を行う。 ③ 生徒に対する図工の課外授業を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、LCD、プリンタ、スキャナ、黒板、など 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師: 初等部の教師21名、20~50代、学士/修士、教師経験1~20年以上 活動対象者: 小学部の生徒 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:教師への指導上必要 ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
	小学校教育			2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局 2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTI クスティア) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 クスティア県 ショドール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 西 方向 130 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 初等教員訓練機関(PTI)は全国64県中57県に設置され、教員として採用された人材(実習生)に対して、教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を正式に付与している。研修期間は1年(今後、1年半に変更予定)。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。また、校内には付属小学校(実験校)が併設されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ国では2011年から第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)が実施されており、「全ての子ども達に質の高い教育機会を提供する」ことを目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。 JICAは2004年から小学校理数科教育強化プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。同技術協力プロジェクトは初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JICAボランティアはプロジェクトと連携しながら、バングラデシュ国の教育の質の向上への貢献が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師主体の暗記中心の授業から、子どもが学びの中心となる考える授業の普及を目指し、初等教育局とJICA技術協力プロジェクトが活用を進めている教育パッケージ(参考図書)などを利用して、配属先の実習生に対する算数及び理科(実験を含む)の授業法指導などの定着に向けた活動を実施する。 ①教師主体の暗記中心の授業を改善し、子どもが学びの中心となる、子ども達が考える授業の普及を行う。 ②学習能力向上及び訓練生への効果的な教授法支援を目的とした教材開発支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 女性 50歳代 同僚教師:(算数)男性40歳代、(理科)女性50歳代、その他4名 指導対象者: 教育実習生 20~30歳代が中心 5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	期間	日系/短期	
バングラ デシュ	小学校教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局
	2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTI タンガイル) <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タンガイル県 ショドール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北西 方向 80 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 初等教員訓練機関(PTI)は全国64県中57県に設置され、教員として採用された人材(実習生)に対して、教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を正式に付与している。研修期間は1年(今後、1年半に変更予定)。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。また、校内には付属小学校(実験校)が併設されている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ国では2011年から第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)が実施されており、「全ての子ども達に質の高い教育機会を提供する」ことを目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。 JICAは2004年から小学校理数科教育強化プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。同技術協力プロジェクトは初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JICAボランティアはプロジェクトと連携しながら、バングラデシュ国の教育の質の向上への貢献が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師主体の暗記中心の授業から、子どもが学びの中心となる考える授業の普及を目指し、初等教育局とJICA技術協力プロジェクトが活用を進めている教育パッケージ(参考図書)などを利用して、配属先の実習生に対する算数及び理科(実験を含む)の授業法指導などの定着に向けた活動を実施する。 ①教師主体の暗記中心の授業を改善し、子どもが学びの中心となる、子ども達が考える授業の普及を行う。 ②学習能力向上及び訓練生への効果的な教授法支援を目的とした教材開発支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性 40歳代 同僚教師:(算数)女性40歳代、(理科)男性40歳代、その他の教員11名 指導対象者: 教育実習生 20~30歳代が中心

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
	小学校教育			2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局 2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTI シレット) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 シレット県 ショドール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 南東 方向 200 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 初等教員訓練機関(PTI)は全国64県中57県に設置され、教員として採用された人材(実習生)に対して、教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を正式に付与している。研修期間は1年半。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。また、校内には付属小学校(実験校)が併設されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ国では2011年から第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)が実施されており、「全ての子ども達に質の高い教育機会を提供すること」を目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。 JICAは2004年から小学校理数科教育強化プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。同技術協力プロジェクトは初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JICAボランティアはプロジェクトと連携しながら、バングラデシュ国の教育の質の向上への貢献が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師主体の暗記中心の授業から、子どもが学びの中心となる考える授業の普及を目指し、初等教育局とJICA技術協力プロジェクトが活用を進めている教育パッケージ(参考図書)などを利用して、配属先の実習生に対する算数及び理科(実験を含む)の授業法指導などの定着に向けた活動を実施する。 ①教師主体の暗記中心の授業を改善し、子どもが学びの中心となる、子ども達が考える授業の普及を行う。 ②学習能力向上及び訓練生への効果的な教授法支援を目的とした教材開発支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性 50歳代 同僚教師:(算数)男性50歳代1名、女性50歳代 1名 (理科)男性50代1名、女性40歳代1名 指導対象者:訓練生 20~30歳代が中心 5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
	小学校教育			2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局 2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTI ポリシャル) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポリシャル県 ショドール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 南 方向 110 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 7 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 初等教員訓練機関(PTI)は全国64県中57県に設置され、教員として採用された人材(実習生)に対して、教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を正式に付与している。研修期間は1年半。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。また、校内には付属小学校(実験校)が併設されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ国では2011年から第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)が実施されており、「全ての子ども達に質の高い教育機会を提供する」ことを目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。 JICAは2004年から小学校理数科教育強化プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。同技術協力プロジェクトは初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JICAボランティアはプロジェクトと連携しながら、バングラデシュ国の教育の質の向上への貢献が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師主体の暗記中心の授業から、子どもが学びの中心となる考える授業の普及を目指し、初等教育局とJICA技術協力プロジェクトが活用を進めている教育パッケージ(参考図書)などを利用して、配属先の実習生に対する算数及び理科(実験を含む)の授業法指導などの定着に向けた活動を実施する。 ①教師主体の暗記中心の授業を改善し、子どもが学びの中心となる、子ども達が考える授業の普及を行う。 ②学習能力向上及び訓練生への効果的な教授法支援を目的とした教材開発支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性 50歳代 同僚教師:(算数)男性50歳代2名 (理科)男性30歳代2名 その他教員12名 指導対象者:実習生 20~30歳代が中心 5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
	小学校教育			2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局 2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTI ジョソール) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジョソール県 ショドール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 南西 方向 200 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 初等教員訓練機関(PTI)は全国64県中57県に設置され、教員として採用された人材(実習生)に対して、教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を正式に付与している。研修期間は1年半。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。また、校内には付属小学校(実験校)が併設されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ国では2011年から第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)が実施されており、「全ての子ども達に質の高い教育機会を提供する」ことを目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。 JICAは2004年から小学校理数科教育強化プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。同技術協力プロジェクトは初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JICAボランティアはプロジェクトと連携しながら、バングラデシュ国の教育の質の向上への貢献が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師主体の暗記中心の授業から、子どもが学びの中心となる考える授業の普及を目指し、初等教育局とJICA技術協力プロジェクトが活用を進めている教育パッケージ(参考図書)などを利用して、配属先の実習生に対する算数及び理科(実験を含む)の授業法指導などの定着に向けた活動を実施する。 ①教師主体の暗記中心の授業を改善し、子どもが学びの中心となる、子ども達が考える授業の普及を行う。 ②学習能力向上及び訓練生への効果的な教授法支援を目的とした教材開発支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 30歳代 同僚教師:(算数)男性40歳代2名 (理科)男性40歳代2名 その他教員12名 指導対象者:訓練生 20~30歳代が中心 5) 活動使用言語 (ベンガル語) 6) 生活使用言語 (ベンガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 25 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	◎ グループ型 ○ 個別			1	26 / 1	年 月 から
				2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局 2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTI マイメンシン) <span style="float:right">○ NGO</span> 3) 任地 マイメンシン県 ショドール JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北 方向 110 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 初等教員訓練機関(PTI)は全国64県中57県に設置され、教員として採用された人材(実習生)に対して、教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を正式に付与している。研修期間は1年半。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。また、校内には付属小学校(実験校)が併設されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 バングラデシュ国では2011年から第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)が実施されており、「全ての子ども達に質の高い教育機会を提供する」ことを目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。 JICAは2004年から小学校理数科教育強化プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。同技術協力プロジェクトは初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JICAボランティアはプロジェクトと連携しながら、バングラデシュ国の教育の質の向上への貢献が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教師主体の暗記中心の授業から、子どもが学びの中心となる考える授業の普及を目指し、初等教育局とJICA技術協力プロジェクトが活用を進めている教育パッケージ(参考図書)などを利用して、配属先の実習生に対する算数及び理科(実験を含む)の授業法指導などの定着に向けた活動を実施する。 ①教師主体の暗記中心の授業を改善し、子どもが学びの中心となる、子ども達が考える授業の普及を行う。 ②学習能力向上及び訓練生への効果的な教授法支援を目的とした教材開発支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 40歳代 同僚教師:(算数)男性50歳代、男性40歳代 (理科)女性30歳代、女性40歳代 その他の教員12名 指導対象者:実習生 20~30歳代(男女)が中心 5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
バングラ デシュ	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 首相府 NGO局					
	2) 配属先名 (日本語) BDP(基礎開発パートナー)		<input checked="" type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 ガジプール県 ショドール郡 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 北西 方向 50 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先はダッカ県を含む全国6県に事務所を置き、初等教育、職業訓練、保健プログラムを実施している。特に初等教育プログラムは、配属先のメイン業務で、上記6県にて、大小合わせて82校の小学校(ノンフォーマルスクール)を運営している。同NGOは、日本のNGO団体・アジアキリスト教教育基金(ACEFF)・School Aid Japan(SAJ)などから運営に関わる支援を受けている。これまでに8名のJICAボランティアが派遣され、初等教育分野への支援を行ってきた。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先は、政府の初等教育強化の方針に沿って、教育の質の向上と平等な実施に目標を置き活動を進めている。現在3名のボランティアは別々の地域(ダッカ県、ガジプール県、ポリシャル県)に派遣され、配属先の教育担当者と共に、配属先が運営している小学校の授業の質の向上に向けた支援活動を実施中。 教師が自身の知識を一方的に伝え、生徒に復唱・暗記させる教師中心の授業から、生徒が自ら考え、答えを導き出す、子供たち中心の授業が実施できるようにする。教師を対象とした定期的なワークショップの開催や、教授法マニュアル、カリキュラム・教材作成に携わっている。なお、配属先のマネージャーの中には日本や海外の教育現場を視察した経験を持つ者もあり、日本の教育手法に対する理解もあるため、配属先が実施している教育支援へのアドバイスや指導が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先がガジプール地域で運営している小学校(10校)を巡回しながら、算数や基礎的な英語の指導を通じて、授業の質の向上に向けた支援を行う。 ②教師による教え込み中心の授業から、子どもが活動を通して考えを深め、知識や技能を獲得できる授業づくりを目指した支援活動を行う。 ③教師が積極的に授業改善を行うために、アイデアの提案、教材等の作成支援等の支援を行う。 ④配属先関係者和其他の地域に派遣されているボランティアと協力しながら、教育の質の向上に向けたプロジェクトの実施が求められている。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚2名(男性)、職業訓練教師3名(男性2名、女性1名) 小学校教師70名(主に女性、1つの学校に7名程度、20~40代) 保健プログラム担当者1(女性)			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
バングラ デシュ	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先(日本語) 首相府 NGO局						
2) 配属先名 (日本語) BDP(基礎開発パートナー) <input checked="" type="radio"/> NGO						
3) 任地 ポリシャル県 アゴルジャラ郡 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 南西 方向 300 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 9 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 配属先はダッカ県を含む全国6県に事務所を置き、約82の小学校(ノンフォーマルスクール)を運営し、初等教育、職業訓練、保健プログラムを実施している。運営資金は主に日本のNGO団体、アジアキリスト教教育基金(ACEF)などからの支援を受けている。過去に8名のボランティアが派遣され、初等教育分野への支援を行ってきた。						
1) 要請理由・背景 配属先は、政府の初等教育強化の方針に沿って、教育の質の向上と平等な実施に目標を置き活動を進めている。現在3名のボランティアは別々の地域(ダッカ県、ガジプール県、ポリシャル県)に派遣され、配属先の教育担当者と共に、配属先が運営している小学校の授業の質の向上に向けた支援活動を実施中。 教師が自身の知識を一方向的に伝え、生徒に復唱・暗記させる教師中心の授業から、生徒が自ら考え、答えを導き出す、子供たち中心の授業が実施できるように、教師を対象とした定期的なワークショップの開催や、教授法マニュアル、カリキュラム・教材作成に携わっている。なお、配属先のマネージャーの中には日本や海外の教育現場を視察した経験を持つ者もあり、日本の教育手法に対する理解もあるため、配属先が実施している教育支援へのアドバイスや指導が期待されている。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先がアゴルジャラ郡で運営している小学校(10)校を巡回しながら、算数や基礎的な英語の指導を通じて、授業の質の向上に向けた支援を行う。 ②教師による教え込み中心の授業から、子どもが活動を通して考えを深め、知識や技能を獲得できる授業づくりを目指した支援活動を行う。 ③教師が積極的に授業改善を行うために、アイデアの提案、教材等の作成支援等の支援を行う。 ④配属先関係者和其他の地域に派遣されているボランティアと協力しながら、教育の質の向上に向けたプロジェクトの実施が求められている。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚2名(男性) 小学校教師72名(1つの学校に7名程度、20~60代)				5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 051 - 13- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バングラ デシュ	◎ グループ型 ○ 個別			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等大衆教育省 初等教育局 2) 配属先名 (日本語) 初等教員訓練機関(PTIクルナ) <input type="radio"/> NGO					
先地	3) 任地 クルナ県 ショドール郡 JICA事務所の所在地( ダッカ )から 南西 方向 200 Km 主要都市( ダッカ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 初等教員訓練機関(PTI)は全国64県中57県に設置され、訓練生(小学校現職教員)に対して、教師として必要な資質を習得するための研修を行い、終了時に小学校教諭としての資格を正式に付与している。研修期間は1年半。研修科目は主教科のベンガル語、算数、理科、英語、社会を含め13科目。また、校内には付属実験校(小学校)が併設されている。PTIクルナには2010年からJVを派遣。					
要請	1) 要請理由・背景 同国にて2011年から実施されている第3次初等教育セクター開発プログラム(PEDPⅢ)では、「全ての子ども達に質の高い教育機会を提供する」ことを目標に掲げ、初等教育の改善に努めている。JICAは2004年から小学校理科教科教育プロジェクトを実施しており、2010年11月からはフェーズⅡが開始された。技術協力プロジェクトは、初等教員訓練機関(PTI)を対象に実施されており、JVもプロジェクトと連携しながら、教育の質の向上への貢献が期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 児童の知的発達の適時性を考慮した効果的な授業法、学習法を紹介し普及する。併せて、初等教育局とJICA技術プロジェクトが普及を進めている教育パッケージ(補助教材)を利用して、配属先訓練生(小学校現職教員)に対する算数及び理科の授業法の定着に向けた支援活動を実施する。①教師による教え込み中心の授業から、子供が活動を通して考えを深め、知識や技能を獲得できる授業づくりを目指した支援活動を行う。 ②児童が授業を通して得た知識・技能の確実な定着のための適切な学習法の普及を行う。(記憶の大切さ、活動から学ぶことの大切さに配慮して)③訓練生(小学校現職教員)への効果的な教授法と教材開発支援を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 40代 同僚教師:(算数)女性40代 (理科)女性30代 指導対象者:訓練生 20~30代が中心			5) 活動使用言語 ( ベンガル語 ) 6) 生活使用言語 ( ベンガル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温( 10~40 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ヒンマフシ・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 北マレ環礁ヒンマフシ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 北東 方向 13 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は首都マレの近くの北マレ環礁ヒンマフシ島にある公立学校である。学校は1~10年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~10年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合わせて164名、教師数は常勤、非常勤合わせて19名である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は導入された教科についての知識や指導経験はない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。そのため通常の授業の実施と共に現地教諭達への指導の必要性から今回のJV派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1~7年生のクラス担任教師と協力して、以下のことを実施する。 ・体育、図工の授業を実施する。 ・学校内にある体育、図工用具には限りがあり、十分とは言えない環境である。そのため現地で入手可能な物を活用して授業を実施する。 ・現地教師対象のワークショップを開催して、体育、図工の指導法を教授する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 三角コーン、サッカーボール、バレーボール、テニスラケット、バトミントン等 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭(常勤・非常勤含む):18~30代の男女 小学生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
モルディブ	小学校教育			2年	1	25 / 3	年 月 から
				1年	2	25 / 4	
		ヶ月	3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ノリヴァランファル・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハー・ダール環礁ノリヴァランファル島 JICA事務所の所在地( マレ )から 北 方向 285 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の北方のハー・ダール環礁ノリヴァランファル島にある公立学校である。学校は1~10年生までである。その内1~7年生までは初等教育、8~10年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合せて200名、教師数は19名である。同島は、2年前から政府の方針による移住促進事業により人口が増加しており、それに合せて現在生徒数も増加中である。						
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は主要教育以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。同校においても同じ状況であり、特に体育の授業が十分に実施されていない。そのため通常授業の実施と共に現地教諭への指導の必要性から今回のJV派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 各クラス担任教師と協力して、以下のことを実施する。 ・主に体育の授業を実施する。また、必要に応じて図工の授業も実施する。 ・学校内にある体育用具には十分なものではない。そのため現地で無理なく入手可能な物、利用可能な物を活用して授業を実施する必要がある。 ・現地教師対象のワークショップを開催して、体育の指導法を教授する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、縄跳び等 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教諭:20~40代の男女 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ファーフ環礁教育センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ファーフ環礁ニランドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南西 方向 150 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 9 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の南西部のファーフ環礁ニランドゥ島にある公立学校である。学校は1~12年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~12年生が中高等教育となる。現在の生徒数は、初等・中高等教育合せて502名、教職員数は63名である。なお、同校はファーフ環礁における中心的な学校であることから、他の各島内学校より生徒数も多く、かつ受入学年も広範囲である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は主要教育以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。同校においても同じ状況である。そのため通常授業の実施と共に現地教諭への指導の必要性から今回のJV派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) クラス担任教師と協力して、以下のことを実施する。 ・体育、図工の授業を実施する。 ・学校内にある体育、図工用具には限りがあり、十分とは言えない環境である。そのため現地で入手可能な物を活用して授業を実施する。 ・現地教師対象のワークショップを開催して、体育、図工の指導法を教授する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、サッカーボール、バレーボール、テニスラケット、縄跳び等 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭:20~50代の男女 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
モルディブ	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ダール環礁教育センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダール環礁クダフヴァドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南西 方向 170 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 12 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国の南西部の島にある公立学校である。学校は1~12年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~12年生が中高等教育となる。現在の生徒数は、初等・中高等教育合せて485名、教職員数は70名である。なお、同校はダール環礁における中心的な学校であることから、他の各島内学校より生徒数も多く、かつ受入学年も広範囲である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は主要教育以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。現在、同校には専属の体育教員(スポーツアドバイザー)が配置されており、6~7年生の体育の授業を担当、その他はクラス担任が実施している。そのため隊員は、クラス担任への体育指導、体育教師と協力して更なる体育の授業体制の構築の必要性から今回の隊員派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) クラス担任教師及び体育教員(スポーツアドバイザー)と協力して、以下のことを実施する。 ・体育の授業を実施する。 ・学校内にある体育用具には限りがあり、十分とは言えない環境である。そのため現地で入手可能な物を活用して授業を実施する。 ・現地教師対象のワークショップを開催して、体育の指導法を教授する。 ・必要に応じて図工の授業も実施する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、三角コーン、サッカーボール、バレーボール、テニス用具、バドミントン用具、クリケット用具、縄跳び等 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭:20~50代の男女 スポーツアドバイザー:30代 男性 学校生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ラーム環礁教育センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラーム環礁フォナドゥ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南 方向 245 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は中南部ラーム環礁フォナドゥ島にある公立学校である。学校は1~12年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~12年生が中等教育となる。現在の生徒数は約450名、教師数は44名である。同校はラーム環礁における中心的な学校であることから、他の各島内学校より生徒数も多く、かつ受入学年も広範囲である。年間運営予算は約5千万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。当校には生徒による吹奏楽バンドがあり、各種式典やイベント時に演奏を行なうが、指導者が存在せず、これまで同国防衛省に属する人物が時折り指導に訪れるのみであることから、同吹奏楽部への直接指導が可能で、併せて他の情操教育にも知見があり、現地教師への指導助言が可能なJVの派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校吹奏楽部の顧問として実際に同吹奏楽部を指導、運営にあたる。(第1優先活動) ・学校長、学年主任等と協議のうえ、生徒に対し基礎的な音楽教育を実施する。 ・その他、体育や図工などの教育についても指導を期待されている。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トランペット8、打楽器各種9、トロンボーン5、サクソフォーン4、クラリネット10、フルート(等) *ただし全て使用可能とは限らない 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地教諭:20~40代の男女。 学校生徒(吹奏楽部は中高生レベル)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 音楽 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 057 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モルディブ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ヒメンドウ・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アリフ・アリフ環礁ヒメンドウ島 JICA事務所の所在地( マレ )から 南西 方向 50 Km 主要都市( マレ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 7 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は同国南西のアリフ・アリフ環礁ヒメンドウ島にある公立学校である。学校は1~10年生まであり、その内1~7年生までは初等教育、8~10年生が中等教育となる。現在の生徒数は、初等・中等教育合せて106名、教師数は16名である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の教育はつい最近まで「読み、書き、計算」に重点を置いた主要教科中心であった。しかしながら、近年教育省は生徒の心身の健全な成長を目的とした情操教育の必要性にも注目しており、主要教科と同時に体育、音楽、図工等の教科を学校教育に導入し始めた。しかし、現状の学校現場において、現役の小学校教諭は主要教育以外の教科についての知識や指導経験もない。そのため地方の多くの学校では手探り状態であり、十分な授業が実施できていないのが現状である。そのため今後、現地教諭達だけでも指導可能になることを目的として、この度のJV派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1~7年生のクラス担任教師と協力して、以下のことを実施する。 ・体育、図工の授業を実施する。 ・学校内にある体育、図工用具には限りがあり、十分とは言えない環境である。そのため現地で入手可能な物を活用して授業を実施する。 ・現地教師対象のワークショップを開催して、体育、図工の指導法を教授する。 なお、活動内容の詳細については、赴任後に配属先校長と隊員間での協議を実施した上で決定する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 フープ、サッカーボール、バレーボール、バトミントン等 4) 配属先同僚及び活動対象者 現地小学校教諭(常勤・非常勤含む):20~40代の男女 小学生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 3 日

要請番号( JL 060 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 〇 グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> 〇 ヶ月	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ネパール	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ニルカムタ 高等学校(ダディンベシ LRC) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダディン郡ダディンベシ JICA事務所の所在地( ライトプール )から 北西 方向 80 Km 主要都市( カトマンズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 就学前学級から12学年まで設置されているダディン郡におけるリードリソースセンター(以下LRC:教員研修施設)併設校。LRCとしては20リソースセンター(RC)の統括をしている。また、近隣校31校の教員研修も実施。当校の規模は、生徒数約1200名(内小学校300名)。教師12名。日本のNGOから校舎建設や奨学金支給等の支援を受けている。同郡ではJICAによる「小学校運営改善支援プロジェクト(SISM)」が実施されており、フェーズⅡが2012年5月から始まり、学校の質改善をめざす。					
要請	1) 要請理由・背景 RCでは、地域の学校教育の質の向上のため、RC担当教員であるリソースパーソン(以下、RP)が管轄校の巡回指導や教員対象の研修会を行っている。さらにLRCとして、各RC内のRPと協力して教員の指導に対する質向上をめざす。配属先では、教員、保護者、地域住民によって形成されている学校運営委員会、RPが協力し、児童の学習環境改善に取り組んでいるが、十分な指導技術を有していない。 算数を中心とした初等教育の質向上のために、RCを活用しながら、1～3年生に向けた児童中心の分かりやすい指導方法を管轄校教員、また教育コースの学生(11～12年生及び大学生)への指導を行いながら共に実施する。また、就学前学級の児童に対しても「学ぶ楽しさ」を理解してもらうための指導も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) LRC管轄地域内の「初等教育の質の向上」をめざし、他RCに派遣された隊員と連携し、以下の活動を行う。 1.LRC管轄下のRC及び学校で、教師を対象とした勉強会や公開授業を実施し、就学前教育児童も考慮した児童中心の指導法を伝える。また、RPとともに、各学校を巡回し、モニタリング、フォローアップを行う。 2.配属校の高等部の教育コース(11-12年生及び大学生)に、児童中心の指導法を伝え、若手教員の育成を図る。 3.配属校の教師と共に、学校運営改善を考え、ネパールでは普及されていない情操教育(音楽・図工・体育)の指導、またPTAや地域住民を巻き込んだ特別活動や行事の企画・運営を可能なら行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 カウンターパート(RP) 50代 男性 RC管轄校教員 20～50代 教育コースの学生(11～12年生、大学生) 就学前教育児童、1～3年生生徒など					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 指導経験 ) ( 5年以上 ) 理由:児童、教員への指導を行う為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 5～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	管轄校巡回は公共交通機関がない地域を含み、徒歩で巡回することもある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	小学校教育				1	25 / 3
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ハーピティガマ教員養成大学 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 ガンパハ県ミリガマ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 40 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 小学校教諭を養成する教員養成大学(3年制)3校のうちのひとつ。初等教育課程と障がい児教育課程がある。初等教育課程には各学年約70名の生徒が在籍する。1,2年次は主に学内での教育を受け、3年次には1年間の教育実習を行う。本大学では協力隊員(PCインストラクター)を3代にわたり受け入れている。					
概要	1) 要請理由・背景 スリランカでは数学分野の教育向上に取り組んでおり、その一環として初等算数の強化が課題となっている。初等教育課程の生徒は将来小学校教諭となり算数を教えることになるが、そのほとんどが中学卒業以降数学を選択しておらず、中学卒業資格にあたるOレベルの数学の試験成績が悪い生徒も多い。そのため初等教育現場では算数を分かりやすく論理的に教えらる教師が少なく、生徒に暗記中心の学習を迫る傾向にある。また低学力児童対策や板書や机間指導等の基本的な教授法についても改善の余地があり、日本での実践例を教職員と分かち合い、将来教員となる生徒に伝えるためにボランティアが要請された。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①学校訪問や学内の授業の視察を通じて、スリランカの教育事情、教育制度を調査する。 ②小学校課程の学生が初等算数についての論理的な理解を深められるよう担当教官に協力する。 ③学校現場でより質の高い授業が行えるよう講義、教育実習を通じて指導する。 ④日本の初等教育現場での好事例を紹介する。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク、机、いす、コピー機					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 算数講師3名:男性2名 女性1名 30~50代 指導対象者:主に学生		5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:教育学的な指導が求められる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:幅広い経験が必要なため 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化/芸術省 2) 配属先名 (日本語) ザコンドロベ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サブサブ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 175 Km 主要都市( サブサブ町 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ザコンドロベ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達のほか、教員配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある66の小学校を管轄している。現在同事務所のほか、スバ、ナウソリ、ラウトカ、バ、ランパサの教育事務所にJICAボランティア(小学校教育)11名が派遣されているが、同教育事務所への配属は初代となる。					
要請	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科支援のためのJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及改善を目指している。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と協力、役割分担しながら以下の業務を行う。 1.担当地区の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学校1年生から中学2年生)の生徒を対象に情操教育(体育・図工・音楽)の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2.担当地域の現地教員を対象とした授業運営法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3.ほかの小学校教育JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本の小学1年～中学2年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)1年以上 理由: 現地教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) ナンブア・サナタン小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スバ市ナンブア JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北 方向 20 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 インド・フィジー系の小学校で、小学校1年生から8年生(日本の中学2年生)までの生徒約252人、教員8名体制の小規模な学校である。生徒の大半は低所得者居住区に住む家庭からであり、生徒の学力レベルは高くない。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入があり、年間予算は約140万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 フィジーでは算数・数学の基礎学力向上が教育省での課題となっており、2008年5月よりJICA帰国研修員2名のアクションプランを基に中高等学校における生徒の数学能力向上を目指した「数学教育向上プロジェクト」をパイロット校6校を対象に実施中である。2013年12月に同プロジェクトを終了するにあたり関係者と見直しを行った結果、基礎算数の強化の必要性が過去のボランティア、JICAと教育省の間で認識され、2013年より初等算数教育の改善を目標としたパイロットプロジェクトを教育省と共に行うことになった。JVはパイロット校となる同校においてチームティーチングや授業研究を通して教員への指導を行うとともに、他のパイロット校配属の小学校教諭JV及び教員養成大学配属のSVとで算数分科会を立ち上げ、スバを拠点に長期的なフィジー全体の算数教育改善を視野に向けての協同活動を行う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先の小学校で、1年生から8年生(日本の中学2年生)のクラス担任を対象にチーム・ティーチングや授業研究を通して効果的な算数授業の工夫・助言を行う。 2.算数教育向上プロジェクトとして、他のパイロット校と連携し、公開授業の調整・実施を行う。 3.同職種(算数)JV、SVと共に算数分科会を立ち上げ、算数教育向上プロジェクト関係者を通じて算数能力向上のための情報交換、ワークショップを企画・実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数8名 生徒数(1年生から8年生)252名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 任地までの通勤の関係上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)1年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) ステラ・マリス小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 東 方向 8 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 カトリック系の小学校で、小学校1年生から8年生(日本の中学2年生)までの生徒約318人、教員9名体制の中規模な学校である。生徒の大半は比較的裕福な家庭から来ており、学力レベルは比較的高い。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入等があり、年間予算は約400万円。					
要請	1) 要請理由・背景 フィジーでは算数・数学の基礎学力向上が教育省での課題となっており、2008年5月よりJICA帰国研修員2名のアクションプランを基に中高等学校における生徒の数学能力向上を目指した「数学教育向上プロジェクト」をパイロット校6校を対象に実施中である。2013年12月に同プロジェクトを終了するにあたり関係者と見直しを行った結果、基礎算数の強化の必要性が過去のボランティア、JICAと教育省の間で認識され、2013年より初等算数教育の改善を目標としたパイロットプロジェクトを教育省と共に行うことになった。JVはパイロット校となる同校においてチームティーチングや授業研究を通して教員への指導を行うとともに、他のパイロット校配属の小学校教諭JV及び教員養成大学配属のSVとで算数分科会を立ち上げ、スバを拠点に長期的なフィジー全体の算数教育改善を視野に向けての協同活動を行う。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先の小学校で、1年生から8年生(日本の中学2年生)のクラス担任を対象にチーム・ティーチングや授業研究を通して効果的な算数授業の工夫・助言を行う。 2.算数教育向上プロジェクトとして、他のパイロット校と連携し、公開授業の調整・実施を行う。 3.同職種(算数)JV、SVと共に算数分科会を立ち上げ、算数教育向上プロジェクト関係者を通じて算数能力向上のための情報交換、ワークショップを企画・実施する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数9名 生徒数(1年生から8年生)318名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)3年以上 理由:他校よりレベルが高いため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省
	2) 配属先名 (日本語) MGM(マハトマ・ガンジー・メモリアル)小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 スパ市サマブラ JICA事務所の所在地( スパ市 )から 北 方向 20 Km 主要都市( スパ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 インド・フィジー系の小学校で、小学校1年生から8年生(日本の中学2年生)までの生徒約741人、教員19名体制の大規模な学校である。生徒の大半は中所得から富裕層から来ている。フィジーの中でもトップレベルの小学校であり、学力レベルは高い。政府からの学校運営資金の他、生徒からの授業料収入があり、年間予算は約165万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 フィジーでは算数・数学の基礎学力向上が教育省での課題となっており、2008年5月よりJICA帰国研修員2名のアクションプランを基に中高等学校における生徒の数学能力向上を目指した「数学教育向上プロジェクト」をパイロット校6校を対象に実施中である。2013年12月に同プロジェクトを終了するにあたり関係者と見直しを行った結果、基礎算数の強化の必要性が過去のボランティア、JICAと教育省の間で認識され、2013年より初等算数教育の改善を目標としたパイロットプロジェクトを教育省と共に行うことになった。JVはパイロット校となる同校においてチームティーチングや授業研究を通して教員への指導を行うとともに、他のパイロット校配属の小学校教諭JV及び教員養成大学配属のSVとで算数分科会を立ち上げ、スパを拠点に長期的なフィジー全体の算数教育改善を視野に向けての協同活動を行う。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先の小学校で、1年生から8年生(日本の中学2年生)のクラス担任を対象にチーム・ティーチングや授業研究を通して効果的な算数授業の工夫・助言を行う。 2.算数教育向上プロジェクトとして、他のパイロット校と連携し、公開授業の調整・実施を行う。 3.同職種(算数)JV、SVと共に算数分科会を立ち上げ、算数教育向上プロジェクト関係者を通じて算数能力向上のための情報交換、ワークショップを企画・実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員数19名 生徒数(1年生から8年生)714名

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)3年以上 理由:他校よりレベルが高いため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項 ※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) ラ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラキラキ町 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北 方向 157 Km 主要都市( ラウトカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ラ教育事務所はフィジー国内にある9つの教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達その他、教員の配置や各校長からの相談対応、また本省への定期業務報告などを行っている。同教育事務所は担当地域にある40の小学校を管轄している。現在同事務所の他、スバ、ナウソリ、シンガトカ、ラウトカ、バ、ランバサの教育事務所にJICAボランティア10名が派遣されているが、同教育事務所への配属は初代となる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは過去数年にわたり各地の小学校に同教科の支援にJVを派遣してきたが、現在は教育事務所への派遣に切り替え、複数の小学校を巡回することでより効果的な情操教育の普及及び改善を目指している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚と協力しながら以下の業務を行う。 1.担当地域の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)の生徒を対象に図工・音楽・体育の楽しさを伝えると共に、クラスの担任教師においては教員指導書を基に同教科の指導支援を行う。 2.担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3.他の小学校教諭JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員 巡回先小学校教員 生徒(日本小学1年~中学2年生) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由:一人任地の可能性もあるため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)1年以上 理由:現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJV2、3人と同居になる可能性あり					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) 東部教育事務所 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 オバラウ島レブカ JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 55 Km 主要都市( ナウソリ町 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.3 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 東部教育事務所は国内に9つある地域教育事務所の一つで、教育省の支部として本省で決定された政策の実施、規程や情報の伝達、教員の配置や校長会の実施、また本省への定期業務報告などを行っている。同地域教育事務所はフィジー東部の離島地域にある116の小学校を管轄している。現在同様の教育事務所に12名のJVが派遣されているが、同教育事務所への配属は初代となる。					
概要	1) 要請理由・背景 同国では初等教育における情操教育の重要性が認識され、その向上が課題となっている。2011年より小学校においては担任教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足している状況である。同任地では過去3代JVをレブカ小学校に派遣し同教科の支援を行ってきたが、本要請より教育事務所を配属先とすることにより複数の学校への巡回活動が可能となり、効果的な情操教育の普及改善が可能になる。なお、配属となる教育事務所は離島を管轄するも所在は首都であるため、拠点は過去にJV受入経験のあるレブカ小学校となる。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先やレブカ小学校の同僚と調整を行いながら以下の業務を行う。 1.担当地域(オバラウ島、モトリキ島)にある14の小学校の巡回指導計画を立て、小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)の生徒を対象に情操教育科目(図工・音楽・体育)の楽しさを伝えるとともに、クラスの担任教師に対し同教科の指導・支援を行う。 2.担当地域の現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 3.ほかの地域に派遣されているPEMAC(情操教育)JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所職員(男性、50代)、レブカ小学校校長(男性、40代)及び教員11名 巡回先小学校教員 生徒(日本の小学校1年生～中学2年生)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 一人任地の可能性もあるため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験(臨時的任用経験可)2年以上 理由: 現職教員への助言に必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJV2、3人と同居になる可能性あり					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
フィジー	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3
				2 26 / 1	年 月 日
				3 /	から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) 教育省カリキュラム開発局 (図工・音楽・体育) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スバ市 JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( スバ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるフィジー教育省カリキュラム開発局のPEMAC(体育・音楽・図工)課は、初等中等教育におけるPEMAC教科の政策やカリキュラムの策定をはじめ、教員ガイドの見直し、現場状況の把握や教員の能力向上のための定期ワークショップ開催など、情操教育科目における総括的な運営・管理を行っている機関である。予算規模は約115億円。現在同省支部にあたる6つの教育事務所に11名のJVが派遣されている。				
要請	1) 要請理由・背景 同国では、2011年より小学校においては担任の教師が体育・図工・音楽を指導、評価することが義務付けられたものの、これまでテスト教科の指導を中心に行ってきたことから同教科に関する知識、指導経験が圧倒的に不足しており、指導経験のない教員が大半である。JICAは2001年より各地の小学校に同教科支援のためのJVを派遣開始し、2008年からは教育事務所への派遣に切り替え複数の小学校を巡回する巡回型派遣により効果的な情操教育の普及及び改善を目指している。本要請により、司令塔である教育省にてカリキュラムや教員ガイド等の見直しを支援し改善に取り組むことにより、同教科の普及改善における更なる効果が期待できる。				
概要	2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の同僚や要請番号JL106-13-A-31のJVと協力、役割分担しながら以下の業務を行う。 ①小学校1年生から8年生(日本の小学1年生から中学2年生)を対象とする情操教育科目(主に図工・音楽)のカリキュラムの見直し、教員ガイドの改定や教科書作成において、担当職員の業務を補助すると共にアイデアやアドバイスを提供しながら同業務の改善に取り組む。 ②各地の現場視察を行い現状の把握や過去の隊員活動のフォローアップを行うと共に、必要に応じて現地教員を対象とした授業運営方法や指導技術向上のためのワークショップ等を企画・実施する。 ③他の小学校教育JVと情報共有を行い、効果的な情操教育改善に向けて協力する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的なオフィススペース、ファックス、電話など。 現在可能な教材:教員指導書				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省職員2名(男性、50代と40代) フィジー国内の小学校教員		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 10年以上 ) 理由:教育省職員への助言が要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJOCVと同居になる可能性あり。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 112 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
マーシャル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) イバイ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 クワジェリン環礁イバイ地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北西 方向 440 Km 主要都市( イバイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校はクワジェリン環礁内7校の公立小学校の内、最大の小学校である。幼稚園～5年生まで約890人の生徒が在籍しており、1-2年、3-4年、5年生と、3つの校舎に分かれている。また同敷地内には6-8年生の中学校校舎も併設されている。教職員数は幼稚園12名、小学校30名で、小学校は学級担任制、中学校は教科担任制となっており、小学校の現地教員は全科目の指導を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の子供達の算数・数学の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。現地教師の基礎学力の低さと技術力不足もその要因の一つで、JVは自らの授業を通して生徒達の算数学力向上を支援すると共に、現地教師に対する教員資質のレベルアップのための協力が求められている。クワジェリン環礁の高校における数学力は非常に低く、それらは小学校での算数教育に原因があるとされており、現地に派遣されている理数科教師JVは小・中学校教師を対象とした算数教授法のワークショップを定期的に行っている。クワジェリン環礁最大のイバイ小学校では、同校の教師たちの算数教授法の技術向上を期待し、今回JVの新規派遣要請を行った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・アメリカ製の教科書を使用し、カウンターパートと共に1日3～5時限(1時限50分)の算数の授業を行う。 ・チームティーチングを通して、現地教師の算数の知識・技術・指導能力を向上させる。 ・クワジェリン環礁の理数科教師JVが実施している小・中学校教師を対象とした算数教授法のワークショップを協力実施する。 ・小学校内でのワークショップの実施など、同僚教師の指導力向上のための活動を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、図書室、コンピュータ室等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 50代 副校長 男性 50代 小学校教諭25名(30-40代中心) フィリピン人教師 1名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師を指導するため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 28 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 112 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マーシャル	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	25 / 4
				3	26 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) アジャルタケ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 マジュロ環礁アジャルタケ地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 西 方向 15 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アジャルタケ小学校はマジュロ環礁内7校の公立小学校の一つで、幼稚園～8年生(4～14歳)まで約300名の生徒が在籍している。教職員数は18名。年間予算は約2200米ドル(人件費を除く)である。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国の児童達の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは、現地教師の基礎学力の低さと技術力不足にあり、隊員は自らの授業を通して児童達の算数学力向上を支援するとともに、現地教師に対する教員資質のレベルアップのための協力が求められている。現在派遣中の隊員は3つの学年(1、2、3年生)を担当し、担任教師とチームティーチングを行っている。過去には、ワールドティーチボランティア1名が英語教員として活動していた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.各学年担任の教師と協力し、低・中学年の授業を1日3～4時限(1時限45～60分)程度行う(チームティーチング)。 2.他校配属の隊員と協力して現地教師向けの研修会(オープンクラス)やモデル授業等を企画・実施する。 3.基礎計算力の定着を目指し、環礁内公立小学校の統一テスト(100%ゴール)を作成・実施し、結果の分析評価を行なう。 4.教材作成や教授法を担当教師に助言し、指導力向上に協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、パソコン(OS:WindowsXP)、プリンター、印刷機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、男性、30代 小学校教諭、12名、20～40代 幼稚園教諭、4名(特殊教育教諭1名含む) その他スタッフ(ドライバー、教育実習生等)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 現地教員に助言するため必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 海洋性熱帯 ) 気温( 28 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 112 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
マーシャル	小学校教育			2	25 / 3	日系/短期
				3	25 / 4	
			26 / 1	年 月 から		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) キリビキニエジツト地方政府 2) 配属先名 (日本語) エジツト小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マジュロ環礁エジツト島 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北西 方向 1 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 エジツト小学校はマジュロ環礁内7校の公立小学校の一つで、アメリカのビキニ核実験により島を移住した人が暮らすエジツト島にあり、幼稚園～7年生(6～13歳)まで約70名の生徒が在籍している。教職員数は8名で、うち1名が幼稚園教諭、2名が米国ダートマス大学のボランティアである。					
要請	1) 要請理由・背景 同国の子供達の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。本問題の原因の一つは、現地教師の基礎学力の低さと技術力不足にあり、隊員は自らの授業を通して児童達の算数学力向上を支援するとともに、現地教師に対する教員資質向上のための協力が求められている。主にチームティーチングによる算数指導、算数公開授業の実現による教師の指導力向上、同僚教師への指導・助言等が期待され、更に教育省が実施する算数公開授業への参加など、他の小学校とも連携した活動も期待されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・各学年担任の現地教師と協力し、算数の授業を行う(チームティーチング)。 ・教材作成や教授法を同僚教師に助言し、指導力向上に協力する。 ・教授力向上のためのワークショップ開催等を行う(不定期)。 ・同校における算数公開授業の実現に協力し、これを通じて教師の指導力向上に努める。 ・教育省算数指導担当や他校配属の隊員と協力し、夏季休暇を利用した現地教師対象の研修会などを必要に応じて企画・実施する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン(英語版Windows)、コピー機					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、男性、50代 同僚、男性、30～50代、2人 同僚、女性、30～40代、3人 ダートマス大学ボランティア 20代 2人			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 現地教員に助言するため必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地教員への指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 28 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 112 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	JOCV/SV 25 / 3 25 / 4 26 / 1	日系/短期 年 月 から	
マーシャル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	2	3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウリエン小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルノ環礁ウリエン地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 東 方向 20 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都マジュロから船で1時間ほどの距離にあるアルノ環礁は、美しい海と昔ながらの生活様式が残るのどかな地域である。環礁を形成する島々に小規模小学校が11校点在しており、ウリエン小学校もその一つである。全長1km弱の島に200人余の島民が暮らしており、同校の生徒数は幼稚園と1~8年生(5~15歳)の83名で、現地教員数は7名である。						
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の子供達の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。現地教師の基礎学力の低さと技術力不足もその要因の一つであり、隊員は自らの授業を通して児童達の算数学力向上を支援するとともに、現地教師に対する教員資質のレベルアップのための協力が求められている。同校では、教員数は十分であるが、複学式であり教材不足のため首都マジュロとの教育格差は依然として大きい。前任は創意工夫により、現地教師と共に生徒達に対する算数教育に取り組んだ。それら児童への質の高い学習の提供と、現地教員への指導の継続を目的として隊員が要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・算数の授業を1日4~5時限(1時限60分)担当する。 その他、算数以外の科目を指導することもあるが、その場合は赴任後に配属先と協議の上で決定する。 ・日々の活動を通じて、現地教員への助言や指導を行う。 ・課外活動への参加も期待されている。 ・首都マジュロの小学校教諭隊員と協力し、現地教員の算数基礎学力及び指導力向上を目指したワークショップを企画・実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、各種作成教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・男性教師3名、女性教師4名 ・現地教員の学歴は大卒2名、短大卒2名、高卒3名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 28 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 )			
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 112 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 25 / 3 2 25 / 4 3 26 / 1
マーシャル	小学校教育			年 月 日	から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ライロック小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マジュロ環礁ライロック地区 JICA事務所の所在地( マジュロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( マジュロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校はマジュロ環礁内7校の公立小学校の一つである。幼稚園～6年生まで約600人の生徒が在籍しており、2年と3年を境に、低学年と中高学年の2つの校舎に分かれている。教職員数は25名で、低学年校舎は学級担任制、高学年校舎は教科担任制となっており、現地教員は2科目を教えている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の子供達の算数・数学の学力低迷は深刻な問題であり、初等教育での算数の不理解がその後の中・高等教育における数学不振に大きく影響している。現地教師の基礎学力の低さと技術力不足もその要因の一つで、隊員は自らの授業を通して生徒達の算数学力向上を支援すると共に、現地教師に対する教員資質のレベルアップのための協力が求められている。現在派遣中の隊員は2つの学年(3年と4年)を担当し、担当教師との共同授業(チームティーチング)を行っている。また、同環礁内の各公立小学校で実施される算数の公開授業(オープンクラス)への支援活動も行っており、活動効果の定着のため、継続した隊員派遣が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・アメリカ製の教科書を使用し、カウンターパートと共に1日3～5時限(1時限60分)の算数の授業を行う。 ・チームティーチングを通して、現地教師の算数の知識・技術・指導能力を向上させる。 ・マジュロ市内のJOCVや教育省職員と協力し、現地教師向けの公開授業(オープンクラス)を実施する。 ・ワークショップの実施など、同僚教師の指導力向上のための活動を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、分度器(教師用・児童用)、三角定規(教師用・児童用)、コンパス(教師用・児童用)、模造紙、画用紙等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性 40代 中学年算数担当教師 各学年1名ずつ 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 28 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 115 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
マイクロネシア	小学校教育				1	26 / 1
		2	/			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ヤップ州教育局					
先	2) 配属先名 (日本語) ガネライ小学校		<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 ヤップ州コロニア JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 北西 方向 2500 Km 主要都市( ヤップ州コロニア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1年生から4年生までの生徒約160名が通う小学校で、校長および教員数9名。ヤップ州中心地コロニア市に位置し、ヤップ州の中では大きな規模の小学校である。1クラスの生徒数平均は約20名、各学年2クラスで授業を行っている。					
要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、初・中等算数教育の改善が必要とされており、教師養成に力が注がれている。生徒の算数の基礎学力に課題があるため、JICAとしては、小学校低学年段階からの基礎的知識とスキルの定着を図るための支援を行っている。また、ミクロネシア地域として、算数初等教育の広域研修を実施するなどの継続した取組みを行っている。前任者は、同僚教師とともに4年生2クラスの算数授業を担当し、生徒が興味・関心を引き、主体的に活動できるよう支援している。また、教員の算数指導力向上のため、ワークショップや授業研究会の開催を計画中である。本案件で派遣される隊員は、4代目となる(前任者は2014年3月まで活動予定)。前任者の活動を引継ぎ、配属先での生徒や教師に対する支援とともに、教員同士が指導法や学級経営を学びあえるように、現地に適した授業研究会の普及・定着に向けて活動することが期待されている。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教師とともに、①低学年の算数の授業を担当する、②より良い指導方法について実践する、③教材の作成・活用について実践する。 2. 同僚教師や教育局、他の隊員と連携し、教師の指導能力向上を目指した授業研究やワークショップ等を企画・実施する。また、配属先が主体的に授業研究会等を開催できるように、促すことが期待される。 *担当クラス・単元数などは、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいて決定					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、コピー機など					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性、60代) 小学校教諭 8名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場での経験実績が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 30℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(ヤップ語)を学習する。 隊員の住居は、教員住宅などはないためホームステイになる					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 115 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
マイクロネシア	小学校教育				1	26 / 1	日系/短期 年 月 から
					2	/	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) コスラエ州教育局 2) 配属先名 (日本語) マレム小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コスラエ州マレム JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 東 方向 500 Km 主要都市( トフォール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)						
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1年生から8年生(日本の中学2年生に相当)までの生徒数214名が通う小学校で、教師数は合計27名。生徒数は各学年20人~30人で、一学年を2クラスに分け授業を行っている。3年生以下は一コマ35分授業、4年生以上は一コマ45分授業、1~6年生は毎日6コマ、7・8年生は7コマの授業を行っている。						
要請	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、初・中等算数教育の改善が必要とされており、教師養成に力が注がれている。生徒の算数の基礎学力に課題があるため、JICAとしては、小学校低学年段階からの基礎的知識とスキルの定着を図るための支援を行っている。また、ミクロネシア地域として、算数初等教育の広域研修を実施するなどの継続した取組みを行っている。前任者は、同僚教師とともに1・2年生の算数授業を担当し、内容向上を目指した取組みや、授業研究会・教師向けのワークショップを実施している。また、1・2年生の教科書が任地に無いため、教育局や他の隊員と協力し、カリキュラムに沿った指導手順の作成や教材作りに取組んでいる。本案件で派遣される隊員は、4代目となる(前任者は2014年3月まで活動予定)。前任者の活動を引継ぎ、配属先での生徒や教師に対する支援とともに、授業研究会の普及・定着に向けた活動が期待されている。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教師とともに、①低学年の算数授業を担当する、②より良い指導方法や教材の作成・活用について実践する、③授業研究会やワークショップを企画・実施する 2. 教育局や配属先、他の隊員と協力し、前任者の取組んだカリキュラムに沿った指導手順の作成や改善を行う。 *担当クラス・単元数などは、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいて決定						
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、コピー機、プロジェクターなど						
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性) / 副校長(男性) 小学校教諭 27名 図書司書1名、用務員2名、管理人2名		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場での経験実績が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(コスラエ語)を学習する。現地語を学習し習得することは、活動や生活を行う上で必須である。隊員の住居は、教員住宅などは無いためホームステイになる						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 115 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	
マイクロネシア	小学校教育			2	26 / 1	日系/短期
				3	/	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ポンペイ州教育局 2) 配属先名 (日本語) オーミネ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 北東 方向 0 Km 主要都市( ポンペイ州コロニア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1年生から8年生(日本の中学2年生に相当)までの生徒約730名が通う小学校で、校長・教頭を含む教員数34名。ポンペイ州中心地コロニア市に位置する大規模小学校である。1クラスの生徒数平均は約20から30名、各学年4クラスで授業を行っている。2013年1月現在、米国ピースコーが英語教師として派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、初・中等算数教育の改善が必要とされており、教師養成に力が注がれている。生徒の算数の基礎学力に課題があるため、JICAとしては、小学校低学年段階からの基礎的知識とスキルの定着を図るための支援を行っている。また、ミクロネシア地域として、算数初等教育の広域研修を実施するなどの、継続した取組みを行っている。前任者は、同僚教師とともに4・5年生の算数授業を担当している。また、授業研究会の定期的な開催に向けて、教師向けのワークショップを計画している。本案件で派遣される隊員は、3代目となる(前任者は2014年3月まで活動予定)。前任者の活動を引継ぎ、配属先での生徒や教師に対する支援とともに、教員同士が指導法や学級経営を学びあえるように、現地に適した授業研究会の普及・定着に向けて活動することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教師とともに、①低学年の算数の授業を担当する、②より良い指導方法について実践する、③教材の作成・活用について実践する。 2. 同僚教師や教育局、他の隊員と連携し、教師の指導能力向上を目指した授業研究会やワークショップ等を企画・実施する。また、配属先が主体的に授業研究会等を開催できるように、促すことが期待される。 *担当クラス・単元数などは、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいて決定 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・コンピューター、コピー機、電話、ファックス 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性)/ 副校長(女性) 小学校教諭32名 全員が短大卒 年齢:22~59歳、経験年数:1ヶ月~31年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場での経験実績が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(ポンペイ語)を学習する。現地語を学習し習得することは、活動や生活を行う上で必須である。隊員の住居は、教員住宅などは無いためホームステイになる					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 115 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
マイクロネシア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
			3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ポンペイ州教育局 2) 配属先名 (日本語) コロニア小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポンペイ州コロニア JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 北東 方向 0 Km 主要都市( ポンペイ州コロニア )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1年生から8年生(日本の中学2年生に相当)までの生徒約700名が通う小学校で、校長・教頭を含む教員数31名。ポンペイ州中心地コロニア市に位置する大規模小学校である。1クラスの生徒数平均は約20から30名、各学年3もしくは4クラスで授業を行っている。						
要請概要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、初・中等算数教育の改善が必要とされており、教師養成に力が注がれている。生徒の算数の基礎学力に課題があるため、JICAとしては、小学校低学年段階からの基礎的知識とスキルの定着を図るための支援を行っている。また、ミクロネシア地域として、算数初等教育の広域研修を実施するなどの、継続した取組みを行っている。前任者は、生徒の基礎計算能力向上のため、1年生の担任教師と毎日の授業準備・授業・振り返りを行い、効果的な授業方法の改善に協力している。また、教員の算数指導力向上のため、授業研究会の定期的な開催を目標に活動中である。本案件で派遣されるボランティアは、3代目となる(前任者は2013年1月まで活動予定)。前任者の活動を引継ぎ、配属先での生徒や教師に対する支援とともに、教員同士が指導法や学級経営を学びあえるように、現地に適した授業研究会の普及・定着に向けて活動することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教師とともに、①低学年の算数の授業を担当する、②より良い指導方法について実践する、③教材の作成・活用について実践する。 2. 同僚教師や教育局、他の隊員と連携し、教師の指導能力向上を目指した授業研究会やワークショップ等を企画・実施する。また、配属先が主体的に授業研究会等を開催できるように、促すことが期待される。 *担当クラス・単元数などは、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいて決定 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・コンピュータ、コピー機、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性)/ 副校長(男性) 小学校教諭29名(男性14名、女性15名) 経験年数:1ヶ月~17年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場での経験実績が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(ポンペイ語)を学習する。現地語を学習し習得することは、活動や生活を行う上で必須である。隊員の住居は、教員住宅など無いためホームステイになる						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 115 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ミクロネシア	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) ヤップ州教育局 2) 配属先名 (日本語) ダリペピナウ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ヤップ州カニフ JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 西 方向 2500 Km 主要都市( ヤップ州コロニア )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1~8年生(日本の中学2年生に相当)までの生徒約80名・教員8名が在籍する公立小学校。任地の新学期2012年9月から、2~3年生と4~5年生は複式学級となっている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、初・中等算数教育の改善が必要とされており、教員の指導能力の強化に力が注がれている。生徒の算数の基礎学力に課題があるため、JICAとしては、小学校低学年段階からの基礎的知識と計算能力の定着を図るための支援を行っている。また、ミクロネシア地域3国として、算数初等教育の広域研修を継続して実施する取組みを行っている。本案件で派遣される隊員は、2代目となる(前任者は2013年3月まで活動)。現在、同州には小学校教育隊員が2名派遣中(2013年2月現在)であり、配属先での生徒指導や教師に対する支援とともに、同隊員たちと協力してヤップ州の教員の指導力向上のためのワークショップ等を開催することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教師とともに、①低学年の算数の授業を担当する、②より良い指導方法について実践する、③教材の作成・活用について実践する。 2. 同僚教師・ヤップ州教育局および他の小学校教育隊員と連携し、配属先内外での授業研究会やワークショップ等を企画・実施する。 *担当クラス・単元数などは、赴任時期・赴任時の学校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいて決定 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ヤップ州のカリキュラム、教科書(多くはアメリカのもの)、黒板などの教具など 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長を含めて、9名の教員が在籍している。 担任教員 女性4名、男性2名 ヤップ伝統文化の教員 2名(女性1名、男性1名)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性 ) 気温( 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(ヤップ語)を学習する。 隊員の住居は、教員住宅などはないためホームステイになる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 115 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
マイクロネシア	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) コスラエ州教育局 2) 配属先名 (日本語) ウトエ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コスラエ州ウトエ JICA事務所の所在地( ポンペイ州コロニア )から 東 方向 500 Km 主要都市( トフォル )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1~8年生(日本の中学2年生に相当)までの生徒約200名が通う公立小学校。米国ピースコー1名が、任地の新 学期(2012年8月)から英語教師として派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ミクロネシアでは、初・中等算数教育の改善が必要とされており、教員の指導能力の強化に力が注がれている。生徒の算数の基礎学力に課題があるため、JICAとしては、小学校低学年段階からの基礎的知識と計算能力の定着を図るための支援を行っている。また、ミクロネシア地域3国として、算数初等教育の広域研修を継続して実施する取組みを行っている。本案件で派遣される隊員は、2代目となる(前任者は2013年9月まで活動予定)。コスラエ州では、2011年11月に初めて授業研究会が実施された。それが好評であったことから、現在、任地教育局と連携しながら授業研究会の普及に取り組んでいる。現在、同州には、小学校教育の隊員が、前任隊員に加えて1名派遣中である。配属先での生徒指導や教師に対する支援とともに、同隊員と協力して、授業研究会の普及・定着に向けて活動することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同僚教師とともに、①低学年の算数の授業を担当する、②より良い指導方法について実践する、③教材の作成・活用について実践する。 2. 同僚教師・コスラエ州教育局および他の小学校教育の隊員と連携し、配属先内外で授業研究会やワークショップ等を企画・実施する。 *担当クラス・単元数などは、赴任時期・赴任時の同校事情などにより、隊員・学校間の協議に基づいて決定 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コスラエ州のカリキュラム、教科書(多くはアメリカのもの)、黒板などの教具など 4) 配属先同僚及び活動対象者 毎年全学年で22名前後の教員が勤務。ほとんどの教師は短期大学卒業で、5年から10年の教員経験を持っている。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	任地での現地語学研修では、英語を使用して現地語(コスラエ語)を学習する。現地語を学習し習得することは、活動や生活を行う上で必須である。隊員の住居は、教員住宅などは無いためにホームステイになる。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 7 日

要請番号( JL 130 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
トンガ	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 2) 配属先名 (日本語) エウア教育局初等教育課 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 エウア島オホヌア村 JICA事務所の所在地( <input type="text"/> )から 南東 方向 40 Km 主要都市( <input type="text"/> )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 エウア初等教育課は教育訓練省の地方機関で、島内の公立小学校6校の運営全般、監督・調整業務を行っている。職員はオフィサー2名。エウア島の全教員数は35名、全児童数は約800名。珠算隊員が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、算数教育の一環として初等教育課程(3~5学年)に珠算が導入されていて、算数教科の新カリキュラムに珠算が組み込まれている。これまで1989年から28名の珠算と小学校教諭隊員が全国に派遣されている。これまでエウアには珠算隊員2名、小学校教諭2名の合計4名が派遣され、珠算の基礎や教授方法のアドバイスをを行い、児童の学習レベルと教師の技能向上を図ってきた。今後も算数教育の質向上に有効なツールの一つとしての珠算学習を推進するため、後任ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①島内の小学校6校を巡回して児童や算数教師に珠算・算数の指導を行う。 ②島内の小学校6校の算数教師に教授法などを助言する。 ③珠算競技大会(全国、地方)、検定試験や研修会の企画・運営に協力する。 ④珠算教材の改訂や開発に同僚とともに取り組む。 ⑤同分野のボランティアで組織する算数部会(現在4名)の研修実施などに協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ソロバン(300丁)、指導用大ソロバン、練習問題集、教師用指導書、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 初等教育オフィサー:男性、局長、50歳代 巡回先小学校教師(男女、20歳~60歳代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <input type="text"/> 小学校教諭 ) 又は ( <input type="text"/> ) ・性別 ( <input type="text"/> ) 理由: ・学歴 ( <input type="text"/> ) ( <input type="text"/> ) 理由: ・経歴 ( <input type="text"/> ) ( <input type="text"/> ) 理由: ・ <input type="text"/> 珠算2級 理由: 珠算の指導を行うため必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 17~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	離島の生活条件(野菜などの生活物資の入手、娯楽)は、首都と比較するとやや厳しい。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 136 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
バヌアツ	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) サラカタ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンマ州サント島ルーガンビル市 JICA事務所の所在地( ポートビラ )から 北西 方向 250 Km 主要都市( ポートビラ )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ルーガンビル市内にある公立英語系中規模小学校。児童数約300名、教諭数12名。1～8年生、各学年1クラスの全8クラス。2008年に日本大使館草の根無償資金援助により学校の校舎が増築されている。現在、配属先には2代目小学校教諭JVが派遣されており、現地教員と共に、算数と芸術(音楽)を担当している。JICAボランティアによる算数教育への協力が開始される前は、音楽を担当する小学校教諭JVが1代派遣されていた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年より公立小学校の授業料が無料化され、生徒数が増加した。算数は主要科目として位置づけられており、教育省のJICAに対する期待は大きい。算数の各単元(四則基礎計算、図形、度量など)を系統立てて指導できる教員は少なく、校内及び他の学校の教員を対象にした算数の指導法に関する研修を開催し、各教員が自信を持って児童に指導できるように、指導教授手法の紹介などの支援が期待されている。 また、2012～2013年にかけて、教育省とJVが協力して児童の基礎計算能力向上プロジェクト(100マス計算プロジェクト)が実施されている。赴任後は、配属先教員、州教育事務所と協力してそれらのフォローアップをすることも期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1、同僚教員と共に、1～6年生クラスの算数の授業を担当する。 2、他の小学校教育隊員と協力し、児童の基礎計算力向上のためのプログラムを支援する。 3、州内の小学校教育の質を向上させるため、地区教育アドバイザーや算数教員協会と協力し、週1回程度、校内研修、市内の教員研修会や公開授業等を実施し、各教員の算数指導における弱点の克服を支援する。 4、同僚教員と共に、歴代隊員が指導してきたピアノカ、リコーダーを利用した音楽の授業を担当できればなお良い。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 算数教科書、基礎計算ドリル、楽器(キーボード1台、ピアノカ約100台、リコーダー約80台) 共有PC1台(英語版Windows)、プリンター、プロジェクター、コピー機、会議室、執務室など 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性40代前半、同僚教員:8名男女20～50代(ほとんどが小学校資格保持者)、ほかスタッフ数名、生徒数:約300名弱(1学年36名x8学年) ほか関係者:算数教員協会(市内周辺校教員20～50代) 地区教育アドバイザー:約10名男女40～50代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:教員研修があるため ・ 音楽を教えられる知識 理由:音楽も担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 15～35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 136 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
バヌアツ	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
					26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ラカトロ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 マランパ州マレクラ島ラカトロ JICA事務所の所在地( ポートビラ市 )から 北西 方向 180 Km 主要都市( ラカトロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 マラクラ島中心部に位置する英語系中規模小学校。予算はすべて教育省から配布される。年間予算は約100万円。中学校及び幼稚園を併設している。1~6学年で現在全校で6クラスある。カウンターパートとなる校長はJICAの本邦研修参加経験者であり、過去に音楽と算数(小学校教諭)隊員が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校はマランパ州中心部にある小学校であり、2008年より算数指導の小学校教育隊員がその活動を行ってきた。算数は主要教科として位置づけられているが、算数の各単元(四則基礎計算、図形、度量など)を系統立てて指導できる教員は少なく、校内及び他の学校の教員を対象とした算数の指導法に関する研修を開催し、任国の教員が自信を持って児童に指導できるように、指導教授手法の紹介などの支援が期待されている。また、2012~2013年にかけて、教育省とJVが協力して児童の基礎計算能力向上プロジェクト(100マス計算プロジェクト)が実施されている。赴任後は、配属先教員、州教育事務所と協力してそれらのフォローアップをすることも期待されている。なお、芸術(音楽・図工)もしくは体育教育に係る系統的知識の共有も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1、同僚教員と共に、1~6年生クラスの算数の授業を担当する。 2、日々の授業や定期校内研修で児童の基礎学力の向上を図る。 3、校内、州内の教員を対象とした研修や授業研究会等を州の算数教員協会、州教育事務所と連携で実施し、教員の能力向上(授業法の改善、知識の向上)を図る。 4、上記の算数支援のほか、芸術教育(音楽、図工)もしくは体育の授業を改善する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 FAX機、コピー機、政府指定教科書(算数、体育)、JOCV作成の音楽の教科書、基礎計算ドリル(隊員作成)、楽器(ピアノ、リコーダー、アコースティック・ギター) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(日本研修参加者)を含む教諭6名(20~50代、小学校教諭資格保有者)、州関係者: 州事務所関係者数名、地区教育アドバイザー、算数教師協会(島内教員17名、20~50代男女)、生徒各クラス約30名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 12 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
サモア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
			3	26 / 1		
			〇 〇ヶ月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) サレアウラ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 サレアウラ JICA事務所の所在地( ウポル島 アピア )から 西 方向 90 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都のある本島ではなく人口の少ない隣島(サバイ島)にある公立の小学校。校舎はEUによって建設された。生徒数約140名。教師数7名(校長含む)。サモアの教育制度は小学校・中等学校の8・4制(現在8・5年制に移行中)で小学校は1~8年生(5~12歳)の生徒が在籍する。日本同様、小学校では担任の教師が全教科を指導する。同地域の中高等学校に協力隊員派遣予定。また2012年12月より米国ピースコー(英語教師)が派遣される予定。政府(教育省)は教師を派遣するが学校の運営は地域コミュニティが行っている。学校予算はニュージーランド・豪州の援助である約3,500円/年/生徒と授業料で年約110万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度が高くないことである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させる教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。この過程を経て教師になるため両教科を指導する教師の質も高くなく、特に理科に関しては専門知識のある教師がごくわずかしかおらず慢性的な教師不足となっている。この改善のため教育省では2006年より中等教育で教師の理数能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを支援してきた。これにより徐々に成果が現れていることから2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートし、中等教育同様JICAもボランティアにより支援を開始した。自校教師の理数能力改善と生徒の学力向上を期待して本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 同僚:教師6名 活動対象者:同僚教師、主に5年生以上の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等のレベル ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居はホームステイとなる可能性あり					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 12 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
サモア	小学校教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) ラウモリ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 ラウモリ JICA事務所の所在地( ウポル島 アピア )から 西 方向 95 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都のある本島ではなく人口の少ない隣島(サバイ島)にある公立の小学校。生徒数約190名。教師数7名(校長含む)。サモアの教育制度は小学校・中等学校の8・4制(現在8・5年制に移行中)で小学校は1~8年生(5~12歳)の生徒が在籍する。政府(教育省)は教師を派遣するが学校の運営は地域コミュニティが行っている(学校により授業料が異なる)。日本同様、小学校では担任の教師が全教科を指導する。すぐ近くの中等学校に協力隊員が派遣される予定。学校予算はニュージーランド・オーストラリアの援助である約3,500円/年/生徒と授業料で年約150万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度が高くないことである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させる教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。この過程を経て教師になるため両教科を指導する教師の質も高くなく、特に理科に関しては専門知識のある教師がごくわずかしかおらず慢性的な教師不足となっている。この改善のため教育省では2006年より中等教育で教師の理数能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを支援してきた。これにより徐々に成果が現れていることから2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートし、中等教育同様JICAもボランティアにより支援を開始した。自校教師の理数能力改善と生徒の学力向上を期待して本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 同僚:教師6名 活動対象者:同僚教師、主に5年生以上の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:教師の条件 ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由:同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由:同僚教師の教授法助言のため		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居はホームステイとなる可能性あり				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 13 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
サモア	小学校教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇ヶ月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) サフネ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 サフネ JICA事務所の所在地( ウポル島 アピア )から 西 方向 103 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都のある本島ではなく人口の少ない隣島(サバイ島)にある公立の小学校。生徒数約220名。教師数8名(校長含む)。サモアの教育制度は小学校・中等学校の8・4制(現在8・5年制に移行中)で小学校は1~8年生(5~12歳)の生徒が在籍する。政府(教育省)は教師を派遣するが学校の運営は地域コミュニティが行っている(学校により授業料が異なる)。日本同様、小学校では担任の教師が全教科を指導する。同地域の小学校と中等学校に協力隊員が派遣される予定。学校予算はニュージーランド・オーストラリアの援助である約3,500円/年/生徒と授業料で年約170万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度が高くないことである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させる教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。この過程を経て教師になるため両教科を指導する教師の質も高くなく、特に理科は専門知識のある教師が少なく慢性教師不足となっている。この改善のため教育省では2006年より中等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを支援してきた。この成果が現れていることから初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)が開始され、中等教育同様JICAもボランティアにより支援を開始した。本校の校長が理科教師であり自校教師の理数科能力改善と生徒の学力向上を期待して本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 同僚:教師7名 活動対象者:同僚教師、主に5年生以上の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:教師の条件 ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由:同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由:同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	住居はホームステイとなる可能性あり				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 13 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
サモア	小学校教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) サシナ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 サシナ JICA事務所の所在地( ウポル島 アピア )から 西 方向 106 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都のある本島ではなく人口の少ない隣島(サバイ島)にある公立の小学校。生徒約180名。教師数7名(校長含む)。サモアの教育制度は小学校・中等学校の8・4制(現在8・5年制に移行中)で小学校は1～8年生(5～12歳)の生徒が在籍する。政府(教育省)は教師を派遣するが学校の運営は地域コミュニティが行っている(学校により授業料が異なる)。日本同様、小学校では担任の教師が全教科を指導する。同地域の小学校と中等学校に協力隊員が派遣される予定。学校予算はニュージーランド・オーストラリアの援助である約3,500円/年/生徒と授業料で年約140万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度が高くないことである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させる教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。この過程を経て教師になるため両教科を指導する教師の質も高くなく、特に理科に関しては専門知識のある教師がごくわずかしかおらず慢性的な教師不足となっている。この改善のため教育省では2006年より中等教育で教師の理数能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを支援してきた。これにより徐々に成果が現れていることから2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートし、中等教育同様JICAもボランティアにより支援を開始した。自校教師の理数能力改善と生徒の学力向上を期待して本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性 同僚:教師6名 活動対象者:同僚教師、主に5年生以上の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:教師の条件 ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由:同僚教師の教授法助言のため		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 20～35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居はホームステイとなる可能性あり				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 24 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
サモア	小学校教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇ヶ月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) サレラバル小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 サレラバル JICA事務所の所在地( ウポル島 アピア )から 西 方向 50 Km 主要都市( サレロロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は首都のある本島ではなく隣島(サバイ島)にある公立の小学校。生徒数約275名。教師数9名(校長含む)。サモアの教育制度は小学校・中等学校の8・4制(現在8・5年制に移行中)で小学校は1~8年生(5~12歳)の生徒が在籍する。政府(教育省)は教師を派遣するが学校の運営は地域コミュニティが行っている。日本同様、小学校では担任の教師が全教科を指導する。本校は教育省の推薦によりサモアでのTV取材でもよく取り上げられる学校で、校舎などでニュージーランドやオーストラリアからの支援も受けている。学校予算は約220万円/年。2012年11月より米国ピースコー(英語教師)が派遣されている。				
要請	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度が低いことである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させる教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。この過程を経て教師になるため両教科を指導する教師の質も高くなく、特に理科に関しては専門知識のある教師がごくわずかしかおらず慢性的な教師不足となっている。この改善のため教育省では2006年より中等教育で教師の理数能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを支援してきた。この成果が現れていることから初等教育でも同様の試みがスタートし2010年よりボランティアによる支援を開始した。本校の校長は特に英語と算数・理科に力を入れていることから自校教師の理数能力改善と生徒の学力向上を期待して本要請となった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、40歳代 同僚:教師8名 活動対象者:同僚教師、主に5年生以上の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:教師の条件 ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由:同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 25~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居はサモア人家庭でのホームステイとなる				



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
サモア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) アフェガ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 アフェガ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 12 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2000年に日本政府(草の根無償協力)の支援により建設された公立の小学校。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、公立の学校は4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。生徒数330名、教師数12名。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約116万円。					
要請	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして、生徒達はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援している。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、教育省と学校長の意向により理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティアに期待しての要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の中学校の教師を対象にした活動も期待されている。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、副校長:男性  活動対象者: 同僚教師12名 5-8年生の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の強い希望 ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
サモア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) ファガリイ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウポル島 アピア JICA事務所の所在地( アピア )から 南東 方向 3 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 公立の小学校。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、公立の学校は4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。本校は生徒数270名。教師数11名(JV含む)。現在初代のJVが活動している。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約95万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させるだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師も少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で教師の理数能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援してきた。これにより徐々にではあるが成果が現れていることから2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートした。本校はそのパイロット地区の学校で現在初代のJVが派遣されているが引き続き支援が必要なることから本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働しワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、副校長:女性、同僚:教師10名 活動対象者: 同僚教師10名 5-8年生の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため ・ 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
サモア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) イバ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サバイ島 イバ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 55 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年に日本政府(草の根無償協力)の支援で建設された公立の小学校。生徒数350名、教師数15名。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミッティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約123万円。今後職員室の建設と学校敷地周囲のフェンスが施設される予定。

要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させるだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師も少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で教師の理数能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援してきた。これにより徐々にではあるが成果が現れていることから2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートした。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティアに期待しての要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されているJVと協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、副校長:女性、同僚:教師12名 活動対象者: 同僚教師12名 5-8年生の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル	現職教員特別参加制度
	・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため ・ 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため	<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
サモア	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) タガ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 タガ JICA事務所の所在地( アピア )から 西 方向 50 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都のある本島ではなく人口の少ない隣島(サバイ島)にある日本政府の草の根無償資金協力により建設された公立の小学校。生徒数約170名。教師数6名。サモアの教育制度は小学校・中等学校の8・5制である。本小学校はその1-8年生(5-12歳)の生徒が在籍する。小学校は日本同様、担任の教師がすべての科目を指導する。特に外国のボランティア受け入れ実績はなく、協力隊が初めてである。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアでは理系の能力が必ずしも高いとは言えず、現地人教師も得意とする者が少ない。現在活動しているJICAボランティア(協力隊員)が本校での初代であり、本協力隊員は特定教科を受け持っているわけではなく、公私用を問わずよく抜ける現地人教師の空いたクラスで算数の授業をしている。また現地人教師の理科のレベルは相当低いと言わざるを得ず、英語をよく理解しない小学校生徒には現地語での授業が困難であるため、現地人教師への理科指導を行っている(不定期)。このような状況から必ずしも教師が不足している状況ではないが、教師の質向上と生徒への直接指導の観点から理数科を得意とする日本人ボランティアの要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒への算数授業 2. 現地人教師の理数科能力向上支援(適宜助言やワークショップ開催など) 3. PCIによる問題や試験作成の支援(PC操作習得支援) *上記は現在活動中のボランティアが行っている活動であり、学校側は同様の支援活動を希望しているが赴任後学校側との話し合いによりこれらの活動が若干変更になる可能性もある。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(特に個人のデスクはない)、PC(ラップトップ)、プリンター、 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性:40歳代) 同僚教師5名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属校の強い希望 ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
サモア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) アウアラ 小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 アウアラ JICA事務所の所在地( アピア )から 南西 方向 80 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 生徒数110名、教師数7名の小規模な公立小学校。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約39万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させるだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師も少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援してきた。これにより徐々にではあるが成果が現れていることから2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートした。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティアに期待しての要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2.理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3.教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4.現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクト支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5.時間が許せば小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、副校長:女性、同僚:教師7名 活動対象者: 同僚教師7名 5-8年生の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先の強い希望 ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	女性教員宅へ居住することになる(独立部屋あり)					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
サモア	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) サマタ・イ・ウタ 小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サバイ島 サマタ・イ・ウタ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 75 Km 主要都市( サレロガ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 公立の小学校。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。本校は生徒数140名。教師数8名(協力隊員含む)。現在初代の協力隊員が活動しており、米国ピースコーの英語教師が今後派遣される予定。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約50万円。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導と生徒達に丸暗記させるだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師も少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援してきた。これにより徐々にではあるが成果が現れていることから2009年より初等教育でも同様の試み(初等算数理科プロジェクト)がスタートした。本校はそのパイロット地区の学校で現在初代のJVが派遣されているが引き続き支援が必要なることから本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 小学校の一教師として以下の活動を行う 1.5-8年生を対象に算数、理科の授業を行う(サモア語習熟度合いにより4年生以下の授業も担当)。 2.教師の授業を観察し算数の教授法を助言する。 3.教師の理科知識改善に努める。 4.時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個別デスクはない)、デスクトップPC、プリンター 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:男性、副校長:女性、同僚:教師7名 活動対象者: 同僚教師7名 5-8年生の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居はサモア人(教員)家庭でのホームステイとなる				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
サモア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) レウルモエガ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 レウルモエガ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 26 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2008年に日本政府(草の根無償協力)の支援により建設された公立の小学校。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、公立の学校は4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。生徒数170名、教師数7名。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約万60万円。現在米国ピースコーが英語教師として派遣されている(2012年11月帰国予定)。					
要請	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして、生徒達はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援している。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、教育省と学校長の意向により理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティア期待しての要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に助言し、改善を図る 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、副校長:女性  活動対象者: 同僚教師7名 5-8年生の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の強い希望 ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期  年 月 から
サモア	小学校教育			2	25 / 3	
				3	26 / 1	
				3	/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) ファイト・ウタ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウポル島 ファイトオ・ウタ JICA事務所の所在地( アピア )から 北西 方向 22 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2009年に日本政府(草の根無償協力)の支援により建設された公立の小学校。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、公立の学校は4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。生徒数430名、教師数11名。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約151万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして、生徒達はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援している。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、教育省と学校長の意向により理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティアに期待しての要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に伝える 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性、副校長:女性  活動対象者: 同僚教師11名 5-8年生の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の強い希望 ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため ・ 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
サモア	小学校教育			2	25 / 3	日系/短期
				3	26 / 1	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	1	年 月 から	

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) サバイア小学校 <span style="float:right">〇 NGO</span>
	3) 任地 ウポル島 サバイア JICA事務所の所在地( アピア )から 南 方向 40 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ウポル島南コーストに位置する公立小学校。生徒数約75名、教師数4名とかなり小規模であるため、教師1名が2学年を担当している。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミッティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。2011年まで米国ピースコーが英語教師として活動していた。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約26万円。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして、生徒達はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援している。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、教育省と学校長の意向により理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティアに期待しての要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2.理科及び算数の効果的な教授法を教師に伝える 3.教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4.現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5.時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、コンピュータ、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性)1名 同僚教師 3名(女性)  活動対象者: 中-高学年の生徒 同僚教師

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため	活動上の単車/自転車の必要性 〇 単車 〇 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 〇 不可

  

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 〇 不安定 〇 なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 〇 不安定 〇 なし)
特記事項	

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 25 / 3 26 / 1 /	日系/短期 年 月 から	
サモア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	2	3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) シウム小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 シウム JICA事務所の所在地( アピア )から 南 方向 25 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)						
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ウポル島南側に位置する公立小学校。生徒数約425名、教師数11名。サモアの小学校は1月開始12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミッティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。2年前まで米国ピースコーが英語教師として活動していた。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約148万円。2013年、中国の援助により校舎の建て替えが行われる予定であり、その間はホール・民家での授業となる。						
要請	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして、生徒達はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援している。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、教育省と学校長の意向により理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティアに期待しての要請となった。						
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に伝える 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。						
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室(個人用デスクはない)、コンピュータ、プリンター						
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性)1名 同僚教師:女性 6名、男性4名  活動対象者: 中-高学年の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る) 同僚教師		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	近隣の中学校に理数科教師隊員が派遣されている						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
サモア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 日から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省
	2) 配属先名 (日本語) サオルアファタ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウポル島 サオルアファタ JICA事務所の所在地( アピア )から 東 方向 23 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 生徒数約150名、教師数7名の比較的小規模な公立小学校。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。サモアの公立学校はスクールコミュニティという学校のある(生徒の居住している)村が運営しており、教育省から教師が派遣されている。昨年まで米国ピースコーが活動していた。 公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約52万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして、生徒達はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援している。本校はプロジェクトのパイロット地区ではないがプロジェクトの面的広がりを考慮し、教育省と学校長の意向により理数科目にアドバンテージをもっているJICAボランティアに期待しての要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2. 理科及び算数の効果的な教授法を教師に伝える 3. 教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4. 現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5. 時間が許せば近隣小学校配属の同職種協力隊員と協調、各学校長の協力を得てワークショップを開催し同地域内の複数学校の教師を対象にした活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(男性)1名 同僚教師:女性 4名、男性 2名  活動対象者: 同僚教師 中-高学年の生徒(サモア語習熟度により低学年もあり得る)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため ・ 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35℃位 ) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項 本校は首都から離れた村となり、独立した住居を探すことが困難なため、ボランティア住居はホームスティとなる可能性も考えられる。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	年 月 から
サモア	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ文化省 2) 配属先名 (日本語) モアタア小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 モアタア JICA事務所の所在地( アピア )から 東 方向 2 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都アピア市の外れにある公立小学校。生徒数約390名、教師数15名。現在協力隊員(小学校教諭1名、美術1名)が活動中である。サモアの小学校は1月開始、12月終了で、4学期制。8年制で5-12歳までの生徒が在籍する。授業は日本と同様、担任の教師が全教科を指導する。本校校舎は衛生上の問題で政府により建替えを命じられ2012年6月に工事が終了した。本校は他の公立小学校と比較して敷地が狭く、運動などが十分できる状況にない。公立小学校は生徒1人に対し約3,500円/年のニュージーランド・オーストラリアの援助を受けており、年間予算は約136万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サモアの小学校・中高等学校の共通問題として挙げられるのが理科・算数(数学)の理解度の低さである。教師からの一方的な指導、そして、生徒達はそれを丸暗記するだけの教授法がサモアでは一般的であり、そのことから基礎計算を十分理解しないまま小学校を卒業する生徒が少なくない。それゆえに、この両教科を専門として指導できる教師は少なく、サモアでは慢性的な教師不足となっている。これを改善するため教育省では2006年より中等教育で、2009年より初等教育で教師の理数科能力改善プロジェクトを開始し、JICAはボランティアを派遣してこれを全面的に支援している。本校はそのパイロット地区の学校であり現在初代のJVが派遣されている。本校には理科に詳しい教師が1名だけであることから継続した支援のために本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.理科及び算数を主に担当し、担任教師と共に(あるいは単独で)授業を行う 2.理科及び算数の効果的な教授法を教師に伝える 3.教師の理科及び算数の知識/能力改善、向上に努める 4.現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 5.時間が許せば近隣小学校配属の同職種4.現在サモアの小学校に配属されている協力隊員と協力し、初等算数理科プロジェクトの支援として教育省と協働してワークショップを開催し、教師の能力向上・改善を行う 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性)1名、副校長1名 同僚教師:女性 12名(校長、副校長、JV含む)、 男性教 3名(JV含む) 活動対象者: 同僚教師12名、中-高学年の生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師と同等レベル ・経歴 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 同僚教師の教授法助言のため 学校や塾での講師経験2年 理由: 同僚教師の教授法助言のため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 166 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラオ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ペリリュウ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ペリリュウ JICA事務所の所在地( コロール )から 南西 方向 50 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 船 で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 パラオにある16の公立小学校のうち、地方中規模校の一つ。パラオ南西部の離島にあり、1～8年生(6～14歳)の生徒約70名が学ぶ。男女共学。教職員数16名。必須科目5教科(英語、算数、理科、社会、国語)の他に、体育、保健の授業がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パラオでは初等・中等教育において、理数科の学力の低さが問題となっている。算数の成績は全学年を通して平均的に低く、教育省は小学校算数教育の改善に力を入れているところである。特に低学年の基礎計算力の向上が課題として挙げられており、JICAボランティアの継続的な支援を要請している。授業を通して生徒へ直接指導を行いながら、現地教員に対する指導法や教材の作成・使用などについての助言も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教師と一緒に主に低学年の算数授業を行いながら、教授法の指導や助言をする。 ・2011年から新しく導入されたシンガポール製の教科書への移行支援、授業研究の定着のための支援を行う。 ・他校の小学校教育隊員や教育省のシニアボランティアと協力し、教材の開発や指導法の研修会を実施する。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性、50代 教師 10名(40～50歳代が中心) 生徒 1～8年生(6～14歳)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・指導経験 1年以上 理由: 小学校生徒に授業を行うため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 25～30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	隊員は配属先が提供する家庭でホームステイする。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 166 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラオ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) コロール小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コロール JICA事務所の所在地( コロール )から 北 方向 0 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 パラオにある16の公立小学校のうち、コロールにあるパラオ最大規模の小学校。1~8年生(6~14歳)の生徒約600名が学ぶ。男女共学。教職員数約50名。必須科目5教科(英語、算数、理科、社会、国語)の他に、体育、保健、美術、音楽の授業があり、進路指導も行っている。年間学校予算は約65万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パラオでは初等・中等教育において、理数科の学力の低さが問題となっている。算数の成績は全学年を通して平均的に低く、教育省は小学校算数教育の改善に力を入れているところである。特に低学年の基礎計算力の向上が課題として挙げられており、JICAボランティアの継続的な支援を要請している。授業を通して生徒へ直接指導を行いながら、現地教に対する指導法や教材の作成・使用などについての助言も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教師と一緒に低学年の算数指導を担当しながら教授法の指導や助言をする。必要に応じて、中・高学年への指導も行う。 ・2011年から新しく導入されたシンガポール製の教科書への移行支援、授業研究の定着のための支援を行う。 ・他校の小学校教育隊員や教育省のシニアボランティアと協力し、教材の開発や指導法の研修会を実施する。					
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 男性、50代 1~4年生クラス担任 12名(20~40歳代が中心) 生徒 1~8年生(6~14歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・指導経験 1年以上 理由: 小学校生徒に授業を行うため			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(海洋性熱帯) 気温( 25~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
特記事項	隊員は配属先が提供する家庭でホームステイする。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 166 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラオ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ジョージBハリス小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 コロール JICA事務所の所在地( コロール )から 東 方向 2 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 パラオに16ある公立小学校のうち、コロール州に3校ある中規模小学校の一つ。男女共学。1~8年生(6歳~14歳)で生徒数362名、教職員数31名。必須科目5教科(英語、算数、国語、理科、社会)のほかに、美術、体育、保健、音楽を指導している。

要請概要	1) 要請理由・背景 パラオの初等教育では算数の基礎学力向上が各学校で課題となっている。特に低学年の算数指導の重要性が過去の協力隊員と教育省の間で認識され、各小学校での初等算数教育の改善に協力をしている。隊員は各学校においてチームティーチングや授業研究を通して教員への指導を行う。また、パラオ派遣の小学校教諭隊員および教育省派遣のSVで構成された算数部会でパラオ全体の算数教育改善に取り組む。同校からは特に4年生から8年生にかけての算数教科の指導の要請であり、日本の中学校レベルの数学も対応することになる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教師と一緒に4年生から8年生の授業を担当しながら、教授法の指導や助言を行う。 ・2011年から新しく導入されたシンガポール製の教科書への移行支援、授業研究の定着のための支援を行う。 ・他校の小学校教育隊員や教育省のシニアボランティアと協力し、教材の開発や指導法の研修会を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 女性、50代 教師 10名(40~50代が中心) 生徒 1~8年生(6~14歳)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・指導経験 1年以上 理由: 小学校生徒に授業を行うため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(海洋性熱帯) 気温( 25~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	隊員は配属先が提供する家庭でホームステイする。
------	-------------------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 166 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラオ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) アイメリーク小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コロール JICA事務所の所在地( コロール )から 北 方向 25 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 パラオにある16の公立小学校のうち、地方中規模校の一つ。男女共学。1~8年生(6~13歳)の生徒約70名が学ぶ。教職員数10名。必須科目5教科(英語、算数、理科、社会、国語)のほかに、美術、体育、保健、音楽を指導している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パラオの初・中等教育において、理数科の学力が問題となっている。算数の成績は全学年を通して平均的に低く、そのため、小学校算数教育の改善に力を入れることとなった。特に低学年の基礎計算力の向上が課題としてあげられており、協力隊員の継続的な支援を要請している。授業を通して生徒へ直接指導を行いながら、教員の指導法や教材の作成、活用方法などについてのアドバイスも期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教師と一緒に低学年の算数指導を担当しながら、教授法の指導や助言をする。必要に応じて中・高学年への指導も行う。 ・2011年から新しく導入されたシンガポール製の教科書への移行支援、授業研究の定着のための支援を行う。 ・他校の小学校教育隊員や教育省のシニアボランティアと協力し、教材の開発や指導法の研修会を実施する。					
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 1~8年生までの生徒(6~14歳) 校長 男性 教師 9名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の希望 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 指導経験 1年以上 理由: 小学校生徒に授業を行うため			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候( 海洋性熱帯 ) 気温( 25~30 °C位) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	隊員は配属先が提供する家庭でホームステイする。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 166 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラオ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガラロン小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コロール JICA事務所の所在地( コロール )から 北 方向 50 Km 主要都市( コロール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 パラオに16ある公立小学校のうち、バベルダオブ島北部最先端のガラロン州にある公立小学校。男女共学。1~8年生(6歳~14歳)で生徒数68名、教職員数14名。必須科目5教科(英語、算数、国語、理科、社会)のほかに、美術、体育、保健、音楽を指導している。年間予算は140千USドル(2011年)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パラオの初等教育では算数の基礎学力向上が各学校で課題となっている。特に低学年の算数指導の重要性が過去の協力隊員と教育省の間で認識され、各小学校での初等算数教育の改善に協力をしている。隊員は各学校においてチームティーチングや授業研究を通して教員への指導を行うとともに、パラオ派遣の小学校教諭隊員および教育省派遣のSVとで構成する算数部会によるパラオ全体の算数教育改善に向けての協同活動を行う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚教師と一緒に低学年の算数指導を担当しながら、教授法の指導や助言を行う。必要に応じて中・高学年への指導も行う。 ・2011年から新しく導入されたシンガポール製の教科書への移行支援、授業研究の定着のための支援を行う。 ・他校の小学校教育隊員や教育省のシニアボランティアと協力し、教材の開発や指導法の研修会を実施する。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 1~8年生までの生徒(6~14歳) 校長 女性 教師 9名					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 指導経験 1年以上 理由: 小学校生徒に授業を行うため			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(海洋性熱帯 ) 気温( 25~30 °C位) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	隊員は配属先が提供する家庭でホームステイする。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 3 日

要請番号( JL 224 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省、および高等教育省
	2) 配属先名 (日本語) エミリオ・ブルドン教員養成校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地( <input type="text"/> )から 北西 方向 180 Km 主要都市( <input type="text"/> )までの交通手段及び所要時間( <input type="text"/> )
	4) 配属先の規模・事業内容 93年に教員養成課程の改善が行われたことを発端に、教員資格制度の見直しが行われ、全国20か所に高等教育機関(内教員養成校6校)が設置された。同校はその中の1校であり、中等教育卒業生に対して教員免許取得課程を提供するほか、週末には現職教員に対して新教員資格付与のための特別コースを開設している。 同配属先には、JICAの研修員が2名おり、1人は教頭、もう一人はボランティアのカウンターパートである。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国発展のための最優先分野の一つに位置づけられている教育分野ではあるが、実際には学校増設や整備・改築等が優先され、教職員の質の向上や指導法・カリキュラムの見直し等の改善点が見えにくい分野は立ち遅れている状態である。これまでに国内にある3校の教員養成校に対しJVの派遣実績があり、特に数学分野における学生のレベルの低さは顕著であるため、同分野における支援要請があげられている。 また、2013年6月より、首都のサントドミンゴ特別区とサン・ペドロ・デ・マコリス市の教員養成校でJVが活動予定である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・教育実習生の授業見学、模擬授業をとおした授業のモニタリングの実施 ・算数指導法・算数知識に関する授業を教員養成校の生徒へ実施 ・教員養成校の学生を対象にした講習会の実施(教材作り、板書の仕方、日本文化紹介など) その他、全国にある教員養成校との連携、同地域で活動する小学校教育ボランティアとの連携も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プロジェクター、プロジェクタールーム
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育実習担当コーディネーター(女性、50代) 数学教師(男性、50代) 指導対象者:17~25才の小学校教諭を目指す学生

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <input type="text"/> 小学校教諭 ) 又は ( <input type="text"/> ) ・性別 ( <input type="text"/> ) 理由: ・学歴 ( <input type="text"/> ) ( <input type="text"/> ) 理由: ・経験 ( <input type="text"/> 教員経験 ) ( <input type="text"/> 3年以上 ) 理由: 指導的立場になるため ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯海洋性) 気温( 18~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 224 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ドミニカ共和国	小学校教育				1	25 / 3	日系/短期 年 月 日から
					2	26 / 1	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ウラニア・モンタス教員養成校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サン・フアン県サン・フアン・デ・ラ・マグアナ市 JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ市 )から 北西 方向 206 Km 主要都市( サント・ドミンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同国に6校ある教員養成校のうちの1つ。全校生徒約900名を35名の教員で指導している。高校を卒業者が入学試験を受けられ、4年間の課程を経て教員免許を取得する。同教員養成校では、同国南部の9県から生徒を受け入れている。遠方から通う学生のためのドミトリーも完備しており、200名の生徒が利用している。授業は、月曜日から土曜日まで実施。

要請概要	1) 要請理由・背景 教員養成校に通う学生の多くが、算数・理科に苦手意識を持っていることから、まず将来の教員である彼らが理数科のおもしろさ楽しさを知り、苦手意識をなくすことが課題となっている。教員をめざす学生であっても、彼らの学力は決して高くない。また、教育実習をしている学生にクラス運営の仕方、子供たちの意欲の高め方、効果的な学習教材の作成法などを紹介し、子供たちの興味を持続させるクラスの作り方の指導が求められている。1代目のボランティアは、10年前、2代目ボランティアは7年前に活動していた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カウンターパートとなる教員養成校の教員とともに養成校の生徒に以下の活動を行う。 ①算数の苦手意識をなくすための活動 ②子供たちにわかりやすい算数の教え方ができるようになるための活動 ③教育実習を通して、子供たちの興味を引く授業の組み立てができるようになる活動 ④効果的な学習教材の作り方、使い方の指導 また、同国のほかの地域にある教員養成校で活動するJICAボランティアと協力した活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プロジェクタ、コンピュータ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 50代 男性 現地教員 35名
	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:教師をめざす学生に指導 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:教師をめざす学生に指導 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(海洋性亜熱帯) 気温( 18~34 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 224 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 08-05地区 教育事務所 サルスティーナ・バンス・バティスタ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ市 )から 北西 方向 180 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同教育事務所は、就学前教育から中等教育の学校を監督する教育行政機関で、小学校(8年制)46校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)19校、成人教育学校9校を管轄しているが、財政面での地方分権化が行われておらず、独自予算はほとんどない。配属先となる小学校の児童数は、約1,000名。ボランティアは、そのうちの1~4年生までの約500名を対象に活動を行う。					
要請	1) 要請理由・背景 同小学校は、2005~2010年に実施されたJICA技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト」のパイロット校であったため、プロジェクトで作成した算数の教科書を使い、1~4年生までの算数の授業を行っている。これまでに、2002年7月から2011年の6月まで、4名のJICAボランティアの受け入れ実績がある。現在は、USAIDが同地域で国語(西語)及び、算数の指導力向上プロジェクトを行っており、教科書配布の計画もある。JICAのプロジェクト教科書は副教材として使用する予定。算数のほか、クラス運営方法や子供たちの好奇心を引き出す授業の組立てを現地教員と共有してほしいとのことで要請があった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1~4年生までの算数教育の指導方法に焦点をあてて、教員の指導力向上のために次の支援活動を行う。 ①現地教員の授業モニタリング・アドバイス ②生徒の理解度を深める教材作成のアイデア提供 ③校内研修の実施(講習会、研究授業、学年会など) また、同地域で活動する小学校教諭の青年海外協力隊と連携した活動も期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクトオフィス、パソコン、コピー機、ラミネーター、切断機 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所:初等教育コーディネータ 配属先小学校:校長、副校長 カウンターパート:教務主任 50代女性					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:経験のある教師と活動 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:経験のある教師と活動 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 224 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 08-05地区 教育事務所 イサイアス・フランコ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ市 )から 北西 方向 180 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同教育事務所は、就学前教育から中等教育の学校を監督する教育行政機関で、小学校(8年制)46校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)19校、成人教育学校9校を管轄しているが、財政面で地方分権化が行われておらず、独自予算はほとんどない。配属先となる小学校の児童数は、約800名。JICAボランティアは、そのうちの1~4年生までの約300名を対象に活動を行う。教員数は、のべ23名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同小学校は、2005~2010年に実施されたJICAの技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト」のパイロット校であったため、プロジェクトで作成した算数の教科書を使って、1~4年生までの算数の授業を行っている。これまでに、2005年7月から2010年の3月まで、2名のJICAボランティアが活動した。現在は、USAIDが同地域で国語(西語)及び、算数の指導力向上プロジェクトを行っており、教科書配布の計画もある。JICAのプロジェクト教科書は副教材として使用する予定。算数のほかに、クラス運営方法や子供たちの好奇心を引き出す授業の組立てを現地教員と共有してほしいとのことで要請が上がった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1~4年生までの算数教育の指導方法に焦点をあてて、教員の指導力向上のために次の支援活動を行う。 ①現地教員の授業モニタリング・アドバイス ②生徒の理解度を深める教材作成のアイデア提供 ③校内研修の実施(講習会、研究授業、学年会など) また、同地域で活動する小学校教諭の青年海外協力隊と連携した活動も期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所:初等教育コーディネータ 配属先小学校:校長、教務主任 教員(午前の部11名、午後の部12名)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:経験のある教師と活動 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:経験のある教師と活動 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 224 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 6 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ドミニカ共和国	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 08-05地区 教育事務所 ミゲル・アンヘル・ヒメネス小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンティアゴ県サンティアゴ市 JICA事務所の所在地( サント・ドミンゴ市 )から 北西 方向 180 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同教育事務所は、就学前教育から中等教育の学校を監督する教育行政機関で、小学校(8年制)46校、後期中等教育の学校(日本の高校レベル)19校、成人教育学校9校を管轄しているが、財政面で地方分権化が行われておらず、独自予算はほとんどない。配属先となる小学校の児童数は、約2,000名。ボランティアは、1~4年生までの約1,000名の生を対象に活動を行う。午前と午後の部に分かれており、教員40名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同小学校は、2005~2010年に実施されたJICAの技術協力プロジェクト「算数指導力向上プロジェクト」のパイロット校であったため、プロジェクトで作成した算数の教科書を使って、1~4年生までの算数の授業を行っている。これまでに2005年7月から2011年の10月まで、3名のJICAボランティアが活動した。現在は、USAIDが同地域で国語(スペイン語)及び、算数の指導力向上プロジェクトを行っており、教科書配布の計画もあるが、JICAのプロジェクト教科書を副教材として使用する予定である。同小学校は、保護者向けの公開授業なども行っており、同市のリーダー的な存在になっている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1~4年生までの算数教育の指導方法に焦点をあてて、教員の指導力向上のために次の支援活動を行う。 ①現地教員の授業モニタリング・アドバイス ②生徒の理解度を深める教材作成のアイデア提供 ③校内研修の実施(講習会、研究授業、学年会など) また、同地域で活動する小学校教諭の青年海外協力隊と連携した活動も期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 プロジェクトオフィス、パソコン、コピー機、ラミネーター、切断機 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育事務所:初等教育コーディネーター 配属先小学校:校長、副校長 同僚教員 40名 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:経験のある教師と活動 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:経験のある教師と活動 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯海洋性 ) 気温( 18~34 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 233 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
グアテマラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) キチエ県教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 キチエ県サンペドロホコピーラス市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 北西 方向 170 Km 主要都市( サンタクルスデルキチエ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。同配属先には所長以下10名の教育技官(大卒者、うち算数科は2名)及び各市に数名配置の教育学区長を統括し、教育効率・効果の向上に努めている。年間予算は12万米ドル。 教育省は算数国家プログラム「Me gusta Matematica(算数大好きプロジェクト)」を通じて、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざしている。同プログラムでは教育省が各県教育事務所技官に対して研修を行い、その後各技官が地区代表教師等に研修を行うことで全国への普及をめざしている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サンペドロホコピーラス市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上をめざしている。特に算数科においては教育省が実施する国家算数プログラムに基づき、日本の技術支援の下で完成し、国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を用いた学習指導を行うように現地教師に対し指導している。しかしながら、同地区の教師たちは同指導書を使用しての指導方法の認識不足により、県教育事務所技官が行う伝達研修を正しく理解し、同市教員の算数指導力がより効果的に向上するよう、日本の教育に関する知識を有するボランティアが必要とされ本要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、同国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師(C/P)とともにを行う。 ①サンペドロホコピーラス市内の3校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言を行う。 ②上記3校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会を定期的に開催する。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会の内容などに反映させる。 ④可能であれば同市内全校の代表教師を対象とした研修会を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳 4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所長 男性 50代 教育学区長2名 男性 30~40代 専属同僚教師(C/P) 男性 30代(教師の身分でありながら授業は担当していない) 同市内モデル校3校(1校あたり平均 教師10名、児童300名) 5) 活動使用言語 (スペイン語 ) 6) 生活使用言語 (スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高山 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 233 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
グアテマラ	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ケツアルテナンゴ県教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ケツアルテナンゴ県サンフアンオストゥンカルコ市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 西 方向 215 Km 主要都市( ケツアルテナンゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。サンフアンオストゥンカルコ市に設置されている教育学区長事務所は同県教育事務所の出先機関として同市の61校(うち、公立小学校は46校)の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営のために設置されている。同市は比較的大きな市であるため、61校を3つに分割して、3名の教育学区長が任務にあっている。同県教育事務所にはこれまで5名のJVが派遣され、同県の算数指導力向上に貢献しているが、同市教育学区長事務所への派遣は初めてとなる。同県教育事務所の予算は年間約40万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 サンフアンオストゥンカルコ市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上をめざしている。特に算数科においては教育省が実施する国家算数プログラムに基づき、日本の技術支援の下で完成し、国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を用いた学習指導を行うように現地教師に対し指導している。しかしながら、同地区の教師たちは同指導書を使用しているが指導方法の認識不足により、県教育事務所技官が行う伝達研修を正しく理解し、同市教員の算数指導力がより効果的に向上するよう、日本の教育に関する知識を有するボランティアが必要とされ本要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、同国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を同僚教師(C/P)とともに進行。 ①サンフアンオストゥンカルコ市内の3校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言を行う。 ②上記3校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会を定期的に開催する。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会の内容などに反映させる。 ④その他の同僚教師2名に対しても週に1度の研修会などを行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、Guatemala教師用指導書及び児童用作業帳 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長3名 男性2名 女性1名 30~40代 専属同僚教師(C/P) 女性 20代(教師の身分でありながら授業は担当していない) 同市を担当する県教育事務所技官 女性 40代 同市内モデル校3校(1校あたり平均 教師10名、児童300名) 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高山 ) 気温( 5~20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 233 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
グアテマラ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 4
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) サンマルコス県教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サンマルコス県サンペドロサカテペケス市 JICA事務所の所在地( グアテマラ市 )から 西 方向 250 Km 主要都市( サンマルコス市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 各県に設置された県教育事務所は教育省に属し、県内の教育行政に責任を有す。本JVが直属するサンペドロサカテペケス市の教育学区長事務所は、同県教育事務所の出先機関として同市の120校(うち、公立小学校は100校)の教育全般に関する問題点の解決や教育システムの円滑な運営のために設置されている。同市は比較的大きな市であるため、120校を5つに分割して、5名の教育学区長が任務にあっている。 現在、前任となるJVが活動している他は外国からの援助はない。同県教育事務所の予算は年間約30万米ドル。				
要請概要	1) 要請理由・背景 サンペドロサカテペケス市の教育学区長事務所は統括する全小学校の教育の質向上をめざしている。特に算数科においては、我が国の協力のもと完成した国定教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」の普及・定着をめざして教育省が実施する算数教育国家プログラム「Me gusta Matematica(算数大好きプログラム)」に基づき、同教材を用いた学習指導を行うように現地教師に指導している。しかしながら、同地区の教師たちは同指導書を使用しての指導方法を正しく理解していない現状があり、前任となるJVとともに研修会等を開催しているが、定着まではさらなる協力が必要とのことから本要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 日本の技術協力のもと完成し、当国の算数科国定教科書に認定された教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」を使用した指導において下記の活動を行う。 ①サンペドロサカテペケス市内のモデル校2校の小学校における算数科授業の授業観察及び助言を行う。 ②上記2校の教師を対象とした教材の作成や指導法に関する研修会を定期的に開催する。 ③上記研修会の成果が通常の授業で活用されているか再度授業観察を行い、以後の研修会の内容などに反映させる。 ④可能であれば同市内全100校の代表教師を対象とした研修会を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、教師用指導書及び児童用作業帳「Guatemala」 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育学区長 男性 60代(担当小学校数32校) 同市内モデル校3校(1校あたり平均 教師10名、児童300名)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(高山 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 239 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) レンピーラ県教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 レンピーラ県グラシアス市 JICA事務所の所在地( テグシガルパ市 )から 北西 方向 425 Km 主要都市( サントロサデコパン )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所で、県内の高等教育を除いた公教育の製作・予算・人事を管理・執行する。同国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が強調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM):第1フェーズ2003年4月～2006年3月/第2フェーズ2006年4月～2011年3月」を実施。同配属先はプロジェクト成果品の小学校算数教科教師用指導書及び生徒用作業帳の効果的使用推進により、県内の算数教育の質の向上をめざしている。					
要請	1) 要請理由・背景 2011年3月に終了したPROMETAMは、プロジェクトで作成した教師用指導書及び生徒用作業帳(以下、教材)を用いて、新規教員養成・教材改定、全国の現職教員に対する研修を実施した。同教材は2005年に国定教材となったが、十分な数が全国配布されたのが2008年以降のため、教育現場での適正な使用は未だ徹底されていない。よってPROMETAMの成果を現場レベルで定着させるためには、モデル小学校や配属先で教員に対し、これら教材を用いた効果的な算数指導法を浸透させ、算数授業の改善を行うボランティアの継続派遣がプロジェクト終了後も求められており、本件が要請された。授業研究・保護者参観授業の普及・教員研修の実施等を県教育事務所との連携のもと、個々の状況に応じた活動を行う。隊員は地区のモデル校を中心に、中核教員に対し教科書の適切な使用及び指導力の向上を働きかけ、地域全体の教員への普及を図る。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は活動校における授業観察や授業補佐を通じて、教材や任国の教育事情の理解に努め、その後、ボランティアの語学習熟度や活動環境に応じて、配属先及びJICA事務所と協議の上、次のような活動を展開する。 1.モデル小学校やその他の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・指導を行う。 2.関係する教員に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3.配属先やモデル校の実施する算数教育の教員研修において、教員指導およびモニタリングを行う。 4.同様の要請背景により派遣された他のボランティア等と、算数授業改善に向けて共通認識を高め、連携して副教材作成、教員研修等を実施する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 活動校における机、イスの専用利用。また、過去の算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所:所長(女性)、教育技術局長(男性) 活動校:校長、教員。ただし活動校はホンジュラス事務所と県教育事務所との協議にて決定する。		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 15～30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 239 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV
ホンジュラス	小学校教育			2	25 / 3
				3	26 / 1
					年 月 日から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ラ・パス県教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ラ・パス県ラ・パス市 JICA事務所の所在地( テグシガルパ市 )から 北西 方向 82 Km 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所で、県内の高等教育を除いた公教育の製作・予算・人事を管理・執行する。同国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が強調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)第1フェーズ2003年4月～2006年3月/第2フェーズ2006年4月～2011年3月」を実施。同配属先はプロジェクト成果品の小学校算数教科教師用指導書及び生徒用作業帳の効果的使用推進により、県内の算数教育の質の向上をめざしている。				
要請	1) 要請理由・背景 2011年3月に終了したPROMETAMは、プロジェクトで作成した教師用指導書及び生徒用作業帳(以下、教材)を用いて、新規教員養成・教材改定、全国の現職教員に対する研修を実施した。同教材は2005年に国定教材となったが、十分な数が全国配布されたのが2008年以降のため、教育現場での適正な使用は未だ徹底されていない。よってPROMETAMの成果を現場レベルで定着させるためには、モデル小学校や配属先で教員に対し、これら教材を用いた効果的な算数指導法を浸透させ、算数授業の改善を行うボランティアの継続派遣がプロジェクト終了後も求められており、本件が要請された。授業研究・保護者参観授業の普及・教員研修の実施等を県教育事務所との連携のもと、個々の状況に応じた活動を行う。隊員は地区のモデル校を中心に、中核教員に対し教科書の適切な使用及び指導力の向上を働きかけ、地域全体の教員への普及を図る。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は活動校における授業観察や授業補佐を通じて、教材や任国の教育事情の理解に努め、その後、ボランティアの語学習熟度や活動環境に応じて、配属先及びJICA事務所と協議の上、次のような活動を展開する。 1.モデル小学校やその他の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・指導を行う。 2.関係する教員に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3.配属先やモデル校の実施する算数教育の教員研修において、教員指導およびモニタリングを行う。 4.同様の要請背景により派遣された他のボランティア等と、算数授業改善に向けて共通認識を高め、連携して副教材作成、教員研修等を実施する。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 活動校における机、イスの専用利用。また、過去の算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。				
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所:所長(女性)、教育技術局長(男性)。 活動校:校長、教員。ただし活動校はホンジュラス事務所と県教育事務所との協議にて決定する。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 20～35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 239 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ホンジュラス	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省						
2) 配属先名 (日本語) バジェ県教育事務所		<input type="radio"/> NGO				
3) 任地 バジェ県ナカオメ市 JICA事務所の所在地( テグシガルパ市 )から 南 方向 100 Km 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所で、県内の高等教育を除いた公教育の製作・予算・人事を管理・執行する。同国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が強調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)第1フェーズ2003年4月～2006年3月/第2フェーズ2006年4月～2011年3月」を実施。同配属先はプロジェクト成果品の小学校算数教科教師用指導書及び生徒用作業帳の効果的使用推進により、県内の算数教育の質の向上をめざしている。						
1) 要請理由・背景 2011年3月に終了したPROMETAMは、プロジェクトで作成した教師用指導書及び生徒用作業帳(以下、教材)を用いて、新規教員養成・教材改定、全国の現職教員に対する研修を実施した。同教材は2005年に国定教材となったが、十分な数が全国配布されたのが2008年以降のため、教育現場での適正な使用は未だ徹底されていない。よってPROMETAMの成果を現場レベルで定着させるためには、モデル小学校や配属先で教員に対し、これら教材を用いた効果的な算数指導法を浸透させ、算数授業の改善を行うボランティアの継続派遣がプロジェクト終了後も求められており、本件が要請された。授業研究・保護者参観授業の普及・教員研修の実施等を県教育事務所との連携のもと、個々の状況に応じた活動を行う。隊員は地区のモデル校を中心に、中核教員に対し教科書の適切な使用及び指導力の向上を働きかけ、地域全体の教員への普及を図る。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は活動校における授業観察や授業補佐を通じて、教材や任国の教育事情の理解に努め、その後、ボランティアの語学習熟度や活動環境に応じて、配属先及びJICA事務所と協議の上、次のような活動を展開する。 1.モデル小学校やその他の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・指導を行う。 2.関係する教員に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3.配属先やモデル校の実施する算数教育の教員研修において、教員指導およびモニタリングを行う。 4.同様の要請背景により派遣された他のボランティア等と、算数授業改善に向けて共通認識を高め、連携して副教材作成、教員研修等を実施する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 活動校における机、イスの専用利用。また、過去の算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所:所長(男性)、教育技術局長(女性)。 活動校:校長、教員。ただし活動校はホンジュラス事務所と県教育事務所との協議にて決定する。		5) 活動使用言語 ( スペイン語 )		6) 生活使用言語 ( スペイン語 )		
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			
			現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 23~38 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 18 日

要請番号( JL 239 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ホンジュラス	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) チョルテカ県教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 チョルテカ県チョルテカ市 JICA事務所の所在地( テグシガルパ市 )から 南 方向 140 Km 主要都市( テグシガルパ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所で、県内の高等教育を除いた公教育の製作・予算・人事を管理・執行する。同国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が協調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」を実施した。同配属先はプロジェクト成果品の小学校算数科教師用指導書及び生徒用作業帳の効果的使用推進により、県内の算数教育の質の向上をめざしている。

要請概要	1) 要請理由・背景 2011年3月に終了したPROMETAMは、プロジェクトで作成した教師用指導書及び生徒用作業帳(以下、教材)を用いて、新規教員養成・教材改定、全国の現職教員に対する研修を実施した。同教材は2005年に国定教材となったが、十分な数が全国配布されたのが2008年以降のため、教育現場での適正な使用は未だ徹底されていない。よってPROMETAMの成果を現場レベルで定着させるためには、モデル小学校や配属先で教員に対し、これら教材を用いた効果的な算数指導法を浸透させ、算数授業の改善を行うボランティアの継続派遣がプロジェクト終了後も求められており、本件が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は活動校における授業観察や授業補佐を通じて、教材や任国の教育事情の理解に努め、その後、ボランティアの語学習熟度や活動環境に応じて、配属先及びJICA事務所と協議の上、次のような活動を展開する。 1.モデル小学校やその他の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・指導を行う。 2.関係する教員に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3.配属先や地域の実施する算数教育の教員研修において、教員指導およびモニタリングを行う。 4.同様の要請背景により派遣された他のボランティア等と、算数授業改善に向けて共通認識を高め、連携して副教材作成、教員研修等を実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 活動校における机、イスの専用利用。また、過去の算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所:所長(女性)、教育技術局長(男性)。 活動校:校長、教員。ただし活動校はホンジュラス事務所と県教育事務所との協議にて決定する。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 18 日

要請番号( JL 239 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ホンジュラス	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	26 / 1
				3	/	

配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
概要	2) 配属先名 (日本語) エル・パライス県教育事務所 <input type="radio"/> NGO
概要	3) 任地 エル・パライス県ジュスカラン市 JICA事務所の所在地( テグシガルパ市 )から 東 方向 70 Km 主要都市( テグシガルパ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
概要	4) 配属先の規模・事業内容 教育省の各県事務所で、県内の高等教育を除いた公教育の製作・予算・人事を管理・執行する。同国は基礎教育に重点を置き、各援助機関が協調して同分野を支援する中、JICAは教育省と共に算数の基礎教育強化をめざした「算数指導力向上プロジェクト(PROMETAM)」を実施した。同配属先はプロジェクト成果品の小学校算数科教師用指導書及び生徒用作業帳の効果的使用推進により、県内の算数教育の質の向上をめざしている。

要請	1) 要請理由・背景 2011年3月に終了したPROMETAMは、プロジェクトで作成した教師用指導書及び生徒用作業帳(以下、教材)を用いて、新規教員養成・教材改定、全国の現職教員に対する研修を実施した。同教材は2005年に国定教材となったが、十分な数が全国配布されたのが2008年以降のため、教育現場での適正な使用は未だ徹底されていない。よってPROMETAMの成果を現場レベルで定着させるためには、モデル小学校や配属先で教員に対し、これら教材を用いた効果的な算数指導法を浸透させ、算数授業の改善を行うボランティアの継続派遣がプロジェクト終了後も求められており、本件が要請された。
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は活動校における授業観察や授業補佐を通じて、教材や任国の教育事情の理解に努め、その後、ボランティアの語学習熟度や活動環境に応じて、配属先及びJICA事務所と協議の上、次のような活動を展開する。 1.モデル小学校やその他の学校において、教室レベルでの算数指導力向上にむけて、助言・指導を行う。 2.関係する教員に対し、配布教材の適切な使用法、教授法などを理解させる。 3.配属先や地域の実施する算数教育の教員研修において、教員指導およびモニタリングを行う。 4.同様の要請背景により派遣された他のボランティア等と、算数授業改善に向けて共通認識を高め、連携して副教材作成、教員研修等を実施する。
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 活動校における机、イスの専用利用。また、過去の算数分野隊員が作成した研修資料を使用することが可能。
概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 県教育事務所:所長(女性)、教育技術局長(男性)。 活動校:校長、教員。ただし活動校はホンジュラス事務所と県教育事務所との協議にて決定する。
概要	5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 18~25 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 8 月 22 日

要請番号( JL 242 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 25 / 4
3) 任地 ポートランド教区ポートアントニオ						
JICA事務所の所在地( キングストン )から 北西 方向 95 Km						
主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容						
配属先の同支局が管轄している北東・東端の3教区には、120校の公立小中高校と私立2校、大学1校がある。支局は学校運営の支援や評価、学校改善事業の支援、人事案の承認、統一テストの実施、教育課程の適切な進捗監視、ICT教育の促進、学校データの管理、財務管理など地方教育行政を行っている。教育省全体の年間予算は約650億円、第2支局のスタッフは約50名、年間予算は(学校分を含め)約30億円。						
1) 要請理由・背景						
同国にとって算数の学力向上は大きな課題であり、2008年から包括的算数プログラムが実施されている。このプログラムは2015年までに全国の小学4年生の85%が算数を理解することを目標に生徒の算数概念理解、計算能力、問題解決能力の向上に焦点を当てている。しかし、今までに大きな成果は乏しく目標達成に危機感が出始めた。そこで、配属先は現在活動中のSVが実施している計算ドリルプロジェクトの効果に目を付け、プロジェクト規模を拡大することを計画している。プロジェクト拡大に伴い、地方での普及を支援するために同支局から算数教育のボランティアが要請された。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)						
教育省主要カリキュラム課に配属している数学教育SVと連携しつつ、支局長の監督のもと、ボランティアは指導主事と算数プログラム担当者と共に以下の活動をする。						
1. 支局内の小学校の教員対象に算数のワークショップを企画・運営・実施し、報告書を作成する。						
2. ワークショップには、算数の指導方法、学習方法を改善するために様々な手法を取り入れる。						
3. 対象は、支局内の全公立小学校84校の教員である。						
4. 内容は、小学3年生の算数である。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等						
事務スペース						
4) 配属先同僚及び活動対象者						
指導対象者:主に小中学校オフィサーおよび教師(20~50代の男女)						
		5) 活動使用言語 ( 英語 )				
		6) 生活使用言語 ( 英語 )				
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の単車/自転車の必要性			
	・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( )		<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要			
資格条件等	・性別 ( ) 理由:		現職教員特別参加制度			
	・学歴 ( ) ( ) 理由:					
資格条件等	・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員へ指導するため					
	算数指導法が指導できること 理由: 指導法の知識が必要		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 22~32 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
地域概況	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 248 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ニカラガ ア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			◯ 2 年 ◯ 1 年 ◯ ヶ月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ファン・パウティスタ・セラヤ小学校 <input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 チナンデガ県チナンデガ市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北西 方向 135 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 チナンデガ市中心部からやや離れた貧困地域に位置する小学校。周辺の5校を統括し、教育省指定重点校の一つである。午前・午後の二部制で、1～6年生及びその他(就学前、留年者・学齢外等)合計1,303名が通う。教員数は46名、そのうち1名の教員はJICAの研修で日本滞在経験を持つ。2007年1月よりJV(小学校教諭)が3代にわたり派遣されてきており、現隊員は2013年6月まで活動予定。					
要請	1) 要請理由・背景 同国ではJICA技術協力プロジェクト「初等教育算数指導力向上プロジェクト」フェーズ2(2012年9月～)が実施中で、フェーズ1においてプロジェクトが開発した教科書・教員用指導書が全国配布されている。前任者はこの教科書・指導書を使い、教員へのアドバイスや教材作成補助、授業中の児童個別支援を行っており、教員・児童の理解は進んできている。教員は基礎算数知識の習得・指導力の向上に対し積極的であるが、大半は未だ教科書の内容・指導法を理解するのに困難を抱えており、また児童は四則計算や数の合成と分解などの基礎的な知識に欠けている。そこでこれらの状況を改善するために、引き続き教員の指導力向上に対する支援が必要とされている。また、過去の隊員によって授業参観のシステムが導入されたが、今後は周辺校に広めることが期待される。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) JICA技術協力プロジェクトが作成した教科書・教員用指導書を使用しながら以下の活動を行う。 1. 授業の準備における教員補助(教材・学習指導案作成、教科書・指導書の内容理解補助) 2. 授業中の児童への個別支援 3. 特に困難が見られる単元(数の合成分解、面積・体積、分数の割り算等)についての校内教員研修の実施 4. 公開授業の実施補助 5. 教員間の研修会の実施補助					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 TV、DVDプレーヤー、コンピュータールーム(IBM、Windows)、各種教材					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:40代女性、経験26年 カウンターパート①:30代女性、経験13年 カウンターパート②:20代男性、経験1年 他、教員25名(ほとんどが女性) 全児童1,303名中、主に3年生138名が対象		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25～38 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 248 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 25 / 3 25 / 4 26 / 1	日系/短期 年 月 から
ニカラガ ア	小学校教育			1	2	3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) J.F.ケネディ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 レオン県レオン市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北西 方向 90 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国の初等教育就学率は中南米・カリブ地域の41か国中40番目と極めて低く中退者も多い。同校は就学前から小学6年生まで332名の児童が学ぶ小学校で、中等部も併設されている。各学年1~2クラス。授業は午前中のみ。2001年、日本の無償資金協力により校舎が立て替えられている。2012年6月までJV(小学校教諭)が活動していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では技術協力プロジェクト「初等教育算数指導力向上プロジェクト」(2006年4月~2011年3月)が実施され、プロジェクトが開発した教科書・教員用指導書が教育省によって全国配布された。前任者はこの教材を用いて授業改善のアドバイスや教材理解・研究の補助を行い、また月1~2回行われる教育省・市事務所主催の研修に協力してきた。その成果により、教員の算数指導力は少しずつ向上してきているものの、教科書や教員用指導書の利用には教員間において差があるのが現状である。そのため、教科書や教員用指導書の更なる定着を図り、現地教員による自主的な改善を行う体制を作り、また同校が管轄する周辺校への技術普及を行うため本要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①算数の授業を観察し、授業実施後アドバイスを行う。特にJICA技術協力プロジェクトが開発した教科書・指導書の理解・使用を促進するため、内容理解・教授法の説明や教具作成などにおける支援を行う。 (※教科書・指導書は教育省によって配布されているが絶対数が不足しているのが現状。) ②授業中、困難を抱える児童に対して個別支援を行う。 ③特に困難が見られる内容について、教員に対して研修を実施する。 ④公開授業の導入と実施支援を行う。 ⑤可能であれば周辺の管轄校への協力(研修)を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。学校にある設備。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(女性)経験28年 カウンターパート・副校長(男性)経験21年、6年担任(女性)経験20年 対象:同校教員8名(女性が多い)、児童 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 学校運営への支援のため 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 248 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期				
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から		
ニカラガ ア	小学校教育			2	<input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月		2	25 / 4
				3			3	26 / 1
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) オスカル・アルヌルフオ・ロメロ小学校		<input type="radio"/> NGO					
概要	3) 任地 エステリ県エステリ市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北 方向 145 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)							
要請	4) 配属先の規模・事業内容 同国の初等教育就学率は中南米・カリブ地域の41か国中40番目と極めて低く中退者も多い。同校は1984年創立。午前・午後 の二部制で就学前教育から6年生まで1,064名が通う市内で最も規模の大きい小学校。様々な制度導入のパイロット校 となっており現在は教育省指定中心校の一つである。教員養成校から教育実習生受入れあり。教員数38名、午前・午 後とも17学級。今年4月に日本の無償資金協力で新校舎が完成。							
概要	1) 要請理由・背景 配属先では一クラスあたりの児童数が平均45名と多く、また全ての家庭で適切な学習支援が行われているとは限らず児 童間の学力・理解力に差があるなど教員は授業実施にあたり様々な課題を抱えている。一方同国では技術協力プロジェクト 「初等教育算数指導力向上プロジェクト」(06年4月～11年3月)が実施され、プロジェクトが開発した教科書・指導書が教育省によ り全国配布されているが、配布は遅れており、教員は教科書の内容・指導法を理解するのに困難を抱えている。そこで教 員の指導力向上と児童の算数学力向上の目的で前任者が派遣された。その活動を引継ぎ、また周辺校や教員養成校と 協力した活動も期待される。							
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①算数の授業を観察し、授業実施後アドバイスをを行う。特にJICA技術協力プロジェクトが開発した教科書・指導書の理解・ 使用を促進するため、内容理解・教授法の説明や教具作成などにおける支援を行う。 (※教科書・指導書は教育省によって配布されているが絶対数が不足している。) ②授業中、困難を抱える児童に対して個別支援を行う。 ③特に困難が見られる内容について、教員に対して研修を実施する。 ④公開授業の導入と実施支援を行う。 ⑤可能であれば周辺の管轄校や教員養成校への協力(研修)を行う。							
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし							
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ●校長(女性)経験26年 ●5年生担任1名(女性・経験26年)と6年生担任1名(女性・経験11年)がカウンターパート ●対象:同校教員38名(女性が多い)、児童			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 学級運営上の助言を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可				
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項								

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パナマ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ペリサリオ・ポラス 小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 パナマ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( パナマ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省は国内約3,300校の小中学校、高校を管轄し、「算数能力向上」を目指すプロジェクトを実施中である。2012年の年間予算は約7.3億ドル。配属先小学校は幼稚部から6年生まで全校生徒約600名、教員40名が在籍。通常学級のほか、特別支援学級が3学級ある。2012年2月より、JICAボランティア(小学校教諭、体育)が活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの算数習熟レベルは中南米17か国中14位と非常に低く、教育省は児童・生徒の算数能力向上が重要な教育課題であると認識している。生徒の多くは算数に対し苦手意識を有しており、それを払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容・指導法の確立を目指し教育省によりプロジェクトが立案された。同校はプロジェクトのパイロット校として選定され、現在小学校教諭ボランティアが算数指導法改善のため現地教師とともに活動中である。将来的にパイロット校において構築された指導法を国内全体に普及させることが計画されており、そのため、引き続き学校現場をメインに子どもへの直接指導や教師への支援が求められているため、後任ボランティアの要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 他のパイロット校に派遣されるJICAボランティアとも連携し、以下の活動を行う。 ①同僚教師とともに算数の授業を行い、現状の指導内容や教授法の改善に関する助言や支援を行う。 ②現地教師を対象に、指導力の向上を目指した研修会やセミナーの企画、実施を支援する。 ③複数のパイロット校に派遣されるJICAボランティアと連携するため、ボランティア間での業務調整を行う。 執務時間7時～15時(予定)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務机、黒板、教科書
	4) 配属先同僚及び活動対象者 1～6年生担当教師20名(女性18名、男性2名、40～50代) 教育省スーパーバイザー(本省勤務、女性、50代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への助言が求められる 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
2) 配属先名 (日本語) フェデリコ・スニガ・フェリウ小学校		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 コクレ県ペノメ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 149 Km 主要都市( ペノメ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 教育省は国内約3,300校の小中学校、高校を管轄し、「算数能力向上」を目指すプロジェクトを実施中である。2012年の年間予算は約7.3億ドル。配属先校は幼稚部から12年生までの生徒約1300名、教員71名が在籍。2012年7月よりJICAボランティア(小学校教諭)が活動中。					
1) 要請理由・背景 パナマの算数習熟レベルは中南米17か国中14位と非常に低く、教育省は児童・生徒の算数能力向上が重要な教育課題であると認識している。生徒の多くは算数に対し苦手意識を有しており、それを払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容・指導法の確立を目指し教育省によりプロジェクトが立案された。同校はプロジェクトのパイロット校として選定され、現在小学校教諭ボランティアが算数指導法改善のため現地教師とともに活動中である。将来的にパイロット校において構築された指導法を国内全体に普及させることが計画されており、そのため、引き続き学校現場をメインに子どもへの直接指導や教師への支援が求められているため、後任ボランティアの要請となった。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 他のパイロット校に派遣されるJICAボランティアとも連携し、以下の活動を行う。 ①同僚教師とともに算数の授業を行い、現状の指導内容や教授法の改善に関する助言や支援を行う。 ②現地教師を対象に、指導力の向上を目指した研修会やセミナーの企画、実施を支援する。 ③複数のパイロット校に派遣されるJICAボランティアと連携するため、ボランティア間での業務調整を行う。 執務時間7時～15時(予定)					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、黒板、教科書					
4) 配属先同僚及び活動対象者 1～6年生担当教員13名(女性11名、男性2名、30代～50代) 教育省スーパーバイザー(本省勤務、女性、50代)		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への助言が求められる 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ホセ・ムニョス・M小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベラグアス県ラ・メサ JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 270 Km 主要都市( サンティアゴ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育省は幼児から12学年までの小中高等学校約3,300校を管轄し、年間予算は729,146,000米ドル。配属先ホセ・ムニョス・M小学校は、幼稚園部から6年生までの361名が在籍し、19名の教員が授業を行っている。2012年1月より他のパイロット校にてJV2名(小学校教諭)が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの算数習熟レベルは中南米17か国中14位と非常に低く、教育省として生徒の算数能力向上は重要な教育課題となっている。生徒の多くは算数に対し苦手意識を有しており、苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立をめざしプロジェクトが教育省によって立案された。将来的にはパイロット校にて構築された指導法をパナマ国内全体に普及させることが期待されている。執務時間7時～15時(予定)。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します)。 他のボランティアとも連携し、以下の活動を行う。 ①カウンターパートとともに算数の授業を行い、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援等を行う。 ②教員対象の研修会やセミナーを企画・実施する。 ③研修会、セミナー終了後のモニタリングを行い、授業の質向上支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、実験室、各種教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省スーパーバイザー(女性、50代) 校長(女性)、C/P(女性、40代、6年生担当)ほか教員17名 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
パナマ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ファン・T・デル・ブスト小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 エレラ県チトレ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 250 Km 主要都市( チトレ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 教育省は幼児から12学年までの小中高等学校約3,300校を管轄し、年間予算は729,146,000米ドル。配属先ホセ・ムニョス・M小学校は、幼稚園部から6年生までの361名が在籍し、19名の教員が授業を行っている。2012年1月より他のパイロット校にてJV2名(小学校教諭)が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 パナマの算数習熟レベルは中南米17か国中14位と非常に低く、教育省として生徒の算数能力向上は重要な教育課題となっている。生徒の多くは算数に対し苦手意識を有しており、苦手意識を払拭させるため、生徒が興味を示す授業内容、指導法の確立をめざしプロジェクトが教育省によって立案された。将来的にはパイロット校にて構築された指導法をパナマ国内全体に普及させることが期待されている。執務時間7時～15時(予定)。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します)。 他のボランティアとも連携し、以下の活動を行う。 ①カウンターパートとともに算数の授業を行い、現状の指導法や教授法にかかる助言・支援等を行う。 ②教員対象の研修会やセミナーを企画・実施する。 ③研修会、セミナー終了後のモニタリングを行い、授業の質向上支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、実験室、各種教材 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育省スーパーバイザー(女性、50代) 校長(女性)、C/P(男性)ほか教員41名 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚や上司が大卒であるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師へアドバイスするため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
ボリビア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
			3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) カルメン・メアジャ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 タリハ県タリハ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 920 Km 主要都市( タリハ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ボリビア南部に位置する公立小学校で、1~6年の190人の児童(2012年12月現在)が通学している。教員数は14人。各学年1~2クラス、1クラスの平均人数は20人である。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。同校は同国で実施されたJICA「学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA」に参加しておらず比較的小規模の学校だがボランティアとの活動に対して校長始め教員らの意欲が高い。同校へのJICAボランティアの派遣は今回が初めて。						
要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつある。その一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取組みが導入された。本件要請先の学校では、プロジェクトで使用された手法や教材等を活用しながら、同校教員全体の指導力を向上させることで授業の質を高めること、さらには算数研究会を中心として公開授業及び研究発表会などの実施を通じ、他校に派遣されるボランティアと協同してタリハ県の児童の算数能力向上を図るため本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、以下の支援を行う。 1.教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2.教員に対し同校のレベルに合った適切な教科指導の手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3.授業研究、校内研究の実施を支援し、また研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4.他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、TV、PC、プロジェクター、CDプレーヤー 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒、50代、実務経験約30年) 教員14名(20代~40代) 児童190名 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 児童・教員への指導を行う為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~25 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 21 )			区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	小学校教育				1	25 / 3
		2	26 / 1			
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) テレサ・デ・カルクタ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 タリハ県タリハ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 920 Km 主要都市( タリハ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ボリビア南部に位置する公立小学校で、1~6年の480人の児童(2012年12月現在)が通学している。教員数は21人。各学年1~2クラス、1クラスの平均人数は40人である。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。同校はJICA「学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA」の研修を受けてきており、また現職教員に対する能力強化研修などを通じて県教育事務所との連携も強い。同校はタリハ市内の比較的貧しい地域に位置しているが、JV(環境教育)が活動した経験があり、学校長はボランティアとの活動に対して意欲が高い。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつある。その一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取り組みが導入された。本件要請先の学校では、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、同校教員全体の指導力を向上させることで授業の質を高めること、さらには算数研究会を中心として公開授業及び研究発表会などの実施を通じ、他校に派遣されるボランティアと協同してタリハ県の児童の算数能力向上を図るため本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、以下の支援を行う。 1.教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2.教員に対し同校のレベルに合った適切な教科指導の手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3.授業研究、校内研究の実施を支援し、また研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4.他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、TV、PC、プロジェクター、CDプレーヤー 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒、50代、実務経験約30年) 教員21名(20代~40代) 児童480名 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 児童・教員への指導を行う為 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~25 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウアハラ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オルロ県オルロ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 230 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 オルロ市南部に位置する公立小学校で、小学部(1~6年)の4~12歳の児童480人(2012年6月現在)が通学している。教員数は21人。各学年1~2クラス、1クラスの平均人数は40人である。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。同校はJICA「学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA」の研修を受けてきており、また現職教員に対する能力強化研修などを通じて県教育事務所との連携も強い。同校へのJICAボランティアの派遣は今回が初めて。3年間イギリス系NGOからの支援を受けた実績あり。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつある。その一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取り組みが導入された。本件要請先の学校では、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、同校教員全体の指導力を向上させることで授業の質を高めること、さらには算数研究会を中心として公開授業及び研究発表会などの実施を通じ、他校に派遣されるボランティアと協同してオルロ県の児童の算数能力向上を図るため本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、以下の支援を行う。 1. 教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2. 教員に対し同校のレベルに合った適切な教科指導の手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3. 授業研究、校内研究の実施を支援し、また研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4. 他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、TV、PC 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒)、女性、50代 同僚21名(男性及び女性、年齢30代~50代) 児童 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員に指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高地寒冷 ) 気温( 5~20 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) マリスカル・スクレ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 オルロ県オルロ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 230 Km 主要都市( オルロ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 オルロ市中心部に位置する公立小学校で、小学部(1~6年)の4~12歳の児童640人(2012年6月現在)が通学している。教員数は42人。各学年2~3クラス、1クラスの平均人数は35人である。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。同校はJICA「学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA」の研修を受けてきており、また現職教員に対する能力強化研修などを通じて県教育事務所との連携も強い。同校へのJICAボランティアの派遣は今回が初めて。4年間イギリス系NGOからの支援を受けた実績あり。

要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつある。その一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取組みが導入された。本件要請先の学校では、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、同校教員全体の指導力を向上させることで授業の質を高めること、さらには算数研究会を中心として公開授業及び研究発表会などの実施を通じ、他校に派遣されるボランティアと協同してオルロ県の児童の算数能力向上を図るため本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、以下の支援を行う。 1. 教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2. 教員に対し同校のレベルに合った適切な教科指導の手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3. 授業研究、校内研究の実施を支援し、また研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4. 他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、TV、PC、プロジェクター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒)、男性、50代 同僚42名(男性及び女性、年齢30代~50代) 児童

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員に指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高地寒冷 ) 気温( 5~20 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ボリビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウルウル小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オルロ県オルロ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 230 Km 主要都市( オルロ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 オルロ市北部に位置する公立小学校で、小学部(1~6年、午前・午後の部有り)の4~12歳の児童790人(2012年6月現在)が通学している。教員数は33人。各学年3~4クラス、1クラスの平均人数は30人である。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。同校はJICA「学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA」の研修を受けてきており、また現職教員に対する能力強化研修などを通じて県教育事務所との連携も強い。同校へのJICAボランティアの派遣は今回が初めて。16年間イギリス系NGOからの支援を受けた実績あり。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつある。その一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取組みが導入された。本件要請先の学校では、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、同校教員全体の指導力を向上させることで授業の質を高めること、さらには算数研究会を中心として公開授業及び研究発表会などの実施を通じ、他校に派遣されるボランティアと協同してオルロ県の児童の算数能力向上を図るため本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、以下の支援を行う。 1. 教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2. 教員に対し同校のレベルに合った適切な教科指導の手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3. 授業研究、校内研究の実施を支援し、また研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4. 他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、TV、PC、ビデオカメラ、DVDプレーヤー 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒)、男性、50代 同僚33名(男性及び女性、年齢30代~50代) 児童					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:教員に指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高地寒冷 ) 気温( ~ °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 41 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) エストラ・セニョーラ・デ・ラパス小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 コチャバンバ県コルカピルア市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 360 Km 主要都市( コチャバンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 コチャバンバ近郊の小規模都市に位置する公立小学校で、サレジオ会系キリスト教団体であるドン・ボスコ協会が教育省と連携して運営する。幼稚部(1~2年)及び小学部(1~6年)に在籍する6~12歳の児童250人(2012年6月現在)が通学している。教員数は18人(非常勤含む)。各学年1クラス、各クラスの平均人数は35人。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。県教育事務所の管轄下であり、同事務所の行う教員の能力向上研修等に積極的に参加している。同校へのJICAボランティアの派遣は今回が初めて。外国からの援助実績もなし。

要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつあるが、一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取り組みが導入された。コチャバンバ県教育事務所と配属先である小学校は、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、特に算数の授業の質を高めること、さらには県教育事務所や他校に派遣されるボランティアと連携して公開授業及び研究発表会などを実施することで、現場の知見や経験を地域の他校と共有することを目指しており、これらの活動の支援のために本件が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、現場の授業に参加しながら以下の支援を行う。 1. 教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2. 教員に対し同校のレベルに合った適切な算数教科の指導手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるように支援する。(特に算数) 3. 授業研究、校内研究の実施を支援し、また市内の教員で組織される算数研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4. 他校に派遣さ
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、プロジェクター、ボイスレコーダー、TV
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒、女性、40代、実務経験約25年) 同僚18名(教員養成校卒、男性及び女性、年齢30~50代) 児童250名 保護者会

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務上必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5~30℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 42 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) マリスカル・ホセ・バジビアン小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 コチャバンバ県キジャコジョ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 360 Km 主要都市( コチャバンバ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 コチャバンバ市近郊の中規模都市にある軍居住区内に設置された公立小学校で、幼稚園(1~2年)、小学部(1~6年)に在籍する4~12歳の児童約160人が通学している。教員数は15人(非常勤含む)。各学年1クラス、各クラス平均人数は20~25人。予算は全て教育省から配賦され使途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は保護者から徴収する少額の教材費のみである。JICA「学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA」の研修や能力強化研修などを通じて、同校と県教育事務所とは連携関係が強い。現在県教育事務所に配属されているボランティア(環境教育)が巡回で授業を行っている。外国からの援助実績はなし。

要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつあるが、一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取り組みが導入された。コチャバンバ県教育事務所と配属先である小学校は、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、特に算数の授業の質を高めること、さらには県教育事務所や他校に派遣されるボランティアと連携して公開授業及び研究発表会などを実施することで、現場の知見や経験を地域の他校と共有することを目指しており、これらの活動の支援のために本件が要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、現場の授業に参加しながら以下の支援を行う。 1. 教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2. 教員に対し同校のレベルに合った適切な算数教科の指導手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3. 授業研究、校内研究の実施を支援し、また市内の教員で組織される算数研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4. 他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、プロジェクター、ボイスレコーダー、TV
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒、女性、40代、実務経験約25年) 同僚14名(教員養成校卒、男性及び女性、年齢30~50代) 児童160名 保護者会

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務上必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 43 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ボリビア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウィルヘ・ロドリゲス小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コチャバンバ県コチャバンバ市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 380 Km 主要都市( コチャバンバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 コチャバンバ市中心部に位置する公立小学校で、小学部(1~6年)の6~12歳の児童512人(2012年6月現在)が通学している。教員数は19人。各学年1~2クラス、1クラスの平均人数は35~40人である。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。同校はJICA「学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA」の研修を受けてきており、また現職教員に対する能力強化研修などを通じて県教育事務所との連携も強い。同校へのJICAボランティアの派遣は今回が初めて。外国からの援助実績もなし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつあるが、一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取り組みが導入された。コチャバンバ県教育事務所と配属先である小学校は、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、特に算数の授業の質を高めること、さらには県教育事務所や他校に派遣されるボランティアと連携して公開授業及び研究発表会などを実施することで、現場の知見や経験を地域の他校と共有することを目指しており、これらの活動の支援のために本件が要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、現場の授業に参加しながら以下の支援を行う。 1. 教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2. 教員に対し同校のレベルに合った適切な算数教科の指導手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3. 授業研究、校内研究の実施を支援し、また市内の教員で組織される算数研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4. 他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、プロジェクター、ビデオカメラ 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(大卒、女性、40代、実務経験約25年) 同僚19名(教員養成校卒、男性及び女性、年齢30~50代) 児童512名 保護者会 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高地温暖 ) 気温( 5~ 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 44 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ボリビア	小学校教育				1	25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2	26 / 1	
3	/						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) タリハ県教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タリハ県タリハ市 JICA事務所の所在地( ラパス )から 南東 方向 920 Km 主要都市( タリハ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 管轄する県内の公立学校(幼稚園～高等学校)に対して教育サービスの提供、教員の配置・管理、予算配分、教育技術の普及などを行っている。ボランティアが配属される教育技術支援ユニットは教員の能力向上、教員研修を担当しており、小中学校、高等学校、養護学校の各担当者など合わせて約10名が勤務している。現在、環境教育の隊員1名が市内の小中学校を巡回しながら環境教育の意識向上に取り組んでいる。

要請概要	1) 要請理由・背景 タリハ市内において、技術協力プロジェクト「学校教育の質向上プロジェクト」(2010年終了)参加校を中心にプロジェクト成果の普及、定着を図ることが期待されている。小学校教諭隊員としては1代目となるが、同教育事務所では2代にわたる環境教育ボランティアの学校巡回活動の実績が高く評価されており、学校巡回で築いたネットワークを活用して、学級運営、教科教育法に関する講習会、教材開発、使用方法の指導を通じて教育の指導能力向上をめざすためボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) カウンターパートと協力し主に市内の学校を巡回しながら以下の業務を行う。 1.学級運営、指導法に関する講習会を立案、実施する。 2.教科指導法(算数、国語等)の向上に関する助言等を行う。 3.教材開発やその活用の指導を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、文房具、プリンター
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育技術支援ユニット4名の男女30代～50代 (評価担当60代、初等教育担当40代、中等教育担当50代、特別教育担当30代)いずれも大卒

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員に指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10～25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 45 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) レプブリカ・デ・グアテマラ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ラパス県ラパス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ラパス市北部に位置する公立小学校で、幼稚部(1~2年)、小学部(1~6年)の4~12歳の児童360人(2012年6月現在)が通学している。教員数は15人。各学年1~2クラス、1クラスの平均人数は35人である。予算は全て教育省から配賦され用途も限定されており、学校の権限で使用できる予算は、保護者から徴収する少額の教材費のみである。2012年に着任した同校の校長は、JICA帰国研修員(学校教育の質向上プロジェクト-PROMECA)で、同プロジェクト実施期間中に組織された「ラパス算数研究会」の主要メンバーでもある。同校へのJICAボランティアの派遣は今回が初めて。外国からの援助実績もなし。

要請概要	1) 要請理由・背景 ボリビアでは、貧困削減戦略の一環として教育分野での改革が重要な位置を占めている。1994年に教育改革が打ち出されて以来、初等教育における就学率の向上など一定の成果は出つつあるが、一方で、教育カリキュラムの未整備、教員の指導力不足など、現場レベルでは依然課題も多い。JICAが2005~2010年に実施した「学校教育の質向上プロジェクト」では、教育の質的改善を目指して「子どもが主役の学習」というコンセプトを掲げ、現場教員の能力向上を図るべく様々な取り組みが導入された。本件配属先の学校では、プロジェクトで学んだ手法や教材等を活用しながら、同校教員全体の指導力を向上させることで授業の質を高めること、さらには算数研究会を中心として公開授業及び研究発表会などの実施を通じ、他校との知見や経験の共有も目指しており、他校に派遣されるボランティアと協同してこれらの活動を支援することが要請されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同校に対し、現場の授業に参加しながら以下の支援を行う。 1. 教員に対し、指導案・授業計画の作成など、プロジェクトが導入した手法の紹介・定着を支援する。 2. 教員に対し同校のレベルに合った適切な教科指導の手法、技法を紹介し、教員らが授業で活用できるよう支援する。(特に算数) 3. 授業研究、校内研究の実施を支援し、また研究会の活動に対しアドバイス等を行う。 4. 他校に派遣されるボランティアと協力して公開授業及び研究発表会の実施支援を行い、学校間での情報交換や意見交換を促進する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、プロジェクター、ボイスレコーダー、TV
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長(教員養成校卒、男性、47歳、実務経験約25年、帰国研修員) 同僚15名(教員養成校卒、いずれも女性、年齢30~50代) 児童360名 保護者会

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 教員免許 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員に指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高地寒冷 ) 気温( 5~20 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 9 日

要請番号( JL 315 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
コロンビア	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
	小学校教育			2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) <b>メデジン市役所教育局</b> 2) 配属先名 (日本語) <b>教員研修所</b> <input type="radio"/> NGO 3) 任地 <b>アンティオキア県メデジン市</b> JICA事務所の所在地( <b>ボゴタ市</b> )から <b>北西</b> 方向 <b>400</b> Km 主要都市( <b>メデジン市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はメデジン市内の幼児教育から初等教育、中高校教育までの教育行政全般の業務を行っている地方行政機関の管轄下にある。学校教員の指導技術の向上、ひいては児童生徒の学習能力の向上を目的とした研修を実施する施設である。2007年から9名のJICAボランティアが派遣され、2013年1月現在、4名が同配属先および同市内教員養成学校などでグループ型派遣による活動を展開中である。配属先の年間予算は約110万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAとコロンビア国教育省は、2003年から2008年までの5年間に渡り、技術協力プロジェクト「数学・自然科学教員養成システム強化プロジェクト」を展開し、その成果として60名以上の現職教員等が日本での研修を修了している。こうした研修成果の更なる定着、普及を目的とし、ボランティア派遣による継続支援活動が開始された。現在、グループ型派遣のメリットがより発現することを目的に、算数・理科の各教科に2名ずつのボランティアが配置され、それぞれの教科において「教員への研修」、「教員養成学校等での公開授業研究」といった担当分担による活動が進められている。担当、また教科を超えた協働・情報交換による、より効果的な協力活動の展開が期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 算数科担当部署において、以下の活動を行う。 1. 教員の指導力向上を目指した研修の継続実施(前任者活動引継ぎ) 2. 教員養成学校等の視察を通じた指導方法改善点の抽出(上記研修のための準備) 3. 他のJICAボランティアとの協働(各自の活動サポート、情報共有、等) 4. その他、配属先が必要とする活動のサポート 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務用品 4) 配属先同僚及び活動対象者 算数科担当者がカウンターパートとなる(40代男性、経験20年以上)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由: 教員への指導が求められる 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高原 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 9 日

要請番号( JL 315 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
コロンビア	小学校教育			1	26 / 1	年 月 日から
				2	/	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) <b>メデジン市役所教育局</b> 2) 配属先名 (日本語) <b>教員研修所</b> <input type="radio"/> NGO 3) 任地 <b>アンティオキア県メデジン市</b> JICA事務所の所在地( <b>ボゴタ市</b> )から <b>北西</b> 方向 <b>400</b> Km 主要都市( <b>メデジン市</b> )までの交通手段及び所要時間( <b>徒歩</b> で約 <b>0</b> 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はメデジン市内の幼児教育から初等教育、中高校教育までの教育行政全般の業務を行っている地方行政機関の管轄下にある。学校教員の指導技術の向上、ひいては児童生徒の学習能力の向上を目的とした研修を実施する施設である。2007年から9名のJICAボランティアが派遣され、2013年1月現在、4名が同配属先および同市内教員養成学校などでグループ型派遣による活動を展開中である。配属先の年間予算は約110万米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAとコロンビア国教育省は、2003年から2008年までの5年間に渡り、技術協力プロジェクト「数学・自然科学教員養成システム強化プロジェクト」を展開し、その成果として60名以上の現職教員等が日本での研修を修了している。こうした研修成果の更なる定着、普及を目的とし、ボランティア派遣による継続支援活動が開始された。現在、グループ型派遣のメリットがより発現することを目的に、理科・算数の各教科に2名ずつのボランティアが配置され、それぞれの教科において「教員への研修」、「教員養成学校等での公開授業研究」といった担当分担による活動が進められている。担当、また教科を超えた協働・情報交換による、より効果的な協力活動の展開が期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 理科担当部署において、以下の活動を行う。 1. 教員養成学校および市内の学校において、観察や実験を大切に理科学習(授業)の公開授業研究 2. 現地教員による授業の観察を通じた指導方法改善点への指導 3. 教員研修所で行われる研修への参加教員に対するフォローアップ(授業観察等) 4. その他、配属先が必要とする活動のサポート 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務用品 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先理科担当者がカウンターパートとなる(30代女性) ・教員養成学校等においては、現地教員との協働となる 5) 活動使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 6) 生活使用言語 ( <b>スペイン語</b> ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( <b>小学校教諭</b> ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( <b>実務経験</b> ) ( <b>3年以上</b> ) 理由: 教員への指導が求められる理由: ・			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(高原 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	年 月 から
エクアドル	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マヌエラ・カニサレス教員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ピチンチャ県キト市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、初等中等教育における質の高い教員を養成することを目的として1971年に設立された国内有数の教員養成校である。将来的には、国内のみならず国際的にも通用する教員の輩出を目指している。同校には66名の教職員が在籍しており、約480名の学生が学んでいる。同校から1名の数学専任教員がJICA研修(算数教育)を修了した。年間予算は約140万米ドル。現在、小学校教諭JV1名が算数分野の協力活動を行っている(~2014年3月)。また、同配属先に併設されている教育実践校においては、このH25年度春募集で同時に情操教育分野の活性化を目的とした青少年活動JVを要請中。日本以外からの人的援助は受けていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 近年、同国においては児童の算数科の学力低下が特に深刻な問題となっており、教員には、より効果的な算数指導法の導入が急務となっている。また、同国における児童の学力不足の背景には、深刻な教員の学力不足があることも否めない。算数科においては、多くの教員が高学年で取り扱う面積や分数に関して誤った知識を持ち、児童に正しく教えることができない状況にある。こうした背景から、2012年7月より活動中の初代JVは、学生への直接指導や、付属教育実践校の教員を対象とした研修を実施する際、面積や分数を題材にしながら研究授業の実施や教具の紹介を行い、教員の指導技術向上及び学力向上に協力している。これまでに一定の成果が現れつつあるが、教育の質の向上には、長期的な取り組みが必要であることから後任要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 算数科専任教員とともに算数教育の質の向上を図るため以下の活動を行う。 1.算数科指導法について直接学生に授業を行う。 2.学生の実習現場における指導を行う。 3.付属教育実践校や提携校の教員向けの研修を企画・実施する。 4.より効果的な研究授業実施のための助言を行う。 なお、特定分野での学力不足を補うための配慮をしながら上記活動を行うことが期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室、机、本棚 4) 配属先同僚及び活動対象者 算数科教員: 50代女性、経験30年、大学院卒、JICA帰国研修員 50代男性、経験35年、大学院卒 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 中・数 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の学歴レベルに合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚教員にも指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 15~25 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 教員養成校 ベリサリオ・ケベド <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コトパクス州プヒリ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 100 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は初等教育における質の高い教員を養成することを目的として1938年に設立された教員養成校であり、同国においても最も歴史のある教員養成校の一つである。学生数約300名、教職員約40名である。同校は、同国山岳地域のコトパクス州プヒリ市に位置しており、学生はコトパクス州内の公立小学校にて教育実習を行う。年間予算は約105万米ドル。現在、海外からの援助は受けていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では児童の算数科の学力低下が特に深刻な問題となっており、算数科指導法の改善が求められている。配属先においても、教員志望の学生に対し効果的な算数科指導法を教授し、将来教育現場において確実に実践できるよう指導していきたいと考えているが、十分な体制ができていないのが実状である。ボランティアは同僚の算数科専任教員と共に、学生に対する教科指導を行うほか、学生の教育実習に対する指導も期待されている。また、授業の質改善にむけた授業研究についても、日本での経験をふまえて、紹介することができるとなよい。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 算数の授業の質向上を目的とし、同僚教員とともに以下の活動を行う。 1.算数科指導法について、学生に授業を行う。 2.効果的な教員の使用法、板書計画等について学生に指導を行う。 3.教員養成校の教員や学生に対し、授業研究について紹介する。 4.学生の教育実習に対し助言・指導を行う。 5.学生への指導を通じ、同僚と共に算数教育の質の向上について話し合い、必要に応じ助言する。 同僚教員への助言や学生への直接指導をしながら、算数科教育強化のための業務を幅広く行うことが期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室(職員室)、机、PC、プリンター、スキャナー、インターネット、事務用品 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・算数科教員2名:いずれも50代男性、経験約35年 教員養成校教員40名、教員養成校学生約300人を対象に活動する。 また、学生の実習先の教員とも、適宜協力を行う。 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:業務遂行上必須 ・経験 ( 教員経験 ) ( 5年以上 ) 理由:同僚教員への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			26 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 教員養成校 カミロ・ガジェゴス・ドミンゲス <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パスターサ県プーヨ市シェル JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 190 Km 主要都市( プーヨ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は初等中等教育における質の高い教員を養成することを目的として1983年に設立された県内唯一の教員養成校である。学生数約300名、教職員数48名。学生は併設された付属小中学校(児童・生徒数1,000名)のほか、村落部の提携校で実習を行っている。年間予算は約110万米ドル。音楽教育の分野においてJICAボランティアの活動実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では児童の算数科の学力低下が特に深刻な問題となっており、算数科教育の質の向上が急務となっている。配属先は、教員志望の学生に対し、より効果的な算数科指導法を教授し、これら学生が実習の場で実践できるまで確実に指導していくことを目標としている。ボランティアには、同僚の算数科専任教員と協力し、学生の算数指導法の強化に寄与することが期待されている。また、同配属先は教具作成のための作業場を有しており、算数科教具の開発も行われていることから、より効果的な教具作成への助言も求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 算数科専任教員と協力して以下の活動を行う。 1.効果的な算数科指導法(板書計画や教具の活用を含む)について学生に授業を行う。 2.付属校及び村落部提携校での学生の教育実習における指導を行う。 3.配属先教員及び学生に対し算数科指導に関する講習会を実施する。 その他、同僚教員に対し日本における算数科指導の実践例を紹介しながら、配属先における算数教育強化のための活動を幅広く行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 職員室、机、PC、文具、プロジェクター、視聴覚室 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・算数科専任教師1名:男性、大学院卒、 ・学生 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 業務関連分野 ) 理由:業務遂行上必須 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:同僚への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 教員養成校 ホルヘ・モスケラ <input type="radio"/> NGO 3) 任地 サモラチンチペ県サモラ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 540 Km 主要都市( ロハ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は初等中等教育における質の高い教員を養成することを目的として設立された県内唯一の教員養成校である。同校には32名の教職員が在籍しており、約170名の学生が学んでいる。年間予算は約14万米ドル。2009年から2011年までJVが配属先の管轄機関である同県西語教育事務所に配属され、市内の小中学校において算数指導の質的向上に協力していた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では児童の算数科の学力低下が特に深刻な問題となっており、より効果的な算数科指導法の導入が急務となっている。配属先においても、教員志望の学生に対し、より効果的な算数科指導法を教授し、更に学生が実習の場で実践できるまで確実に指導していくことを目標としている。ボランティアは同僚の算数科専任教員とともに学生への教科指導を通じて、配属先における算数指導法の強化に寄与することが期待されている。なお、前述の通り同県西語教育事務所でJV1名が算数指導に協力し、将来の教員を育てる教員養成校での協力には更に効果が期待できるとして、ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 算数科専任教員とともに以下の活動を行う。 1.算数科指導法について学生に授業を行う。 2.効果的な板書計画及び教材・教具に関する助言を行う。 3.学生の教育実習における指導を行う。 その他、同僚教員に新たな算数指導法を紹介・提案しながら算数教育強化のための活動を幅広く行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品、機材一式(机、イス、PC、プリンター) 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・数学科専任教師:50代女性、大学院卒、経験30年 ・学生 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 業務関連分野 ) 理由:業務遂行上必須 ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:同僚への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯多雨 ) 気温( 15~ 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エクアドル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) キッチンチェニカ国語教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 インバブラ県オタバロ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 北 方向 86 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国の基礎教育課程は就学前教育を含め10年であり、スペイン語による教育制度と先住民言語による異文化間二言語教育制度が並立している。配属先は県の異文化間二言語教育事務所が管轄する教育委員会である。同委員会は20校の小学校を管轄し、これらの小学校の教育の質の向上及び改善に努めている。管轄校20校合計の児童数は約1000名、教師は41名、教職員の給与を除く年間予算は約5千米ドルである。また、配属先が管轄する地域の住民の多くは先住民であり、その多くがキチュワ語を話す。なお、二言語教育制度は、数年以内にスペイン語教育制度と統合される予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、管轄の小学校20校において、教育の質の向上・改善に努める中で、算数教育について深刻な問題を抱えていた。このような状況において、2009年に初代JVが派遣され、重点校1校を中心として、算数ドリルをはじめとした教材の紹介や活用、児童の学力レベルに応じた個別指導の導入を通じて算数教育の向上に努めた。現在2代目が活動中(～2013年3月)であり、重点校1校に加え、他管轄校も対象とし、一定の成果が現れ始めている。これを受け、今後、管轄校教員の更なる算数科指導の技術の向上及び定着を図るため、後任隊員による継続した支援が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄校20校を巡回し、算数教育の質の向上のために以下の活動を行う。 1.管轄の小学校を巡回し、教員と共に算数の授業を実施する。 2.管轄の小学校教員に対し、算数指導法に関する研修を企画・実施する。 また、算数教育に限らず、隊員の創意・工夫により、他教科における授業改善や学級運営等、教育の質向上につながるすべての業務に広く関わり、積極的に助言することが期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 執務室、コピー機、 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先長:50代男性 ・重点校校長:50代男性、教員歴25年、校長歴9年 巡回先小学校教員41名及び児童1000名を対象に活動を行う。 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験 2年以上 理由:現場で指導助言するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10～25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エクアドル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) インカリマイニカ国語教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ロハ県サラグロ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 600 Km 主要都市( ロハ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国の基礎教育課程は就学前教育を含め10年であり、スペイン語による教育制度と先住民言語による異文化間二言語教育制度が並立している。配属先は、県の二カ国語教育事務局が管轄する教育委員会である。同委員会は6つの小学校を管轄し、これらの小学校の教育の質の向上及び改善に努めている。6校合計の児童数は約400名、教師は34名、年間予算は約39万米ドルである。また、配属先が管轄する地域の住民の多くは、先住民であり、その多くがキチュワ語を話す。なお、二言語教育制度は、数年以内にスペイン語教育制度と統合される予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、管轄の小学校6校における教育の質の向上・改善に努めている。児童の学力において深刻な問題を抱える算数教育の質の向上を目的として、2009年に初代JVが派遣され、現在2代目が活動中である(~2013年3月)。2代目JVは管轄校を巡回し、教員と共に教壇に立ちながら、教員に対し算数の指導改善のための助言を行っており、反復学習の導入等によって児童の計算力向上の成果が現れ始めている。このような状況において、管轄校教員の更なる算数科指導の技術向上及び定着を図るため、後任隊員による継続した支援が求められている。加えて、より効果的な指導の実現にあたり、学習評価(児童の達成度把握)に対する支援も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄校6校を巡回しながら教員に対して以下の活動を行う。 1. 児童が楽しみながら基礎学力(特に、計算力)を向上させる指導法を紹介する。 2. 児童の理解を促す効果的な教具の活用法について紹介する。 3. 各校における授業実践を通じて、教員が上記①②を実践し、指導力の向上が図れるよう協力する。 4. より効果的な指導を行うための学習評価(児童の達成度把握方法)について教員にアドバイスする。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・配属先長:40代女性、教員経験3年 巡回先小学校教員計34名及び児童約400名を対象に活動を行う。 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 教員経験 2年以上 理由:現場で指導助言するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(山岳高地乾燥 ) 気温( 10~25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エクアドル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) パスターサ県西語教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パスターサ県プーヨ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南東 方向 237 Km 主要都市( アンバト市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国の基礎教育課程は就学前教育を含め10年であり、スペイン語による教育制度と先住民言語による異文化間二言語教育制度が並立している。配属先はスペイン語教育の県教育事務所であり、質が高く、実用性を有する教育を提供することをめざし、幼児教育から高等教育までの教育政策や事業計画の策定に取り組んでいる。年間予算は約1300万米ドル。過去には幼児教育及び小学校教諭のJVによる活動実績があり、現在、1名のJV(小学校教諭、任期～2013年3月)が活動中である。なお、今後数年以内にスペイン語教育制度は二言語教育制度と統合される予定である。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先は、県内の小学校における教育の質の向上・改善に努める中で、特に、算数教育について深刻な問題を抱えていた。このような状況において、2007年より初代JVが派遣され、現在活動中の3代目JVは、巡回先の小学校において、授業の実施や教員への教授法指導を行うほか、教員研修を行い、算数科の指導力向上に協力している。今回、歴代のJVの協力により、算数教育の質の向上に一定の成果が現れ始めたことを受け、同県内の更に広い地域を対象として、教員の更なる算数科指導の技術向上及び定着を図るため、後任隊員による継続した支援、成果の普及が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の教育指導主事とともに、以下の活動を行う。 1.指導主事とともに巡回校を決定し、教員と共に児童に対する算数の授業を実施する。 2.算数の指導法について、教員に助言する。 3.効果的な教具の使用法について教員に助言する。 4.教員を対象とした算数教育の研修会を企画・実施する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育事務所執務室、デスク、PC 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・教育指導主事:50代男性、経験27年。JICA第三国研修修了者 巡回先教員及び児童を対象に活動する。 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 教員経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場で指導助言するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯性 ) 気温( 20~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 5 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) マリア・エレナ・デルマス小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コルディジェラ県アトウラ市 JICA事務所の所在地( アスンシオン市 )から 北東 方向 60 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 就学前教育(5歳児)・基礎教育課程第一サイクル(1年～3年生)第二サイクル(4年～6年生)第三サイクル(7年～9年生)を擁する公立小学校。生徒数は全校で530名、教師数は40名(2012年11月現在)で、地域の中央校の1校として周辺6校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで、学校運営費は入学登録料や父母会の寄付等で賄われている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。コルディジェラ県は、県全体の教師の指導レベルと算数を中心とした生徒の基礎学力向上を目指しており、現在4名の小学校教諭隊員が活動中である。同県内・他県同種ボランティアと協力しつつ合同講習会などを開催し、具体的な教材を用いての教授法の指導を展開中であるが、地域全体に効果を定着させるため、継続した技術支援が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同校の教師(1～6年生)が生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業ができるよう支援をする。 2.教授法の改善のため同校の教師(1～6年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3.管轄区の教育指導主事と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。また、周辺校を訪問し、研修後のモニタリングやフォローも期待されている。 4.県内の他地域に配属されている同職種隊員と積極的に情報交換を行い、県全体の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、コーディネータ(30～50代) 指導対象者: 1～6年生の学級担当教諭(10名 30～50代)及び各周辺校の教師 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 同僚が同等以上の学歴の為 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教師への支援指導が主の為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0～40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	本案件はグループ派遣であり、県内の他地域に派遣されている同職種隊員との連携活動を行うため、協調性のある人材を求む。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 5 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) エセキエル・ゴンザレス小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コルディジェラ県アトウラ市 JICA事務所の所在地( アスンシオン市 )から 北東 方向 65 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 基礎教育課程:第一サイクル(1年~3年生)第二サイクル(4年~6年生)第三サイクル(7年~9年生)を擁する公立小学校。生徒数は全体で265名、教師数は19名(2012年11月現在)で、地域の中央校の1校として周辺7校の小学校を管轄している。二部制がほとんどのパラグアイの公立小学校の中で、終日制の運営をとっているのが特徴。政府からの予算は人件費のみで、学校運営費は入学登録料や父母会の寄付等で賄われている。2005年度に草の根無償資金協力で食堂が建設されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 回国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。コルディジェラ県は、県全体の教師の指導レベルと算数を中心とした生徒の基礎学力向上を目指しており、現在4名の小学校教諭隊員が活動中である。同県内・他県同職種ボランティアと協力しつつ合同講習会などを開催し、具体的な教材を用いての教授法の指導をを展開中であるが、地域全体に効果を定着させるため、継続した技術支援が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同校の教師(1~6年生)が生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業ができるよう支援する。 2.教授法の改善のため同校の教師(1~6年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3.管轄区の教育指導主事と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。また、周辺校を訪問し、研修後のモニタリングやフォローも期待されている。 4.県内の他地域に配属されている同職種隊員と積極的に情報交換を行い、県全体の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、コーディネータ 指導対象者: 1~6年生の学級担当教師(17名 30~50代)及び各周辺校の教師 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 同僚が同等以上の学歴の為 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教師に対する支援指導が主 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	本案件はグループ型派遣であり、県内の他地域に派遣されている同職種隊員との連携活動を行うため、協調性のある人材を求む。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) ペドロ・アギエラ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 コルディジェラ県イタクルビ・デ・ラ・コルディジェラ市 JICA事務所の所在地( アスンシオン )から 東 方向 90 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 就学前教育(5歳児)・基礎教育課程第一サイクル(1~3年生)、第二サイクル(4~6年生)、第三サイクル(7~9年生)を擁する公立小学校。生徒数は全校で406名(就学前66名、1~6年生191名、7~9年生149名)、教師数は11名(2012年6月現在)で、地域の中心校の1校として周辺5校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。 コルディジェラ県は、県全体の教師のレベルと算数を中心とした生徒の基礎学力の向上を目指しており、現在4名の小学校教諭隊員が活動中である。同県内・他県同職種ボランティアと協力しつつ合同講習会などを開催し具体的な教材を用いての教授法の指導を展開中であるが、地域全体に効果を定着させるため、継続した技術支援が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同校の教師(1~6年生)が、生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業が出来るよう支援する。 2.教授法の改善のために、同校の教師(1~6年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3.管轄区の教育指導主事と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。また、周辺校を訪問し、研修後のモニタリングやフォローも期待されている。 4. 県内の他地域に配属されている同職種隊員と積極的に情報交換を行い、県全体の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ、コピー機、プロジェクタ 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教師(非常勤を含む 56名 25~50歳) 指導対象者:1~6年生の学級担当教諭(26名 25~50歳) 各周辺校の教師 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師が大卒のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への支援・指導が主活動理由: ・			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 0~40℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	本案件はグループ型派遣であり、県内の他地域に派遣されている同職種隊員との連携活動を行うため、協調性のある人材を求む。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 25 / 3 26 / 1 /	日系/短期 年 月 から	
パラグアイ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	2	3
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 2) 配属先名 (日本語) マリスカル・ロペス小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルト・パラナ県イグアス市 JICA事務所の所在地( アスンシオン )から 東 方向 270 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は、日系イグアス移住地内にあり、就学前教育(5歳児)・基礎教育課程:第一サイクル(1年~3年生)第二サイクル(4年~6年生)を擁する公立小学校。生徒数は全校で422名(就学前 99名、1~3年生 168名、4~6年生 155名)、教師数は11名(2012年6月現在)で、地域の中心校の1校として周辺5校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。						
要請	1) 要請理由・背景 回国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。 同市にあるイグアス地域振興協会で、2011年7月同地域に対するボランティア派遣のあり方が協議され、その結果、今後は中期的な視野に基づいた非日系パラグアイ人の人材育成に重点を置いた協力内容に方向転換し、特に教育分野の支援強化を目指すことで、広範囲での相乗効果を期待している。そのためには、1)授業及び指導体制の改善、2)学校運営・組織体制の改善をするための複数名のボランティア(コミュニティ開発、小学校教育)派遣が求められ、本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同校の教師(1~3年生)が、生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業が出来るよう支援する。 2. 教授法の改善のために、同校の教師(1~3年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3. 管轄区の教育指導主事や先に派遣されている調整役の隊員(村落開発普及員)と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。 4. 同職種隊員と積極的に情報交換を行い、担当地域の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。 5. 日系社会との連携により、地域の発展に寄与する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教師(非常勤を含む 11名 25~50歳) 指導対象者:1~3年生の学級担当教諭(5名 25~50歳) 各周辺校の教師 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師が大卒のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への支援・指導のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	今後グループ型派遣を検討中のため、コミュニケーション能力が高く、協調性のある人材を求む。同時期募集の小学校教育隊員(第二サイクル担当)との連携活動となる。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
パラグアイ	小学校教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	/					

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省
	2) 配属先名 (日本語) マリスカル・ロペス小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アルト・パラナ県イグアス市 JICA事務所の所在地( アスンシオン )から 東 方向 270 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、日系イグアス移住地内にあり、就学前教育(5歳児)・基礎教育課程(第一サイクル(1年～3年生)第二サイクル(4年～6年生)を擁する公立小学校。生徒数は全校で422名(就学前 99名、1～3年生 168名、4～6年生 155名)、教師数は11名(2012年6月現在)で、地域の中心校の1校として周辺5校の小学校を管轄している。政府からの予算は人件費のみで学校運営費は父母会の寄付等で賄われている。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 回国では、就学前教育・基礎教育課程第一・第二サイクルは学級担任制、第三サイクルは教科担任制がとられている。授業内容は、担当教師が「板書したこと」を、児童生徒が「写し取る」授業が主であるため、児童生徒に学習内容を十分に習熟させるに至っていないというのが現状である。 同市にあるイグアス地域振興協会で、2011年7月同地域に対するボランティア派遣のあり方が協議され、その結果、今後は中期的な視野に基づいた非日系パラグアイ人の人材育成に重点を置いた協力内容に方向転換し、特に教育分野の支援強化を目指すことで、広範囲での相乗効果を期待している。そのためには、1)授業及び指導体制の改善、2)学校運営・組織体制の改善をするための複数名のボランティア(コミュニティ開発、小学校教育)派遣が求められ、本要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 同校の教師(4～6年生)が、生徒の算数への理解を深める工夫に富んだ授業が出来るよう支援する。 2. 教授法の改善のために、同校の教師(4～6年生)を対象に算数の指導技術向上の研修会を開催する。 3. 管轄区の教育指導主事や先に派遣されている調整役の隊員(村落開発普及員)と連携し、管轄地域内の教師を対象に研修会等を企画・実施し、算数の教授法や評価法の紹介を行う。 4. 同職種隊員と積極的に情報交換を行い、県全体の生徒の学力、教師の指導力向上に尽力する。 5. 日系社会との連携により、地域の発展に寄与する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭、教師(非常勤を含む 11名 25～50歳) 指導対象者:4～6年生の学級担当教諭(6名 25～50歳) 各周辺校の教師

  

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚が大卒のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教師への指導が主活動のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

  

地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 0～40℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	今後グループ型派遣を検討中のため、コミュニケーション能力が高く、協調性のある人材を求む。同時期募集の小学校教育隊員(第一サイクル担当)との連携活動となる。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 336 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ベネズエラ	小学校教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) セポマルセンター
	2) 配属先名 (日本語) セポマルセンター <span style="float:right"><input checked="" type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 エエバ・エスパルタ州アントリン・デル・カンポ市 JICA事務所の所在地( カラカス )から 東 方向 450 Km 主要都市( アスンシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1993年にCEPOREJUNという名称で設立。その後、活動地域毎に分割され、本件は、マルガリータ島で事業を展開する組織が配属先となる。主に人材育成・養成のための研修事業を行い、2012年時点では、①小中学校教育の改善事業、②民芸品の品質向上と販売促進事業、③青少年の社会参加促進支援事業、及び④青少年の交通安全意識向上事業を行っている。いくつかの事業は、民間企業や国際機関の委託事業であり、その他は配属先独自の事業である。15人のスタッフを擁し、年間予算は約50万米ドル。平成14年度派遣で「水産資源管理」(当時)隊員の派遣実績がある。

要請概要	1) 要請理由・背景 スペイン電話財団からの委託事業で配属先の主要事業の一つである、小中学校教育の改善事業(プロニーニョ)は、児童労働の撲滅を目的に2008年から実施されており、児童、教員、そして保護者と地域の3当事者への働きかけを行っている。具体的に、児童にはメンタルケア、補習、総合教育、文具提供、レクレーションなどの活動を、教員に対しては、メンタルケア、教授法改善、言葉による暴力等に関する研修会実施を行っている。保護者や地域に対しては教育の重要性や宿題支援に関する研修、そしてマイクロクレジットを通じての起業支援を行っている。この中で、児童の読み書き能力及び算数の計算能力については期待した成果が見られず、指導方法等に何らかの改善が必要と認識されたものの改善への糸口が見つからないためJVの要請となった。事業の対象校は16校、児童数約1,700名、対象教員数は約250名。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動が期待されている。対象校や対象児童数が多いため、モデル校を決めて活動することもあり得る。 1.赴任当初は小学校を巡回し、担当地域の小学校での算数教育の現状などを把握する。 2.指導法、教授法の改善の提案を行い、配属先スタッフや教員等に対する研修会や公開授業の企画実施を支援する。 3.学級運営(学級経営)の改善の提案を行い、配属先スタッフや教員等に対する研修会や公開授業の企画実施を支援する。 4.上記活動の現場での定着のため、教室でのモニタリングや評価を行う。 5.配属先が作成している、補習教材や研修資料などの見直しを支援する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的事務機器、配属先作成教材等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚は、30～45歳代の女性12名、男性3名。ほぼ全員大卒だが学部は多岐に亘る。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ ) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 26 / 1
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省				
	2) 配属先名 (日本語) ウジダ支局				<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウジダ・アンガド県ウジダ市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 北東 方向 541 Km 主要都市( フェズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.15 時間)				
	4) 配属先の規模・事業内容 ウジダ市には142の公立校(小学校102、中学校25、高校15)があり、5,400名余りの教職員が92,000名の生徒に対して教育を行っている。国家教育省ウジダ支局は232名の職員がおり、各部職員150名、視学官63名および顧問19名で構成されている。過去にJV2名がウジダ市内の小学校を巡回活動した。また、同市ではJICA草の根技術協力事業が実施されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 モロッコの地方部の小学校は設備、教員の不足など、都市部の小学校と比べ格差が大きく、本来ならば時間割に組み込まれるべき体育や図工などの授業は設備や教員の経験不足等が原因で実践されていない。そこで、実技やカリキュラム管理、学校運営などを掌る教育省ウジダ支局に所属し、基礎教育の質の向上、特に、理科、体育、図工、音楽などの実技や情操教育分野の授業を行う協力隊員が派遣され、継続的な支援が求められ、後任要請となった。				
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ウジダ市内の小学校でパイロット校を決め、以下の活動を行う。 1.教員と協力し現地の教育環境に適応した体育、図工、音楽、理科実験などの指導案の作成および授業実施 2.地元教員に対する上記科目の実習、実技にかかる指導案づくり等の講習会の実施				
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、運動場(運動に適さないところも多い)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性50歳代)、支局スタッフ120名 小学校教師:1800名(40歳~50歳)(男性40%、女性60%) 児童・生徒:6歳~14歳			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が含まれる為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
				現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(半乾燥地帯 ) 気温( 5~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
通信	<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線				
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 / 3 /
モロッコ	小学校教育			1 年 月 日 から	日系/短期
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) ウジダ支局		<input type="radio"/> NGO		
概要	3) 任地 ウジダ・アンガド県ウジダ市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 北東 方向 541 Km 主要都市( フェズ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.15 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ウジダ市には142の公立校(小学校102、中学校25、高校15)があり、5,400名余りの教職員が92,000名の生徒に対して教育を行っている。国家教育省ウジダ支局は232名の職員がおり、各部職員150名、視学官63名および顧問19名で構成されている。過去にJV2名がウジダ市内の小学校を巡回活動した。また、同市ではJICA草の根技術協力事業が実施されている。				
要請	1) 要請理由・背景 モロッコの地方部の小学校は設備、教員の不足など、都市部の小学校と比べ格差が大きく、本来ならば時間割に組み込まれるべき体育や図工などの授業は設備や教員の経験不足等が原因で実践されていない。そこで、実技やカリキュラム管理、学校運営などを掌る教育省ウジダ支局に所属し、基礎教育の質の向上、特に、理科、体育、図工、音楽などの実技や情操教育分野の授業を行う協力隊員が派遣され、継続的な支援が求められ、後任要請となった。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ウジダ市内の小学校でパイロット校を決め、以下の活動を行う。 1.教員と協力し現地の教育環境に適応した体育、図工、音楽、理科実験などの指導案の作成および授業実施 2.地元教員に対する上記科目の実習、実技にかかる指導案づくり等の講習会の実施				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、運動場(運動に適さないところも多い)				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性50歳代)、支局スタッフ120名 小学校教師:1800名(40歳~50歳)(男性40%、女性60%) 児童・生徒:6歳~14歳		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が含まれる為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(半乾燥 ) 気温( 3~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モロッコ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	年 月 日から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) アルハウズ支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルハウズ県アスニ村 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南 方向 420 Km 主要都市( マラケシュ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 国家教育省ハウズ支局は全国に配置されている支局のひとつで、県内の小学校、中学校、高等学校を管轄している。同支局でPCインストラクター隊員が活動中。県内に村落開発普及員、上下水道隊員が派遣されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モロッコの小学校における授業は、板書が中心であり、教師から生徒への一方通行的な授業が中心に行われている。図工、音楽、体育などの教育は、カリキュラムに組み込まれているものの、教師の知識や経験が不足しており殆ど実施されていない。基礎教育の充実と改善、山間部地域の村での水、衛生、自然環境、ゴミなどの啓発活動のため村落開発普及員が巡回しており、彼らとの連携が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) アスニ村にある小学校において、算数、理科、図画工作、音楽、体育などの指導の向上のため、以下の活動を行う。 1) 同僚教諭とともに授業の実施 2) 教員向けワークショップの実施 3) 学校を中心とした地域団体(女性支援団体、青年の家、パソコンセンターなど)と連携した活動(環境教育など) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン 4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性、53歳) 各校長(男性、40~50歳) 教師(男性、女性)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚教員への指導も行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(地中海性 ) 気温( 5~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局 2) 配属先名 (日本語) デイルチボ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アムハラ州バハルダール JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 580 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州の州都バハルダール市内の小学校。グレード1~8年生までの生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽等の教科を指導している。生徒数は約1600名。現在、同小学校では理数科教師隊員が活動中。米国平和部隊の隊員派遣も予定されている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、成人後社会で必要となる基礎技能の習得の重要性が認識されつつも、学童数の多さなどの問題でそういった能力開発や週刊形成がむずかしい。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目(週2コマ)として確立されているが、同3教科を専門的に教えられる教員が不足している。学力とともに、助け合いや協調性等の向上を目指し、ボランティアが要請された。新しい教授法の紹介や教材の作成等も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とのチームティーチングにより、1~4年生の生徒に対し、体育、図工、音楽の3教科について授業を担当する。 2.身近な材料を利用した教材の作成や、生徒の興味を引く様な工夫した授業法、教員の技能向上に協力する。 3.生徒に対して、規律や時間の順守、集団行動や協調性の向上等について支援する。 4.日本の教育や文化に関する知識や経験の共有も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、校庭、ボール、紙等。体育用具は非常に少なく、音楽教材は無い。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師1(女性、30歳代、経験9年) 同僚教師2(女性、20歳代、経験5年) 同僚教師3(男性、50歳代、経験31年)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践的な指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局
	2) 配属先名 (日本語) アヤレメコネン小学校 <span style="float:right">○ NGO</span>
	3) 任地 アムハラ州ドルベテ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北西 方向 560 Km 主要都市( バハルダール )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 アムハラ州のWest Gojam県(ゾーン)にある小学校。グレード1~8年生までの生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等・中等初期教育を行っており、聴力障害を持つ児童も受け入れている。生徒数約2280名、教員数約60名。年間予算は約15万円。過去にUNICEFからの支援があり、現在NGOからの援助受けている。理数科教師ボランティアが派遣中(2012年3月まで)。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、成人後社会で必要となる基礎技能の習得の重要性が認識されつつも、学童数の多さなどの問題でそういった能力開発や習慣の推進がむずかしい。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目が確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足している。学力とともに、協調性などの向上をめざし、ボランティアが要請された。また、同配属先にはすでにJICAボランティアが派遣されており、日本文化の紹介や個人の経験の共有への期待も大きい。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教員とのチームティーチングにより、グレード1~4(日本の小学1年生~4年相当)の生徒に対し、体育、図工、音楽の3教科について授業を担当する(各学年クラス週2コマ:4時間)。 ②上記3教科について、身近な材料を利用した教材の制作や、工夫した授業と教員の技能向上に協力する。 ③授業などを通じて、社会性や協調性などの向上について支援する。 日本の文化紹介や交流の側面からの協力も期待されている。 小学校ではアムハラ語によるコミュニケーションが必要となる(同言語は現地語学訓練で学習する)。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、校庭、ボール(バスケット、サッカー、バレーなど)、ガラス、筆、インクなど。教科書(教科書は生徒に配布されず、学校で貸出)。教師用ガイド。伝統音楽楽器(クラール、マシニコ)。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 男性 50代、副校長:男性 40代 学科主任:男性 20代 担当学科同僚: 4名 40~50代 グレード1~4の生徒: 約610名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践的な指導力が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エチオピア	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期  年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) メネリク2小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都のアラダ教区にあり、グレード1~8年生までの生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等教育を行う小学校(幼稚園部を併設している)。生徒数約1380名、教員数約105名。現在、理数科教師ボランティアが派遣されている。JICAの他に、外国の教会団体やNGOから教材などの支援を受けている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、成人後社会で必要となる基礎技能の習得の重要性が認識されつつも、学童数の多さなどの問題でそういった能力開発や習慣の推進がむずかしい。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えらるる教員が不足している。学力とともに、生徒の社会性や協調性などの向上をめざし、ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教員とのチームティーチングにより、グレード1~6年生(日本の小学1年生~6年生相当)の生徒に対し、体育、図工、音楽の3教科について授業を担当する。 ②上記3教科について、身近な材料を利用した教材の制作や、工夫した授業や指導法について教員の技能向上を支援する。また、日本の指導法の紹介なども行う。 ③生徒に対して、授業を通じて集団行動や協調性などの向上に協力する。また、日本文化紹介なども期待されている。小学校ではアムハラ語によるコミュニケーションが必要となる(同言語は現地語学訓練で学習する)。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、校庭、ボール、紙、ペンや絵の具など。教科書(教科書は生徒に配布されず、学校で貸出)。教師用ガイド。また、音楽教材は伝統楽器のみ。教材室(専任が配置されている) 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 男性 50代 学科主任: 体育教師 女性 20代 担当学科同僚: グレード1~4は組担当1名ずつ、グレード5~6は4名程度。 グレード1~4の生徒: 460名、5~6: 300名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践的な指導力が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
エチオピア	小学校教育			2	25 / 3	日系/短期
				3	26 / 1	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) マスコレム小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 首都のアラダ教区にあり1945年に設立された政府系小学校。グレード1~8年生までの生徒に対して、理数科、社会、国語、体育、図工、音楽などの初等教育を行っている(幼稚園部を併設している)。年間予算約70万円。生徒数約1000名、教員数約50名。現在、理数科教師ボランティアが派遣されている。JICAの他に、外国のNGOから教材などの支援を受けている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、初等教育の普及を国家計画として掲げており、過去10数年間で就学率は95%以上に改善された。しかし、小学校では、集団行動や規律の遵守など、成人後社会で必要となる基礎技能の習得の重要性が認識されつつも、学童数の多さなどの問題でそういった能力開発や習慣の推進がむずかしい。また、小学校中学年までは体育・音楽・図工を一つにまとめた科目として確立されているが、同3教科を専門的に教えられる教員が少ない。現在同配属先では3教科専任以外の教師が多く、上記教科の授業を充実させることが急務となっている。学力とともに、社会性や協調性などの向上をめざして、ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とのチームティーチングにより、グレード1~4年生(日本の小学1年生~4年生くらい)の生徒に対し、体育、図工、音楽の3教科について授業を担当する。 2.上記3教科について、身近な材料を利用した教材の制作、工夫した授業の実施など、教員の技能向上に協力する。 3.授業を通じて、生徒に対して集団行動や協調性などの向上について支援する。 小学校ではアムハラ語によるコミュニケーションが必要となる(同言語は現地語学訓練で学習する)。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、校庭、マーカーなど。教科書(教科書は生徒に配布されず、学校で貸出)。教師用ガイド。体育用具や音楽教材はない。 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長: 現在不在、副校長: 男性 20代 担当3教科同僚: 8名(専任以外も含む)20~30代 グレード1~4の生徒: 約420名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践的な指導力が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ガーナ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 4	年 月 から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス アカチ郡事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州 アカチ郡 JICA事務所の所在地( アクラ )から 東 方向 130 Km 主要都市( ホ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アカチ郡の学校教育全般にわたる管理および小中学校の現職教員研修を管轄している。10のサーキット(学区)に、小学校99校・中学校47校が区分されている。現職教員研修を支援するJICA技術協力プロジェクト(英語略称:INSET、フェーズ1:2005-2008年、フェーズ2:2009-2013年)が実施されている。また、同事務所には2008年からJVも継続的に派遣されている。前任者は複数の小学校を巡回し、4~6年生に算数と理科の授業を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。JICAではINSETを実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目の向上を支援している。配属先の地域担当指導職員(サーキットスーパーバイザー)と協力して、管轄内にある小学校を巡回し、理数科のモデル授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数科教科への興味を引き出す。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が管轄する、複数の小学校を巡回し、算数または理科の授業を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校の設備 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 58名 指導対象 巡回先小学校教員及び児童 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マフィ・デドウコペ地域学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボルタ州 マフィ・デドウコペ JICA事務所の所在地( アクラ )から 東 方向 100 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 児童350名、教員2名の小規模な小学校である。地域ボランティアが教員の不足を補っている。校舎は2003年度に在ガーナ大使館の草の根無償資金協力にて建設されている。周辺には、同規模の小学校及び生徒135名の中学校があり、いずれも教員1名で運営されている。カナダやドイツから短期のボランティアを受け入れた実績がある。					
要請	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。特に村落部においては、教員の人数も大変少なく、児童・生徒が十分な教育を受けられない環境にある。当該学校は校舎建設時に日本の援助を受け、また学校運営に協力しているメンバーの一人は日本に在住経験があり、地域として日本と少なからず縁があることから、今回の要請にいたった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1) 配属先小学校において、算数及び理科の授業を行う。 2) 近隣小学校及び中学校において、理数教科目の授業の補助を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校の設備					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員2名 指導対象 巡回先小学校児童		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	公共交通機関の運行が少ない村落部で、生活環境が厳しい地域である。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ガーナ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 4	年 月 から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) タマレ市教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ノーザン州 タマレ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 450 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 タマレ市の学校教育全般にわたる管理、および小中学校の現職教員研修を管轄している。7つのサーキット(学区)、22のエリアに小学校約280校・中学校約90校が区分されている。高校10校も管轄している。理数科における現職教員研修を支援するJICA技術協カプロジェクト(英語略称:INSET、フェーズ1: 2005-2008年、フェーズ2: 2009-2013年)が実施されている。また、同事務所には2005年から理数科教師隊員、2007年から小学校教育隊員が派遣されている。現在は小学校教育隊員が2名派遣されており、それぞれの巡回担当地域において小学校の理数科教育の授業改善を目指して活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校教員の理数科教授力の向上が求められているが、十分とはいえない。そのため、これらの分野で教員の指導力アップをサポートすることが必要である。また、理数科の現職教員研修においても、研修内容を改善していくことも求められており、これらに対して貢献できるボランティアが要請された。前任者は小学校の学区内および校内教員研修(理数科)において企画段階から協力し、より良い研修になるよう貢献している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 市教育事務所の同僚と選定した小中学校を巡回し、理数科の授業において授業改善につながるよう教員に協力する。 2. 学区内および校内教員研修(理数科)の準備段階から協力していく。 3. 指導主事・教員と、教材の作成・活用法を共有し、授業の質を高めていく。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校には 基本的に実験器具はない。 4) 配属先同僚及び活動対象者 市教育事務所職員約60名、うち指導主事22名 活動対象者: 巡回先の教員(20~50歳代) 小中学校の児童・生徒(7~15歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 20~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	1 25 / 4
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省				
先	2) 配属先名 (日本語) タマレ市教育事務所	<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 ノーザン州 タマレ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 450 Km 主要都市( タマレ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 タマレ市の学校教育全般にわたる管理、および小中学校の現職教員研修を管轄している。7つのサーキット(学区)、22のエリアに小学校約280校・中学校約90校が区分されている。高校10校も管轄している。理数科における現職教員研修を支援するJICA技術協カプロジェクト(英語略称:INSET、フェーズ1: 2005-2008年、フェーズ2: 2009-2013年)が実施されている。また、同事務所には2005年から理数科教師隊員、2007年から小学校教育隊員が派遣されている。現在は小学校教育隊員が2名派遣されており、それぞれの巡回担当地域において小学校の理数科教育の授業改善を目指して活動している。				
要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校教員の理数科教授力の向上が求められているが、十分とはいえない。そのため、これらの分野で教員の指導力アップをサポートすることが必要である。また、理数科の現職教員研修においても、研修内容を改善していくことも求められており、これらに対して貢献できるボランティアが要請された。前任者は小学校を巡回して教員をサポートすること等によって、教員の理数科指導力向上を目指している。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 市教育事務所の同僚と選定した小中学校を巡回し、理数科の授業において授業改善につながるよう教員に協力する。 2. 学区内および校内教員研修(理数科)の準備段階から協力していく。 3. 指導主事・教員と、教材の作成・活用法を共有し、授業の質を高めていく。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校には 基本的に実験器具はない。				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 市教育事務所職員約60名、うち指導主事22名 活動対象者: 巡回先の教員(20~50歳代) 小中学校の児童・生徒(7~15歳)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 20~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 49 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	小学校教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス ロワー・マンニャ・クロボ郡事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イースタン州ロワー・マンニャ・クロボ郡オドマセ・クロボ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 70 Km 主要都市( コフォリドゥア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ロワー・マンニャ・クロボ郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。事務所の管轄は7つのサーキット(学区)に、小学校45校・中学校31校が区分されている。職員の中に日本で教授法などについて研修を受けているものがある。現在外国人ボランティアは配属されていない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。JICAでは2005年以降、現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目の向上を支援している。配属先の地域担当指導職員(サーキットスーパーバイザー)と協力して、管轄内にある小学校を巡回し、理数科のモデル授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数教科教材への興味を引き出す。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が管轄する、複数の小学校を巡回し、算数または理科の授業を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校の設備 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 55名 指導対象 巡回先小学校教員及び児童 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 50 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ガーナ	小学校教育				1	25 / 4	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス アスオジャマン郡事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イースタン州アスオジャマン郡センチェ・フェリー JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 70 Km 主要都市( コフォリドゥア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 アスオジャマン郡における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。事務所の管轄は7つのサーキット(学区)に、小学校68校・中学校36校が区分されている。職員の中に日本で教授法などについて研修を受けているものがある。現在外国人ボランティアは配属されていない。						
要請概要	1) 要請理由・背景 ガーナで策定された教育戦略計画の中で「教育の質の向上」が求められている。特に小・中学校の教授力の向上が求められているが、教員の質は十分とはいえない。JICAでは2005年以降、現職教員政策実施支援計画(INSETプロジェクト)を実施し、小・中学校教員の質の向上、特に日本の優位性が認められる理数科目の向上を支援している。配属先の地域担当指導職員(サーキットスーパーバイザー)と協力して、管轄内にある小学校を巡回し、理数科のモデル授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数教科教材への興味を引き出す。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が管轄する、複数の小学校を巡回し、算数または理科の授業を行う。						
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 巡回先学校の設備 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚 56名 指導対象 巡回先小学校教員及び児童 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 51 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	小学校教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス ボルガタンガ市事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アッパー・イースト州ボルガタンガ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 800 Km 主要都市( ボルガタンガ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ボルガタンガ市の教育行政を担う中心機関。2009年にJICAのINSET(現職教員再教育)プロジェクトの対象になっている。プロジェクト終了後も指導主事が学区を巡回指導する体制が維持され、教育水準を上げていく努力を続けている。現在、外国人ボランティアはVSO(英国)2名が派遣されており、小学校を巡回して英語を指導している。

要請概要	1) 要請理由・背景 市内学校の教育水準向上のため、同事務所はJICAのINSETプロジェクトで築いた体制を持続的に運用しており、指導主事による巡回指導体制が維持されているものの、理科を指導できる人材が不足しており、支援を必要としている。そのような中、今年着任した新局長は以前の学校でJICAボランティア(理数科教師)を受け入れた経験があることから、理科の指導のみならず、実践的な授業や実験手法を提案できる人材としてJICAボランティアを捉えており、今般の要請に至っている。ボランティアは各学区を巡回して理科の指導に当たり、教材の紹介も行うことになるが、学期初めに配属先と協議の上でスケジュールを決めて巡回し、週に1度のペースで活動状況の進捗を報告する活動形態が予定される。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは教育事務所の教員支援課に配属され、以下の活動を行う。 (1)指導主事とともに各学区の小中学校を巡回し、理科教育を支援する。 (2)既にある教材の有効活用と新たな教材の紹介。 (3)教員向けの模擬授業(理科)。 (4)定期的な巡回活動報告と提言。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長1名、男性 理科コーディネータ1名 その他市教育事務所スタッフ、各学区指導主事、学校スタッフ

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
-------	--	--

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 52 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
ガーナ	小学校教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ガーナ教育サービス ワ市事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アッパーウエスト州ワ市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 700 Km 主要都市( ワ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ワ市における学校教育全般にわたる管理及び小中学校の現職教員研修を管轄している。事務所は8つのサーキット(学区)にある小学校62校・中学校41校を管轄している。現在外国人ボランティアは配属されていない。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 配属先の地域担当指導職員(サーキットスーパーバイザー)と協力して、管轄内にある小学校においての巡回指導を行い、理数科のモデル授業の実演や教材の提供を行うことで、当地教員の教科指導力の質を向上させる。またそれらの授業を通じ、児童・生徒の理数科教科への興味を引き出す。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先が管轄する複数の小学校を巡回し、算数または理科の授業を行う
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚 サーキットスーパーバイザーほか事務所職員 対象者 管轄内小学校教諭

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( その他 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
-----------------------	--	--

地域概況	気候(サバナ ) 気温( 25~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) エロンゴサ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 エロンゴ州ウサコス JICA事務所の所在地( ウィントフック )から 北西 方向 220 Km 主要都市( ウィントフック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1981年設立された公立小学校で、Grade1~7(日本の小学1年~中学1年程度)を有する。6歳から入学。年齢と学年の関係は日本とほぼ同じ。全生徒数280名程度(男女比半々)で全員通学、教員数9名(うち女性7名)。外国からの援助は米国からボランティア(World Teach)と2009年7月からJV(小学校教諭・前任)が活動しており現在2代目が活動中。1クラスの生徒数は約40名で、毎年4~5人の留年する生徒がいる。Grade1~4の低学年はクラス担任制、Grade5~7は教科担任制をとっている。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。前任は算数、コンピュータ、体育、芸術等を担当している。課外活動としてはチェスが盛んであり、同活動にも協力している。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5~7(日本の小学5年~中学1年程度)の生徒への算数、コンピュータ(基礎)、体育、芸術(音楽、ダンス、美術が含まれる)を担当する。算数の学習内容は、Grade7で日本の小4,5年レベルの範囲である。コンピュータはタイピング、Word、Excelなど基礎レベルでカリキュラムも一任される。体育・芸術については使える材料・道具も限られているためより良いレッスンをするため創意工夫が求められる。 ・スポーツ、チェスなど課外活動への協力、クラブ担当も行う。 ・同僚教員や生徒保護者をも対象としたWord、Excelなど基本的なPC操作活用方法についての指導も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材一式、デスクトップのPC10台 OSはWindowsXP、体育の教具(ネットボールコート、サッカーボールが5個程度、砲丸・円盤・メジャー等の陸上競技用器具、フラフープ、テニスラケット等

4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:教員 指導対象:生徒7~14歳程度	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )
---	---

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚との学歴バランスを考慮 ・経歴 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥高原サバンナ ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3
				2 25 / 4	
				3 26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マーセン小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 クネネ州 オジョ JICA事務所の所在地( ウイントフック )から 北 方向 320 Km 主要都市( ウイントフック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2009年設立された公立小学校で、現在Grade4(10歳程度)までのクラスがあり、今後毎年学年が増えていく予定。生徒数約500人の通学制男女共学校。教員数は15名(男性2名女性13名)。生徒は6歳から入学。年齢と学年の関係は日本とほぼ同じ。外国からの援助は現在活動しているJV(小学校教諭)のみ。1クラスの生徒数は約40名。Grade1~4の低学年はクラス担任制、Grade5~7は教科担任制をとっている				
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資する、また日本という馴染みのない異文化に接する機会・刺激を得ることを目的とする。前任は算数、コンピュータ、体育、芸術等を担当している。課外活動も期待される。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同校生徒(日本での小学校高学年)に対して算数、理科及び図工の授業を担当。 ・サッカー、ネットボール、陸上などスポーツクラブなどの課外活動への協力。 ・放課後の補習授業の担当。 ・学校運営上のサポートも工夫の上、可能な範囲で行う。(内容については着任後に様子を見ながら検討することとなる。) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教科書、コンピュータ1台 4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象者:主に高学年10~12歳程度の生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 同僚との学歴バランスを考慮 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ナミビア	小学校教育			2	26 / 1	
				3	/	
配属先(日本語) <input type="radio"/> NGO						
3) 任地 エロンゴ州ウサコス JICA事務所の所在地( ウイントフック )から 北西 方向 220 Km 主要都市( ウイントフック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3.0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 1960年に設立されたGrade1~7(日本の小学1年から中学1年程度)を有する公立小学校である。全生徒数は600名程度で男女比は半々である。また生徒は全員通学している。教員数は19名で、うち男性4名女性15名である。外国からの援助は『米国ピースコー』からボランティアを半年間受け入れた経験がある。またJVは同要請が2代目である。						
1) 要請理由・背景 1990年のナミビア国独立以降、国造りの基礎として国民教育、特に次世代を担う若者の教育に重点が置かれているが、絶対的な人材難から良質な教員確保が期待できない現状がある。本件要請は隊員配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善、教員の質的向上に資することを目的としている。前任は2011年7月に配属され、Grade5の算数、Grade7の農業及び体育を担当している。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5~7(日本の小学5年生~中学1年生)の生徒に対する算数、理科、コンピュータの授業を担当する。 コンピュータについては、基礎的な理論とコンピュータの始動からシャットダウンまでの基本的操作方法。Word・Excelなどのソフトを利用した基礎的な指導が求められる。 ・同僚教師に対しても基本的コンピュータ利用の指導が期待される。 ・その他課外活動等への協力も期待される。 新学期毎に担当教科が変わり、体育、美術等を担当する可能性もある。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教材、コンピュータ15台。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 指導対象:Grade5~7(日本の小学5年生~中学1年生)の生徒				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 配属先の希望 ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚教師との学歴バランス ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚教師との経歴バランス 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(乾燥高原サバンナ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				特記事項		

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 35 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	小学校教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) シヤコンバインスクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カバンゴ州ルンドゥ シヤ地区 JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 832 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1978年に創立した公立小学校である。Grade1~9(日本の小学1年生から中学3年生程度)を有する。生徒数は396人。教員数16名。年間予算N\$7500(約75,000円)これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。						
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5~7(日本の小学5年生~中学1年生程度)の生徒への算数及び理科の授業を行う。 ・クラス運営を通し、生徒指導も期待される。 ・可能な範囲で課外のクラブ活動も期待される。 ・同僚教員と授業方法等の研究も行う。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ナミビアのシラバス 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員16名(20~50代歳) 指導対象者 Grade5(日本の小学5年生程度)47名(男30人、女17人) Grade6(日本の小学6年生程度)52名(男25人、女27人) Grade7(日本の中学1年生程度)43名(男21人、女22人) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先の希望 ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 専門的知識を求められるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 4年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 °C位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	近隣の同性隊員と同居となる可能性がある。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) シンゾゴロ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カバンゴ州ルンドゥ シンゾゴロ地区 JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 830 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1973年に創立した公立小学校である。Grade0~7(幼稚園~中学1年生程度)を有する。生徒数は333人。教員数12名。年間予算N\$6000(約60,000 円)これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5~7(日本の小学5年生~中学1年生程度)の生徒に対し算数の授業を行う。 ・クラス運営を通し、生徒指導も期待される。 ・可能な範囲で課外のクラブ活動も期待される。 ・同僚教員と生徒に理解させるための授業方法等の研究も行う。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ナミビアのシラバス 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員12名(20~50代歳) 指導対象者 Grade5(日本の小学5年生程度)46名(男24人、女22人) Grade6(日本の小学6年生程度)56名(男30人、女26人) Grade7(日本の中学1年生程度)36名(男18人、女18人) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先の希望 ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 専門的知識を求められるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	近隣の同性隊員と同居となる可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 37 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	小学校教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ブンヤ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カバンゴ州ルンドゥ ブンヤ地区 JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 850 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1934年に創立した公立小学校である。Grade1~7(日本の小学1年~中学1年程度)を有する。また、同校敷地内には中学校(Grade8~10)も併設されている。生徒数は400人。教員数17名。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。

要 請 概 要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5-7(日本の小学5年生~中学1年生程度)の生徒に対し算数と理科の授業を行う。 ・クラス運営を通し、生徒指導も期待される。 ・可能な範囲で課外のクラブ活動も期待される。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オーバーヘッド、プロジェクター、PC(Windows XP 2台)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員28名(20~50代歳) 指導対象者 Grade5(日本の小学5年生)86名(男43人、女43) Grade6(日本の小学6年生)84名(男34人、女40人) Grade7(日本の中学1年生程度)83名(男38人、女45名)

資 格 条 件 等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 安全性を考慮 ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 専門的知識を求められるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥サバンナ) 気温( 10~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ナミビア	小学校教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンタラコンバインスクール <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カバンゴ州ルンドゥ ンタラ地区 JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北 方向 860 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1940年に創立した公立小中一貫校。Grade1～10(日本の小学1年～高校1年生相当)を有する。生徒数は459人(男229人、女230人)。教員数16名。年間予算N\$8000(約80,000 円)これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。

要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5～7(日本の小学5年生～中学1年生程度)の生徒への算数と理科の授業を行う。 ・クラス運営を通し、生徒指導も期待される。 ・可能な範囲で課外のクラブ活動も期待される。 ・同僚教員と授業方法等の研究も行う。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等)	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ナミビアのシラバス	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員16名(20～50代歳) 指導対象者 Grade5(日本の小学5年生程度)	5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 配属先の希望 ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 専門的知識を求められるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的知識を求められるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10～40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 39 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) マブルマ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カプリビ州カティマ・ムリロ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 北東 方向 1500 Km 主要都市( Rundu )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国北西部のザンビアとの国境の町にある公立小学校である。Grade1～7(日本の小学1年生～中学1年生程度)を有する。生徒数は522人。教員数22名。年間予算N\$75,000.00(約750,000円)。これまでに外国からの金銭的援助・専門家及びボランティア等の受入経験なし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点が置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。本件要請はボランティアの配属によりこの状況を打開し、教育手法の改善・教員の質的向上に資することを目的とする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・Grade5-7(日本の小学5年生～中学1年生程度)の生徒への算数、物理、化学の授業 ・クラス担当を通じ、生徒指導も期待される。 ・その他学校から依頼される業務。(学校行事への参加等) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ナミビアのシラバス 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長、教頭他配属先教員20名(、23～59歳) 指導対象者 Grade5(日本の小学5年生程度)76名(男39人、女37人) Grade6(日本の小学6年生程度)81名(男46人、女35人) Grade7(日本の中学1年生程度)65名(男30人、女35人) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由: 専門知識を求められるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門知識を求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(乾燥サバンナ ) 気温( 10～40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ボンボミックスト小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルウェロ県ボンボ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北 方向 35 Km 主要都市( カンパラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1948年にキリスト教会によって創立された公立小学校(7年制)。生徒数約1,500名(寮生、通学生混合)、教員数27名。年間予算は、約20万米ドル。同校校長は地域の校長会の議長を務めている。現在、初代ボランティアが活動中。				
要請	1) 要請理由・背景 同国の小学校では、児童の多くが算数理解の課題を抱えている。同校でも同様で、ボランティアはその課題解決への取り組みと、その同僚との共有が期待されている。また、同国では2010年より初等教育で体育が必須となったが、多くの教師は実技授業の経験が不足している。前任は算数と体育の授業を担当し、児童の教科理解の向上と、体育実技授業の実施に協力した。配属先からは、現地の教育現場の状況を理解し、その問題解決のために同僚教師と協働できる人材が求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚教師と協働して行う 1. 小学校中～高学年レベルの算数の授業を担当する 2. 体育の授業を担当する 3. 課外活動をサポートする				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一般的な教具(黒板、チョーク、教師用定規など)				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:校長(男性 40代 大卒) 教諭 26名(大卒もしくは教員養成校卒) その他スタッフ 4名 生徒:小学校中～高学年(10代前半)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)				
特記事項	配属先に教員住宅がないため、ボランティアは、学校近くの集合住宅の一室の提供を受けている。トイレは、別棟。水道は無く、井戸を使用。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 545 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウガンダ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・スポーツ省 2) 配属先名 (日本語) ルウェロボーイズ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルウェロ県ルウェロ JICA事務所の所在地( カンパラ )から 北 方向 65 Km 主要都市( カンパラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 小学校1~7年生が学ぶ公立小学校。校名に「ボーイズ」とあるが共学で、児童数は約1000人、教師数21名。聴覚や学習障害を持つ児童およそ70名を受け入れている。通常学級とは別に障害児童対象の特別支援学級があり、主に聴覚障害を持つ子供たちへの手話指導を行っている。2010年末からおよそ一年間、養護のJVが活動した。校内には、障害を持つ子供たちのための寮がある。年間予算は日本円でおよそ24万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では2010年から小中学校における体育科目が導入され、体育科教員の養成も進み、各校に体育教師が派遣されるようになったが、実技面での学習指導は遅れており、多くの小学校教師は体育の実技を苦手としている。そのような状況の中、同校校長より、体育は子供たちの心身を育成する上で大切な教科であるが現地教師の中にはそれを推進していく人材がないという理由から小学校教育の特に体育教育を推進するボランティアの要請があった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・ 学校長の監督の下、クラス担当教師と協力して、小学校1年生から7年生までの児童に対して、体育の授業を行う。(低学年はほぼ毎日、中学年は週3コマ、高学年は週2コマ程度の体育の授業がある) ・ 体を動かすゲーム、体操、陸上、球技などの指導が求められている。(現地教師は理論学習指導はできるが実技指導の苦手な人が多いため) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール、クリケット道具、マーカー、マニラペーパー 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性40代、同僚教師:30~40代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・ 免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・ 性別 ( ) 理由: ・ 学歴 ( ) ( ) 理由: ・ 経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践力が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(常初夏 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)					
特記事項	当国では住居に水道設備はなくタンクや桶に貯めて炊事や洗濯を行うのが一般的である。また、トイレや水浴び場は家屋の外に設置されている場合が多い。トイレは地面に穴を掘って囲った簡素なものである。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 17 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ンダンダ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州マサシ県ンダンダ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 440 Km 主要都市( マサシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州マサシ県の村落部ンダンダにある小学校。幼稚園を併設している。生徒数は約600名。教師数は18名。 米国政府からの資金をもとに活動するNGO団体(21st Century)が、ムトワラ州全体で小学校にPCを提供し、各校でのコンピュータ教育とPCを用いた低学年を対象とした算数指導を行っており、同校にもPCが導入される予定。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、基礎教育レベルの理数教科目の学力向上を目指して、教育職業訓練省が実施する中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と、理科・数学教育隊員の派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは十分に伸びていない。その背景には、慢性的な教員不足、教員の質そのものが低いという問題がある。生徒の中には、小学校で学ぶ基礎を十分に修得していないものが多く、授業を理解できない生徒が多い。 理数科教育分野が抱えるこの課題の解決に向けて、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理科・数学教育隊員の近隣校に派遣し、学校間の連携を促進しながら小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先で算数(数学)の授業を担当する 2.教員研修等における授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成など 3.JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動 4.同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)の実施 5.その他、必要に応じて上記外の教科(特に体育)・課外授業の実施も期待されている ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。また整備されていないが運動場がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は18名(20~50代)。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) チウンゴトゥワ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州マサシ県チウンゴトゥワ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 440 Km 主要都市( マサシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州マサシ県の村落部チウンゴトゥワにある小学校。幼稚園、小学校卒業者を対象とした技術訓練校を併設している。生徒数は約750名。教師数は15名。 米国政府からの資金をもとに活動するNGO団体(21st Century)が、ムトワラ州全体で小学校にPCを提供し、各校でのコンピュータ教育とPCを用いた低学年を対象とした算数指導を行っており、同校にもPCが導入される予定。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、基礎教育レベルの理数教科目の学力向上を目指して、教育職業訓練省が実施する中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と、理科・数学教育隊員の派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは十分に伸びていない。その背景には、慢性的な教員不足、教員の質そのものが低いという問題がある。生徒の中には、小学校で学ぶ基礎を十分に修得していないものが多く、授業を理解できない生徒が多い。 理数科教育分野が抱えるこの課題の解決に向けて、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理科・数学教育隊員の近隣校に派遣し、学校間の連携を促進しながら小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先で算数(数学)の授業を担当する 2.教員研修等における授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成など 3.JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動 4.同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)の実施 5.その他、必要に応じて上記外の教科(特に体育)・課外授業の実施も期待されている ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。また整備されていないが運動場がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は15名(20~50代)。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ルクレディ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムトワラ州マサシ県ルクレディ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南 方向 430 Km 主要都市( マサシ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムトワラ州マサシ県の村落部ルクレディにある小学校。幼稚園、教員研修センターを併設している。生徒数は約650名。教師数は11名。 米国政府からの資金をもとに活動するNGO団体(21st Century)が、ムトワラ州全体で小学校にPCを提供し、各校でのコンピュータ教育とPCを用いた低学年を対象とした算数指導を行っており、同校にもPCが導入される予定。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは、基礎教育レベルの理数教科目の学力向上を目指して、教育職業訓練省が実施する中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と、理科・数学教育隊員の派遣を行っている。しかし、依然として中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは十分に伸びていない。その背景には、慢性的な教員不足、教員の質そのものが低いという問題がある。生徒の中には、小学校で学ぶ基礎を十分に修得していないものが多く、授業を理解できない生徒が多い。 理数科教育分野が抱えるこの課題の解決に向けて、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理科・数学教育隊員の近隣校に派遣し、学校間の連携を促進しながら小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.配属先で算数(数学)の授業を担当する 2.教員研修等における授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成など 3.JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動 4.同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)の実施 5.その他、必要に応じて上記外の教科(特に体育)・課外授業の実施も期待されている ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。また整備されていないが運動場がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は11名(20~50代)。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:同僚教員と同等以上の学歴 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ムランディージ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 プワニ州キバハ県ムランディージ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 60 Km 主要都市( キバハ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 プワニ州キバハ県ムランディージに位置する1964年設立の小学校。2012年現在の生徒数は約800名、教師数は約30名。そのうち算数(数学)担当教師は7名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で算数(数学)の授業を担当する 2. 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う 3. JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う 4. 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う 5. その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。木製定規、分度器などの算数教育用道具などもある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約30名(20~50代)、算数(数学)を担当する教師は7名(2012年現在)。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( 教員経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 配属先の希望。 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 海岸性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	小学校教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
3	26 / 1						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ルサンガ小学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 モロゴロ州ンボメロ県テュリアニ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 250 Km 主要都市( モロゴロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州ンボメロ県テュリアニに位置する1973年設立の小学校。2012年現在の生徒数は約1400名、教師数は約30名。そのうち算数(数学)担当教師は5名。

要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。 しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。 この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。 また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で算数(数学)の授業を担当する 2. 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う 3. JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う 4. 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う 5. その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業(スポーツ)なども期待されている ※ INSET(In-Service Training of Secondary School Science & Mathematics Teachers in Tanzania)
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。また、模造紙もある。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は約30名(30~50代)、算数(数学)担当教師は5名(2012年現在)。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( ) ( ) 理由: ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
タンザニア	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先 (日本語) <input type="radio"/> NGO						
3) 任地 タンガ州タンガ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北 方向 200 Km 主要都市( タンガ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 タンガ州タンガ市に位置する2003年設立の小学校。2012年現在の生徒数は約500名、教師数は15名。比較的新しい中規模小学校。同校は一般の小学校とは違い、全ての教科は主に英語で指導される。年間予算は350万円程度。過去にピースコーの受入経験あり。						
1) 要請理由・背景 同校では「教育現場の教員の質の向上」を優先課題として取り組んでいる。特に算数の基礎基本を向上させるため、前任者は3年生の算数の授業を受け持ち、team teachingを行った。計算カルタなどの副教材を製作し、具体物を使って楽しい授業を実施した。また体育教科指導では3～6年生を担当し、シラバスの内容のほか、ドッジボールやハンドベースボールなど簡単なゲームも紹介した。前任者は配属先からの評価も高く、引続き授業の担当を期待され後任要請に至った。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 配属先で算数(数学)の授業を担当する 2. その他児童に対して指導可能な教科を持ち、適切な授業を実施する 3. 可能な範囲で課外授業として体育やスポーツ、健全な情操力育成に寄与する他教科の実践化も期待されている						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。指導用文具(模造紙、マジックペン)、テレビ、DVDプレーヤー、プロジェクター、印刷機、体育のゼッケン(4色各20枚)もある。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は15名(男性5名、女性10名、20～50代)、(2012年現在)。				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候( 海岸性 ) 気温( 25～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 51 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1
			2	25 / 4	
			3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ダルエスサラーム大学教育学部附属チャンゴンベ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルエスサラーム州ダルエスサラーム市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南西 方向 5 Km 主要都市( ダルエスサラーム市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ダルエスサラーム大学教育学部付属の小学校として1959年設立。2013年現在の生徒数は約900名、教師数は37名。同校は、教育実習の現場としても利用される学校である。				
要請概要	1) 要請理由・背景 ダルエスサラーム大学教育学部付属小学校として、教員の教育実習の現場としても利用されており、比較的質の高い学校運営が実施されているが、体育、音楽に関しては、いまだ適切な指導を実施できる教員が少ない。他方、初等教育における算数(計算力)強化は、中等教育の現場からも強く指摘されている大きな課題であり、JICAは小学校高学年を対象とした算数(数学)教科の支援を実施する計画である。 前任者は、4年生から6年生の音楽と体育の授業を担当。音楽は歌唱・鍵盤ハーモニカの指導、体育はサッカーとネットボールしか知らなかったため、陸上競技を中心にスポーツ紹介・指導をしてきた。算数は6年生に同僚教師とチームで授業を行ってきた。前任者の活動の評価も高く、引き続き、音楽、体育に関する同僚教師への指導と実際の授業を担当する小学校教員としてJVの要請にいたった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で音楽の授業を1年生～6年生まで、週12コマ程度(主に歌唱と鍵盤ハーモニカ)を担当する。 ② 配属先で体育の授業を4年生～6年生まで、週6コマ程度担当する。 ③ 前任者から音楽指導を受け意欲的な同僚教師とともに、音楽セミナー、研修など(音楽基礎知識、歌唱、鍵盤ハーモニカ、公開授業)を行う。 ④ その他必要に応じて上記以外の教科もサポート、日本の学校、文化、産業等の紹介も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板。指導用文具、ピアノ1台、サッカーボール・ネットボール数個、ラインマーカーバスケットコート、ネットボールコート、サッカーゴール、運動場、ゼッケン(12枚×4色)、鍵盤ハーモニカ70台 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 40代女性 同僚教師は約40名(20～50代)(男性約10名、女性約30名)(2013年12月現在)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(海洋性 ) 気温( 20～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 58 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
タンザニア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) カランガ小学校				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 キリマンジャロ州モシ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 450 Km 主要都市( モシ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 キリマンジャロ州モシ市に位置する1975年設立の小学校。2013年現在の生徒数は約450名、教師数は21名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。 しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いたとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。 この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。 また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
	① 配属先で算数(数学)の授業を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ⑤ その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は21名(20~40代)、教科専門の教師はいない。(2013年現在)			5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 )		
				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)			活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( 小学校教諭 )			<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
	・性別 ( ) 理由:			現職教員特別参加制度		
・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要			<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要						
理由:						
気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位)			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 59 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ムナラニ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムワンザ州ムワンザ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州ムワンザ市に位置する2003年設立の小学校。2013年現在の生徒数は約600名、教師数は20名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で算数(数学)の授業を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ⑤ その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は20名(20~50代)。そのうち数学担当教師4名(20~40代)。(2013年現在)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 ・理由:			5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 60 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	年 月 から
タンザニア	小学校教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
要請概要 1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ソラ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムワンザ州マグ県マグ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 850 Km 主要都市( ムワンザ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムワンザ州マグ県に位置する1961年設立の小学校。2013年現在の生徒数は約700名、教師数は11名。						
要請概要 1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で算数(数学)もしくは理科の授業を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ⑤ その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている。						
要請概要 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。最低限の実験器具。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は11名(20~50代)。そのうち理科担当教師2名(20代と40代)。(2013年現在)						
資格条件等 条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 ・理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況		気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位)	電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 61 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) ローマカー小学校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 北西 方向 480 Km 主要都市( モシ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 キリマンジャロ州シハ県サンヤジュウに位置する1975年設立の小学校。2013年現在の生徒数は約330名、教師数は12名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で算数(数学)もしくは理科の授業を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ⑤ その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。最低限の実験器具。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は12名(20~50代)、教科専門の教師はいない。(2012年現在)				5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 ・理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 62 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) キラカラ小学校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 モロゴロ州モロゴロ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 180 Km 主要都市( モロゴロ市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 モロゴロ州モロゴロ市に位置する1951年設立の小学校(聾学校併設)。2013年現在の生徒数は約300名、教師数は33名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いたとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
	① 配属先で算数(数学)の授業を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ⑤ その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は33名(20~50代)、教科専門の教師はいない。(2013年現在)				5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 )	
					6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				活動上の単車/自転車の必要性	
	・免許 ( 小学校教諭 )				<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	又は ( )				現職教員特別参加制度	
	・性別 ( ) 理由:				<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要						
・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要						
理由:						
気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 63 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 日
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ネワラ県教育局ネワラ教員研修センター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ムトワラ州ネワラ県ネワラ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南 方向 440 Km 主要都市( ネワラ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の県教育局は、県内約120校の小学校を管轄し、その予算配分、人事、教育の質の管理などを主な業務としている。また県内4か所に教員研修センター(Teachers' Resource Center:TRC)を設置し、教師研修、学校運営の助言を行うコーディネーターを配置している。隊員が活動するTRCは、2013年現在約30校の小学校を担当している。

要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱い、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。	
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先が管轄する小学校のうちの県中心地にある1校(予定)で、算数(数学)科目を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ⑤ その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている。	
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教員研修センター設置の各種教科書、教材、シラバス。各校の教室には質が悪いが黒板がある。	
	4) 配属先同僚及び活動対象者 TRCコーディネーター1名。 訪問予定小学校 教師19名、生徒700名。教科専門の教師はいない。(2013年現在)	5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 教育学 ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 64 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省					
	2) 配属先名 (日本語) マジェンゴ小学校					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 リンディ州リンディ県ムタマ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南 方向 430 Km 主要都市( リンディ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 リンディ州リンディ県ムタマに位置する1975年設立の小学校。幼稚園・教員研修所(Teachers' Resource Centre)を併設している。2012年現在の生徒数は約350人、教師数8人。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いたとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点が同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
	① 配属先で算数(数学)の授業を担当する。 ② 教員研修等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ JICAが支援し教育職業訓練省が実施している中等理数科教員養成制度(INSET)と連携した活動を行う。 ④ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ⑤ その他必要に応じて上記以外の教科・課外授業なども期待されている。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 質は悪いが黒板はある。					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長及び同僚教師8名(20~50代)、教科専門の教師はいない。(2012年現在)				5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)				6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )	
資格条件等	・免許 ( 小学校教諭 )				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
	又は ( )				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
	・性別 ( ) 理由:				現職教員特別参加制度	
資格条件等	・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要				<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
	・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要					
	理由:					
地域概況	気候(内陸候 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 68 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
タンザニア	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ウィロレーシ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イリंगा州イリंगा市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南西 方向 420 Km 主要都市( イリंगा市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 イリंगा市内、ウィロレーシ地区にある公立小学校(公立の幼稚園も併設されている)。イリंगा市教育課が指定した3つの重点校の1つである。2012年現在、生徒数約600名、教員数21名である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAは教育職業訓練省の理数科教育分野への支援として、中等学校の現職理数科教師の質向上を目的とした現地国内研修の支援と理数科教師隊員を派遣し、理数科科目の学力向上を目指している。しかし、中等学校で学ぶ生徒の学力レベルは低く、特に小学校高学年で学ぶ基礎学力が極端に弱いため、授業を理解できない生徒が多い。これは、教員の質そのものが高いたとは言えないことと、慢性的な教員不足も重なり、学力の向上には至っていない点と同分野の抱える課題である。この課題を解決するため、小学校高学年の算数(数学)教科を対象としたJVを、中等学校で活動中の理数科教師隊員の近郊校に派遣し、小学校高学年から基礎学力向上を目指す活動を行う。前任者は5年生を中心に算数の授業を現地人教師2名体制の授業形式で実施している。また、同地域に派遣されている中等学校の理数科教師隊員との連携、現地教員研修との連携も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 配属先で算数(数学)の授業を担当する。 ② 教員研修、教育実習等において授業内容向上(生徒中心の授業や実験活用等)への支援、教材作成などを行う。 ③ 同職種隊員と連携した活動(研修開催、勉強会など)を行う。 ④ その他必要に応じて上記以外の教科もサポート、日本の学校、文化、産業等の紹介も期待されている。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は21名、そのうち算数(数学)担当教師は7名(20~30代)。(2012年現在)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 ・理由:			5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 71 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
タンザニア	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ンゴメ小学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イリンガ州イリンガ市キヘサ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 南西 方向 420 Km 主要都市( イリンガ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 イリンガ州イリンガ市キヘサ地区に位置する1974年設立の公立小学校。2013年現在の生徒数は約900名、教師数は26名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 前任者は、同校で唯一の図工科、音楽科、自然界の事物・現象を実験・観察を通して学ぶ理科の指導を行う事ができる教員だった。併せて、児童の健全な情操教育にまで意を用いた授業力は、配属先からの評価も高い。活動は現地人教員の質向上も目指しているが、現地人教員は不足していることもあり、引続き授業の担当と現地人教員への指導を期待され後任要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先では主に、児童の健全な情操の育成を育むことをねらいとした、図工科、音楽科、体育科の授業を担当する。 ②現地教員と協働し、新しい指導法や指導教材などの提案も期待されている。 ③同様の視点を踏まえながら、算数科などの授業も期待されている。 ④その他、必要に応じて上記以外の教科、課外授業なども期待されている。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室には質が悪いが黒板がある。					
要請概要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師は26名(20~50代),そのうち算数(数学)担当教師は1名、理科担当教師は1名。(2013年現在)			5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:業務遂行上必要 ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 11 月 29 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	JOCV/SV	
ザンビア	小学校教育			1	26 / 1	年 月 から
				2	/	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省
	2) 配属先名 (日本語) セント・クレメンツ小中学校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 南部州マザブカ郡郊外 JICA事務所の所在地( ルサカ )から 南 方向 130 Km 主要都市( マザブカ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 2000年にカソリック系教会のシスターによって設立されたコミュニティスクールとして設立され、2012年に公立学校として認可された。主に経済的理由により学校に通えない地域の子供たちに対し、教育の機会を与える事を目的に設立された。メイズ畑を所有しておりそこから得られる利益を学校の運営費の一部にあてている。また、不定期にアイルランドから短期ボランティアを受け入れ、校舎のペンキ塗り、机・椅子の修復活動等を行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 本校は、グレード1から9までの日本の小・中学校に当たる約800名の生徒が在籍する。教員数が17名と少なく、効果的な理科・体育科授業実施をするための教員が不足している。前任は体育授業を積極的に行っている。公立学校となったことで運営面は安定することが予想されるが、教員不足は解消されない為、後任要請に至った。本校は情操教育に力を入れており、余力があれば音楽の授業、授業後の時間を利用したクラブ活動の実施が求められる。同僚教員と協力しながらより良い学校作りに貢献していく実行力が求められる。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の業務を同僚教員とともに実施する。 ・教師として体育科授業の実施 ・子供たちへのレクリエーションの提供 ・レクレーション、年間計画策定、試験作成 ・学校行事運営の補助 ・可能であれば理科・算数授業の補助 ・その他学校に関する業務等
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、黒板、グラウンド
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長 1名 同僚教員 17名(23~40歳) 用務員等 3名 生徒数 約800名(グレード1~9-日本の小中学生に当たる)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教師として活動するのに必須 ・経験 ( ) ( ) 理由: 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 551 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ザンビア	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学・職業訓練・早期教育省 2) 配属先名 (日本語) セント・ビンセント・デ・ポール・コミュニティ・スクール <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部州モンゼ郡モンゼ JICA事務所の所在地( ルサカ )から 南 方向 190 Km 主要都市( モンゼ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2003年にカソリック系教会によって設立されたコミュニティスクールである。経済的な理由により、学校に通えない地域の子どもたちに対し、教育を受ける機会を与えている。年間予算は約120万円。通常、コミュニティスクールの教員は地域のボランティアが行うが、2007年より政府雇用の教員が配置され、現在は全ての教員が政府雇用である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ザンビアでは基礎教育の充実に力を入れているが、約30%にあたる小学校が実質的には政府からの予算が殆どつかないコミュニティスクールである。当校には現在、日本の小学校にあたる生徒、約250名が登録されている。当校には若い教員が多く、理数科・実技科目(体育・音楽・美術等)について、質の高い授業が実施できていない。ボランティアには授業実施に合わせ、教員の教授能力向上に協力することが求められている。同僚教師と協力し、より良い学校作りに貢献していく実行力が求められる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚教員と共に以下の活動の実施 ・主に理科・算数の授業の実施 ・授業についていけない子供に対する指導方法の考案 ・授業手法の共有 ・その他、課外活動、現金収入向上活動等学校に関する業務 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、黒板、教科書 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1名 同僚教員:9名(25~40才) 指導対象者:小学校1年~中学校1年生250名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 実務(教員)経験 2年程度 理由: 同僚への指導が求められる為			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 560 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ベナン	小学校教育			1	25 / 4	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省 2) 配属先名 (日本語) オガンラ視学官事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ポルトノヴォ JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北東 方向 30 Km 主要都市( ポルトノヴォ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ポルトノヴォ市内に点在する小学校(178校)と幼稚園(63園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。4名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約430万円。他国からの援助は受けていない。2012年10月から、学校保健・衛生環境向上に取り組むJV(村落開発普及員)が活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2005年に初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、初等教育修了率は64%、留年率は16%(2011年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、慢性的な国家予算不足等により悪化傾向にある。同配属先は算数の落第率が高いこと、その原因として教員の指導力・経験不足であることを問題視している。児童の修了率・留年率の改善を目指し、教員の資質向上と児童の理解力向上に向けて隊員の支援が必要であるため、本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 算数における落第率を改善するために、現地で使用されている指導マニュアルや問題集に沿って以下の活動を行う。 ・教員の指導力改善に向けた助言・授業補助 ・児童の理解促進に向けた授業補助 ・児童の不得意分野・傾向を分析し、学校関係者と共有しながら改善に取り組む ・学校関係者(校長・教員)に対し、授業改善に向けた教材の提案、ワークショップ等の企画 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 算数指導マニュアル、問題集 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官(男性1名、50代) ・教育指導主事4名(男性2名、女性2名40代～50代) ・校長、教員、児童 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 授業補助・助言を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25～35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	活動上の交通手段は自転車のみに限られるため、その範囲で活動を行う。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 560 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期
ベナン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4 2 26 / 1 3 / /
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 幼児・初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ロコサ視学官事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ロコサ JICA事務所の所在地( コトヌー )から 北西 方向 106 Km 主要都市( コトヌー )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、市内に点在する小学校(126校)と幼稚園(17園)を管轄している。業務として、管轄校の人事、財務管理、カリキュラム管理、小学校卒業試験の監督、教員研修の企画、運営等を行っている。3名の教育主事が管轄地域を分担し、定期的に巡回指導を行っている。年間予算は約260万円。他国からの援助は受けていない。2012年9月まで、学校保健・衛生環境の向上に取り組むJV(村落開発普及員)が活動していた。				
要請	1) 要請理由・背景 ベナン国の初等教育就学率は、2005年に初等教育の無料化を受けて大きな改善が見られるが、初等教育修了率は64%、留年率は16%(2011年)であり、その数値は就学児童の増加に伴う教員数の不足や指導力不足、慢性的な国家予算不足等により悪化傾向にある。 同配属先は、就学率・留年率の改善を目的とし、児童が継続して学習できる環境を整えるために、心身ともに健康で柔軟な思考を育てる情操教育の質の改善に向けて取り組むことができる隊員を必要としており、本要請に至った。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 児童生徒の健全な情操育成のために、図画工作科・音楽科・体育科等の学習活動の改善に向けて以下の活動を行う。 ・児童や教員に対し指導マニュアルに沿った技術的な指導・助言、授業補助 ・身の回りの現象、物を使用した教材作成(絵画表現、彫塑表現等、歌唱・ダンス・器具、手具等を利用した運動等々)や授業改善に向けたアイデアの提案 ・教員の指導力向上のための講習会の実施				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ・指導マニュアル				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・視学官(男性1名、50代) ・教育指導主事3名(男性2名、女性1名、40~50代) ・校長、教員、児童		5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	活動上の交通手段は自転車のみに限られるため、その範囲で活動を行う。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 18 日

要請番号( JL 563 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ブルキナファソ	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省 2) 配属先名 (日本語) ダペロゴ第1基礎教育学区 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウブリテンガ県ダペロゴ市 JICA事務所の所在地( ワガドゥグ )から 北 方向 34 Km 主要都市( ワガドゥグ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、管轄する小学校に対して授業進捗状況の管理、教授法に関する監督・助言を行っている。市内の公立35校、私立5校の計40校のうち、公立19校を管轄する。JICAでは2008年より理数科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、第1フェーズが2011年1月で終了、第2フェーズが2012年1月より開始。同教育区は第1フェーズの対象県であり、第2フェーズ(全国展開)では先進地域として位置付けられる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では進級・修業試験合格率向上を優先するあまり、詰め込み型の教育方法に偏り、児童の学力が低迷している。このような状況に対してSMASEプロジェクトは、「児童中心の教育」を推進しながら理数科授業の質の向上を目指している。しかし、児童の理解度を見極めながら学習を進める手法についてはまだ、同国教員の理解度が低く、実践方法について明瞭に提示されていない現実がある。 2010年より派遣されている小学校教育隊員は、この現実を理解し、算数はじめ図画工作科、体育科で、具体的な指導技法の紹介を行っている。今後は、派遣地域を拡張しながら、学校のニーズが高い算数科の支援強化を目指して、小学校教育へは複数名の派遣を続ける方針である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄校で授業の観察や補佐をしながら現状・課題を把握した上で、以下の活動を展開する。 ①配属先の教育顧問と算数、理科の教材開発、指導方法の改善策を検討する。 ②管轄校の校長や教員と、①で開発・改善した教材や指導方法を導入し、授業改善に取り組む。 ③既存の教員対象の研修会を利用するなどして、管轄校での導入に成功した教材や指導方法の普及を図る。 ④算数・理科の他、他教科(音楽・図工・体育)や衛生・環境教育の実践支援も期待されている。 また、JICAの専門家や同職種隊員との意見交換や分科会活動を通じ、初等教育分野全体としての成果のアピールを図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にある機材はコピー機、パソコン、電話 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官(配属先長) 男性・40代、教育顧問 男性2名・40代、その他職員6名 活動先(小学校):校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 小学校教諭免許が条件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(スーダン・サヘル ) 気温( 15~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は同任地隊員と同居の可能性もある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 563 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ブルキナファソ	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・識字省 2) 配属先名 (日本語) タンゲダスリ基礎教育学区 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カディオゴ県タンゲダスリ市 JICA事務所の所在地( ワガドゥグ )から 西 方向 25 Km 主要都市( ワガドゥグ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、管轄する小学校に対して授業進捗状況の管理、教授法に関する監督・助言を行っている。市内の公立43校、私立10校の計53校を管轄する。JICAでは2008年より理数科現職教員研修改善(SMASE)プロジェクトを開始し、第1フェーズが2011年1月で終了、第2フェーズが2012年1月より開始。同教育区は第1フェーズの対象県であり、第2フェーズ(全国展開)では先進地域として位置付けられる。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では進級・修業試験の合格率向上を優先する余り、一方的な詰め込み型の教育方法に偏り、児童の真の学力が低迷している。省や配属先は同問題を認識し、「児童中心の教育」を推進しているが、この児童の理解度を把握しながら能動的な学習を展開するという教育について、現場レベルでは理解度が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。2010年より派遣される小学校教諭隊員は同課題を解消すべく、活動先の小学校において、算数および情操教育(図工・体育)の教科で、具体的な教育技法の紹介・導入を行っている。今後は、派遣地域を拡張しながら、現場のニーズが特に高く活動成果が表れ始めている算数の強化支援を中心に複数名の小学校教諭の派遣を続ける方針である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 管轄校で授業の観察や補佐をしながら現状・課題を把握した上で、以下の活動を展開する。 ①配属先の教育顧問と算数、理科の教材開発、指導方法の改善策を検討する。 ②管轄校の校長や教員と、①で開発・改善した教材や指導方法を導入し、授業改善に取り組む。 ③既存の教員対象の研修会を利用するなどして、管轄校での導入に成功した教材や指導方法の普及を図る。 ④算数・理科の他、他教科(音楽・図工・体育)や衛生・環境教育の実践支援も期待されている。 また、JICAの専門家や同職種隊員との情報交換や分科会活動を通じ、協働の可能性を探る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にある機材はコピー機、パソコン、電話 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官(配属先長) 男性・50代、教育顧問 男性2名、女性1名・30~50代、その他職員18名 活動先(小学校):校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 小学校教諭免許が条件のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(スーダン・サヘル ) 気温( 13~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	住居は同任地隊員と同居の可能性もある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
カメルーン	小学校教育			年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) メフォーファンバ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州メフォーファンバ県ンフォー市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南東 方向 35 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、1校舎が建設されている。年間予算約900万円、職員数12名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。				
要請	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っている。これまでの同配属先へのボランティア派遣で、現在は「情操教育の重要性への理解」が浸透し、現地教員たちの学びたい気持ちが高まり始めた段階と言える。配属先から次の段階となる「定着」へ向けた活動への強い要望がなされ継続要請となった。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進と定着を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~35 °C位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3
配属先名 (日本語) ンデ県初等教育事務所				2 26 / 1	
3) 任地 西部州ンデ県バンガンテ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北西 方向 260 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4.0 時間)				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省				
概要	2) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、1校舎が建設されている。年間予算約700万円、職員数15名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。		<input type="radio"/> NGO		
要請	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)				
資格	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 校長、教員			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
条件	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域	気候(熱帯性) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	年 月 から
カメルーン	小学校教育			2	26 / 1	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) オー・ンカム県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 西部州オー・ンカム県バファン市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北西 方向 290 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、3校舎の建設が行われた。年間予算約900万円、職員数15名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・50代 校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ンジキニメキ郡監督局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州ンバムイヌブ県ンジキニメキ郡 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北西 方向 170 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っているが、当地では、建設されていない。年間予算約250万円、職員数6名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っており、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 視学官:男性・50代 校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 16 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ロム・ジェレム県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 東部州ロム・ジェレム県ベルトワ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 東 方向 320 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園・小学校・教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本は、生徒数の増加による教室の不足及び過密状況深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力で1997年より全国で小学校を建設している。当地では、4校舎が建設されている。年間予算約1200万円、職員数28名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っており、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操をは育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・40代 視学官:男性・40代 校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	小学校教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) オーサンガ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州オーサンガ県ナンガエボコ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北東 方向 150 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園・小学校・教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本は生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っているが、当地では建設されていない。年間予算約630万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。						
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育カリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っており、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操をは育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV
カメルーン	小学校教育				1
		2	26 / 1		
		3	/		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ンバムイヌブ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州ンバムイヌブ県バフィア市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北西 方向 120 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園・小学校・教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本は生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っているが、当地では建設されていない。年間予算約1300万円、職員数26名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っており、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操をは育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV
カメルーン	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3
				2 26 / 1	年 月 から
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ケレ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南西 方向 130 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園・小学校・教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画作成指導、教育統計作成、教員研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校を建設しているが、当地では、建設されていない。年間予算約600万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名も同時に要請中。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。このような問題に対する改善を目的に2006年より小学校教諭ボランティアが国内各地で活動を行っており、その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 校長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	小学校教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1	25 / 3
					2	26 / 1
			3	/	年 月 から	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ソー県初等教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 中央州ニヨン・ソー県ンバルマヨ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南 方向 50 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足および過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、1校舎が建設されている。年間予算約800万円、職員数10名。幼児教育ボランティア1名活動予定。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。これまでのJV派遣で、現在は「情操教育の重要性への理解」が浸透し、現地教員たちの学びたい気持ちが高まり始めた段階にあると言える。配属先から次の段階となる「定着」へ向けた活動への強い要望がなされ後続要請となった。前任に引き続き下記の業務を実施することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進と定着を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代、 視学官:男性・40代、 校長、教員

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV	
カメルーン	小学校教育			2	25 / 3	日系/短期
				3	26 / 1	
				年	月	
				から		

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンゴレマコン郡監督局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 南部州ンヴィラ県ンゴレマコン郡 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南 方向 90 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園及び小学校を管轄する初等教育省の県事務所下の郡監督局で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。日本は、生徒数の増加に対する教室の不足及び過密状況の深刻化の緩和、教育へのアクセス拡大を目的に、無償資金協力によって1997年より全国で小学校建設を行っている。当地では、3校舎が建設されている。年間予算約600万円、職員数10名。小学校教諭ボランティア1名が活動中。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。同省は情操教育もカリキュラムに必須科目として組み込んでいるが、現場での認識不足や教師の技術欠如、教材不足などの理由でほとんど実施されていない。これまでのJV派遣で、現在は「情操教育の重要性への理解」が浸透し、現地教員たちの学びたい気持ちが高まり始めた段階にあると言える。配属先から次の段階となる「定着」へ向けた活動への強い要望がなされ後続要請となった。前任に引き続き下記の業務を実施することが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の学校関係者と協力して以下の業務を行う。 ①教育関係者に対し、初等教育における情操教育の効用や重要性の理解促進と定着を図る ②現地教員と協働して行う「体育・図工・音楽・生活実習活動」等の授業実践を通して、児童生徒の情操を育むための指導技術改善に協力する ③健全な情操を育むことをねらいとした教科(体育・音楽・図工等)の授業研究、研究集会(ワークショップ、セミナー)の実施を通して教員の研修の機会を創出する ④工夫努力の助長やアイデア提供により授業の充実化や教材不足の解消を図る ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 視学官:男性・40代 校長、教員
	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導・助言が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(熱帯性) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 603 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ジブチ	小学校教育				1	25 / 3	日系/短期
					2	25 / 4	
3	26 / 1	年 月 から					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) タジュラ教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 タジュラ JICA事務所の所在地( ジブチ )から 北西 方向 200 Km 主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 教育省タジュラ事務所は、2000年日本の援助により建設された小学校を含む28校の小学校及び中学校、高校、技術高校、のそれぞれ1校を管轄し、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。現在、ジブチ及び他県の視学官事務所・県事務所において3名のボランティアが活動を行っている。

要請概要	1) 要請理由・背景 教育分野において、2000年に39%であった初等教育登録率が2009年に74%になる等進捗が見られ、2015年にはミレニアム開発目標2(初等教育普及)が達成される見込みであるが、他方、教育の質は依然として問題がある。同状況下、他県に派遣されているJVは、理科分野において、マニュアルを作成するとともに児童中心の参加型の授業方法を導入し、県全体へ普及し高い評価を得た。これを受け、教育省より、教育の質改善のため、同県へのボランティア派遣の要請があった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 理科分野の教育の質の向上を図るため以下の活動を進める。 1.日本の援助により建設された小学校において、教師にとって学び易く、現地で入手可能な道具を用いた実験を可能とする教授方法を導入する 2.教育事務所と協力しながら、講習会開催や巡回活動を通し、州全体への普及を図る 3.他のボランティアやCRIPEN(教材配備センター)、視学官等と協力しながら、講習会や巡回活動を通し、国全体への普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンター、プロジェクター等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 事務所長:男性・50歳代、所員2名:男性、30歳代～40歳代

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 教員への指導が必要なため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理科実験の指導経験 理由: 教員への指導が必要なため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 乾燥 ) 気温( 25~50 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 1 日

要請番号( JL 603 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ジブチ	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ディキル州教育局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ディキル市 JICA事務所の所在地( ジブチ )から 南西 方向 120 Km 主要都市( ジブチ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ディキル州教育局はディキル州の全ての小・中・高校を管轄しており、ディキルの教育の全てを担っている。また局内には会議室や図書室といった施設を備えており、各学校長の会議などに利用されている。当局の年間予算は約3,500千円。					
要請	1) 要請理由・背景 前任者はディキル第四小学校に派遣され、当初は配属先において、自作の実験教材を駆使して理科実験授業を担当していた。同隊員はそれに留まらず、ディキル州教育局と連携してディキル州の全18の小学校を対象とし、現地に適した教授方法、主に仮説実験授業に基づいた授業プランの作成を行うなど、広範囲に渡って活動を展開している。このような経緯により、ディキル州教育局より一つの小学校に留まらず、広く理科教育の質的改善に向けた活動のため、教育局配属の小学校教諭の要請が挙げられた。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.市内4つの小学校を巡回しながら、実験教材の開発、科学実験の紹介から実験授業などの活動をとおして実験授業の普及と定着化を推進する。 2.ディキル州内18の小学校を対象として、授業プランの作成や、実験授業講習会などの活動により、生徒や教師の科学への興味や理解を深める。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コピー機、プリンタ、プロジェクタ等			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長 男性1名、指導官 男性1名、局員約10名(男性30~40代)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 教員への指導が必要のため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理科実験の指導経験 理由: 教員への指導が必要のため					
特記事項	非常に厳しい環境のため、心身に頑強である事が望まれる。					
	気候( 乾燥 ) 気温( 25~50 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) ファティック県教育委員会 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ファティック州ファティック県ファティック市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 南東 方向 145 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ファティック県内の幼稚園・保育園(67園)、小学校(284校)、中学校(67校)の運営に関する監督機関。ファティック市内では現在、同配属先の小学校教諭・幼児教育・体育のJV各1名及び州教員研修センター配属の小学校教諭1名が活動中であり、管轄するフィムラ郡内にも小学校教諭・青少年活動のJV各1名が派遣されている。JICA教育環境改善プロジェクト(PAES)第2フェーズが展開中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、初等教育に「音楽科」「図画工作科」「体育科」がカリキュラムに位置づけられているものの、主要科目が優先されがちな現実がある。学校現場の教師自身が、健全な情操育成のための教科授業を受けた経験が少なく、教員としての知識や経験も十分とは言えない。そこで、健全な情操育成のための「音楽科」「図画工作科」「体育科」の指導書として評価を受け、国民教育省の承認を得ている歴代派遣のJV作成の指導書の普及が望まれている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主にファティック市内の小学校を巡回し、配属先と意見交換しながら以下のような案の中から活動する。 ①各校教員と協力しながら健全な情操育成のための教科授業を実施する。 ②児童の健全な情操育成をめざし、指導書による授業の充実を推進する。 ③教員と連携して運動会、音楽発表会等の行事を企画・運営する。 ④同任地隊員やファティック州教員研修センターと連携し、教員養成課程学生、現職教員等へのセミナー・ワークショップ等を企画・運営する。 算数等の主要教科に関する活動も期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 一部の小学校に鍵盤ハーモニカが配布されている。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官8名、事務職員約15名 活動対象者:教員、児童、保護者、地域住民

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~45 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) カフリン県教育委員会 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カフリン州カフリン県カフリン市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 250 Km 主要都市( カオラック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校、中学校等の就学前・初等教育機関約200校の運営全般を監督している。県内の小・中学校教師を対象とした研修や、各プロジェクトの推進、学校巡回・指導などを行っている。同配属先には学校運営委員会へのサポートを中心に活動しているJV1名(村落開発普及員)も派遣されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル国では、情操教育の重要性が認識され、学校では「児童生徒の健全な情操を育む教科活動」に力を入れ始めている。活動のよりどころは、教育分野で派遣された協力隊員の連携により編成された「音楽科」「図画工作科」「体育科」の指導書である。この指導書は、健全な情操育成のための指導書としての評価を得て国民教育省の承認を得ている。前任者は、この指導書を活用する意義を啓発し、現場教師の授業を改善するため、教育委員会とともに学校での充実した授業実施を支援している。算数の学力定着・向上と同様に、安定した情操育成は大きな課題としてとらえられ、一層の授業改善活動継続の必要から本要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①カフリン市内の小学校を巡回し、現場教師と共に、音楽科、図工科、体育科等の授業を支援・実施し、児童の健全な情操育成に資する。 ②現場教師と共に運動会・音楽会・図工の展示会等の学校行事を企画・実施する。 ③アイデアを活用した算数の授業を提案・実施し計算力の向上を図る。 ④現職教員を対象とした情操教育に関する研修会を企画・実施する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教育委員会内の事務所スペース、校舎、教室等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育委員会:視学官5名、視学官補佐10数名 活動先小学校:校長、教頭、教員等 指導対象:小学生、教員養成校学生等

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 授業、教員への指導のため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ルーガ県教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地( ダカール市 )から 北東 方向 203 Km 主要都市( ダカール市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園98園、小学校325校、中学校18校を管轄し、JICA技術協カプロジェクト「教育環境改善プロジェクト」(2007~2010年)による学校運営強化支援、「理数科教育改善プロジェクト」(2007~2011年)による教員能力強化支援、また、同教育委員会や同市にある州教員研修センターへJV(小学校教諭、体育、理数科教師)の派遣が行われる等、教育分野への日本の支援の重点地域のひとつとなっている県の教育行政機関である。年間予算は約900万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国に2002年頃から派遣されてきている教育分野のJVは、主に学校における図工・音楽・体育の普及に取り組んできている。歴代JVの発案により作成された図工・音楽・体育の指導書が、同国教育省の専門家チームとの共同編集作業を経て、2010年8月、教育省に公認されるに至った。現在、教育分野のボランティアは、この指導書を活用して、ルーガ州、ティエス州、ファティック州、カオラック州を中心に、学校での授業実施支援や教員を対象としたセミナー実施を行っている。学校現場で情操教育が行われることの重要性は認識されつつあるが、仏語や算数等の主要科目に比べると、授業時間が割れない等、軽視されがちな実状はあり、JVによる支援により、教育的に生徒の情操を育成する取組みが継続されることが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市内小学校において、配属先や現場の教員と協力しながら、以下に挙げるような活動を行う。 ①指導書を活用しつつ、図工・音楽・体育の質の向上を目指した授業実施および実施補佐を行う。 ②行事・イベント等を企画および実施する。 ③州教員研修センターに派遣されているJVと協力し、教員を目指す学生や現職教員に対して、図工・音楽・体育等に係るセミナーを開催する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長、視学官4名、秘書、他職員(計30名程度) 活動先:小学校:校長、教頭、正教員、契約教員、ボランティア教員、児童、学校運営委員会、保護者、地域住民 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員への助言も求められる為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	小学校教育			1	25 / 3	年 月 日から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ニオロ県教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カオラック州ニオロ県ニオロ市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 南東 方向 274 Km 主要都市( カオラック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 幼稚園14校、小学校256校、中学校27校を擁するニオロ県内の教育行政全般を担っている。2011年の予算は約300万円。JVは学校保健分野にて短期1名、長期2名(看護師、青少年活動)の派遣実績がある。現在、カオラック州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト(フェーズ2)」(PREMST)及び「教育環境改善プロジェクト(フェーズ2)」(PAES)の対象地域となっている。国際NGO・プランインターナショナルより校舎建設、教育資材供与等の援助実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル政府では「教育訓練開発計画(2000～2010年)」を定め、「質の改善」「地方分権化・分散化を通じた教育行政の改善」「アクセスの改善」に取り組んだ結果、初等教育就学率は約90%(2010年)と大幅に向上したが、これに伴う教員不足を解消するため教員養成課程の期間短縮、ボランティア教員導入による授業の質の低下が問題となっている。本配属先を含むカオラック州内においてPREMST開始により初等教育における理数科教育への関心が高まっており、特に小学校を対象とした算数授業の質の改善に向けた協力が要請されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先や現場の教員と相談しながら、ニオロ市内の学校を中心に以下のような活動を行う。 ①生徒の基礎学力の把握。 ②効果的な算数授業の提案、地元教員と協力して実際に授業を行う。 ③カオラック州内及び近隣の教育系隊員と協力し、教員の指導力向上のためのセミナーや勉強会の企画も期待されている。 ④JV本人に意欲があれば、健全な情操育成のねらいをもって、図工、音楽、体育、さらに学校保健等に取り組むことも可能である。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、事務機器等 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官9名、職員約20名 活動対象:教員、生徒他 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15～45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は同性隊員との同居可能性あり					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省
	2) 配属先名 (日本語) カオラック州教員研修センター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 カオラック州カオラック県カオラック市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 南東 方向 189 Km 主要都市( カオラック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 カオラック州において、教員志望学生の育成及び現職教員の研修を行っている機関である。通常の教員養成課程は9か月間であるが、例年始業準備に時間がかかったりストライキのために半年程度になっているのが現状である。JVが週末を利用した情操教育セミナー(図工・音楽・体育・学校保健等)を実施しているほか、23年度派遣より初代小学校教師JVが活動中である。カオラック州はJICA技術協カプロジェクト「理数科教育改善プロジェクト(フェーズ2)」及び「教育環境改善プロジェクト(フェーズ2)」(PAES)の対象地域である。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国初等教育においては基礎科目が重視されてはいるものの、現在はJVによる情操教育の普及も進んでいる。JVと同国教育関係者との協力により完成した、科目教育へのレディネスを向上させることを目的とした指導書が政府公認となり、現在はその普及段階にある。教員研修センターにおける教員候補者への授業の内容や質には改善の余地はあるものの、初代JV配属により情操教育の重要性の認識は徐々に高まっており、後任JVの要請が挙げたものである。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①教員養成課程の学生を対象に、情操教育の授業を行う。情操教育指導書の普及と解説を担う。 ②センターとJVが協力して行う情操教育セミナーを企画・運営する。 ③カオラック市内の実習指定校を巡回し、学生の指導、授業の質改善への提案、地元教員と連携した活動を行う。 ④同任地のJVと協力し、各種学習イベント、発表会等を企画する。  本人の希望があれば情操教育以外の科目での活動も可能である。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先同僚:センター長、職員、教員養成課程学生 活動対象者:教員養成課程学生、現職教員、児童

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別 小学校教育			1	25 / 3
		2	26 / 1		
		3	/		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) カオラック市教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カオラック州カオラック県カオラック市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 南東 方向 189 Km 主要都市( カオラック )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 カオラック州の州都であるカオラック市内の教育行政全般を担う機関である。幼稚園45校、小学校75校、中学校10校を管轄している。現在、本配属先にはJV1名(幼児教育)が活動中であるほか、平成25年度派遣で小学校教諭JVが赴任予定である。また州教員研修センターにも小学校教師1名が配属されている。カオラック州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト(フェーズ2)」(PREMST)及び「教育環境改善プロジェクト(フェーズ2)」(PAES)の対象地域となっている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 本配属先では小学校教諭、青少年活動のJVが数代にわたり派遣されてきており、主に情操教育(図工・体育・音楽)に取り組んでいる。同国では教育系隊員の活動の集積として編集された情操教育に関する指導書(科目教育へのレディネスを向上させることを目的)が政府より認定され、その普及のためJVの協力は当分は継続するが、PREMSTの展開に伴い、算数・理科という分野への関心も高まっている。本要請では算数・理科を中心とした活動が期待されている。また他のJVとの連携し、情操教育の要素を取り入れた算数や理科の授業実践、教員の質向上への貢献が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 各校のニーズを把握したうえで、同配属先、同任地の教育系JVと協力ながら以下のような活動に取り組む。 ①基礎的な算数・理科の学力の把握、教員の授業をサポートしながら現状を理解する。 ②基礎学力の向上のために有効と思われる活動を提案、実践する。 ③廃材や地元で容易に手に入る資材で各種教材、簡易実験素材を作成する、その方法を地元教員に紹介する 市内にある州教員研修センターでは教員志望学生向けのJV主催セミナーが代々続いており、本人の希望があれば活動に組み込むことも可能である。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先備え付けの各種事務機器 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官6名、職員約20名 活動対象者:教員、児童 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別 小学校教育			1	25 / 3
		2	26 / 1		
		3	/		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ファティック州教員研修センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ファティック州ファティック県ファティック市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 南東 方向 145 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 3 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 ファティック州の初等・中等教育分野の教員養成及び現職教員研修を担う機関である。通常の教員養成課程は9か月間であるが、例年始業準備に時間がかかったりストライキのために半年程度になっているのが現状である。同じくファティック州教育委員会傘下にあるファティック県教育委員会配属の隊員3名(小学校教諭、体育、幼児教育)が市内で活動中である。州内ではJICA教育環境改善プロジェクト(PAES)第2フェーズが展開中である。				
要請	1) 要請理由・背景 セネガル国では初等教育に音楽、図工、体育がカリキュラムとして含まれているものの、主要科目が優先されがちであり、かつ現場の教師の知識や経験は十分ではない。JVが策定したこれら科目の指導書がセネガル政府から認定され、現在はその普及がより重要となっている。教員養成部門において、これらの科目に関する授業を担当するが、特に実践面での取り組みが不足している。初代隊員が特に図工と音楽に力を入れ、現在カウンターパートと二人三脚で授業を進めようとしているところであり、引き続き隊員派遣を求められている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 音楽、図工、体育指導に関する教員志望学生を対象とした授業の質の向上を目的として、配属先と常時相談しつつ、自らの特技や経験に応じて各種活動を行う。 ①教員養成過程の授業及び実習校において、学生に対し音楽、図工、体育の実技指導を行う。 ②センター教員と協力し、より良いこれらの科目の授業研究と実践を行う。 ③配属先や同任地の隊員と協力し、教員養成過程学生、現職教員を対象としたセミナーを企画・運営する。 同任地の教育系隊員と連携した活動も可能である。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:校長、視学官、職員(総勢約40名) 指導対象:教員養成課程学生、現職教員、各小学校教員			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input checked="" type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
セネガル	小学校教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
				3	2 26 / 1	
1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省						
2) 配属先名 (日本語) ジュルベル県教育委員会 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>						
3) 任地 ジュルベル州ジュルベル県ジュルベル市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 150 Km 主要都市( テイエス )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)						
4) 配属先の規模・事業内容 ジュルベル県内の204小学校(私立10含む)と11中学校、4幼稚園の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監理している。2011年9月より、理数科授業の質の向上を目指したJICA理数科教育改善プロジェクトが進行中であり、JICAとの関係も深い。 視学官5名が在籍し、県内の学校を巡回している。年間予算は約450万円。イタリアによる女子教育支援に関するプロジェクト(通称:PAEF)、ベルギーによる学校を通じた水・衛生に関するプロジェクトが進行中である。						
1) 要請理由・背景 セネガル国は1990年に約60%であった初等教育就学率が2010年には約90%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員要請課程が4年間から段階的に9ヶ月まで短縮された結果、教員の質の低下が課題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育を通じて科目教育へのレディネスを向上させることを目的とした指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月に、その普及に向けてJICAとセネガル教育省で合意した。 2013年2月現在、セネガル4州で本指導書を活用したJV14名が活動中である。同教育委員会には2013年6月に「体育」のJV1名が初めて赴任する予定であるが、指導書を活用した小学校での図工・音楽の支援を中心に、教員の質の向上と指導書のさらなる普及を目的とした同要請も出された。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市内の学校を巡回しながら、以下の活動を行う。 ①巡回先の教員とともに、図工・音楽・体育の授業を行う。 ②視学官や他の教育系ボランティアと協力しながら、管轄地域の教員に対し、図工・体育・音楽の指導書とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。 ③現場の教員や生徒の保護者、地域住民を巻き込んだ学校行事、レクリエーション活動、運動会等の提案や実施を協力する。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にあるPCやコピー機等						
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長1名(50代)、視学官4名(男性30~40代)、秘書、職員 活動先:校長、教員、生徒、保護者				5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(ステップ ) 気温( 20~45 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
セネガル	小学校教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	26 / 1	
				3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ンバケ県教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジュルベル州ンバケ県ンバケ市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 180 Km 主要都市( テイエス )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ンバケ県内の104小学校と10中学校、16幼稚園の運営全般に関する監督機関であり、授業や試験の内容、実施状況を監視している。2011年9月より、理数科授業の質の向上を目指したJICA理数科教育改善プロジェクトが進行中であり、JICAとの関係も深い。 視学官5名が在籍し、県内の小学校を巡回している。年間予算は約230万円。イタリアによる女子教育支援に関するプロジェクト(通称:PAEF)、ベルギーによる学校を通じた水・衛生に関するプロジェクトが進行中である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 セネガル国は1990年に約60%であった初等教育就学率が2010年には約90%に大きく向上したが、急速な就学者増加に対応するために、教員要請課程が4年間から段階的に9ヶ月まで短縮された結果、教員の質の低下が課題となっている。そのような状況下で、これまで派遣されてきたボランティアの発案により、教育省セネガル人専門家チームと共同で作成した図工・音楽・体育の指導書が2010年8月に教育省に公認され、同年10月には普及に関する合意書がJICAとセネガル教育省の間で締結された。 2013年2月現在、セネガル4州でこの指導書を活用したJV14名が活動中である。同教育委員会は現在、地域と教育委員会の橋渡し役を担う「青少年活動」と保健教育を担当している「看護師」の2名のJVが活動中だが、指導書を活用した図工・音楽・体育の支援と、教員の質の向上を目的に、同教育委員会には初となる教員型の要請が出された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 市内の学校を巡回しながら、以下の活動を行う。 ①巡回先の教員とともに、図工・音楽・体育の授業を行う。 ②管轄地域の教員に対し、視学官や他の教育系ボランティアと協力しながら、図工・体育・音楽の指導書とアイデアを紹介するセミナー等を実施する。 ③現場の教員や生徒の保護者、地域住民を巻き込んだ学校行事、レクリエーション活動、運動会等の提案や実施を協力する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 配属先にあるPCやコピー機等 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官長1名(50代)、視学官4名(男性30~40代)、秘書、職員 活動先:校長、教員、生徒、保護者 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 20~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別 小学校教育			1	25 / 3
		2	26 / 1		
		3	/		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ティエス州教員研修センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ティエス州ティエス県ティエス市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 70 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ティエス州教員研修センターは、従来の初等教員養成校と現職教員研修センターが一体化され、教員を目指す学生や現職教員、また学校の運営・管理を行う教育行政職の人材も養成する教育機関として新たに設立された。JVは、同センターの他、ティエス市内の指定実習校等においても活動を展開する。同州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト」の対象地域となっており、専門家との情報交換も可能であるほか、同配属先の理科教育JV、数学教育JV、市教育委員会配属の小学校教育JVと連携した活動も期待される。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の小学校教育においては音楽、図工、体育といった情操を育む教育改善の認識が高まりつつあるものの、現場教師の知識・経験不足から十分な実施がなされていないケースが多い。この状況の改善を目指す各県教育委員会からの要請を受け、JICAは小学校教諭JVを同国各地に派遣し、小学校現場での実施・改善を支援してきた。その成果として、JVの発案により作成された情操教育指導書がセネガル教育省の認定を受け、同指導書を活用した教員候補生に対する音楽、図工、体育の普及にも活動が広がってきている。JVには、教員研修センター及び指定実習校における授業支援を行い、教員養成段階から支援することによる質の高い教員養成への支援が期待されている。前任者は主に初等教員養成課程(10か月間で初等教育教員を養成する課程)の学生を対象に体育授業を行った 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先の指定実習校において、研修センター学生による音楽、図工、体育の授業実施を支援する。 ②配属先の教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による音楽、図工、体育の指導に協力する。 ③教育分野JV等と協力し、情操教育指導書の活用普及に向けたセミナーを教員候補生や現職教員を対象に開催する。				
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先教員研修センター:センター長 活動先小学校:学校長、教頭、教師 指導対象:初等教員養成課程学生、小学生 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ティエス市教育委員会 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ティエス州ティエス県ティエス市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 東 方向 70 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ティエス市教育委員会は、初等教育機関(幼稚園、小学校および中学校)の運営・管理に関する監督機関である。ティエス州はJICA技術協力プロジェクト「理数科教育改善プロジェクト」の対象地域となっており、専門家との情報交換・共有が行われている他、同市内の州教員研修センターに要請されている小学校教育JV、理科教育JV、数学教育JVと連携した活動も期待される。年間予算は約50万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の初等教育においては、音楽、図工、体育といった情操を育成する教育の重要性に対する認識は高まりつつあるものの、現場の教師の知識・経験不足、教材の不足等、教育環境は十分とは言えず、各県教育委員会から、情操教育普及支援に携わる小学校教育JVが要請されてきた。歴代JVが活動を積み重ねながら編纂した情操教育指導書がセネガル教育省の認定を受け、情操教育の普及に活用されている。前任者は、美術の授業を行うための教材が不足している状況において、安価な材料で製作可能な教材作りの提案を行うなどの工夫を凝らした活動を行っている。JVによる新しいアイデアと工夫による実践的な授業の提案は評価されており、情操教育の普及・定着のための活動継続が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①市内小学校において、図工、音楽、体育の授業を補佐及び実施し、授業の質の向上に貢献する。 ②現場の教員と協力し、運動会、音楽活動、絵画コンクール等のイベントを企画・実施する。 ③州研修センターに派遣されているJVと協力し、教員を目指す学生や現職教員に対して、情操教育指導書の普及に係るセミナーを開催する。 また、算数の学力向上支援も期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、校庭 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:視学官、視学官補佐 活動先:小学校:学校長、教頭、教員 指導対象:初等教員養成課程学生、小学生 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 32 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G182 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	小学校教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ルーガ州教員研修センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルーガ州ルーガ県ルーガ市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北東 方向 200 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 州教員研修センターは、2011年に初等中等教育教員養成校と現職教員研修センターが統合され、新たに発足された教育機関である。質の高い教員を養成するため、研修期間の延長を行うなどカリキュラムの再編成を行い、年間400名近い教員を養成している。また、各教科の指導教官は小・中・高を巡回し、現職教員の能力強化を行っている。JICA技術協力プロジェクト「理数科教育強化プロジェクト」や「学校環境改善プロジェクト」のナショナルトレーナーを務める指導教官もいる。直轄の附属小学校2校、附属幼稚園3園の他、教育実習受入小学校4校を市内に持つ。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の小学校教育においては音楽、図工、体育といった情操を育む教育改善の認識が高まりつつあるものの、現場教師の知識・経験不足から十分な実施がなされていないケースが多い。この状況の改善を目指す各県教育委員会からの要請を受け、JICAは小学校教諭JVを同国各地に派遣し、小学校現場での実施・改善を支援してきた。その成果として、JVの発案により作成された情操教育指導書がセネガル教育省の認定を受け、同指導書を活用した教員候補生に対する音楽、図工、体育の普及にも活動が広がってきている。教員研修センター及び附属小学校や実習校における授業支援を行い、教員養成段階から支援することによる質の高い教員養成への支援が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①附属小学校や実習校において、学生による音楽、図工、体育の授業実施を支援する。 ②配属先の教員養成課程において、常勤・非常勤講師等による音楽、図工、体育の指導に協力する。また、必要に応じて自ら補講を実施する。 ③教育分野JV等と協力し、情操教育指導書の活用普及に向けたセミナーを教員候補生、現職教員を対象に開催する。また、算数の学力向上支援も期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 研修センター内にある機材、施設 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先:校長1名、教務主任1名、講師12名、生徒監督7名、事務員3名 附属小学校:校長1名、教員12名 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 小学校教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( 20~45 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 033 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
中華人民共和国	幼児教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
配属	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部				
先	2) 配属先名 (日本語) 株洲市嘉芯国際幼稚園	<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 湖南省株洲市 JICA事務所の所在地( 北京 )から 南 方向 1600 Km 主要都市( 長沙 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1 時間)				
要	4) 配属先の規模・事業内容 1955年に麻紡場芸術幼稚園という工場勤務者の子供のために設立された幼稚園が前身。2005年より民営化され、現在は近隣の児童も通園する幼稚園となっている。園児210名(全6クラス、1クラス30~40名)、教師8名、保育員6名。3歳児から就学前児童までを受け入れている。JICAボランティア受け入れ以外の外国からの援助はない。なお、滋賀県と湖南省は友好県関係にある。 幼稚園紹介HP、 <a href="http://49286.ankang06.org/space/">http://49286.ankang06.org/space/</a>				
要	1) 要請理由・背景 中国の幼稚園では知識教育が主流となっており、情操教育が重要視されていない。また、一人っ子政策に伴って、様々な問題も指摘されている。当幼稚園はJICAボランティアの園児に対する姿勢、教師に対しての日本の幼児教育の紹介等の活動を通し、日本の幼児教育方法を園内に取り入れたいとして要請がなされた。なお前任隊員(19年度2次隊)は同市内の別幼稚園からの配属先変更により、任期後半1年を当配属先にて活動することになった。配属先では前任のはさみを使った工作の導入、絵本の読み聞かせの方法の紹介などの活動が現在も高く評価されている。				
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 幼児に対する手遊びやゲームの実施 ② 活動(幼児教育)を通しての礼儀、習慣の指導 ③ 幼稚園教師に対する日本の教育方法の紹介(週一回勉強会が行われている) ④ 園内での日中交流活動の開催 ⑤ 日本の幼稚園との交流				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン DVD機 ピアノ				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長 30代女性 1名 経験年数14年 教師 10~30代女性 8名 経験1~11年			5) 活動使用言語 ( 中国語 ) 6) 生活使用言語 ( 中国語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:業務上不可欠な要件 ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由:業務上不可欠な要件 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(温帯 ) 気温( -2~39 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 033 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期	
中華人民共和国	幼児教育			2年	1	25 / 4	年 月 日から
				1年	2	26 / 1	
		ヶ月	3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術部 2) 配属先名 (日本語) 河北省清河县計画生育サービスセンター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 河北省清河县 JICA事務所の所在地( 北京 )から 南 方向 400 Km 主要都市( 北京 )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 河北省清河县計画生育サービスセンター(当地最大の総合病院)に併設の2008年に創立された幼稚園。園児250名(全10クラス、1クラス25名)、教師および保育員36名(教師と保育員の区別は特になし)。3歳児から就学前児童までを受け入れている。日本以外の外国からの援助はない。なお、河北省は長野県および鳥取県と友好県省関係にある。						
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は2008年より、ベビーシッターの派遣、親子教室の開催や幼児教育に取り組みだした歴史の浅い幼稚園。北京の幼稚園との意見交換の場を設けるなど、園の充実に対し自助努力をしている。しかし、幼稚園管理を担当する主任(園長)は、元看護師であり、幼児教育の経験がなく、クラスを担当している教師も経験年数が1~3年と短い。そこで協力隊員の支援を受け、中国では後進である情操教育の充実等をめざし、海外の進んだ幼児教育理念、幼児への指導方法を取り入れると同時に様々なアドバイスを受けることでより充実した園にしたいと要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 中国人幼稚園教師の育成 ② 中国人幼稚園教師に対しての日本の幼児教育の紹介 ③ 幼児教育(教育方法、授業準備、園内行事など)について、主任(園長)との意見交換 ④ 同僚と共にクラスに入って実際の幼児教育を行うことにより、配属先の現状を把握し、問題点を分析し、業務改善のための提案を行う 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン DVD機 ピアノ 4) 配属先同僚及び活動対象者 主任(園長)30代 女性 1名 元看護師 教師 20~30代 女性 36名 経験年数 1~3年 5) 活動使用言語 (中国語) 6) 生活使用言語 (中国語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:業務上不可欠な要件 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務上不可欠な要件 ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
地域概況	気候(亜寒帯) 気温( -10~35℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項							



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
モンゴル	幼児教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ゴビスンベル県教育・文化局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ゴビスンベル県チョイル JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 南東 方向 230 Km 主要都市( チョイル )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ゴビスンベル県内にある8幼稚園、5学校を管轄する教育行政機関で、職員数8名。年間予算は約300万円。県内(管轄)の幼稚園には38名の幼稚園教諭、936名の園児がいる。同配属先は米国ピースコー(英語)、JV(幼児教育、小学校教諭)を入れた実績がある。同配属先の就学前教育指導官はJICAの帰国研修員である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では教育改革が進められており、日本の教育法のひとつである「身の回りのもので工夫して遊ぶ」、「子供が自分で考えて活動する」等の教育方法が求められている。また、子供たちの目線に立った指導をめざしているが、現場の幼稚園教諭の理解は不十分であり、改善が望まれている。前任者は、県内の8幼稚園を巡回し、音楽、体操の指導、遊びコーナー作り、セミナー等を行った。現場スタッフの意識変革の為に継続して指導することが求められているが、現場のニーズに合わせた指導を行える経験豊富な幼稚園教諭が不足しているため引き続きJVの要請があげられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 県内の幼稚園を巡回し、園児に対しての音楽、体育、図画工作、手遊び、折り紙、算数等の指導を通して、同僚教諭に実技指導を行う。 ② 園児との接し方や基本的な心構えなどに関して助言を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、スキャナ、プリンタ、コピー機、デジタルカメラ、TV、ビデオ、DVDプレーヤ、インターネット 4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(女性、40代) 就学前教育指導官(女性、30代) 同僚教諭(女性、20~40代、41名)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務面での指導が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	古い配管や水質により水道水は赤く、頻繁に断水があるなど水供給状況はあまりよくない。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 41 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	幼児教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) 第4幼稚園 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ボルガン県ボルガン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北西 方向 460 Km 主要都市( エルデネト )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1964年に設立された幼稚園で、2歳から6歳の4クラス(1クラス平均25名)、園児約100名を受入れている。職員15名中、幼稚園教諭6名。そのうち1名は音楽教育を専門としている。同園では教育省の幼児教育プログラムに沿って子供たちの心身共に健全な成長をめざした保育サービスを提供している。中でも音楽を利用した、歌・踊りに力を入れている。外国人ボランティア受入実績はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルでは教育改革が進められており、日本の教育法である「身の回りのもので工夫して遊ぶ」、「子供が自分で考えて活動する」等の教育方法が求められている。同国の幼稚園では図工工作等は定型をそのまま模写する指導傾向にあり、自由に創作活動を楽しんでいない等、日本とモンゴルの保育方針の相違点などを外部の視点から教員に対するファンリテートする役割が期待されている。同園は日本の子供たちの目線に立った指導をめざしており、そのため教諭に対する子供との基本的な接し方に関する助言や教材開発協力が求められている。相互の良いところを共有しあい、より良い幼児教育に取り組みたいという強い希望があり、今回の要請となった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同僚教諭に対して、日本の幼稚園の特色紹介や、子供と接する基本的な心構え及び手法を伝える。 ② 園児に対して、折り紙、工作、歌、体操を通じた保育をする。 ③ 同僚教諭とともに同国にあった指導法の改善を検討する。 ④ 市内の他幼稚園を視察し、地域保育改善に協力する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ピアノ、CD/DVDプレーヤー、PC、コピー機、プリンタ、スキャナ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長 女性 40代(幼児教育歴 32年) 同僚教員 女性 6名 20~35歳(教示教育歴4~15年)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実務的な助言が必要なため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 42 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
モンゴル	幼児教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) ドルノド県教育文化局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ドルノド県チョイバルサン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北東 方向 660 Km 主要都市( チョイバルサン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、ドルノド県の教育文化施設を管轄している県の機関で1956年に設立された。管轄の教育機関は県内にある国立の小中高等学校23校、私立学校2校、幼稚園25園。年間予算は約1100万円。職員数20名。過去に米国ピースコーのボランティアを計3名受け入れたことがある。

要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルでは依然として就学前から詰め込み式の保育が行われており、子供中心の教育が浸透していない状況が続いている。現在は教育改革が進められており、日本の教育方法の一つである、「身の回りのもので工夫して遊ぶ」、「子供が自分で考えて活動する」等の教育方法が求められている。現在は教育制度の過渡期であり、保育手法に関するセミナーを通じて県内の幼稚園の指導法を改善したいという強い意向があるため、JVの要請が挙げられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 同市内にある巡回先12園に対し、指導法のアドバイスを行う。 ② 同市内にある12園を対象に保育手法に関するセミナーを行い、幼稚園教師のサポートを行う。 ③ 同市内の巡回先12園及び保護者に対して生活習慣の大切さや、子供と接する基本的な心構えに関するセミナー及び公開授業を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、プリンタ、コピー機
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教育文化局・幼児教育担当職員、女性、50代(実務経験:20年) 各幼稚園園長・教諭:計125名。23~50代(実務経験:1~32年)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 43 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
モンゴル	幼児教育				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				

配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省
	2) 配属先名 (日本語) 第5幼稚園 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 オルホン県エルデネト JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北西 方向 400 Km 主要都市( エルデネト )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1981年に設立された幼稚園で、園児数は2~5歳児までの計6クラスで約200名を受け入れている。職員数は26名(教諭7名、音楽担当1名)。年間予算は約830万円。過去に外国人ボランティアを受け入れた事は無いが、今後カナダ基金から支援を受ける可能性がある。

要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルでは依然として就学前から詰め込み式の保育が行われており、子供中心の教育が浸透していない状況が続いている。現在は教育改革が進められており、日本の教育方法の一つである「身の回りのもので工夫して遊ぶ」、「子供が自分で考えて活動する」教育方法が求められている。また、同園は授業以外に大切な「遊びを通して学ぶ」ことを意識した教育をめざしているが、幼稚園教諭の理解が不十分であることから保育手法の改善が望まれており、JVの要請が挙げられた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①園児に対する体操や遊び、折り紙の紹介を同僚教諭と共に行う。 ②同僚教諭に対して日本の幼稚園の特色紹介や、生活習慣に関する知識を紹介する。 ③近郊幼稚園に対して可能な範囲で巡回を行い、現場教師と共に体操や遊び、折り紙等の紹介を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、プリンター、コピー機、スキャナー等、執務室
	4) 配属先同僚及び活動対象者 指導主任1名、幼稚園教諭7名、音楽教師1名 20~50歳代

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 44 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
モンゴル	幼児教育			2	25 / 3	日系/短期
				3	25 / 4	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	26 / 1	年 月 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ドルノゴビ県教育文化局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ドルノゴビ県サインシャンド JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 南東 方向 460 Km 主要都市( サインシャンド )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は県内にある22学校、23幼稚園(巡回対象幼稚園数は16園(生徒数は35名~190名。)、博物館等の文化施設を管轄している教育行政機関。職員数は10名で年間予算は約1000万円。今までに他機関から支援を受けた事は無い。なお、同県は2011年に静岡県から公式訪問団を受け入れ静岡県と友好協定を締結しており、今後静岡県との間で各分野において協力や交流が実施される予定である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 モンゴルでは依然として就学前から詰め込み式の保育が行われており、子供中心の教育が浸透していない状況が続いている。現在は教育改革が進められており、日本の教育方法の一つである「身の回りのもので工夫して遊ぶ」、「子供が自分で考えて活動する」教育方法が求められている。また、配属先は授業以外に大切な「遊びを通して学ぶ」ことを意識した教育を目指しているが、現在は教育改革の過渡期であり、保育手法に関するセミナーを通じて県内の幼稚園の指導法を改善したいという強い意向があるため、JVの要請が挙げられた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同市内にある巡回先16園に対し、指導法のアドバイスをを行う。 ②同市内にある巡回先16園を対象に保育手法に関するセミナーを行い、幼稚園教師のサポートを行う。 ③同市内にある巡回先16園及び保護者に対して生活習慣の大切さや、子供と接する基本的な心構えに関するセミナーを行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 PC、コピー機、インターネット、プロジェクター 4) 配属先同僚及び活動対象者 教育文化局・幼児教育担当職員、女性、50歳(実務経験10年) 各幼稚園園長・教諭:16園、計111名。20~50代(実務経験:1~30年) 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 20 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			2	25 / 3	年 月 から
			3	26 / 1		
			○ 2 年	3	/	
			○ 1 年			
			○ 〇 ヶ月			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 北中部州政府 2) 配属先名 (日本語) 幼児教育発展公社 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アヌラダプラ県アヌラダプラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北 方向 206 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は幼稚園の登録、幼稚園の設備向上のための支援、幼児教育向上のための幼稚園教諭向けのワークショップの開催等を行っている州政府の機関である。地域内の幼稚園数は約1300園。2009年から5ヵ年開発計画をNGOの支援を受けて作成し実施している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先が管轄する地域の幼稚園の幼児教育向上のための前任者である初代ボランティア2011年11月より活動を行っている。初代ボランティアは指導対象幼稚園を決定し、一定期間(約3ヶ月)当該幼稚園で幼稚園教諭と共に保育をしつつ、幼稚園教諭の指導を行っている。また定期的に開催される幼稚園教諭グループの会議への参加、任国に派遣された幼児教育ボランティアとの協同での幼稚園教諭向けCD/DVDの作成およびその内容を紹介するワークショップの開催などに取り組んでいる。現在初代ボランティアが配属先とともに取り組んでいる幼児教育向上を継続して支援するため、後任ボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の職員や巡回先の幼稚園教諭と協力しながら以下の活動を行う。 1.地域内の幼稚園を巡回し、子ども達の保育を幼稚園教諭とともに行う。 2.巡回幼稚園の幼稚園教諭に保育方法、学級運営に関する提案・助言を行う。 3.配属先が開催するワークショップで幼稚園で有益な技術(製作・遊び・音楽・運動)などの紹介を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コピー機などの事務機器。巡回先幼稚園の遊具。 4) 配属先同僚及び活動対象者 幼稚園教諭(女性20~50代、約1700人、経験は新人からベテランまで幅広い)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由:同僚の学力水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:活動上不可欠であるため 理由:			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(熱帯) 気温( 20~33℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 北部州政府 2) 配属先名 (日本語) 教育文化スポーツ省幼児発達局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジャフナ県ジャフナ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北 方向 400 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 12 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は北部州の幼児教育を管轄する役所である。幼児教育に関する法令制定、カリキュラム策定、幼稚園の登録、幼稚園教諭への助成金の支給、学位取得の奨励、教具・遊具の紹介、幼稚園の巡回指導、研修等を行っている。これまでにセーブザチルドレン(NGO)支援にて幼稚園のカリキュラムを策定し、現在はPlan(NGO)から遊具の提供や幼稚園の建築支援を受けている。幼児発達局のスタッフ5名、予算は3800万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 長年の紛争で荒廃した同国北部地域は他地域に比べ経済・社会開発が遅れており、民族間の和解を念頭においた復興支援が求められている。同国の幼児教育は安全・衛生・遊び・運動の軽視、英語・算数・文字書きの重視等の問題がある。北部州の政治・経済の中心であるジャフナ県は5つの地区に分かれており、それぞれの地区には教育事務所がある。各教育事務所には1名ずつ幼児教育担当者が配置され、幼稚園の巡回指導に携わっている。また幼稚園数園をグループ化し、地域のリーダーとなる幼稚園教諭をコーディネーターとして指名し幼児教育の向上を目指している。配属先が実施する幼児教育向上の取り組みを支援するためボランティアが要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアはジャフナ県5地区のうちのジャフナ地区に配属され同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 1.赴任当初は幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状、子どもを取り巻く状況を把握する。 2.現状を把握後、配属先職員らと協議し幼児教育の質的向上を目指した計画を立案し、実施する。 3.巡回指導を行いながら、ワークショップで基礎的保育技術に関する講習を行う。 同地域の幼稚園は全て私立で小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語への要望が高いが、配属先では遊びを通して幼児の発達を促すカリキュラムを推進している。担当するジャフナ地区の幼稚園数は204園、教諭数は421名、園児数7476人。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、プリンタ、コピー機 ※5)について本邦語学訓練では英語学習、現地語学訓練ではタミル語学習となる。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:幼児発達局職員・男女5名・30代、教育事務所幼児教育担当・男性1名・50代、コーディネーター・女性32名・30代・実務経験8~15年 指導対象:幼稚園教諭・女性421名、実務経験5~25年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 教諭への指導に幅広い経験要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3						/

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 北西部州政府
	2) 配属先名 (日本語) 幼児教育局(セイキモデル幼稚園) <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 クルネーガラ県クリヤピティヤ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 北東 方向 40 Km 主要都市( クルネーガラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 幼児教育局は北西部州の幼児教育を管轄する部署(州内の幼稚園教諭は約600名)であり、同州の幼児教育の質的向上をめざして、現役幼稚園教諭のための研修を州内に設置された複数のトレーニングセンターで実施している。その中核であるクルネーガラの幼稚園教諭研修施設には現在シニアボランティアが活動中である。予算は525万円。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 幼児教育局では現在、クルネーガラの幼稚園教諭研修施設で実施されている研修プログラムをモデルとし、州内の数か所で幼稚園教諭の技術向上をめざす研修プログラムを実施している。クリヤピティヤではセイキモデル幼稚園に勤務する教諭が当局から任命され、管轄地域内にある80園の幼稚園教諭を対象とした研修の企画、運営に携わっている。そのような状況下、同地域の幼稚園教諭の技術向上支援のためにボランティアが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) シンハラ語の習得に努め、現地の文化・習慣に留意しつつ、配属先と協力し以下の業務を行う。 ① 研修担当者が勤務するモデル幼稚園において、園内の環境向上、幼稚園教諭への指導・助言を行う。 ② 現在実施されている講習会の内容を分析し、現場のニーズに応じたプログラム内容を助言する。 ③ 管轄地域内の幼稚園を巡回し、指導を行う。 ④ 講師として幼児教育分野における新知識、実践的な技術、アクティビティ等の情報を提供する。 ⑤ 幼児教育局本部に定期的にクリヤピティヤの状況を報告する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、楽器(メロディカ・太鼓等)、事務用品
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:幼稚園責任者(研修担当)1名(女性、30代) 幼稚園教諭3名(女性、20~30代) 指導対象者:80園の現役幼稚園教諭

  

資格条件等	5) 活動使用言語 ( シンハラ語 )
	6) 生活使用言語 ( シンハラ語 )
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要

  

地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	現職教員特別参加制度
	・免許 ( 幼稚園教諭 )	<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
	又は ( )	
	・性別 ( 女性 ) 理由: 教員が全員女性であるため	
・学歴 ( 短大卒 ) ( ) 理由: 研修における助言が期待される		
・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 活動に必要な理由:		

  

地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
特記事項	



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 31 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	幼児教育			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 南部州政府 2) 配属先名 (日本語) 教育局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ゴール県ゴール JICA事務所の所在地( コロンボ )から 南 方向 120 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は南部州の教育を管轄する役所である。幼児教育に関しては法令の制定、カリキュラムの作成、幼稚園の登録、学位取得コースの運営、教具・遊具の紹介、現任教諭向け研修の実施、幼児教育に関する地域住民への啓発活動、園庭整備支援、障がい児への対応指導などを行っている。教育局の職員数は130名。予算は2700万円。州内の幼稚園数は2500園、教諭数は4000人、園児数は5万人。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の幼児教育は文字書き偏重、安全・衛生・運動の軽視などの問題がある。配属先は2008年に幼児教育に関する法令を制定し幼児教育の向上に取り組んでおり、その支援のためにボランティアが要請された。州内には紅茶、椰子、ゴムなどを栽培する農園があり、厳しい労働環境及び住環境におかれた農園労働者の子供たちのための保育園も支援対象である。同地域の幼稚園は全て私立で小規模なものが多い。保護者からは読み書き・算数・英語指導への要望が高いが、配属先では子供の持つ能力を伸ばすカリキュラムを推進している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ゴール県にある幼稚園828園・幼稚園教諭2131名を対象に、配属先と同僚と協力しつつ以下の活動を行う。 ①赴任当初は幼稚園を巡回し、担当地域の幼児教育の現状、子供を取り巻く状況、自分が貢献できる分野などを把握する。 ②現状を把握後、配属先職員らと協議し幼児教育の質的向上を目指した計画を立案する。 ③立案した計画に沿って巡回指導を行いながら、ワークショップを通じて基礎的保育技術に関する講習を行う。 ゴール県の園児数は21300人。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園施設、幼児用遊具(屋内、屋外)、玩具、事務所のプリンター・コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先スタッフ:教育局職員、女性、4名、30代、実務経験約10年 指導対象:幼稚園教諭、女性、1231名、20~50代、実務経験1~25年 5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:活動に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エクアドル	幼児教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 児童家族庁
	2) 配属先名 (日本語) アルフレド・サンス子どもセンター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 グアヤス県グアヤキル市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 375 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 児童家族庁は経済社会包括省の管轄の下、子どもと青少年の機会と権利を保障するため、総合的な子ども・青少年保護政策を実施する機関である。同庁幼児教育局では地域社会と保護者の参加協力を得ながら0～5歳の子どもたちの調和のとれた発達を目指して事業を実施している。特に貧困家庭の子どもを対象とした幼児教育の向上のため、全国でBV(よき生活)子どもセンター(重点センター)とCNH(ともに育つ)子どもセンターを運営し、44万人余の子どもたち(5歳以下)が通園している。グアヤキル市内に20のBVセンターがあり、グアヤス県で165のBVセンターが設置される予定である。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、児童家族庁幼児教育局が運営、管理、指導するBV子どもセンターの一つであり、7:45～17:00まで①保育②健康・栄養管理③就学前教育④レクリエーション(お遊戯・手遊び等)の各サービスを提供しているほか、定期的に保護者会を開き、両親に対し乳幼児のよりよい発達のための保育や教育について助言している。現在、同センターには2～5歳までの約40名が通っており、センター長、教員2名、給食担当の職員1名が同センターの運営に携わっている。教員は幼児教育経験いずれも5年で教育面での専門性を有するが、情操面で子どもたちの創造性を高め、様々な活動や経験から豊かな人間性を身につけるためのレクリエーション(お遊戯や手遊び)の幅を広げたいとしての本要請である。今後、4歳以上の子どもは徐々に教育省管轄(小学校の就学前教育)へ移行していくため、特に3歳以下の子どもに重点を置いた指導の向上が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.子どもたちへの保育についてのアドバイスをを行う。 2.子どもたちの発達段階に応じた活動・遊びのアイデアを提供し、実施支援する(手遊び、ペープサート、読み聞かせ、創作活動など)。また、そのための教材作成にも協力する。 3.手洗いや歯磨きなどの衛生指導を支援する。 4.保護者に対し家庭における保育・教育に関するアドバイスをを行う。 5.作品展や運動会など日本の幼児教育のアイデアを紹介する。 同センターは、周辺のセンターとの共同イベントも不定期に開催しており、それらの運営に関する助言も求められている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 遊具、おもちゃ(プラスチック製、木製)、絵本など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・センター長:50代女性、経験22年 ・教員:女性2名、いずれも経験5年 ・子ども(0～5歳)と保護者

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場で指導助言するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯性) 気温( 25～38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 318 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
エクアドル	幼児教育			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

  

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 児童家族庁
	2) 配属先名 (日本語) サンタアナ・デ・ロス・リオス子どもセンター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 アスアイ県クエンカ市 JICA事務所の所在地( キト市 )から 南 方向 375 Km 主要都市( キト市 )までの交通手段及び所要時間( 飛行機 で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 児童家族庁は経済社会包括省の管轄の下、子どもと青少年の機会と権利を保障するため、総合的な子ども・青少年保護政策を実施する機関である。同庁幼児教育局では地域社会と保護者の参加協力を得ながら0～5歳の子どもの調和のとれた発達を目指して事業を実施している。特に貧困家庭の子どもを対象とした幼児教育の向上のため、全国でBV(よき生活)子どもセンター(重点センター)とCNH(ともに育つ)子どもセンターを運営し、44万人余の子どもたち(5歳以下)が通園している。クエンカ市内には15のBVセンターがあり、アスアイ県で44のBVセンターが設置される予定である。

  

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、児童家族庁幼児教育局が運営、管理、指導するBV子どもセンターの一つで、7:45から17:00まで①保育②健康・栄養管理③就学前教育④レクリエーション(お遊戯・手遊び等)の各サービスを提供している。現在、2～3歳児クラス15名、3～4歳児クラス20名、4～5歳児クラス25名の3クラス計60名が通う。教員3名。地域からのニーズは高いが全ての要望に応えることが難しく、貧困家庭の子どもを優先して入園させている。教員は幼児教育経験5～15年のベテランであり教育面での専門性を有するが、今般、子どもたちが情動的により豊かな心情を身につけ創造性を高められるようなレクリエーション活動(お遊戯や手遊び)の幅を広げたいと本要請があげられた。今後4歳以上の子どもの管轄は徐々に教育省の就学前教育課程へ移行していくため、特に3歳以下の子どもに重点を置いている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.子どもたちへの保育についてのアドバイスをを行う。 2.子どもたちの発達段階に応じた活動・遊びのアイデアを提供し、実施支援する(手遊び、お遊戯、ペープサート、読み聞かせ、制作活動など)。また、そのための教材作成にも協力する。 3.手洗いや歯磨きなどの衛生指導を支援する。 4.作品展や運動会など日本の幼児教育のアイデアを紹介する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 遊具、おもちゃ(プラスチック製、木製)、絵本など
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・センター長:50代女性 ・教員(教育心理士):50代女性 2名 ・教員 1 名・助手1名(ともに女性) ・子ども(0～5歳)と保護者

  

資格条件等	5) 活動使用言語 ( ス페인語 )
	6) 生活使用言語 ( 스페인語 )
	7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )
	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要

  

地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:現場で指導助言するため 理由:	現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
	気候(山岳高地乾燥) 気温( 10～25 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	特記事項	

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 424 - 13- A - 21 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期 年 月 から
ヨルダン	幼児教育			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) アジュルン教育局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アジュルン JICA事務所の所在地( アンマン )から 北 方向 76 Km 主要都市( アジュルン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の教育局ではアジュルン地区の小中学校および附属幼稚園を対象に、教員人事、クラス設置、児童の配置、各校の予算・設備などを管轄している。アジュルン地区には2012年8月現在29校の附属幼稚園があり、就学前の1年間、5歳児を対象としている。幼稚園にはUSAIDより施設支援がなされているが、設備は幼稚園によって差が大きい。予算は1校につき、年間約350JD(約40000円)。アジュルン教育局には幼児教育のJICAボランティアが2008年より派遣されており、2012年8月現在で2名のボランティアが、1~2校を拠点校として活動している。					
要請	1) 要請理由・背景 ヨルダン教育省は教育改革の一環として幼稚園教育の拡充を図っており、特に比較的新しく設置された幼稚園の教員の技量向上が求められている。あわせて、単に初等学校教育の事前学習ではなく、社会性や基本的な生活習慣を養う総合的な幼稚園教育の必要性が指摘されており、日本の幼稚園教育の経験を参考に、幼稚園教諭の質の向上を目指し地域での効果的な展開を図りたいと考えている。なお、ヨルダンに派遣されている幼児教育ボランティアは各地区および全国レベルで共同のワークショップを実施しており、教育省からも高く評価されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 教育局の幼児教育担当および各園の幼稚園教諭と協力し、以下の業務を行う。 1. 幼稚園教諭に対し、教育省が出しているカリキュラムに沿い、読み書き算数の暗記型の指導をするのではなく、効果的に進める方法の紹介と音楽・絵画・体育遊び等効果的な指導方法を紹介する。 2. 幼稚園教諭に対し、身近な材料を使った教材の製作と使用方法を紹介する。 3. 教育局担当者や幼児教育分野ボランティアと協力して、全国および各地でワークショップを実施する。 4. アジュルン地区の公立幼稚園を巡回し、他の園の教諭の指導育成も実施する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 アジュルン教育局一般教育課長(男性・大卒・50代) 教育局幼児教育担当(女性・大卒・30代) 各校附属幼稚園教諭(女性・ほとんどが大卒・20~40代) 各校1クラスの定員は25名、教員は1名。児童の年齢は就学前の4~5歳			5) 活動使用言語 ( アラビア語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導者育成も求められるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(地中海性 ) 気温( 0~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省
	2) 配属先名 (日本語) カリオベイヤ支局家族子供部 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 バンハ JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 50 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省カリオベイヤ支局家族子供部は、9名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は768、園児数は約40,000人、保育士数は約2,500人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせたまま何もしない、自由に遊ばせる時間をとらない、デイリープログラムが実施されていない保育が多く行われている。JICAと連帯・社会公正省は、2008年9月から5年6か月のボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。ボランティアはカリオベイヤ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえて、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、また支局の管轄する保育園への視察、巡回指導を行うことで保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」がより広く実践されるようにする。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省カリオベイヤ支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(砂漠) 気温( 5~50 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省 2) 配属先名 (日本語) スエズ支局家族子供部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スエズ JICA事務所の所在地( カイロ )から 東 方向 250 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省スエズ支局家族子供部は、5名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は114、園児数は約2,500人、保育士数は約140人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。					
要請	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせたまま何もしない、自由に遊ばせる時間をとらない、デイリープログラムが実施されていない保育が多く行われている。JICAと連帯・社会公正省は、2008年9月から5年6か月のボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。ボランティアはスエズ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえて、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、また支局の管轄する保育園への視察、巡回指導を行うことで保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」がより広く実践されるようにする。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省スエズ支局家族子供部 部長(女性・40代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)			5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 砂漠 ) 気温( 5~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省 2) 配属先名 (日本語) スエズ支局家族子供部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 スエズ JICA事務所の所在地( カイロ )から 東 方向 250 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省スエズ支局家族子供部は、5名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は114、園児数は約2,500人、保育士数は約140人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。					
要請	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせたまま何もしない、自由に遊ばせる時間をとらない、デイリープログラムが実施されていない保育が多く行われている。JICAと連帯・社会公正省は、2008年9月から5年6か月のボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。ボランティアはスエズ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえて、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、また支局の管轄する保育園への視察、巡回指導を行うことで保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」がより広く実践されるようにする。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省スエズ支局家族子供部 部長(女性・40代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)			5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 砂漠 ) 気温( 5~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省 2) 配属先名 (日本語) イスマイリア支局家族子供部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イスマイリア JICA事務所の所在地( カイロ )から 北東 方向 140 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省イスマイリア支局家族子供部は、〇名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は203、園児数は約6,000人、保育士数は約1,000人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。					
要請	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせたまま何もしない、自由に遊ばせる時間をとらない、デイリープログラムが実施されていない保育が多く行われている。JICAと連帯・社会公正省は、2008年9月から5年6か月のボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはイスマイリア支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえて、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、また支局の管轄する保育園への視察、巡回指導を行うことで保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」がより広く実践されるようにする。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省イスマイリア支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性) セミナー等で関わりのある現地保育士(女性、20~40代)			5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 砂漠 ) 気温( 5~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省
	2) 配属先名 (日本語) ポートサイド支局家族子供部 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ポートサイド JICA事務所の所在地( カイロ )から 北東 方向 220 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省ポートサイド支局家族子供部は、5名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は113、園児数は約3000人、保育士数は約400人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせたまま何もしない、自由に遊ばせる時間をとらない、デイリープログラムが実施されていない保育が多く行われている。JICAと連帯・社会公正省は、2008年9月から5年6か月のボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはポートサイド支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえて、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、また支局の管轄する保育園への視察、巡回指導を行うことで保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」がより広く実践されるようにする。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省ポートサイド支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性) 現地保育士(20代~40代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 砂漠 ) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 8 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省
	2) 配属先名 (日本語) カリオベイヤ支局家族子供部 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 バンハ JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 50 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省カリオベイヤ支局家族子供部は、9名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は768、園児数は約40,000人、保育士数は約2,500人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせたまま何もしない、自由に遊ばせる時間をとらない、デイリープログラムが実施されていない保育が多く行われている。JICAと連帯・社会公正省は、2008年9月から5年6か月のボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。ボランティアはカリオベイヤ支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえて、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、また支局の管轄する保育園への視察、巡回指導を行うことで保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」がより広く実践されるようにする。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による情報の共有・活用、教材の作成、セミナーの開催など
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同省カリオベイヤ支局家族子供部 部長(女性・50代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 砂漠 ) 気温( 5~50 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
エジプト	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省 2) 配属先名 (日本語) カフルエルシェイク支局家族子供部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カフルエルシェイク JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 150 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 連帯・社会公正省は全国に27の支局と数か所の支所を置き、全国の障がい者、孤児、保育園等の福祉分野NGOに対して支援と登録管理を行っている。配属先である同省カフルエルシェイク支局家族子供部は、10名の職員が在籍し、その地区にある保育園を含めたNGO団体に対して助成金配布、セミナーや巡回等を通じた技術支援を行っている。管轄している保育園の数は900、園児数は約34,000人、保育士数は約1200人である(2012年3月末時点)。同配属先の年間予算に関しては公開されていない。現在までJICA以外の外国からの支援はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 エジプトの保育現場では、子供を座らせたまま何もしない、自由に遊ばせる時間をとらない、デイリープログラムが実施されていない保育が多く行われている。JICAと連帯・社会公正省は、2008年9月から5年6か月のボランティア・プロジェクト「実技から学ぶ保育改善プロジェクト合意書」を締結し、重点地域を対象に「遊びを通じた学び」の実践による保育現場の改善、保育士能力の向上を図っている。 ボランティアはカフルエルシェイク支局に赴任し、これまでのプロジェクトの成果を踏まえて、保育園での保育士へ指導、支局主催の保育士向けセミナーの企画運営支援、また支局の管轄する保育園への視察、巡回指導を行うことで保育園関係者の技術向上と「遊びを通じた学び」がより広く実践されるようにする。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・「遊びを通じた学び」実践のためのモデル保育園での保育士への実技指導 ・支局主催の「遊びを通じた学び」に関する保育士向けセミナーの開催支援 ・支局の管轄する保育園への視察、巡回指導 ・同職種JV間のグループ活動による教材の作成、セミナーの開催など 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡単なおもちゃ、遊具、机、イス、制作に使用する材料、過去のJVが作成した教材等 4) 配属先同僚及び活動対象者 同省カフルエルシェイク支局家族子供部 部長(男性・50代) 職員(女性・40代) 現地保育士(20代～50代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 保育現場が女性主体のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 現地保育士に指導を行うため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 現地保育士に指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 5~50 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
モロッコ	幼児教育			2	25 / 4
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) エルラシディア支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 エルラシディア県グルミマ市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南東 方向 560 Km 主要都市( エルラシディア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同支局はエルラシディア県の小学校・中学校・高等学校を管轄している。現在教育省は4~6歳を対象にした就学前教育の普及と統一を目標にしている。これまで様々な団体が独自に就学前教育を行ってきたが、現在は教育省の管轄下に置かれ、カリキュラムの内容やレベルの統一、指導員(各幼稚園で実際に子供と接する人)への講習会などが進められている。なお、現在同支局にはJV6名(小学校教諭1、幼児教育1、PCインストラクター1、看護師(学校保健)1、村落開発普及員2)が配属されている。				
要請	1) 要請理由・背景 JICAはモロッコの内陸に位置するエルラシディア県を「エルラシディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めている。同地域は他地域からの隔絶性、広大な面積、人口の拡散、歴史的な行政・住民間のギャップ、人的資源の不足、厳しい自然環境等、当該地域特有の開発阻害要因が存在しているために、モロッコ国内でも最も開発が遅れている。この要請は同地域の住民の生活向上の一環として「基礎教育の向上」を目的としている。ボランティアは現在国家教育省が進める就学前教育の地方集落への普及と指導内容の統一と向上にかかる協力を行う。同県内ではこれまで、JV2名がパイロット幼稚園にて遊びを通じた学びの導入を行い、支局の就学前教育担当者への提言を行っている。今回の要請では同県内のグルミマ市において新規にパイロット幼稚園を定め、就学前教育のレベル向上を図るものである。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支局が管轄する県内(グルミマ市および近郊集落)のパイロット幼稚園にて、以下の活動を行う。 <ol style="list-style-type: none"> <li>身近にある材料を用いた教材作成の紹介</li> <li>音楽、図工、運動などの情操教育の普及およびマニュアル作り</li> <li>支局が主催する指導員(各幼稚園で実際に子供と接する人)を対象とした講習会への助言やサポート</li> <li>支局内の就学前教育担当者と協力し、就学前教育の状況について情報収集を行い、モニタリングを行う</li> </ol>				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、黒板、チョーク、その他紙類などの消耗品				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性、50代)、就学前教育担当者3名(男性40代2名、女性40代1名)、各幼稚園の校長や指導員			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 同僚の大半が女性であるため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導員への助言が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(内陸性半乾燥) 気温( 0~50 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 469 - 13- A - 18 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV
モロッコ	幼児教育			2	25 / 4
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 ヶ月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家教育省 2) 配属先名 (日本語) エルラシディア支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 エルラシディア県エルフード市 JICA事務所の所在地( ラバト )から 南東 方向 570 Km 主要都市( エルラシディア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 支局はエルラシディア県の小中高等学校を管轄している。就学前教育分野はこれまで様々な団体が独自に行ってきたが、現在は教育省の管轄下におかれ、カリキュラムの内容やレベルの統一化、指導員への講習会などが進められている。2010年度はエルラシディア県内で922の就学前教育施設が登録されている。現在同支局にはJV6名(村落開発普及員2、幼児教育1、小学校教諭1、看護師1、PCインストラクター1)が配属されている。				
要請概要	1) 要請理由・背景 JICAはモロッコの内陸に位置するエルラシディア県を「エルラシディア県地域開発プログラム」の重点地域として協力事業を進めており、この要請は『基礎教育の向上』を目的としている。ボランティアは現在国家教育省が進める、就学前教育の地方集落への普及と指導内容の統一と向上に係る協力を行う。2010年より前任JVはエルフード市内と近郊集落を巡回しながら遊びを通じた教育を実践し、地域の講習会への助言やサポート、同職種JVと連携した活動も行った。継続的な支援が求められ、後任要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支局の管轄する就学前教育施設(市内及び近郊集落)で以下の活動を行う。 1.身近にある材料を用いた教材作成の紹介。 2.支局主催の幼児教育講習会への助言やサポート。 3.他のJVとの連携による、モニタリング・情報収集結果の支局へのフィードバック。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 支局幼児教育センターのパソコン、プリンタ、支局配布のテキスト 4) 配属先同僚及び活動対象者 支局長(男性、50代)、幼児教育担当者3名(男性、40代、男性、30代、女性、40代)、各就学前教育施設の指導員(主に女性、10~40代)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 指導員の大半が女性である ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導員への助言が必要なため 理由:			5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( アラビア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
地域概況	気候(内陸性半乾燥 ) 気温( 0~50 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) グラレ・サブシティー教育事務所(バライザラカ幼稚園) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ市グラレサブシティー JICA事務所の所在地( アディスアベバ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 グラレサブシティー教育事務所は、アジスアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理を行っている。活動先はバライザラカ小学校(1~8年生)に併設する幼稚園となる。同園の園児数は、ナーサリー(年少)98名、KG1(年中)99名、KG2(年長)113名で、各年齢毎に2クラスが設置され、教師2名とヘルパー1名が各クラスを担当している。PLAN Ethiopiaから給食や救急医療品等の支援あり。					
要請	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナーを開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机・黒板)、園庭(レンガ敷き・土)、遊具(滑り台、ブランコ等)、手作り教材(文字・数字カード、ブロック等) 4) 配属先同僚及び活動対象者 園長:女性、短大卒、30歳代、経験6年(小学校での経験が約10年間あり) 同僚教師:男性1名、女性11名、20~30歳代、経験5~9年 補助教員(ヘルパー):女性4名、20~30歳代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験豊富な同僚を指導する為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エチオピア	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) グラレ・サブシティー教育事務所(BKS幼稚園) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ市グラレサブシティー JICA事務所の所在地( アディスアベバ市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 グラレサブシティー教育事務所は、アジニアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理を行っている。活動先は同サブシティー内のBKS幼稚園となる。同園の園児数は、ナーサリー(年少)45名、KG1(年中)78名、KG2(年長)69名。ナーサリーは1クラス、KG1、KG2には2クラスが設置され、各クラスには教師2名が配置されている。3年前に韓国の個人が寄付をして建設された幼稚園。World Vision Ethiopiaからの机、椅子、文房具、ユニフォーム等の支援あり。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナーを開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机・黒板)、園庭(土)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)、手作り教材(文字・数字カード、ブロック等) 4) 配属先同僚及び活動対象者 園長:女性、短大卒、20歳代、経験2年 同僚教師:女性10名、20~30歳代、経験2~12年 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験豊富な同僚を指導する為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 16 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
エチオピア	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期 年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) キルコス・サブシティー教育事務所 (ウォルハ・ヤカティット幼稚園) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ市キルコスサブシティー JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 西 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 キルコスサブシティー教育事務所はアジスアベバ市政府教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育にかかる運営・管理機関。活動先はウォルハ・ヤカティット小学校(1~8年生)の敷地内に併設された幼稚園となる。園児数120名、教員数6名、ケアテーカー3名。年少、年中、年長クラス合わせて3クラス。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行う作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。他のサブシティーで活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティー単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。 2) 予定されている活動内容 (最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽など、遊びを通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児がとともにさまざまな作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(園児用椅子、机、黒板)、教材(文字・数字カード、絵パズル、おもちゃ等)、校庭と遊具(シーソー、メリーゴーラウンド、滑り台等) 4) 配属先同僚及び活動対象者 主活動先校長: 男性40代(併設の小学校長を兼任)、 幼稚部担当副校長: 男性20代 幼稚園教諭 男性3名、女性3名 とともに20代(カウンターパート:男性)各クラスの男女比はほぼ同じ。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践的かつ専門的な指導必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	幼児教育			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) キルコスサブシティ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 西 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先はアジスアベバ市政府教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理機関。外国からの援助はない。同配属先には幼児教育担当者が1名配置されている。主活動先は2011年開園したばかりのフェレゲヨルダノス幼稚園となる(園児数約150名、教員数3名、ケアテーカー3名。年少、年中、年長クラス合わせて3クラス)。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。アディスアベバ市内で現在活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティ単位の幼稚園教員対象のセミナーも開催している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽、遊び等を通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児と共に様々な作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(小学生用椅子と机)教材(文字・数字カード、絵パズル、おもちゃなど)。土の校庭。教本など。数は限られている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 主活動先校長:男性40代(併設の小学校長を兼任)、幼稚園コーディネーター:女性20代 同僚:男性1名、女性2名(実務経験3~5年)20代 ケアテーカー:女性3名30代、各クラス約50名(女児が多い)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的、専門的な指導が必要 理由:実践的、専門的な指導が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
エチオピア	幼児教育			2	25 / 3	日系/短期
				3	26 / 1	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	1	年 月 日	
1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 2) 配属先名 (日本語) アラダサブシティ教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属省庁である、アジニアベバ市教育局が管轄している10教区の一つの教育事務所で、幼児教育から中等教育に係る運営・管理機関。年間予算約90万円(175000フル)。他国からの援助なし。活動先は、公立ヒサノアレム幼稚園。同国の公立幼稚園は市政府教育局からの予算配分はなく、地元コミュニティの支援と保護者からの月謝のみで運営されている。園児数約120名、教員数4名。年少、年中、年長クラス合わせて4クラス。						
1) 要請理由・背景 2010年に改訂された就学前教育のカリキュラムでは、遊びを通じた学びを推進する教育方針が打ち出された。したがって、遊びの時間の導入や園児と共に行なう作業を重視した授業等、園児が楽しんで学べる環境作りの重要性が少しずつ浸透しては来ているものの、未だに幼稚園は小学校入学準備機関としての意味合いが強く、時間割が導入され、英語や算数など教室での学習授業が重要視される傾向にある。アディスアベバ市内で現在活動中の幼児教育隊員は、遊びや創作活動を通じた幼児教育を実践するため、園児たちの興味を引き出す様な授業内容の提案や新しい教材の作成等を行っている。また、配属先幼稚園での活動に加え、アディスアベバ市内の同職種隊員で協力し、サブシティ単位での幼稚園教員対象のセミナーも開催している。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員を対象として、体育や工作、音楽、遊び等を通じて学ぶための環境作りや授業方法について支援する。また、園児と共に様々な作業を行うような実践的保育の実施に協力する。 2.同僚教員と共に、現地で入手できる材料を使った教材作りや教材マニュアル作成を行う。 3.教育事務所等の行政機関と連携し、同職種ボランティアと共に幼稚園教員を対象とした技能向上セミナー開催する。 4.同教区内の幼稚園への巡回指導も期待されている。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(幼児用椅子・机)、園庭(コンクリート・土)、テレビ、手作り教材(文字・数字カード、ブロック、絵など)、遊具(滑り台、ブランコ、シーソー等)それぞれ数は限られている。						
4) 配属先同僚及び活動対象者 園長: 女性、50代 担任教諭: 女性4名、30~50代 クリーナー: 女性5名(昼食や休憩時の教諭補助) 園児: 3~5歳				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・実務経験(3歳児以上の保育) 3年以上 理由: 実践的、専門的な指導が必要				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(温帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 563 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ブルキナファソ	幼児教育			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
				3	26 / 1	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会活動・国民連帯省
	2) 配属先名 (日本語) カディオゴ県支局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ワガドゥグ JICA事務所の所在地( ワガドゥグ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ワガドゥグ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同省は、社会サービス、特に女性・子ども・青少年・社会的弱者の人権、家族問題に取り組んでいる。教育分野の中で就学前教育を扱っているが、2010年に省庁改変があり、国民教育省に統合となったことから現在緩やかに業務移行中である。就学前教育の推進とプログラム管理(策定・実施・評価)、私立幼稚園の設置推進を行っている。同配属先に同職種隊員が派遣予定。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国の幼児教育は小学校入学の準備期間という認識の下、仏語学習を重視した教育に偏っている。また、主要都市の幼稚園では園児数が過剰であり、教材不足や教員の経験不足などもあって、子どもの発達段階に応じた保育や子ども中心の教育の実施が滞っている。省や配属先は、これらの問題を認識しているが、現場レベルでは問題意識が低く、実践方法も明瞭に提示されていない。現在活動中の隊員は同課題を解消すべく、配属先の管轄する幼稚園において、現場のニーズに見合った具体的な教育技法の導入・定着を図っている。同機関に2名の幼児教育隊員を配属し、これまでの隊員活動の成果を効率的に定着・普及させることが期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 赴任当初は活動幼稚園にて保育観察や教員の補佐を通じて配布教材や任国の教育現場の事情を理解。その後、地域の状況に応じ、配属先と協議の上、活動地域において次のような活動を展開していく。 ①活動先幼稚園の教員とともに、限られた資材を工夫しながら園児に対して教育的な「遊び」を導入する。 ②配属先の児童課職員・園長・教員とともに、園児が楽しみながら学べる教材作成、保育環境の改善を提案し、同国に適した継続可能な取り組みを検討・導入する。 ③JICAが日本で開催する幼児教育に関する研修に、これまで同省の職員が参加しているところ、必要に応じ、彼らの研修成果を現場に還元する活動を、より効果的に進めるための支援をする。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 幼稚園によっては簡単な遊び道具(ブランコ、ジャングルジム、積み木)、絵本、はさみ、画材などがある
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県局長 男性、50代 幼児教育促進課職員 男性3名、女性4名、40~50代 各幼稚園の園長と教員

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教員を指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(スーダン・サヘル ) 気温( 13~45 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居は同任地隊員と同居の可能性もある。
------	---------------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ロム・ジェレム県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 東部州ロム・ジェレム県ベルトワ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 東 方向 380 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約1200万円、職員数28名。小学校教諭ボランティア1名も同時に要請中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:女性・40代 視学官:男性・40代 園長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が必要のため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) オーサンガ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州オーサンガ県ナンガエボコ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北東 方向 160 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約630万円、職員数10名。小学校教諭ボランティア1名も同時に要請中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・40代 視学官:男性・40代 園長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が必要のため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
カメルーン	幼児教育				1	25 / 3	日系/短期
					2	26 / 1	
3	/	年 月 から					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省
	2) 配属先名 (日本語) ンバムイヌブ県初等教育事務所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 中央州ンバムイヌブ県バフィア市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北西 方向 120 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約1300万円、職員数26名。小学校教諭ボランティア1名も同時に要請中。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 園長、教員

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)	活動上の単車/自転車の必要性
	・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 )	<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
	・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が必要なため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため	現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
カメルーン	幼児教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ニヨン・ケレ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州ニヨン・ケレ県エゼカ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南西 方向 130 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約600万円、職員数10名。小学校教諭ボランティア1名も同時に要請中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。その実績が評価され当地への派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 園長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が必要なため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位 ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
カメルーン	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 日から
	幼児教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) メフォーファンバ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 中央州メフォーファンバ県ンフォー市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 南東 方向 25 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約900万円、職員数12名。幼児教育・小学校教諭ボランティア各1名が活動中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・50代 園長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が必要なため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 569 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
カメルーン	幼児教育			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 初等教育省 2) 配属先名 (日本語) ンデ県初等教育事務所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 西部州ンデ県バンガンテ市 JICA事務所の所在地( ヤウンデ )から 北西 方向 260 Km 主要都市( ヤウンデ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 県内の幼稚園、小学校及び教員養成校を管轄する初等教育省の県事務所で、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教員の研修等を行っている。公立幼稚園は2年制(4歳児及び5歳児)で、園児数の増加に対する教室の不足が深刻化している。年間予算約700万円、職員数15名。幼児教育・小学校教諭ボランティア各1名が活動中。JICAの幼児教育に関する地域別本邦研修に2009年に視学官が参加。					
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育省は、教育分野の優先課題として、①初等教育の普遍化 ②教育機会へのアクセスと公平性の改善 ③教育の質の改善 ④教育制度の管理運営の改善 ⑤教育関連機関とのパートナーシップの推進を掲げている。幼児教育に関しては、基礎教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべく、2006年より幼児教育ボランティアが国内各地で活動を行っている。関係者との信頼及び協力関係の構築を重視しながら、前任に引続き下記の業務を実施することが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 県事務所及び活動先の幼稚園関係者と協力して以下の業務を行う。 ①園児への授業を通して、教員に対し情操教育(遊戯・図画工作・音楽)の指導技術の紹介・普及を行う。 ②身近な材料を用いたり、リサイクルしたりして遊具や教材を作成する。 ③手洗いや清掃活動を通じて、衛生概念の普及を図る。 ④近隣の幼稚園を含めてワークショップを開催し、上記の技術普及や意見交換を促進する。 ⑤初等教育分野のボランティアと連携し、情報交換、勉強会、セミナー等を実施し、活動の効果向上や成果の普及を図る。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(黒板、机、いす) 4) 配属先同僚及び活動対象者 県事務所長:男性・50代 視学官:男性・40代 園長、教員 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員への指導が必要なため ・ 幼児担当経験 理由: 幼児を担当するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 15~32 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 609 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ガボン	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	幼児教育			2	26 / 1	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) オート・オグエ州アカデミー局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 オート・オグエ州フランスビル市 JICA事務所の所在地( リーブルビル )から 南東 方向 767 Km 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( 鉄道 で約 13 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 オート・オグエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。前任となる幼児教育ボランティア(2代目)が活動中。その他、外国の援助なし。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。現在、計4名の幼児教育ボランティアが任国に派遣されており、ボランティア間の情報共有を進めながら活動に当たっている。前任者は市内の5園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導を實踐中。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) フランスビル学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・フランスビル市内及び郊外の25の公立幼稚園を対象として定期的に(郊外については不定期)に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに行う。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代)、視学官(男性40代)、就学前教育担当指導主事2名(女性40代)、教員(女性及び男性20~40代 基本仏語・算数、図工・音楽・遊戯担当)

5) 活動使用言語 ( フランス語 )
6) 生活使用言語 ( フランス語 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 具体的助言が必須であるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 28~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項 住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 609 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ガボン	幼児教育				1	25 / 3	日系/短期
					2	26 / 1	
3	/	年 月 から					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) モワイエン・オグエ州アカデミー局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 モワイエン・オグエ州ランバレネ市 JICA事務所の所在地( リーブルビル )から 南 方向 237 Km 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 モワイエン・オグエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。外国の援助なし。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。現在、計4名の幼児教育ボランティアが任国に派遣されており、ボランティア間の情報共有を進めながら活動に当たっている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ランバレネ学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・ランバレネ市内の幼稚園(公立8園、私立2園)を中心に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに行う。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代)、就学前・初等教育担当州視学官(女性40代)、就学前教育担当指導主事2名(女性40代)、教員(女性及び男性20~40代 基礎仏語、算数、および図工、音楽、遊戯を担当))

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 具体的助言が必須であるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 28~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。
------	---------------------------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 609 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV
ガボン	幼児教育			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 ヶ月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) ングニエ州アカデミー局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ングニエ州ムイラ市 JICA事務所の所在地( リーブルビル )から 南東 方向 440 Km 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ングニエ州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。前任となる幼児教育ボランティア(2代目)が活動中。その他、外国の援助なし。				
要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。現在、計4名の幼児教育ボランティアが任国に派遣されており、ボランティア間の情報共有を進めながら活動に当たっている。前任者は市内の6園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導を実践中。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ムイラ学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・ムイラ市内の公立幼稚園6園を中心に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに行う。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(女性50代)、就学前教育担当指導主事1名(女性30代)、教員(女性及び男性20~40代) 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 具体的助言が必須であるため 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可
地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 28~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 609 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ガボン	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別			1	26 / 1	年 月 から
	幼児教育			2	/	
		3	/			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育・高等教育・技術教育・職業訓練省
	2) 配属先名 (日本語) ウォレ・ンテム州アカデミー局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウォレ・ンテム州オイエム市 JICA事務所の所在地( リーブルビル )から 北東 方向 411 Km 主要都市( リーブルビル )までの交通手段及び所要時間( バス で約 9 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ウォレ・ンテム州アカデミー局は州内の管轄する就学前・初等及び中等教育機関の運営全般に関する監督機関であり、運営指導、教育課程・計画の作成指導、教育統計の作成、教諭の研修等を行っている。初等教育担当者が就学前教育を兼務。公立幼稚園の多くが小学校の敷地に併設されている。前任となる幼児教育ボランティア(2代目)が活動中。その他、外国の援助なし。

要請概要	1) 要請理由・背景 初等教育課程での留年率が高かったことから、2000年に就学前教育の所管を社会省から教育省に移し、それ以降、就学前教育を基礎教育の一部とみなし同学習課程の質の向上を目指している。しかしながら、初等教育の準備期間として学び中心のカリキュラムになっていることから、子供の発達段階に応じた適切な指導内容や方法の確立が望まれており、カリキュラムの改善及び現地教員への技術的な支援を行うべくボランティアの要請があげられた。現在、計4名の幼児教育ボランティアが任国に派遣されており、ボランティア間の情報共有を進めながら活動に当たっている。前任者は市内の7園を中心に巡回指導を行い、教材づくり、遊戯法などの紹介や指導を実践中。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) オイエム学区を担当する就学前・初等教育の指導主事等とともに主に以下の活動を実施する。 ・オイエム市内の公立幼稚園7園を中心に巡回を行い、園の改善を支援する。 ・巡回視察・指導を通じて指導内容等の問題点を探り、現地教員を対象とした講習会を配属先同僚とともに行う。 ・身の回りにあるものを活用した教材づくり、また、日本で用いられている遊戯法などを現地教員に紹介・指導することにより、知識及び能力向上に協力する。 ※多くの幼稚園は4・5歳児の年齢別編成(一部混成あり)、園児数20~40名に対し担当教諭1名。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(男性50代)、就学前・初等教育担当州視学官(男性50代)、就学前教育担当指導主事2名(男性40代)、教員(女性及び男性20~40代)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 保育士 ) 又は ( 幼稚園教諭 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 具体的助言が必須であるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯雨林 ) 気温( 28~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	住居は複数の同性ボランティアとルームシェアをしての生活となる。
------	---------------------------------

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 630 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モザンビーク	幼児教育			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) ビベイロ幼稚園 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ナンプラ州ナンプラ JICA事務所の所在地( マプト )から 北東 方向 2200 Km 主要都市( ナンプラ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1980年に設立された公立幼稚園。現在、ナンプラ市内を中心とする1歳児から5歳児までの子供200名が在籍し、14名の保育指導者により年少幼児への保育、年長幼児への就学前教育指導が行われている。政府からの配布予算は職員の給与のみで、園児からの月謝により園の運営経費が賅われている。年間予算は64000米ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ビベイロ幼稚園では年齢別に分けられた7つのクラスで、保育及び就学前幼児教育が行われている。クラスごとに年間の保育・就学前教育指導計画、詳細業務計画が立てられ、それに従い保育・教育が行われているが、20年前に作られたシラバスにそって、毎月同様の活動計画を実施していることから、シラバスの見直し及び同活動計画の改善による園内保育・教育活動の充実と活性化が必要とされている。また、教育教材、簡単な室内遊具、ゲーム教材等の開発の知識を持った人材がいないため、引き続き、幼児教育の経験、又は知識を持った隊員派遣が期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①配属先の保育士とともに保育・幼児教育のクラスを担当し、クラスの改善を図る。 ②園内での新たな教育活動の導入を提案し、配属先の保育士とともに教育活動のバリエーションを充実させる。 ③予算のかからない教材開発を行い、保育士への指導を行う。 ④シラバスや年間計画・週計画のモニタリング及び評価を行い、保育・教育指導向上のための助言を行う。 ⑤幼児教育の向上について、ビベイロ幼稚園での活動を通して、女性社会福祉局福祉課への情報提供や助言を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 黒板、絵本、おもちゃ、幼児用の机・椅子、ブランコ、運動場、事務所内執務スペース 4) 配属先同僚及び活動対象者 園長(女性、40代)、主任(女性、50代)、主事(女性、40代)、保育士7名・保育補助8名(15名のうち、男性2名、女性13名、20～50代) 5) 活動使用言語 (ポルトガル語) 6) 生活使用言語 (ポルトガル語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 年長クラスを担当するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 15～35 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV	
ルワンダ	幼児教育			2	25 / 3	日系/短期
			3	25 / 4	年 月 日	
			〇 〇ヶ月	3	26 / 1	から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) ウムチヨムイーザ学園 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 キガリ市 JICA事務所の所在地( キガリ )から 北 方向 0 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 現地NGO(ADESOC)によって運営されている私立の幼稚園・初等教育機関。今般、初等教育課程の後の受け入れ先として、雇用開発局に登録し、職業訓練コース(ミシン、仕立て)を開設したが、人材の不足などの課題に取り組んでいる段階である。学園の機材や運営資金については、日本のNGOより支援を受けており、現在は、3代目である幼児教育隊員が活動している。同施設では、学費の払えない子供も受け入れており、就学前の環境により、子供たちの年齢等も異なる。同学園は、これまでに日本からのスタディツアーや資金の援助などさまざまな形で日本と関わっている学園である。年間予算は、650万円。					
要請	1) 要請理由・背景 同学園は幼稚園及び初等教育機関であるが、幼稚園教諭は幼児教育や保育に関して十分な教育を受けておらず、また給与等の理由で教師の入れ替わりが頻繁にある。貧困層の子供たちにも教育を受ける権利を保障することを目的に創立された同施設において、前任者は特に日本から支援されたピアノ、ピアノなどを利用した情操教育、折り紙等の工作を指導している。その他にも、同僚教員と協力して子供を主体とした保育について同僚や上司に理解を求めるよう勉強会も実施している。同学園からは、折り紙や音楽指導を中心とする情操教育の他、教師への指導を含む、教授法の向上を目指す活動の提案を要請されている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚教員とともに、音楽・工作・日本文化(折り紙)のクラスを実施する。 2.幼児教育に関する知識が不足しがちな教員や管理職に対し、「子どもを主体とした保育・就学前教育」を紹介し、その重要性を理解させる。また、同僚教員向け勉強会の企画・実施等を行い、教授法の向上を図る。 3.同校に併設された小学校にて、情操教育の指導を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 日本から寄贈されたピアノ25台、たて笛、サッカーボール、フルート、ギター 学園敷地 1.5ha 幼稚園3教室、多目的ホール、事務室、車両(園児・生徒通学用)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学園長(現地NGO代表)50代 1名、事務員3名、運転手1名 幼稚園教諭5名、小学校教員 7名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚教師への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 15~ 30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 763 - 13- A - 01 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	幼児教育			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 3
配属先	リシタン26番幼稚園	<input type="radio"/> NGO			
先地	3) 任地 フェルガナ州リシタン市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 南東 方向 250 Km 主要都市( フェルガナ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 フェルガナ盆地の南部、農村地帯に位置する中規模の幼稚園で1979年に設立された。4クラス、約90人の園児(1~6歳児)が在籍し、各クラスを担当と補助職員2名で担当している。教員6名、補助教員5名、他にスタッフとして、事務職員、看護師、給食員、清掃員が勤務している。教室4室、音楽室、保健室、園長室、園庭、調理室がある。冬期の幼稚園は、寒さのため通園する園児が減少する。年間予算は約150万円。初代JVが1年間活動。				
要請	1) 要請理由・背景 同国は就学前教育の向上を目指しているが、現状は識字などの学習が中心であり、一斉授業形式で覚えさせる内容になっている。都市部では少しずつ導入されている子どもの発達段階に沿った保育や遊びを取り入れた情操教育の重要性については、地方ではまだまだ認識されておらず、授業以外に教師と子どもが関わることはあまりない現状にある。ボランティアには日々の業務を通して、教師と共に子どもたちが自ら楽しく学べる環境作りが求められる。また、任地は日本語教育が盛んであるため、教育手法のひとつとして簡単な日本語や歌の紹介も期待されている。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 子どもの発達段階に沿った保育環境作りを目指して、同僚に子どもとの関わり方を示しつつ、以下の内容について活動を行う。 ・子どもの年齢・興味に沿った視覚教材の作成やリズム遊びを指導する。 ・テレビなど音響機器を利用して、視聴覚教育、体操、歌、ダンスなど音楽室を利用した活動を促進する。 ・折り紙や歌、簡単な日本語教育を通して日本文化を紹介する。 ・日常の中で衛生指導を行いながら、絵本や視覚教材を通して衛生面に対する意識の向上をはかる。				
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、音楽室(ピアノ、テレビあり)、園庭(簡単な遊具あり)				
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 園長:(女性40代) 同僚教師:(女性、6名、20~30歳代)		5) 活動使用言語 ( ウズベク語 ) 6) 生活使用言語 ( ウズベク語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 宗教及び地域の特性による ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(大陸性ステップ ) 気温( -20~40 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 763 - 13- A - 10 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G183 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ウズベキスタン	幼児教育			1	25 / 3	年 月 日 から
				2	26 / 1	
3	/					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 2) 配属先名 (日本語) ヌクス39番幼稚園 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カラカルパクスタン自治共和国ヌクス市 JICA事務所の所在地( タシケント )から 西 方向 1270 Km 主要都市( ヌクス )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 本園(No.39)は1960年設立。園児は2~4歳児2クラス38人、4~6歳児3クラス70人の計108人、教師5人。分園は2~4歳児2クラス42人、4~6歳児1クラス20人の計62人、教師3人。ほかにスタッフとして看護師や給食要員が勤務している。園児数によって予算配分されるため分園の運営は厳しい状況におかれているが、教材を手作りするなど工夫をこらしている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国政府は就学前教育の充実を掲げ、個々の能力を伸ばす教育をめざして、各州の教育局ではUNICEFの教育理念や方針に関するセミナー等を教師対象に行っているが、現状は旧ソ連時代を踏襲しており、幼稚園は就学準備の場としても意味合いが強い。また、地方では対象年齢の就園率は約20%にとどまり、その理由として、親の経済的理由と就学前教育に対する理解不足があげられる。ボランティアには新しい教育手法や遊び、音楽指導の紹介が求められている。また、日本の教育現場の紹介やセミナーなどを通して親や地域を取り込み、就園率を上げることが期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本園(No.39)の所属となるが、分園での活動が主体となる。 1.2~4歳児2クラス約42人、4~6歳児クラス1クラス約20人を対象に同僚教師の補助を行いながら、新しい教育手法や遊び、音楽等を紹介する。 2.近隣の子供や親約20人を対象に週2回開催されているオープンクラス(無料)の企画・運営を行う。 3.本園主催のイベント企画・運営、教師対象のセミナーを行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、音楽室(ピアノあり)、園庭(簡単な遊具、畑、花壇)等 4) 配属先同僚及び活動対象者 本園 園長 女性、40代 同僚教師 女性、20~40代 5名 同僚教師 女性、20~40代 3名 5) 活動使用言語 (ウズベク語) 6) 生活使用言語 (ウズベク語) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 幼稚園教諭 ) 又は ( 保育士 ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:教師への指導が必要なため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(ステップ ) 気温( -20~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 18 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G201 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	機械工学			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術情報省 2) 配属先名 (日本語) ムベヤ工科大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムベヤ州ムベヤ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南西 方向 700 Km 主要都市( ムベヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムベヤ工科大学は、工業系6学科のディプロマ課程(高校2年生程度の生徒を対象)とディプロマ課程修了者を対象とした学士課程の2課程を扱う科学技術情報省管轄の大学である。通常クラスに加え、夜間クラスも行っている。全校生徒数は約3600名、教師数約160名、年間予算は約7800万円。海外からの援助は、JVに加えて米国ピースコーが同大学で活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ムベヤ工科大学では、機械工学科の教員が不足しており、機械工学の理論と実習を教えられる人材が求められている。配属先からは、特に日本の技術と日本ならではの板書だけによらない実用的な説明、実験などを活用した丁寧な教え方が期待され要請に至った。同配属先からは、電子工学のJV要請も出ている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.機械工学科の講義の実施及びアシスタント(理論、実習) 履修科目:機械理工学、機械工学備品、自動車技術、製造技術など(週2~4コマ) 2.教材や授業の参考資料などの作成 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ノートパソコン、プロジェクター、プレス機、切断機、溶接機など 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 学科長(男性、50歳)教員数:12名 活動対象者: ディプロマ課程在籍生徒(中学2年~高校2年程度) 学士課程在籍生徒(ディプロマ課程修了者) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 工学 ) 理由:同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
タイ	電子工学			2	25 / 3	年 月 から
			3	25 / 4		
			2	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) パトゥムターニー技術高等専門学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パトゥムターニー県ムアンパトゥムターニー郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 北 方向 30 Km 主要都市( ムアンパトゥムターニー郡 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 男女共学の高等専門学校(高等学部3年間、短期大学部2年間)。工学部、商学部、家政学部、観光学部の4学部からなり、教師数約250名、学生数約4000名。学生は高等学部を卒業後、就職又は短期大学部に進学する。工学部には電子工学科の他に、自動車工学科、機械学科、建築学科、コンピュータ学科等がある。電子工学科の教師数は18名、学生数は高等学部約240名、短期大学部約60名、年間予算は約750,000円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 タイでは、製造業の発展に伴い労働者の需要が急増し慢性的に労働者が不足している。特に工業系の知識と技術をもった人材の需要は高く、工業系高等専門学校では、電子工学、生産機械、自動車工学等の製造業関連の人材育成に努めている。しかし、授業は理論が中心であり、企業で役に立つ実践的な演習、実習の強化が求められている。このような背景の中、高等専門学校を管轄している教育省職業訓練局と協議し、特に工業団地の多いバンコク近郊の高等専門学校に対し、実習の改善を目的にボランティアを派遣することとなった。配属先のあるパトゥムターニー県には日系の電気・電子系企業が多く、主要な就職先となっている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 同僚の教師と共に学生向け実習教材(アナログ回路)の製作及び製作した教材を使用した実習指導を行う。大型教材1機(例:電波式音声送受信機等)、小型教材数機(例:オペアンプを理解するための抵抗等の部品 付け替えができるもの等)の製作等が期待されている。 2 多くの卒業生が日系企業に就職するため、現場で利用する専門用語や企業で通じるビジネスマナーを紹介する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ等の各種測定機器、安定化電源、PICライター、各種工具 4) 配属先同僚及び活動対象者 電子工学科スタッフ18名(男15名、女3名、20~50代、工学系大学又は大学院卒)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 電気・電子 ) 理由:専門知識が求められるため ・経歴( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:実践的な知識、技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~ 38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 22 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
東ティモール	電子工学				1	25 / 3	年 月 から
					2	25 / 4	
		3	26 / 1				
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 東ティモール国立大学工学部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 デイリ県ヘラ準県 JICA事務所の所在地( デイリ市街 )から 東 方向 20 Km 主要都市( デイリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 2000年11月に設立された東ティモール唯一の国立大学(3年制)である。工学部の他、農学、政治、教育、経済、医学、法学の学部がある。配属先である工学部は技術系人材育成の役割を担っており、電気工学、機械工学、土木工学及び情報工学の4学科を有している。同学部には2006年～2010年に教官の指導能力向上、2011年より同学部の管理運営体制の強化を目指し、JICA技術協カプロジェクトを実施している。						
要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモール唯一の公的高等教育機関である同大学は、国造りを担う技術系人材育成のため工学部を設立したが、独立に伴う混乱により、教育の質が著しく低下した。そのため、JICA技術協カプロジェクトによる支援を実施し、教官の基礎能力が強化された。しかしながら、施設や機材を用いた授業は十分になされておらず、緊急無償により導入された実習機材も効果的に活用出来ていない状況である。機材を用いた実習を積極的に授業の取り入れ、学生への指導をより効果的なものにするべく、今般、隊員の派遣要請がなされた。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地教官と協力して、以下の通り電気工学科の業務を支援する。 ・実習施設や機材の確認、使用環境の整備を行う。 ・教官とともに実習方法、実習計画の立案を行う。 ・学生を対象に実習指導を行う。 ・教官を対象に実習指導のための勉強会等を企画する。 *現在実施中のJICA技術協カプロジェクトとの連携した活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 無線器具一式、インバーター、ソーラーパネル、テスター、オペアンプ、マイクロコントローラー、マイクロプロセッサ(Z-80)、スペクトラム分析器など 4) 配属先同僚及び活動対象者 教官 11名 生徒数 120名						
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 大卒 ) ( 電気・電子 ) 理由: 大学で活動するため ・経歴( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実習中心の活動となるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯性半乾燥 ) 気温( 28~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項	実際の活動や生活では、生活使用言語(テトゥン語)を使用するため、任地到着後に学習する。						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 130 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 7 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
トンガ	電子工学			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省					
先	2) 配属先名 (日本語) トンガ科学技術専門学校	<input type="radio"/> NGO				
概	3) 任地 ヌクアロファ JICA事務所の所在地( ヌクアロファ )から 東 方向 3 Km 主要都市( ヌクアロファ )までの交通手段及び所要時間( 自転車 で約 0.4 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 1985年ドイツの援助により設立された海洋技術専門学校(TMPI)が、1993年に工学部門を増設し、2006年科学技術専門学校となった。2011年同地区にある他二校を統合した。5つの正規訓練科(電気・電子、機械、木工、自動車整備、自動車板金)のほか、短期訓練科(冷凍・空調機器)を開設。トンガにおける職業訓練分野での中核的な専門学校であり、民間企業や政府機関に従事する技術者を対象に訓練機会を提供している。中等教育修了認定資格(Form5)が入学条件で、学生約400名、教職員数15名、運営予算は、1,500万円。					
要	1) 要請理由・背景 2000年春から派遣された初代SVによる電気・電子コースに対する支援が行われて以来、現在6代目のSVが活動中。主に教員に対する指導とシラバスに沿った訓練環境の整備に取り組んでいる。トンガでは、職業訓練分野における教育施設の認証制度(Accreditation)設立が進められており、同基準に沿った教育・訓練環境の整備・改善に向けた協力が引き続き求められているため、本要請となった。現在、同訓練校の自動車整備部門で協力隊員1名を要請中。木工部門では、米国ピースコー1名が在籍している。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①同僚教員と授業内容を相談しながら、訓練生の学習支援を行う。 ②教習内容(テキスト・教材)の見直し、及び、実習教材等の作成準備を協力する。 ③教員及び生徒に対する訓練施設全体の整理整頓、労働安全についての意識の啓発を行う。 ④2012年から導入される新規授業内容(太陽光発電システム)を支援する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 マグネットコンタクター、リレー、ACモーター用インバーター、モーター、テスター、マイクロプロセッサートレーニングキット、オシレーター、オシロスコープ、PLC、太陽光発電システムキットほか。			5) 活動使用言語 ( 英語 )		
	4) 配属先同僚及び活動対象者 科長(男性、学士、40代) 講師2名(男女各1名、ディプロマ、30代)			6) 生活使用言語 ( その他 )		
				7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 高等専門学校卒 ) ( 電気・電子 ) 理由: 同僚以上の学歴・資格が必要 ・経歴( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 実務に即した実習指導を行う 理由:			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 亜熱帯 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 48 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
ボリビア	電子工学			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	26 / 1	派遣希望時期				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) ペドロミンゴムリージョ上級工業学校 <input type="radio"/> NGO
	3) 任地 ラパス県ラパス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ラパス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は1942年に設立された同国でも有数の大規模職業訓練校。電気科、電子科、情報科、金属加工科、自動車整備科など8学科を有し、基礎コースと上級コースを併設している。1990年代に同校に専門家と協力隊員が複数派遣され指導を行っていた実績がある。同校から約20名の教師がJICAの本邦技術研修に参加している。年間予算は約14万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 近年の技術進歩により、同校の電気科、電子科、情報科、金属加工科では、電子工学分野の知識・技術に対するニーズが年々高まってきている。しかしながら、同校の教師は同分野の知識を十分に有しているとはいえず、同分野へのニーズを反映させた授業作りが喫緊の課題となっている。ボランティアには、上記4学科を対象として、学科間連携も図りながら、現在行われている電子工学分野に係る授業の内容改善や新規授業項目の導入などが期待されている
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 電気科、電子科、情報科、金属加工科の4学科を対象に以下の活動を行う。 1.電子工学分野の知識・技術向上のため、現在行われている各科の同分野に係る授業の内容改善 2.電子工学分野に関して、今後各科で必要な新規授業項目の検討と導入に対する支援 3.電子工学分野に関して、各科共通の授業考案やセミナー実施
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ(テクトロニクス製、2チャンネル、200MHz)、ファンクション・ジェネレータ、PLC(ソフトウェア共)、センサキット、電力品質アナライザ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学科長:男性 50代 同僚:電気科、電子科、情報科、金属加工科に臨時も含め約100名の教師 学生のレベルは初級～中級程度

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 教員に指導するため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高地寒冷 ) 気温( 5~20 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 503 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ボツワナ	電子工学			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省職業教育訓練局 2) 配属先名 (日本語) ハボロネ技術短期大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地( ハボロネ市 )から 南西 方向 3 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 全国に8校ある国立技術短大の一つであり、ボランティアが配置予定の電気機械科の他、情報通信科、一般教養学科等の8科と身障者対象の養護学級がある。日本での高専や専門学校の位置づけに近い。毎年400名の新規学生を受け入れており、2年以内に1000名の受け入れを目指している。講師数は80名。電気機械科は電子工学、電気工学、冷凍空調学の3つの分野で、講師9名、助手が3名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当短大では授業を受け持つ講師数が不足し、講師の質も一律ではない。現在、5代目のSVが電子工学の授業を受け持っているが、電子工学を学ぶための学生の基礎的な数学知識が欠けている状況が改善されておらず、その強化も必要となっている。学科内での議論の結果、高度なSVの授業を行うよりも、現在のカリキュラムも見直し、JVによる基礎的な理論と実習の授業強化が必要との結論に至った。また、カリキュラムについても見直す方向であり、そのための助言等も必要としている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは電子工学のアドバンスコースの授業(3年生で学生数10~20人)を受け持ち(最大20時間/週)、学生が修了証を得るレベルに教育を行うことが期待されており、授業に付随する一連の準備・作業のほか以下の業務が主に期待されている。 1、科内での技術的知識の共有 2、授業用機器調達のアドバイスと機器の保守管理 3、新規授業のための教材作り 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、発振機、簡易テスター等各種教材。事務机、職員室。 4) 配属先同僚及び活動対象者 25~48歳までの9名の講師。学科長は工学修士取得。2名は工学士取得。8名は10年以上の経験を有する。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: A ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 電気・電子 ) 理由:短期大学での授業実施のため ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:大学院も可能 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 19 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 25 / 4 26 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	電子工学			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) セント・ポール工業高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イースタン州イースト・アキム市ククラントウミ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北 方向 100 Km 主要都市( コフォリデュア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ガーナが独立を果たした1957年創立の工業高校で、2012年10月現在の全校生徒数は980名。2011年度の年間予算は55百万円。現在、「電気電子工学」「自動車工学」「機械工学」「木工事」「建築」の5コースを開講している。過去、1989年から2000年にかけて、3名のJICA電子機器ボランティアが同校にて活動を行った。					
要請	1) 要請理由・背景 2012年10月現在308名の生徒が学ぶ同校の「電気電子工学」学科は、将来本格的な「太陽光発電技術」の指導を目指して現在準備を進めている。しかしながら、ガーナでは「太陽光発電技術」を指導できる教員を採用することは難しい。従って、同校校長は、現在同校で教鞭を取っている「電気電子工学」学科の教員が太陽光発電技術を学び、将来生徒に対して本格的な指導が行えるようになることを期待している。同分野に精通するJICAボランティアに同校教員の指導を行ってほしいという強い要望を受け、今回の要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 現在5名の「電気電子工学」学科の教員に太陽光発電技術を指導する。 2. 「太陽光発電技術」指導に係るカリキュラムを整備する。 3. 学校に対して、「太陽光発電」を指導するにあたって必要な機器等に関する提案を行う。 4. 可能であれば、生徒に対して「電気電子工学」科目の授業を行う。ただし、受け持つ学年やコマ数は赴任後に配属先と相談して決定する。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ソーラーパネル・モックアップ、オシロスコープ、PC、プロジェクター等					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 2012年10月現在: 電気電子工学学科の教員5名(30歳～55歳): 大卒			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 電気・電子 ) 理由: 同僚教員が全て大卒レベル ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 太陽光発電技術に関する十分な知識 理由: 実践的な知識と技術が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25～35℃位)			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 14 日

要請番号( JL 539 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
南アフリカ共和国	電子工学			2	25 / 4	年 月 から
			3	26 / 1		
			〇 〇 月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育・訓練省 2) 配属先名 (日本語) ウォーターバーグ職業訓練校(IT・コンピュータサイエンスセンター) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リンポポ州ウォーターバーグ郡モガラクウエナ町マホイレン JICA事務所の所在地( プレトリア )から 北東 方向 200 Km 主要都市( ポロクワネ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は同国に50在る公立職業訓練校の一つである。ビジネス、IT・コンピュータサイエンス、エンジニアリング&技能研修の3つのセンター(キャンパス)を有する。9学年終了資格(日本の中学校卒業相当)以上保有者を対象に、国家資格NCV: National Certificate(Vocational)レベル2~4取得を目的とするNCVプログラムや技能研修プログラム等合計18のコースを開講し職業訓練機会を提供している。学生数は3センター合計で約2600人。職員数は約220人。年間予算は約412百万円(共に2010年実績)(www.waterbergcollege.co.za)					
要請概要	1) 要請理由・背景 IT・コンピュータサイエンスセンターの情報工学コースは3年間のコースである。資格レベルを用いて呼ばれている「レベル2」(第1学年)で電子工学の基礎を教えているが、同教科の単位取得率が低い状況が続いている。講師(工科大学卒)は理論と実習を交えて講義を行っているが、実習機材の種類、量ともに十分でないこともあって生徒の理解度は低い。(例 PLC (Programmable Logic Controller)もカリキュラムに含まれているが、機材がなく、また、講師の経験が乏しいため、指導できていない)このような状況を改善するため、実社会での経験を踏まえて、講義や実習内容の改善に協力する隊員の要請となった。USAIDが生徒支援に関する協力をしているが、隊員の就業経験に基づく生徒への助言があるとより効果的である。本職業訓練校からは数学教育、自動車整備、溶接の要請があり、隊員同士の協力が求められる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚電子工学担当講師と共に教科単位取得率向上を目指して以下のような活動を行う。 1 現在の実習機材リストの作成 2 カリキュラムや現場実務に応じた必要な実習機材リストの作成及び見積書取得支援等 3 実習指導方法や単元ごとの指導案の作成支援 4 生徒への補講実施計画の策定、実施支援 5 意見交換等を通じた講師の技能向上支援 6 本職業訓練校やムブマランガ州のエشانゼニ職業訓練校派遣隊員と協力した活動も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、半田ごて、実習用電源サーキット、コンピュータ(Windows)、コピー機等事務機器 4) 配属先同僚及び活動対象者 電子工学講師(男性 30歳代) 学生(9学年終了資格取得者以上、同国では留年があるため年齢の幅があるが概ね19~20歳)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上の理由 ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 電気・電子 ) 理由: 講義の改善を求められるため ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実務に基づく助言が必要 理由:		5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )			
地域概況	気候(温暖湿潤) 気温( 5~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可			
特記事項	住居は配属先教員住宅やホームステイとなる予定。教員住宅の場合には同性隊員との同居の可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 18 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	電子工学			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術情報省 2) 配属先名 (日本語) ムベヤ工科大学 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ムベヤ州ムベヤ市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南西 方向 700 Km 主要都市( ムベヤ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ムベヤ工科大学は、工業系6学科のディプロマ課程(高校2年生程度の生徒を対象)とディプロマ課程修了者を対象とした学士課程の2課程を扱う科学技術情報省管轄の大学である。通常クラスに加え、夜間クラスも行っている。全校生徒数は約3600名、教師数約160名、年間予算は約7800万円。海外からの援助は、JVに加えて米国ピースコーが同大学で活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ムベヤ工科大学では、電気工学科の教員が不足しており、電気工学の理論と実習を教えられる人材が求められている。配属先からは、特に日本の技術と日本ならではの板書だけによらない丁寧な教え方(実用的な説明、実験などを活用した教え方)が期待され要請に至った。過去に電気機器隊員(11年度1次隊)を受入れた経歴あり。同配属先からは、機械工学のJV要請も出ている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.電気工学科の講義の実施及びアシスタント(理論、実習、1~2コマ/週) 履修科目:基礎電気工学、電気設備における安全性と整備、電気備品、電気計測法など 2.教材や授業の参考資料などの作成 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ノートパソコン、プロジェクター 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:学科長(男性、50歳) 教員数:12名 活動対象者:ディプロマ課程在籍生徒(中学2年~高校2年程度) 学士課程在籍生徒(ディプロマ課程修了者)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 電気・電子 ) 理由:同僚の教育水準と合わせる ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ ( ) 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 15 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G202 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV
ルワンダ	電子工学			2	25 / 4
			3	26 / 1	年 月 から
			〇 〇 ヶ月	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) トウンバ高等技術専門学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 北部県ルリンド郡トウンバ JICA事務所の所在地( キガリ )から 北 方向 80 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は2007年8月に開校した短大レベルの技術者を養成する高等教育機関であり、現在3つの学科(IT、電子通信、代替エネルギー)を有している。2012年度の年間予算は、約83.2万米ドル。学校は5学期制(合計2年半)で一学年約150名である。学校施設は内戦以前に日本の無償資金協力で建設されたものである。また2007年7月よりJICAは同校の運営能力強化・教員の能力強化を目的とした技術協力プロジェクトによる支援を行っており、2013年初旬に同技術プロジェクトのフェーズIIが立ち上がる予定。				
要請概要	1) 要請理由・背景 同校の教員は、大学・技術専門学校を卒業後、直ぐに教員として採用された者がほとんどで、教授経験・実務経験を有しない者が多く、講義も理論中心で実践的な技術を有していないことが課題となっている。以上から、JICAの実施する技術協力プロジェクトと連携して、教員の能力向上を通じた授業/実習の質の向上が望まれている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.電子・通信学科の実習授業(週に1回~2回程度、時期により異なる)の実施及び準備補助。 2.有線通信・無線通信・基礎的な電子回路のいずれかの分野における授業の実施及び補助。 3.上記1、2を、同僚となる電子・通信学科長及び教員と協力しながら行う。加えて、適宜JICA技プロと連携した活動(専門家の行う教員対象の講座やイベントへの参加や補助等)が求められる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 オシロスコープ、低周波信号発生器、可変直流電源、周波数カウンター、マルチメーター、電子部品、マイクロコントローラ等 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:1名 40代男性 所属学科教員数:12名 20~30代 大学・専門学校卒 所属学科生徒数:約200名 20代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 任国政府が求める最低条件 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導のための応用技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 29 日

要請番号( JL 539 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G208 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV	
南アフリカ共和国	科学			2	25 / 3	日系/短期
				3	25 / 4	
				3	26 / 1	
年 月 から						
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 2) 配属先名 (日本語) リンポポ大学・科学館 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リンポポ州カプリコーン郡ポロクワネ市 JICA事務所の所在地( プレトリア )から 北東 方向 250 Km 主要都市( ポロクワネ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国には現在約20の科学館があり、配属先もその一つである。配属先では、展示品を利用した訪問者への説明のほか、アウトリーチプログラムによる出張科学実験等を実施してきている。新しい科学館建物が2012年8月に完成したことにより、同配属先は州内の中心的な役割を果たすことが明確になり、今後は、州内の科学館へのアドバイスや支援も実施する予定である。配属先には科学技術省から国内理系大学卒業者からなるサイエンス・ボランティア(1年契約)が年間10名程度派遣され来館者への説明やアウトリーチプログラム等を行っている。過去に3名のJVが派遣された。(http://www.ul.ac.za)					
要請概要	1) 要請理由・背景 2012年8月に新しい科学館の建物が完成し、これまでの展示品の再整理や事業内容の見直しを行ってきている。南アフリカでは、アパルトヘイト政策下で黒人層に対する理科教育が施されず、アパルトヘイト終焉後20年近く経た現在でも理科教育が立ち遅れており、現在でも同国で急務となっている労働者育成に結びついていない。配属先は、科学館として上述のような活動を行っているが、専属スタッフが少なくサイエンス・ボランティアが主力となって活動を行っている。同ボランティアは展示品の作製、維持管理経験に乏しいため、科学(物理、化学が中心)に興味を持ってもらえるような新しい展示品や学校理科教育に利用できる展示品の提案や設計、既存の展示品の維持管理・複製・改良を行える隊員が要請された。このため、今回科学と電気・電子機器の隊員を募集する。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 展示品の作成とサイエンスショーの指導など科学教育全般に対応できる幅広い技量のある人材が求められているが、主に以下1、2の内容が強く求められている 1 来訪者の興味を引く展示品(物理、化学、環境関連)の提案・設計、展示方法の提案 2 学校理科教育に関連する展示品の提案・設計 3 FABLAB施設を活用した展示品の考案(http://www.fablab.co.za、http://fablabjapan.org) 4 展示品作成・デザイン等に係る配属先や州内の科学館職員等へのワークショップ開催 5 同館が実施するサイエンスショー等の科学教育プログラムへの協力や科学館派遣隊員等との協力 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 展示室と展示品、科学館の実験スペースと薬品や実験器具一式、教室、コンピュータ(Windows、インターネットへの接続可能)、アウトリーチプログラム(巡回指導)用の車両、文房具等 4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館マネージャー(女性、40代) 副マネージャー(男性、20代) 指導対象者:小・中等学校学生や理科教員等 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 同国治安上 ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 展示品開発・展示指導等の為 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 幅広い年齢の来館者への対応 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 湿潤温暖 ) 気温( 5~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居はホームステイとなる場合や同配属隊員との同居(同性)となる可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 539 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G208 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期 年 月 から
南アフリカ共和国	科学			2	26 / 1	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 科学技術省 2) 配属先名 (日本語) ユニズル科学館 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 クワズルナタール州リチャーズ・ベイ JICA事務所の所在地( プレトリア )から 南東 方向 510 Km 主要都市( リチャーズ・ベイ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同国には現在約20の科学館があり、配属先もその一つである。配属先はユニズル大学に付属した科学館で、展示品を利用した訪問者への説明やサイエンスショーのほか、アウトリーチプログラムによる出張科学実験等を実施してきている。配属先であるユニズル科学館はクワズルナタール州北部で唯一の科学館であり、20年の歴史を有し、同地域の学校と連携した理数科教育振興の役割を担っている。年間予算:1.6万ランド(約1920万円)。過去に1名の短期JVが派遣された。また、地元企業のほか、国内外の科学館とも広く連携している。(http://www.unizulsc.com)					
要請概要	1) 要請理由・背景 同配属先は年間3万人を超える来館者があり、現地スタッフにて対応している。前任者は展示品の修理改善を主とするテクニカルチームに所属し、主に科学館内の展示スペースのデザイン変更や展示品の修理・制作を担当した。しかしながら、電気・電子部品・機械的な故障への対応は十分にできていない。海外から寄贈された展示品も含め、修理を必要とする展示品は多数あり、故障した展示品の修理や改善、新しい展示品の制作において、継続した隊員の派遣が必要とされている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同科学館のテクニカルチームの一員として活動し、主に次の業務を担当する。 ①電気、電子、機械等の部品が故障した展示品の修理及び協働を通じた修理担当者の育成 ②科学館スタッフと連携した展示品の改善及び新しい展示品のデザイン・設計の提案及び制作 ③その他通常の科学館業務 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ボール盤、オシロスコープ、電動のこぎり、ガス溶接機、半田ごて、テスター、スパナ等の道具類、パソコン、プリンタ等 4) 配属先同僚及び活動対象者 科学館ディレクター1名(40代男性・大卒) テクニカルチームスタッフ2名(50代、20代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 男性 ) 理由: 治安上 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( ) 理由: 指導上必要 ・ 工具を利用した物造り・修理経験2年以上 理由: 活動上必要			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(温暖 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
特記事項	住居はホームステイとなる場合もあり得る。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 8 日

要請番号( JL 215 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G211 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	
コスタリカ	生態調査			2	25 / 3	日系/短期
				3	25 / 4	
			〇 2 年 〇 1 年 〇 ヶ月	1	年 月 日から	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境エネルギー通信省					
	2) 配属先名 (日本語) マヌエルアントニオ国立公園 調査部門				<input type="radio"/> NGO	
	3) 任地 プンタレナス県ケポス市 JICA事務所の所在地( サンホセ県サンホセ市 )から 南 方向 156 Km 主要都市( サンホセ県サンホセ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 環境エネルギー通信省の下部組織であるSINAC(国家保全区域システム)が自然保護区の管理を実施しており、SINACは、国の野生保護地域を11の区域に分け、生物多様性及び天然資源の管理・保全を行い持続可能な開発の推進を目指している。マヌエルアントニオ国立公園は、11区域の内の一区域でACOPAC(中央太平洋自然地域)保全地区に分類されている。配属先は、4部門(公園保護管理部門、公共・観光問題部門、環境教育部門、調査部門)の内の一つである。2013年受入省庁予算はUS\$77,386,000。配属先には、JV(社会学・文化人類学)が2012年10月まで活動をしていた。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先であるマヌエルアントニオ国立公園は、コスタリカの中でも有名な観光地であり、陸地と海洋という2種類の保護区を有している。陸地での調査や保全活動は進んでいるものの、海洋部分のデータは極めて少なく、調査も十分ではない。配属先は、海洋沿岸保全を含めた国立公園生物保全活動計画プランを作成しているものの、海洋部分については、上記の理由から十分ではない。そこで配属先は、「海洋沿岸保全プログラム」に盛り込む活動計画や保護規制内容を決定することを目的とし、ボランティアの協力を得てさらに海洋調査をする必要があると考え、今回のボランティア要請に至った。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 国立公園内海岸の海洋調査を実施 ①海岸に生息する海洋生物の生息地と生息環境調査(エリア毎、種毎の生息数、個体数の調査) ②①の結果に基づき、外部要因(環境破壊・気候変動・人的破壊)との影響をエリア毎に評価する。 ③調査データや分析をもとに、配属先が作成している「海洋沿岸保全プログラム」に調査内容結果を取り入れるための支援を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 国立公園内事務所および宿泊施設、執務机					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・公園管理分門(7名)公共・観光部門(5名)環境部門(1名)調査部門(1名)所長(1名) ・同僚:男性/40代(調査部門/自然資源保護管理コーディネータ) ・同僚:生物学専門の調査員 ・マヌエルアントニオ国立公園内には、環境保全分野に係るアメリカやヨーロッパからのボランティアがいる。			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚と同等の学歴必須 ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 業務遂行に必須 ・海洋生物の分類や生態に関する知識 理由: 業務遂行上必須			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要		
				現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 515 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G211 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ケニア	生態調査			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
		3	26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 森林・野生生物省
	2) 配属先名 (日本語) ケニア野生生物公社 ヘルズゲート国立公園 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 リフトバレー州ナイバシャ県ナイバシャ JICA事務所の所在地( ナイロビ )から 北西 方向 90 Km 主要都市( ナイロビ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 KWSは野生生物保護及び保護区の管理・運営に当たる政府機関で、密猟者取締り等の保護区警備、野生生物と住民間のトラブル対処、住民に対する環境保全教育等に当たる。ヘルズゲート国立公園は1984年に国立公園に指定され、68平方キロの敷地にはシロサイ、キリン、シマウマ他様々な野生生物が生息する。配属先は同国立公園ほか、近隣のロングノット山国立公園、ナイバシャ湖、エレメンタイタ湖を管轄する。2012年度の研究部門予算は約140万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 ヘルズゲート国立公園をはじめ配属先管轄エリアは、首都から近く訪れる観光客も多い。また公園内には地熱発電所があり、また周辺では大規模なハウス切り花栽培が盛である等、多様な経済活動が繰り広げられている。そのため、住民や観光客及び周辺での経済活動と、野生生物との摩擦が深刻化しており、地域の経済活動と調和のとれた野生生物保全の推進が緊急の課題となっている。配属先研究部門では、コミュニティパートナーシップ、野生生物の安全管理に配慮しての保全地域管理に資する調査を目的に、野生生物センサスや地域経済活動が野生生物へ与える影響等についての調査に取り組む。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアは、エリア毎、種毎の生息数・出生数・死亡数調査(定期的野生動物センサス)や、地域の経済活動の野生生物に対する影響調査、植生調査等、配属先が行なう調査に加わり、特に以下の点について支援を行う。 ・調査活動の効率化に対する支援(PCM手法等を応用し、調査の計画、実施、評価の各段階を見直す。) ・既存データ活用(データ処理、加工及び資料製作)に対する支援する ・調査精度の向上に対する支援 また、研究業務を通じて整備した資料等を活用しての教育業務(アウトリーチプログラム、インハウスプログラム)への支援も期待される。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、コピー機、GPS、双眼鏡、車両、ポート
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・研究員(女性40代、大学卒) ・教育担当者(女性30代、修士)

5) 活動使用言語 ( 英語 )
6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 )
7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( 理系 ) 理由: 同僚と同等以上が望ましい ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 自然科学系の知識・経験要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(高原 ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 139 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G212 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
サモア	植物学			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 天然資源・環境省 2) 配属先名 (日本語) 森林局 調査部門 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ウポル島 ヴァイリマ JICA事務所の所在地( アピア )から 南 方向 5 Km 主要都市( アピア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 15 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 サモア全土の森林(国立公園や保留地含む)を管轄し、森林保全・開発について調査する部門である。調査内容としては、森林資源の状態確認、貴重な樹木・植物のある森林の実態調査、森林における害虫や病気に関するモニタリング、木製品の市場性調査、国立公園内の植物多様性調査、混農林業や植林用の木の種類を増やすための繁殖技術調査が挙げられる。また、調査結果を森林保全啓発活動用として利用するため、冊子・ポスターなどの作成も行う。年間予算は、198,000タラ(約7,524,000円)である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 近年外来種が多く見られるサモアの国立公園などで森林調査を主に行っている部門であるが、害虫や病気についての知識を持つ経験豊かな職員が配置されていないことにより、調査に影響を与えている。また、文化的な儀式用に古くから使われているカバボール(木製の大きなお椀)などがあるが、木材を材料として作られている製品は多いとは言えない。このようなことから、木に関する知識(害虫からそれぞれの木の特性まで熟知し木材製品の提案までできる)を豊富に持った人材の要請があった。 調査結果などを学生や国民に知らせ森林保護などの啓発活動を行うための教材やパンフレットの作成も急務となっている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 森林における害虫や病気のモニタリング調査及び助言 2. 配属先の規模・事業内容で述べた調査の補助・助言 3. 木材を使った製品の開発及び調査(任意の活動) 森林調査には同僚とともに国立公園などを訪問し行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター 4) 配属先同僚及び活動対象者 主任森林調査・開発役員(女性・30代) 役員 2名 パートタイマー 3名 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚と協力して活動するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 20~35 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 17 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G215 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ラオス	学芸員			2	25 / 3	年 月 から
			3	26 / 1		
			〇 〇 月	3	/	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省 2) 配属先名 (日本語) ルアンパバン王宮博物館 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルアンパバン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 400 Km 主要都市( ルアンパバン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、世界文化遺産に指定されている古都ルアンパバン市に位置し、歴史的、文化的な書籍、陶磁器、王族・民族衣装、装飾品、家具、ガラス・金属製品、楽器、絵画、写真、王族・宗教的な携行品、石器等、5万点以上を収蔵し展示を行っている。館長以下、スタッフは30名。年間予算は約400万円。これまでにJICAボランティアは、5名のJV(写真、考古学)、1名のSV(写真・ネガ保存)が活動してきた。豪州等からの短期ボランティアも活動していたことがある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先は、ランサーン王国時代を中心に貴重な品物を数多く収蔵しており、ラオス国内で最も重要な博物館の一つであるものの、スタッフはラオス国内で学芸員としての技術や知識を習得することが困難であることから、日常業務の経験を有するのみである。このため、収蔵品を良好な状態で収蔵しながら、それを魅力ある展示に活用するためのスタッフに対する指導が急務となっている。前任者SVが写真及びネガフィルムの保存・収納・分類・登録・デジタル化等の業務を中心に、実践を通じてスタッフに対する指導に取り組んでいたが、引き続きデータベース化の準備作業についての指導・助言も求められていることから今回の後任要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 写真・ネガを含む収蔵品全般のデータベース化支援を行う。 2 収蔵品を良好な状態で保管するための収蔵技術や知識の向上に対する協力を行う。 3 同僚スタッフと協働し、より魅力的な展示をするための支援を行う。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、プリンター、スキャナー、デジタルカメラ等 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・館長(男性、30代) ・収蔵部門3名(女性2名 男性1名) 20~40代 ・展示部門2名(男性2名 学芸員) 20~40代 ・総スタッフ数30名(うち学芸員 2名)					
要請概要	5) 活動使用言語 (ラオス語 ) 6) 生活使用言語 (ラオス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G215 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 25 / 3 2 26 / 1 3 / /
ラオス	学芸員			年 月 日 から	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 情報文化観光省 2) 配属先名 (日本語) ラオス国立博物館 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( ビエンチャン市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1925年にフランス植民地政府によって建設されたコロニアル・スタイルの博物館で、ラオス全土から集められた古生物学、考古学、歴史学、民俗学の収蔵品は約8,000点を数える。1945年の独立宣言の舞台ともなったこの建物は、2000年にラオス国立博物館として新たにスタートした。調査・展示部、収蔵部、教育部、管理部から成り、スタッフ数32名(うち12名が学芸員)、年間予算約240万円。過去、SVが2代にわたって情報文化観光省遺産局に派遣され、無償資金協力「ビエンチャン1号線整備計画」に伴い発掘された遺物の登録作業・報告書作成を行い同局職員の知識や技能レベルの向上、及びラオスの文化財保護推進に貢献した。				
要請概要	1) 要請理由・背景 一般的にラオス国内における文化財およびその保護に対する関心は相当に低いといわれている。その要因の一つとして博物館でのプレゼンテーションの仕方やPR、運営方法にも問題があるとみられている。この点の改善により、広く文化財保護に対する意識の醸成も期待される。調査・展示部門、収蔵品保存部門、教育部門の各部門スタッフに対し、より魅力的な展示や効果的なPR、収蔵品の保存・維持管理、展示内容に関する教育プログラム等に関する助言を行える学芸員の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 博物館内の展示レイアウトや展示方法等に関する助言 2 博物館のPRや運営に関する助言 3 収蔵品の登録・保存・維持管理に関する助言 4 同僚スタッフに対しワークショップを開き、より魅力的な展示や効率的な運営について指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、プリンタ 4) 配属先同僚及び活動対象者 博物館館長 女性 40代 1名 博物館スタッフ 学士または修士 32名(うち学芸員12名)				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由: 同僚の教育水準と合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 経験に基づいた助言が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)				
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 9 日

要請番号( JL 503 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV		
ボツワナ	デザイン				1	26 / 1	日系/短期  年 月 から
					2	/	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健省
	2) 配属先名 (日本語) 広報課 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地( ハボロネ市 )から 東 方向 1 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 保健省は国民の健康に係る政策を決定し、国民への医療サービス提供を行う機関である。同省内の広報課は健康教育と市民への情報提供を中心に取り組んでいる。同課が利用している広報媒体としては、テレビ、ラジオ及び書籍、ポスター、リーフレット等の印刷物がある。広報業務を民間に委託するのではなく、同課が担当することでボツワナ国内の人材育成にも寄与している。年間予算は100万ブラ(約1千万円)

要請概要	1) 要請理由・背景 広報課では、新たな広報媒体として次の3点を確立するため、技術のあるボランティアを必要としている。 1.病院の待合室等でポスター以外に、DVD放映により情報提供を行う。 2.モバイル媒体を使った健康情報の提供。保健省のホームページからログインし最新情報を入手するシステムを確立する。 3.マルチメディアを配布することで、情報を必要とする団体に病気・健康管理の情報を提供する。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 広報課のメディア制作部門において以下の活動が期待されている。 1.ウェブデザイン:市販のソフトを利用し保健省のホームページに音声、動画を取り入れ、より効果的に情報提供を行う。 2.書体、ロゴを工夫したデザインへの助言 3.モバイル媒体を利用し、市民が保健省の情報を取得ができるシステム確立への協力 4.マルチメディア教材にアニメーション、ビデオ、写真などを効果的に入れる技術指導
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ(アップル社製)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 デザイン部門責任者 50代 大学院卒 デザイン関係職員 5名 大学卒 テレビ、ラジオ関係職員 5名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 高等専門学校卒 ) ( ) 理由:専門分野の基礎が必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践的知識と技術が必要 ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 9 日

要請番号( JL 503 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV 1 26 / 1 2 / 3 /	日系/短期 年 月 から
ボツワナ	デザイン					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 環境野生生物観光省
	2) 配属先名 (日本語) 国家博物館、記念碑、美術館局 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ハボロネ JICA事務所の所在地( ハボロネ市 )から 東 方向 1 Km 主要都市( ハボロネ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の国家博物館、記念碑、美術館局では、ボツワナ国内の文化・歴史・自然に関する資料を研究・保存すると同時に、国内に存在する約100か所の観光地となる観光スポット、及び地方都市の博物館や美術館等の施設を運営・管理している。また、遺跡や美術館における常設あるいは臨時的展示場のデザインやコーディネーションも行っている。事業規模は日本円で約21.5億円。

要請概要	1) 要請理由・背景 ボツワナ国では観光産業振興のため、観光資源となる遺跡や名所、博物館等の内容整備及び効果的運営を目指して取り組んでいる。配属先では経験豊富なグラフィックデザイナーが存在しないためJVと協働することで、より洗練された仕事を目標としている。ボツワナ国内の主要観光地(世界遺産も含む)紹介パンフレット・ポスター・パネル等のデザイン製作、もしくはそで行われる博物館主催のエキシビジョンに関する広告・配布物等のデザインへの協力が求められている。現在2011年度派遣のボランティアが活動中。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) グラフィックデザインの技術を活かした以下の業務が求められている。 1.パンフレット、パネルのデザインと刷り上がりまでのコンセプト案策定及びデザイン 2.イベントやエキシビジョンのための様々な種類の広告デザイン(バナー、パンフレット等)・観光地案内用のサイン作成 3.遺跡等での順路案内やパス(小道)のデザイン 4.その他、PC操作やウイルスに関する様々な支援
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 iMac 11.2/OS 10.6.8、Adobe Creative Suites Design Standard CS5、scanner、HP Color Laser Printer、カメラ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 技術者2名を含め11名のスタッフ カウンターパート:(デザイナー)1名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門分野の基礎が必要 ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践的知識と技術が必要 ・理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 524 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 5 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
マラウイ	デザイン			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 産業・貿易省 2) 配属先名 (日本語) 一村一品事務局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リロングウェ市 JICA事務所の所在地( リロングウェ )から 北 方向 0 Km 主要都市( リロングウェ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 マラウイ政府は2003年より一村一品運動を通じた地域産品振興に取り組んでおり、一村一品事務局が設立された。現在、職員13名と、各県に普及員が各1名配置され、全国で116の一村一品グループが登録されている。JICAは同事務局をパートナーとして技術協カプロジェクト(2005年10月から2010年9月までフェーズ1、2011年4月から5年間の計画でフェーズ2)を実施し、長期専門家2名(チーフアドバイザー、小規模ビジネス)と短期専門家が派遣されている。デザイン隊員のほか、過去に村落開発普及員、食品加工、市場調査のJICAボランティアを受け入れている。2012年予算は約4,750万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国では総労働人口の8割が農業に従事し、農業総生産の9割は小規模農家が担っている。貧困層人口の8割が農村部で生活しており、農業・農村開発は国家中期開発計画の最優先課題の一つに位置付けられている。現在約40の一村一品グループがはちみつ、食用油、米、ジャム、陶器等の生産を開始しているが、生産量、品質、販売戦略、経理処理、収益の分配等の面で課題を抱えるグループが多い。一村一品商品の販売促進のため、パッケージデザインや広報活動は重要であるが、同事務局にはデザイン担当者を雇用する予算がなく、隊員がデザイン関連業務を一手に担ってきた。前任者はデザイン関連業務を担当しながら、2012年10月にプロジェクトに雇用されたデザイン担当者とアンテナショップのスタッフへの技術指導を開始している。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 一村一品事務局マーケティングインフォメーション・デザイン部門にて、一村一品事務局およびJICAプロジェクトからの依頼に基づき、以下の活動を行う。 ① 販売促進のためのデザイン支援(商品ラベルの見直し、チラシ・ポップ製作等)。 ② トレードフェア等のイベントの準備作業、会場ディスプレイ(名札・プライスタグ作成、ブースの飾りつけ、写真撮影等)。 ③ デザイン担当スタッフ(プロジェクト雇用)への技術指導(ラベル製作、ニュースレター・広報用小冊子の作成、ウェブサイトの運営等)。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 Windows 7, Adobe Illustrator CS5.1, Photoshop CS5.1, Dreamweaver CS5.5 デジタル一眼レフカメラ(Canon Eos 5D) 4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(50代女性、大卒)、副局長(40代女性、修士修了) 部門長(30代男性、大卒) 事務局職員 10名(20~50代)、 アンテナショップスタッフ 2名(20代男性、専門学校・高卒) JICAプロジェクト雇用デザイン担当スタッフ(20代男性、専門学校卒、実務経験7年) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 技術指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 5~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	JICA技術協カプロジェクト専門家との密接な協働が期待される。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 554 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジンバブエ	デザイン			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 高等教育省 2) 配属先名 (日本語) ハラレ技術工科専門学校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ハラレ JICA事務所の所在地( ハラレ )から 北 方向 0 Km 主要都市( ハラレ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は国立の総合技術工科専門学校である。土木、建築、農業、電気、機械、自動車、印刷デザインなど11学部を有しており、国内外で産業界で活躍する人材育成をおこなっている。印刷デザイン学部は、学生の目指す資格レベルによって、1年、3年、4年のコースのほか、2~3週間で修了する技術習得のための社会人向けの短期コースもある。これまでに9名のJVが同校に派遣され、現在は建築隊員1名が活動中である。同学部への派遣は本件が初めてとなる。同校の年間予算は3,000,000米ドル。					
要請	1) 要請理由・背景 職業訓練分野は、ジンバブエでのJV活動の取り組みにおける重要課題である。本件は、技術工科専門学校への協力であり、専門技術を習得することによる職業訓練分野への貢献を行うものである。 配属先は産業界で必要とされる技術者を養成する機関であるが、かつてのハイパーインフレ時代の人材流出による指導者不足の影響が残っており、専門的な技術と知識のあるボランティアの協力が求められている。配属先学科は、活版印刷やフィルム写真現像なども行っているが、近年、コンピュータを用いたDTP技術へのニーズが高まっており、特にこの分野で協力できるボランティアへの要請が出された。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 上司、同僚と協力してデザイン学科の学生に対し、講義、演習をおこなう。 ①DTP全般についての講義 ②グラフィックデザイン指導					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 デスクトップPC(10台)、CorelDRAW、Freehand,					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 学部長 男性 40代 グラフィックデザイン講師 男性3名 女性1名 30~40代 印刷デザイン学部の学生数84名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 美術 ) 理由: 同僚の教育水準に合わせる ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚と同等の経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 温帯夏雨 ) 気温( 0~28 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居について、物件が限られているため複数の同性隊員とルームシェアをしての生活となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 26 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G231 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	
ルワンダ	デザイン			2	25 / 4	年 月 から
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省					
先	2) 配属先名 (日本語) ニャンザ職業訓練センター		<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 南部県ニャンザ郡ブササマナ JICA事務所の所在地( キガリ )から 南 方向 100 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 1980年に開設された中学レベルの技能訓練センター。7部門(溶接、レンガ、水道工、木工、洋裁、織物、シルクスクリーン)があり年間予算は97千USD。JICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト、05年~08年)及び(障害を持つ元戦闘員と障害者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援11年~14年)が実施され、対象センターの一つとして障害者を受け入れた実績がある。					
要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同国での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2014年に同技術協力プロジェクトが終了するが、その後の継続的な発展を期待し、JVとの連携が望まれている。シルクスクリーンコースの質の向上、教員のスキルアップを中心に、可能であれば就労支援や現場実習支援も求められる。					
概	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・シルクスクリーンコースで、デザインのクラスを主に担当し、基礎から応用レベルまでの授業を行う。(40分/コマ、30コマ/週) ・売れる商品のデザイン、開発及び販売ルートの開拓、生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・上記の活動を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトと連携した活動を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 アイロン、作業机、シルクスクリーン紗、紗枠					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 教師16名 シルクスクリーン教員 男性1名(20代) シルクスクリーン共同組合員6名 男性2名(20代) 女性4名(20代3名、10代後半1名) 指導対象は青年層(非障害者)がやや多い 生徒約260名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門的なスキルが重視される ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・シルクスクリーンの知識を有する 理由: 活動に必要なため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input checked="" type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 18 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G233 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	日系/短期	
東ティモール	写真			1	JOCV/SV	年 月 から
				2	25 / 3	
3	25 / 4	26 / 1				
1) 受入省庁名 (日本語) 観光省 2) 配属先名 (日本語) 芸術・文化総局芸術・文化・創造的産業局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 デイリ県 JICA事務所の所在地( デイリ市街 )から 南東 方向 0 Km 主要都市( デイリ市街 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 芸術・文化・創造的産業局は2010年に設立された局であり、観光資源となる芸術・工芸・文化産業などの創造的産業の育成を図ることを目的とするものである。同局の予算は\$149,000である。						
1) 要請理由・背景 東ティモールは、手つかずの美しい自然を活かし、国の主要産業のひとつとして観光産業の振興が目指されている。この一環として、芸術・文化産業の育成が必要となっているが、これを所掌する芸術・文化・創造的産業局には、専門性を持ったスタッフがおらず、十分な実務指導が行えない状況である。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (1) デイリ市内のユースセンターにおいて、青年を対象として、写真撮影技術の指導を行う。 (2) 地方出張により、地方在住の青年に対し、写真撮影技術の指導を行う。 (3) 同僚スタッフの写真に対する知識、理解を高める。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コンピュータ、コピー機、カメラ(Canon製、Nikon製 12MP各1台)						
4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(大卒)、課長2名(大卒)、スタッフ6名				5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況 気候(熱帯 ) 気温( 28~35 °C位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )						
特記事項 活動言語、生活言語については、基本的には現地語(テトゥン語)による。適切な指導を行うため写真に関する専門知識、技術を備えていることが望ましい。						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 327 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G233 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ペルー	写真			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 文化省 2) 配属先名 (日本語) 国立人類学考古学歴史博物館 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 リマ市 JICA事務所の所在地( リマ市サン・イシドロ )から 北西 方向 6 Km 主要都市( リマ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1924年設立。1938年に博物館として正式に登録。約1億5千万個の出土品を所蔵し、博物館としての規模や収蔵量はペルー最大といわれる。国内外からの訪問者数は約138,000人(2011年)。平均5千~1万人/月が来館。配属先全体の年間予算は約8,677万円(2012年)。職員数は113名。うち省庁直轄の長期雇用者は47名。日本との関係では、1958年に東京大学が調査に協力、1988年に「考古学」JVが活動した。また、2005年に一般文化無償資金協力により分析機器等が供与された。他には、1992年に米州機構から資金援助があった。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先である国立人類学考古学歴史博物館(以下「博物館」)は、コロンブスのアメリカ大陸上陸以前から共和国になるまでの文化の変遷や発展に関する情報を訪問者に提供する役割を担い、展示、調査研究、出土品の保存、登録、目録制作などを行っている。特にデジタル目録は、学術誌やカタログ、雑誌などを通じて広報媒体に使用され、博物館の使命を果たすための重要な要素になっている。出土品は、石器、土器、繊維、金属、有機物等多岐にわたり、現在所蔵する出土品は約1億5千万個にのぼる。しかし、デジタル登録されたものはその内の2%程度に過ぎず、電子データによる目録の完成が急務となっている。こうした状況を踏まえ、目録作成には欠かせない写真撮影において、担当する配属先のスタッフが、より効率的でより適切な撮影技術を習得することが必要であると配属先はとらえ、今回の要請となった。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 以下の活動を同僚とともに行いつつ、同僚がより良い撮影、より効率的な撮影ができるよう、 1 目録作成のために、出土品のより効果的な撮影方法をアドバイスする。 2 撮影にあたり、より効率的な準備や段取りの工夫や方法をアドバイスする。 3 効率的、効果的なデータ処理・蓄積・整理技術等をアドバイスする。 *同僚は博物館の登録・管理部門に属し(ボランティアも同じ所属となる)、土器、石器、繊維、金属、有機物などの収集品部門と連携して活動しており、ボランティアの活動も同僚とともにこれらの部門と連携しての活動となる。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 カメラ(Nikon d5100) フラッシュ、照明(TWINKLE 04II Comet400W) 三脚、ズームレンズ (AF-S NIKKOR 18-105MM 1:3.5 -5.6G ED)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 (主な同僚) 写真家(24歳女性) 写真技術校卒。写真家として2009年より本博物館に勤務。また、デジタルアート工房や大学で写真家として勤務経験あり。 なお、直接的な同僚ではないが、石器、土器、繊維、金属、有機物などの出土品担当者(考古学者)とも協働の機会がある。		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚とのバランス ・経験( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 同僚とのバランス ・理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 砂漠 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	博物館等での写真家としての勤務経験があると良い。デジタル目録作成経験があるとよい。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 45 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G234 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	美容師			<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 2) 配属先名 (日本語) アルハンガイ県立職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルハンガイ県ツェツェルレグ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 450 Km 主要都市( ツェツェルレグ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1970年に設立された県立職業訓練学校で、地方都市ツェツェルレグ市から東方6kmの郊外に位置する。同校の年間予算は6千万円程度。生徒数は約700名(中学・高校卒業生対象)、教師スタッフは約80名。訓練コースは現在、建築・料理・美容師・農業等、15コース用意されており、公立ゆえに学費は免除されている。外国人ボランティア受入経験はないが、米国ピースコー(英語教師)を要請中。					
要請	1) 要請理由・背景 中小企業育成や雇用創出は、同国における重要な課題であり、その課題に資する人材育成は同国にとって急務である。同職業訓練学校では、中学・高校卒業生を対象に各種職業訓練コース(座学・実習)を設けて各分野の人材を育成しており、今後更なる需要が見込まれている。このような状況下、訓練コースの中でも特に人気の高い美容師コースの更なる拡充を図るため、今回JVが要請された。なお、同校へのJV派遣は県庁(社会開発政策部長)からの推薦を受けている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚教師の授業をサポートしながら、既存の美容師コース内容を理解する。 【活動中期～後期】 ② 同僚のサポートを受けながら徐々に担当授業を受け持ち、訓練内容の拡充を目指す。 ③ 日本での美容師に関する知識や技術を生徒や同僚に対し可能な範囲で紹介する。 ※ 担当授業数は、赴任後、配属先と相談しながら決めるが、週5時間以上期待されている。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習教室(一度に6名のモデルを対象に実習できる規模)、鏡・椅子(6セット)、簡易ヘアアイロン(5個)、各種鉄類(10名分)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・同僚講師(UB工業美術学校卒)女性 30～40歳 2名 ・指導対象生徒(中卒)40名、(高卒)15名		5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 美容師 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	市内(住居)⇄訓練校間は、配属先が通勤バス(同僚・生徒同乗)を手配する。また、市内での深刻な住居不足のため、モンゴル人住居内の別棟等に居住する可能性もあり。住宅環境は厳しく電気水道も不安定。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 306 - 13- A - 27 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G234 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボリビア	美容師			1	25 / 3	年 月 から
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省
	2) 配属先名 (日本語) 財団法人INFOCAL職業訓練学校サンタクルス校 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 サンタクルス県サンタクルス市 JICA事務所の所在地( ラパス市 )から 南東 方向 550 Km 主要都市( サンタクルス市 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同校は、1996年に人間開発省と民間企業連合会により設立された非営利団体である。全国9県の県庁所在地に校舎があり、事業運営は学生の学費と企業からの寄付で賄われている。サンタクルス校は中堅技術者養成を目的に、在職者用の短期コースと2年間の技術者養成コース(7学科)を開講している。現在、JV1名(自動車整備)とSV1名(電気・電子制御機器管理)が活動中である。年間予算は約220万米ドル。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国では、美容分野への関心は高く、現在開設されている美容師養成コース(午前・午後の2コース)には多くの学生が参加している。同コースは6か月間で美容の基礎・毛染め・カット・パーマ・化粧・マニキュア・マッサージを学習している。同コースのボリビア人講師は8~16年の指導経験はあるが、新しい技術の知識は乏しい。ボランティアには、講師への新しい技術の指導、講師と共に授業へ参加し授業内容の改善への助言が期待されている。また、現在実施されている養成コース全般(美容一般、カラーリング、ブロー、化粧、マニキュア、マッサージ等)についても実施や運営方法についての改善点があれば、カウンターパートと共に技術指導、カリキュラムの改訂、教材の改善、新規に導入する機材等についての助言を期待されているが、マニキュア、マッサージの知識と経験はなくても活動は可能である。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先の美容師養成コースにおいて、講師および学生に対し、以下の点で協力を行う。 1. 学生の訓練意欲向上と学習支援(美容一般、カラーリング、ブロー、化粧、マニキュア、マッサージ等)。 2. 養成コースの補助教材作成、既存教材の改訂。 3. 講師の指導力向上のための支援。 4. 養成コースの実施に関する運営支援。 5. カリキュラムの改訂支援。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ヘアードライヤー4、ヘアアイロン(こて)4、ヘアスチーマー2、遠赤外線ウォーマー2、化粧用椅子6、洗髪台7、マッサージ用ベッド5、テレビ2、DVD2
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・美容養成コース講師:4名 女性(経験8~16年)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 美容師 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:講師への指導が必要となる為 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 10~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	教室型
------	-----

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 21 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G234 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	美容師			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ソンゲア校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ルブマ州ソンゲア市 JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 南西 方向 580 Km 主要都市( ソンゲア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1985年設立の職業訓練公団傘下の職業訓練校である。2005年に現在の場所に移転したこともあり校舎・設備共に新しい。現在、2年制の溶接科、自動車整備科、裁縫科、電気科など8つの長期コースに加え、コンピューターメンテナンスなどの3ヶ月の短期コースがある。教師数は約30名、学生数は約450名である。年間予算額は約3800万円。外国からの援助やボランティアの派遣はJV以外にない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では美容学の短期コース(3ヶ月)を行っているが、長期で指導できる人材がおらず、コース運営が軌道に乗っていないのが現状である。美容学コースの教師を育成しながら、コースの基盤を築くことが隊員に求められており、今回の要請に至った。美容学コースがうまく運営され、美容技術を学ぶ機会が提供されることは、貧困層の多い地方の地域住民(特に女性)の現金収入向上へとつながることから、地域の活性化も期待される。隊員にはヘアカットだけでなく、化粧や肌を美しくする技術など美容に関する日本の知識、技術も求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.美容学コース同僚への指導 2.美容学コースの整備、運営 3.配属先の教師として学校行事への参加 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドライヤー、フェイススチーマー、フットマッサージ機、ヘアアイロン、ストレートアイロンなど 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:美容学非常勤教師1名(女性、30代) 美容学コース学生(短期コース、3ヶ月) 5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 美容師 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 専門的な知識・経験を要する 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パナマ	家政・生活改善			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 25 / 4 3 /	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 特別養護庁 2) 配属先名 (日本語) ソナ・センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベラグアス県ソナ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 294 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 特別養護庁は1951年に設立された障害者のための特別支援教育、治療を行う行政機関で、身体・知的障害を持つ20歳までの障害者を対象に教育、各サービスを実施している。ソナ・センターはベラグアス県の県庁所在地サンティアゴ市にある支部の下部機関として、理学療法士、作業療法士、ソーシャルワーカー、心理士、養護教師、早期発達支援インストラクター各1名、及び用務職員2名の計8人が配置され、同市周辺域の障害者に対する教育、治療サービスを実施している。同センターの2012年の年間予算はUS\$100,000.00。					
要請	1) 要請理由・背景 農村部では十分な障害者支援サービスが届かず、家に引きこもっている障害者が多い。特別養護庁では、施設での教育、治療サービスの実施とともに、農村部の障害者を持つ家族への支援として地域リハビリテーション(CBR)の展開を考慮していたが、これまでアクセスの困難な地域を巡回する人員や手段が整っていなかった。このたびCBRの重要性を再認識し、ソナ地区をパイロットとしたプロジェクトが立ち上げられ、予算(2012年度US\$10,000)、人員(ソナセンター職員6名が兼務)が投入されることとなったが、この推進にあたりニーズ調査、組織化支援、訪問リハビリ指導、家族の生活改善指導等、CBR事業における各方面からの取り組み支援を必要とし、各職種JV派遣による協力が求められた。本プロジェクトにおいて、現在作業療法士JVが活動中。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフ、また他職種ボランティアと連携しながら、以下の活動を進めることが期待される。 プロジェクト対象地区は、ソナ中心地区(2592世帯、10,800人うち障害者386人)、ケブラダ・デ・オロ地区(248世帯、955人うち障害者35人)。家族に障害者が複数ある世帯もあり。 ①プロジェクト対象地区の障害者、障害者家族の生活状況調査を行う。 ②同調査に基づいた具体的な生活改善活動プランの策定、提案を行う。 ③講習会の企画・開催、また各戸訪問による個別生活改善指導を行う。 ④活動展開の次第では、家計収入増に寄与する活動を行う。(手料理販売等)					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特別支援用教室2部屋、理学療法室1室があり、学習用机や治療用ベッド、玩具各種、コンピューター数台					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法士(女性20代)、作業療法士、ソーシャルワーカー(女性40代)、心理士、養護教師(女性)、早期発達支援インストラクター(女性)各1名		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 3 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
パラグアイ	家政・生活改善			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	日系/短期
					2 /	年 月 から
				3 /		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 農牧省 2) 配属先名 (日本語) 農業普及局ミンガグアス支局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルトパラナ県ミンガグアス市 JICA事務所の所在地( アスンシオン市 )から 東 方向 300 Km 主要都市( アスンシオン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 農牧省農業普及局は全国に142か所の普及支所と18か所の監督官事務所、800名以上の職員を有し、主要な業務として、農家に対する生活改善指導や生産技術研修会等を行っている。農牧省関係機関に対してはJICAより、小農支援協力の他、これまでも本局、支局に多くのSV、JVが派遣されている。ミンガグアス支所においても農業生産者やその家族に対し、生活改善にむけてのアドバイスを業務としている。農業普及局全体での2012年度年間予算は約7百万ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 農業普及局ミンガグアス支所では、地域近郊の農家を対象に生活全般の改善に向けて生活指導を行っているが、特に若者や主婦が多く所属する地域の女性団体に対しての、家庭での衛生管理・栄養管理・家計管理の指導に力を入れたいと考えている。現在は支局の女性技術者がその活動を担当しているが、農家の女性達にもわかりやすく、生活に取り入れやすい手法やアイデアをアドバイスしてくれる人材を求めている事から、今回の要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 支局内において生活改善担当の職員と共に、主婦や若者を中心とした地域女性団体を対象に下記の活動を行う。 1.地域女性団体が参加している市内で行われる朝市で売上向上に繋がるための、商品開発のアイデアを提供する。 2.地域農家の主婦、子供のいる女性を対象にした、家庭での栄養管理に関する講習会を開催する。 3.同僚とともに地域を配属先車両で巡回し、家庭における衛生管理を指導する。 4.家庭においての家計管理の大切さを指導するための家計簿講習会を開催する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 支局内に設置している事務機器一式(PC、プリンター、インターネット、電話) 4) 配属先同僚及び活動対象者 農業支局職員(生活改善担当) 女性 50代(理系学士)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:対象が女性であるため ・学歴 ( 大卒 ) ( ) 理由:配属先同僚の希望 ・経験 ( 社会経験 ) ( 2年以上 ) 理由:幅広い年代の女性が対象のため 理由:			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候(亜熱帯 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
特記事項	普及局の中だけでなく、地域巡回や個別訪問など、外の活動が中心となる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
パラグアイ	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別			1	25 / 3	年 月 から
	家政・生活改善			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁 2) 配属先名 (日本語) ラ・パス市役所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イタプア県ラ・パス市 JICA事務所の所在地( アスンシオン市 )から 南東 方向 350 Km 主要都市( エンカルナシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ラ・パス市は日系移住地のひとつであり、人口約3,400人、うち、約750人が日系人である。大豆、小麦、ヒマワリ、米の生産が主産業となっており、日系農協が市の経済を支えている。ラ・パス市役所は税収及びジャスレタダムのロイヤリティ等を財源として、市民への公共サービスを提供し、市の社会開発事業に貢献している。年間予算は約405,000米ドル、現在、4名のボランティアが活躍中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ラ・パス市では市の主産業である大規模穀物農業を営む大農家(主に日系人)と人口7割を占めるパラグアイ人小農との経済格差により地域の社会経済構造が不安定となるのではと懸念されている。この状況に対処するため、2010年10月より市役所が中心となり、JICAボランティアグループ型派遣による小農支援プロジェクトが企画され、これに地域及び国の各種機関が連携する形で、小農コミュニティ開発プロジェクト「ポエブ・ブアグアブペ(2017年12月までの予定)」への取り組みが開始されている。同プロジェクトでは7つの地区を対象として、農業生産の向上、保健医療の充実、生活改善等に取り組んでいる。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 本プロジェクトは、コミュニティ開発(2名)、保健師、家政の協力隊員で構成されるグループ型ボランティア派遣である。家政隊員は、保健師、コミュニティ開発隊員と連携し、以下の内容の巡回活動を行うことが期待されている。 ① 栄養改善に関する啓発活動 ② 生活習慣病予防、母子保健推進のための健康的な調理法の紹介、調理講習会の開催 ③ 食品加工(パン、ジャム、ピクルスなど)に関する指導 ④ 社会衛生(調理場、ごみ、トイレ、洗濯場など)に関する衛生指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一式 4) 配属先同僚及び活動対象者 市長 市議会議員 分野カウンターパート 50代女性 指導対象:10~70代 男女、一般市民 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由:経験に基づいた指導が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯性 ) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	グループ型派遣であることから、自身のしっかりとした考えを持ちつつも、グループの他メンバーの意見を尊重でき、協調性のある人物を求む。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 28 日

要請番号( JL 603 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G236 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ジブチ	家政・生活改善			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 女性向上・家族計画・国会連絡省 2) 配属先名 (日本語) バルバラ女性研修センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ジブチ JICA事務所の所在地( ジブチ )から 南 方向 2 Km 主要都市( ジブチ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 00 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同施設は、ジブチ市のバルバラ地区に、女性のための技術教育、地域産業の育成、女性の自立支援をを目的に2006年に設立された。料理科、理容科、裁縫科、情報科と保育所があり、各科2年制。各科の生徒数は60名、情報科は80名。保育所は60名。年間授業料は7,500円。年間予算は1千万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ジブチ国は人口約80万人の小国である。約70%が首都のジブチ市に集中し、バルバラ地区には25万人が居住し、その3分の2が低所得者層ある。ジブチ国の経済は、港湾物流サービス業、及び駐留外国軍に関連するサービス業等に依存しており、他に主だった産業はない。ジブチの失業率は約73.4%と極めて高い数値を示しており、若年層の就業機会は厳しい状況にある中、料理や裁縫等の技術を身に付け就職を希望する生徒も多い。少ない予算、限られた機材を工夫、利用しながら、授業・実習内容を改善し、授業・実習の質を高めることが求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.各科の授業観察を行いながら改善点の指摘や授業を活性化するための適切な助言を行う。 2.新たなアイデアを提供するなど、授業・実習内容を工夫して魅力あるものにする。 3.効果的な授業に必要な、簡単な教材(マニュアル類)の作成等を支援する。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン、調理実習器具、冷蔵庫、PC 4) 配属先同僚及び活動対象者 校長:女性・40歳代、指導員10名:女性9名・30歳代~40歳代、男性1名・30歳代 5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( フランス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由:技術指導の必要があるため ・経歴( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由:技術指導の必要があるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 乾燥 ) 気温( 25~50 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 009 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
マレーシア	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3 2 26 / 1 3 /	年 月 から
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 女性・家庭・地域開発省		2) 配属先名 (日本語) クアラムダ社会福祉局地域事務所 <input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 ケダ州スンガイブタニ JICA事務所の所在地( クアラルンプール )から 北西 方向 408 Km 主要都市( アロースター )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 社会的弱者を対象として、老人・幼少児・障害者福祉、母子家庭支援、青少年犯罪者及び自然災害者支援などの社会サービスを提供している。州内に11か所の地区事務所がある。配属先は6つのCBR(地域リハビリテーション)センターを管轄している。登録障害者数は382名(うち277名が通所)で多くは軽度知的障害児・者。スタッフ30名、スーパーバイザーは各センターに1名ずつ配置されている。年間予算は約1900万円。					
概要	1) 要請理由・背景 CBRセンター、ワンストップセンター(労働局や保健局が共同で障害者を支援する施設)、入所施設付作業所が設置されているが、いずれも日常活動に変化がなく、活性化されていない。中でも収入創出活動においては、製作品に新たなアイデアやデザインを取り入れて商品化したい考えがあるが、アイデア不足で滞っている。現地スタッフによる職業訓練を充実させ、施設利用者の雇用の機会につなげることが急務となっている。中でも手工芸の製品化に行き詰っており、新たなアイデアや技術支援を提供できる人材がいないことから、本要請に至った。同配属先には現在ソーシャルワーカー隊員が主に就労支援を実施中(後任はSVで派遣予定)のため、適宜連携して活動することが期待される。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 6つのCBRセンター(ワンストップセンター含む)にて、施設利用者が作成して「売れる」手工芸品の開発及びスタッフや利用者へ技術指導。 ② パティック(ろうけつ染め)のデザインや絵柄についての助言。 ③ 6つのCBRセンターのスタッフを対象にした簡単な技術指導やワークショップの開催。 ④ 可能であれば開発した手工芸品の市場調査、販路開拓を現地スタッフとともに実施する。 *同一地域内配属のボランティアと連携した活動をする。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン ろうけつ染め用の道具一式			5) 活動使用言語 ( マレーシア語 ) 6) 生活使用言語 ( マレーシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )		
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 CBRセンター職員(20~50代)中卒・高卒レベル ワンストップセンターおよび作業所のスタッフ(地域リーダー、公務員、NGOや家族会メンバー)			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由:専門性が求められているため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 福祉作業所での実務経験 理由:即戦力が求められているため			気候( 熱帯雨林 ) 気温( 24~33 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 1 月 9 日

要請番号( JL 018 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	
タイ	手工芸			2	25 / 4	年 月 から
				3	26 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会開発・人間の安全保障省 2) 配属先名 (日本語) タンヤポーン女児保護施設 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 パトゥムターニー県タンヤブリー郡 JICA事務所の所在地( バンコク )から 北 方向 80 Km 主要都市( ムアンパトゥムターニー郡 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.3 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1965年設立。タイ中央部にある女児対象の児童養護施設。親の貧困や虐待等で家族とともに暮らせない状況にある6歳から18歳までの女児、125名が在籍。現在、他県で職業訓練をする児童36名を除く89名が同施設内で衣食住をともにしている。入所児童はタイ各地の短期シェルターなどから保護されてきており、個人の状況に応じて基礎学習や職業訓練、スポーツ活動やレクリエーションなどが施設により提供されている。これまでに海外からのボランティア受入実績はない。職員数29名。年間予算約270,000ドル。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先では、入所児童の半数程度はそれぞれの事情に応じて外部の職業訓練校や小中学校へ通学しているが、約半数は終日施設内で生活している。施設内では基礎学力の指導のほか、スポーツ、レクリエーション等の活動が実施されている。また職業訓練としてビーズ細工、パティック、造花などの製作指導も行われているが、品質、デザイン性ともに乏しく、入所児童の自立に繋がる有効な指導が行えていない状況である。配属先は入所児童の情緒の安定回復にも役立ち、制作意欲を向上させるような手工芸活動の活性化を目指し、日本人ボランティアとの協働を求めている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 入所児童に対し、情緒の安定および将来の自立に役立つ手工芸品製作指導を行う。 2 配属先担当スタッフに対し、新たな手工芸作品、及び既存作品(ビーズ細工、パティック(初歩的なロウケツ染め)等)の品質向上にむけた提案を行う。 3 配属先で行われる各種行事、イベントへの参加及び協力を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 パソコン、手工芸道具、各種スポーツ器具、調理器具等 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:女性、50代、センター長 カウンターパート:女性、30~40代、職業訓練士 3名 5) 活動使用言語 ( タイ語 ) 6) 生活使用言語 ( タイ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女児対象施設のため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 22~38 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 18 日

要請番号( JL 026 - 13- A - 03 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
東ティモール	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 観光省 2) 配属先名 (日本語) 芸術・文化総局芸術・文化・創造的産業局 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 デイリ県 JICA事務所の所在地( デイリ市街 )から 南東 方向 0 Km 主要都市( デイリ市街 )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 芸術・文化・創造的産業局は2010年に設立された局であり、観光資源となる芸術・工芸・文化産業などの創造的産業の育成を図ることを目的とするものである。同局の予算は\$149,000である。					
要請概要	1) 要請理由・背景 東ティモールでは、国の主要産業のひとつとして、手つかずの美しい自然などを活かし観光産業の振興を図ることが目指されている。しかしながら伝統的工芸品などは観光商品としては未だ十分に開発されていないことから、より魅力的な目的地として東ティモールをアピールするとともに、観光業の産業のすそ野を広げるためには、こうした工芸品製作の製作の振興と洗練を図る必要がある。芸術・文化・創造的産業局のスタッフ及び同局の指導の下、手工芸品の製作を行うグループの能力向上を図るため技術指導を行うとともに手工芸産業振興事業の調整支援を行うため、ボランティアの派遣が要請された。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) (1)東ティモールの伝統的織物であるタイス(草木染めの綿糸を手織り機で織り上げた布。地域ごとに特色のある模様が織り込まれる)の振興等を目的として活動を行うグループへの手工芸技術の指導 (2)その他手工芸(伝統楽器、陶器、家具、金細工、石鹸など)の振興に関する調整支援 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、いす、コンピュータ、コピー機 4) 配属先同僚及び活動対象者 局長(大卒)、課長2名(大卒)、スタッフ6名 5) 活動使用言語 ( インドネシア語 ) 6) 生活使用言語 ( インドネシア語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門性を有するため ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 指導上、即戦力となるため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 28~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	活動言語、生活言語については、基本的には現地語(テトゥン語)による。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 106 - 13- A - 38 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
フィジー	手芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	2 26 / 1
3				3 /		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・国民遺産・文化・芸術省 2) 配属先名 (日本語) フレンド <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ラウトカ市トゥブ JICA事務所の所在地( スバ市 )から 北東 方向 225 Km 主要都市( ラウトカ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 2001年に設立されたNGOで、社会から取り残された地域・個人を対象として、貧困削減を目的とした、経済的社会的自立を支援する活動を幅広く展開している。スタッフ数は25名(フルタイム)、作業所や食品加工室も備えている。所得向上事業では、工芸品や食品ブランド(ジャム、チャツネ等)を立ち上げ販売しているほか、医療サービス、青少年活動、フィジー政府からの事業も請け負っている。ランバサにも支部を有している。年間予算は60万FJD(約2千5百万円)。オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、EU等からの支援を受けているが、外国人ボランティアは派遣されていない。					
要請	1) 要請理由・背景 所得向上事業として、現地で入手可能な原材料を活用した工芸品(ポストカード等のペーパークラフト)を作成、販売している。しかしながら、専門に訓練を受けたスタッフがいなかったため、製品の品質は高くなく、バリエーションも限られている。特に、現地で入手できる原材料を利用したフィジーの特色を生かした製品作りが難しいため、要請に至った。工芸品は、国内向けに販売されているが、観光地が近いことから、外国人観光客向けの付加価値の高い作品もニーズがある。配属先や製品等の情報は、 <a href="http://www.friendfiji.com/">http://www.friendfiji.com/</a> にて参照可能。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフ(トレーニングオフィサー等)とともに、以下の業務を行う。 1. 地域住民が入手できる原材料を用いた、ペーパークラフト等の工芸品の試作、指導を行う。現地に赴き、利用できる原材料や市場調査を行い、製品をデザインしたり、製作指導したりすることが求められる。受益者の一部にはろうあ者も含まれる(実技指導のため、手話は必要なし)。また、リサイクルした原材料(布きれ、リサイクルペーパー、プラスチック包装等)を利用した製品作りも期待されている。 2. ボランティアのスキルを生かした、同NGOの事業への協力(加工食品のパッケージデザイン、店舗のレイアウト、広報等)					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ペーパークラフトに必要な基本的な道具、リサイクルペーパー作成のための機械(ミキサー、紙漉き器)					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 トレーニングオフィサー1名(女性:30代:ペーパークラフトの経験は数年程度あるが、専門に学んだわけではない)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 受益者は女性が多いため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 幅広い知識が必要 ・経験 ( 指導経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実技指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯海洋性) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	※配属先から提供される住居に同性のJVと2、3人での同居になる可能性あり。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 6 月 22 日

要請番号( JL 242 - 13- A - 19 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ジャマイカ	手工芸			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 1 年	26 / 1		
			〇 ヶ月			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) 救世軍視覚障害児学校 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 キングストン JICA事務所の所在地( キングストン )から 北 方向 0 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同配属先は、視覚障害児に健常者と同等の教育の機会を提供し、社会的に自立することを目的として、1927年に創立されたジャマイカで唯一の視覚障害児の学校である。地方出身者は敷地内の寮で生活している。生徒数は約150名で、4~21歳の全盲・弱視・重複障害児が教育を受けている。外国からの援助は、サルベーションアーミーのボランティアが不定期に訪問している。年間予算約36百万円。体育JVがH25年6月に派遣される予定。					
要請概要	1) 要請理由・背景 技術のある木工の教師が確保されないため、木工の授業を終了し、手工芸の授業を導入することが決定された。過去には陶芸、紙細工などの授業も行っていたが、現在クリエイティブな授業は美術教師が絵画を教えるにすぎず、職業訓練・情操教育の提供が不足している。全盲・弱視の生徒が生業につけるような技術を身に付けさせる期待もあるが、可能性を見極めるためにボランティアの協力が要請された。ボランティアには美術教師とアシスタントが協力する。ボランティアには、新しい作品のアイデアを期待しており、手工芸の種類は問わない。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 職業科の生徒と普通科の生徒に対して手工芸の授業を行う。手工芸の種類は問わない(作品の種類はボランティアに任される)。35分授業。職業科は週2回、普通科は週2回×6クラス、計12回)。 2. 生徒たちの職業訓練となり、技術を覚えながら創造すること、リサイクル材料も利用すること、さらに手で触れて鑑賞する喜びが得られるような作品を工夫する。自立支援を目的としつつ、各課の生徒に適した手芸製作の活動の提案を行う。 3. 手工芸技術の習得により、視覚障害者の自立につながる施策を検討する。商品としてのレベル向上を含め、市場調査や販路開発を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特になし 4) 配属先同僚及び活動対象者 男女教師18名(20~40代)、その他スタッフ39名(30~50代) 男女生徒147名のうち、指導対象は、職業科(13~21歳)10名と普通科(13~18歳)の45名。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 高校教員資格として必要 ・経歴( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 学校で授業を受け持つため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 22~31 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 8 月 3 日

要請番号( JL 242 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	期間	日系/短期	
ジャマイカ	手工芸			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省/労働・社会保健省
	2) 配属先名 (日本語) ジャマイカ知的障害者協会 ランダイロ特別支援学校 <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 ウェストモアランド教区サブラマ JICA事務所の所在地( キングストン )から 西 方向 206 Km 主要都市( キングストン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 同協会は、政府に先がけ1956年から知的障害者教育を始めたが、教育省は同協会と連携する形で1974年から特別支援教育を開始した。障害者が社会参加できることを目的に学校教育を施し、卒業後の社会参加促進のための事業も実施している。同協会へは過去に20名以上のボランティアが派遣された。年予算約6千万円。配属先は協会傘下の特別支援学校で1976年に創立した。同国西部の中心校として、近隣の学習センターと特別支援学級を合わせ約260名の生徒(3歳~21歳)を教育している。同校の生徒数は約130名。技術科の授業として木工、美術、手工芸、服飾、園芸などがある。現在、手工芸と体育のボランティアが活動している。

要請概要	1) 要請理由・背景 配属先で2012年9月に開始されたアクセサリー製作の作業所で、作業所の運営、製作指導、商品の販売が出来る人材としてボランティアが要請された。作業所の作業の効率化、販売経路の確立、新商品の開発など業務は多岐にわたる。また、作業所の継続性を確立するために人材の発掘、育成にも支援が必要である。学校を卒業した障害者が社会と関わり、生活の質を向上できる機会を提供することが、配属先の新たな目標となり、この作業所の定着と発展が期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同協会本部に派遣されているSVや他校のボランティアと連携して、任地での作業所の運営について以下の支援を行う。 1. 作業所でのアクセサリー製作の指導 2. 作業所での新商品開発 3. 近隣の観光地ネグリルなどにおける商品の販売
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 紙・布や糸など各種資材、スクリーンプリント、ミシン、小型編機、裁縫道具や文房具類。
	4) 配属先同僚及び活動対象者 校長・副校長、教員11名、補助教員11名、事務員2名、用務員6名。生徒は中程度の知的障害児が多い。自閉症・ダウン症児も通学している。生徒数130名程度、11クラス

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 指導経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 教師へも指導するため ・ 手工芸品の製作経験 理由: 作りながら指導するため	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 22~32 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 248 - 13- A - 06 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
ニカラガ ア	手工芸			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省 2) 配属先名 (日本語) 人間向上委員会(INPRHU)ソト支部 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 マドリス県ソト市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北 方向 215 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 4 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 INPRHUは1979年にマナグア市を中心に地域住民の生活向上を目的として活動を開始し、現在では国内5か所に拠点をもち活動している。配属先であるソト支部は北部農村地域235カ所のコミュニティ、約48,000人を対象として人権保護、代替教育の推進、農村開発等を目的とした活動を行っている。カナダやスペイン他ヨーロッパ各国からの援助により年間予算は約2,763千ドル。様々な分野で不定期にボランティアも受け入れている(例:カナダ生物学)。現在、JV2名:手工芸(2013年6月迄)および野菜栽培(2014年9月迄)が活動中であり、過去においては青少年活動、村落開発普及員などが派遣された。					
要請	1) 要請理由・背景 配属先では隣接するトガルパ市の代替教育センター(GEAR)を拠点に、周辺コミュニティの農村開発支援を目的として農産物の生産性向上や農村観光振興などの活動を行っている。現在活動中のJV(手工芸)は農村観光振興の一環として、周辺の小学校にて教師や子供達、また女性グループへ刺繍、布製品(バックや小物)を中心とした指導を行っている。しかしながら製品の完成度は低く、販売可能な製品に至っていないのが現状である。デザイン性や製品の質の向上、また女性グループの組織化には継続したボランティア派遣が求められ本要請となった。また、配属先では環境保全にも力を入れようとしており、自然の木の实などを活用した小物、紙やプラスチックのリサイクル作品などの開発、指導も求めている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 手工芸指導として以下を担当する。 1.農村地域の小学校にて教師、小学生を対象として刺繍作品の質の向上を図る。 2.青少年や手工芸職人を対象として刺繍作品の質の向上を図る。 3.木の实、種、紙、プラスチック等を活用したリサイクル作品の開発、指導を行う。 4.周辺地域で取れる木の实を使ったプレスレットの作成指導。 5.可能であれば青少年や手工芸職人へ織物指導。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品(机・椅子、色鉛筆、ハサミ他)、刺繍用の針・糸、布					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 農村開発プログラム責任者:40代・男性・経験年数25年 C/P(CEARコーディネーター):30代・女性・経験年数10年 指導対象者: ①周辺5か所の小学生及び教師:小学生151名(女子97名、男子54名)、教師10名 ②青少年及び女性グループ(16~60歳):約50名			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:幅広い知識を要する 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 20~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 7 日

要請番号( JL 248 - 13- A - 07 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	
ニカラガ ア	手工芸			2	25 / 4	日系/短期 年 月 から
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 外務省		2) 配属先名 (日本語) 健康と環境教育センター(CESESMA) <input checked="" type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 マタガルパ県サン・ラモン市 JICA事務所の所在地( マナグア )から 北 方向 146 Km 主要都市( マナグア )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 配属先であるCESESMAは、1996年に設立されたNGOで、本部をサン・ラモン市に置き、近隣の4つの地域で活動しており、うち1つの地域に活動拠点を持つ。同地域の人口の多くはコーヒー産業に従事しており、労働に駆り出される子供たちは教育を十分に受けることができないため、彼らの権利を守り十分な教育や職業訓練を行うための活動を展開している。SAVE THE CHILDREN他、フランス、アイルランドからの援助を受け、年間予算はUS\$292,000.-					
概要	1) 要請理由・背景 配属先であるCESESMAは、地域ネットワークを形成し、学校や父兄と協力し各種研修会の実施など、貧しい子どもたちの権利を守り、教育を推進する活動を行っている。2008年より、2名のスタッフが手工芸技術習得のための6か月のコース(火器、プレスレット、鉛筆立て等作成)を年に2回実施しているが、知識の不足から、地域で入手可能な材料による手工芸品のバリエーションは乏しい現状にある。今回、新たなりサイクル工作知識を導入し、参加者の将来の収入向上やスタッフの技術向上につながることを期待してボランティア派遣を要請するもの。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.7~18歳の青少年向けの手工芸講座(リサイクル工作、折り紙等) 2.配属先スタッフ向けの手工芸講習会(リサイクル工作、折り紙等) 3.ロールプレイングの手法を用いた手工芸についての研修会への助言や提案 4.同僚と共に、上記1.~3.の活動の評価					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 机、椅子、PC(HP Windows7、Officeソフト)、プリンター、プロジェクター、はさみ、のり、マーカーなど事務用品一式、インターネット環境あり					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 センター長:50代男性、経験25年 カウンターパート①:40代女性、経験15年(教育分野担当) カウンターパート②:40代女性、経験15年(教育分野担当) 他、同僚教育担当者9名、事務員1名 各地域の教員約60名、青少年約200名			5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 同僚への指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~26 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	基本的には本部のサン・ラモン市の事務所勤務だが、研修会等で他の活動地域を訪問することがある(配属先の車両で日帰り)。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 251 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV
パナマ	手工芸			2	25 / 3
			3	25 / 4	年 月 から
			〇 〇ヶ月	3	/
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 特別養護庁 2) 配属先名 (日本語) ソナ・センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベラグアス県ソナ市 JICA事務所の所在地( パナマ市 )から 西 方向 294 Km 主要都市( サンティアゴ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)				
概要	4) 配属先の規模・事業内容 特別養護庁は1951年に設立された障害者のための特別支援教育、治療を行う行政機関で、身体・知的障害を持つ20歳までの障害者を対象に教育、各サービスを実施している。ソナ・センターはベラグアス県の県庁所在地サンティアゴ市にある支部の下部機関として、理学療法士、作業療法士、ソーシャルワーカー、心理士、養護教師、早期発達支援インストラクター各1名、及び用務職員2名の計8人が配置され、同市周辺域の障害者に対する教育、治療サービスを実施している。同センターの2012年の年間予算はUS\$100,000.00。				
要請	1) 要請理由・背景 農村部では十分な障害者支援サービスが届かず、家に引きこもっている障害者が多い。特別養護庁では、施設での教育、治療サービスの実施とともに、農村部の障害者を持つ家族への支援として地域リハビリテーション(CBR)の展開を考慮していたが、これまでアクセスの困難な地域を巡回する人員や手段が整っていなかった。このたびCBRの重要性を再認識し、ソナ地区をパイロットとしたプロジェクトが立ち上げられ、予算(2012年度US\$10,000)、人員(ソナセンター職員6名が兼務)が投入されることとなったが、この推進にあたりニーズ調査、組織化支援、訪問リハビリ指導、家族の生活改善指導等、CBR事業における各方面からの取り組み支援を必要とし、各職種JV派遣による協力が求められた。本プロジェクトにおいて、現在作業療法士JVが活動中。				
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 配属先スタッフ、また他職種ボランティアと連携しながら、以下の活動を進めることが期待される。プロジェクト対象地区は、ソナ中心地区(2592世帯、10,800人うち障害者386人)、ケブラダ・デ・オロ地区(248世帯、955人うち障害者35人)。家族に障害者が複数ある世帯もあり。 ①コミュニティ住民が入手・準備、アクセス可能な材料の調査、それを利用した手工芸活動の可能性調査を行う。②コミュニティの女性を対象とした各種手工芸作成活動の企画・提案を行う。③軽度障害者の自立支援を目的とした各種手工芸作成活動の企画・提案を行う。④上記、講習の実施、また各戸訪問による作成指導を実施する。 ⑤売り物になるレベルまでの指導が期待され、地方都市レベルでの市場調査を行い販路開拓にも参加する。				
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 特別支援用教室2部屋、理学療法室1室があり、学習用机や治療用ベッド、玩具各種、コンピューター数台				
	4) 配属先同僚及び活動対象者 理学療法士(女性20代)、作業療法士、ソーシャルワーカー(女性40代)、心理士、養護教師(女性)、早期発達支援インストラクター(女性)各1名		5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 20~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	手工芸			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇ヶ月	3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省 2) 配属先名 (日本語) 地域生産支援基金 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 カイロ JICA事務所の所在地( カイロ )から 北 方向 0 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同基金は1956年に当時のエジプト政府直轄で設立され、1964年から連帯・社会公正省の監督下で地域の商・工業支援と住民の生計向上支援を目的として活動している。カイロの商業中心地であるアタバ地区にある本部事務所には展示兼販売店を設けている他、地方の4カ所のトレーニングセンターで一般市民からNGOの各種講師を対象として手工芸(編み物、洋裁、皮革工芸、ビーズアクセサリ、陶芸など)のトレーニングコースを開講している。過去に外国人ボランティアを受け入れた実績は無い。同配属先の年間予算は公開されていない。					
要請	1) 要請理由・背景 各コースの対象者毎に、期間や内容を変えて各種技術トレーニングコースを実施している。受講者はそれらの技術を地方のNGOに持ち帰り地域の女性たちに教え、製作された作品を年に数回実施される地方やカイロでのバザーに出展、販売することで製作者である女性たちの生計向上を支援している。一番の売れ筋は、中流エジプト人をターゲットとした日用品(衣類、リネン類など)となっている。 しかし、それら商品に地域特性はなくデザインも類似しマンネリ化しているため、新しいアイデアや新しい手法を取り入れた手芸品の提案が求められ、今回初めてJVが要請された。また、販売店は立地条件としては良好で各地から集まった手芸品や伝統工芸品がストックされているが、商品の陳列は雑多であり陳列方法の改善も求められている。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.基本的な手芸(編み物、洋裁、皮革工芸、ビーズアクセサリなど)の技術を基にした、商品の新たなデザインを提案をする。 2.トレーニングコースの運営、実施に対する支援をする。 3.販売店のディスプレイを改善する。 上記1、2、については、赴任後、配属先と相談の上、得意分野を中心に支援を行う。					
要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 トレーニングセンターの教室スペース、テーブル、椅子、マシン。その他製作に係る材料は適宜配属先が購入し準備する。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・代表: 50代男性 ・事務所スタッフ: 14人、20代~40代(女性多数) ・各種講師: 洋裁、ビーズアクセサリ、編み物、皮革工芸など各コースごとに講師1人が担当している。(30代~50代、男女) ・受講対象者: 5人~30人 人数、性別、所属先、年齢はコースにより異なる			5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 活動対象が女性であるため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 社会経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 同僚の年齢と経験が高いため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 5~50 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )

短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 17 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 13 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期
ガーナ	手工芸			<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	1 25 / 4
1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治体・地域開発省					
2) 配属先名 (日本語) 木地域開発職業訓練校		<input type="radio"/> NGO			
3) 任地 ボルタ州ホ市セコデ・ロコエ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北東 方向 140 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)					
4) 配属先の規模・事業内容 地方に住む女性の職業訓練のために1965年に設立された専門学校で、地方自治体・地域開発省が管轄する4年制の職業訓練校グループ CDVI (国内24校)に属する。現在、「調理」と「洋裁」の2コースを開講しており、2012年10月現在の全校生徒数は150名。同校の特徴として、「裁縫・手工芸」を全生徒の必須科目に指定していることがあげられる。現在同校では、3代目の手工芸ボランティアが活動中(2013年3月まで)であり、セントラル州にある同校と同じCDVIグループに属する学校で手工芸ボランティアが本年9月に赴任、2014年9月まで活動を行なう予定。					
1) 要請理由・背景 同校では「裁縫・手工芸」が必須科目であるにも関わらず、ガーナ人の講師は1名のみで全生徒に対して行き届いた指導が出来ず、過去3代にわたってJICAボランティアが支援を行なってきた。特に、現在活動中の3代目ボランティアは、生徒の自主性とやる気を引き出すとともに、生徒の裁縫技術の向上に大きく貢献、同校の校長、および同僚講師から絶大なる信頼を得ている。同隊員の任期終了後暫く時間を置いて、是非再度JICAボランティアの支援を得たいという同校からの強い要望を受け、今回の要請に至った。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。)					
1. 同僚講師と協働し、全校生徒(特に1年生と2年生)を対象に裁縫、刺繍、手工芸などの指導を行う。					
2. 政府が定める技術力認定試験の受験を控えた生徒に、実践的な指導をおこなう。					
3. 刺繍、裁縫に関して、新たな技法やアイデアを提供する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン、アイロン、編み針、刺繍枠、黒板					
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 54歳女性 指導対象者: 中学校卒業程度の女子生徒		5) 活動使用言語 ( 英語 )		6) 生活使用言語 ( その他 )	
		7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります)		活動上の単車/自転車の必要性		
	・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 指導対象者が全て女生徒 ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 裁縫と手工芸に関する知識と技術 理由: 実践的な知識と技術が必要		<input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	住居は学校の校舎内。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 11 月 14 日

要請番号( JL 745 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
キルギス	手工芸				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) イシククリ州カラオイ村役場
	2) 配属先名 (日本語) 地域組合 エルアイウム <input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 イシククリ州カラオイ村 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 東 方向 300 Km 主要都市( チョルボンアタ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.3 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 イシククリ湖近辺の村に存する地域組合「エルアイウム」(州都カラコル市にある一村一品協会所属)は、主婦層を中心としてフェルトを利用したた手工芸品を製造し、土産物として観光客に販売をしている。手芸品を共に製作しながら地域の女性たちの知識や生活の向上をめざしている。なお、既に派遣されている村落開発普及員により、村落での組合の組織化、商品開発等の活動が進行中である。

要請概要	1) 要請理由・背景 イシククリ州に既に派遣されている村落開発普及員による活動により、村落におけるコミュニティビジネスの立ち上げのため、商品開発、生産管理、販売といった一連のサイクルは地域組合によって達成しつつある状況である。次のステップでは、商品開発が重要となると考えられているものの、多くのフェルト生産地域組合が同じデザインのものを作成しているのが現状である。そこで、隊員には、一村一品協会と連携し、カラオイ村の地域組合「エルアイウム」を中心に、外国人の目から見た商品開発、特に手工芸品の作成に関する指導が期待されている。また、イシククル県内のフェルト生産地域組合が相互連携による製造力・販売力アップを目的としてイシククル県フェルト組合を設立したが、その組合の運営・活性化も期待されている。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 他の隊員と連携し、一村一品プロジェクトや、一村一品運動をテーマに以下の業務を主として行う。 1.フェルト製品を中心に商品開発に関するアドバイス 2.商品の質の向上や販売、管理に関するアドバイス 3.新たに一村一品組合へ参加を希望するグループへのアドバイス 4.地域組合「エルアイウム」自身の組織力の強化およびイシククル県フェルト組合の運営・活性化 5.展示会運営や新しい商品のアイデアも求められている
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 なし
	4) 配属先同僚及び活動対象者 チョルボンアタおよびカラオイ村近辺在住者15名。 カウンターパート。代表1名、女52歳。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:対象が主婦層らのため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:同僚のレベルと合わせるため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:主婦層への指導を行うため ・ 専門学校は関連業種分野 理由:専門知識が求められる為	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候(内陸性 ) 気温( -20~ 30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 11 月 19 日

要請番号( JL 745 - 13- A - 05 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G237 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 4 代目	1	JOCV/SV
キルギス	手工芸			2	25 / 3
			3	26 / 1	年 月 から
1) 受入省庁名 (日本語) アリシュ村役場 2) 配属先名 (日本語) 地域組合「さをり」 <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 ナリン州アリシュ村 JICA事務所の所在地( ビシュケク市 )から 南東 方向 330 Km 主要都市( ナリン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ナリン州は、キルギス7州中で最も自然環境が厳しく、住民の生活は貧しく、地域活性化が必要な地区である。当組合は初代隊員の任期途中の2008年7月に設立された「さ織り」と呼ばれる織物加工品を製作する女性組織。現在3代目が活動中である。JICA以外の支援実績もないものの、過去に派遣された隊員の活動の結果、メンバーも10名にまで増員され、首都や他州でも、無名の村の女性達による「一村一品運動」の好例として知名度が上がっている。年間予算約60万円。					
1) 要請理由・背景 2代目に続き3代目を中心に、効率的生産・製品の品質向上・販路拡大・組織運営等の課題に積極的に取り組んだ結果、製品販売から現金収入が生まれ、材料・人件費に回せるところまで自主運営が軌道に乗ってきている。生産活動は順調であるものの、今後の課題は、①主要顧客である外国人観光客の好む商品の開発及び商品のバラエティを増やすこと、②現在、商品の販売は首都が中心となっているが、運送費を抑制し、生産地のナリンにて製品の直接販売が可能になるための調査を行い、販売に繋げる。既にナリンには、村落開発普及員が派遣されており、上記①、②に関して、ナリンの地域振興に関する協働が期待されている。					
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に組合メンバーの女性達に対して、以下の活動を行う。 1.キルギスのリソースを生かした今までにないデザインや品質向上体制の確立。 2.当組合を成功例として、ナリン州の他組織(人数の少ない女性グループ)へ手工芸品製作に関するアドバイスを行う 3.受注(月平均100個)に答える効率的生産を確立する。					
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 自宅近くの工房;織り機5台、ミシン3台					
4) 配属先同僚及び活動対象者 ・組合メンバー;村の女性達(20-40代) ・機材組立担当;メンバーの夫(40代)				5) 活動使用言語 ( キルギス語 ) 6) 生活使用言語 ( キルギス語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 多くの同僚が女性の為 ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚と同じレベルにする為 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 即戦力・助言が求められる為 ・ 専門学校は関連業種分野 理由: 専門知識が求められる為				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況 気候(内陸性 ) 気温( -25~20 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 24 年 12 月 12 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	料理			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省
	2) 配属先名 (日本語) ドルノゴビ県立職業訓練校 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ドルノゴビ県サインシャンド JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 南西 方向 460 Km 主要都市( サインシャンド )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1986年に設立された県立職業訓練学校で、当初、建築及び農業専門校として開校し、1992年以降、管轄省庁下の県立職業訓練校となり、約1600名の卒業生を輩出している。生徒数は約700名(中・高等部卒業生対象)、教師スタッフは約60名。年間予算は約6,000万円。訓練コースは現在、建築・重機・鉱業・自動車整備・料理等、13種類のコースが用意されており、公立ゆえに学費は免除されている。外国人ボランティア受入経験はない。

要請概要	1) 要請理由・背景 中小企業育成や雇用創出は、同国における重要な課題であり、その課題に資する人材育成は急務である。同校では、中・高等部卒業生を対象に各種職業訓練コース(座学・実習)を設けて各分野の人材を育成しており、今後更なる需要が見込まれている。このような状況下、訓練コースの中でも特に生徒数が多い料理コースの拡充を図るため、今回JVが要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <b>【赴任初期】</b> ① 同僚の行う授業に参加しながら、既存の料理コース内容を理解する(週10コマ程度)。 <b>【活動中期～後期】</b> ② 授業を担当し、可能な範囲で料理コース内でのレシピ拡充(日本や他国料理紹介)をめざす。 ③ 既存の料理指導に加え、刃物や調理機器取扱上の安全対策や、衛生管理面でも可能な範囲で指導する。 ※ 担当授業数は、赴任後、配属先と相談しながら決めるが、週5時間以上は期待されている。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 (全て業務用サイズ)オープン・保温器・コンロ・フライ専門器・冷蔵庫・冷凍庫・給湯器・生徒用作業デスク(5台)
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師(女性、40代、実務経験17年) 同僚教師(女性、50代、実務経験14年) 同僚教師(女性、50代、実務経験15年) 指導対象生徒(男女、中・高等部卒業生、100名程度)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( 栄養士 ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的な内容の指導に必要 ・ 調理師免許を有する事 理由:職務遂行上必要	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 46 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	料理			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇ヶ月	26 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 労働省 2) 配属先名 (日本語) アルハンガイ県立職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アルハンガイ県ツェツェルレグ JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 西 方向 450 Km 主要都市( ツェツェルレグ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1970年に設立された県立職業訓練学校で、地方都市ツェツェルレグ市から東方6kmの郊外に位置する。同校の年間予算は6千万円程度。生徒数は約700名(中学・高校卒業生対象)、教師スタッフは約80名。訓練コースは現在、建築・料理・美容師・農業等、15コース用意されており、公立ゆえに学費は免除されている。外国人ボランティア受入経験はないが、米国ピースコー(英語教師)を要請中。					
要請概要	1) 要請理由・背景 中小企業育成や雇用創出は、同国における重要な課題であり、その課題に資する人材育成は同国にとって急務である。同職業訓練学校では、中学・高校卒業生を対象に各種職業訓練コース(座学・実習)を設けて各分野の人材を育成しており、今後更なる需要が見込まれている。このような状況下、訓練コースの中でも特に生徒数が多い料理コースの更なる拡充を図るため、今回JVが要請された。なお、同校へのJV派遣は県庁(社会開発政策部長)からの推薦を受けている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 【赴任初期】 ① 同僚の行う授業をサポートしながら、既存の料理コース内容を理解する。 【活動中期～後期】 ② 授業を担当し、可能な範囲で料理コース内でのレシピ拡充(日本や他国料理紹介)をめざす。 ③ 既存の料理指導に加え、刃物や調理機器取扱上の安全対策や衛生管理面でも指導する。 ※ 担当授業数は、赴任後、配属先と相談しながら決めるが、週5時限以上期待されている。					
要請概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 簡易ガスコンロ(20台)、業務用大型オープン(1台)、業務用攪拌機(1台)、中型コンロ(1台)、ホテル業務用保温器(1台) 4) 配属先同僚及び活動対象者 ・座学担当講師(大卒)女性 25～40歳 2名 ・実習担当講師(専門学校卒)女性 25～40歳 2名 ・指導対象生徒(中卒)72名、(高卒)12名 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:業務遂行上必要 調理師免許 理由:業務遂行上必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	市内(住居)⇄訓練校間は、配属先が通勤バス(同僚・生徒同乗)を手配する。また、市内での深刻な住居不足のため、モンゴル人住居内の別棟等に居住する可能性もあり。住宅環境は厳しく電気水道も不安定。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 33 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
スリランカ	料理			1	25 / 3	年 月 日
				2	26 / 1	
3	/					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省
	2) 配属先名 (日本語) バンダーラウエラ職業訓練センター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 バドゥツラ県バンダーラウエラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 125 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 6 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 任地バドゥツラ県はスリランカの中でも最も貧しい県のひとつ。配属先であるバンダーラウエラ職業訓練センターは、1995年設立。製パン、料理、自動車整備、二輪車整備、コンピュータソフト、美容、冷蔵庫・クーラー保守、服飾、金属加工、秘書の10の科を持っている。本センターは本地域の若者に、就職に必要な技術を身につけさせることを目的としている。予算は非公開。外国からの援助は受けていない。

要請概要	1) 要請理由・背景 本要請は本センターの料理科ではなく製パン科からの要請。製パン科は本地域の若者に製パン技術を身につけさせる目的で2011年に開設された。コースはセンターでの授業が半年、その後工場等での実地研修を半年行う合計1年であり、毎年1月と7月にコースがスタートする。コースの定員は21名。卒業生はまだ少ないが、約10%が自営、約90%がホテル等に就職している。なお、当センターでは卒業生が自営する場合のローンも提供している。現在、製パン科では地元でポピュラーなパンしか製作していない。日本から製パン技術者を呼び、製パンのレシピの幅を広げるためにボランティアの要請が上がった。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) <ul style="list-style-type: none"> <li>・同僚製パン講師とともに製パンの授業、主に実技を担当する。</li> <li>・日本、その他の国々で作られている製パンのレシピを同科に紹介する。</li> <li>・他国の製パンレシピとスリランカのレシピを基に、新しいレシピを開発する。</li> <li>・卒業生の多くがホテル等に就職するが、同任地には国際級レベルのホテルが存在していない。国際級レベルのホテルに就職するための心構え、知識を製パン科生徒に伝える。</li> <li>・製パンを通じて、バドゥツラ県の住民と日本人との友好を深める。</li> </ul>
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ドゥミクスチャー、オープン、冷蔵庫、秤、電子レンジ
	4) 配属先同僚及び活動対象者 製パン科講師:男性一人、30代、授業経験15年 生徒:男子生徒が多い。18-25歳。学歴は中学卒業以上。

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 同僚講師と同様の学歴が必要 ・経験( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 実技指導が中心となるため 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 25~33 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	--

特記事項	
------	--



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 066 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 25 / 3 26 / 1 /	日系/短期 年 月 から
スリランカ	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 青年問題省 2) 配属先名 (日本語) モナラーガラ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 モナラーガラ県モナラーガラ JICA事務所の所在地( コロンボ )から 東 方向 165 Km 主要都市( コロンボ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 8 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 任地モナラーガラ県はスリランカの中でも最も貧しい県のひとつ。配属先であるモナラーガラ職業訓練センターは約10年前の設立。本地域の若者に、就職に必要な技術を身につけさせることを目的としており、PCソフトウェア、家電修理、料理等の科を有している。予算は非公開。海外からの援助を受けた実績はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 料理科は本地域の若者に料理に関する技術を身につけさせる目的で2012年に開設。コースはセンターでの授業が半年、その後ホテル等での実地研修を半年行う合計1年であり、毎年1月と7月にコースがスタートする。定員は15名。卒業生の多くが他県のホテル等に就職している。 日本料理技術の導入、並びに同科の技術レベルを高めるため、また、料理技術を通して日本とモナラーガラ間の友好を促進するためにボランティアの要請が上がった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・同僚料理科講師とともに料理の授業、主に実技を担当する。 ・日本料理を同科に紹介する。 ・同僚講師とともに、スリランカ人の嗜好に合うお菓子等の開発を行う。 ・同科は定員20名の小規模科。アットホームな雰囲気科である。小さな教室で現存する機材、材料を使って、授業教材や、新しい料理を創造する気持ちが必要である。 ・卒業生の多くがホテル等への就職を希望している。ホテルサービスの基本を教えることも求められている。 ・料理技術を通じて、モナラーガラ県の住民と日本人との友好を深める。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電子レンジ、クッカー、ジューサー等一般家庭にある料理機器を備えている。 4) 配属先同僚及び活動対象者 料理科講師:女性1人、授業経験13年。 生徒:男子生徒が多い。19-22歳。学歴は中学卒業。					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:同僚講師と同等の学歴が必要 ・経験( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由:実技指導が中心となるため 理由:			5) 活動使用言語 ( シンハラ語 ) 6) 生活使用言語 ( シンハラ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 20~34 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 5 日

要請番号( JL 109 - 13- A - 02 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期	
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	JOCV/SV	日系/短期
キリバス	料理			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3
				2 26 / 1	
				3 /	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 労働・人材開発省 2) 配属先名 (日本語) 船員養成校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ベシオ JICA事務所の所在地( アンボ )から 西 方向 13 Km 主要都市( バイリキ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.4 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1967年に創立した船員養成校。年間予算は約8千万円。主にニュージーランドからの機材や設備の支援を受け、世界基準資格をもつ船員の育成を行っている。平均生徒数は年間150名で、半年間の英語学習の後、1年間海事全般について学ぶ。卒業生は皆、同国の人材派遣会社に所属し海外の船舶会社(主にヨーロッパ)に就職する。船員の昇進研修や現職研修も年間24コースほど実施している。英語教師やITなどの分野で豪州ボランティアが派遣されている。なお、船員養成校(MTC)と漁船員養成校(FTC)が統合する計画が2014年に向けて進む可能性がある。				
要請概要	1) 要請理由・背景 18ヶ月間の船員養成コースでは、エンジン技術・甲板・給士業務全てに対応できる船員を育成している。給仕に関しては、栄養・衛生・調理・配膳マナーなど幅広く指導している。卒業生の多くが就職する中小規模の船舶では、一人で何役もこなす必要があるため、就職の条件として調理や給仕もできることは重要である。現在キリバス人の講師2名が教えているが、国際水準のレシピ、マナー、衛生教育に対応した授業に対応するためにJVが要請された。正規のケータリングコースのほかにも、一般向けに短期ケータリングコース(4週間を年3回)も実施しており、そこでの調理実習や栄養に関する授業も担当する。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 船員養成コース・一般ケータリングコースの授業をキリバス人講師と一緒にやる。新しいレシピの導入や、世界共通の配膳マナーやサービス、衛生教育に関してのアドバイスが望まれている。 2. 同僚講師に対し実習方法の改善や、食材管理方法などについて助言・指導を行う。 3. 日本料理や国際的なレシピの紹介(材料に限りがあるので、できる範囲で調理実習を行うが、材料がない場合も写真等で紹介し、生徒の食の知識を広げる) 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 調理室には基本的な調理機材(ガスコンロ、ガスオーブン、冷凍庫、冷蔵庫、一般調理器具)一式が揃っている。授業では一般の教室も使用する。 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 40代男性(船員経験25年、教員経験5年) 30代男性(船員経験15年、教員経験3年) その他調理師3名、倉庫管理者1名 生徒:約150名(年齢18-30歳)その他短期コースの生徒など 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )				
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 生徒・同僚に指導するため ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 生徒・同僚に指導するため ・調理師 理由: 調理指導を行うため			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候( 熱帯海洋性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )				
特記事項	住居は他のボランティア(JVまたは海外)と同居になる可能性がある。				

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 20 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 36 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G238 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
タンザニア	料理			2	25 / 4	
		3	26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 天然資源・観光省 2) 配属先名 (日本語) 国立観光大学校 フードプロダクション学科 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルエスサラーム JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム )から 北 方向 0 Km 主要都市( ダルエスサラーム )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は、タンザニアの「観光業」と「ホテル産業界」の活性化を目指し、質の高い職業訓練を提供できる教育機関として設立され、1977年に天然資源観光省直轄の国立大学校となった。生徒数は約100名、教師数は約20名。年間予算は約5,000万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では、観光業界及びホテル産業界の活性化を目指し、Certificate Program[Oレベル(中学2年から高校2年程度)卒業者を対象]と、Diploma Program[Aレベル(高校3年から大学教養課程程度)卒業者を対象]において各種訓練コースを扱っている。訓練コースの1つである料理コースは、国際化が進むタンザニアの観光業において、国際的な視野を持つ料理人を育成することを目的に運営されており、隊員は同コースにおいて、料理全般(安全、衛生管理含む)にわたって適切な指導を実施することが求められている。現在23年度3次隊の隊員が活動中である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.同僚及び学生に対して料理全般に渡る指導を行う 2.日本食及び隊員の得意な分野におけるレシピを紹介する 3.安全管理や(調理器具の扱い等)、衛生管理に関する指導 4.基本的な接客マナーの指導 5.同校運営のレストランでの調理指導 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 実習用ホットキッチン(4口ガスストーブ、台下オープン1台)×12、スチームコンベクション2台、フードプロセッサ1台、その他調理用具、会議室(100名収容)、レストラン(150名収容)など 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 大学責任者(40代女性) 同僚講師(30代男性)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( 実務経験 ) ( 5年以上 ) 理由: 幅広い知識・経験が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 海岸性 ) 気温( 20~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 012 - 13- A - 20 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期 年 月 から
フィリピン	服飾			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁ボランティア調整局					
先	2) 配属先名 (日本語) ミアガオ国立高校		<input type="radio"/> NGO			
概	3) 任地 イロイロ州ミアガオ町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 500 Km 主要都市( イロイロ市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間)					
要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は公立の職業訓練高等学校で、生徒数約1500人(7年～10年生/日本の中学1年～高校1年)に普通教育と職業訓練を行っている。教員数約50名、そのうち約15名が職業訓練コースの担当である。年間予算は約400万円。職業訓練コースは服飾、調理、溶接、鉄材工作、電気設備、電子機器、家具製作、美容、ドローイングの9コース。2年生から4年生を対象とし各学年、1日2時間の授業がある。					
要	1) 要請理由・背景 同校は職業訓練として服飾技術(子供服・婦人服・紳士服)を指導し、高等教育終了時点での就職率向上及び社会で通用する技術習得をめざしている。しかし、教員及び教材、機材の不足や指導方法の問題から、十分に技術を伝えられていないのが現状である。前任者は、主に4年生の生徒(約20人)を対象に授業を行い、授業内容や実習方法の見直しおよび改善を行った。後任となるJVには、引き続き授業を通じて、多様なデザインの応用、より正確なパターン作図、緻密な縫製技術の伝達により、服飾コースにおける授業の質の向上が期待される。					
請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 2年生から4年生を対象とし各学年、1日2時間の授業がある。(計 6時間/日) ① 服飾の基礎技術(採寸、パターン、裁断、縫製、アイロン、仕上げ)に関する授業内容の見直し、改善を行う ② 毎日の授業を通して不足していると思われる知識や技術について助言、指導を行う ③ 多様なデザインにも対応できる縫製技術の指導を行う等					
概	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン 10台、ロックミシン1台、型紙、アイロン、アイロン台、洋裁道具等					
要	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教諭 女性1名 30歳代 指導経験 約10年 生徒 約100名(9割が女子生徒)			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 専門学校卒(服飾関係) 理由:活動上必須			活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域	気候(熱帯性) 気温( 25~35 ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )			
概況	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 012 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
フィリピン	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 4	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 国家経済開発庁 ボランティア調整局 2) 配属先名 (日本語) タナウアン技術工業高校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 レイテ州タナウアン町 JICA事務所の所在地( マニラ )から 南東 方向 600 Km 主要都市( タクロバン市 )までの交通手段及び所要時間( バス で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は教育省が管轄する職業訓練強化プログラムを実施している高校である。生徒数約1600名(4年制/日本の中学1年~高校1年)に普通教育と職業訓練を行っている。教員数は40名で、そのうち7名が職業訓練コースの担当である。職業訓練コースは服飾、電気設備、食品加工、コンピュータ技術等の5コース。年間予算は200万円。外国のボランティア受入経験はない。					
要請概要	1) 要請理由・背景 服飾コースでは、第2学年で基礎技術、ミシンの操作方法およびメンテナンス、第3学年で婦人服、第4学年で紳士服、というカリキュラム構成で2名の教員が指導している。指導対象項目は全てカバーしているものの、教員および機材の不足、指導方法の問題から、効果的・実用的な指導が実施できていない。特に、新しいデザインが導入されておらず、生徒が学べるデザインやパターン起こし等が単一化する傾向にある。そのため需要の高い同コースの質を向上させる必要から本要請となった。職業訓練コースは2~4年生を対象とし1日2時間ずつ(計6時間)の授業がある。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 生徒が技術を習得しやすい方法を提案し、デザイン、パターン起こし、裁縫技術を同僚教員に指導する。 2. 既存のデザインとは異なった婦人服デザインを提案する。 3. 特に技術が不足している紳士服の指導について、デザインやパターン、裁縫等、現在の指導内容を見直し改善する。 4. 実習を補助し、改善が必要と思われる講義内容についての助言を行う。 ※2名の教員は基本技術・知識を持っているので隊員にはデザインやパターンに関する指導が期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 家庭用電動ミシン 10台(うち4台は故障中)、足踏みミシン 4台(うち2台は故障中)、型紙、アイロン、アイロン台、洋裁道具等 4) 配属先同僚及び活動対象者 教員:2名 女性30代、大卒(服飾関連学部)、指導経験約10年 女性50代、服飾/バックグラウンドなし、指導経験約30年 生徒:約120名(ほぼ女子生徒) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 高等専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由:指導教官の技術から判断 ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 6 日

要請番号( JL 024 - 13- A - 34 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
ラオス	服飾				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
		3	/				

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ラオス青年同盟
	2) 配属先名 (日本語) ラオス青年同盟 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ビエンチャン市 JICA事務所の所在地( ビエンチャン市 )から 北 方向 0 Km 主要都市( つビエンチャン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 次代を担う健全な青少年の育成を目的に全国に組織を持つラオス青年同盟へは、今までに合気道のSVが派遣された実績を持ち、日本武道の振興に大きな役割を果たした。ラオス青年同盟では、特に教育の分野に力を入れており、青年同盟本部ビルに隣接する校舎において、空手道や合気道と言った日本武道の他に服飾、ヘアデザイン等の教室を設けて教育の機会を設けている。

要請概要	1) 要請理由・背景 近年、ラオス青年同盟は教育分野に力を注いでおり、様々な教育プログラムを通じて青少年育成を実施している。職業訓練の場としての役割を担う服飾コースは、ラオス人講師が女性若年層の生徒に授業を実施している。コースを卒業する生徒は、縫製業を主に服飾関係の職業に就くものも少なくなく、青少年の就業機会を増やす一助を担っている。ラオス青年同盟に隣接する校舎の全面改築を機に、服飾コースをさらに拡充するにあたり、青年同盟の他部門への協力の実績のあるJICAボランティアの協力を要請された。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1 服飾の授業カリキュラムの改訂を指導・アドバイスする。 2 記念品としての服飾製品のデザインについて教員及び生徒に指導・アドバイスを行う。 3 制作品に対するマーケティングの指導・アドバイスを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 電動ミシン5台及び手動ミシン15台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 服飾教員1名(20代女性) 生徒約15名(主に10代~20代の女性)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 経験に基づいた助言が必要 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯モンスーン ) 気温( 15~35 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 045 - 13- A - 47 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV	日系/短期
モンゴル	服飾			2	25 / 3	年 月 から
				3	25 / 4	
			〇 〇 月	26 / 1		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育・科学省 2) 配属先名 (日本語) ダルハン第16学校(ジグル統合学校) <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ダルハンオール県ダルハン JICA事務所の所在地( ウランバートル )から 北 方向 220 Km 主要都市( ダルハン )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1992年に設立された午前と午後の2部制12年制(6・3・3)学校で、教師72名、生徒約1,800名が在籍する。本校は8年間の基礎教育終了後に美容師、コンピュータグラフィックスデザイン、コック、縫製などの職業訓練専門コースを選択できる制度を有し、また国立教育大学の実習校にもなっている。過去に理数科教師1名のJICAボランティアを受け入れた実績がある。年間予算は約5,500万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同校では職業訓練専門コースの一つとして9年生および10年生を対象に縫製の技術を教えているが、教師の服飾デザイン、採寸、型紙、仕上げの服飾全般の最新技術の知識が不足している。そこで、教師および生徒の服飾全般の知識と技術を高めるための支援を行なうために今回のJICAボランティア派遣要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ① 生徒に対する服飾デザイン、採寸、型紙、裁縫、仕上げの授業を行う(5時限/週程度)。 ② 同僚教師や生徒に対し、服飾に関する日本の最新技術を紹介する。 ③ 同僚教師や生徒に対し、身の回りにある材料で作品を作る日本の伝統的な技術を紹介する。					
要請内容	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 シンガーマシン10台、マネキンなど 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚教師: 服飾担当教師3名、30~55歳、学士、実務経験6年以上 活動対象者: 縫製クラスの生徒75名 5) 活動使用言語 ( モンゴル語 ) 6) 生活使用言語 ( モンゴル語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:教師への指導上必要 ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実務的な助言が必要のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(大陸性 ) 気温( -30~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 324 - 13- A - 11 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input checked="" type="radio"/> グループ型 <input type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
パラグアイ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 企画庁 2) 配属先名 (日本語) ピラポ市役所 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 イタプア県ピラポ市 JICA事務所の所在地( アスンシオン )から 南東 方向 450 Km 主要都市( エンカルナシオン )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ピラポ市は、パラグアイ日系移住地のひとつで2010年に入植50周年を迎えた。人口は約7,000人、うち1,200人が日系人である。JICAは現在も日系研修などの協力を行う一方、2007年からは市役所へJV(野菜)、日本人会には、NJV(日系日本語教師)などを派遣している。市役所には、教育、保健衛生、治安などの委員会があり、公共サービスを提供している。年間予算は、1,300,000米ドル(2012年度)					
要請概要	1) 要請理由・背景 同市では、大農家が発展していく一方で、市総人口の約50%に当たる3,000人余りの小農との経済格差は、地域内社会経済の構造を不安定にしている。この中において、ピラポ市役所は2006年から総合的な小農自立支援プログラムを、生産、教育、保健衛生分野において進めたことにより、それと連携する形で、2009年より5職種のJVのボランティアグループ型派遣プロジェクト(2016年6月)が開始された。その後、2011年に就任した現市長によりボランティアグループ型派遣のスリム化が進められ、現在、収入向上を目的とした3職種による活動が行われており、市が所有するミシン工房を利用し、収入向上を図っている。現在は、パラグアイ人の指導者が、女性グループ(6~10名程度、2グループ)を対象に行っているが、新たなデザインや裁縫技術を図るため本要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 現地の指導者と共に女性グループの指導を行う。 1.縫製技術の向上 2.デザインの多様化 3.販路拡大 その他、 4.他職種ボランティアとの連携 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 事務用品一般、ミシン工房のミシンは、工業用ミシン、家庭用ミシン(導入予定) 4) 配属先同僚及び活動対象者 市長 市議 プロジェクトのカウンターパート 50代女性 市役所職員 指導対象:10~70代の 男女 一般市民 5) 活動使用言語 ( スペイン語 ) 6) 生活使用言語 ( スペイン語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 女性グループ対象のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由: 一定の技術が求められるため ・経歴 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 対象者に指導するため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input checked="" type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(亜熱帯) 気温( 0~40 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	グループ型派遣であることから、自身のしっかりした考えを持ちつつも、グループの他メンバーの意見を尊重でき、協調性のある人物を求む。					



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 10 日

要請番号( JL 463 - 13- A - 12 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エジプト	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 25 / 4	
			3 26 / 1			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 連帯・社会公正省 2) 配属先名 (日本語) ミニア支局ファミリープロダクト部 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ミニア JICA事務所の所在地( カイロ )から 南 方向 220 Km 主要都市( カイロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 3.5 時間)					
概要	4) 配属先の規模・事業内容 配属先の連帯・社会公正省はエジプト国内の貧困削減、生活向上を目指し、地域開発、職業訓練、子供・家族生活支援、障害者支援などの部署を持ち、全国27県に支局を配置している。更に各支局では職業訓練所や貧困児童支援施設、保育施設、福祉関連NGOの活動および活動の資金援助、運営・技術支援を行っている。1997年よりJICAは複数の支局に村落開発普及員、手工芸、幼児教育などの多くのボランティアを派遣し協力してきている。連帯・社会公正省、NGOおよび地域住民の三者協力の下、貧困層、失業者、女性・子供、障害者等の社会的弱者の生活向上を目指す。配属先の年間予算は公開されていない。					
要請	1) 要請理由・背景 ミニアはカイロから220キロ南の上エジプトと呼ばれる地域に位置し、貧困農業地域として人々の生活の底上げが求められている。連帯・社会公正省もミニア地域に支局を構え地域の人々の生活向上支援に取り組んでおり、5、6カ所の直営職業訓練所を設置し技術指導を行ってきている。そのほか、女性地元NGOに対しても、資金援助を行い運営支援を行っている。一般的にそれら職業訓練所やNGOでは洋裁コースが貧困層の女子、女性を対象に実施されているが、訓練内容の改善や講師の技術力向上の必要性から同支局より強くボランティアの派遣が求められて要請に至った。					
概要	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 地方支局管轄化にある職業訓練施設を巡回し以下について支援する。巡回する対象施設は配属先と協議して決定する。 1 職業訓練施設の洋裁コースの技術レベル向上のため、トレーナーを集めた研修会を実施する。(研修会の実施する場合は対象人数、日数、時間等の詳細を配属先と協議して決定する。) 2 各施設を巡回し、現場での技術的助言や指導をする。 3 職業訓練教材として利用可能な洋服や布小物のサンプルを作成する。 4 巡回先の職業訓練モデルコースに改善の必要があれば提案する。					
要請	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室(作業場)、ミシン、ロックミシン、作業台、アイロンなど巡回先によって異なる。					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 ・ミニア支局ファミリープロダクト長: 1名 男性、50代 ・職業訓練担当スタッフ: 10名 男女(木工/男性、金属加工/男性、手工芸/女性など担当を分担している) ・巡回先洋裁コース対象者: 5名~25名(施設によって異なる)12歳~20代		5) 活動使用言語 ( エジプト語 ) 6) 生活使用言語 ( エジプト語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )			
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由: 対象が全て女性であるため ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 服飾専門学校または短大・大学家政科 理由: 専門性を有するため			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(砂漠 ) 気温( 5~50 ℃位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 9 日

要請番号( JL 503 - 13- A - 04 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボツワナ	服飾			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治省 2) 配属先名 (日本語) ソワ・タウン・カウンシル <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ソワ JICA事務所の所在地( ハボロネ市 )から 北東 方向 600 Km 主要都市( フランシスタウン市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ソワは塩湖に隣接した街で住民は約2500人。労働者のほとんどが塩湖での従業員か地域の公務員である。カウンシルでは住民への社会福祉、社会開発、基礎教育、環境衛生、及びインフラ整備等のサービス提供を行っている。予算は年間約1700万円(スタッフは100名程度)。外国援助は特になし。					
要請概要	1) 要請理由・背景 地域住民への行政サービスの一環として、現金収入向上と生活レベル改善を目指し、主として女性を対象とした小規模家内工業的な手工業の導入・指導を行っている。現在の服飾・手工芸コースは10年以上継続しているものの、このクラスを担当するスタッフは1名しかおらず、生徒に十分な指導が行われているとはいえない。そのため技術を持つボランティアとの協働に期待している。 クラスは昼間コース(1年間)と夜間コース(2年間)とがあり、コース終了後首都の試験センターで技能試験を受ける。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 服飾の授業を担当し以下の活動を行う。 1.10人程度の女性コミュニティグループを対象に服飾・手工芸の製作指導。 2.現金収入向上・生活改善に向けたビジネス展開(服飾コース終了後、修繕等の小規模ビジネス)に向けてのアドバイス。 3.その他生活改善に向けた基礎的(日本の高校家庭科レベル)な助言・提案も期待される。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン9台、その他必要機材 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先職員2名が支援スタッフ 技術指導者1名 指導対象は概ね20代女性 10名程度 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: B ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( 女性 ) 理由:対象者が女性のため ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門分野の基礎が必要 ・経験 ( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:実践的知識と技術が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 0~40 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 1 日

要請番号( JL 503 - 13- A - 09 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ボツワナ	服飾			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育技能開発省職業教育訓練局 2) 配属先名 (日本語) ボボノン職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 ボボノン JICA事務所の所在地( ハボロネ市 )から 北東 方向 480 Km 主要都市( セレビピクエ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ボツワナ国内には約50のブリゲードと呼ばれる職業訓練学校がある。中学校卒業から就学が可能であり、16~25歳前後の生徒が様々な職業技術を学んでいる。訓練期間はコースにより1年から3年である。以前は地域の自治体、コミュニティなどによる運営が中心であったが、現在は教育技能開発省が管轄している。予算約5千万円。					
要請概要	1) 要請理由・背景 当ブリゲードには今回交替を希望している服飾学科のほか、自動車科、ブロック科、木工科がある。配属先での認識として、服飾にかかわる技術的な部分は、日本が進んでいるという意識であったところ、これまでの2代の服飾ボランティアが配属され、益々その認識は高まり、今回の要請となった。前任のボランティアはクラス運営のほか、同僚への技術支援も行い、服飾にかかわる基礎的な実習指導を行なっている。22年度派遣自動車整備隊員が活動中 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ボランティアに期待される主な活動は以下のとおりである。 1 学生(2~3年コース)への実技(ソーイング)の授業受け持つ。(生徒は国家資格取得を目標とする。) 2 生徒、同僚に対する服飾にかかわる手法の紹介 3 その他同僚教師への技術的支援とアドバイス 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン17台、家庭用ミシン、オーバーロックミシン2台。 4) 配属先同僚及び活動対象者 服飾技術インストラクター4名 教養課程教師1名 30~45歳程度 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由: 同僚と同等レベル以上が必要 ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 効果的な実技指導を行うため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 0~40 °C位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 29 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
エチオピア	服飾			2	26 / 1	
				3	/	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) エチオピア女性連盟 2) 配属先名 (日本語) 職業訓練生産センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同配属先の歴史は古くから運営されていたが、現在の女性の地位向上、技術能力向上を目指した職業訓練生産センターとしては2000年から運営が開始された。数カ国の援助機関から、過去に資金援助、マネジメント指導等の実績がある。配属先の生産センターで作成した商品は、首都にある3店舗で販売も行っている。前任者は、平成23年度1次隊(2011年6月から2013年6月)のJVが初代服飾隊員として活動を行っている。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の職業訓練学校に於いて、前任者のJVは、指導環境の整備として生徒に対する技術指導、教員に対する技術指導、また新商品(婦人服)の提案などを行っている。配属先からもそれらの取り組みは評価されているが、継続的な支援を必要とするため、人材不足の面も否めないが、引き続き前任者のJVの活動を引き継ぐ後任者の要請に至った。同配属先へは、マーケティング隊員も派遣予定である事から、派遣後は相互の連携も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1.職業訓練受講生(服飾コース)に対する、技術指導(応用、ミシンの使い方の指導、自主制作指導等) 2.同僚教員に対する、技術指導(ミシンの使い方の指導、縫製方法等) 3.新商品(婦人服等)の提案 ※工業用ミシンや足踏みミシンの知識が求められる。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用電動ミシン・足踏みミシン(Singer, Typical製等)約30台、ハサミ、染色機材、織機、縫製機、作業机、テキストなど 4) 配属先同僚及び活動対象者 女性スタッフ:2名 20~40代 コースのインストラクター:3~10年の経験者 コースの参加者:初心者 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由:服飾の専門的な知識が必要 ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:実践的な技術指導を行う為 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項	活動上、現地語であるアムハラ語の習得は必須。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 506 - 13- A - 30 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
エチオピア	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1 25 / 3	年 月 から
					2 26 / 1	
			3 /			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市役所 2) 配属先名 (日本語) 生産性向上センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 アディスアベバ JICA事務所の所在地( アディスアベバ )から 北 方向 0 Km 主要都市( アディスアベバ )までの交通手段及び所要時間( 徒歩 で約 0 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同センターは、国営及び民間企業の生産性向上を目的に、トレーニング、技術相談、技能テスト、メンテナンスなどを行っている。現在、皮革加工、木工、服飾、建設、電気電子機器、溶接、金属部品制作、自動車整備、10セクションにおいて数週間から数か月のコースを実施している。全体の予算規模は約14,000,000ETB(約6,000万円)/年である。同センターでは、零細企業からのトレーニング受講生、市の支援による職業訓練性、NGOの支援によるストリートチルドレン等が主に訓練を受講している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 配属先の服飾コースでは、受講者に対して、基礎となる知識技術を指導する短期コース、デザイン・パターンメイキングなどを含んだ一通りのことを指導する3ヶ月コース、要望に応じ実施するオーダーメイドコースを実施している。受講生の中にはトレーニング後、企業に就職する者や、自ら事業を興す者もあり、就職機会に貢献している。それらの取り組みを進める中で、配属先では講師の技術向上やデザイン、パターンメイキングなどに対する支援を必要としており、同要請に至った。また、各コースに対する講師不足という面も否めず、一講師として受講生に対し技術指導をすることや、ミシンのメンテナンスに対する技術的支援も期待されている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 受講者に対するトレーニングの支援(2週間コース、3ヶ月コース、オーダーメイドコース) 2. ミシンのメンテナンスに対する支援 3. デザイン・パターンメイキングに対する支援 4. 上記1~3を支援する中で、同僚に対しボランティアの有する技術や知識の共有を行う ※同センターの皮革加工部門においても、デザイン、パターンメイキングの支援を必要としており、必要に応じ支援を行う。なお、皮革加工部門からも同時期に皮革工芸隊員の要請があり、派遣後は必要に応じ相互の連携も期待されている。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏ミシン(FANG HUA)、電動ミシン、タック用ミシン、釦穴かがりミシン、釦付けミシン、オーバーロックミシン、アイロン 4) 配属先同僚及び活動対象者 トレーナー 男性1名、女性2名、30~50代 アシスタント 女性1名、30代 メカニック 男性1名、30代 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由: 服飾の専門的な知識が必要 ・経験( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由: 実践的な技術指導を行う為 理由:		活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可			
地域概況	気候( 熱帯 ) 気温( 10~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	活動において、同僚とのコミュニケーションは英語でも可能なものの、現地語であるアムハラ語の習得が求められる。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 13 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV 25 / 4 26 / 1 /	日系/短期 年 月 から
ガーナ	服飾			<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	1	2
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) グローバル・ママス(アシャイマン) <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 グレーター・アクラ州アシャイマン市 JICA事務所の所在地( アクラ )から 東 方向 25 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 女性の自立支援を目的に2003年に設立された米国系NGOで、衣料やネックレス、プレスレットを始めとしたアクセサリー等を製作、主に米国に輸出している。JICAボランティアについては、過去、服飾2名、プログラム・オフィサー1名を受け入れた実績があり、現在はクロボ事務所にてプログラム・オフィサー隊員が活動を行っている。また同NGOは、アメリカからの短期・長期ボランティアを常時多数受け入れている。2011年度の年間予算は約50,000,000円で、2012年12月現在の常勤スタッフは72名。					
要請概要	1) 要請理由・背景 2013年に創立10周年を迎える同NGOは順調に事業を拡大しており、2012年、首都アクラに近いアシャイマン市に新たに34名(2012年12月現在)の作業を抱える縫製作業場を開設した。事業は順調に拡大しているものの、品質の維持、サイズの均一性の保持、パターンメイキング技術の向上など課題は多い。特にパターンメイキングの技術については、ガーナの技術・職業訓練学校では指導されておらず、技術力の高いパタンナーの確保は困難であるため、今回JICAボランティアへの支援を要請するに至った。派遣されるボランティアは、アシャイマン縫製作業場にて実際にパタンナーとしての役割を担うと同時に、現場のスタッフへの指導が求められている。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. デザインに基づきパターン(型紙)を引くパタンナーを養成する。 2. 新商品の商品仕様書を作成する。 3. ガーナ人スタッフにパターンメイキングの技術や心得、グレーディング(サイズ展開)技法に関する指導を行う。 4. 縫製作業場で働く縫製師に、より効率的に作業を行い、自身の技術向上が図れるよう指導を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン、裁断台、パターン作成のためのテーブル等 4) 配属先同僚及び活動対象者 34名(2012年12月現在)の女性縫製師が主な活動対象者であるが、個々の経験年数、技術レベルは様々。 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:実践的な知識と技術が必要 ・経験( ) ( ) 理由: ・パターンメイキングの知識と経験 理由:実践的な知識と技術が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )					
特記事項	同NGO従業員への指導も活動内容に含まれてはいるが、日々パタンナーとしての業務に負われる可能性が高いため、マンパワーとして配属先責任者より指示された業務をこなしていくことを厭わないボランティアを望む。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 14 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 3 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期  年 月 から
ガーナ	服飾			2	26 / 1	
		3	/			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 雇用・社会福祉省 2) 配属先名 (日本語) ダーリングス人材開発基金職業訓練センター <input checked="" type="radio"/> NGO 3) 任地 セントラル州アゴナ・イースト郡アゴナ・アマンフロ JICA事務所の所在地( アクラ )から 北西 方向 100 Km 主要都市( アクラ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 2 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 ダーリングス人材開発基金は、恵まれない女性支援のために1998年に設立されたガーナのNGOで、主に「職業訓練」、「性感染症に関する啓蒙活動」、および「マイクロクレジットの促進活動」を行なっている。職業訓練に関しては、現在「洋裁」と「美容・ビューティーセラピー」の2コースを有する職業訓練センターを運営している。2012年6月現在48名の生徒が学ぶ同校では、JICA服飾ボランティアが2012年3月まで2年間活動を行ない、生徒の裁縫技術の向上に貢献した。					
要請概要	1) 要請理由・背景 先代ボランティアは生徒の縫製技術の向上に寄与し、配属先から高い評価を受けた。現在、服飾コースの講師は1名のみであり、効率的な指導を継続して行くためにも、JICAボランティアの再派遣が必要と判断、今回の要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1. 服飾コースの生徒27名(2012年6月現在)を対象に、週に12時間程度、裁縫技術の指導(本格的な洋裁指導ではなく、裁縫の基礎を中心に指導)を行なう。 2. 生徒の技術がある程度のレベルにあると判断すれば、洋裁(特に男子服)の指導を行なう。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン1台 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚: 39歳女性 指導対象者: 中学校卒業程度の女子生徒 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 洋裁(特に男子服)技術 理由: 実践的な知識と技術が必要			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は学校の敷地内で、近くに生徒の寄宿舎がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 4 日

要請番号( JL 512 - 13- A - 53 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期  年 月 から
ガーナ	服飾			2	26 / 1	
				3	/	

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 地方自治体・地域開発省
	2) 配属先名 (日本語) セコンディ・タコラディ市役所 <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 ウェスタン州セコンディ・タコラディ市タコラディ JICA事務所の所在地( アクラ )から 西 方向 185 Km 主要都市( タコラディ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.1 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 ガーナ西部ウェスタン州の州都セコンディ・タコラディ市の市役所で、様々な行政サービスを提供している。同市は地元零細小企業支援の一環として、国内有数の商業都市であるタコラディにあるビジネス・アドバイザリー・センター(BAC)を通じて、セミナーの開催、実技指導、経営アドバイス等を行っている。BACは貿易・産業省管轄の国家小規模産業局(NBSSI)に属し、現在ガーナ国内110の市、および郡に事務所を構える。同市に対しては、1997年～98年度に総額17億円の無償資金協力「セコンディ漁港建設計画」が実施されている。

要請概要	1) 要請理由・背景 セコンディ・タコラディでは、約1,000名の会員を有する洋裁組合が活発に活動を行っている。今日、ガーナの順調な経済発展に伴い商業活動も活発化、中国等からの安価な既製品が市場に出回り、組合に属する地元の零細洋裁業者はこれら安価輸入品との競争を強いられている。今回のボランティア要請は、特に製品のデザイン、および仕上がりの向上に重点を置き、同地域洋裁業界全体の技術力向上を図り、地域零細企業活性化のための一翼を担うことを目指すもの。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 1..零細洋裁業者を巡回指導し、主に以下技術・知識の向上に寄与する: 1) 生地の裁断 2) 裁縫 3) デザイン(カラーコーディネーション等) 4) パターンメイキング 2.洋裁組合の適任と思われる組合員に特別指導を行い、派遣ボランティアの任期終了後は同組合員が巡回指導活動を継続していけるよう技術的なアドバイスを行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 手動ミシン、電動ミシン、足踏みミシン、PC
	4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:BAC責任者(男性41歳) 指導対象者:縫製の技術を有する零細洋裁業者(技術レベルは様々)

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( ) ( ) 理由: ・経験 ( 実務経験 ) ( 3年以上 ) 理由:指導対象者が業界のプロ ・ 専門学校卒以上(関連分野) 理由:指導対象者が業界のプロ	活動上の単車/自転車の必要性 <input checked="" type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input type="radio"/> 不要 (小型自動二輪免許が必要) 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可
-------	--	--

地域概況	気候(熱帯 ) 気温( 25~35 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	住居はBACオフィスに隣接する部屋(個室)で、シャワーとトイレは同僚となるBAC責任者との共同使用となる可能性もある。
------	---



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 24 年 12 月 27 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 08 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 4	日系/短期 年 月 から
ナミビア	服飾			2	26 / 1	
		3	/			
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 2) 配属先名 (日本語) バランボラ職業訓練校 <input type="radio"/> NGO 3) 任地 オシャナ州オンゲディバ JICA事務所の所在地( ウイントフック )から 北 方向 700 Km 主要都市( オシャカティ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 0.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 1994年に教育省傘下に移行した職業訓練センターで、2010年より教育省傘下NTA(Namibia Training Authority)が管理運営している。同職業訓練センターは、ホスピタリティー(観光業)、自動車整備、ラジオ/テレビ(修理)、クラフト科など14教科、合計37クラスを有している。1クラス学生14~17名で16~50歳代、各教科2~3年コース。服飾科は夜間の部も設け、服飾業に従事する地域住民へのスキルアップ訓練も行っている。外国援助は2011年4月よりJV(服飾)のほか欧米からのボランティアも活動している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国は、1990年の独立以降、国造りの基礎として国民教育を行っている。特に次世代を担う青少年の教育に重点をが置かれているが、アパルトヘイト時代に黒人が言語以外の教育を受けられなかったことから教育者の絶対的な人材難があり、良質な教員の確保が困難な状況にある。職業訓練分野においても同様で、十分なノウハウ・経験・知識を有する適当な指導教官・インストラクターの確保が容易でない。 同校では、生徒及び地域の若者に対して服飾コースを提供している。ローカル市場において需要高い服飾品を作る訓練を通し、同コース修了後には服飾業界にてビジネスを開始できるような人材育成を目的としている。現任スタッフ、生徒、地域住民の服飾スキルアップ、需要のある服飾デザイン改良をすべくボランティア要請となった。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・生徒へのスキルアップ訓練を担当。 主に、ズボン、スカート、学生服、カーテン等の製作にかかる型紙とデザインの担当。 ・ミシンのメンテナンス、簡単な修理も可能な範囲で期待される。 ・現任スタッフへの製作スキルアップのための協力。訓練・ワークショップの企画運営への協力。 ・消費者にとってより魅力的な服飾品のデザイン・アイデア提供。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン7台及び工業用ロックミシン1台、うち4台がJUKI(自動糸切と自動返し付。家庭用ミシン、家庭用ロックミシン数台。足ふみミシンは無い。 4) 配属先同僚及び活動対象者 スタッフ:縫製専門教師(女性、50歳代)、講義専門教師(女性、20歳代)、プロデュース・セールス担当教師の3名。 指導対象者生徒1年生18人、2年生9人。(20歳代~50歳代)					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:他の教官との学歴バランス ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:専門性の高い職種のため 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(サバンナ ) 気温( 10~45 °C位) 電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項	住居は、寝室以外(台所、トイレ、シャワールーム)は共同の部屋になる可能性がある。					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 527 - 13- A - 40 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ナミビア	服飾			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 保健社会福祉省					
	2) 配属先名 (日本語) NGO カラス フィセン クラフトトラスト					<input checked="" type="radio"/> NGO
	3) 任地 カラス州キートマンシュープ JICA事務所の所在地( Windhoek )から 南 方向 400 Km 主要都市( Windhoek )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 4.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 キートマンシュープ郊外貧困地域にある、エイズ、肺結核感染者及びその家族に就業機会を与えるためにチェコNGO団体の支援を受け2009年に設立されたNPO団体。従業員は約50名で、ほとんどが女性。裁縫を学びながら、布製の人形やランチョンマットなどを製作し販売している。					
要請概要	1) 要請理由・背景 団体設立以前はチェコからの経済的・技術的援助を受けていたが現在は受けていない。また、短期的な技術指導及びワークショップのため、長期滞在での技術指導を望んでいる。以前キートマンシュープ役場に派遣された隊員が、同団体との交流を持っていたためJICAボランティアの存在を知り、今回の要請となった。現在は、近郊の町で活動するの美術隊員が同団体と交流を持ち、デザイン等のアドバイスをしている。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・縫製、刺繍にかかる技術指導 ・管理者、グループリーダーに対する品質向上指導 ・商品のデザイン開発(ナミビアのデザインを取り入れたデザイン開発)及び生産計画にかかるアドバイス ・ミシンのメンテナンス指導 ・材料入手のアドバイス ・仕事場の運営管理					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 工業用ミシン3台、工業用ロックミシン1台、家庭用ミシン20台、家庭用ロックミシン1台、刺繍コンピュータ機能、テキスタイルプリンティング機能付家庭用ミシン及び約150種類のデザイン。					
	4) 配属先同僚及び活動対象者 管理者:30代女性 グループリーダー及びスタッフ約50名				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( 英語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )	
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 業務関連分野 ) 理由:専門性が求められるため ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由:業務遂行上実務が不可欠 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要	
					現職教員特別参加制度 <input type="radio"/> 可 <input checked="" type="radio"/> 不可	
地域概況	気候(乾燥高原サバンナ ) 気温( 10~40℃ ℃位)		電気( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)		水道( <input checked="" type="radio"/> 安定 <input type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)	
特記事項	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )					

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 8 日

要請番号( JL 548 - 13- A - 66 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
タンザニア	服飾			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育職業訓練省 2) 配属先名 (日本語) 職業訓練公団 ダカワ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 モロゴロ州ボメロ県ダカワ JICA事務所の所在地( ダルエスサラーム市 )から 西 方向 250 Km 主要都市( モロゴロ )までの交通手段及び所要時間( バス で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 同校は1992年に創立された職業訓練公団(Vocational Education and Training Authority)直轄の職業訓練校で洋裁コースの他、木工、電装、配管、皮革工芸の全5コースがあり教師総数は14名、生徒総数は約160名である。洋裁科は2年制で現在、約20名の生徒が在籍している。JVの派遣実績は無し。					
要請概要	1) 要請理由・背景 同国の縫製産業はミシン一台での仕立屋自営形態が一般的で、企業への就職は困難である。また、同業者が多数いることから競争が激しく、生計を立てていくには他者との差別化が求められている。 同コースではそれらの状況に対して、従来よりも品質やデザインが優れた製品の製作技術を生徒に提供していくことをめざしているが、新たな知識や経験を有する人材が不足していることから、今回JVの要請が上げられた。同校は卒業生に対してミシンの提供を支援するなど、起業支援に積極的である。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 同僚に対して以下の業務を行い、その結果が間接的に生徒へ還元できるよう支援する。 ①市場で通用するデザインやパターンメイキングの技術を向上させる。 ②授業内容の工夫や改善と一緒に取り組み、より効果的な内容で実施できるよう支援する。 ③資金の管理を含め、自営する上で必要な初歩的な知識を提供する。 また、活動を通じて手に職をつける喜びや、将来の活用方法を同僚や生徒に働きかけていく。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 足踏みミシン(18台)、工業用ミシン数種(15台)、ロックミシン(2台)、立刃式裁断機(2台)、小型裁断機(1台)、トルソー(5台)、裁断用机、アイロン他基本的な縫製道具 4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚となる教師3名(20~30代女性)。生徒は10~20代の中学校卒業生。 5) 活動使用言語 ( スワヒリ語 ) 6) 生活使用言語 ( スワヒリ語 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: C ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 業務関連分野 ) 理由: 同僚と同等の資格 ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 専門的技術・知識が必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候(内陸性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)					
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 14 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	
ルワンダ	服飾			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局 2) 配属先名 (日本語) 南部県カモニ郡カイエンジ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部県カモニ郡カイエンジ村 JICA事務所の所在地( キガリ市 )から 南 方向 100 Km 主要都市( キガリ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、1976年に設立された公立職業訓練校。2012年現在6つのコース(洋裁、木工、溶接、建築、電気、美容師)が開講され、合計285名(内81名が女性)の学生が在籍している。年間予算は約8.7万米ドル。教員の総数は15名。これまで外国から援助を受けた実績はない。						
1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、ルワンダ国教育省雇用開発局(Workforce Development Authority:WDA)傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに答えられてはいない。同配属先においては、地元における青年の雇用促進を図るべく、特に洋裁コースの質の向上(共通した指導方法、理論的な説明、効率化など)を目指しており、今回のボランティア要請に至った。						
2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 洋裁コース(1年制)の授業を現地教員と共に毎日担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に学生に対して直接洋裁実習の授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 3. 洋裁実習にかかる教材作成の支援を行う。 4. インターン中の学生のサポート及び学生の就職支援を行う。						
3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 中国製ミシン20台						
4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 男性、大卒、40代、学校長 カウンターパート: 女性2名(洋裁担当講師、職業訓練校卒～高卒、30～40代、指導経験12～18年) 服飾コース学生: 24名(内2名男性、18-20歳)				5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D) 又は (レベル: )		
条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由: 服飾の専門性を有するため ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:				活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況 気候( 熱帯性 ) 気温( 15～30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)						
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 1 月 4 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 15 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	服飾			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局 2) 配属先名 (日本語) 南部県ムハンガ郡キュンバ職業訓練センター <input type="radio"/> NGO 3) 任地 南部県ムハンガ郡キュンバ村 JICA事務所の所在地( キガリ市 )から 南 方向 100 Km 主要都市( キガリ市 )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間) 4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2005年に設立された公立職業訓練校。2012年現在3つのコース(木工、建築、洋裁)が開講され、合計129名(内66名が女性)の学生が在籍している。年間予算は約1.3万米ドル。教職員の総数は10名。外国の援助状況は、国際NGO国際飢餓対策機構連合から16台のミシンの供与を受けた実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、ルワンダ国教育省雇用開発局(Workforce Development Authority:WDA)傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに答えられてはいない。同配属先においては、地元における青年の雇用促進を図るべく、特に洋裁コースの質の向上(共通した指導方法、理論的な説明、効率化など)を目指しており、今回のボランティア要請に至った。 2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 洋裁コース(1年制)の授業を現地教員と共に毎日担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に学生に対して直接洋裁実習の授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 3. 洋裁実習にかかる教材作成の支援を行う。 4. インターン中の学生のサポート及び学生の就職支援を行う。 3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 中国製ミシン16台 4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者: 女性、高卒、30代、学校長 カウンターパート: 女性1名、男性2名、高卒、20代1名、50代2名、服飾担当講師 服飾コース学生: 61名(16-24歳、内2名男性) 5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )					
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( 家政 ) 理由: 服飾の専門性を有するため ・経験( 実務経験 ) ( 2年以上 ) 理由: 実践的な内容の指導に必要 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 23 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
ルワンダ	服飾			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局					
	2) 配属先名 (日本語) ルワブイエ職業訓練センター		<input type="radio"/> NGO			
概要	3) 任地 南部県フイエ郡ルワブイエ村 JICA事務所の所在地( キガリ )から 南 方向 140 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 2.5 時間)					
要請	4) 配属先の規模・事業内容 1975年に開設された中等レベルの技能訓練センター。現在7部門(溶接、レンガ建築、木工、洋裁、料理、理容、電気)があり年間予算は37千USD。JICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト05年~08年)及び(障害を持つ元戦闘員と障がい者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援11年~14年)が実施され、対象センターの一つとして障害者を受け入れた実績がある。					
概要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同国での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2014年に同技術協力プロジェクトが終了するが、その後の継続的な発展を期待し、JVとの連携が望まれている。裁縫コースの質の向上、教員のスキルアップを中心に、可能であれば就労支援や現場実習支援も求められる。					
要請	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。 ・生徒の実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトと連携した活動を行う。					
概要	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン15台、アイロン2台、裁断用机					
要請	4) 配属先同僚及び活動対象者 教員1名(女性、30代) 一般生徒約200名 教員12名			5) 活動使用言語 ( 英語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )		
資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門的なスキルが重視される ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:			活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要 現職教員特別参加制度 <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可		
地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )			電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )		
特記事項						

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 24 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	期間	JOCV/SV	日系/短期
ルワンダ	服飾			1	25 / 3	年 月 から
				2	25 / 4	
3	26 / 1					

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局
	2) 配属先名 (日本語) 南部県カモニ郡マヤガ職業訓練センター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 南部県カモニ郡マヤガ村 JICA事務所の所在地( キガリ )から 南西 方向 80 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 配属先は、2000年にマヤガ村におけるジェノサイド孤児及び寡婦の支援並びにジェノサイドで崩壊した地域の統合を目的とするASOGM協会の支援により設立された職業訓練校。2012年現在3つのコース(木工、土木、洋裁)が開講され、計69名(内2/3は男子)の学生が在籍している。年間予算は約1万米ドル。教職員の総数は6名。毎年米国にあるNGO(Friends of Rwanda Association)から3千米ドルの経済支援を受けている。また、2006年に米国Clarence Foundationより木工コース立ち上げ資金として5千米ドルが寄贈された。

要請概要	1) 要請理由・背景 ルワンダ国は、国家開発計画Vision2020において、知識集約型経済(Knowledge-Based Economy)の実現を掲げ、人的資源開発、とりわけ科学技術分野の人材育成に取り組んでいる。2007年に採択された経済開発・貧困削減戦略(EDPRS2008-2012)においては、教育の質向上と技能向上が重要視され、技術職業教育訓練(TVET)の強化に関する新しいモニタリング指標も加えられた。しかし、知識集約型経済・社会の実現に不可欠な科学技術社会の基盤となる人材が不足しており、教育省雇用開発局傘下のTVET機関も、必ずしも産業界の人材ニーズに答えられてはいない。同配属先においては、正式に職業訓練校として認可されてから間がなく、特に2000年から開始された洋裁コースにおける質の高い実習指導ができる講師が不足しており、今回のボランティア要請に至った。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) 主に洋裁コースの授業を担当し、以下の活動を行う。 1. 現行の実習授業を見直すと共に、学生に対して直接洋裁及び編み物の実習授業を行う。 2. 現地講師に対し、洋裁実習に関する全般的な指導及びアドバイスを行う。 3. 卒業生の技術を活かした就職支援及び協同組合立ち上げ支援を行う。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 ミシン22台
	4) 配属先同僚及び活動対象者 配属先責任者:男性、大卒、20代、学校長 カウンターパート: 男性、女性各1名、職業訓練校卒、20代、洋裁担当講師 洋裁コース学生: 34名(17~23歳、内男子4名、女子30名) 同僚:土木コース担当講師 20代、小学校卒、1名/総務 1名/会計 1名

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門的なスキルが重視される ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候( 熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--

平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄

受験番号

記入日:平成 25 年 2 月 7 日

要請番号( JL 636 - 13- A - 25 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期		
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	1	JOCV/SV 25 / 3	日系/短期  年 月 から
ルワンダ	服飾			2	25 / 4	
				3	26 / 1	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省雇用開発局					
	2) 配属先名 (日本語) キバリ職業訓練センター					<input type="radio"/> NGO
	3) 任地 北部県ギチュンビ郡キバリ村 JICA事務所の所在地( キガリ )から 北 方向 65 Km 主要都市( キガリ )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 1.5 時間)					
	4) 配属先の規模・事業内容 1999年に再開した中等学校レベルの技能訓練センター。現在4部門(溶接、縫製、料理、車輛整備)があり、生徒254名、教師8名。JICA技術協力プロジェクト(障害を持つ除隊兵士の社会復帰のための技能プロジェクト、05年-08年)及び(障害を持つ元戦闘員と障害者の社会復帰のための技能訓練及び就労支援11年~14年)が実施され、プロジェクト対象センターの一つとして障害者を受け入れた実績がある。					
要請概要	1) 要請理由・背景 JICA技術協力プロジェクトと協力を開始したことにより、関係者の中で「障害者のための技能訓練及び雇用」に対する意識が向上してきている。同国での障害者支援活動の維持・強化が望まれる中、2014年に同技術協力プロジェクトが終了するが、その後の継続的な発展を期待し、JVとの連携が望まれている。裁縫コースの質の向上、教員のスキルアップを中心に、可能であれば就労支援や現場実習支援も求められる。					
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ・縫製クラスを担当し、カリキュラムの作成及び一般衣類の基礎から応用レベルまでの授業を行う。 ・縫製担当教員と授業内容や進度を相談しながら、同教員のレベルアップを行う。 ・生徒のの実習先、就職先の開拓を担当教員と行う。 ・製品販売及び卒業生の生計向上活動を目的とした卒業生による協同組合設立の補助。 ・以上を同僚となる教員と協力しながら行うと同時に、適宜JICA技術協力プロジェクトと連携した活動を行う。					
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 教室、ミシン35台(足踏み)、裁断用机等					
資格条件等	4) 配属先同僚及び活動対象者 縫製コース指導員2名(女性、30代) 生徒50名程度(17~40代)				5) 活動使用言語 ( 英語 )	
					6) 生活使用言語 ( その他 )	
地域概況					7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )	
	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴( 専門学校卒 ) ( ) 理由: 専門的なスキルが重視される ・経験 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:				活動上の單車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 單車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要  現職教員特別参加制度  <input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可	
特記事項	気候( 熱帯性 ) 気温( 15~30 ℃位)				電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	
	通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 )				水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし )	



平成 25 年度 春 募集ボランティア要望調査票



長期(  JV  SV  日青  日SV )  
 短期(  JV\_A  JV\_B  SV\_A  SV\_B )

事務局記入欄	受験番号
--------	------

記入日:平成 25 年 2 月 5 日

要請番号( JL 642 - 13- A - 28 )		区分 (長期のみ)	派遣希望 期間	派遣希望時期			
国名	職種 (コード G239 )	<input type="radio"/> グループ型 <input checked="" type="radio"/> 個別	<input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 2 代目	<input checked="" type="radio"/> 2 年 <input type="radio"/> 1 年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV/SV	日系/短期	
セネガル	服飾				1	25 / 3	年 月 から
					2	26 / 1	
3	/						

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 職業訓練・研修・手工芸省
	2) 配属先名 (日本語) サンルイ家族・社会経済職業訓練センター <span style="float:right"><input type="radio"/> NGO</span>
	3) 任地 サンルイ州サンルイ県サンルイ市 JICA事務所の所在地( ダカール )から 北東 方向 266 Km 主要都市( ダカール )までの交通手段及び所要時間( 車 で約 5.5 時間)
	4) 配属先の規模・事業内容 1964年に女性の再教育を目的として設立されて以来、幾度かの学校改編を経て、2004年からは男子生徒も受け入れ、仕事に直結する技術の訓練校を目指している。生徒数は全体で280名、学校教育を順当に受けてきている生徒も、教育をほとんど受けたことのない生徒も受け入れている。服飾、調理、手工芸、陶芸、理容、ホテル業、食品加工、畜産、村落開発、地域保健衛生科を擁し、職業適性証(CAP、前期中等教育修了相当)の取得が可能。年間予算は、国の予算から約120万円。

要請概要	1) 要請理由・背景 同国地方部においては、小規模事業が人々の生活を支え、また、仕事を創出している。かかる状況においては、教育を受ける機会に恵まれなかった人も、手に職を付け、仕事に就くもしくは自ら仕事を立ち上げるにより、収入創出機会を得ることを見込むことができると同時に、社会参加の機会を得る。同センターにおいては、生徒に対し、専門の技術指導を行うと共に、識字教育や就職・起業支援も行っており、社会的に通用する人材の育成を目指している。JVは、仕事に直結できるようなアイデアや技術の提案や作品の質の向上に取り組み、同センターの活動支援を通じて、女性の社会進出や地域の小規模事業活性化支援に取り組む。
	2) 予定されている活動内容(最終的な活動内容は、赴任後に配属先と協議し決定します。) ①服飾課程の指導教官が行う授業を補佐する。 ②生徒に対する基礎から応用までの服作りの技術指導を補佐しながら、作品の質の向上に取り組む。 ③昼休みや夏休みなどを利用し、新しい技術やアイデア提案につながるような授業や研修を企画する。 ④生徒の卒業後を見据え、市場調査等により、収入創出に結びつくようなアイデアを調査し提案する。
	3) ボランティアが使用する機材の機種名・型式、設備等 2教室(パターン作製・裁断室とミシン室)、作業台、ミシン12台、ロックミシン1台、アイロン、パソコン
4) 配属先同僚及び活動対象者 同僚:服飾課程指導教官5名(20~50代、女性) 活動対象者:生徒約30名(15~20歳、1名を除き女性)	5) 活動使用言語 ( フランス語 ) 6) 生活使用言語 ( その他 ) 7) 選考指定言語 英語 (レベル: D ) 又は (レベル: )

資格条件等	条件及びその理由(カッコ内が空欄の場合は、当該条件は不要または不問となります) ・免許 ( ) 又は ( ) ・性別 ( ) 理由: ・学歴 ( 専門学校卒 ) ( ) 理由:専門の知識を必要とするため ・経歴 ( ) ( ) 理由: ・ 理由:	活動上の単車/自転車の必要性 <input type="radio"/> 単車 <input type="radio"/> 自転車 <input checked="" type="radio"/> 不要
		現職教員特別参加制度
		<input checked="" type="radio"/> 可 <input type="radio"/> 不可

地域概況	気候(ステップ ) 気温( 15~40 ℃位) 電気( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし) 通信( <input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 電話可 <input type="checkbox"/> 無線 ) 水道( <input type="radio"/> 安定 <input checked="" type="radio"/> 不安定 <input type="radio"/> なし)
------	---

特記事項	
------	--